

2023 年度授業評価アンケート実施報告

【2023 年度授業評価アンケート実施の総括】

2023 年度のアンケートは Web 回答方式に変更して 4 年目の実施となりました。

Web 回答方式に変更して以降の課題であったアンケートの回収率について、「可能な限り授業の最後に時間を設けてその場で回答してもらう」「回答期間終了の 1 週間前に、事務局から T-navi でリマインドを行うとともに、教員からも Google Classroom 等を通じてリマインドを行う」こととした結果、学部では前年度に比べて回収率がアップしましたが、助産研究科では回収率の上昇は見られませんでした。

【授業評価アンケート回答率（平均）の推移】

単位：％

	2020 年度		2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	前期	後期・通年	前期	後期・通年	前期	後期・通年	前期	後期・通年
学部	71.6	46.9	62.0	35.3	61.2	54.1	67.3	59.4
助産	71.8	61.3	35.2	9.1	21.3	18.3	20.3	4.9

また、回答率が 0%の科目が、学部の後期・通年開講科目で 2 科目、助産研究科の前期開講科目で 4 科目、後期・通年開講科目で 7 科目あり、大きな課題を残す結果となりました。

授業評価アンケートについては 4 年を 1 サイクルとして見直すこととしており、2023 年度が 2 サイクル目の最終年度であるため、今後のアンケートについて検討を行いました。

現在のアンケートは、各授業における評価の点数や全体の平均が高止まりの傾向にあり、より実用的なアンケートの設計（質問項目、方法等）を行うこととし、第 1 回 FDSD 研修会で取り上げた結果、教員の皆さまからの様々なご意見をいただきました。

当初、新しいアンケートの運用開始時期は 2024 年度からと考えていましたが、時間をかけて慎重に検討を進める必要があるとの結論に達し、運用開始時期を 1 年延長し、2025 年度からとすることとしました。

2024 年度も、新しいアンケートの運用開始に向けて検討を進めていきますので、引き続き、教員の皆さまのご協力をお願いいたします。

最後に、授業評価アンケート実施にあたりご協力いただきました多くの学生、教職員の皆さまに心よりお礼申し上げます。

【アンケート実施の目的】

学生による授業評価アンケートは、学生の視点から授業改善の手がかりを探り、個々の授業改善につなげることで教育の質を向上させることを目的とする。

【アンケートの概要】

1. 実施方法

原則、全科目を対象とし、授業最終日にアンケート方式により実施した。ただし、匿名性担保のため、履修人数が10名以下の科目は対象外とした。

2. アンケートの回答方法

T-navi にログインし、Web 上で回答する方法とした。

3. アンケート設問項目

1) 講義、演習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式12問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：選択式15問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」）

2) 臨地実習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式9問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：実習科目ごとに助産研究科で検討し、毎年度4月のFDSD委員会で承認する。

4. アンケート結果の集計

アンケート集計表の作成は、日本通信紙株式会社に委託し、前期と後期・通年科目と分けて集計した。

1) 設問項目別回答分布表

人数、選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

2) 回答分布

100%積み上げ縦棒グラフ

3) 評価レーダーチャート

選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

ただし、設問12はレーダーチャートから外すこととする。

その他、アンケート結果の解釈・判断のため、「回収率」を表示する。

4) アンケートに対する科目責任者のコメントについて

科目責任者のコメント欄は、「自由記載に対するコメント」及び「結果全体に対するコメント」欄に分け、「結果全体に対するコメント」欄は、全科目責任者が記載することとした。

「自由記載に対するコメント」は、回答が必要と科目責任者が判断した内容について抽出し、その回答とあわせて記載した。なお、自由記載は学生には公開されないため、コメントを記載する際は、どんな意見であったかも必ず記載する。

記載にあたっては、Excel 版の集計表を事務局から科目責任者にメールで配信し、それぞれの欄に入力して返信する方法をとった。

5. アンケート集計速報の閲覧について

回答期間終了後すぐに、学生は自身の履修科目の集計結果（グラフ）を、教員は自身の担当科目の集計結果及び自由記載を閲覧可能とした。

6. 授業の改善を図るための取り組み

平均点が 3.0 未満の低評価の設問が 2 つ以上ある科目があった場合、委員会での審議を経て科目責任者の教員に対して、原因の分析および具体的な改善計画を立案し、授業改善計画書としてまとめ、提出することとした。

2023 年度については、前期開講科目のうち、助産研究科の 1 科目が該当したが、委員会で審議の結果、当該科目は 3.0 未満の低評価が 2 つある一方で、5.0 との高評価な項目も多数あること、回答数が 1 名であり、受講者全体の状況を反映しているとは言えないことから、授業改善計画書の提出は求めなかった。後期及び通年開講科目では、該当する科目はなかった。

7. アンケート結果の公表

- 1) 科目ごとの PDF ファイルを、教職員には学内 LAN 掲示板、学生には GoogleDrive に掲載して公開する。
- 2) 科目責任者が非常勤講師の場合は、FDSD 委員会事務局担当からメールで配付する。

【別紙1 アンケート質問項目】

学部、大学院看護栄養学研究科 講義・演習用（選択肢 12 問、自由記載 3 問）

	質問項目	評価の選択肢
①	授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
②	授業の評価方法は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
③	授業は、授業概要の計画通りに進められた	①計画通りだった ②ある程度計画通りだった ③多少計画とは違った ④計画とは違った
④	教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑤	授業の方法（グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用）は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑦	授業で要求される作業量（レポート、課題など）は適切であった（③あまり適切ではなかった又は④適切ではなかったを選択した方は、⑬にその理由を記載してください）	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	授業の内容を理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
⑨	授業によって、自分の考えを深めることができた	①深めることができた ②ある程度深めることができた ③あまり深めることができなかった ④深めることができなかった
⑩	授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	①広げたいと感じた ②ある程度広げたいと感じた ③あまり広げたいと感じなかった ④広げたいと感じなかった

⑪	授業全般を通し、この授業に満足した	①満足した ②ある程度満足した ③あまり満足しなかった ④満足しなかった
⑫	1 回の授業に対してどの程度自己学習（予習・復習・課題を含む）を行いましたか	①2 時間以上 ②1 時間以上 2 時間未満 ③30 分以上 1 時間未満 ④30 分未満
⑬	設問⑦で選択肢③あまり適切ではなかった又は選択肢④適切ではなかったを選択した方は、その理由（多い、少ないなども含めて）を記載してください。	
⑭	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑮	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑯	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

	質問項目	評価の選択肢
①	オリエンテーションの内容は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
②	この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	①明確だった ②ある程度明確だった ③あまり明確ではなかった ④明確ではなかった
③	教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	①関わった ②ある程度関わった ③あまり関わらなかった ④関わらなかった
④	教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	①連携していた ②ある程度連携していた ③あまり連携していなかった ④連携していなかった
⑤	実習課題や記録物の量は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	①整っていた ②ある程度整っていた ③あまり整っていなかった ④整っていなかった
⑦	実習に使用する教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	①十分にできた ②ある程度できた ③あまりできなかった ④できなかった
⑨	あなたは、実習の目標を達成できましたか	①達成できた ②ある程度達成できた ③あまり達成できなかった ④達成できなかった
⑩	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑪	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑫	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

とてもそう思う（４）、ある程度そう思う（３）、あまりそう思わない（２）、そう思わない（１）

①	シラバスには、授業の概要・目標等が明確に記載されていた。
②	授業の構成は体系的に行われていた。
③	授業の時間数は適当だった。
④	授業の進行は適切だった。
⑤	授業方法、形態（対話・討論型授業、ワークグループなど）は適切だった。
⑥	視聴覚教材（黒板、パワーポイント、ビデオ、プリントなど）は理解の促進に効果的だった。
⑦	授業内容はわかりやすく説明されていた。
⑧	授業で要求される作業量（レポート、宿題など）は適切だった。
⑨	教員は効果的に院生の参加（発言、自己学習、作業など）を促した。
⑩	教員は院生の質問・発言等に適切に対応した。
⑪	自分は授業に質問・発言など積極的な態度で参加した。
⑫	自分は指定図書を活用し、授業に参加した。
⑬	自分は授業の事前・事後学習（課題を含む）を行った。
⑭	自分は授業により、新しい知識、考え方、技能を習得できた。
⑮	自分は授業の履修目標は達成できた。
⑯	この授業について、良かった点を記載してください。
⑰	この授業について、改善してほしい点を記載してください。

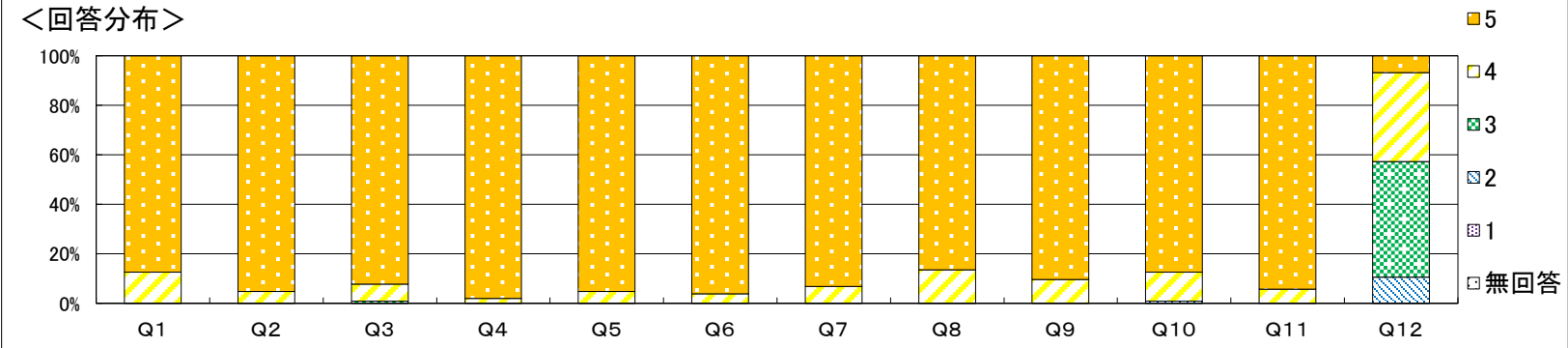
科目名	(100001) A00510人間形成とキャリアデザイン I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	103人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

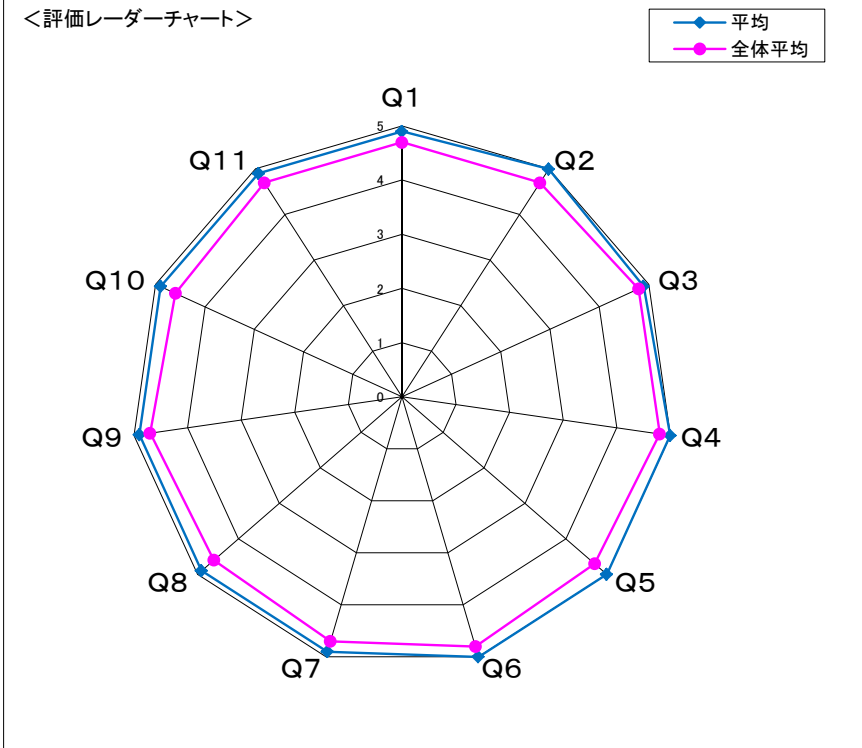
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	90	13	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	98	5	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	95	7	1	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	101	2	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	98	5	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	99	4	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	96	7	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	89	14	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	93	10	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	90	12	0	1	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	97	6	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	37	48	11	－	0	3.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業後の出席カードへのコメントも、学修に対する取り組みや思いも、毎回たくさん頂きありがとうございました。楽しく拝見させていただきました。この授業は毎年担当者が変わります。皆さんから頂いた希望は、次年度皆さんの後輩への授業で活かします。

結果全体に対するコメント

授業を通じて、医療職を目指し中学高校からの軌跡や、同じ目標を持つ仲間の考えやそこで感じた自分や他者への考え・・・など、授業内容を活用して、自己分析やキャリアへの思考を高めることができて良かったです。今回のアンケートにも肯定的な記述多く皆さんの学習の助けになったようで私たちも嬉しく思います。

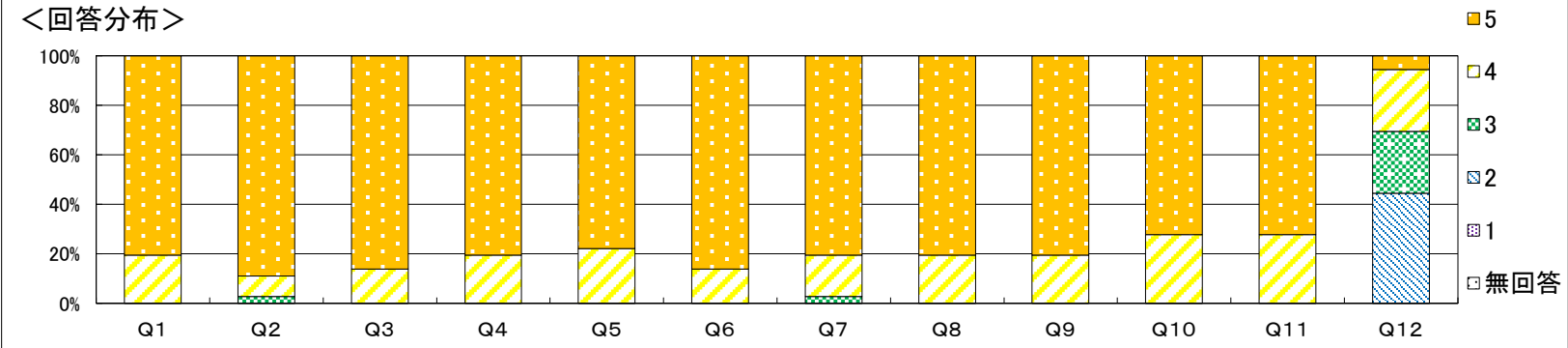
科目名	(100141) A00610人間形成とキャリアデザインⅡ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	35.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

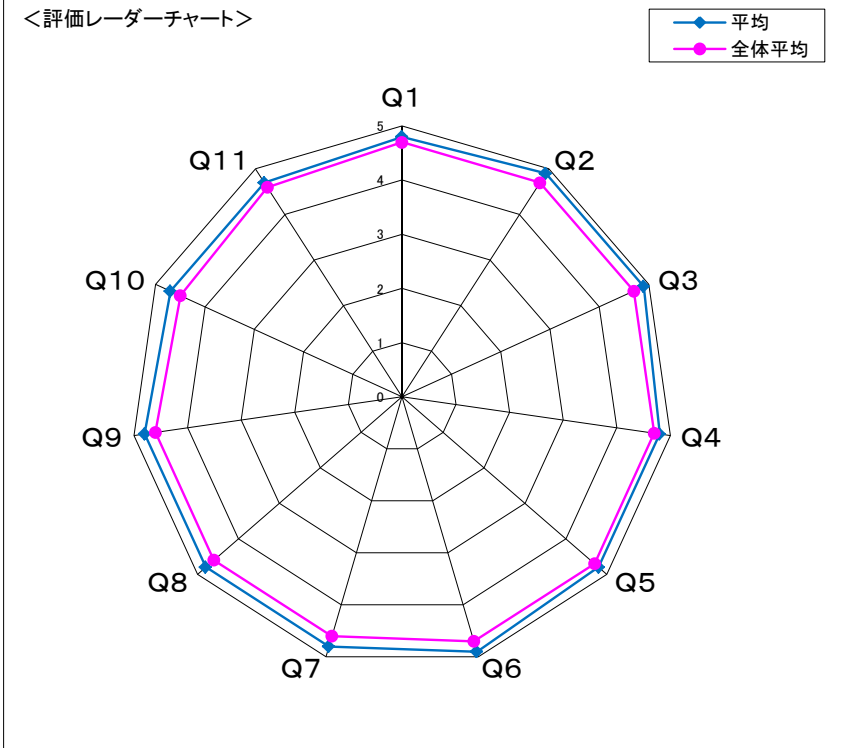
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	7	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	3	1	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	5	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	7	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	8	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	5	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	6	1	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	29	7	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	7	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	10	0	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	10	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	9	9	16	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

看護職者の講話を聴きとても勉強になった。
実際に働いている先輩のお話を聴くことで、キャリアについて考えやすかったことが分かりました。今後も先輩たちのお話を聞く機会を作り、内容を工夫・検討していきます。

結果全体に対するコメント

全体的に高い評価になっていました。授業によって、これからのキャリアについて考えを深めることが出来、学びを広げられるように、今後も工夫をした授業を行いたいと思います。

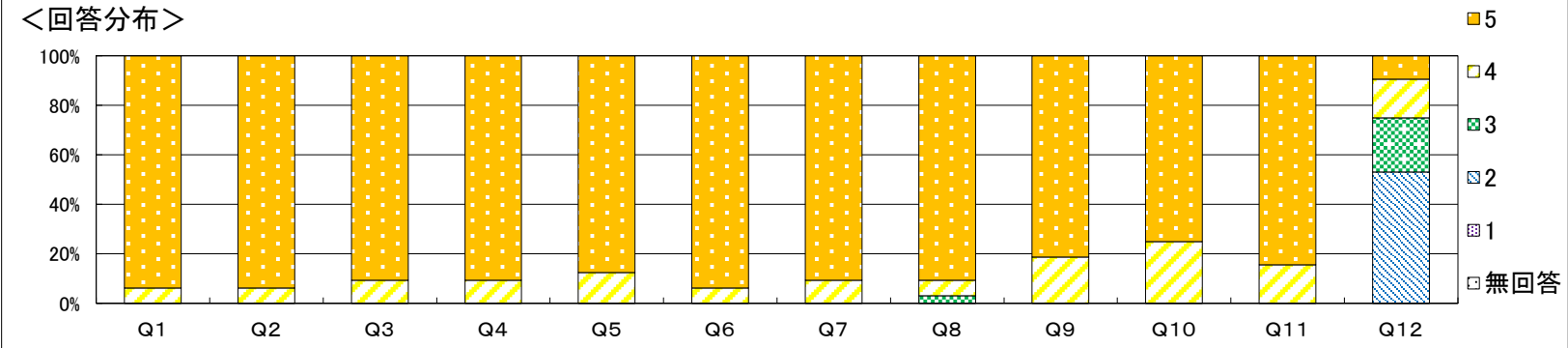
科目名	(100157) A00710人間形成とキャリアデザインⅢ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	33.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

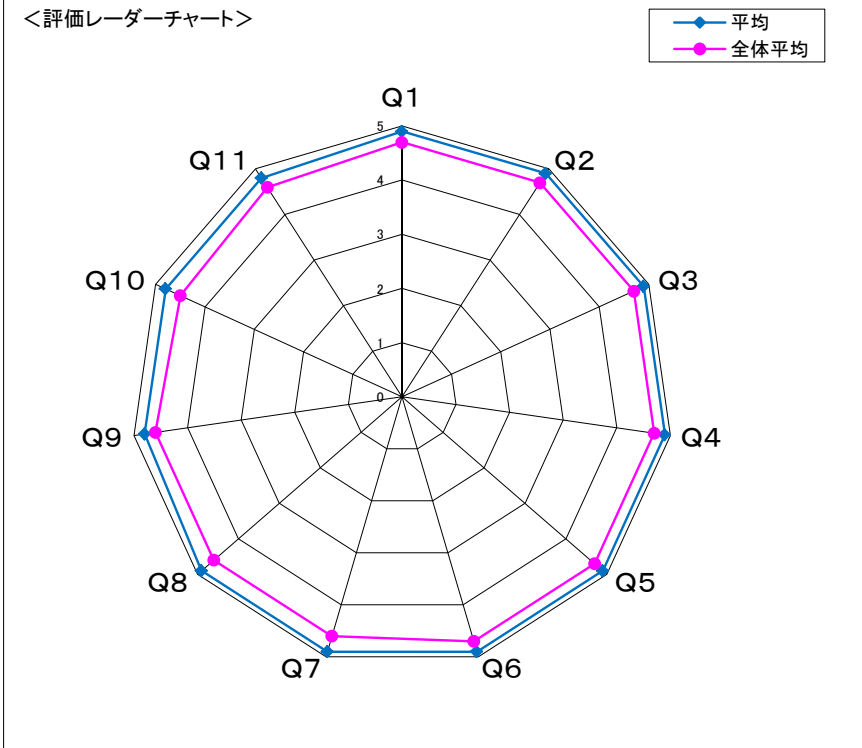
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	2	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	2	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	3	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	3	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	4	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	30	2	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	3	0	0	－	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	29	2	1	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	6	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	8	0	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	5	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	5	7	17	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・自分を振り返って、就職に向けて気持ちを作ることができた。
・ホチキス止めがい
つも右上でめくりずら
いので、左上にして
ほしい。

自身の社会人基礎力と看護
実践能力の現状を、実習体
験を振り返りながら分析し記
述や言語化する時間を持つ
ことで、自己の目標を確認し
意識してキャリアデザインを
考える機会となれるよう授業
を工夫します。また、配布資
料は活用しやすいよう作成
方法を検討します。

結果全体に対するコメント

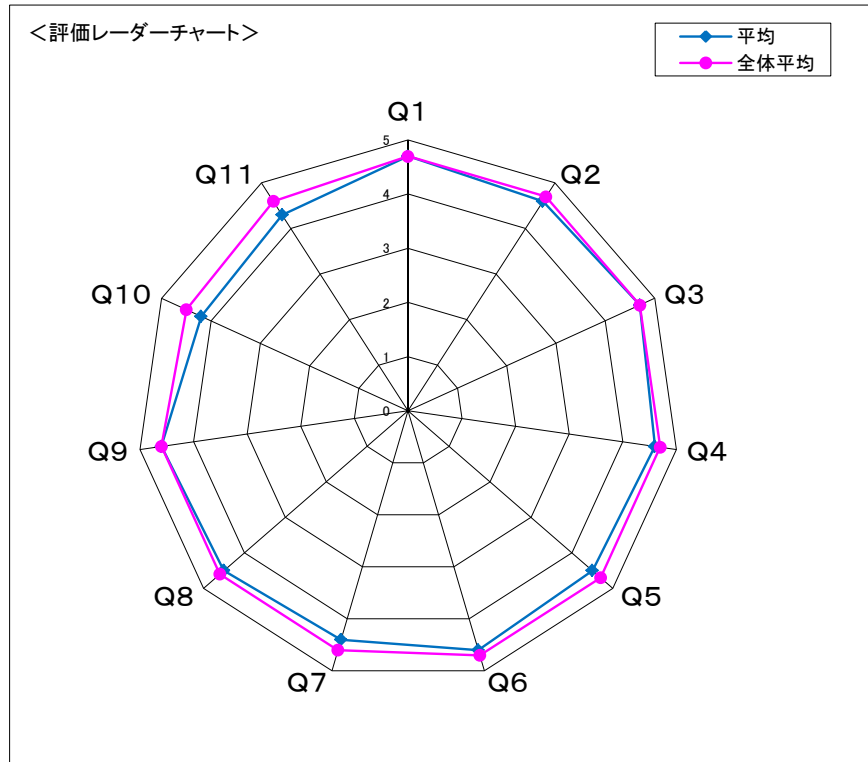
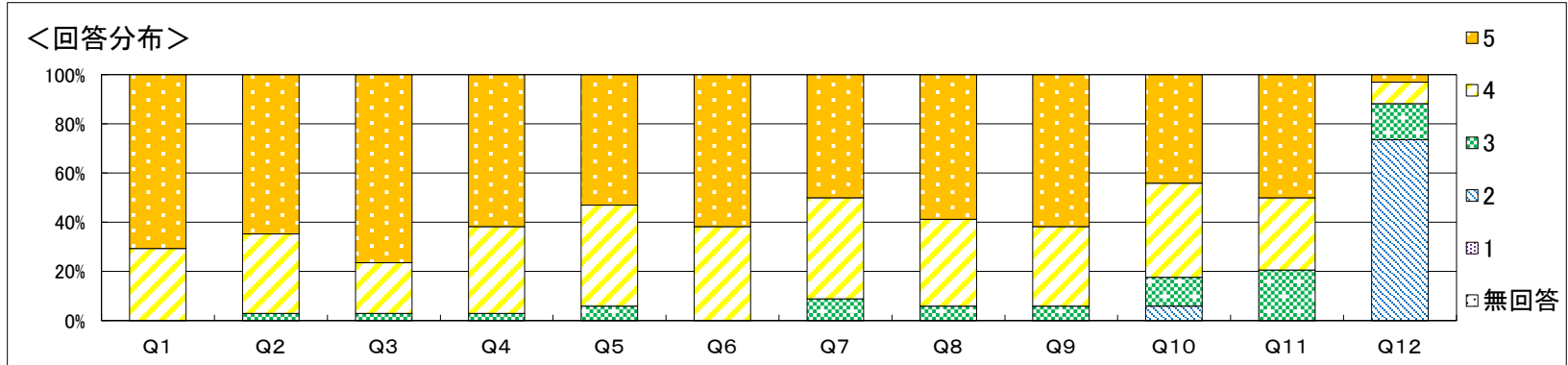
概ね授業内容を理解し、自身のキャリアデザインを
検討する機会となったと考える。今後も先も見据え
たキャリア形成につながるように、これまでのキャリ
アデザインの内容との連動を意図して展開できるよ
う検討する。

科目名	(100158) A00810人間形成とキャリアデザインⅣ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	4	回収数	34人
必修・選択の別	必修	回収率	35.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	10	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	11	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	7	1	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	12	1	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	14	2	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	13	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	14	3	0	－	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	20	12	2	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	11	2	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	13	4	2	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	10	7	0	－	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	5	25	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・授業を通して、4年間の歩みや成長を実感することができたという意見がありました。次年度も授業を通して、皆さんが自分自身と向き合いキャリアを前向きに考える機会を提供したいと思います。

・グループワークの課題が多職種連携の課題と重なるとの意見がありました。科目担当者間で検討致します。

・最終レポートの課題設問が難しいとの意見がありました。こちらも検討したいと思います。

結果全体に対するコメント

回答くださった皆さんからは、多くの項目で4.0以上の良い評価を得られました。予習・復習に関する項目が低い傾向にありました。改善できるように次年度、検討したいと思います。

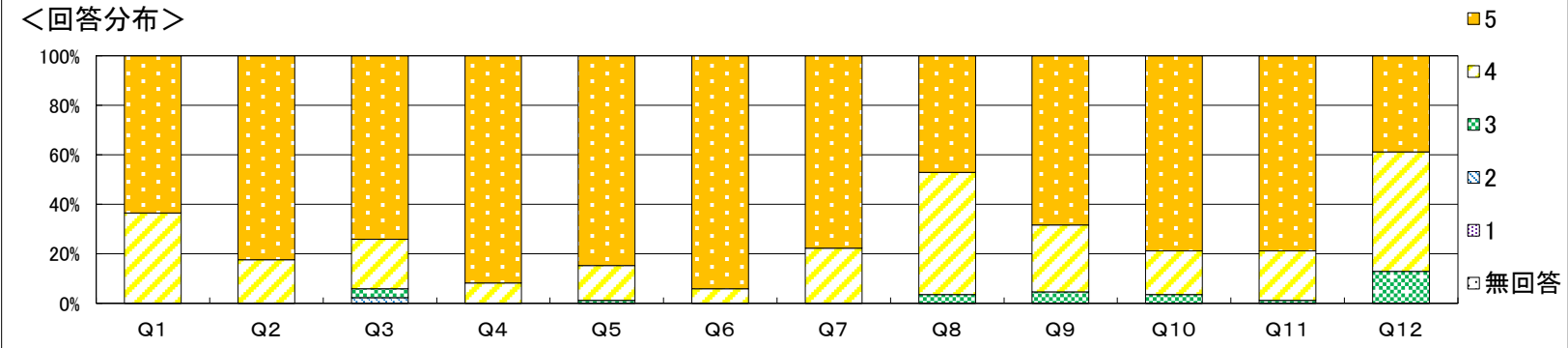
科目名	(100002) A04010形態機能学Ⅰ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	85人
必修・選択の別	必修	回収率	81.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

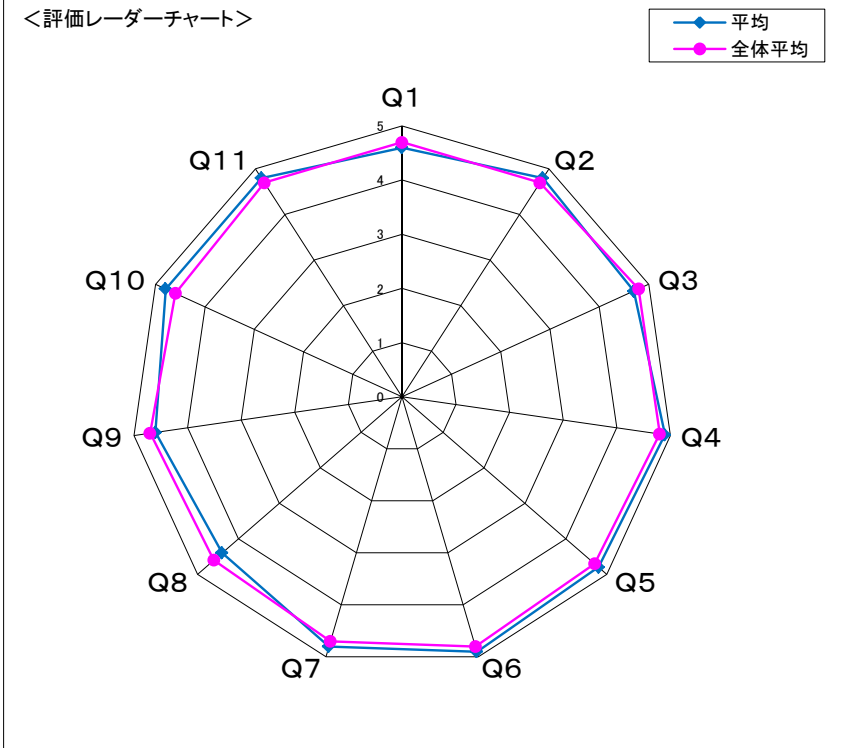
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	31	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	70	15	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	63	17	3	2	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	78	7	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	72	12	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	80	5	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	19	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	42	3	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	23	4	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	67	15	3	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	67	17	1	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	33	41	11	0	－	0	4.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

栄養代謝学と同じく、概ね高評価をいただけて良かったです。特に授業資料のイラストが良かったという意見が散見されました。解剖生理学でイラストでイメージを頭に残すことは重要です。教科書も特に大事なところはイラストにしています。デフォルメされた図もありますが、人体の構造(解剖学)と機能(生理学)がどのように絡むかをイメージして、頭に焼き付けてください。授業時間がオーバーすることがありましたね、少々おしゃべりが過ぎました。後期は適宜、短縮します。

結果全体に対するコメント

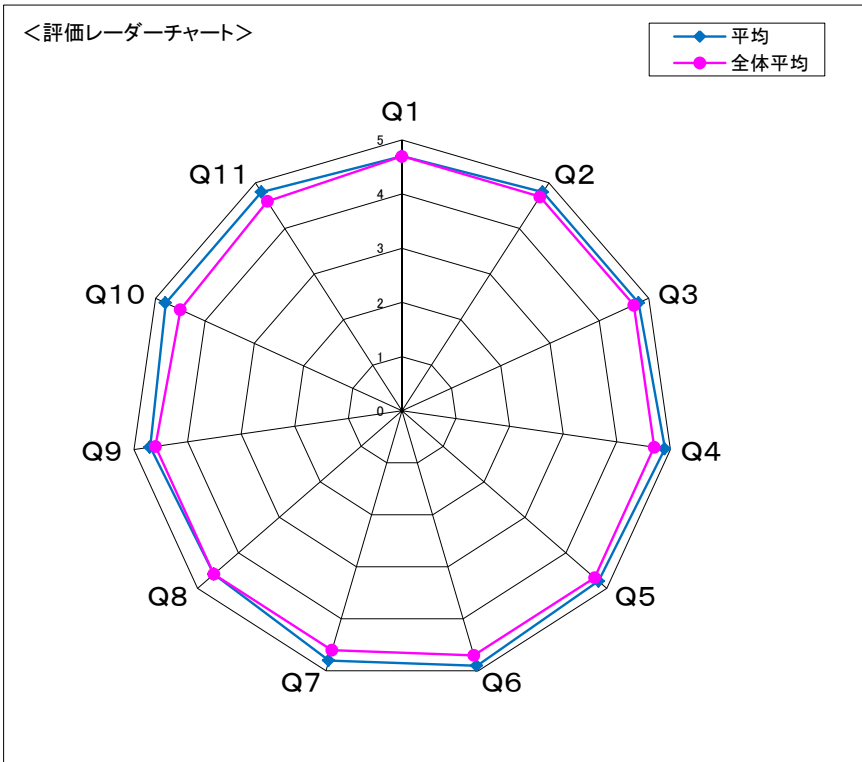
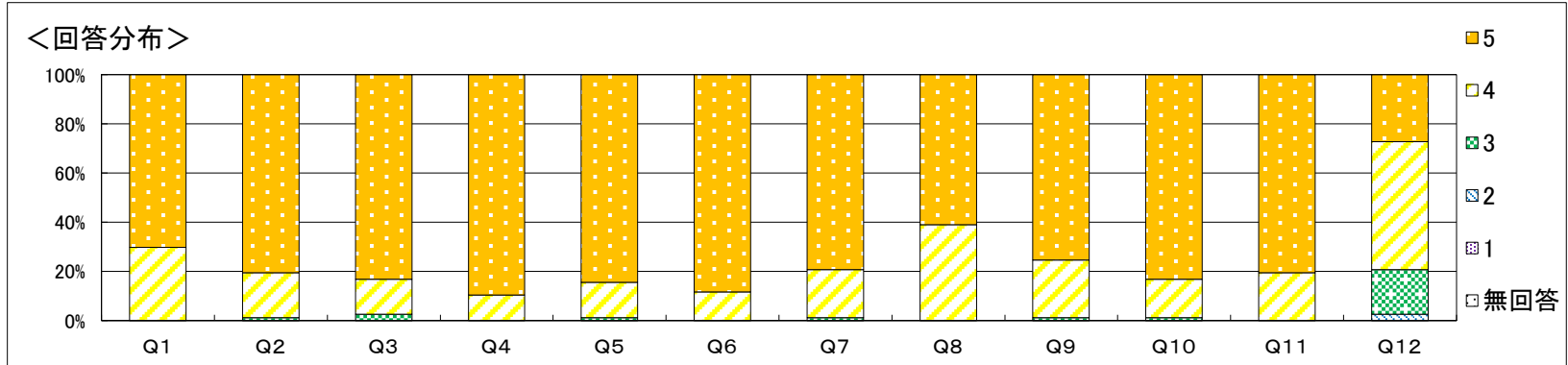
栄養代謝学と同じく、学習時間と試験成績がリンクしているように思います。形態機能学の内容は、2年生以降の重要な基盤になる科目です。2年生になったときに忘れてしまわないように、授業動画はなるべく残しておきますので、後期「形態機能学Ⅱ」の学習の際に必要なに応じて活用してください。

科目名	(100142) A04110形態機能学Ⅱ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	105人
学年	1	回収数	77人
必修・選択の別	必修	回収率	73.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	23	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	62	14	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	64	11	2	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	69	8	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	65	11	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	68	9	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	61	15	1	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	47	30	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	18	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	64	12	1	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	62	15	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	21	40	14	2	－	0	4.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

オンデマンド形式でよかったというコメントが多数を占めましたが、大学の方針で次年度は対面授業になります。しかしオンデマンドの要素を残すことが理解度の定着には必須なので、それを活用した反転授業を、次の1年生では計画しております。(一部の教養科目で行われた対面授業を録画してそのまま配信は、教育上の配慮で行いません)

講義資料が見やすい、説明が分かりやすかった、面白かった、というコメントも多くいただきました。ありがとうございました。

クイズ大会は基礎知識の再確認には有効でしたね。次年度の1年生でも継続します

結果全体に対するコメント

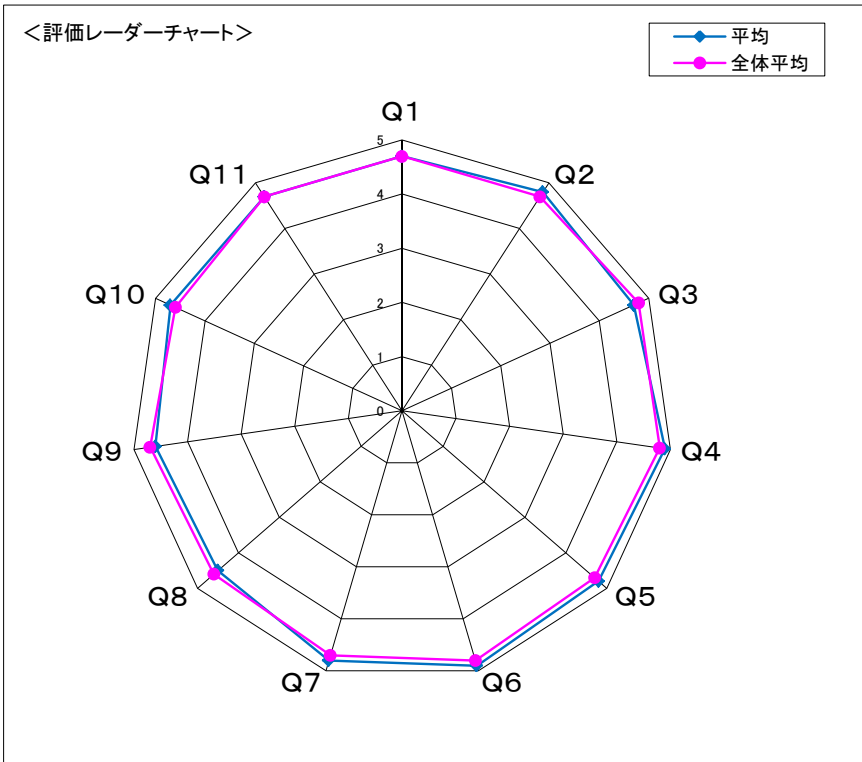
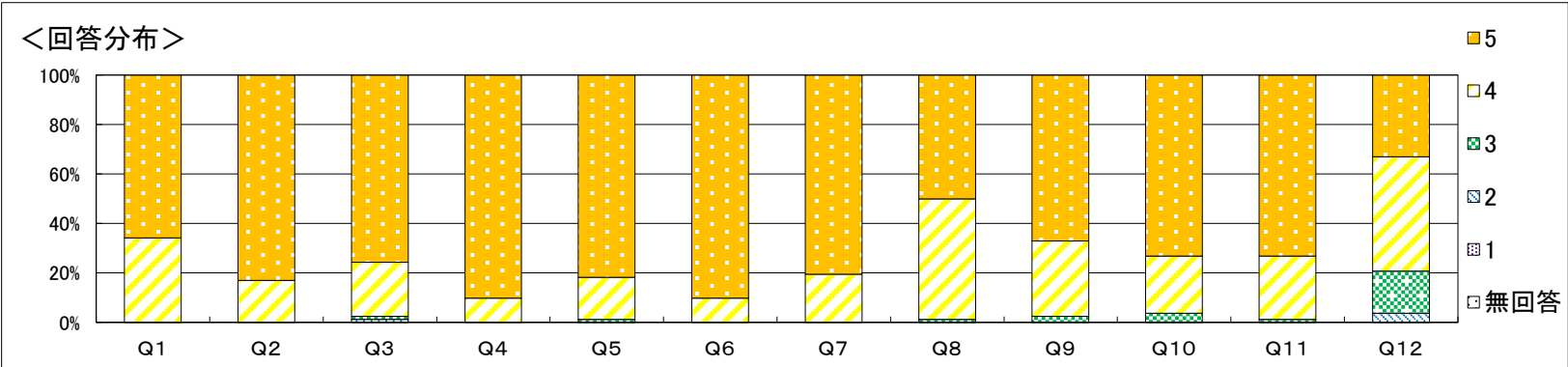
全ての指標で平均以上でしたが、中でも学習時間は大幅に上回っています。解剖生理学の国試模試で「大学1年生」の区分で皆さんが全国2位になったのは、そういった地道な頑張りの結果だと思います。今後は知識を活用して、看護技術の習得や病態への理解を「根拠を持って」深めることに心がけてください。

科目名	(100003) A04210栄養代謝学		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	82人
必修・選択の別	必修	回収率	78.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	28	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	68	14	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	18	1	1	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	74	8	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	67	14	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	74	8	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	16	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	41	40	1	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	25	2	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	60	19	3	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	60	21	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	27	38	14	3	－	0	4.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業に関しては概ね高評価が多かったので良かったです。要望にありましたが、授業動画は、Google Driveの容量次第ではありますが、しばらく置いておきます。しっかりと復習をしてください。対面授業を録画して講義後配信、という提案がありましたが、私の方ではそれは行わない方針です。理由は後日、何かの折にお話しします。

結果全体に対するコメント

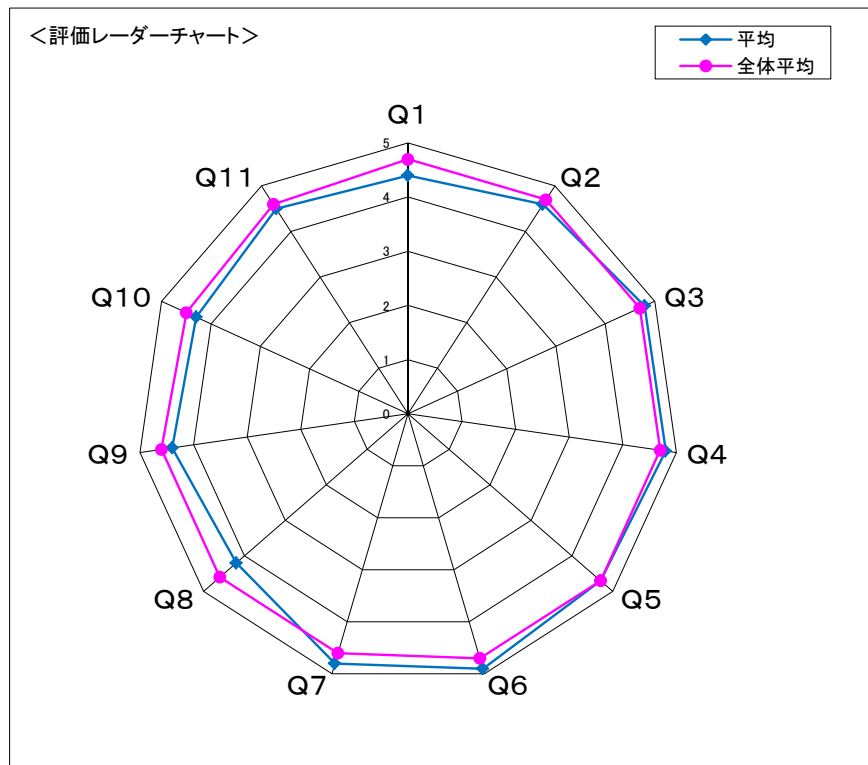
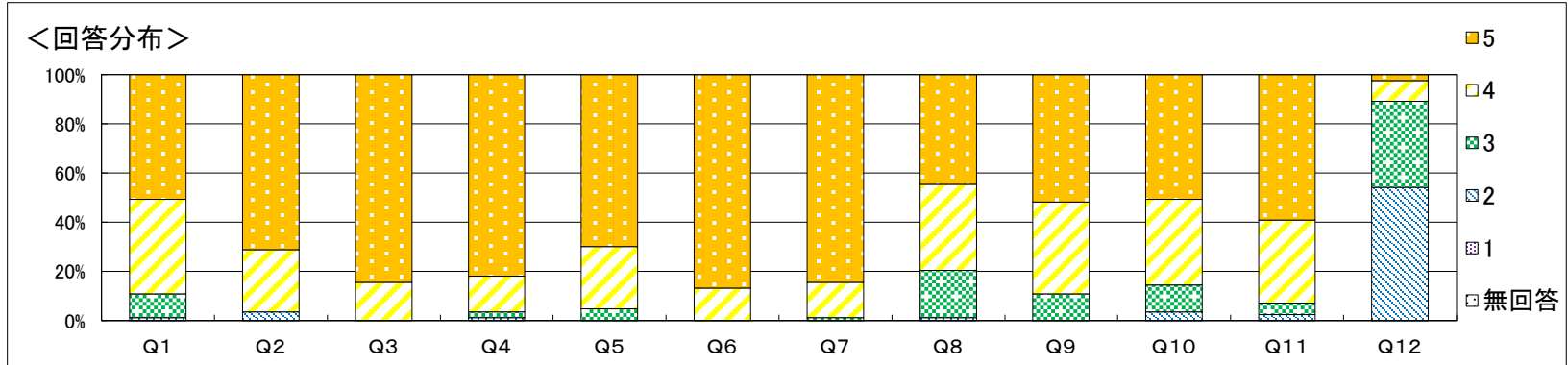
Q12の学習時間をご覧になってください。本学の全科目の平均学習時間をはるかに上回っており、皆さんがどれだけ熱心に学習に励まれたかが明確に表れています。これは試験成績にも反映されているようです。詳細は後日のホームルームでお話しします。

科目名	(100143) A04310微生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	79.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	32	8	1	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	59	21	0	3	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	70	13	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	68	12	2	1	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	58	21	4	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	72	11	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	70	12	1	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	37	29	16	1	－	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	31	9	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	29	9	3	－	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	49	28	4	2	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	7	29	45	－	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

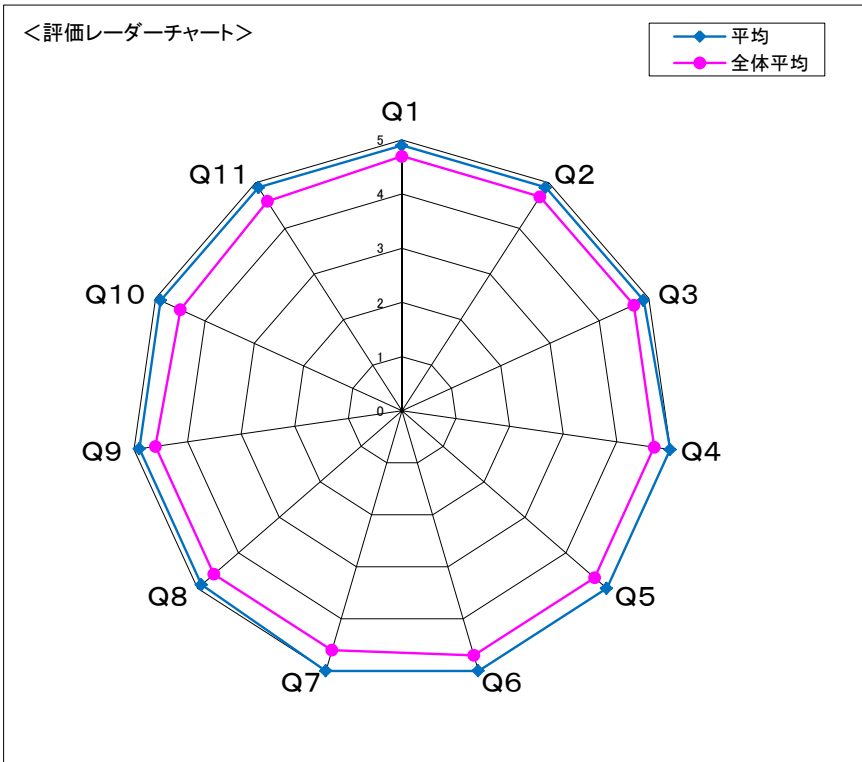
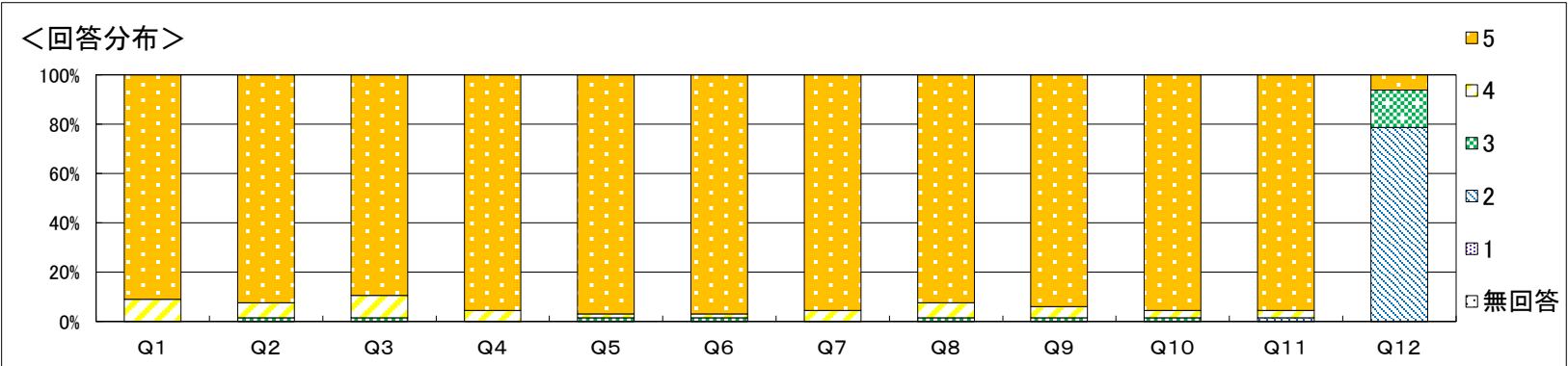
結果全体に対するコメント

科目名	(100144) A04410病理学		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	66人
必修・選択の別	必修	回収率	63.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	60	6	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	4	1	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	59	6	1	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	63	3	0	0	－	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	64	1	1	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	64	1	1	0	－	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	3	0	0	－	0	5.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	61	4	1	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	62	3	1	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	63	2	1	0	－	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	63	2	0	1	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	0	10	52	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
熱意在る学生の皆様方と1クール一緒できたことをうれしく存じます。毎回、数多くの質問をいただき講義に積極的に取り組んでいただいていることがわかり励みになりました。来季以降もたくさんの講義・実習があるかと存じますが、病理学に対して示してくださった熱意をもって今後も取り組んでいただければ幸いです。ありがとうございました。

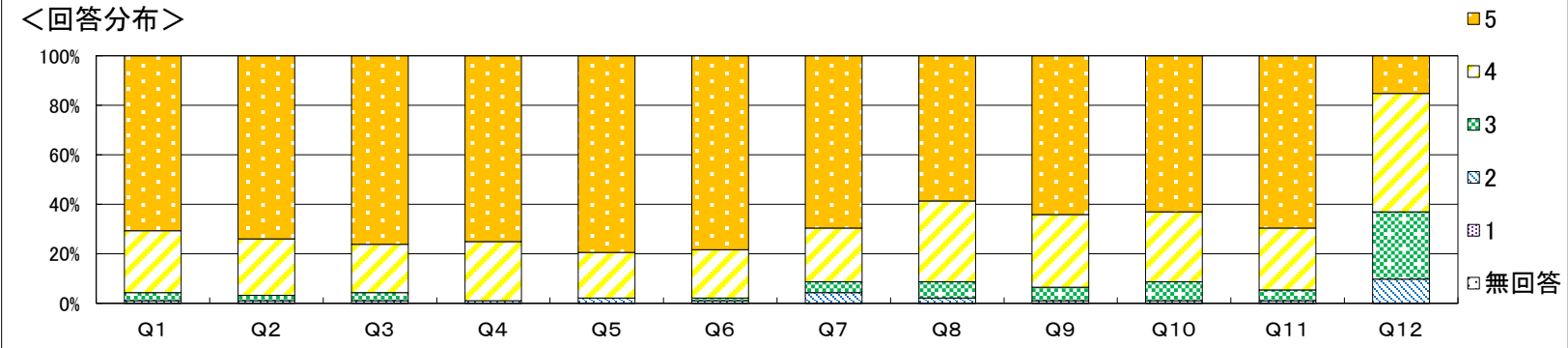
科目名	(100004) A04510看護薬理学		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	92人
必修・選択の別	必修	回収率	90.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

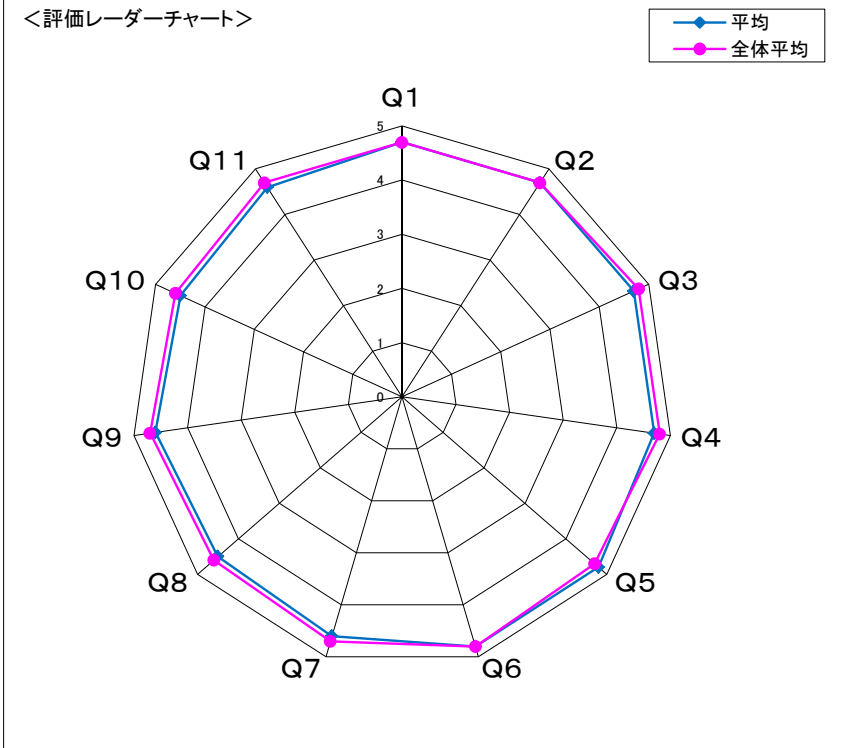
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	65	23	3	1	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	68	21	2	1	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	70	18	3	1	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	69	22	0	1	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	73	17	0	2	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	72	18	1	1	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	64	20	4	4	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	54	30	6	2	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	59	27	5	1	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	58	26	7	1	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	64	23	4	1	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	14	44	25	9	－	0	3.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

今回の授業評価アンケート集計結果を参考に、より良い授業となるよう精進します。

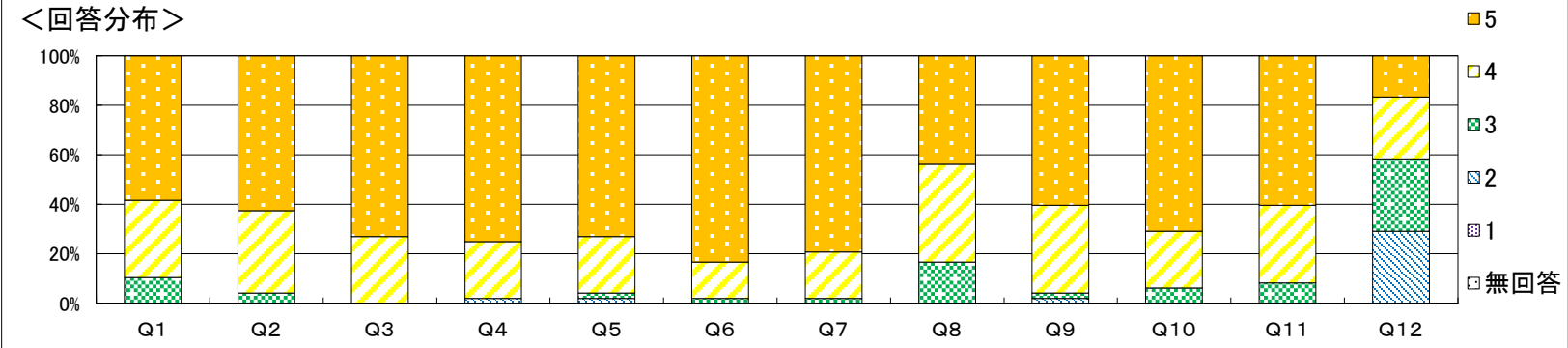
科目名	(100005) A04610病態診療学 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	47.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

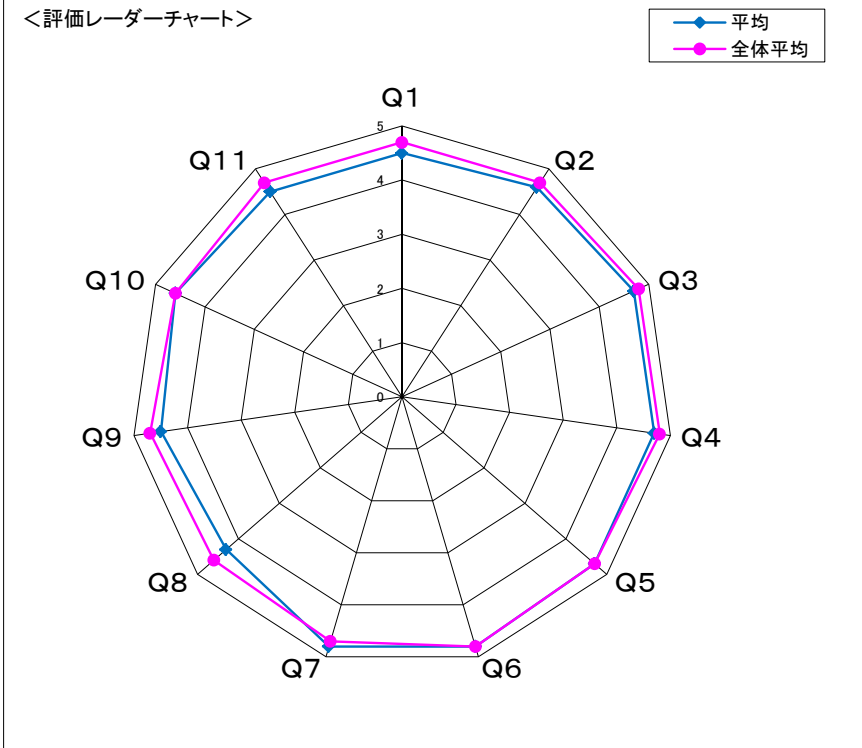
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	15	5	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	16	2	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	13	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	11	0	1	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	11	1	1	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	7	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	9	1	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	19	8	0	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	17	1	1	－	0	4.5	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	11	3	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	15	4	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	8	12	14	14	－	0	3.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

- ・レジュメが見にくく、復習がしづらいです。レジュメの文字を大きくするか、スライドが大きくなるように印刷設定をするなど、見やすくしてほしいです。(4件)
- ・テストに出るところをなんとなく良いので教えて欲しかったです。(教えてくれた先生以外)
- ・テストの結果(再試験)の通知が遅すぎます。最低でも再試験1週間前までに通知して頂きたいです。(2件)
- ・授業数のわりに単位数が少ないと思いました。

【回答】 講義資料の中には文字が小さく見にくいものがあったため、スライドを大きく印刷するなど改善します。重要な点はより強調して伝えます。試験結果の通知を早めることができるよう改善を図ります。

結果全体に対するコメント

12項目中5項目は全体平均と同じか、0.1～0.2上回る結果であったが、その他の7項目は0.1～0.3下回る結果となった。昨年度は全体平均を下回った項目が6項目であったことから、今年度は若干評価が低下した。本科目は、医学知識の修得を中心とする難易度の高い学習内容を含むため、より理解しやすい授業となるよう改善を図ります。

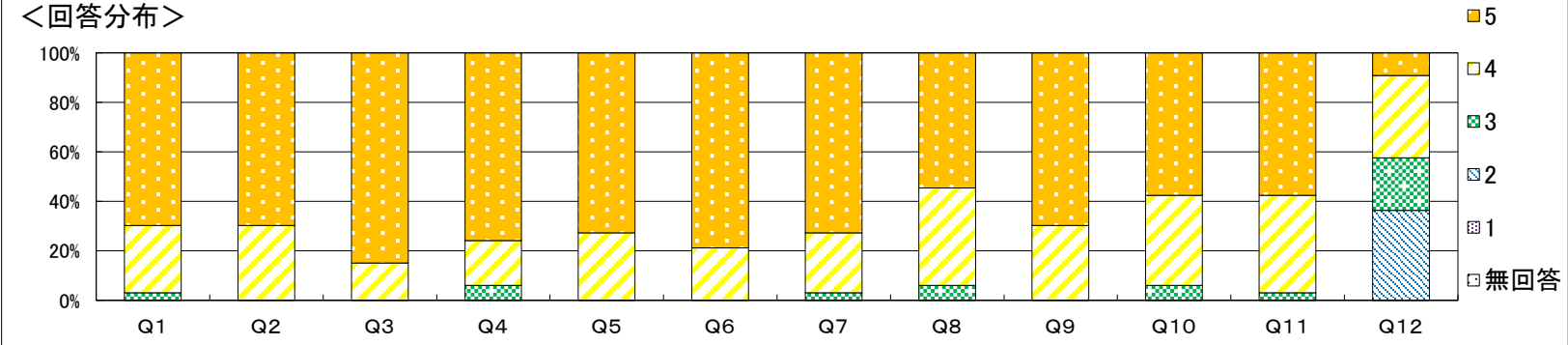
科目名	(100145) A04710病態診療学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	32.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

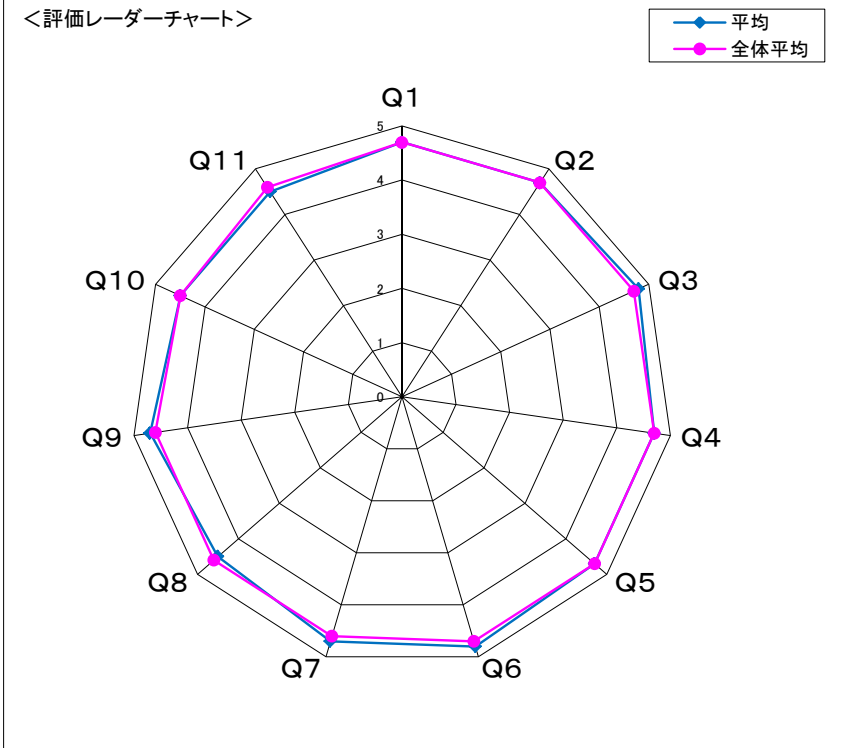
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	9	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	10	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	5	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	6	2	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	9	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	7	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	8	1	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	18	13	2	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	10	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	12	2	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	13	1	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	11	7	12	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

自由記載なし

結果全体に対するコメント

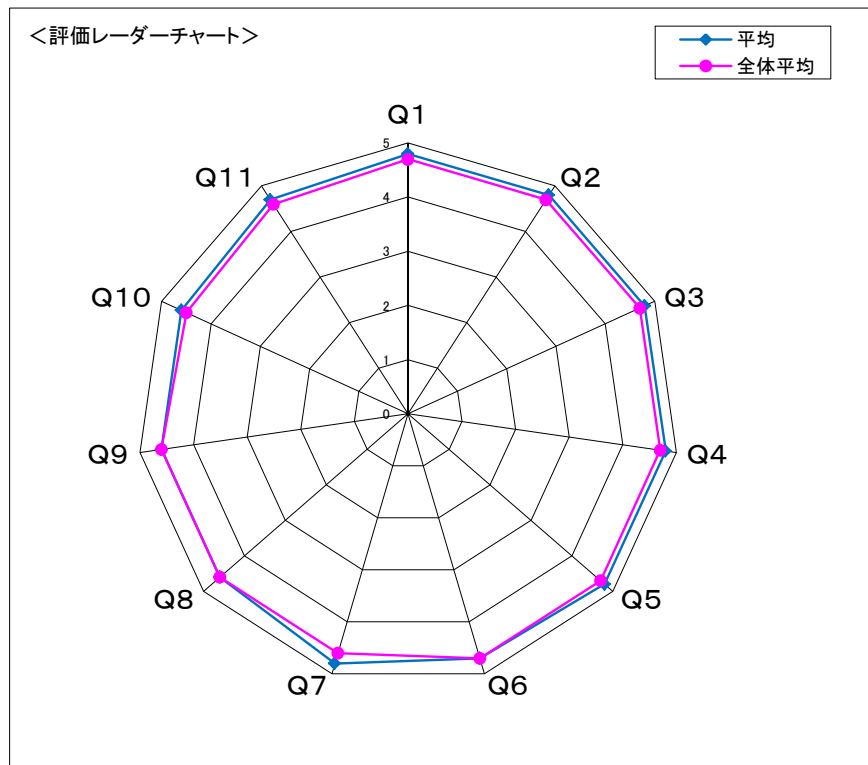
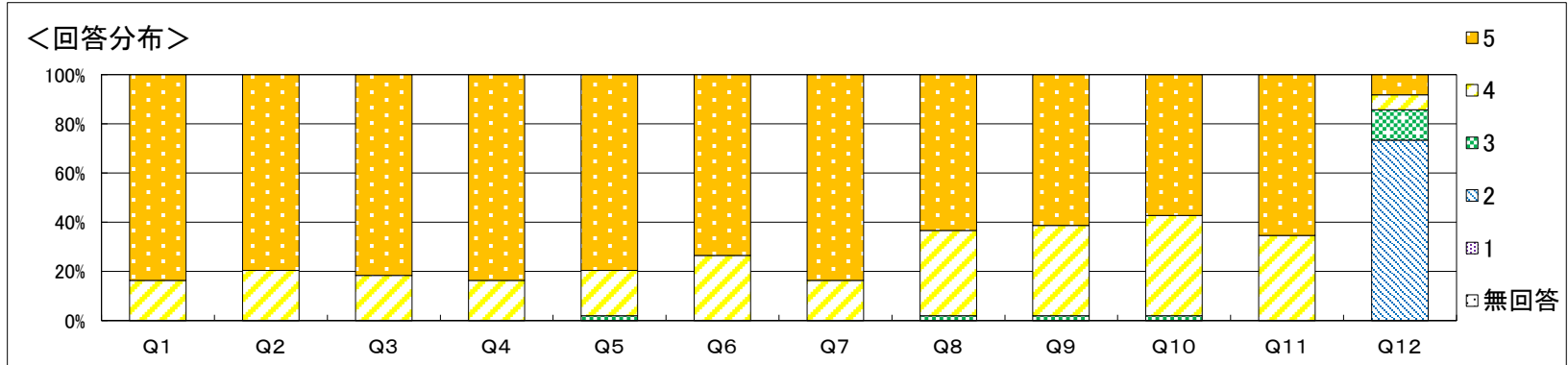
非常勤講師のご協力により、概ね科目の目標・目的は達成されたと評価します。先生方には、学生の質問に対しても丁寧にご回答いただき、学習成果も向上したと考えます。実習終了後の講義だったため、学生のモチベーションも高かったと推察します。予復習の時間を確保し、知識の定着を図って欲しいです。

科目名	(100146) A04810環境健康論		
学科	看護学科	履修者数	105人
学年	1	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	46.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	8	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	10	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	9	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	8	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	9	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	13	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	8	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	31	17	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	18	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	20	1	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	17	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	3	6	36	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・教科書の構成のせいでページを行き来するのは私も本意ではありませんが、まとめて説明することは、講義の内容の流れを考えるとかえってわかりにくいと思います。

・マイクに関しては気になっていましたが、学生がどのように聞こえている私の方ではわかりませんので、授業中に言ってもらえると助かります。

・出席登録の不正に関しては大学で対策中です。

結果全体に対するコメント

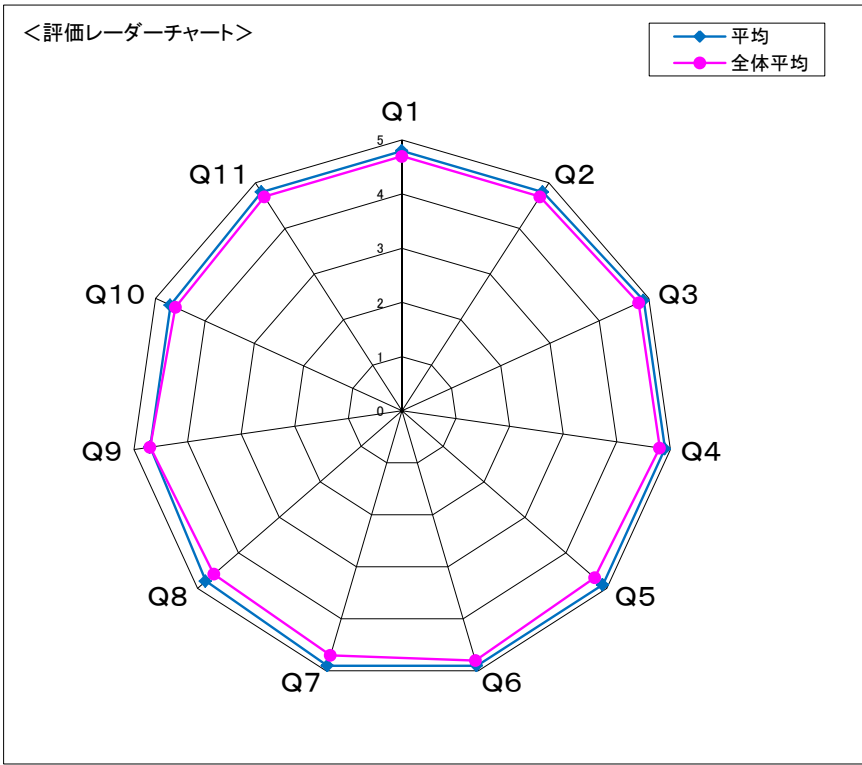
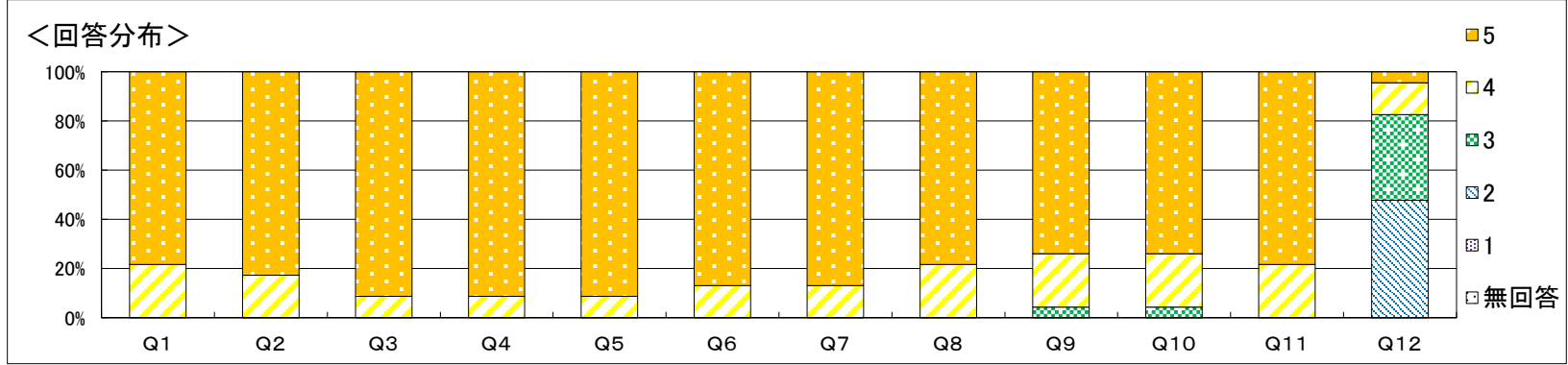
今後の励みにしたいと思います。

科目名	(100006) A04910社会福祉論		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	22.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	5	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	19	4	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	2	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	2	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	2	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	3	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	3	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	5	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	5	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	5	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	5	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	8	11	－	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

オンデマンドという特性上、学生さんの反応が見えないためその都度の説明に対しどの程度理解してもらえているかがわからない中、回答くださった方は「わかりやすかった」「楽しかった」とコメントをくださり安堵しています。集中力や理解の深度に課題のあるオンデマンド形式でありながら、いかに工夫することで学生さんの理解促進につながるか今後も探求していきたいと考えます。

結果全体に対するコメント

回答率が低いことは、担当者の責任と考えます。オンデマンド形式でありながらもより印象深い講義で積極的な取り組み姿勢を引き出すことができれば回答率も上昇したと考えます。結果からは意識的に取り組まれた様子が見られました。今後オンデマンド形式が続く場合でも、社会福祉に関心を寄せていただけるような講義を展開できるよう努めていきたいと思います。

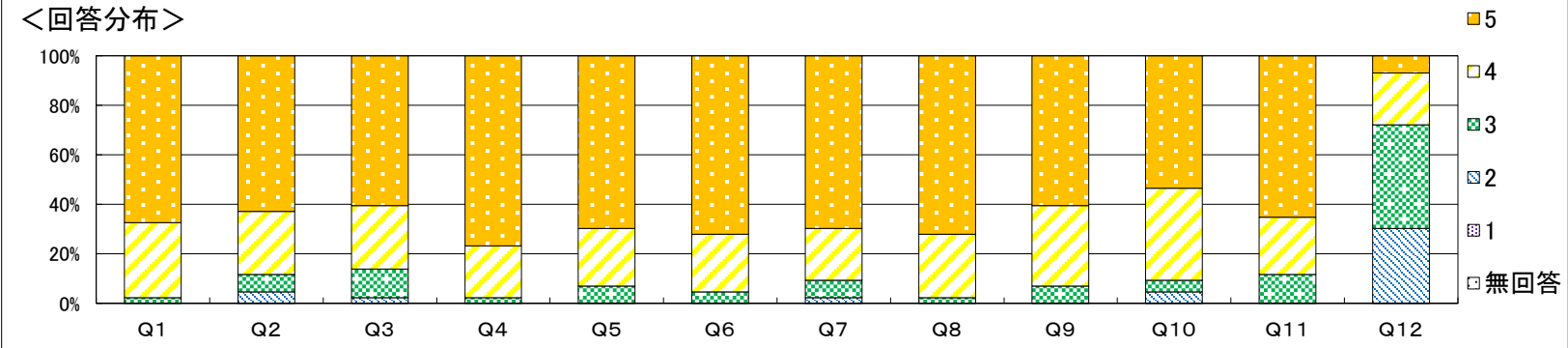
科目名	(100019) A05010保健医療福祉システム論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	44.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

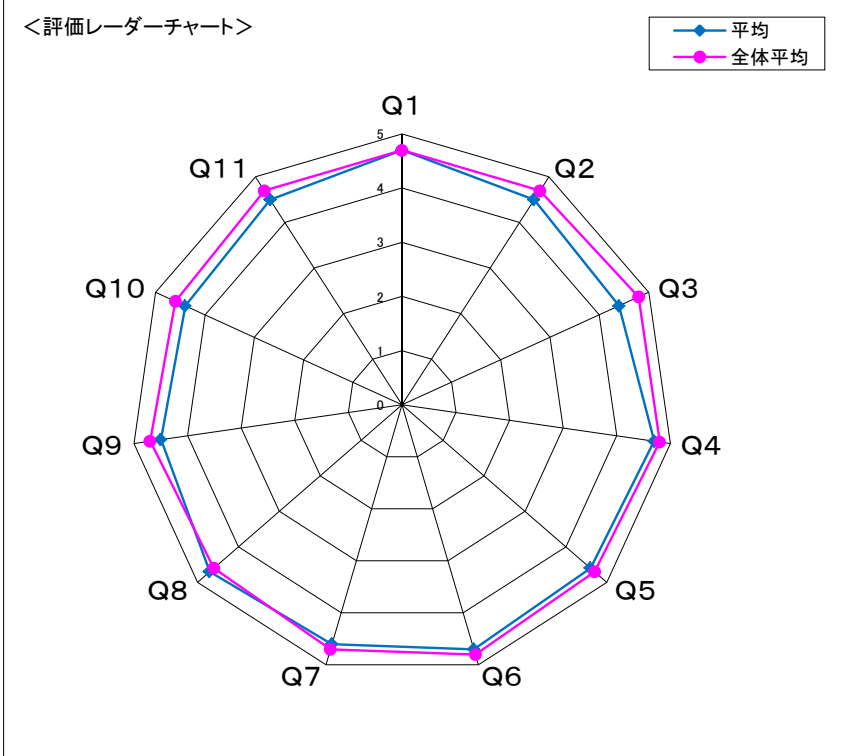
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	13	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	11	3	2	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	11	5	1	－	0	4.4	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	9	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	10	3	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	10	2	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	9	3	1	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	31	11	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	14	3	0	－	0	4.5	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	16	2	2	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	10	5	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	9	18	13	－	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・レポートやグループワークをするにもかかわらず、それらの配点がかなり低い

・テスト前に講義があるのは、効果的でない

・プリントは特に印刷も薄く勉強がしにくい

・レポートは、保健医療福祉制度と社会の出来事に関心を向ける機会になると捉えています。他科目との時間割の関係で、GWが重なった事もありましたので、全体の講義・GWの組み方を再検討します。

・プリントの大きさや濃度を変更します。

・評価配点についても再検討します。

・テスト前に講義が入らないよう、試験時間の確保をします。

結果全体に対するコメント

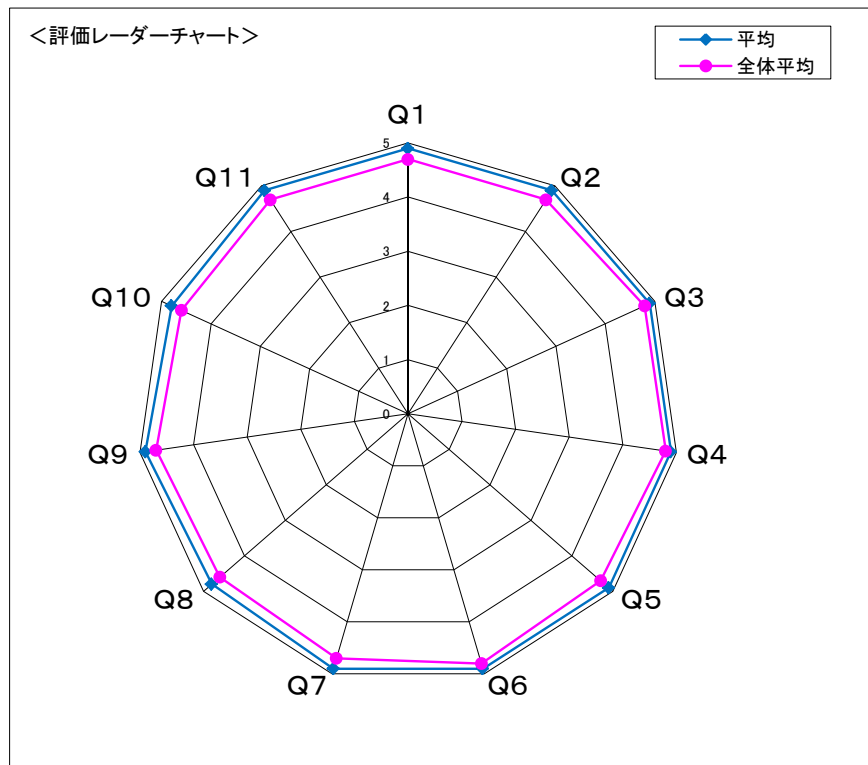
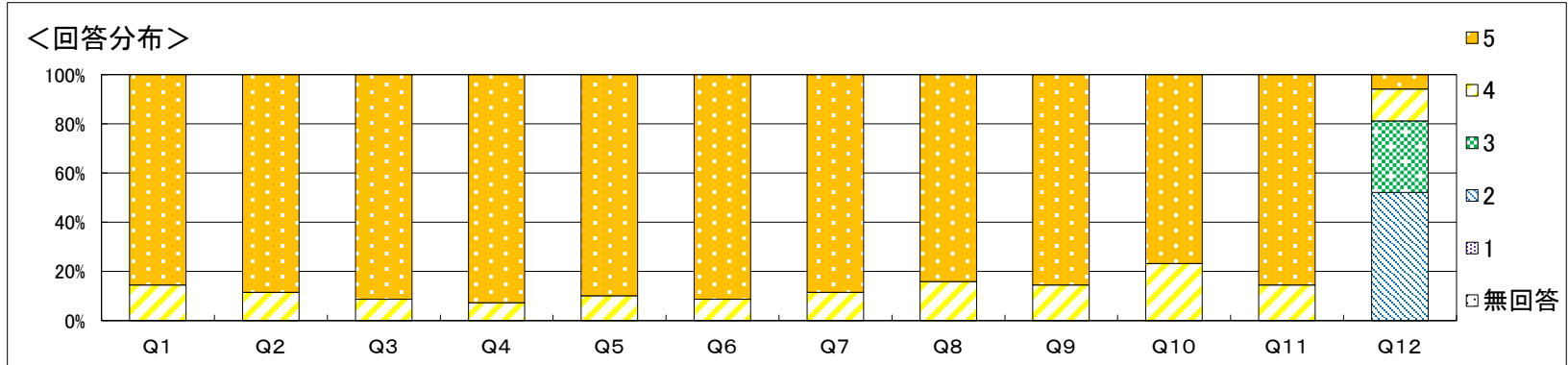
・全体的に最終講義時に授業と試験を実施した点が、適切性に欠けていたとのご意見をいただきました。GWも試験間近に重なり、皆さんが学習に集中できない要因になっていたと考えます。評価方法と、試験実施の時期・方法について、再検討します。

科目名	(100007) A05110生涯発達論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	69人
必修・選択の別	必修	回収率	67.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	59	10	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	8	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	63	6	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	64	5	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	62	7	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	63	6	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	61	8	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	58	11	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	59	10	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	53	16	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	10	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	9	20	36	－	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

楽しく、関心をもって学んでいただけたようで安心しました。今回の知識を基盤に人を理解していくことがこれから必要になります。引き続き関心をもって学んでください。

結果全体に対するコメント

学習内容にさらに関心を持ったり、学習を深められるよう、工夫したいと思います。

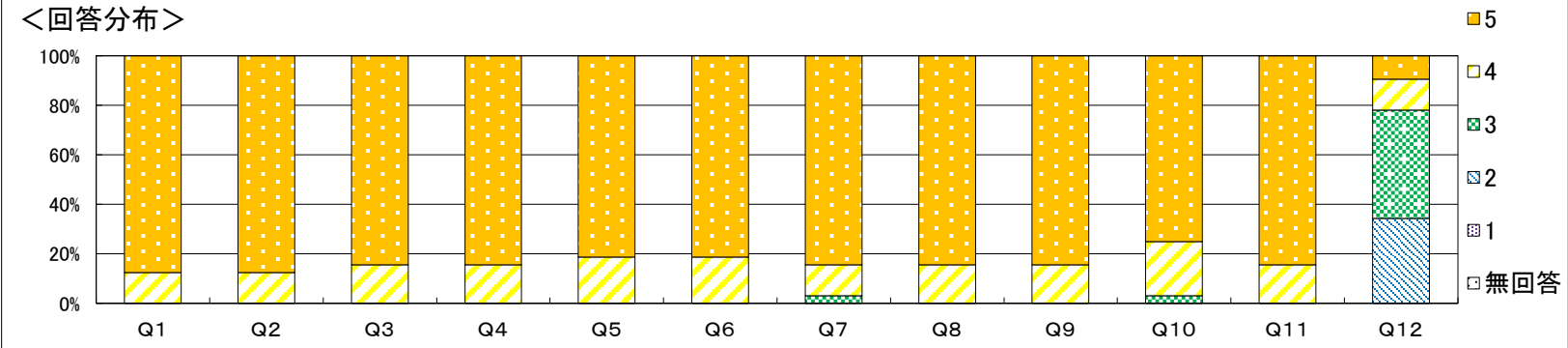
科目名	(100008) A05210医療と倫理		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	31.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

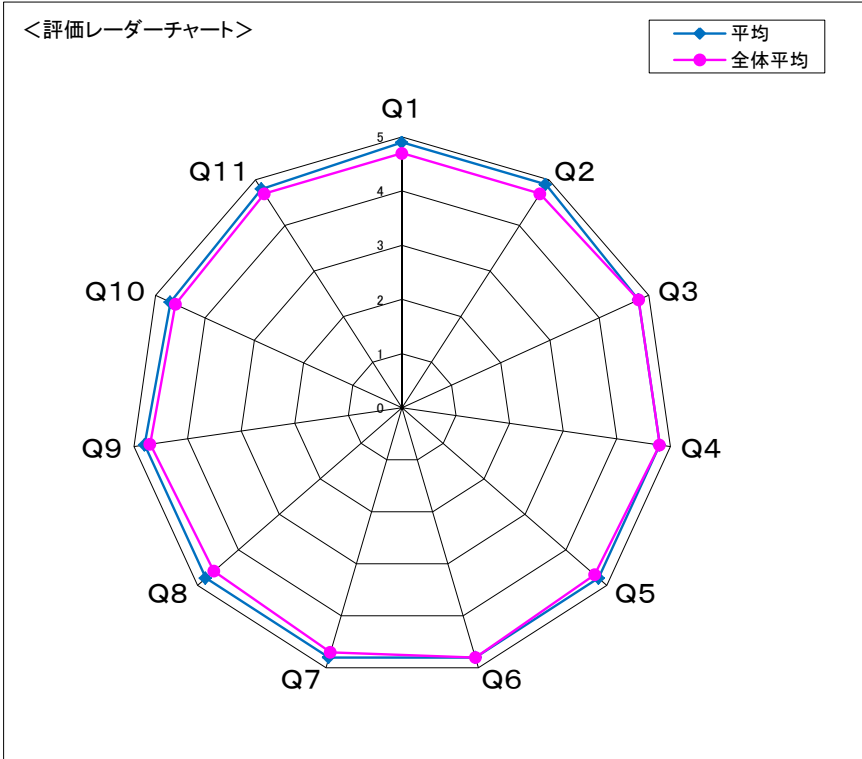
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	4	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	4	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	5	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	5	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	6	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	6	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	4	1	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	5	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	5	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	7	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	5	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	4	14	11	－	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

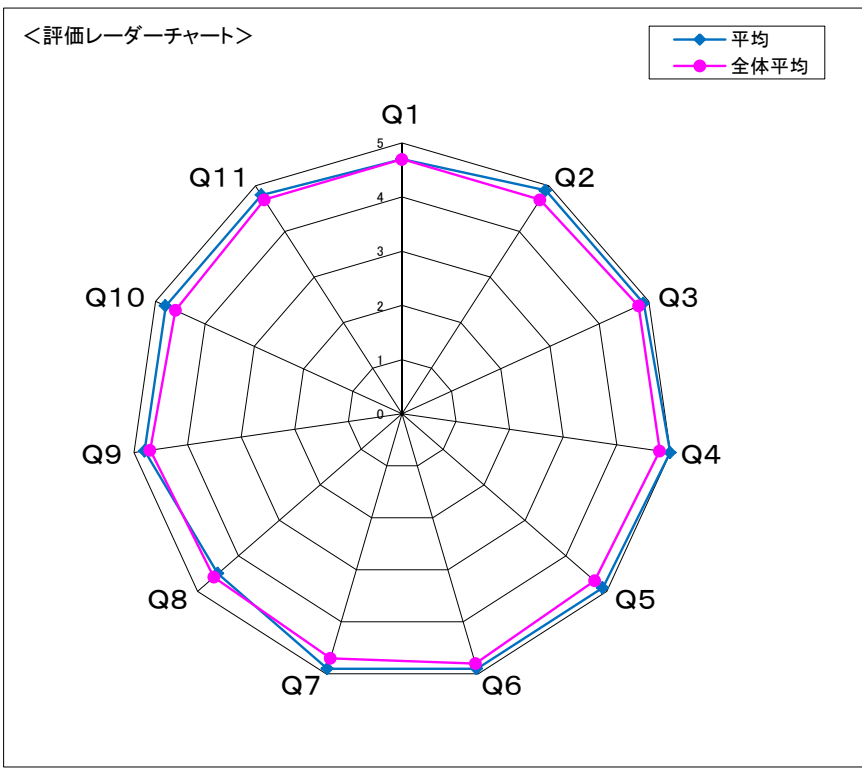
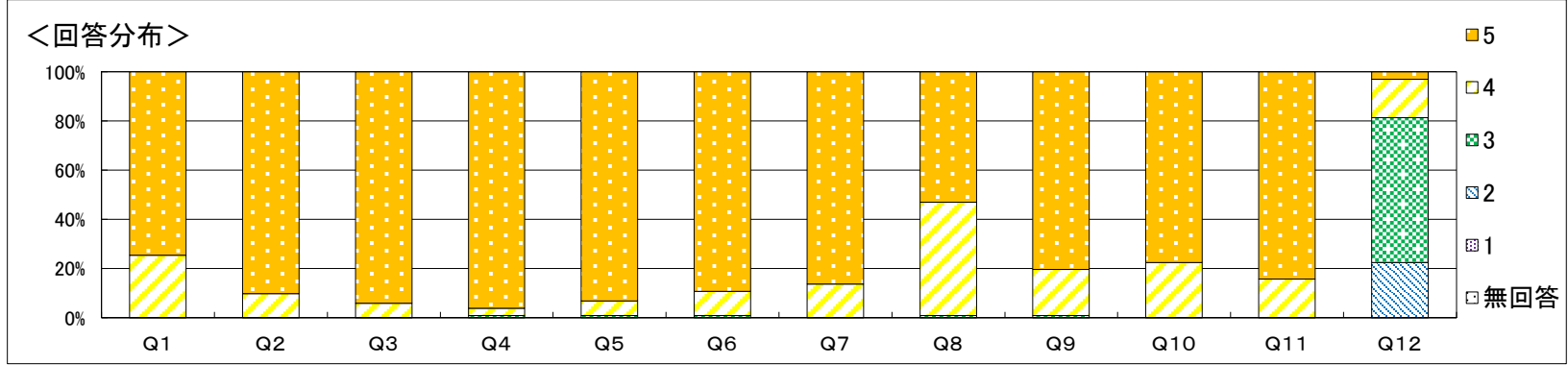
アンケートの回答数、率が少ないのが、比較的授業の満足度が高いと判断できるので来年度も同じアプローチを考えている。グループワークがとても上手だった。弱点はレポートの記載が人によってスタイルが違った。雰囲気はハッピーな雰囲気だった。戴帽式を迎えることへの心の準備も含めた授業内容に学生たちは興味を自分事として興味を持って参加しているように見えた。

科目名	(100009) A05410看護学原理		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	102人
必修・選択の別	必修	回収率	99.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	76	26	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	92	10	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	96	6	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	98	3	1	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	95	6	1	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	91	10	1	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	88	14	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	54	47	1	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	82	19	1	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	79	23	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	86	16	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	16	60	23	－	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

看護とは何かをたくさん考え深まる学びがたくさんあったというコメントをたくさん頂きました。授業を通して看護の捉え方や専門性に対する理解が深まったようで大変うれしく思います。教科書通りに進まない、プリントと教科書が違うという意見がありましたが、教科書通りに進む授業ではないと初回に説明した通りです。看護の理解が進むように講義を構成していますので、教科書は関連箇所を自分で読み進め、予習・復習に活用されると良いと思います。今からでも購入した参考書を含め、熟読することをお勧めいたします。

結果全体に対するコメント

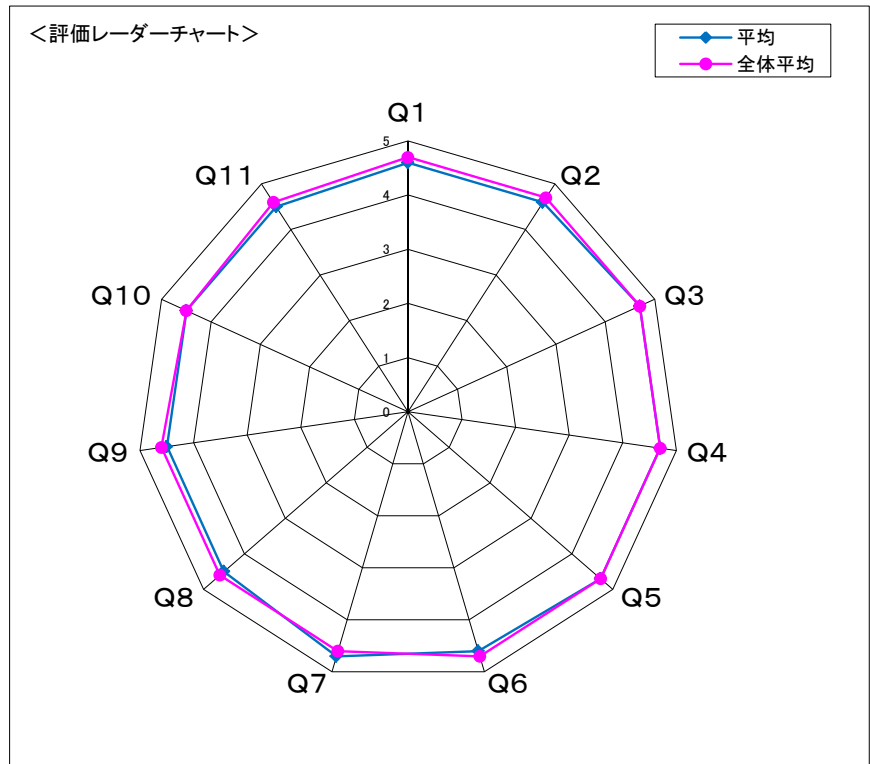
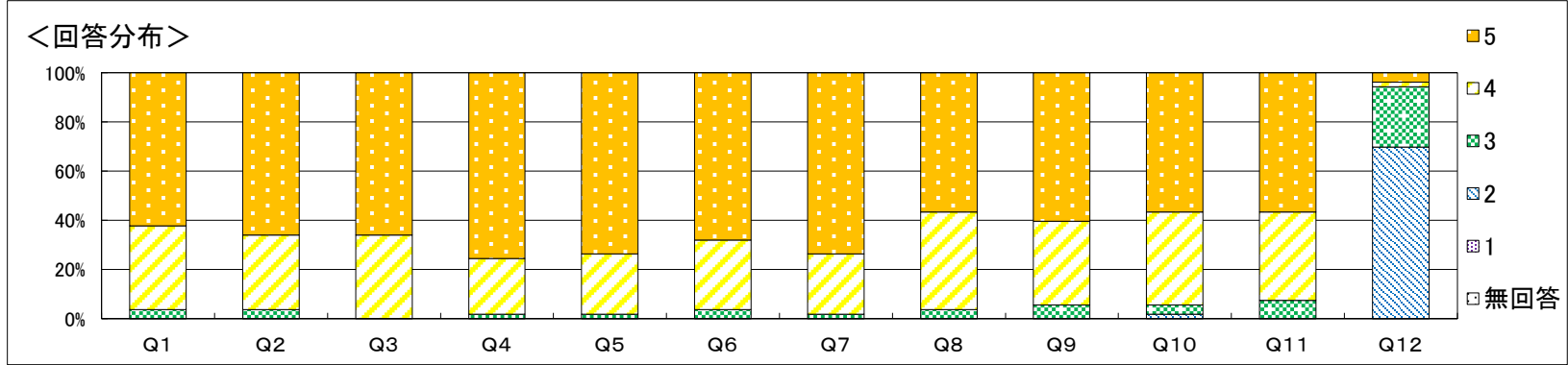
入学後最初の科目としては、難しい内容だったと思いますが、看護のことをよく知る機会となったのではないのでしょうか。看護学原理の学びは、これからの授業演習実習を通して、より意味づけられ理解されていくと思いますので、これからの学習においても活かしてくださることを期待しています。

科目名	(100147) A05510人間関係論		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	53人
必修・選択の別	必修	回収率	51.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	18	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	16	2	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	18	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	12	1	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	13	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	15	2	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	39	13	1	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	30	21	2	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	18	3	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	20	2	1	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	19	4	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	13	37	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・看護だけではなく、人と人とのコミュニケーションが学べた。

・演習で学んだことをアウトプットする機会があった。

・自己分析する授業が多く、自分のコミュニケーションの取り方や考え方の傾向を知ることができた。

・レジュメが詳しくったり、実際の臨床現場のお話が聞けてよかった。

・GWが多く、心理学とも関係のある内容も多くとても面白かった。

自由記載のコメントは全体的に肯定的な意見であった。本科目を学習する上で重要な自己理解や他者理解について講義や演習を通して理解が深まったことは科目の目的と一致するため評価できる。また、本学のカリキュラムでは心理学に関する科目がないが、授業前のコメントから心理学への興味がある学生が多いため、次年度以降も心理学的視点を取り入れた講義を実施する。

結果全体に対するコメント

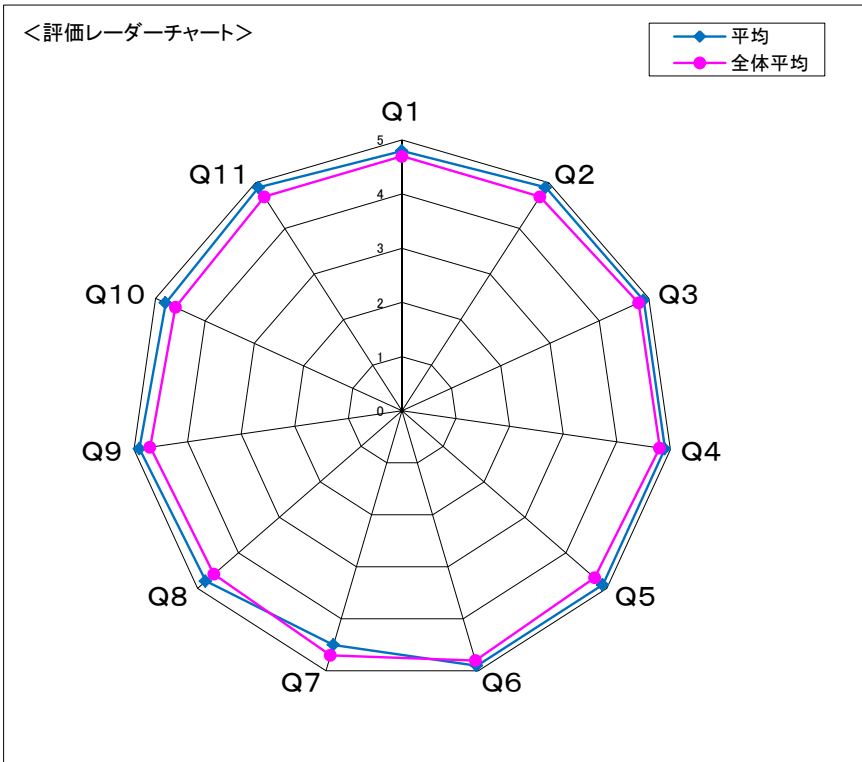
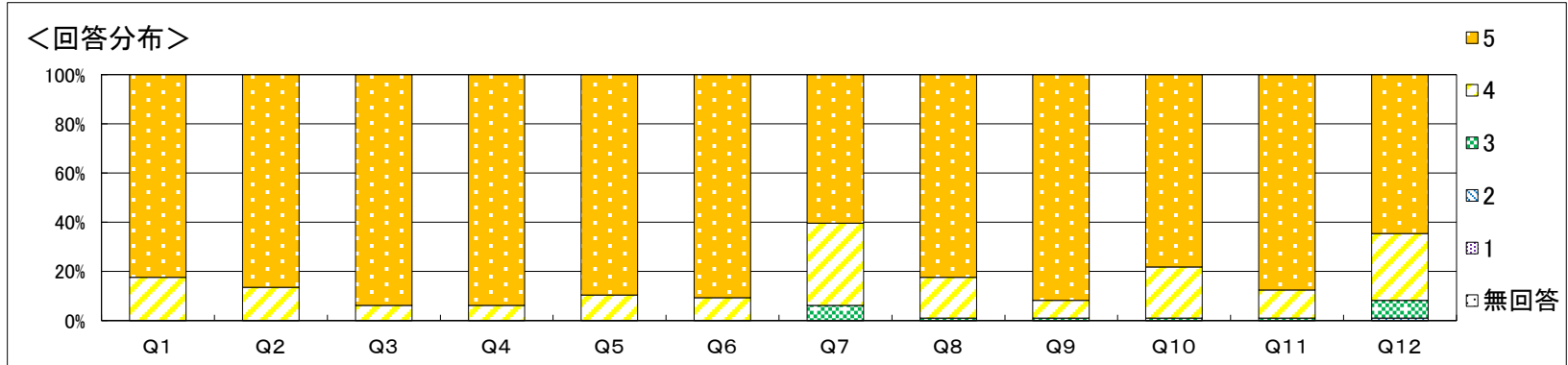
評価レーダーチャートは、全体平均とほぼ同じだった。自由記載のコメントからも肯定的な意見が多く聞かれた。特に、本科目の主要な視点である対人関係のために必要な自己理解や他者理解について学びが深まったと考える。また、演習を取り入れ学んだ知識を講義だけではなく日常でもアウトプットするなど学びを積極的に活用する行動がみられたのはアクティブラーニングの効果であると考え。レジュメの構成や心理学的な視点を取り入れた授業に肯定的な意見が聞かれたため次年度も継続していく。

科目名	(100010) A05610看護過程とヘルスアセスメント I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	96人
必修・選択の別	必修	回収率	94.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	79	17	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	83	13	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	90	6	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	90	6	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	86	10	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	87	9	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	32	6	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	79	16	1	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	88	7	1	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	75	20	1	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	84	11	1	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	62	26	7	1	－	0	4.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

記述課題が多くて大変だったという反応の一方で、グループワークでアセスメントを共有して検討するプロセスを通して多くの学びがあったというコメントを頂きました。厳しい課題であったと思いますが、課題をこなしたことで皆さん、着実に成長し、実習Ⅱで看護の思考を教員や現場のスタッフと共有できるまで成長することにつながったと思います。基礎では、患者主体に看護の在り方を考えることを大切にしました。今後疾患の知識を加えてさらに的確な臨床判断を身に付けられるよう、引き続き頑張ってください。

結果全体に対するコメント

看護の対象者を理解するプロセスとして、看護過程の重要性を理解したことと思います。課題をこなしたことを自信に変え次の事例と向き合ってください。問題解決思考に偏りすぎず、今回の学びを通して、その人らしさに迫り、「よりよく生きる」を支える看護実践ができるナースであることを期待します。

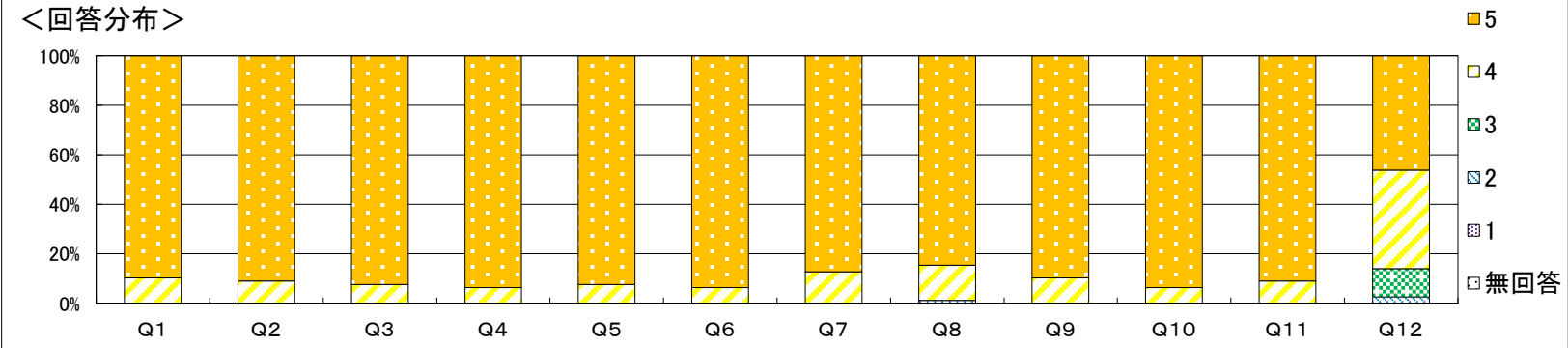
科目名	(100011) A05710看護過程とヘルスアセスメントⅡ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	78人
必修・選択の別	必修	回収率	76.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

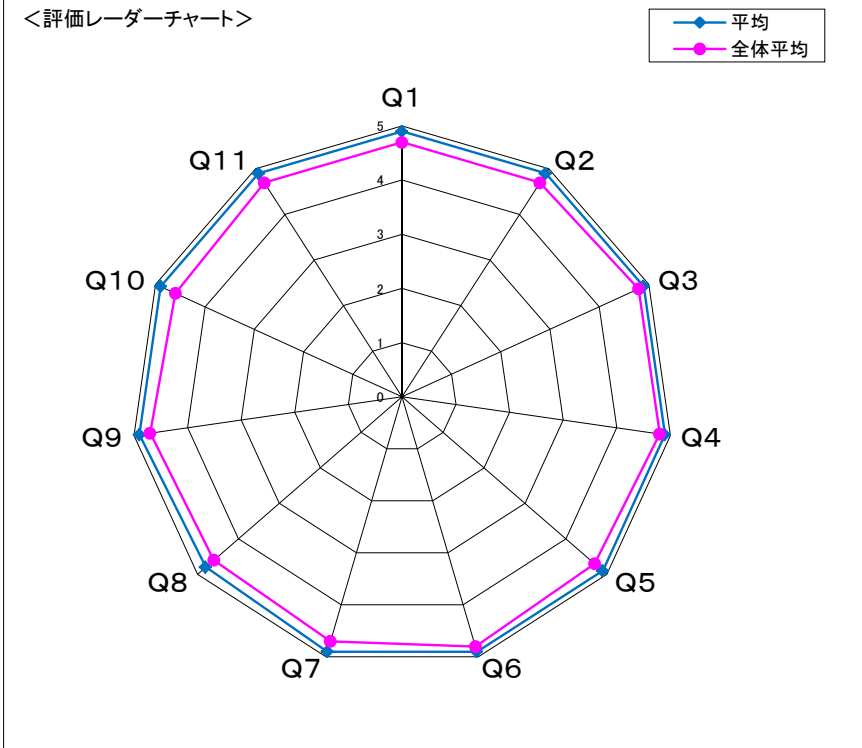
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	70	8	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	71	7	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	72	6	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	73	5	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	72	6	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	73	5	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	68	10	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	66	11	0	1	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	70	8	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	73	5	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	71	7	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	36	31	9	2	－	0	4.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

TBLについては、「自分以外の考え方を知ること
で視点を増やすことができた」、シミュレーション演習
については「実習の心構えができてよかった」とコメ
ントがありました。実践的な授業内容は、学生にも
評価されています。事前学習がかなり多かったです
が、授業改善を要望する意見はありませんでした
ので、今後もTBLを継続していきたいと考えます。

結果全体に対するコメント

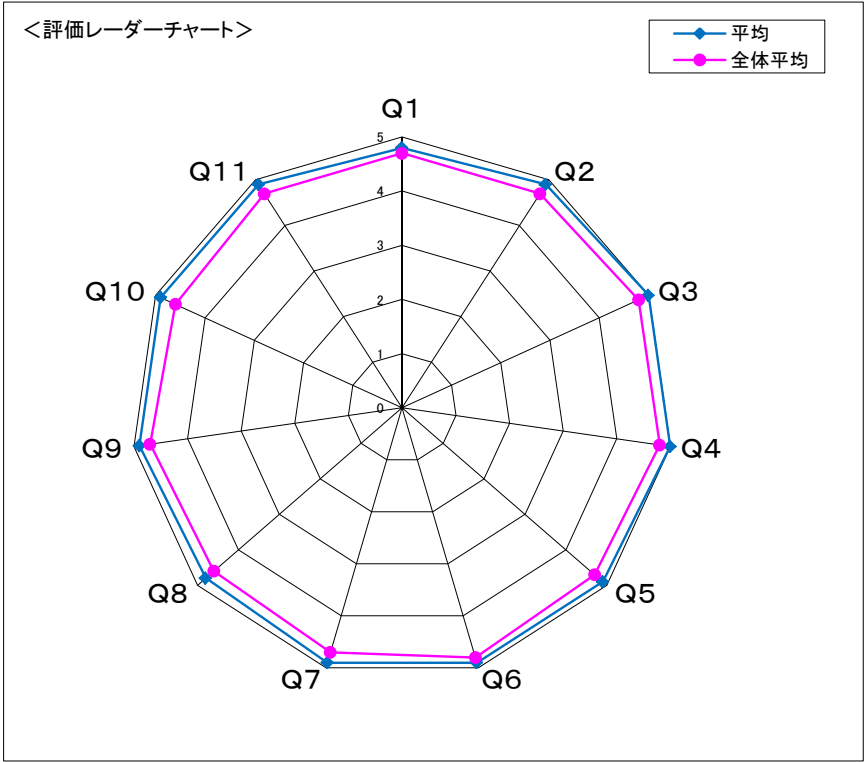
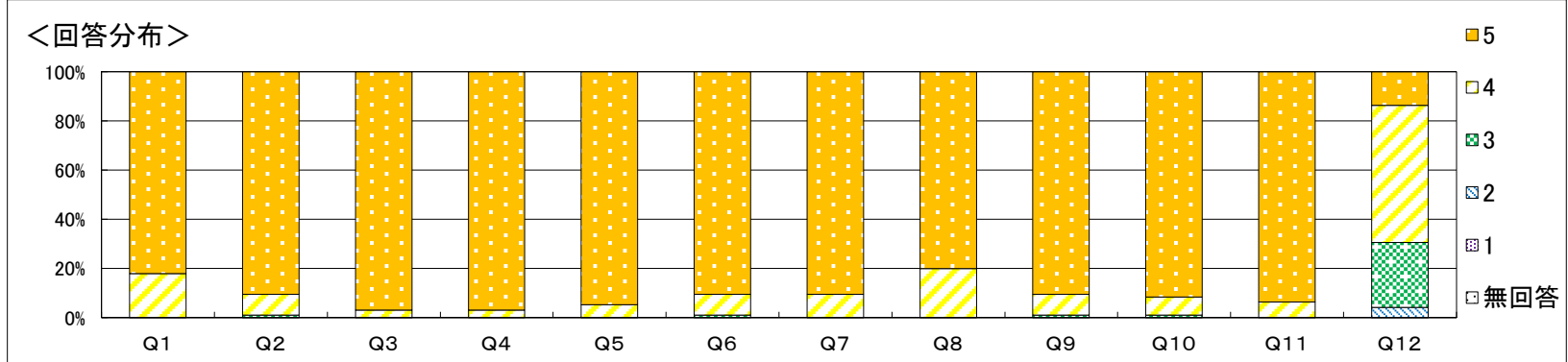
毎回テストがある為、自己学習は2時間以上が過半
数、1時間以上は86%を占めていますが、学生から
はおおむね良好な評価を受けました。満足度が高い
理由は、講義だけではなくTBL、シミュレーション
演習など多様な授業方略で実施したことによるもの
であると考えます。今後も、学生が主体的に学習で
きる授業内容を工夫していきます。

科目名	(100012) A05810基礎看護技術論 I		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	95人
必修・選択の別	必修	回収率	92.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	78	17	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	86	8	1	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	92	3	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	92	3	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	90	5	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	86	8	1	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	86	9	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	76	19	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	86	8	1	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	87	7	1	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	89	6	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	13	53	25	4	－	0	3.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業資料への書きこみ、技術をイメージしやすいように動画配信をしたことに対して、高評価をいただきました。これからも皆さんの学習が深まるようにニーズに沿った授業・演習の工夫をしていきたいと考えています。また、グループディスカッションを取り入れることで他者の意見を聞くことができ、理解が深まったとの声がたくさんありました。今後も皆さんが話し合える時間を設け、理解を深め合えるようにしていきたいと思います。技術テストの評価に関してですが、納得いかない場合は教員からのフィードバック時に確認してください。

結果全体に対するコメント

とても熱心に学ぶことができていたと思います。技術論 I は看護の基盤となりますので、技術練習を含んだ自己学習を継続し、知識・技術を深めていってください。

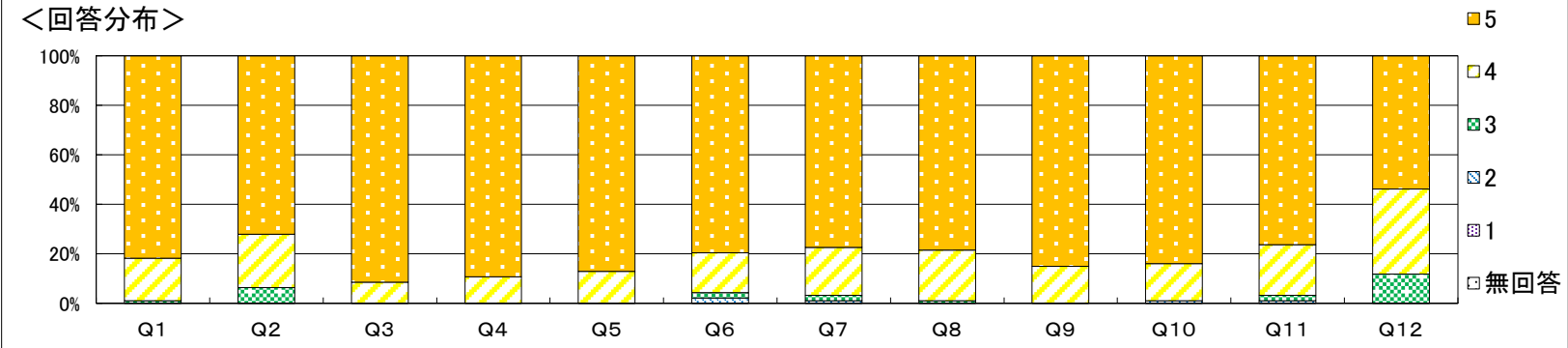
科目名	(100148) A05910基礎看護技術論Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	93人
必修・選択の別	必修	回収率	89.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

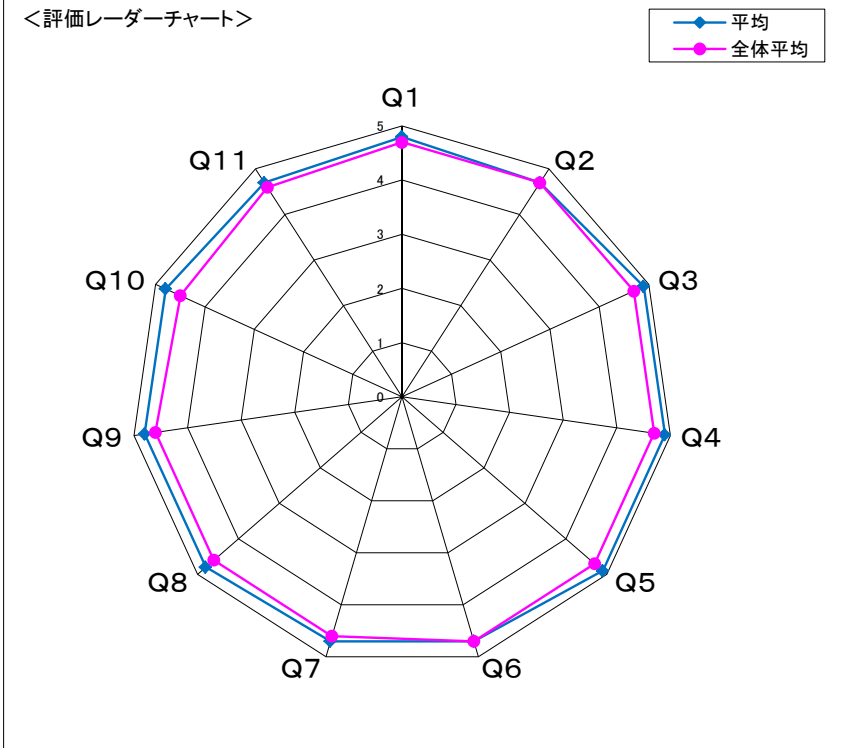
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	76	16	1	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	67	20	6	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	85	8	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	83	10	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	81	12	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	74	15	2	2	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	72	18	2	1	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	73	19	1	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	79	14	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	78	14	0	1	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	71	19	2	1	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	50	32	11	0	－	0	4.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

よかった点として、先生からのフィードバックが細かい、課題にコメントをつけて返してくれる、丁寧に技術を教えてくれる等の肯定的意見が多くありました。反対に、先生によって考え方が異なる、違うことを言うなどの意見もありました。技術論Ⅱで教えることは、患者さんに安全・安楽な技術を提供するための原理原則であり、その点について教員の考えは一致しています。しかし、患者の個性や状況によって、多少の変更が可能な部分もあります。「何が正解なのかわからない」と言うコメントがありましたが、「正解は一つとは限らない」と言うことを、徐々に学んでいきましょう。

結果全体に対するコメント

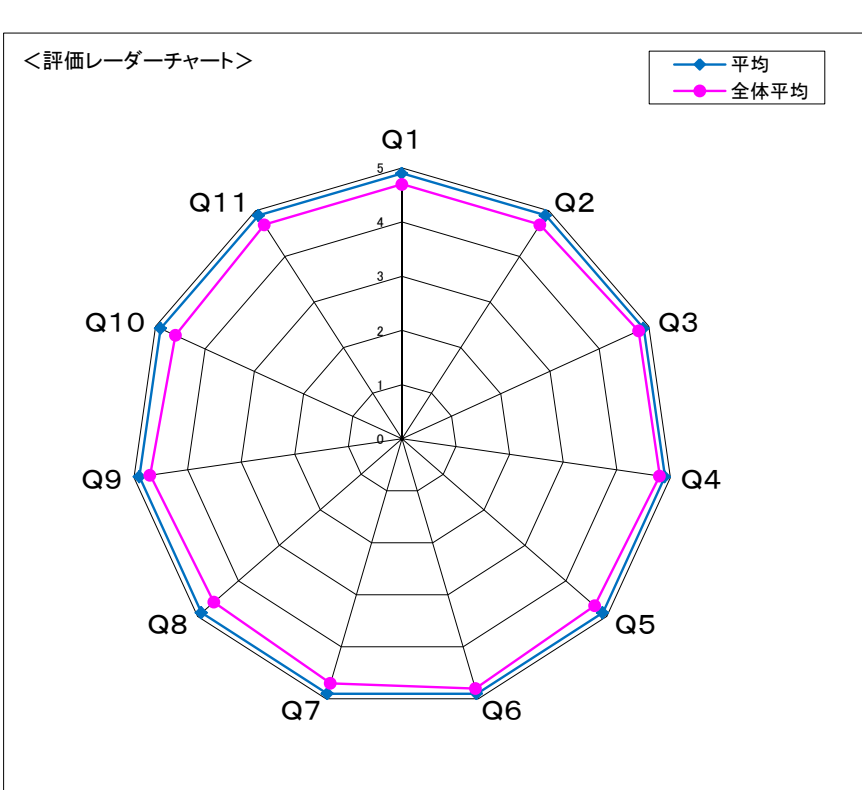
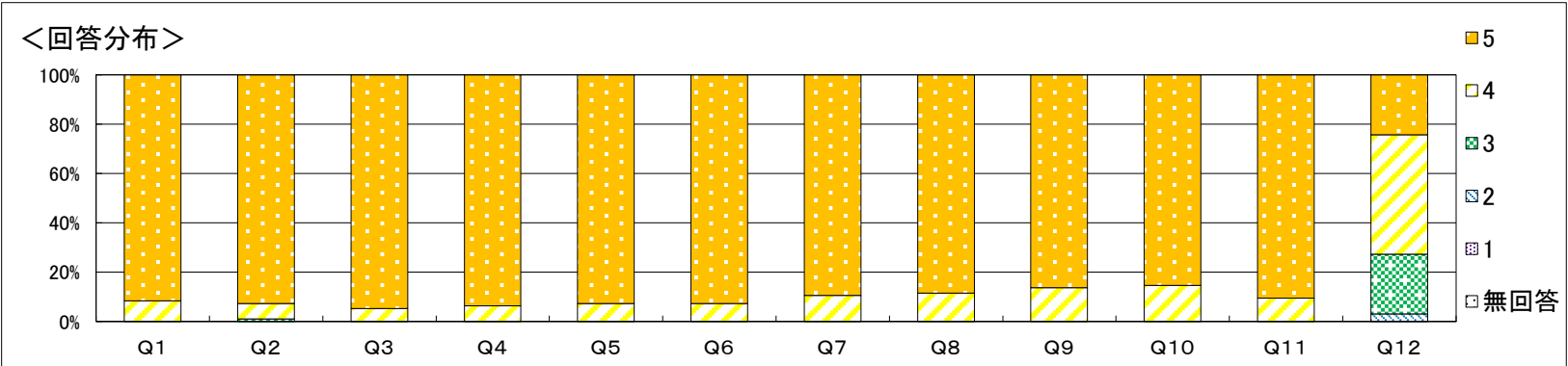
しっかり予習して演習をするために講義と演習の時間を少し空けてほしいと言う要望がありました。授業予定の変更はできませんが、課題量が多い单元については予習時間確保のために早めに提示します。教員はもっと優しくしてほしいと言う要望については、患者さんの安全を守るための教育として優しい時と厳しい時があることをご理解ください。

科目名	(100013) A06010基礎看護技術論Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	95人
必修・選択の別	必修	回収率	93.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	87	8	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	88	6	1	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	90	5	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	89	6	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	88	7	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	88	7	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	85	10	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	84	11	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	82	13	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	81	14	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	86	9	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	23	46	23	3	－	0	3.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

特にご意見や要望の記載はなかったのですが、毎回の出席カードで皆さんの科目へのリアクションを知ることができていますし、授業内で改善できていたと思います。

結果全体に対するコメント

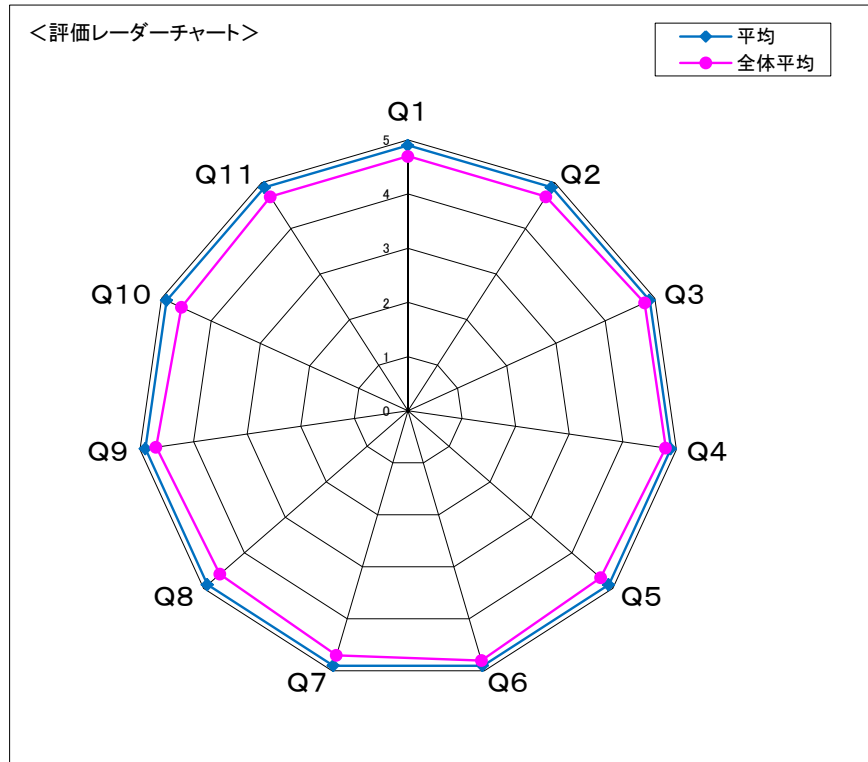
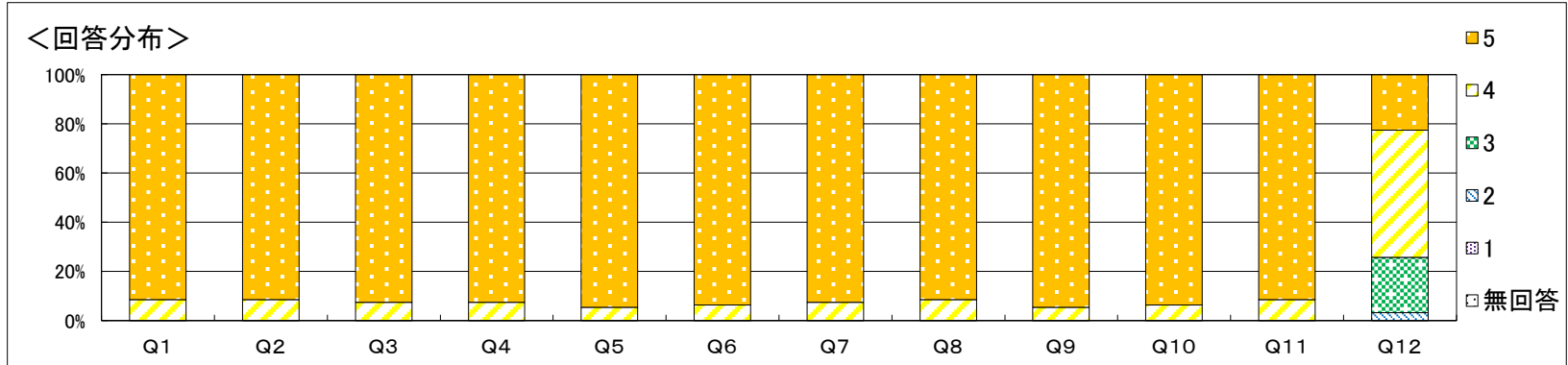
皆さんに伝えたいことは初回科目ガイダンスで説明した「看護技術」の意味です。皆さんの考えや思いが皆さんの体を通じて患者さんへの行為となる事です。患者さんのニードを知ったなら、看護者としてたくさん考えてあなたの技術として実施して患者さんから頂いた反応からまた考えてください。その繰り返しです。

科目名	(100014) A06110基礎看護技術論Ⅳ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	93人
必修・選択の別	必修	回収率	91.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	85	8	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	85	8	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	86	7	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	86	7	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	88	5	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	87	6	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	86	7	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	85	8	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	88	5	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	87	6	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	85	8	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	21	48	21	3	－	0	3.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・本科目で実施した技術は、臨地実習では学生主体で実践できない技術が多かったと思います。しかし、見学はできると思いますし、対象者の観察場面で本科目で実施した技術を、実習上でも活かして欲しいと思います。

・講義→自己学習→演習という講義の構成によって理解が進められているとのことでしたので、その構成をこれからも続けていきたいと思います。

結果全体に対するコメント

全体平均を上回る評価でした。また、よく学習していたと思います。しかしながら、講義に対する予習・復習時間が少ない方も見受けられますので、講義資料のさらなる工夫を行いたいと思います。

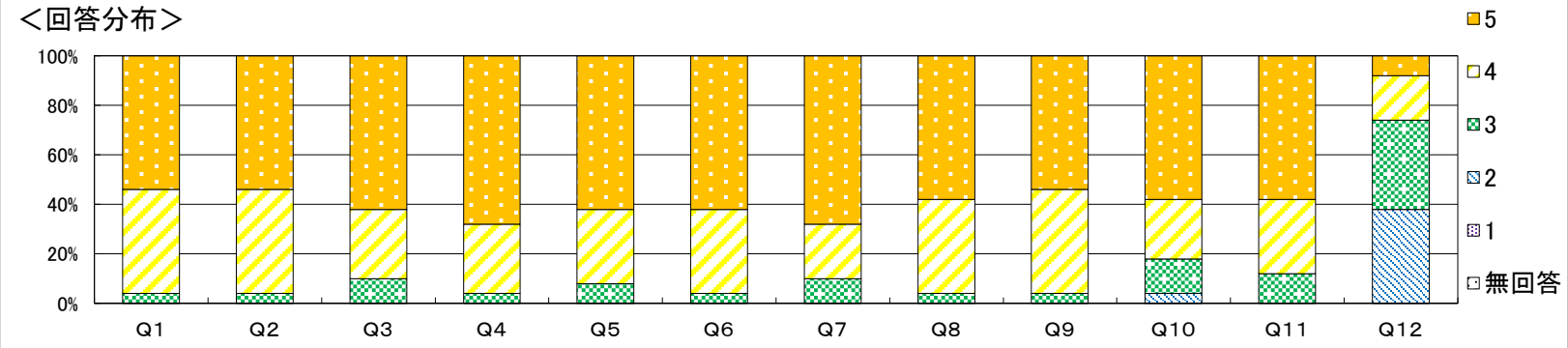
科目名	(100027) A07810地域看護学		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	52.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

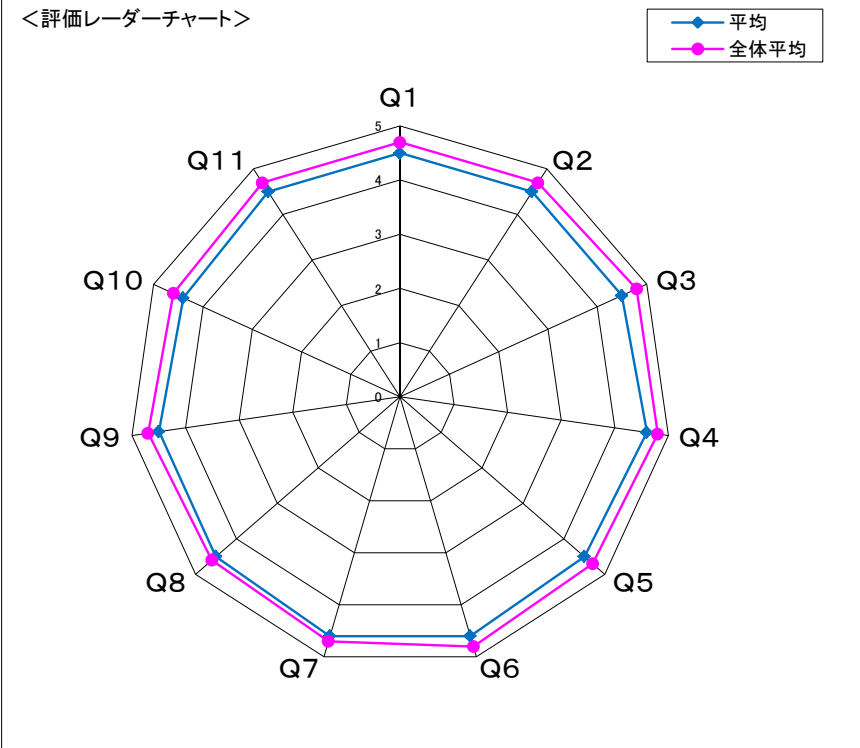
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	21	2	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	21	2	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	14	5	0	－	0	4.5	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	14	2	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	15	4	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	17	2	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	11	5	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	19	2	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	21	2	0	－	0	4.5	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	12	7	2	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	15	6	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	9	18	19	－	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・医療の場が病院から地域に移行していくことが予測されるため地域における看護職の役割を学ぶことができた。様々な分野の保健活動、地域の活動の実際を理解できたとの声があり良かったです。
・レジュメの情報量が多く分かりにくいとの意見がありました。資料の作り方は工夫していきます。
・レポートの書き方について教員間で不一致があったとのこと確認を徹底するよう気をつけます。
・テスト直前の授業が辛かったとありましたが、定期試験がないため、授業とテストを同日に行いました。授業はテストにも関連するまとめでサービスのな内容だったのですが、従来の形に戻します。

結果全体に対するコメント

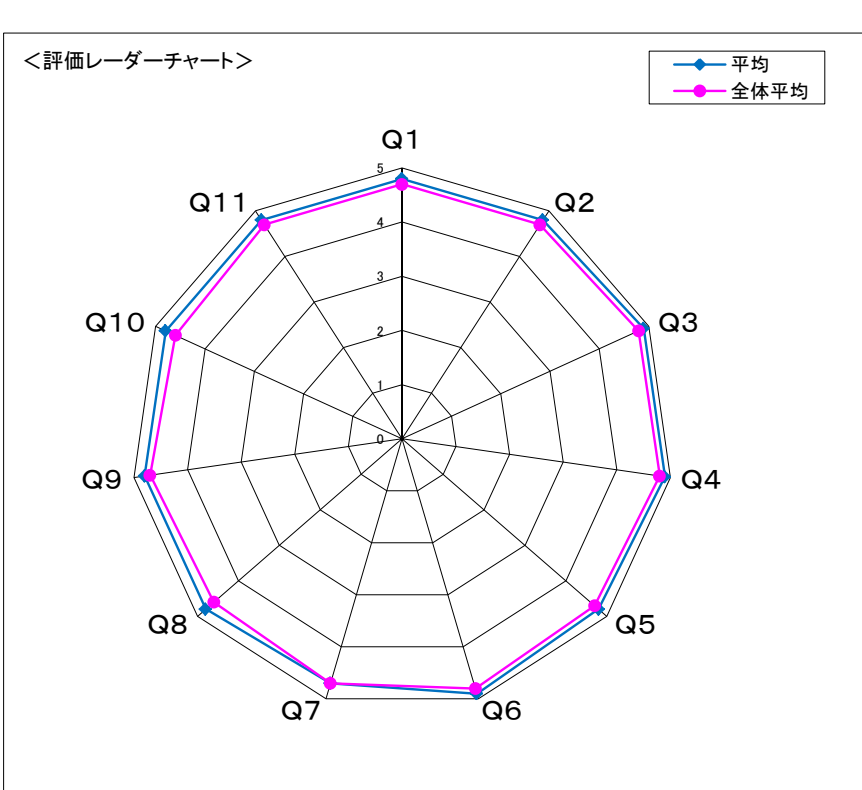
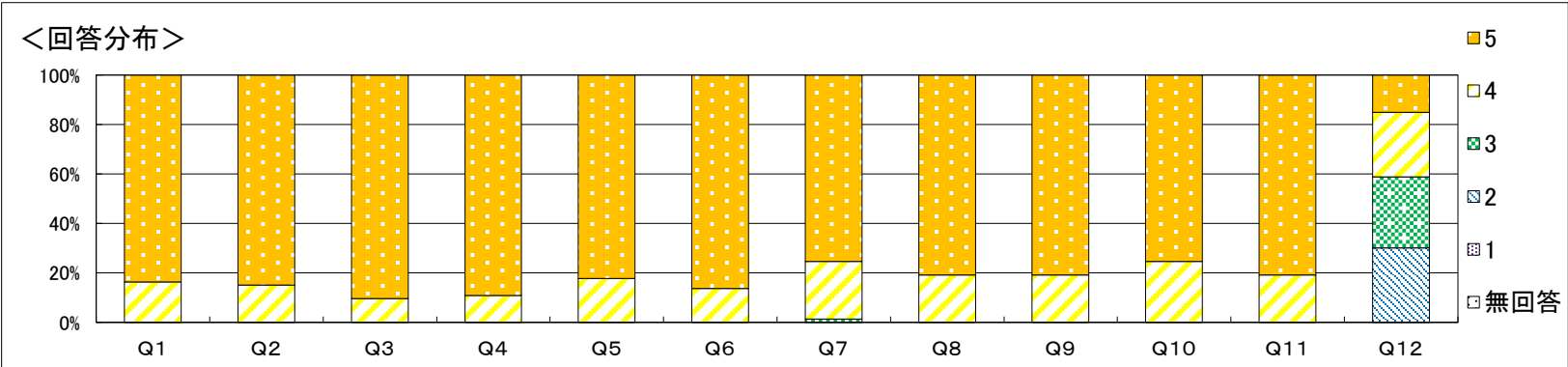
回収率は、半分でしたが、4.5以上の評価で、概ね良い評価だったと思います。複数の課題を提示し、自ら学びを広げてもらいたいと思い授業を展開しましたが、予習復習時間が少ないのは、課題に取り組む時間を含んでいなかったのでしょうか。自ら考えを深め、関心を広げることができるような授業展開をさらに工夫します。

科目名	(100015) A06210地域看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	73人
必修・選択の別	必修	回収率	71.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	61	12	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	62	11	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	66	7	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	8	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	13	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	63	10	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	17	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	59	14	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	59	14	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	55	18	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	14	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	11	19	21	22	－	0	3.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

身近な人の健康の地域看護学の講義と課題のセスメントを行い、地取り組みをとおして、地域で域において、どのよう暮らし人々(身近な人)の健康と生活の関連を捉えることができたのではないかと思います。また、地域の資源や地域のケアシステムについても、自らが暮らすまちについて調べ、理解することができたと思います。

結果全体に対するコメント

全体をとおして平均を上回る評価で、目標を達成することができたと考えます。授業内容を理解し、さらに学びを深めたいと思ってもらえたことは、次の地域看護Ⅱにつながると思います。授業内容の理解を深める課題を積み上げながら進めることで、予習復習に取り組み目標達成に向かう学習になっていけるよう、さらに授業展開を工夫します。

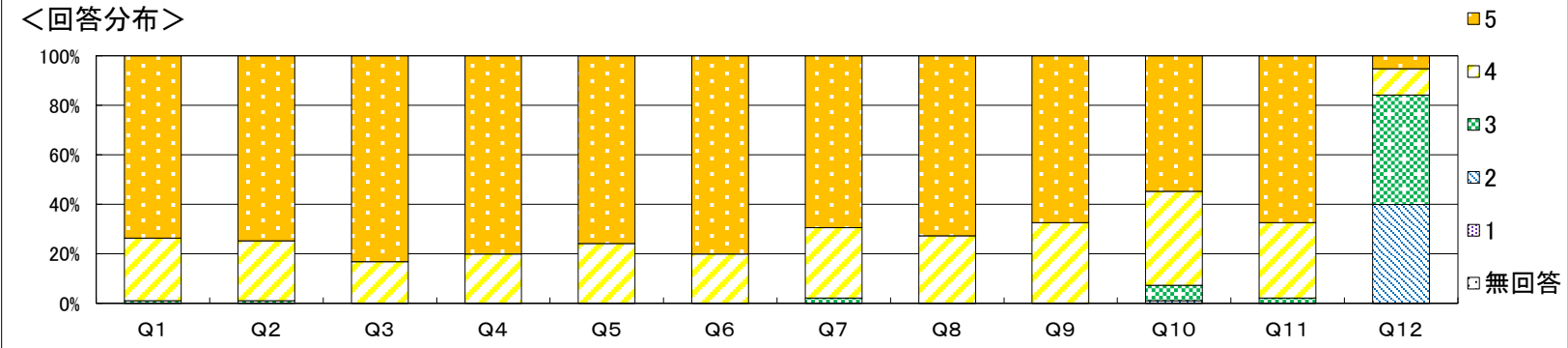
科目名	(100149) A06310地域看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	95人
必修・選択の別	必修	回収率	93.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

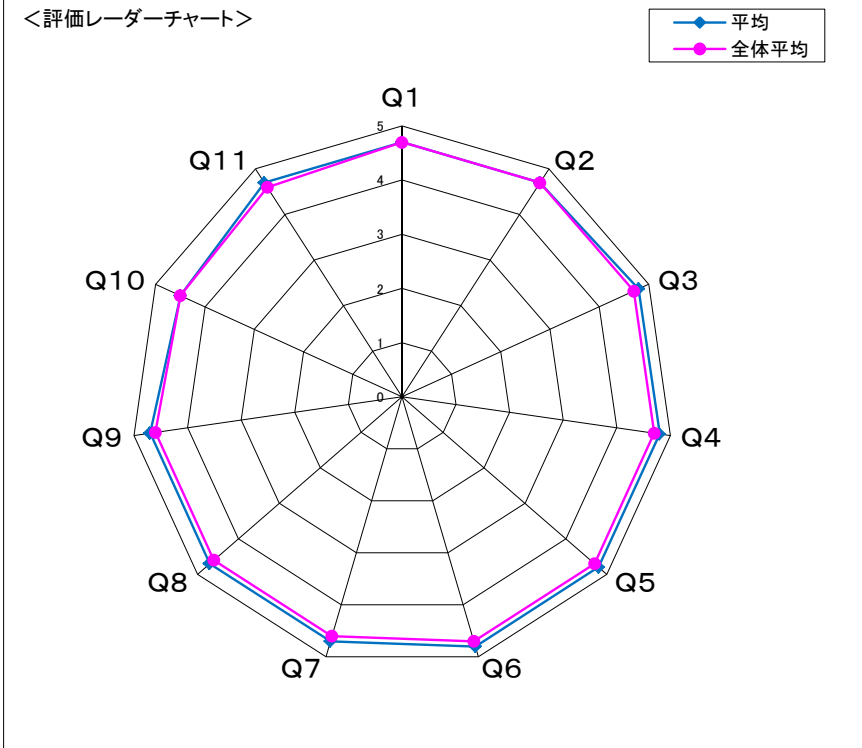
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	70	24	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	71	23	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	79	16	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	76	19	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	72	23	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	76	19	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	27	2	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	69	26	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	64	31	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	52	36	6	1	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	64	29	2	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	10	42	38	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・課題提示がわかりにくい面があった。

・重要箇所がわかりにくい。色の順位を知りたい。

・授業評価を試験前にするのは理解できたが直前でなく一ヶ月前の授業はどうか。

・現場の保健師の話けることを学べた。

・課題提示は分かりやすく混乱しないように提示します。

・授業資料は、重要箇所は、口頭でも協調します。色付けの意味も伝えます。

・授業評価は最終授業で実施することになっています。

・現場の保健師さんの具体的実践的な話は、これからも取り入れていきます。

結果全体に対するコメント

全ての学生が、授業の内容を理解できた。授業によって自分の考えを深めることができた」と回答していたことは評価できる。自己学習時間が少ないので、さらに学びを広げたいと興味関心を刺激する授業内容や課題の工夫をしていきたいと思っています。地域で暮らす人の健康と生活、地域の仕組みを理解し、3年次の在宅看護につなげてください。

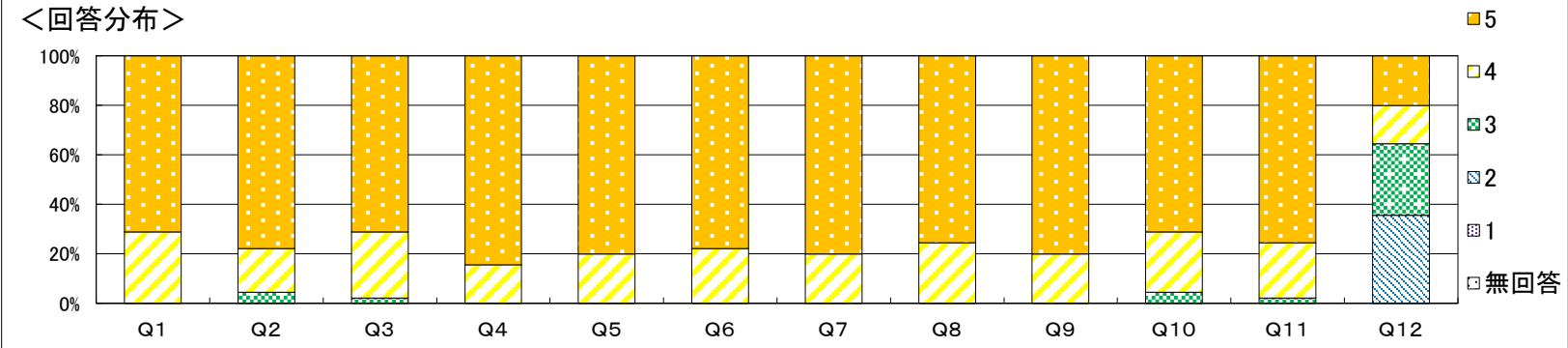
科目名	(100016) A06410成人看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	2	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	43.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

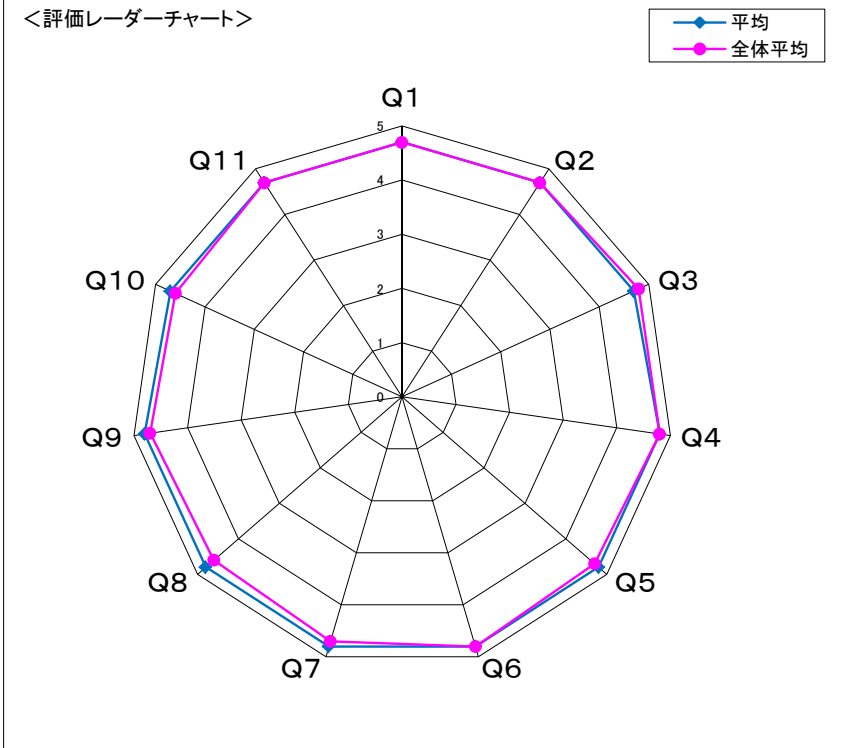
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	13	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	8	2	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	12	1	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	7	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	9	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	35	10	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	9	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	11	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	9	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	11	2	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	10	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	9	7	13	16	－	0	3.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・授業資料が見やすく復習しやすかった。

・毎回授業時間を超えて授業するのを改善してほしい。(1件)

【回答】
授業終了時間まで時間を使って授業をしていた認識はありますが、毎回授業時間を超えてはいなかったと思います。
今後も授業時間内で授業を進めていきます。

結果全体に対するコメント

Q3. 授業計画通りの進行についての1項目のみ全体平均を0.1下回ったが、その他の11項目は全体平均と同じか、0.1～0.2上回る結果となり、概ね良い評価であった。

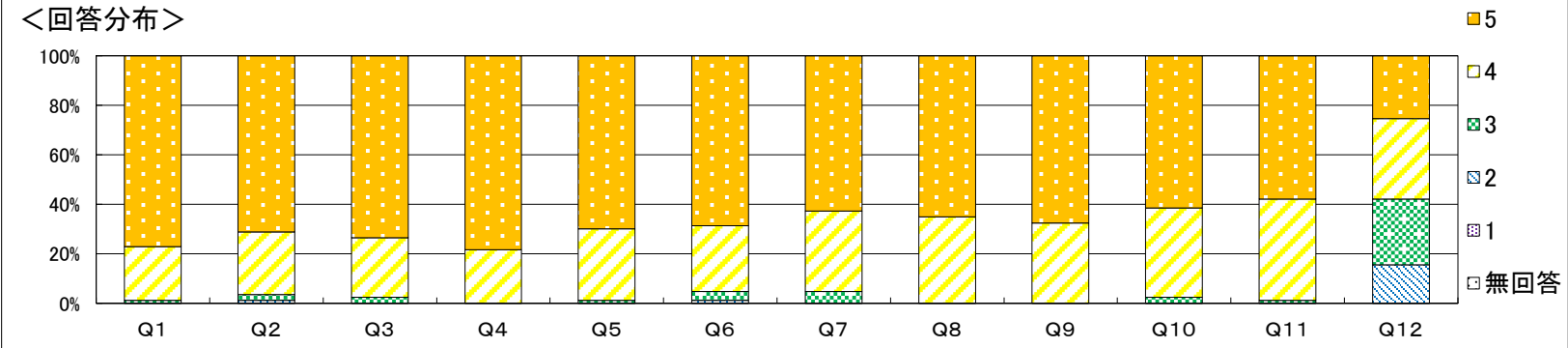
科目名	(100150) A06510成人看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	2	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	80.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

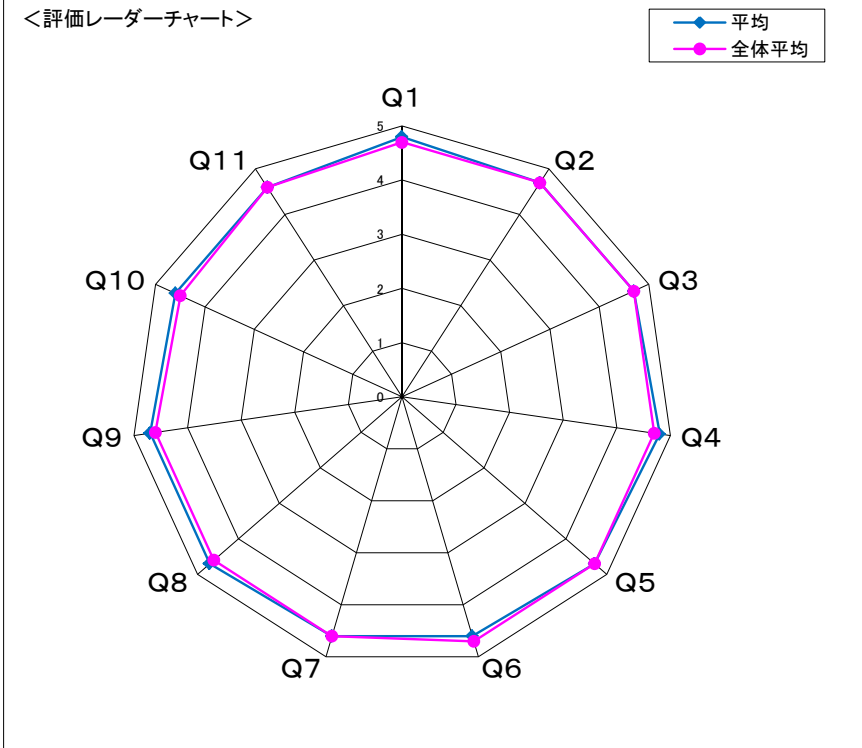
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	64	18	1	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	59	21	2	1	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	61	20	2	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	18	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	58	24	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	22	3	1	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	27	4	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	54	29	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	56	27	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	51	30	2	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	48	34	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	21	27	22	13	－	0	3.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

【良かった点】・実習に直接役立つ学びができた。他
【改善して欲しい点】・課題の量が多いのに対して評価の割合が少ないと感じた。(3件)
・(患者教育演習の)ロールプレイの説明が不十分で、流れがわかりにくかった。(3件) 指導教材の作成前に先輩の例を示す等の説明を行ってほしかった。(2件)
・個人で作った資料にもコメントや改善点が欲しいです。
・一部の教員の発言が高圧的なことがあった。(3件)

【回答】 評価は知識習得状況の確認も重要であり、個人学習課題の評価割合を最大限高くして40%にしています。患者教育演習の指導教材の作成やロールプレイの事前説明、コメントの仕方について改善を図ります。教員の対応のあり方を振り返り、改善に努めます。

結果全体に対するコメント

Q6. 学生の質問・発言への適切な応答についての1項目のみ全体平均を0.1下回ったが、Q12を除いたその他の10項目は全体平均と同じか、0.1上回る結果となり、概ね良い評価であった。Q12. 1回の授業に対する予習・復習の程度については、全体平均を0.7上回っており、自己学習の取り組みが伺えた。

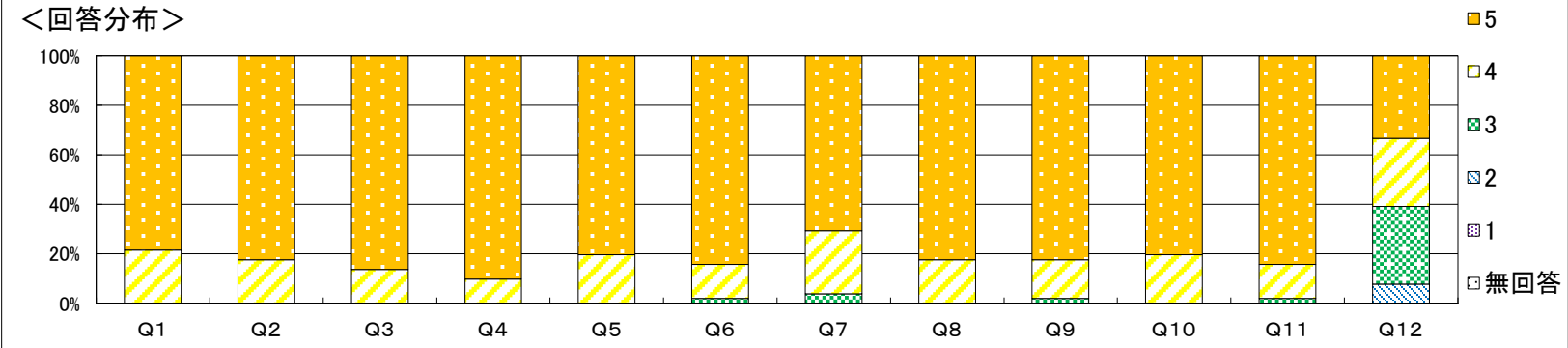
科目名	(100020) A06410成人看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	53.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

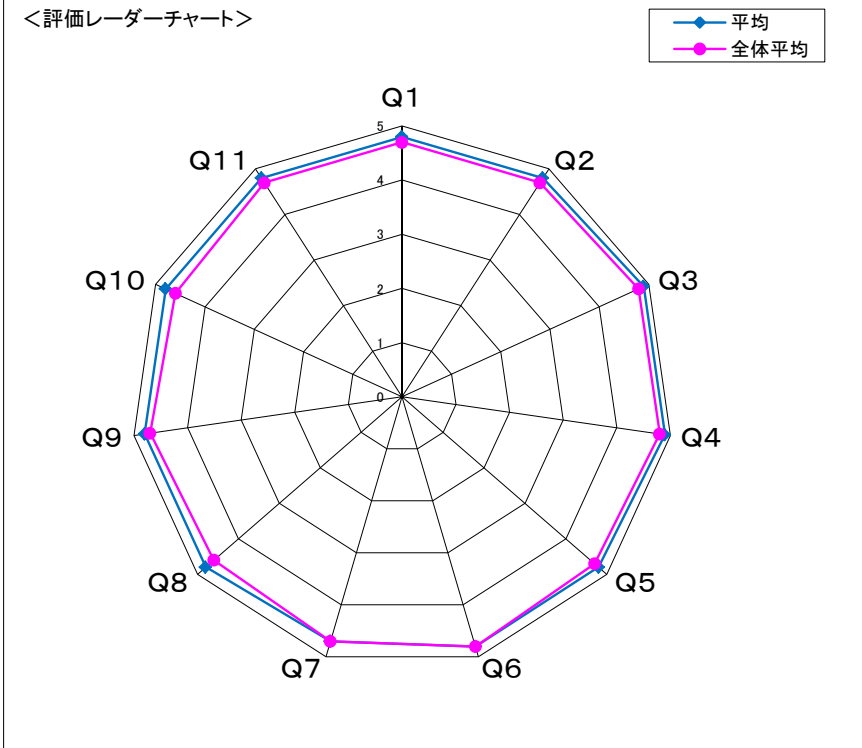
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	11	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	9	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	44	7	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	5	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	10	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	7	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	13	2	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	9	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	8	1	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	10	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	7	1	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	17	14	16	4	－	0	3.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

【良かった点】は今後も活かしていきます。【改善してほしい点】演習に関して「演習要項はもう少し説明してくれてもよかった。何をやるのかわからなくて、事前学習をしたくても何をすればいいのかわからなかった」→演習内容や必要な事前学習がわかりやすい要項の作成と、演習説明の時間を十分確保し丁寧に説明するようにしていきます。「グループの全員が看護師役をやるわけではないので、看護師役の加点などがあると良い」→看護師役に加点をするだけではなく、看護師役も看護師役ではない方も同じように学習ができるように検討していきたいと思っています。「テストの出題を、授業で行った穴埋めやポイントだと説明した箇所を中心にしてもらおうと勉強しやすく、重要だとわかりやすいです」→説明はしていたと思いますが、よりわかりやすい授業ができるようにしていきます。

結果全体に対するコメント

今年度は、最終回の講義終了後に、アンケートにご協力いただき、53.1%の回収率でした。ご協力ありがとうございました。全体的に主体的、積極的に取り組み、目標の達成度が高かったと考えます。低評価の授業の予習・復習にも関わらず、全体と比較すると高く、予習課題・復習課題、演習に向けての事前学習にも取り組んでくれていました。今後も関心をもって学習に取り組めるような工夫をしていきます。

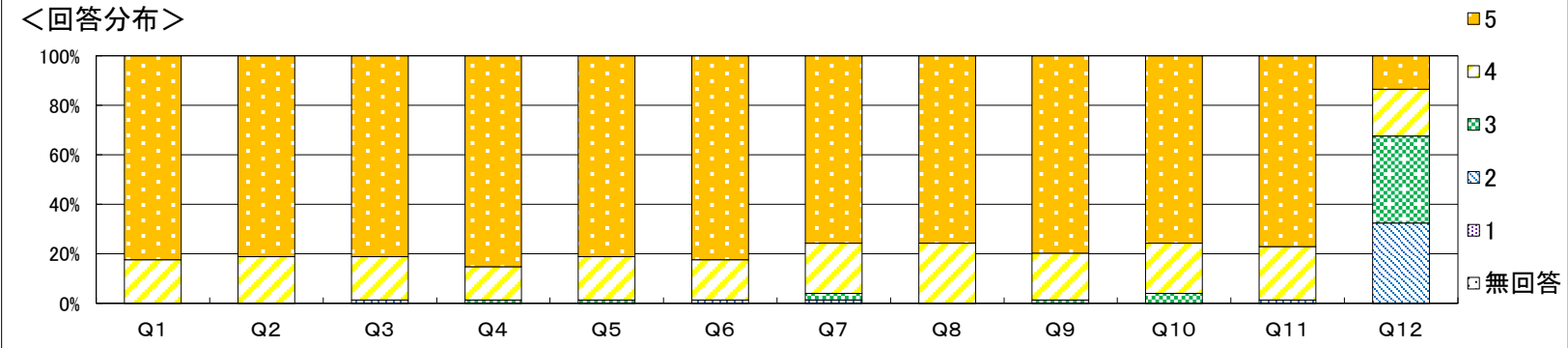
科目名	(100017) A06710老年看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	74人
必修・選択の別	必修	回収率	72.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

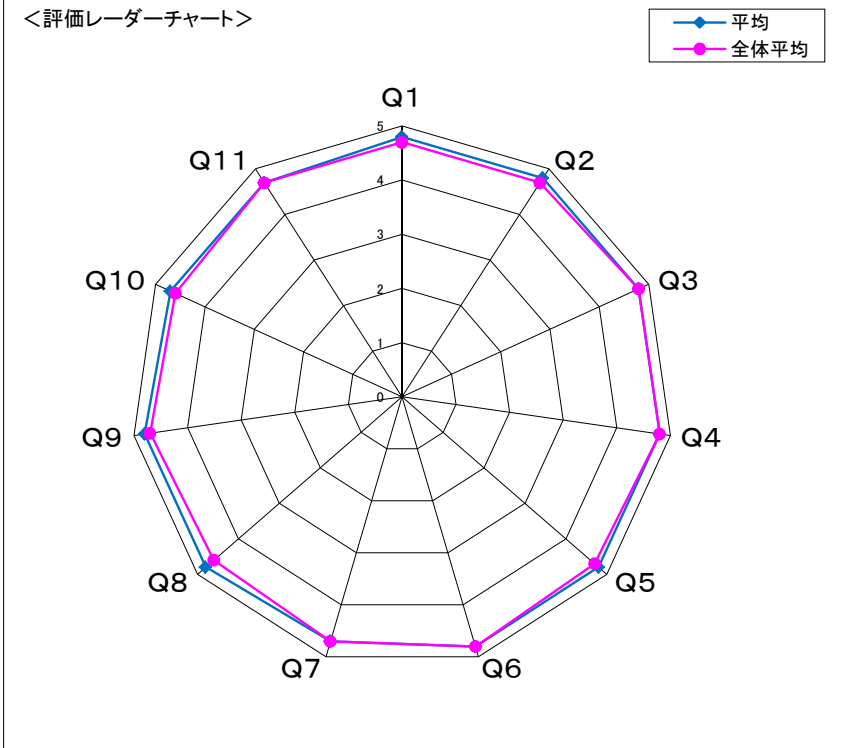
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	61	13	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	60	14	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	13	0	1	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	63	10	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	13	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	61	12	0	1	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	56	15	2	1	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	56	18	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	59	14	1	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	56	15	3	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	57	16	0	1	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	10	14	26	24	－	0	3.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

アセスメント課題は実習で実際に実施するための学習ですので、最低必要な学習量と考えていますが、今年度は定期試験期間の設定がない学事歴のため、他科目の試験日の間に提出締め切りとなった点では負担があったと思っています。皆さんがスムーズに学習できるような授業の組み立てをさらに検討していきたいと思います。
貴重なご意見をありがとうございました。質疑応答の時間や授業時間の運用等次年度に役立てさせていただきます。

結果全体に対するコメント

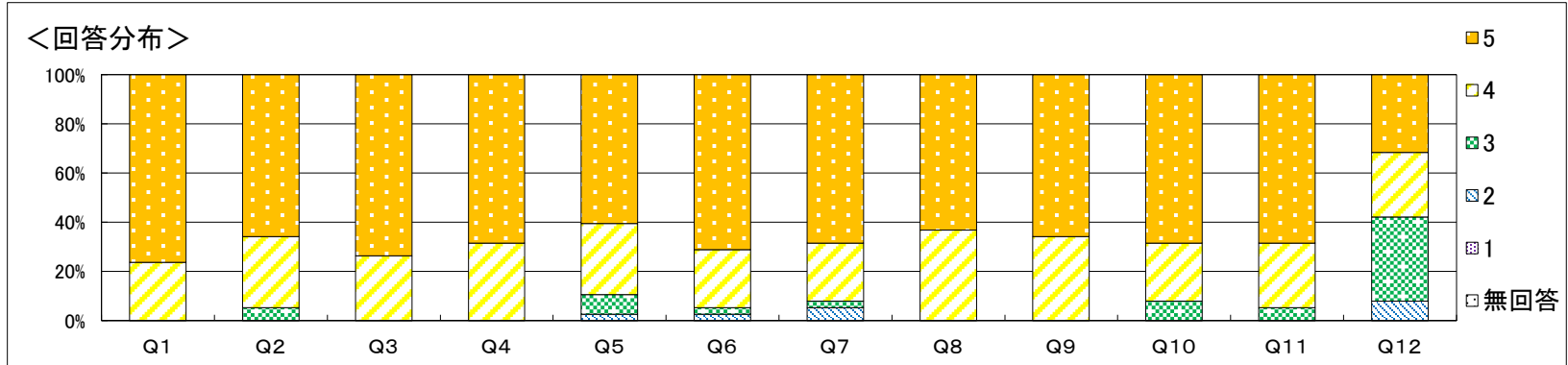
授業の満足度、関心を高く持っていて嬉しく思います。高齢者・高齢者看護に関心をもって老年看護学に取り組んでいただけるよう、さらに工夫していきます。

科目名	(100021) A06610老年看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	38人
必修・選択の別	必修	回収率	39.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	9	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	25	11	2	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	10	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	12	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	11	3	1	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	9	1	1	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	9	1	2	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	14	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	13	0	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	9	3	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	10	2	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	12	10	13	3	－	0	3.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



<評価レーダーチャート>

自由記載に関するコメント

演習の要項、進め方、評価について多くの貴重なご意見をありがとうございました。頂いた意見を活用して次年度はよりスムーズに、より学習が深まるように演習を計画していきます。

結果全体に対するコメント

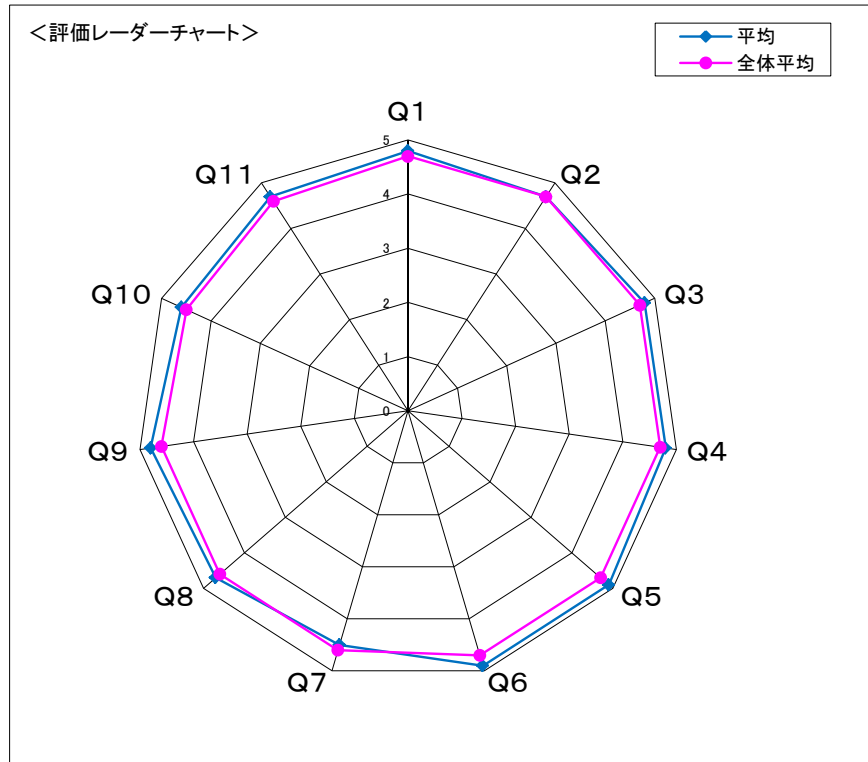
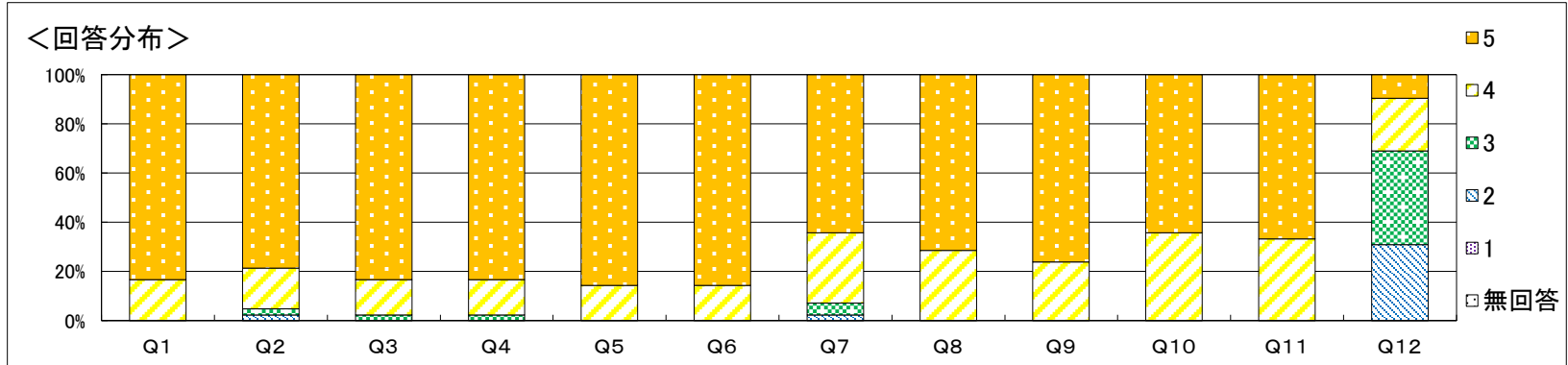
平均点としてはおおむねよい評価をいただいておりますが、授業・演習方法、評価方法等、よりよい授業になるように検討していきます。

科目名	(100151) A06910小児看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	42人
必修・選択の別	必修	回収率	41.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	7	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	33	7	1	1	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	6	1	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	6	1	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	6	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	6	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	12	2	1	－	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	30	12	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	10	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	15	0	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	14	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	9	16	13	－	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・レジュメが見にくい、
というご意見がありました。

・課題は、自己学習するべく
内容であり、3年次以降の小
児看護学実習に活用できる
資料人となっておりますので、
加点割合としては十分だと
考えます。

・できるだけ見やすい資料を
作成するよう、心掛けます。

結果全体に対するコメント

全体的に高い評価になっておりますが、さらに分か
りやすく、小児看護に対する関心が高まるような
ジュ業を心掛けていきたいと思ひます。

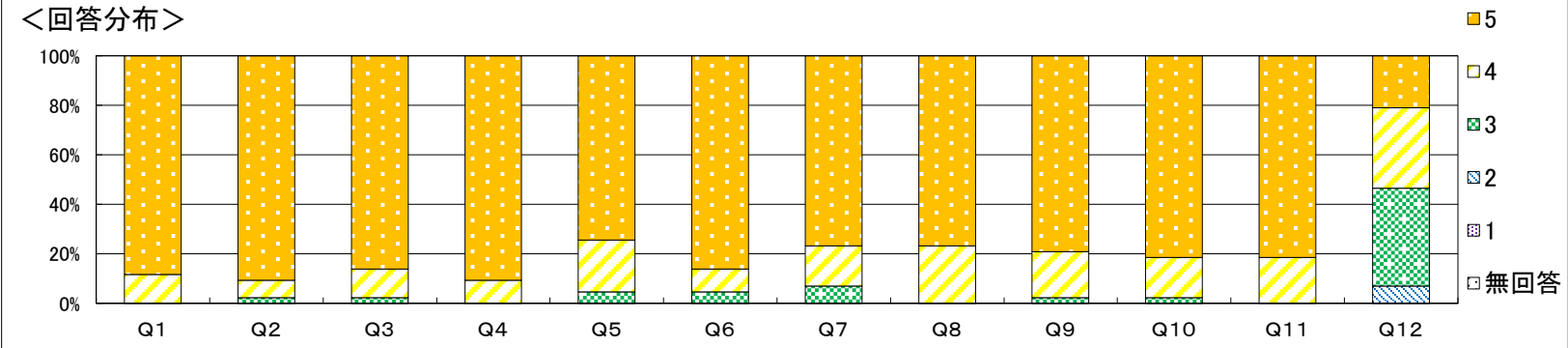
科目名	(100022) A06810小児看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	44.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

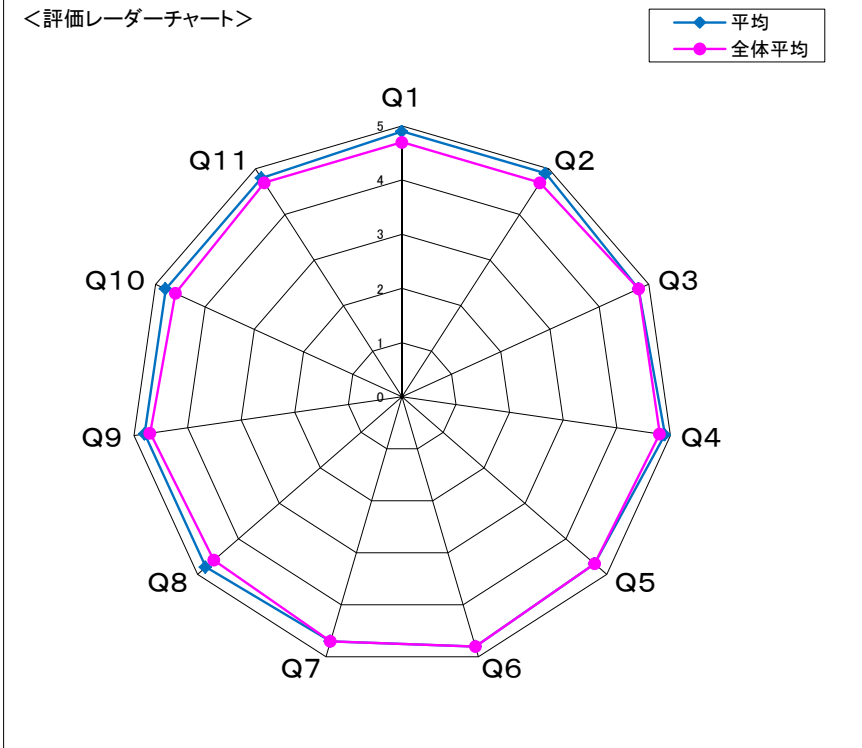
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	5	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	3	1	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	5	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	4	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	9	2	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	37	4	2	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	7	3	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	10	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	8	1	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	7	1	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	8	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	9	14	17	3	－	0	3.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

【授業の資料の形式が教員によって分かりにくいこと、授業で紹介した資料が全て欲しいとのことに関して】資料の作り方、活用の仕方は教員の教育方法のスタイルの違いによります。分かりやすくする工夫は必要ですが、必ずしも同じにする必要はないと考えます。また、提示した資料は手元において繰り返し見ていただく物と、その場で見て理解してもらいたい物と、分けて提示しています。全て「記憶」するより、考え理解することを大切にしています。

【グループワークの進め方について】課題の提示はなるべく事前に提示したいと思います。今回は、直前になったものもありますが、皆さんの議論を踏まえて進めているので、そのようになることもご理解ください。グループワークの参加状況、課題の取り組み状況のチェックについて、なるべく公平感があるように検討します。

結果全体に対するコメント

概ね高い評価を受けることができたが、問12に対しては、改善の余地があると思われる。学生の皆さんが小児看護に興味関心を持ち、より主体的に授業に取り組めるように授業内容や課題を工夫していきたい。

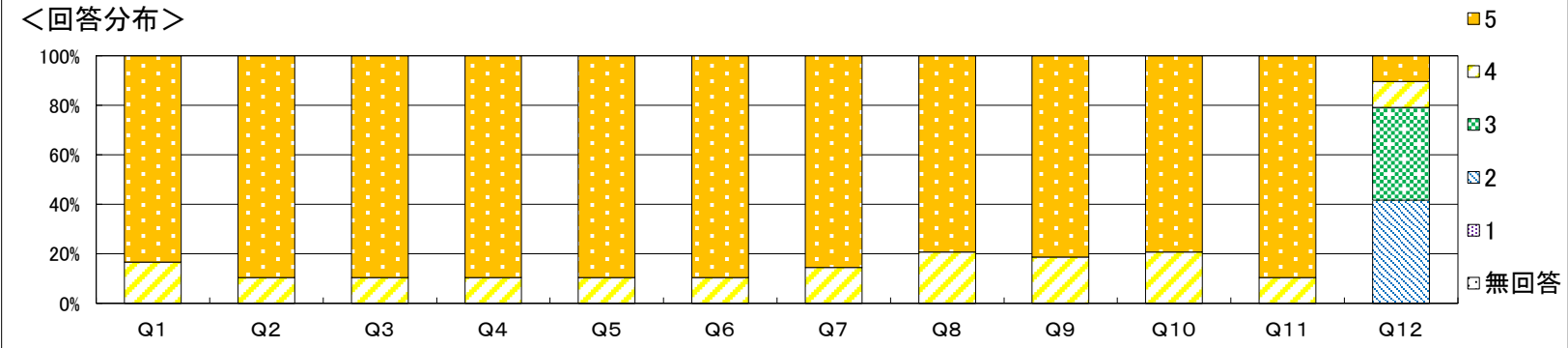
科目名	(100152) A07110母性看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	47.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

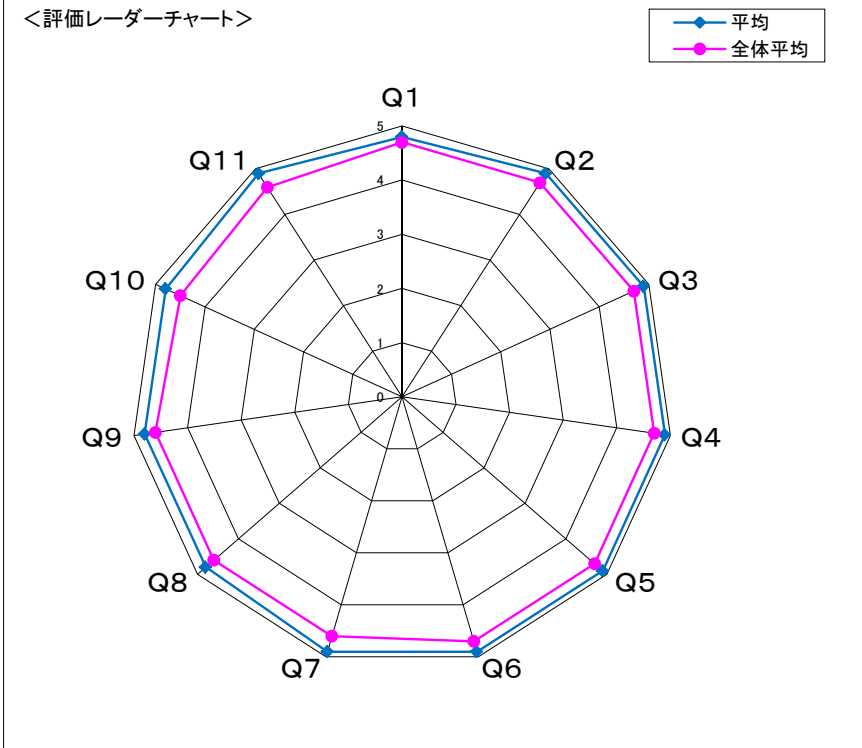
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	8	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	43	5	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	5	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	5	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	5	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	5	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	7	0	0	－	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	38	10	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	9	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	10	0	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	5	0	0	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	5	18	20	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・複数の参考文献を提示してくれたおかげで学びが深まった。
・動画をたくさん見れたので理解が深まった。
・資料が多く、どの資料が重要なものかわからなかった。

資料の提示に関しては、両方の意見がありましたので、次年度に向けては、重要な資料と参考にする資料を明確にお話していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

概ね、4.5以上の評価でしたので、次年度も各教員の今までの経験等をふまえて、興味・関心が深まるように授業展開したいと思います。また、予習・復習に関して、次回の講義内容の提示、復習課題の取り組み方についても考慮したいと考えます。

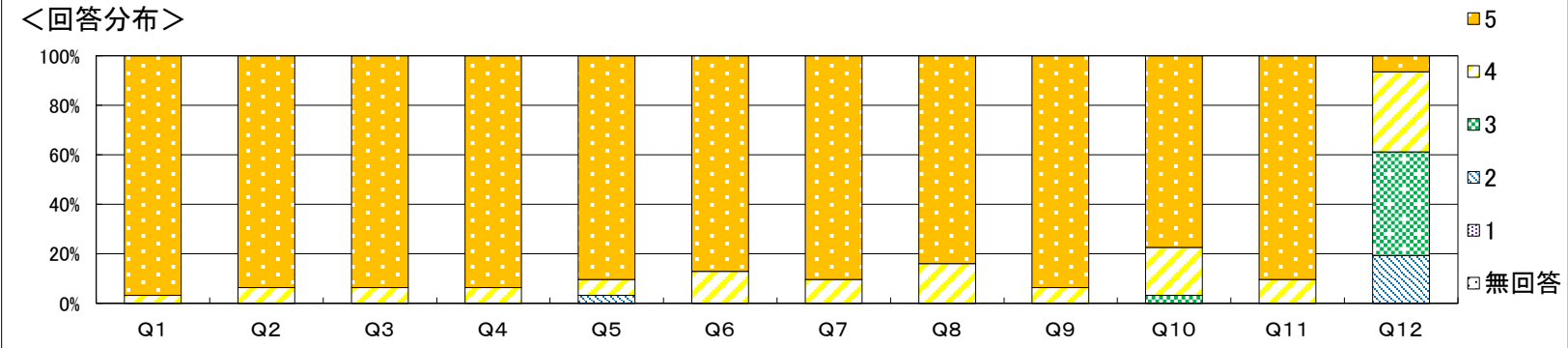
科目名	(100153) A07210母性看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	30.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

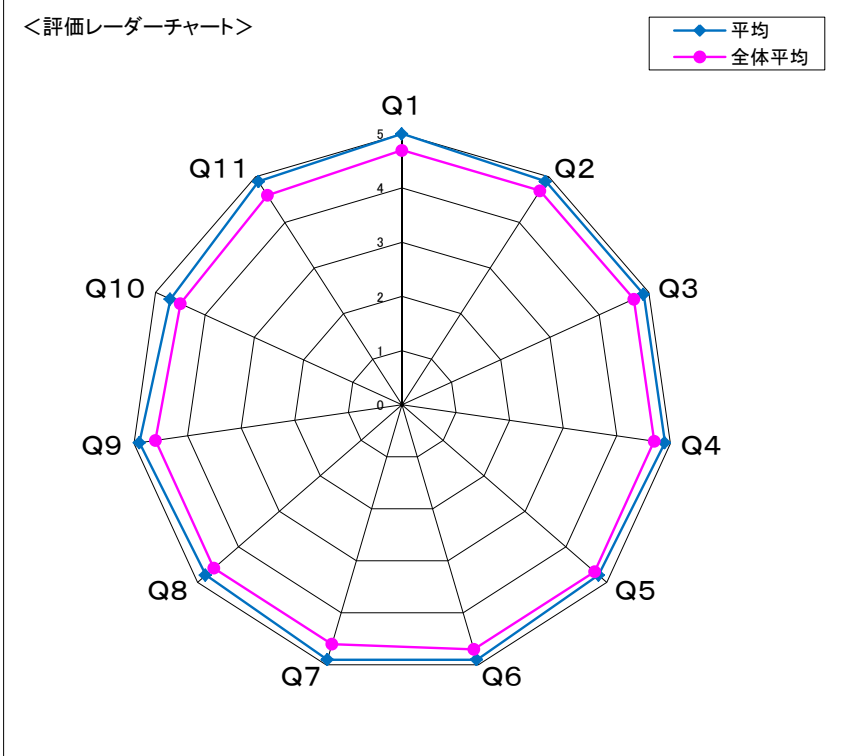
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	1	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	2	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	2	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	2	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	2	0	1	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	4	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	3	0	0	－	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	26	5	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	2	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	6	1	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	3	0	0	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	10	13	6	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・説明がわかりやす
かった。補足資料や
補足説明などがたく
さんあり、理解しやす
かった。
・休憩タイムがあり良
かった。
・インフルエンザに罹
患してしまった際の
対応が素速くてあり
がたかったです。

次年度に向けて、左記の内
容は継続していきたいと思
います。

結果全体に対するコメント

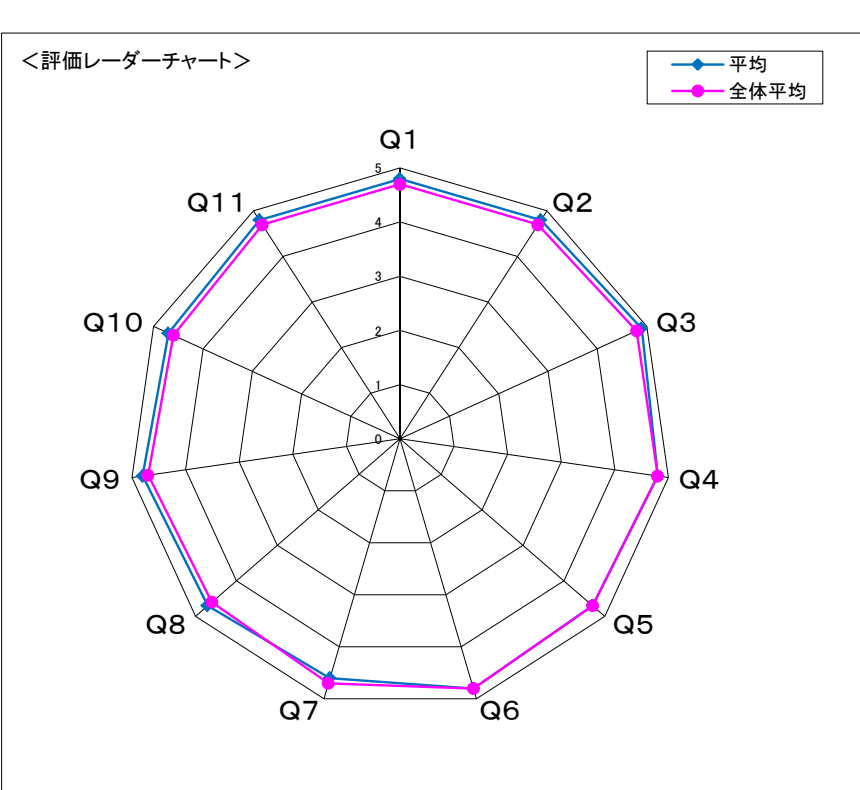
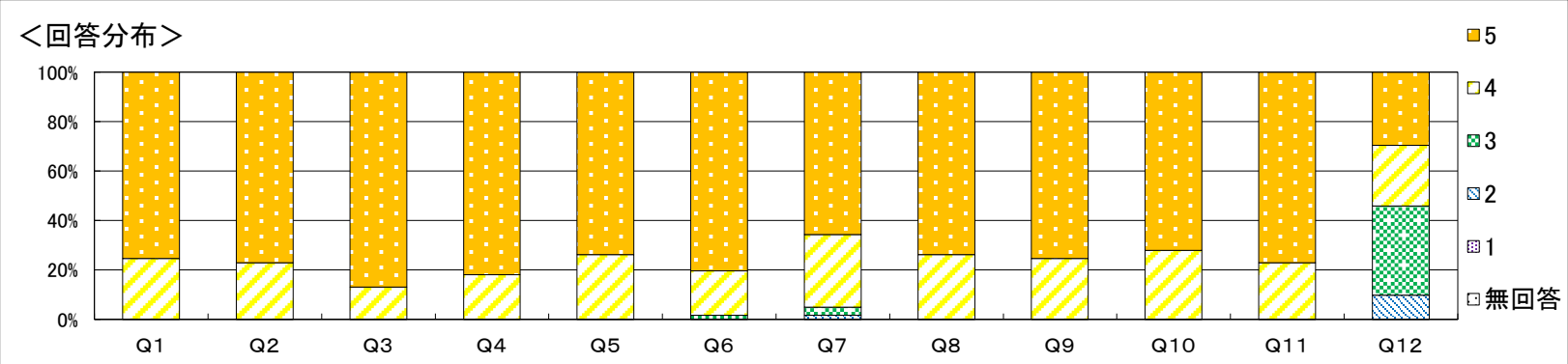
概ね4.5以上の評価となっていることや自由記載に
書かれている内容もふまえて、次年度に向けてもよ
り学びの深まるような授業を行っていきたいと思
います。予習・復習については、母性看護学Ⅰと同様
に次回の講義内容の提示や復習課題の取り組み
方に関して考慮していきたいと思っています。

科目名	(100023) A07110母性看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	63.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	15	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	14	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	8	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	50	11	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	16	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	11	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	18	2	1	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	16	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	46	15	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	17	0	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	14	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	18	15	22	6	－	0	3.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・グループワークをさせるなら、グループ内での取り組みについての評価をもう少しして欲しいと思いました。評価されるのが質問だけなのが少し疑問です/看護過程の課題の説明が分かりにくかった。あとから直接質問したが、質問した答えが返ってこなかった/グループワークで一回話し合うために提出期限より先に課題作成をしたのですが、それでは5人グループ中2人しか課題をやっ

・看護過程の全体の方向性(課題の説明、演習内容、評価)については、教員間での共通理解を深め、講義等でお示しいと思います。

・グループワークの評価は、個人の学習に反映されていると思います。今後グループでの取り組みでの達成度に関しては、検討していきます。

・沐浴等の実技に関しては、実習初日に再度実施し、病棟実習になります。

・参考文献については、新しい関連図書を含め、冊数を増やしました。

結果全体に対するコメント

多くのご意見をありがとうございました。次年度に向けて、今回いただいたご意見や評価を真摯に受け止め、担当教員間での話し合いを進め、よりよい講義・演習となるように取り組みたいと思います。

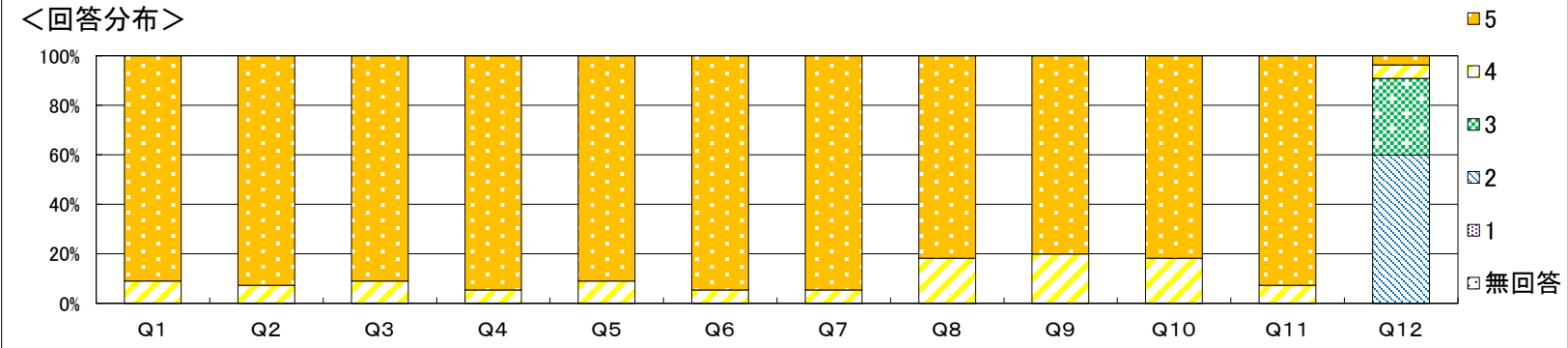
科目名	(100154) 100027A07410_精神看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	55人
必修・選択の別	必修	回収率	53.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

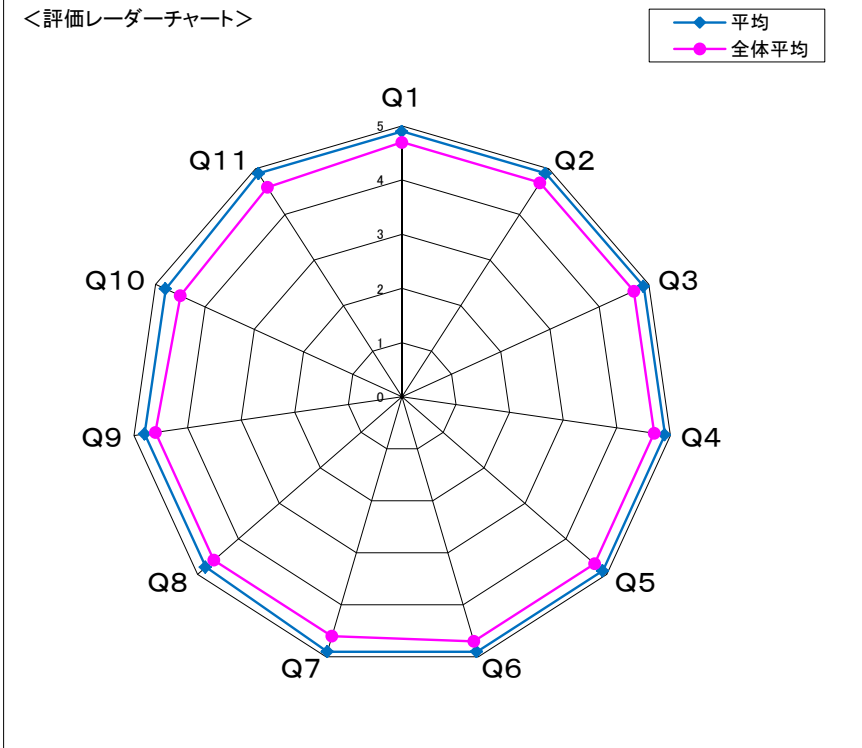
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	5	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	4	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	50	5	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	3	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	5	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	3	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	3	0	0	－	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	45	10	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	11	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	10	0	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	4	0	0	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	17	33	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・人間関係論との関わりについても復習できた。
・実際のCNSの方のお話を聴く機会を作ってくれてよかった。また、その具体的な内容を補足説明してくれたので理解が深まった。

・精神看護学に関する科目は1年次で学習する人間関係論とつながりの深い科目であるため、科目のつながりが意識できるように教授を行う。
・CNSに実際の精神看護の内容を講義してもらうことにより具体的な臨床場面をイメージすることにつながったと考える。次年度もCNSの講義を取り入れる。

結果全体に対するコメント

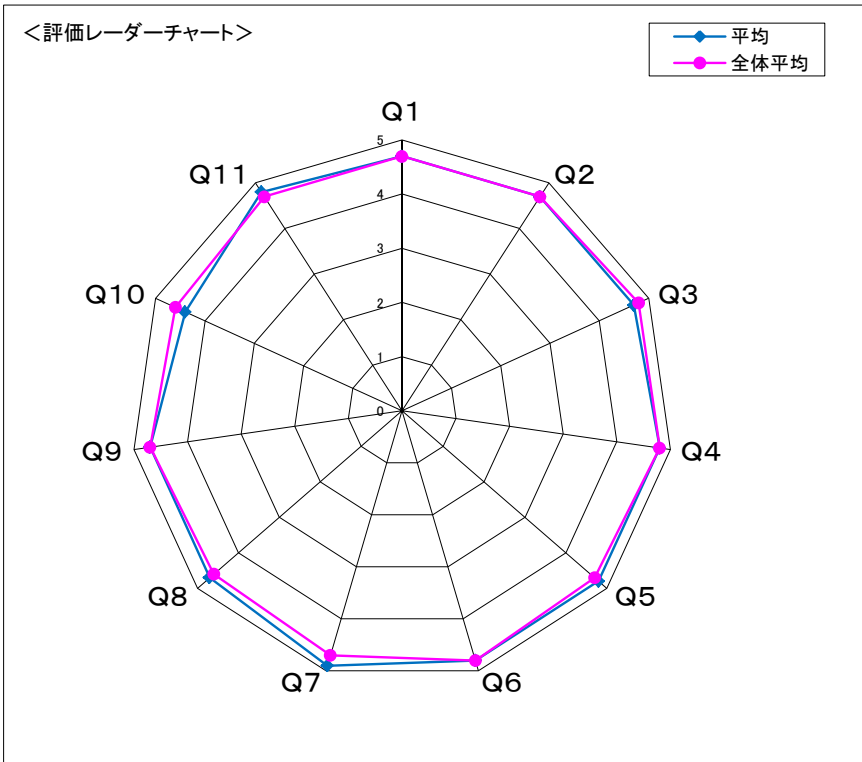
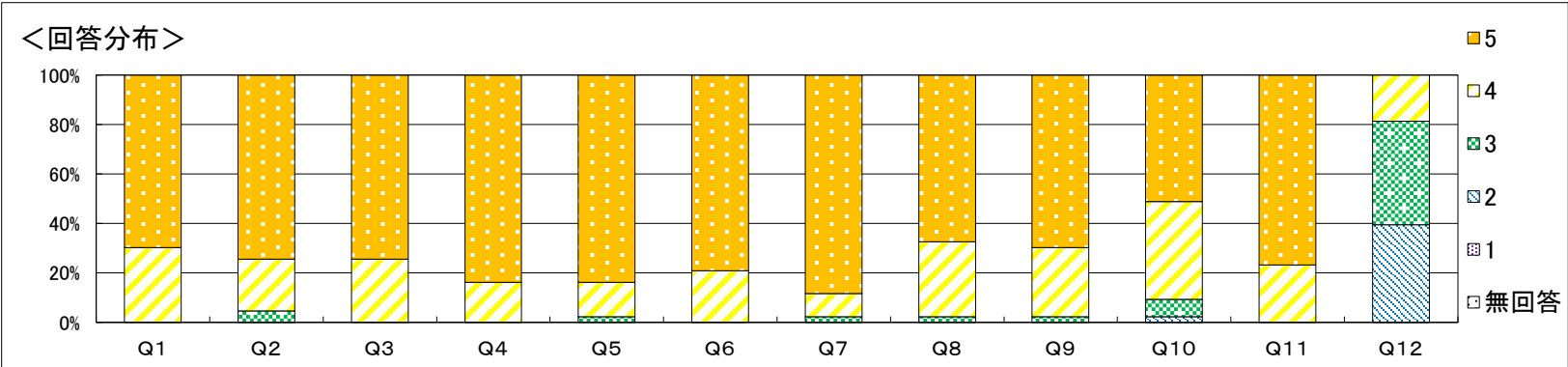
全体平均と比較して全ての項目で平均より高い結果であった。授業へのコメントから、人間関係の関わりについて復習できたという意見があり、精神保健を学習するために必要な他者理解についての学びが深まったと考える。また、実際のCNSからの講義を受けることにより具体的な内容を教授されることで精神看護の理解が深まったと考える。

科目名	(100024) A07310精神看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	44.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	13	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	9	2	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	11	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	7	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	6	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	9	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	4	1	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	13	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	12	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	17	3	1	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	10	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	8	18	17	－	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・試験回収時間
・授業日程や教員の変更告知

試験回収に関しては、ホチキス止めをするなど短時間での回収に努めたいと思います。また、講義変更などの知らせはGoogleクラスルームで行っていきます。

結果全体に対するコメント

全体的に予習復習時間が少ないことがわかりました。具体的に予習復習箇所をお伝えしていきたいです。

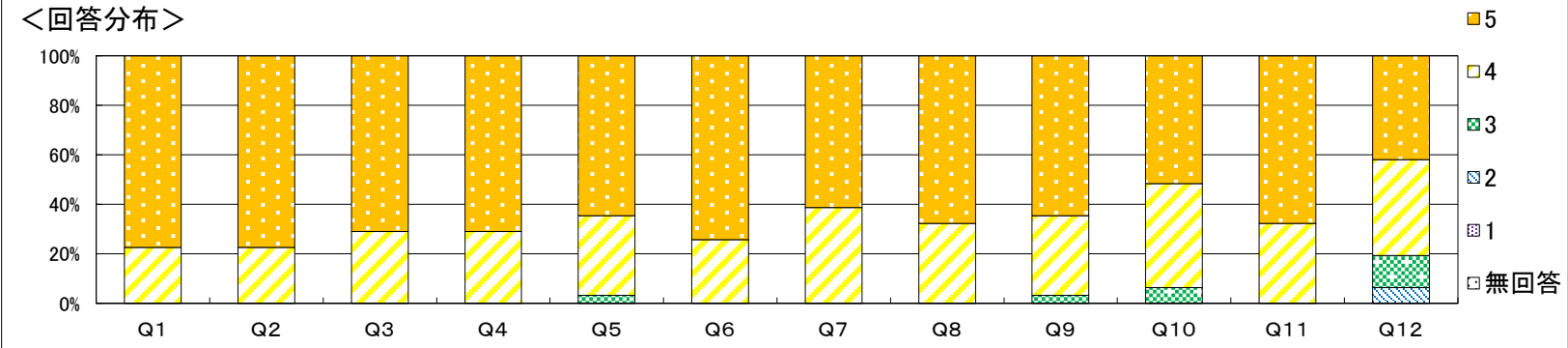
科目名	(100159) 100029A07410_精神看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	32.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

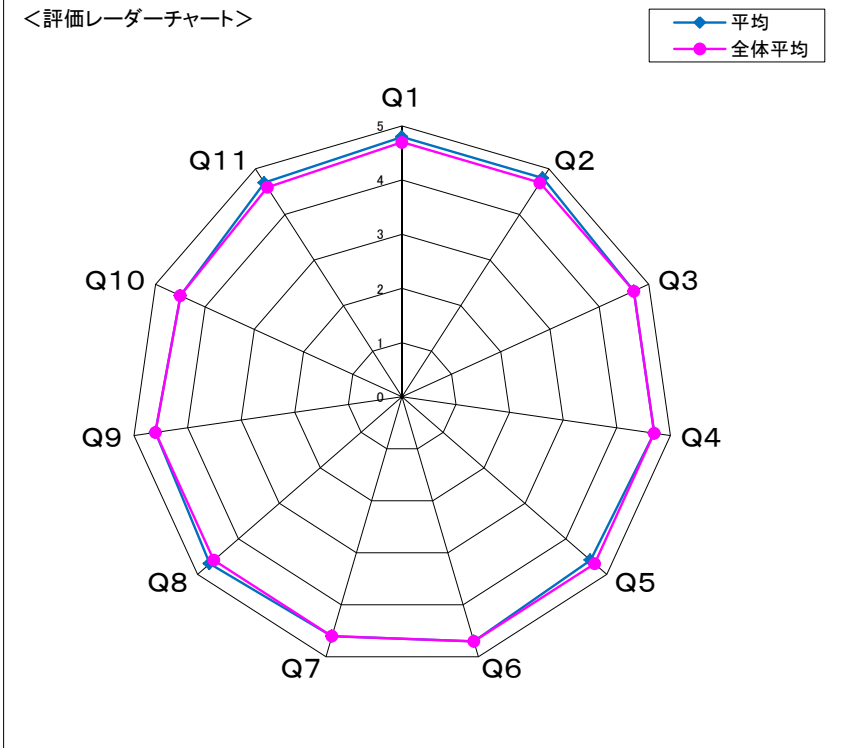
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	7	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	24	7	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	9	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	9	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	10	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	8	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	12	0	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	21	10	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	10	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	13	2	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	10	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	13	12	4	2	－	0	4.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

貴重な意見をありがとうございます。事例を2つ実施しましたが、事例1に対するフィードバックを早くして欲しいという要望があったため、1つ目の事例フィードバック時期を早め事例2への取り組みがスムーズに行えるよう改善したいと思います。また、教員のアセスメントを配布してほしいという希望がありました。授業内でも再三お伝えしましたが、個別に対応しております。遠慮なく声をかけてほしいと思います。また、個人課題、演習、GWを通してメジャーな精神疾患についての理解が深まったとの意見があり、次年度もアクティブラーニングを中心とした授業を実施していきます。

結果全体に対するコメント

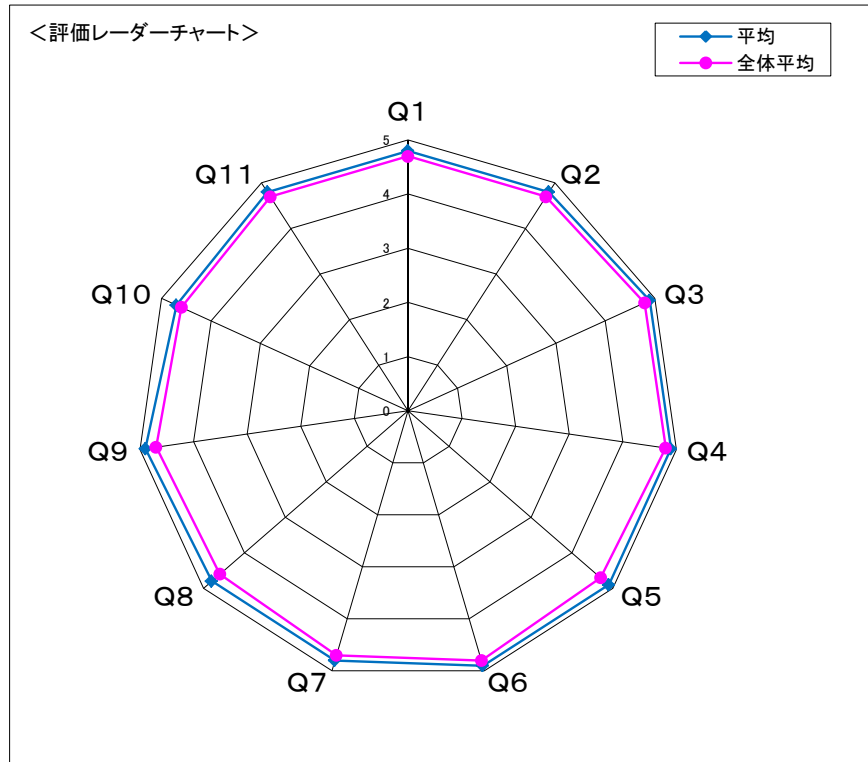
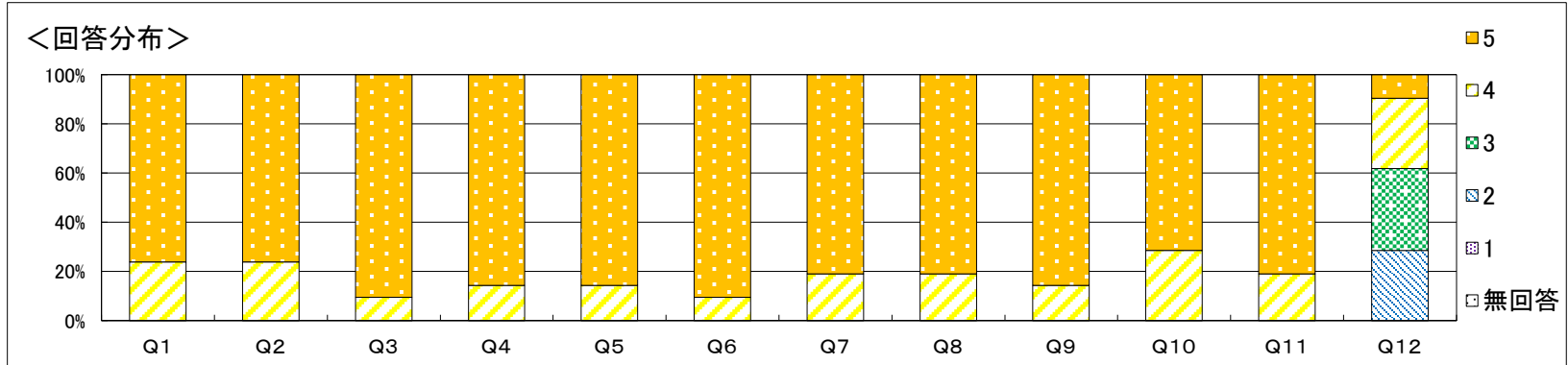
授業終了時期が遅かったためか、回収率が低かったと考えられるため、次年度は授業日程を見直したい。回答したほとんどの学生さんが適切もしくはある程度適切だったと回答していました。今後は、学びを深めたいと思う学生さんが増えるよう、授業内容を工夫していきたいと思っています。

科目名	(100025) A07510在宅看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	21.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	5	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	5	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	2	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	2	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	4	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	6	0	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	6	7	6	－	0	3.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業資料の印刷の仕方、試験問題の希望がありました。

印刷の仕方は、各教員が行っていますので、統一は難しいかもしれません。

試験問題は、試験で何を確認するのかという点で、学生さんの希望を取り入れることが困難かと思われます。どんな問題、問題形式であろうと回答できるように学習を進めてほしいです。

結果全体に対するコメント

回収率が低いのが課題です。授業時間およびクラスルームのストリームでも授業評価アンケート提出を呼び掛けていますが、伸び悩んでいます。

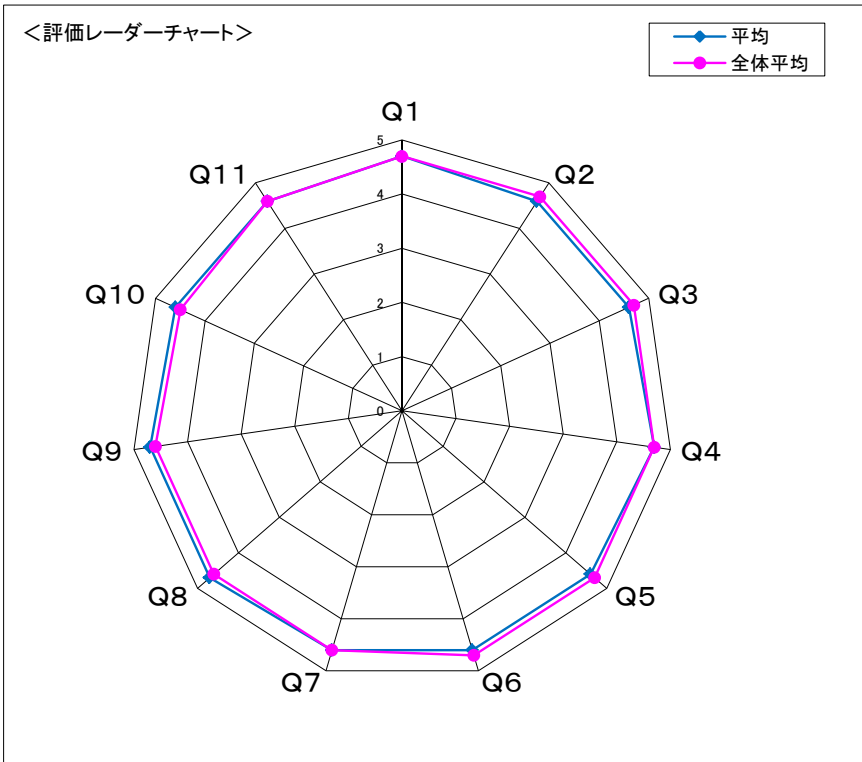
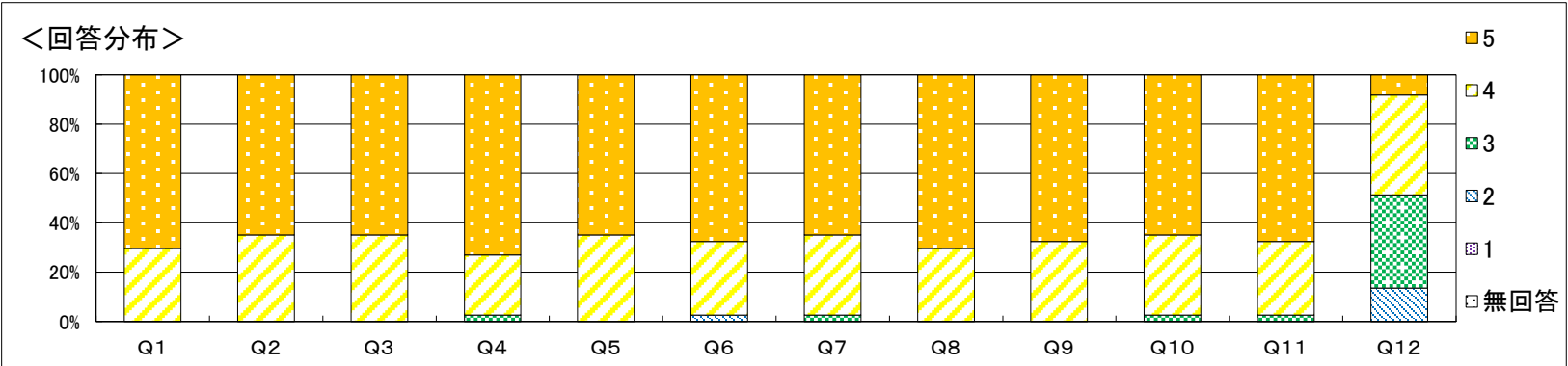
解答してくれた学生さんからの評価も予習復習を除いて、4.6以上であり、授業内容、理解度は概ね達成しています。予習復習に関して、低いのですが、振り返りシートの記載を求めている、9割前後の学生が提出できています。

科目名	(100160) A07610在宅看護論Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	37人
必修・選択の別	必修	回収率	38.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	11	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	24	13	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	13	0	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	9	1	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	13	0	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	11	0	1	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	12	1	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	26	11	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	12	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	12	1	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	11	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	15	14	5	－	0	3.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

在宅看護学領域では目標達成型志向で看護過程を展開することになり、学生さんの問題解決型志向で学んでいる思考過程を切り替えるのが大変だったかと思います。ポイントについては授業で詳しく説明していると思いますが、理解が進んでいない学生もいることが分かりました。具体的な記載例を今後は取り入れていきたいと考えます。

結果全体に対するコメント

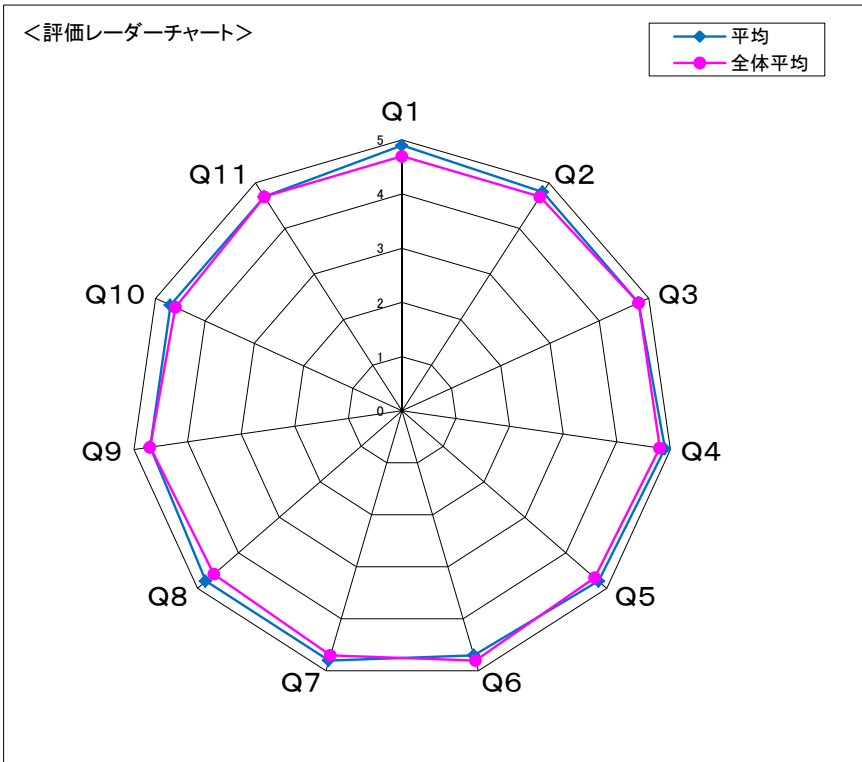
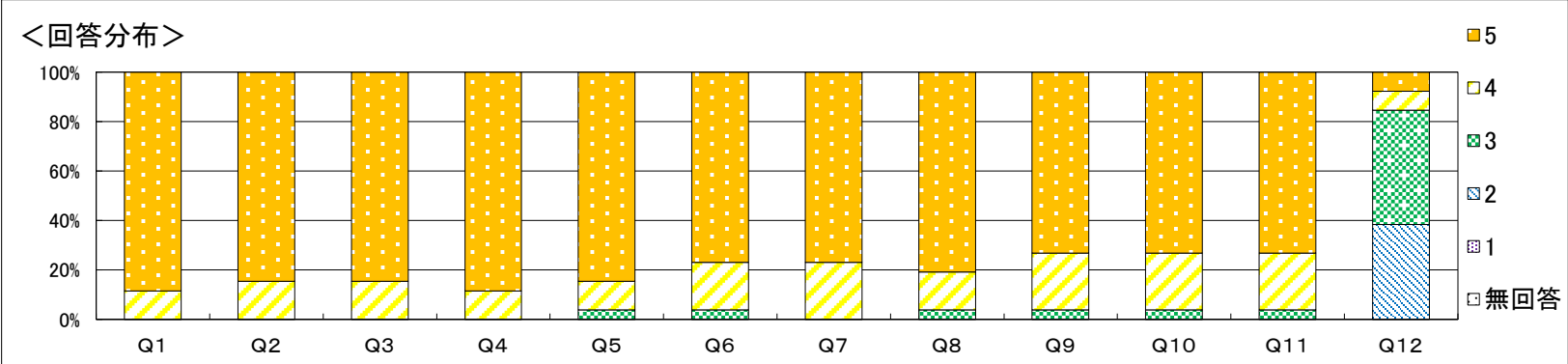
3年生の領域実習終了後から、短い期間で15コマの授業を実施していくということに学生さんも大変忙しかったと思います。冬という時期で天候に左右されたり、風邪・インフルエンザなどの感染症にも罹患しやすくなったり、自己管理が大変だったのではとおもいます。理解度が4ないし5であり概ね理解ができたのではないかと思います。

科目名	(100026) A07710家族看護学		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	27.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	3	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	4	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	4	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	3	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	3	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	5	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	6	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	4	1	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	6	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	6	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	6	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	12	10	－	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

体育館での授業はやめてほしいという意見には、教員も同感です。今後、コロナ対策も緩和されましたので、今後、体育館での授業は行われなと思います。聞きにくかったですよね！

結果全体に対するコメント

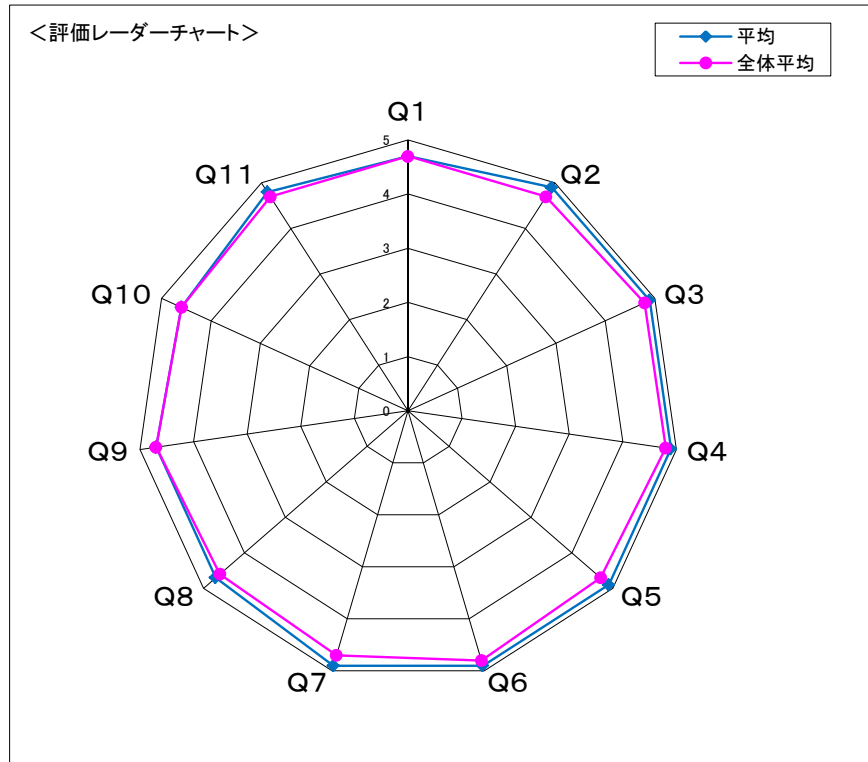
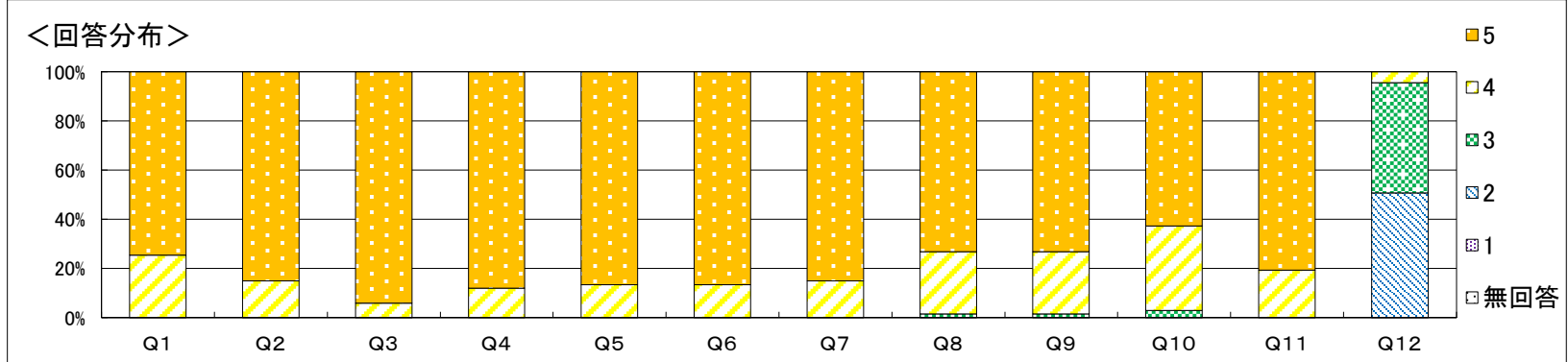
回収率が低いのが課題です。回答した学生さんからの評価は予習・復習を除いて、4.6以上と高い評価を受けたと思います。難しい内容でもありますが、理解を深めてもらえたと思います。予習・復習は低いのですが、毎回振り返りシートの提出を求めているので、9割前後の学生からの提出があります。課題を課すと良いのかと思いますが、他の教科も含めると課題に追われているようにも感じており、課題を含めると復習の時間は評価以上にあるのではないかと思います。

科目名	(100028) A07910医療安全		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	69.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	17	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	57	10	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	63	4	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	59	8	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	58	9	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	9	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	57	10	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	49	17	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	17	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	23	2	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	13	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	30	34	－	0	2.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

感染管理認定看護師からの講義を通して、臨床現場での感染管理について具体的に理解し、イメージすることができたとの多くの声が聞かれました。「患者さんを守る、自分を守る、医療スタッフを守る」ために、正しい知識・技術を身につけることができるように学び続けてほしいと思います。

結果全体に対するコメント

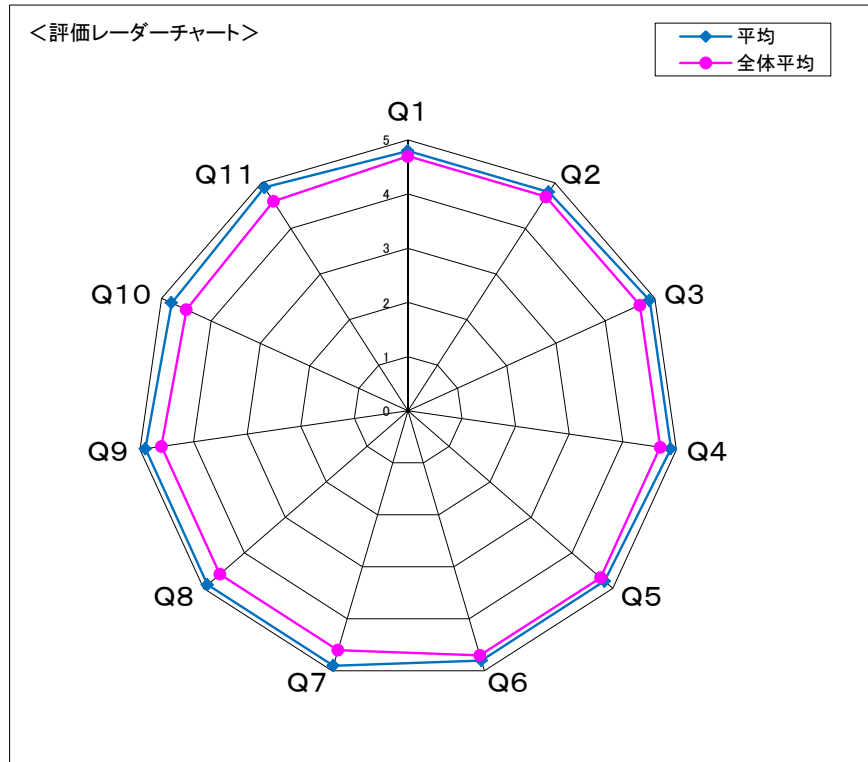
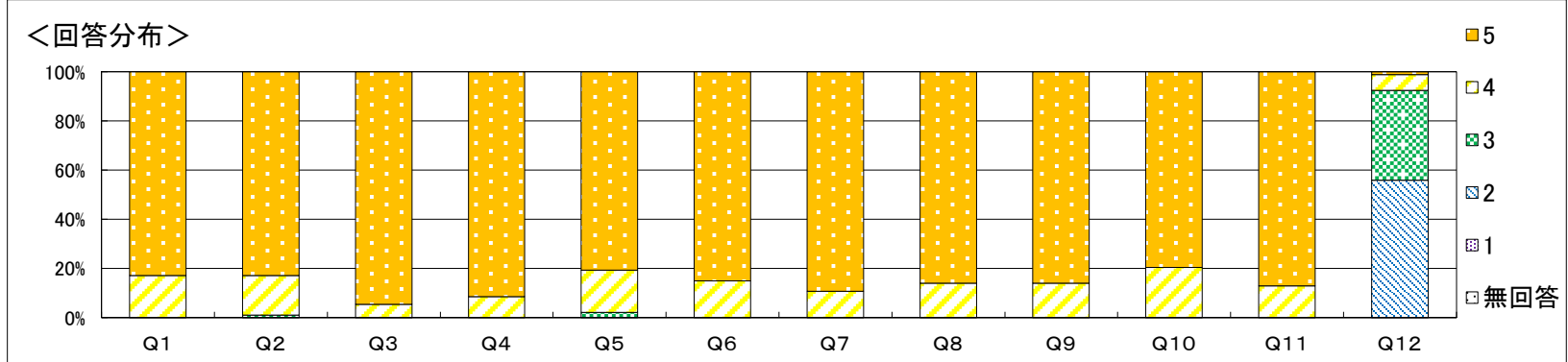
医療安全の講義は、これからの実習において、より意味づけられ行動化につながっていくと思いますので、学びを生かしていきましょう。

科目名	(100155) 100028A08110_多職種連携(看護)		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	93人
必修・選択の別	必修	回収率	89.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	77	16	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	77	15	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	88	5	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	85	8	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	75	16	2	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	79	14	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	83	10	0	0	－	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	80	13	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	80	13	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	74	19	0	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	81	12	0	0	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	6	34	52	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

講義を通して、多職種連携の必要性やその実際などについて具体的に理解し、イメージすることができたとの記載がありました。また、グループワークを通して管理栄養士・看護師の役割の深まり、新たな視点での気づき、メンバー間の交流が図れたとの声が多く聞かれました。今回学んだ少子高齢社会における医療と福祉の知識をもとに、実践へと発展的につなげていけるように学び深めていってください。

結果全体に対するコメント

・グループワーク成果発表会では、どのグループも良くまとめられており、素晴らしかったです。

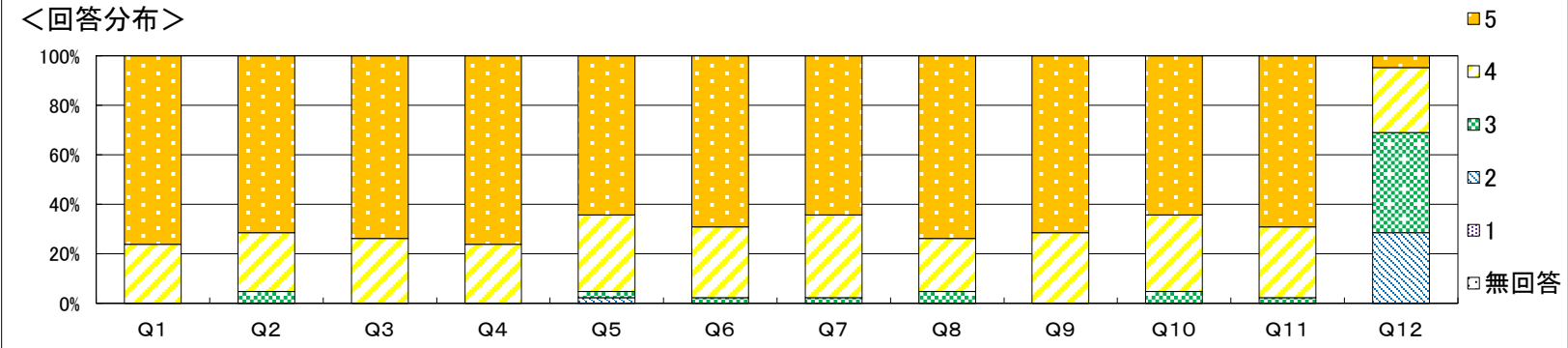
科目名	(100161) 100030A08110_多職種連携演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	42人
必修・選択の別	必修	回収率	43.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

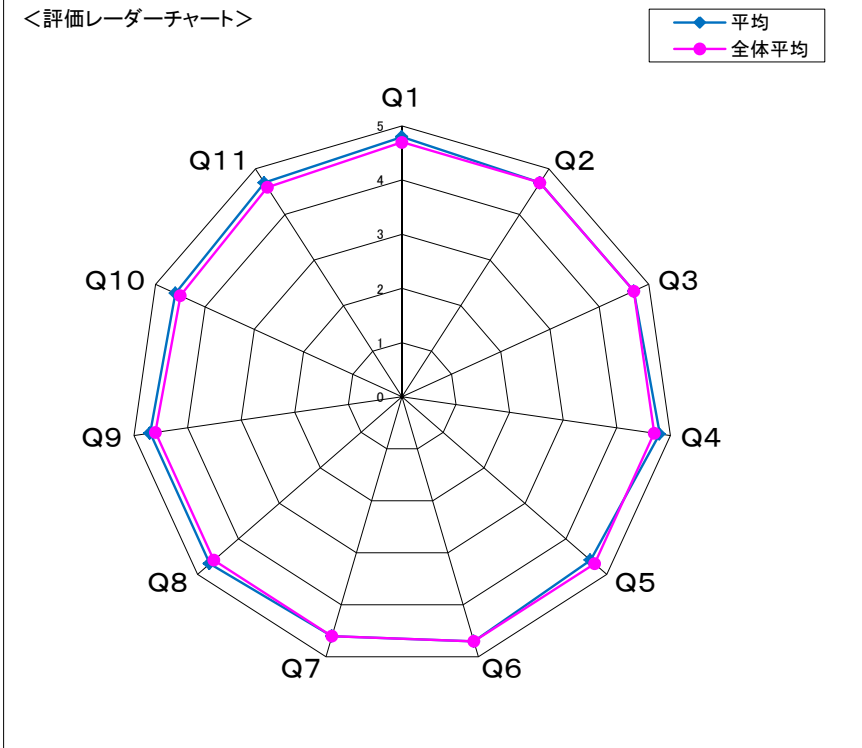
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	10	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	10	2	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	11	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	10	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	13	1	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	12	1	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	14	1	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	31	9	2	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	12	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	13	2	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	12	1	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	11	17	12	－	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

2学科の合同授業・演習であり、教育課程がことなり、視点の相違があったりで戸惑うことも生じたと思います。看護学科の学生ばかり考えることが多いという意見もありましたが、栄養学科の学生の視点も重要です。健康には栄養が欠かせません。お互いに学ぶことがあったのではないかと思います。学生の間は授業ですが、看護師・管理栄養士として働くようになるとそれぞれの意見が重要になりますし、連携・協働する職種は多岐にわたります。どうしても患者(療養者)の全体像を見るのは、看護師が得意とする分野です。看護師が正確な情報を多職種と共有することでより高度で良いケアが提供できるのではないのでしょうか。じっくり考えてほしいです。教室に関しては、定員内(座るところがないという状況ではない)でしたので、1教室で行うことで無理ということはありません。

結果全体に対するコメント

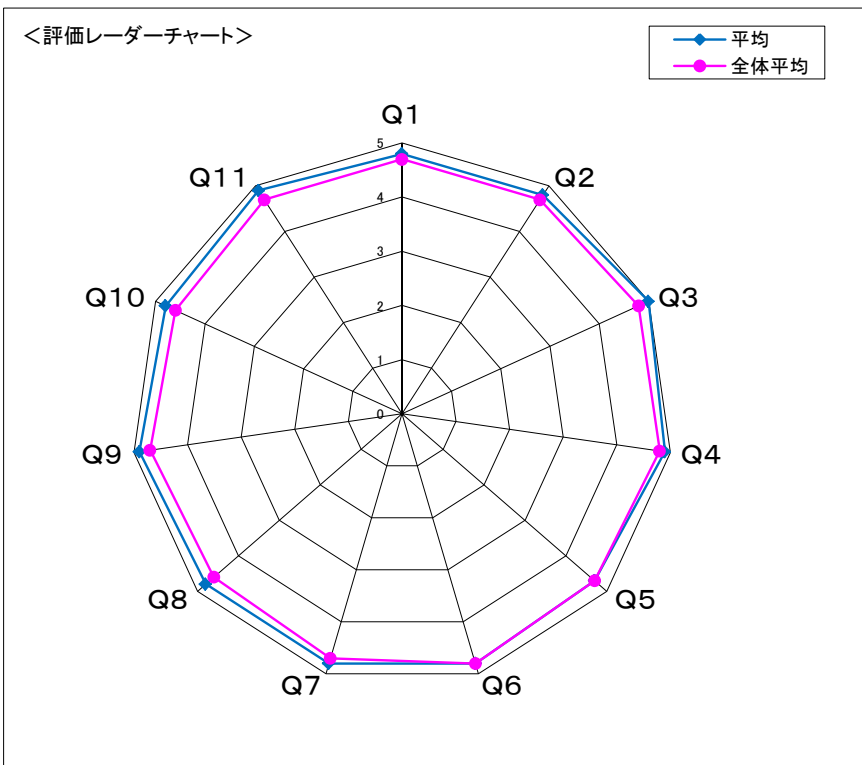
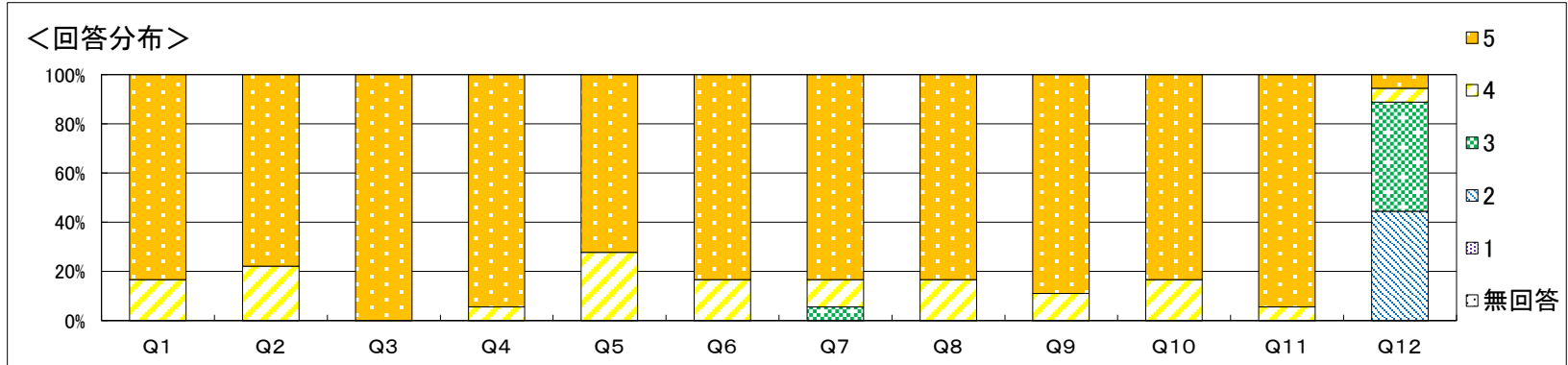
Q1かあQ11まで4または5の評価で占め、授業・演習を展開できたと考えます。複数の教員で栄養学科と看護学科の座学だけではなく、演習・グループワークを担当しなければならないという状況で、指導内容が若干異なるということが発生していたこともあったかと思いますが、全体的に大きな支障はなかったと思います。通年を通しての授業展開であり、前期の講義内容を忘れてしまっていた学生もい多様でした。

科目名	(100029) A08210看護倫理		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	4	回収数	18人
必修・選択の別	必修	回収率	18.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	3	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	4	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	1	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	5	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	3	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	2	1	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	3	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	2	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	3	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	1	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	8	8	－	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

模擬カンファレンスなどグループワークが多い授業であるが、・倫理的問題についてグループワークを行ったことで、より理解が深まった。・グループメンバーとのカンファレンスを通して、自分にはない視点に気がつくことができた。と、好評であるので次年度も継続していきます。

・レジュメの要点が分かりやすかった。との意見もあり、現在の構成、内容で今後も進めていきます。意見要望、改善点はありませんでした。もう少し回答者が増えるよう働きかけていきたいと思います。

結果全体に対するコメント

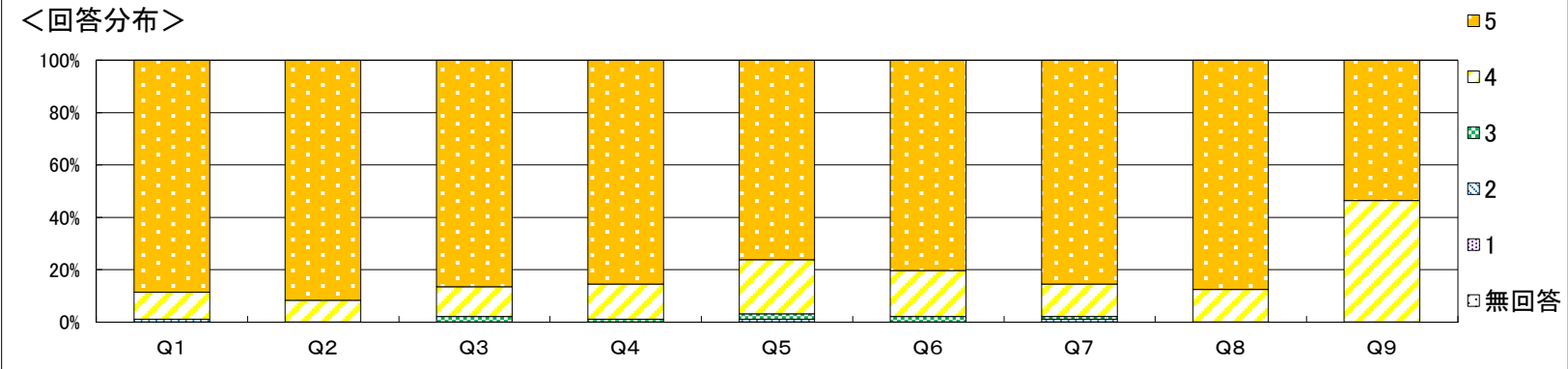
12番以外は平均を上回る高評価をいただき大変嬉しく思います。12番予習・復習時間については、実習前に多くの科目が重なる時期であったため、現実的には妥当と考えています。

科目名	(300008) A08410基礎看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	97人
必修・選択の別	必修	回収率	93.3%

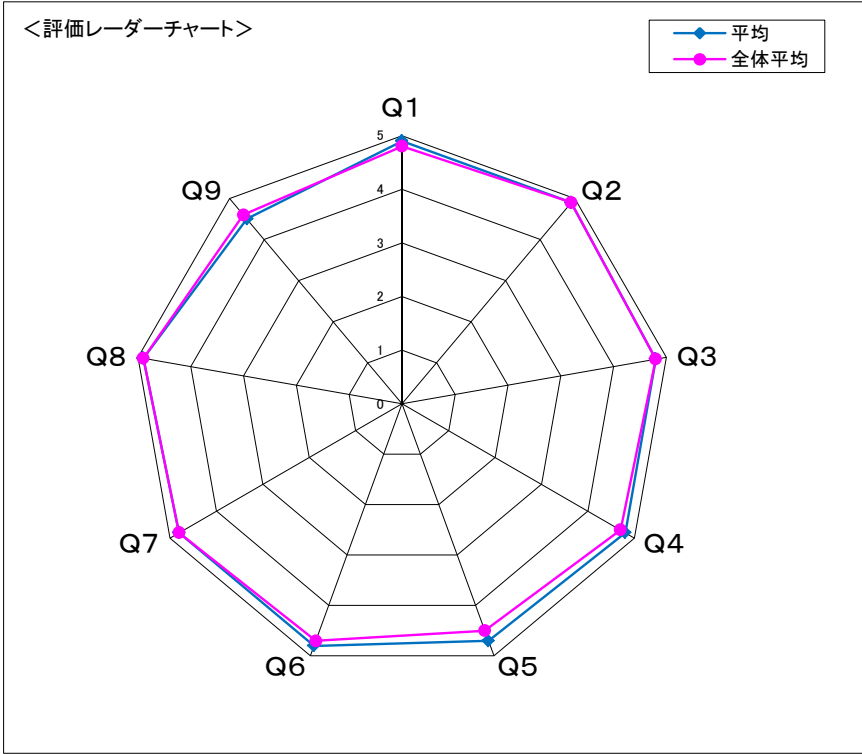
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	86	10	0	1	－	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	89	8	0	0	－	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	84	11	2	0	－	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	83	13	1	0	－	0	4.8	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	74	20	2	1	－	0	4.7	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	78	17	2	0	－	0	4.8	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	83	12	1	1	－	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	85	12	0	0	－	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	52	45	0	0	－	0	4.5	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

施設実習は学内実習として施設の方からの講義、病院は臨地での実習でした。実習を通して、対象者にとっての療養環境、多職種連携・協働の実際、看護の実践、臨床現場の雰囲気、各施設の役割や特徴、対象者へのケアなどとても多くのことを学び深められていました。さらに自分自身が目指す看護師像のイメージにもつながったとの声もありました。今回の学びを今後の学習や実習につなげていってください。

結果全体に対するコメント

・評価記録をA4用紙1枚ではなく2枚にしてほしいとの意見がありました。とても学び深く、印象に残る実習であったのですね。記録用紙の枚数を増やすとすると学生さんの負担も大きくなりますので、実習の成果として発表できる新たな方法を検討したいと思います。

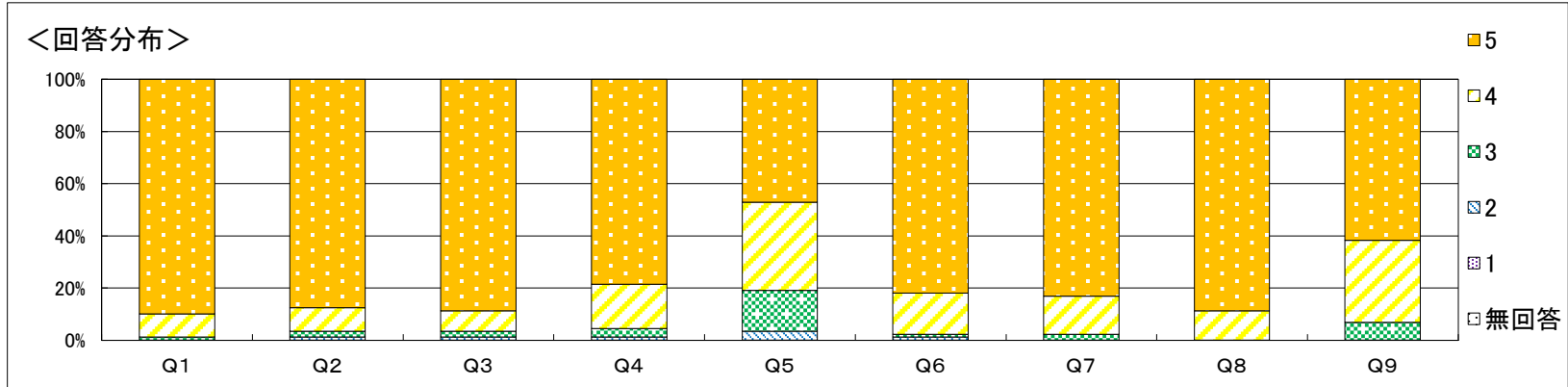
・担当教員による実習記録の指導についてですが、記載内容や進度に合わせて行っています。納得いかない、疑問に感じる場合は、教員に確認することでその指導内容の意図がわかると思います。

科目名	(300009) 300001A08510_基礎看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	89人
必修・選択の別	必修	回収率	87.3%

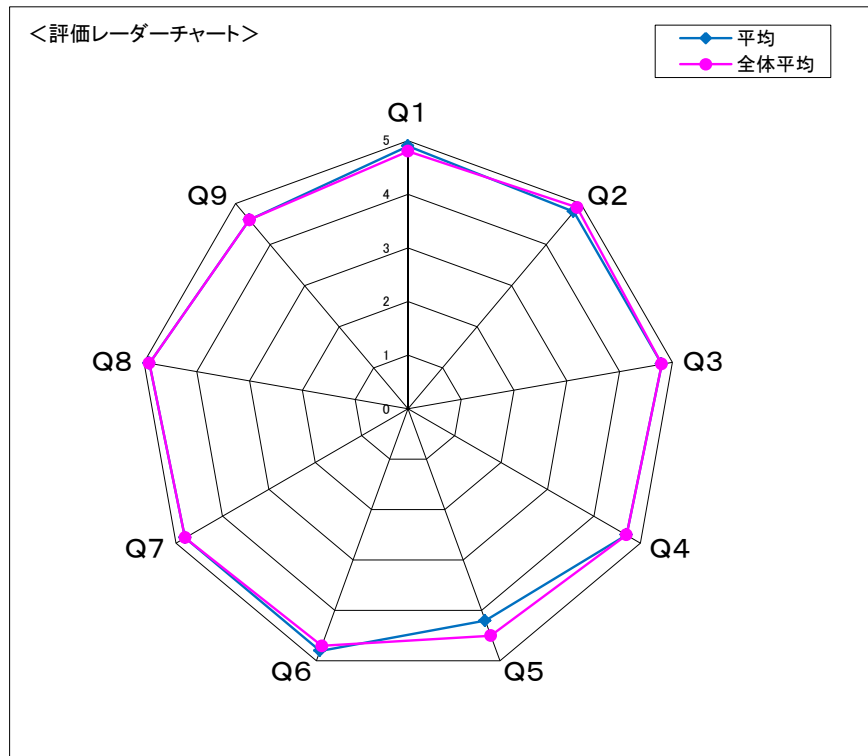
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	80	8	1	0	－	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	78	8	2	1	－	0	4.8	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	79	7	2	1	－	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	70	15	3	1	－	0	4.7	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	42	30	14	3	－	0	4.2	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	73	14	1	1	－	0	4.8	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	74	13	2	0	－	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	79	10	0	0	－	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	55	28	6	0	－	0	4.6	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

良かった点:今までバラバラだった学びが繋がった、患者さんとの関わりから様々なことを学べたなど、肯定的な意見がありました。改善点:教員の指導体制について、厳しかった、優しい声をかけてほしいという意見がありました。しかし同時に、教員や指導者さんが質問しやすい環境を整えた、親身になって相談に乗ってくれたという意見もありますので、受け止め方の問題と思われます。教員・指導者の言葉を、学生が肯定的に受け止められるような声かけの仕方に注意して行きます。

結果全体に対するコメント

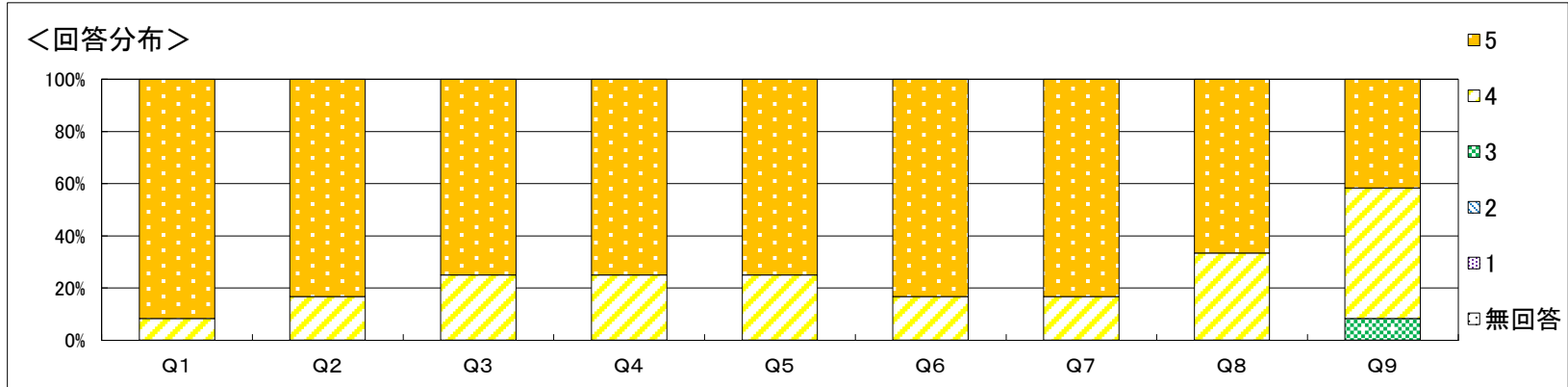
2、5だけが全体平均より少し低い理由は、実習という課題の大きさを示していると考えます。ほぼ全員が、実習に積極的に取り組み、最終的に93%の人が実習の目標を達成できたと評価しています。今後も、学生が自分の成長を適切に評価し、達成感が得られる実習内容に改善して行きます。

科目名	(300011) 300003A08510_成人看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	12人
必修・選択の別	必修	回収率	12.4%

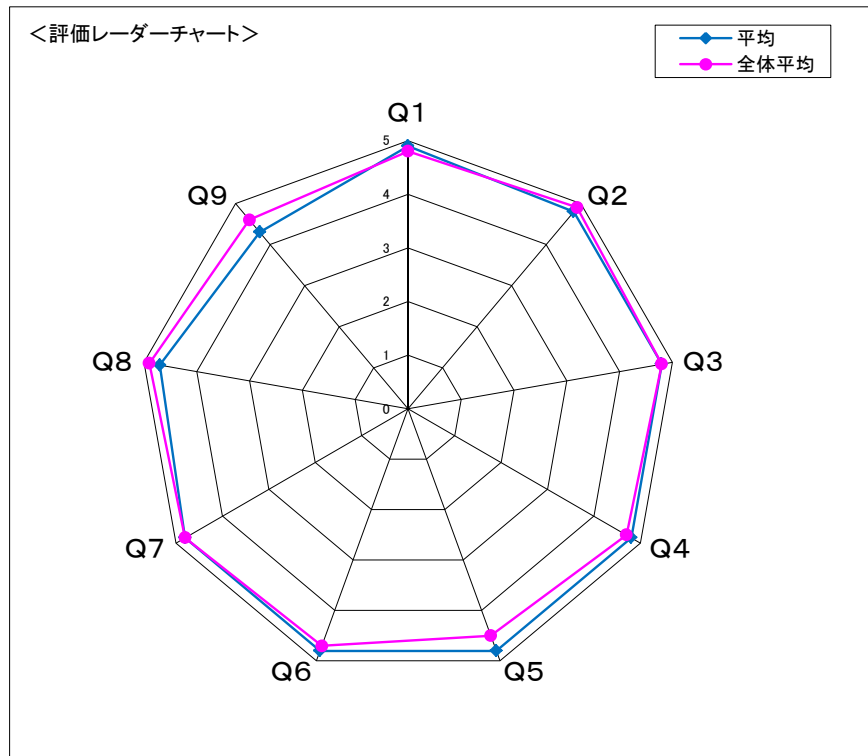
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	10	2	0	0	－	0	4.8	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	9	3	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	9	3	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	9	3	0	0	－	0	4.8	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	10	2	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	2	0	0	－	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	8	4	0	0	－	0	4.7	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	5	6	1	0	－	0	4.3	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

【良かった点】・先生、指導者さんからどのような思考回路で患者をアセスメントし、看護を展開したら良いかのヒントをたくさんもらった点

・疑問点があった時に聞きやすいように、先生方から話しかけて頂き、安心して実習に臨むことができました。

・実習指導教員の方が学生の話丁寧に聞いて寄り添って一緒に考えてくださったので、心強かったです。

【改善して欲しい点】

・指導の際の言い方が学生に寄り添った言い方ではなく、冷たい言い方で上から言われることが多々あり、改善して頂きたいです。

【回答】 担当教員・指導者がわかりやすく丁寧に指導してくれたとの回答があった一方、指導の改善の要望もあり、実習指導の状況を確認・点検し、改善に努めます。

結果全体に対するコメント

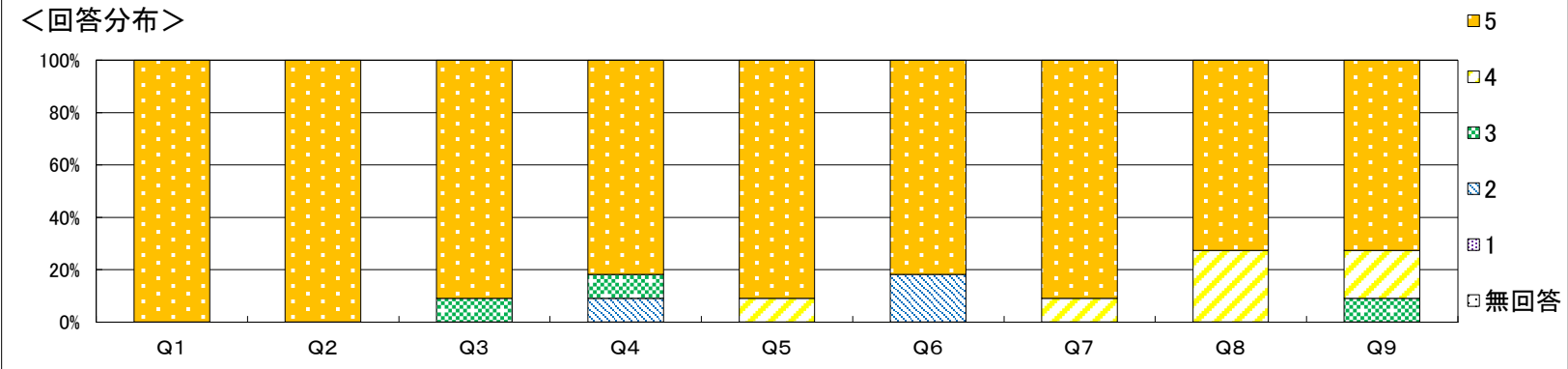
回答率は12.4%と低かった。Q1～7. において、Q2. 実習の目的や目標の明確さについての1項目のみ全体平均を0.1下回ったが、その他の6項目は全体平均と同じか、0.1～0.3上回る結果となり、概ね良い評価であった。一方、Q8. 積極的な取り組み、Q9. 目標の達成状況については、全体平均を0.2～0.3下回る結果となり、達成度の自己評価は高いとは言えない結果となった。

科目名	(300012) A08610成人看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	11人
必修・選択の別	必修	回収率	11.5%

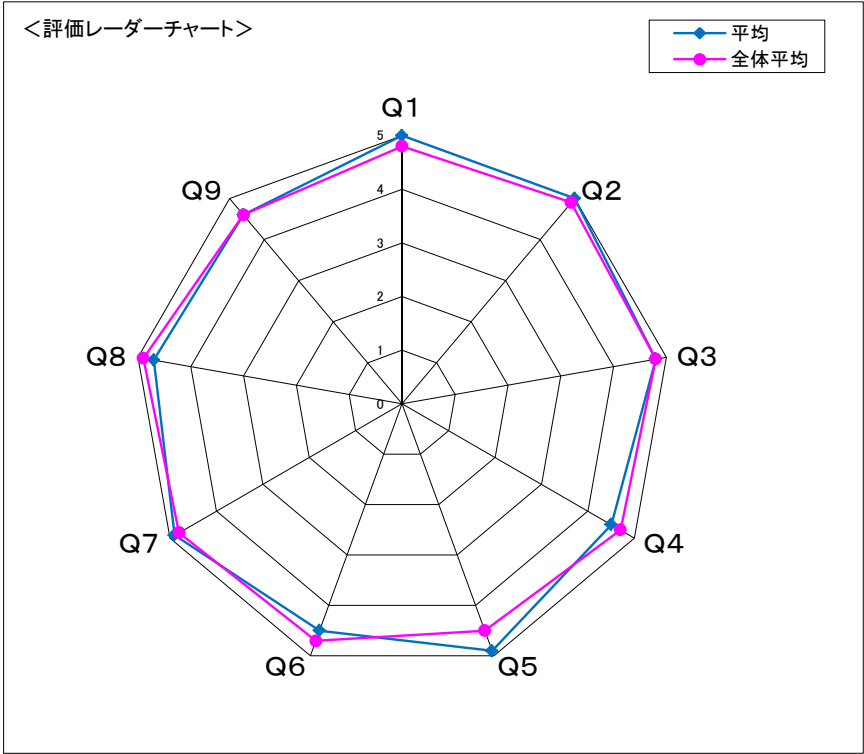
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	11	0	0	0	－	0	5.0	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	11	0	0	0	－	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	10	0	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	9	0	1	1	－	0	4.5	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	10	1	0	0	－	0	4.9	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	9	0	0	2	－	0	4.5	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	1	0	0	－	0	4.9	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	8	3	0	0	－	0	4.7	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	8	2	1	0	－	0	4.6	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

【良かった点】看護過程展開や実習ならではの学びができるような指導は引き続き継続していきたいと思います。

【改善点】教員の不在が多いことで提出物についてや記録のフィードバック、これからの予定についての相談ができなかった点については、不在時の対応も含め、実習でみなさんが困らないような指導体制を整えられるように検討したいと思います。

教員の感染による欠席については、みなさんの病院実習継続の可否は病院・病棟に確認して実習担当のインストラクターに伝えています。その点では病院と学校間の連携はしています。

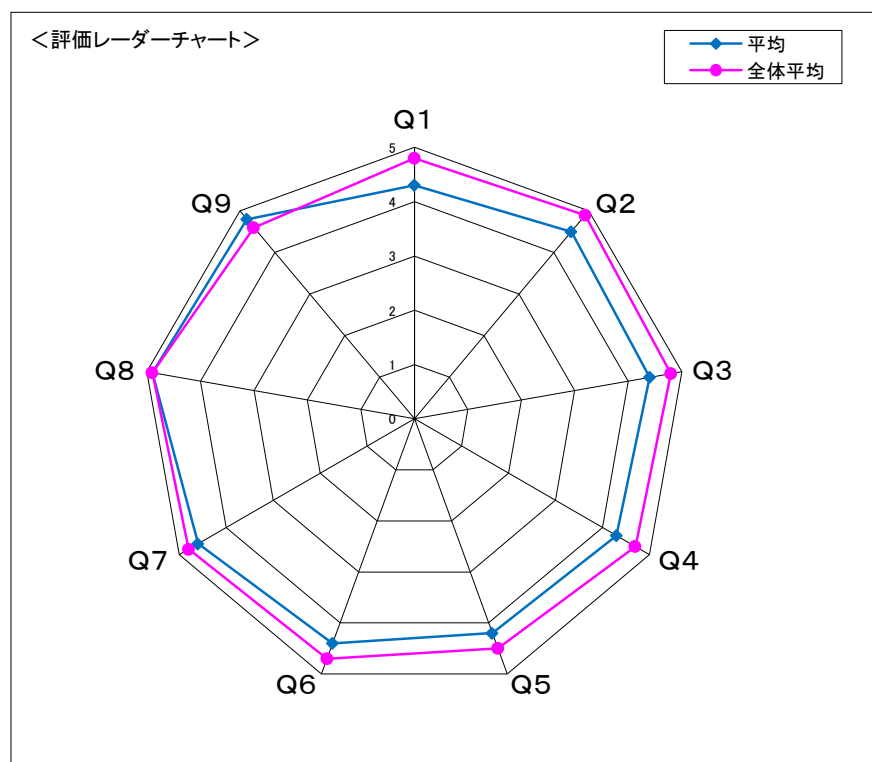
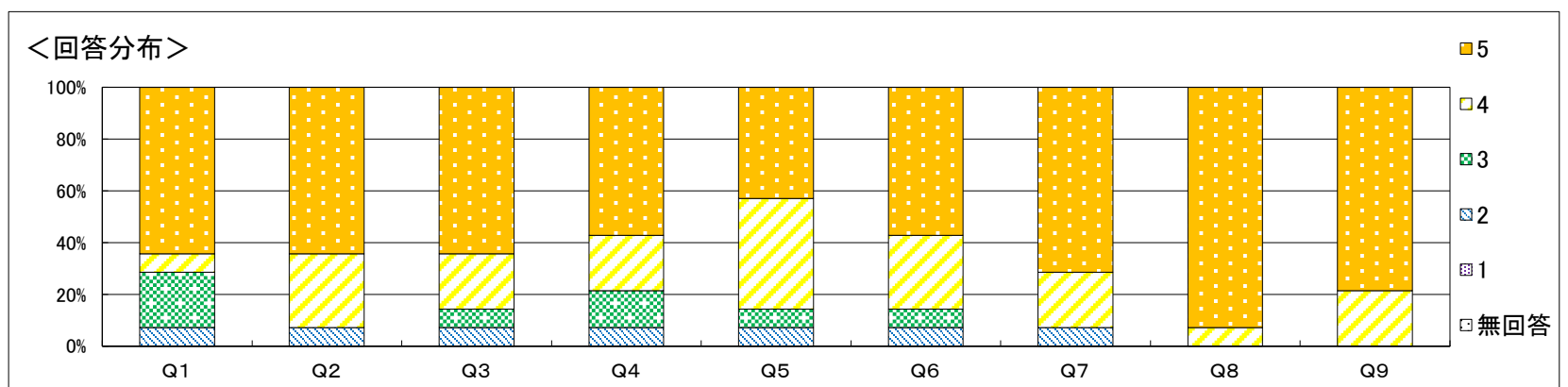
長期間の教員不在に伴う対応については、ご意見頂いたとおりで十分ではなかったと思います。メール対応も適宜行っていました、タイムリーに対応できずすみませんでした。あらためて、このような状況も想定した指導体制を整えられるようにしたいと考えます。

結果全体に対するコメント

回答率が11.5%と低く、全体の評価を反映しているとは言い難いが、項目評価および自由記載の内容から、指導体制が十分ではなかったと考えます。教員が複数施設を担当していたこと、体調不良による欠席など、不在になることが多かったこと、タイムリーに助言できなかったことが理由だと考えます。このことが実習の取り組み、実習目標の達成度にも少なからず影響していたと考えます。教員不在や不測の事態に対応できる指導体制を整えられるようにしたいと考えます。

科目名	(300010) 300002A08810_老年看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	14人
必修・選択の別	必修	回収率	13.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

自由記載に関するコメント

・オリエンテーションと実際が違いすぎたという点については、施設との調整や資料提示に問題があったのだと考えられ、次年度は施設との具体的な打ち合わせをさらに明確にしていきたいと思います。

・教員間の連携不足や情報提供の遅延につきましては今年度大幅な変更点が多くその影響が大きかったのかと思います。次年度は改善いたします。

・学内教員が1人3施設を担当しているため、予定していた日程に施設に行けない事もあったかと思いますが、次年度は訪問日の目安やその連絡を事前にお伝えしたいと思います。

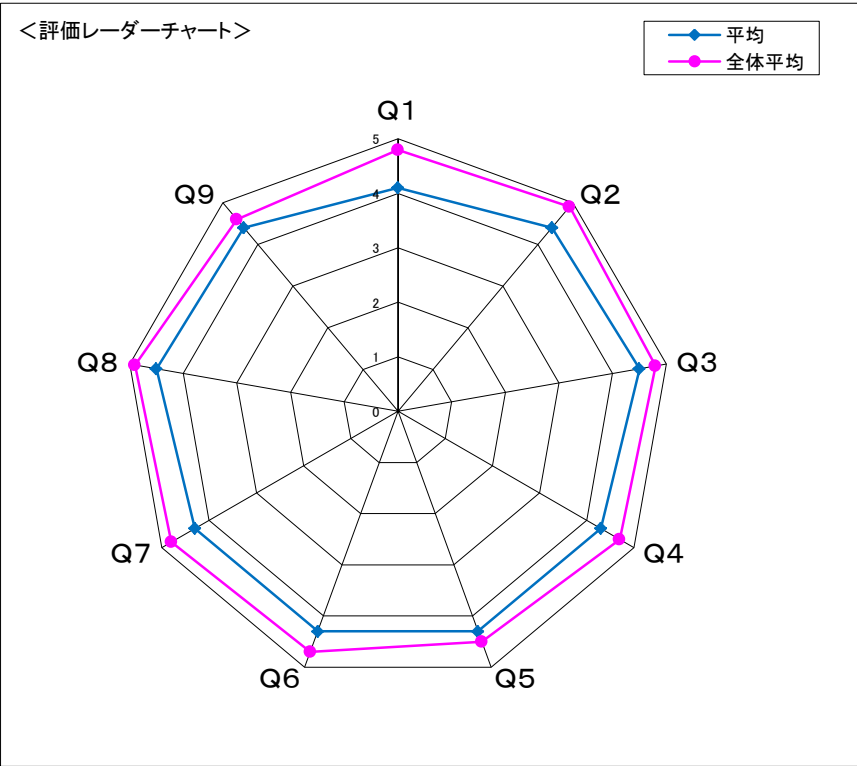
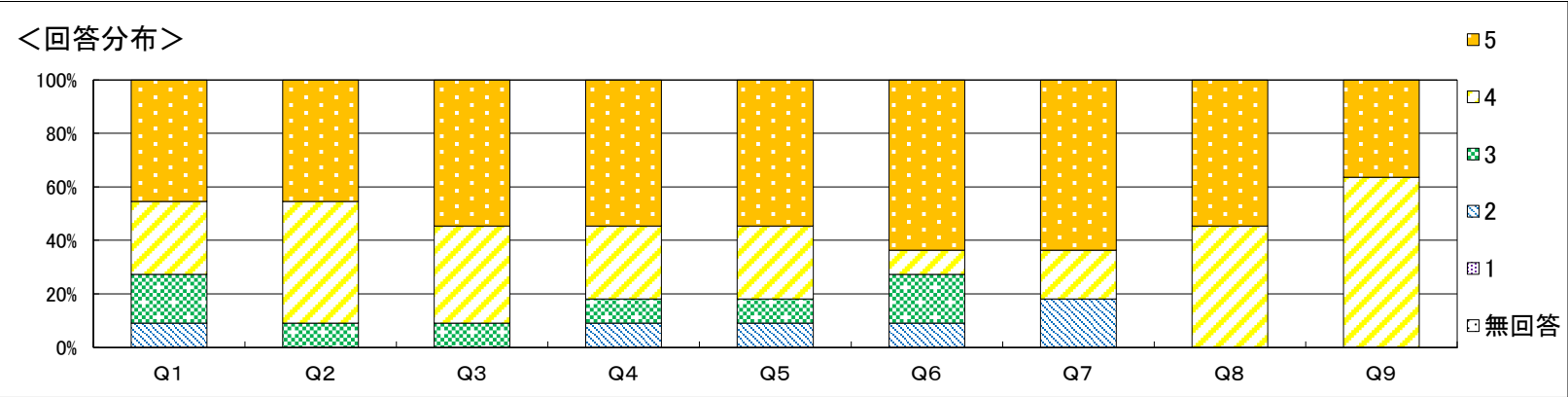
結果全体に対するコメント

回収率が13.7%であるため考慮する必要はあると思いますが、全体的に平均を下回り低い評価でした。特にオリエンテーションは12施設(26フロアー)という背景もあり、限られた時間での多様な説明がわかりにくさに影響したと考えます。2年生にとって初めて多職種連携の中で高齢者との関りを体験する実習ですので、より有意義な実習になるよう次年度は改善に努めます。

科目名	(300013) 300004A08810_老年看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	11人
必修・選択の別	必修	回収率	11.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	5	3	2	1	－	0	4.1	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	5	5	1	0	－	0	4.4	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	6	4	1	0	－	0	4.5	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	6	3	1	1	－	0	4.3	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	6	3	1	1	－	0	4.3	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	7	1	2	1	－	0	4.3	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	7	2	0	2	－	0	4.3	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	6	5	0	0	－	0	4.5	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	4	7	0	0	－	0	4.4	4.6



自由記載に関するコメント

・実習スケジュールや記録物の多さがかなり負担であるというご意見がありました。また、紙面で評価されるとどんなに良いケアをしても評価は低いとのこと指摘もありました。実習では患者さんへの看護がどのような根拠や理解に基づきどう実践されたのかという事が重要です。受け持ち患者さんの背景によっては記録物が多くなることもあるかも知れませんが、決してそれだけで判断される事はないとご理解ください。

・地域包括支援センター実習は施設数も多く受け入れ態勢や指導内容にも違いが生じますが、大学での準備やオリエンテーションでのさらなる充実を図りたいと思います。

・教員間の連携については次年度善処いたします。

結果全体に対するコメント

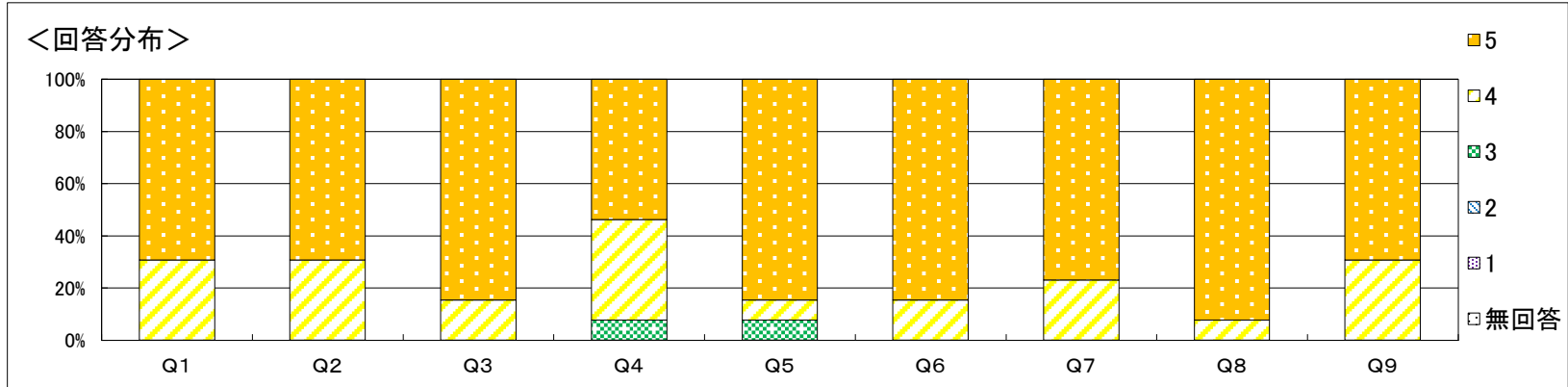
回収率が11.3%と低く、全体を表しているとは言えませんが、全体評価は低い結果となりました。特に低かったのがオリエンテーションの内容であり、次年度の在り方にはかなりの改善を要すると考えます。前期からアナウンス出来る事は都度行い、少しでも実りの多い実習となるよう改善したいと思います。

科目名	(300001) A08910小児看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	4	回収数	13人
必修・選択の別	必修	回収率	13.7%

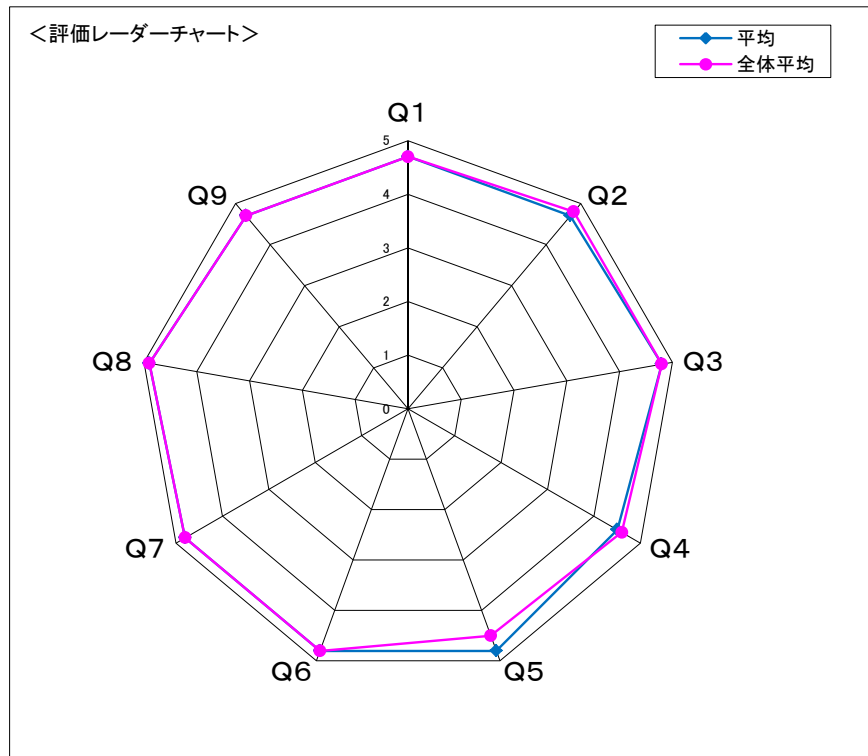
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	9	4	0	0	－	0	4.7	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	9	4	0	0	－	0	4.7	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	11	2	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	7	5	1	0	－	0	4.5	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	11	1	1	0	－	0	4.8	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	11	2	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	3	0	0	－	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	12	1	0	0	－	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	9	4	0	0	－	0	4.7	4.7

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

特にコメントはないようですが、皆さんが概ね満足し、学修ができ、目標達成したと感じている事が分かりました。

結果全体に対するコメント

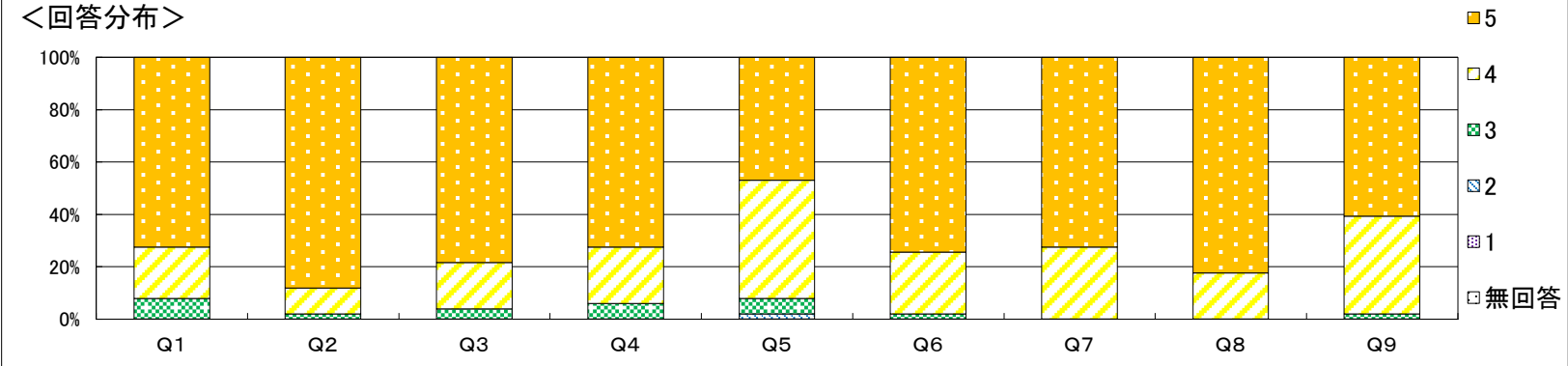
今後は授業評価の参加者をさらに増加したいと思います。

科目名	(300002) A09010母性看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	4	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	53.7%

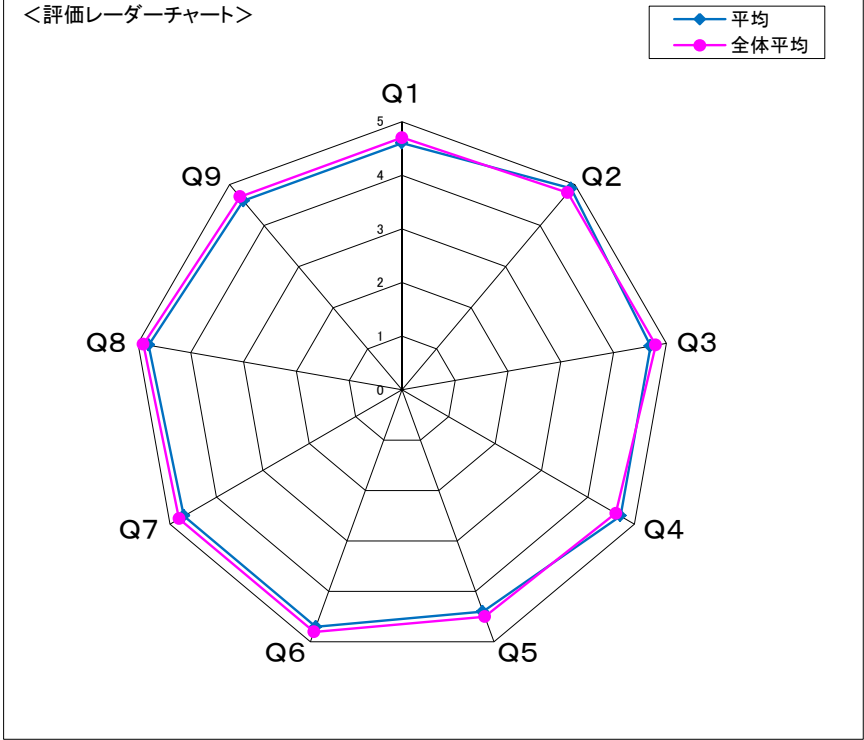
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	37	10	4	0	－	0	4.6	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	45	5	1	0	－	0	4.9	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	40	9	2	0	－	0	4.7	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	37	11	3	0	－	0	4.7	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	24	23	3	1	－	0	4.4	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	38	12	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	37	14	0	0	－	0	4.7	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	42	9	0	0	－	0	4.8	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	31	19	1	0	－	0	4.6	4.7

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・オリエンテーション時から実習先場所で説明が異なるのに対して、全員を同じ場所で関係ない場所の説明を聞かせるのは時間の無駄で、同じ説明を聞かせるのも合理的ではなかった。⇒【回答】オリエンテーションは時間短縮に関して検討していきます。

・連絡事項についても全て口頭で説明しており、Googleクラスルームが存在するのに、そちらで連絡するなど学生の時間への配慮や連絡の遅さが感じられた。⇒【回答】連絡事項については、Googleクラスルームや口頭でさらに確実に周知されるようにしたいと思います。

・教員同士での情報共有、指導方針が決まっていないことで課題の着地点が見えない。求められる内容が異なり、どちらに合わせるのか戸惑う。／・中間面接時に、アセスメントや資料について面接の最中に確認するのではなく事前に確認をしてもらいたい。／・先生の関わり方が馬鹿にしたような言い方の時がほとんどだったので、気に触る人もいると思うので、もう少し改善した方が良かったと思います。⇒【回答】教員の関わり方に関しては、今後気を付けて皆様方に接したいと思います。

・3年生の時に実習に行った人と同じ単位なのに課題が違いすぎる。また、前半に病院に行く人と後半に行く人で、課題にかけられる時間や、量など負担が違いすぎる。もう少し全員平等に評価できる実習内容にできるよう検討して欲しい。⇒【回答】実習の期間(3年次・4年次や病棟実習の前半・後半)に関わらず、不平等にならないように解消していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

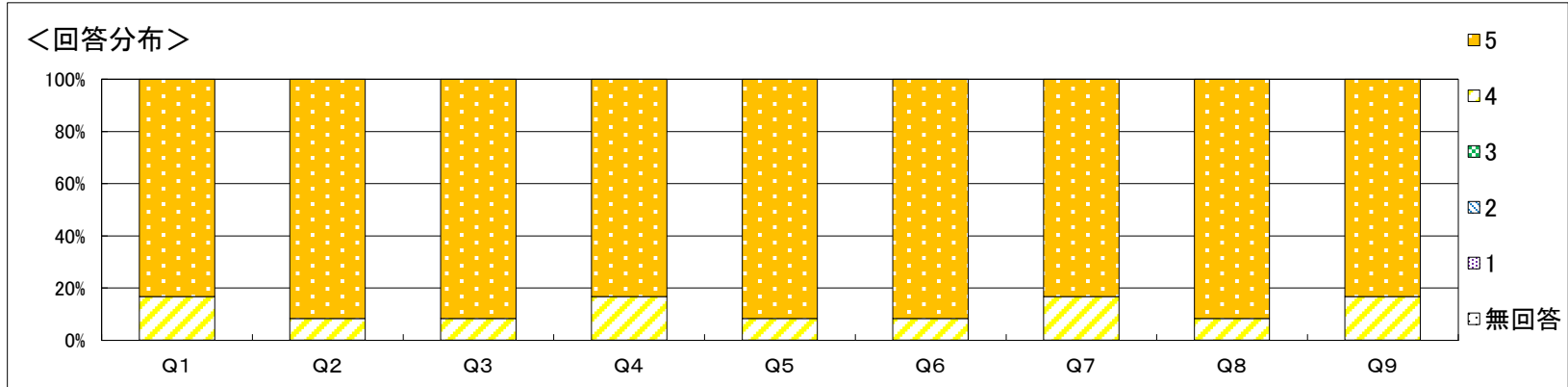
概ね4.5以上の評価、いただいたご意見を次年度に向けて、実習方法や内容等をさらに検討し、より充実した母性看護臨地実習となるようにしていきたいです。

科目名	(300003) A09110精神看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	4	回収数	12人
必修・選択の別	必修	回収率	12.2%

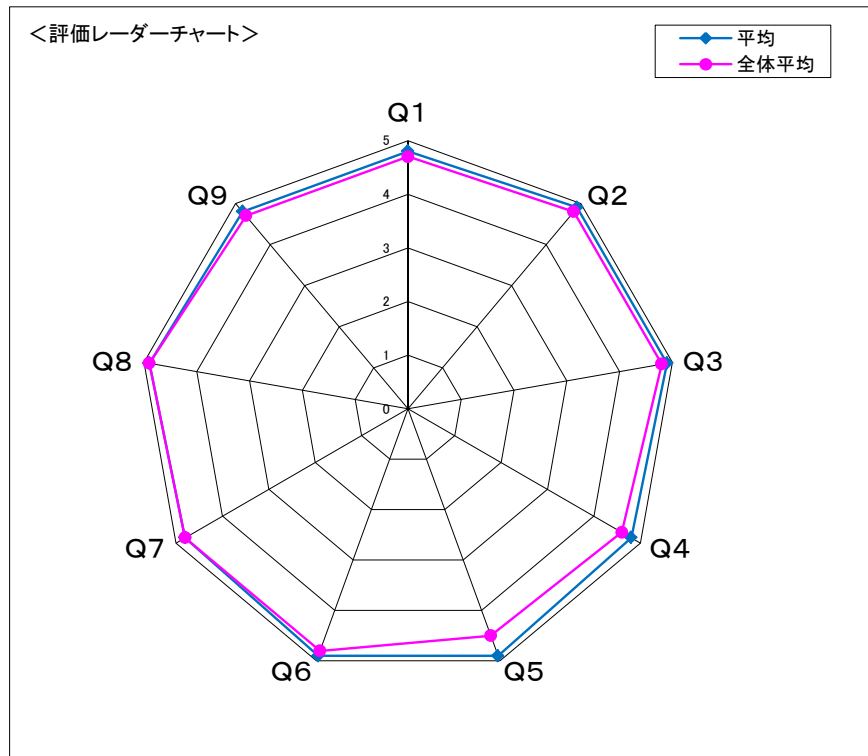
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	10	2	0	0	－	0	4.8	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	10	2	0	0	－	0	4.8	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	2	0	0	－	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	10	2	0	0	－	0	4.8	4.7

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・記録用紙に日付を記載する欄があればよいと思いました。
・他の領域とは違い、毎日学生カンファレンスを行うことで、疑問や困難に感じたことをその日のうちに解決したり、学びを深めて次の日に活かすことができました。

・実習記録用紙について、日付の記載欄があると良いという意見については、次年度より日付欄を設ける。
・毎日のカンファレンスにより学生の学びが深まっていることが自由記載からも評価できた。次年度以降も毎日のカンファレンスを実施する。

結果全体に対するコメント

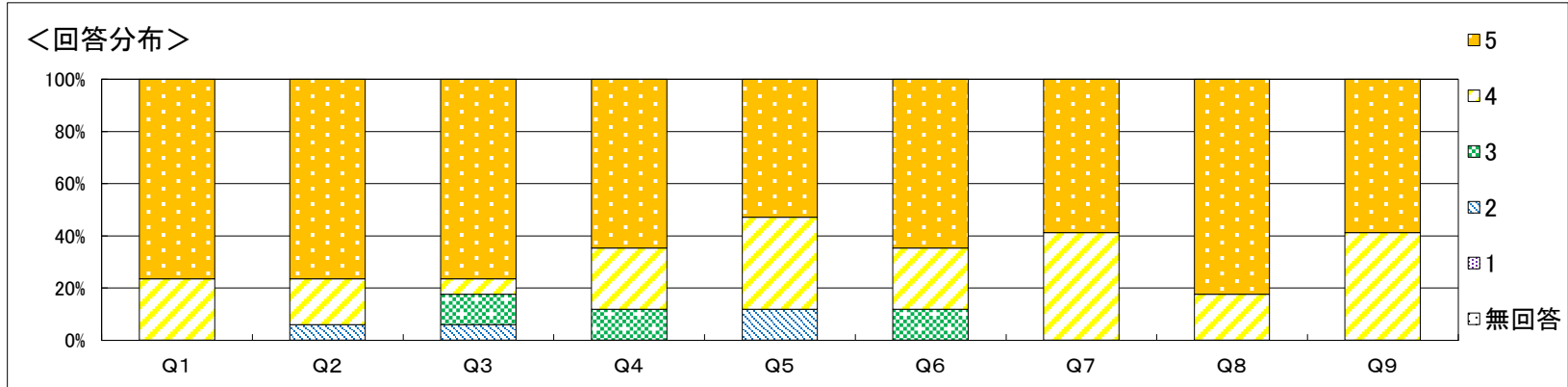
・全体評価は、全体平均と比較して全ての項目で高かった。今年度は全ての学生が臨地での実習を行えたことが評価の高い要因の一つであるとする。
自由記載からは、カンファレンスの有効性など科目の狙いとしている部分について公的意見があった。次年度は、記録用紙の改善を行い、より良い実習ができるようにする。

科目名	(300004) A09210在宅看護臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	4	回収数	17人
必修・選択の別	必修	回収率	17.2%

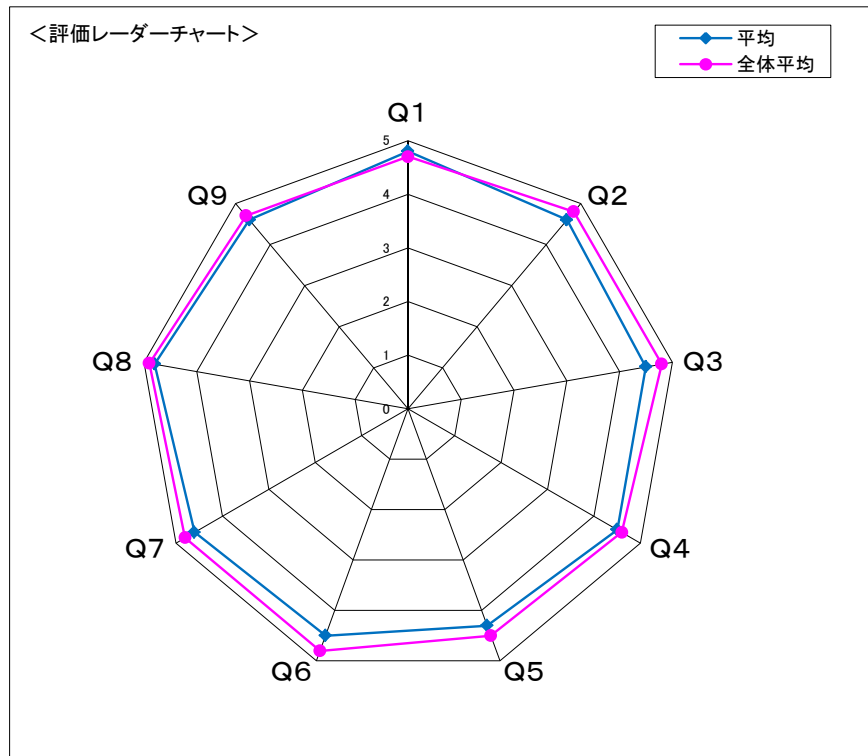
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	13	4	0	0	－	0	4.8	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	13	3	0	1	－	0	4.6	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	13	1	2	1	－	0	4.5	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	11	4	2	0	－	0	4.5	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	9	6	0	2	－	0	4.3	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	11	4	2	0	－	0	4.5	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	7	0	0	－	0	4.6	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	14	3	0	0	－	0	4.8	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	10	7	0	0	－	0	4.6	4.7

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
訪問回数やケース等のコメントがありましたが、小規模な実習先もあり、大学側から要望を出していません。学生さんはその時だけの実習ですが、受ける実習先は、何クールにも渡り、他の大学等の実習も受け、療養者さんから担当ケースになることへの同意をもらわなければなりといった複雑な事情があります。在宅看護臨地実習の目的を考えると、どんな疾患でも障がいでも在宅で生活している方の在宅看護について学ぶことです。また、2年生、3年生の実習とは異なり、4年生における実習であり、身体的な状況についての質問は、すでに理解できている、理解していなければならないということだったと思います。分からないことを調べることは当然ですね。非常勤の先生の指導も4年生への期待が大きいためこそこだったと思います。学びは深まっていると思います。

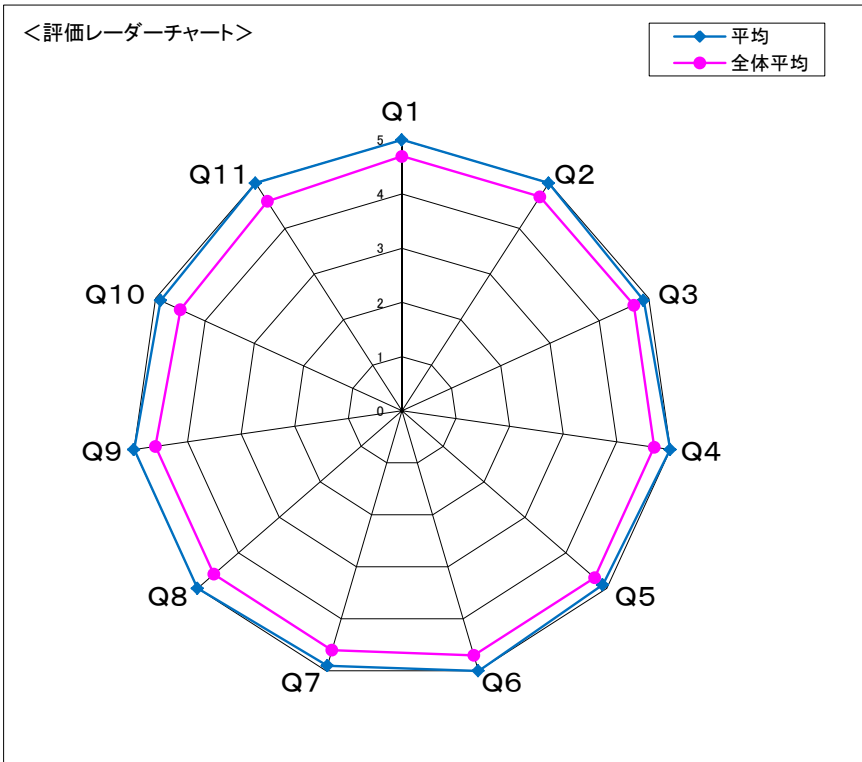
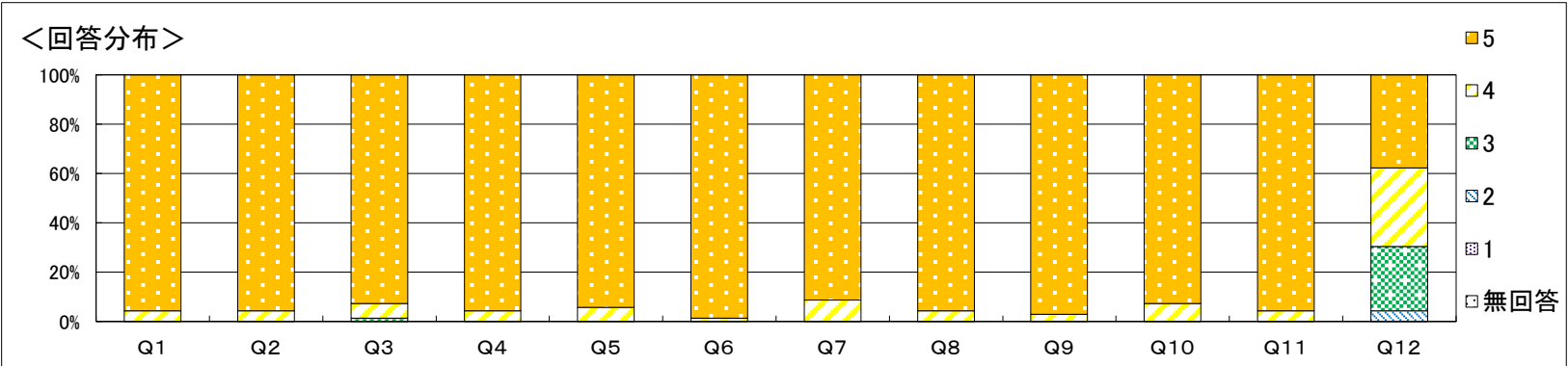
結果全体に対するコメント
回収率が少なかったのが残念です。回答してくれた学生さんは、かなり色々な面で大変な実習だったように感じました。学生さんのご意見を真摯に受け止め、改善が必要な所は改善していきたいです。専任教員が少ない中、非常勤の先生方にもお願いすることも多く、指導方法の統一が難しいという現状も認めます…指導方法が可能な限り統一できる工夫をしていきたいと思いました。

科目名	(100156) A09410生と死の看護ゼミ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	69人
必修・選択の別	必修	回収率	67.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	66	3	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	66	3	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	64	4	1	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	66	3	0	0	－	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	65	4	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	68	1	0	0	－	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	6	0	0	－	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	66	3	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	67	2	0	0	－	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	64	5	0	0	－	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	66	3	0	0	－	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	26	22	18	3	－	0	4.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

良かった点として、色々な人の考えを知ることによって自分の考えが深まった、興味のある話題を深く考えることができたなど、多様な考え方に触れた点が高評価でした。改善点として、3時間通しで行うと大変と言うご意見がありました。3名/1日の発表は長いですが、反対に早く終わる日もあったと思いますので、時間に関してはゼミ担当教員と学生間で相談して決められるようにしています。レポート課題の締切日を、ゼミ担当教員と学生の間で相談して決める方法についても好評でしたので、次年度も採用したいと思います。

結果全体に対するコメント

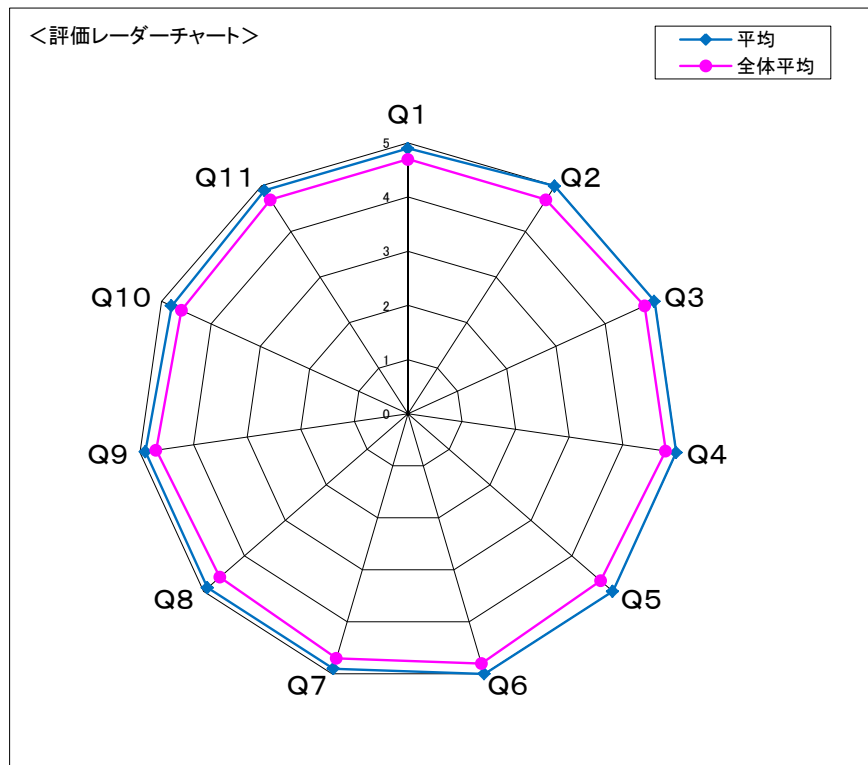
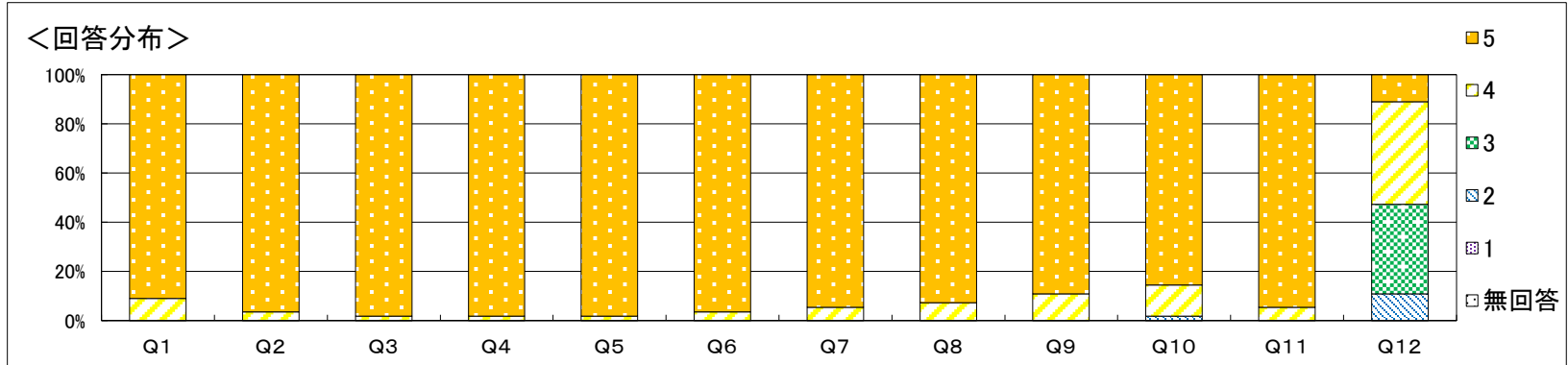
様々な項目で学生の意見を取り入れた形でゼミを進めています。学生の自由度が高い反面、主体的に準備しなければプレゼンはできないことを学んだと思います。それでも全ての項目で全体平均を上回る評価を得ていますので、次年度も主体的に学び進めることができる仕組みづくりを行います。

科目名	(100030) A09410ホスピス・緩和ケア論		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	55人
必修・選択の別	必修	回収率	56.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	5	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	2	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	54	1	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	54	1	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	54	1	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	2	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	3	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	51	4	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	6	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	7	0	1	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	3	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	23	20	6	－	0	3.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

毎回授業で出している事例のアセスメント課題について、フィードバックや解説があつて良かったという意見を多く頂きました。事例のアセスメントについて、グループワークで意見交換したいという意見も1件ありました。8コマしかないため時間制限の都合上実現困難と思いますが、今後の参考にいたします。「正解にこだわりすぎずに、考えるということが出来る講義でした」とコメント頂いたことに感謝します。

結果全体に対するコメント

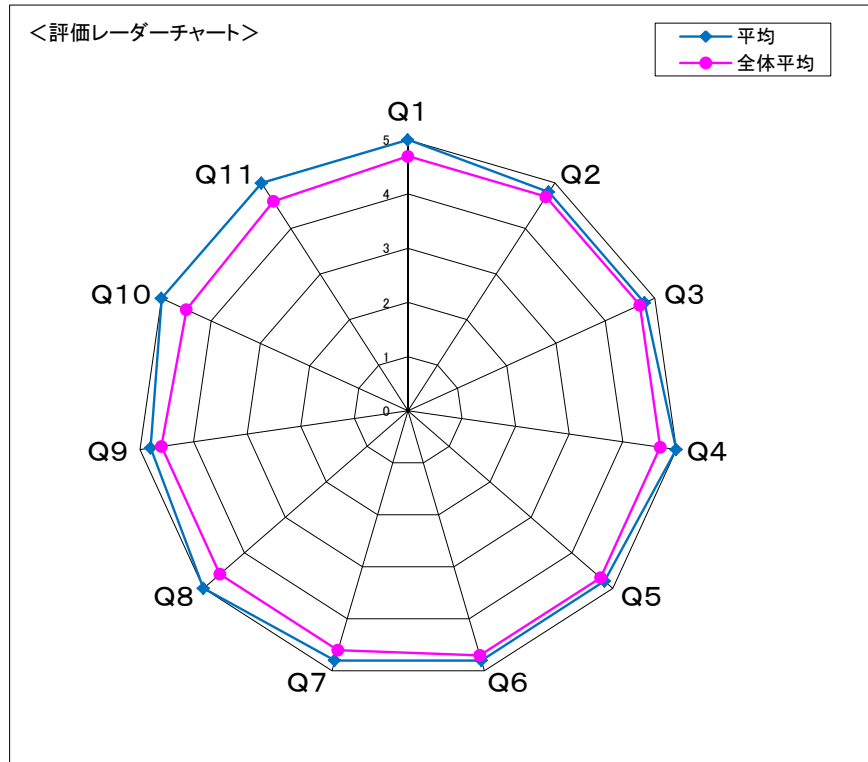
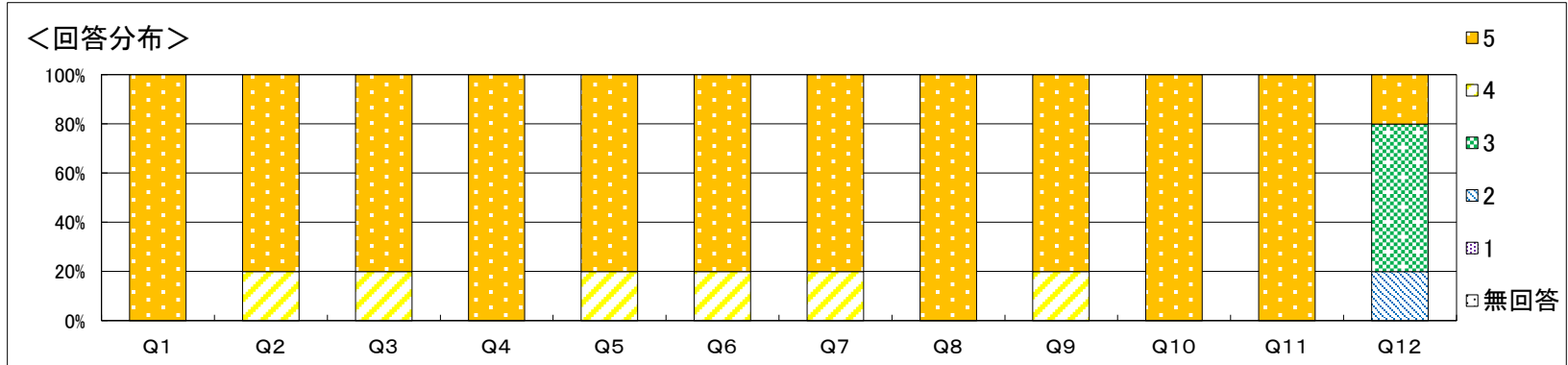
授業のたびに課題提出を求める内容でしたが、全体的に平均を超える評価を頂きました。終末期医療、緩和ケアについて興味を持ったという意見も頂き、将来のキャリアデザインに貢献できたことが良かったと思います。

科目名	(100162) A09510ヘルスプロモーション活動論		
学科	看護学科	履修者数	26人
学年	3	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	19.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	0	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	1	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	1	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	0	0	0	－	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	1	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	4	1	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	1	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	0	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	1	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	0	0	0	－	0	5.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	0	0	0	－	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	3	1	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

自由記載なし

結果全体に対するコメント

履修者は26名。保健師基礎教育への進学希望者だけでなく、様々な理由により選択し、アンケートの結果から科目の目的・目標は達成できたと考える。来年度は、回収数を上げ、よりの確な科目評価に繋げたい。事前学習・現地講義・事後まとめにより、具体的な学びと地域への関心の向上に寄与できたと考える。

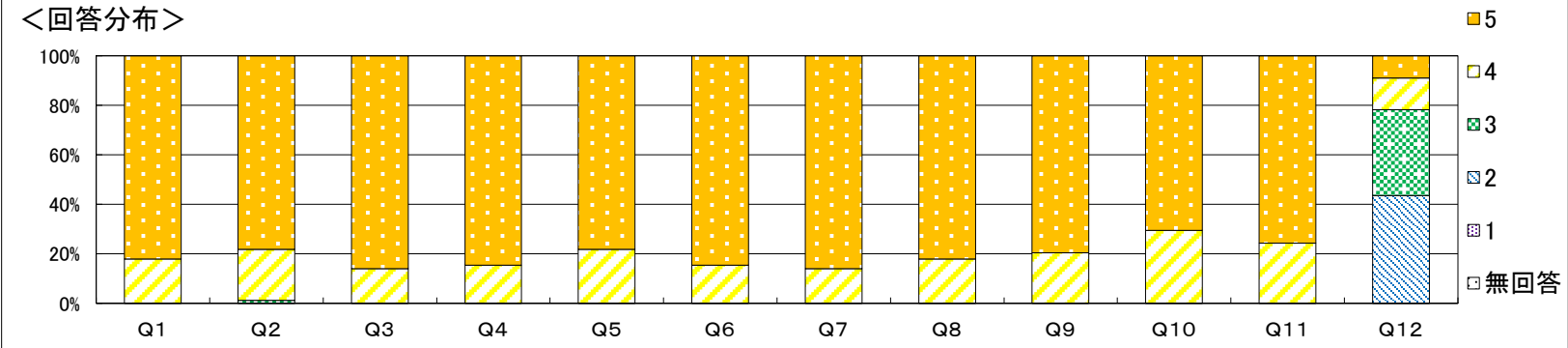
科目名	(100018) A09810国際保健学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	86人
学年	2	回収数	78人
必修・選択の別	選択	回収率	90.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

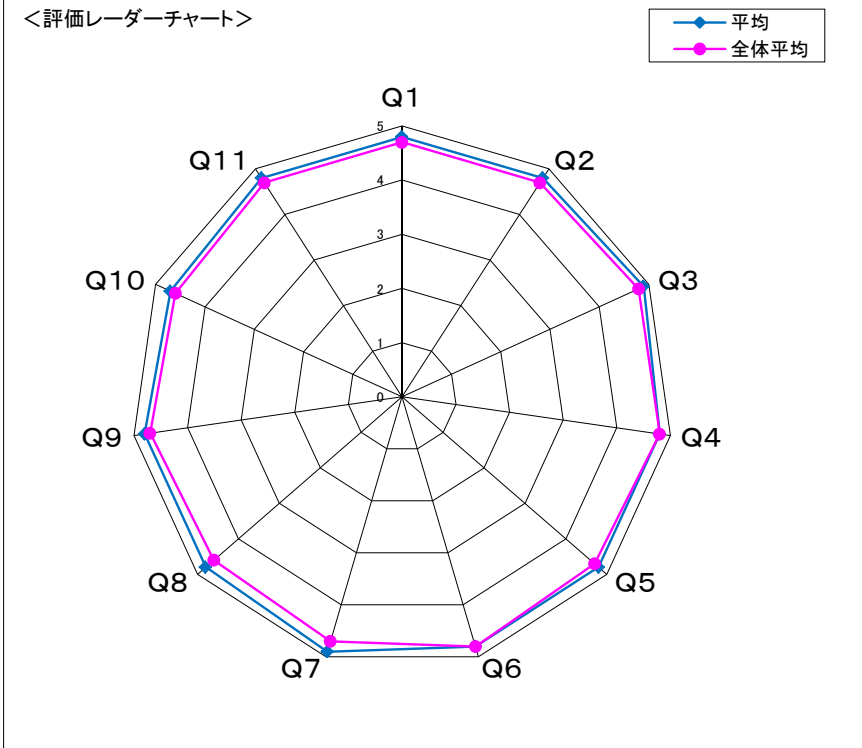
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	64	14	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	16	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	67	11	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	66	12	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	17	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	66	12	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	67	11	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	64	14	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	62	16	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	55	23	0	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	19	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	10	27	34	－	0	2.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・もう少しグループ内での話し合い時間が欲しかった

・最後の村人旅人で分かれるディスカッションの時に途中のアナウンスをマイクでされると声が聞こえなくなってしまうため、最後の終了のアナウンスのみして頂けると有難かったです。

・2,3分遅れただけで欠席にするのはおかしいと思いました。

・グループワークの時間配分、マイクでのアナウンスについては、今後考慮しながらやっていきたいと思います。

・出欠管理に関して、異議がある場合は、その時にお申し出ください。

・ご意見、ありがとうございました。

結果全体に対するコメント

受講された皆様がグループワークを通じて、それぞれの学科の学生との交流もできたことで学びを深められとのコメントがあり、加えて概ね4.6以上の評価をいただきましたので、次年度に向けてもより良い講義に向けて、担当教員で話し合いをしながら、実施していきたいと思っています。

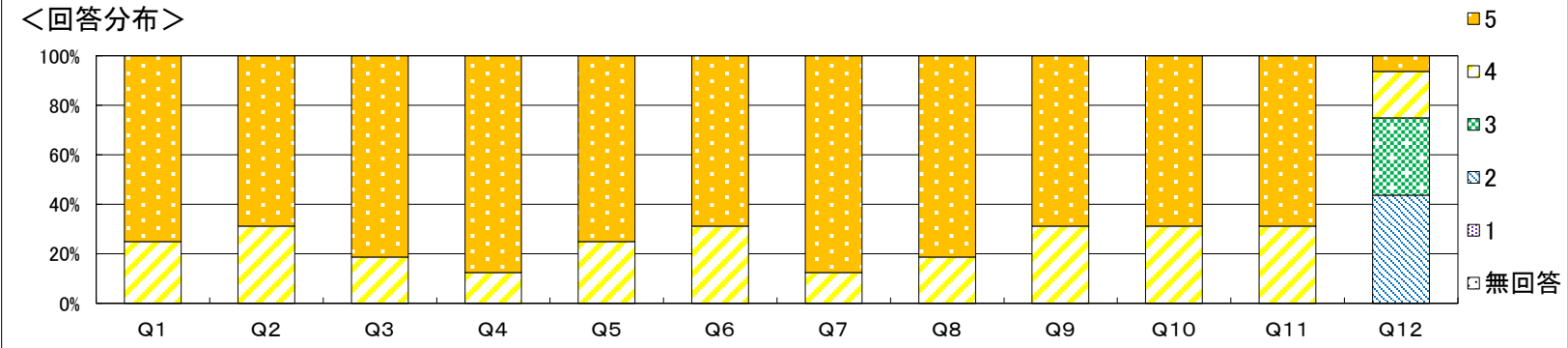
科目名	(100163) 100031A09910_国際保健学演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	68人
学年	2	回収数	16人
必修・選択の別	選択	回収率	23.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

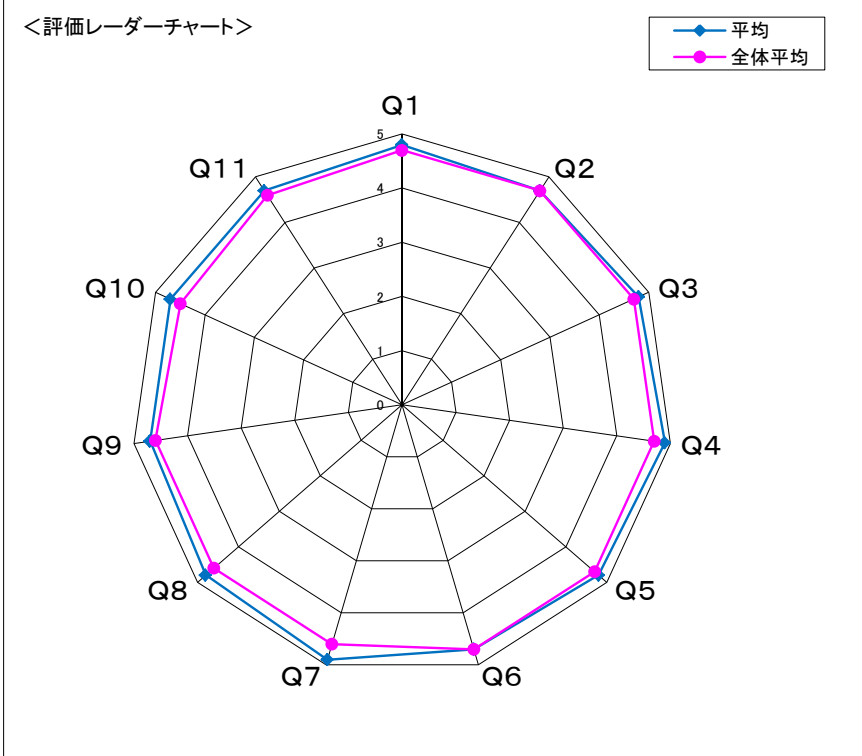
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	4	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	5	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	3	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	2	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	4	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	5	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	2	0	0	－	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	13	3	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	5	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	5	0	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	5	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	5	7	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

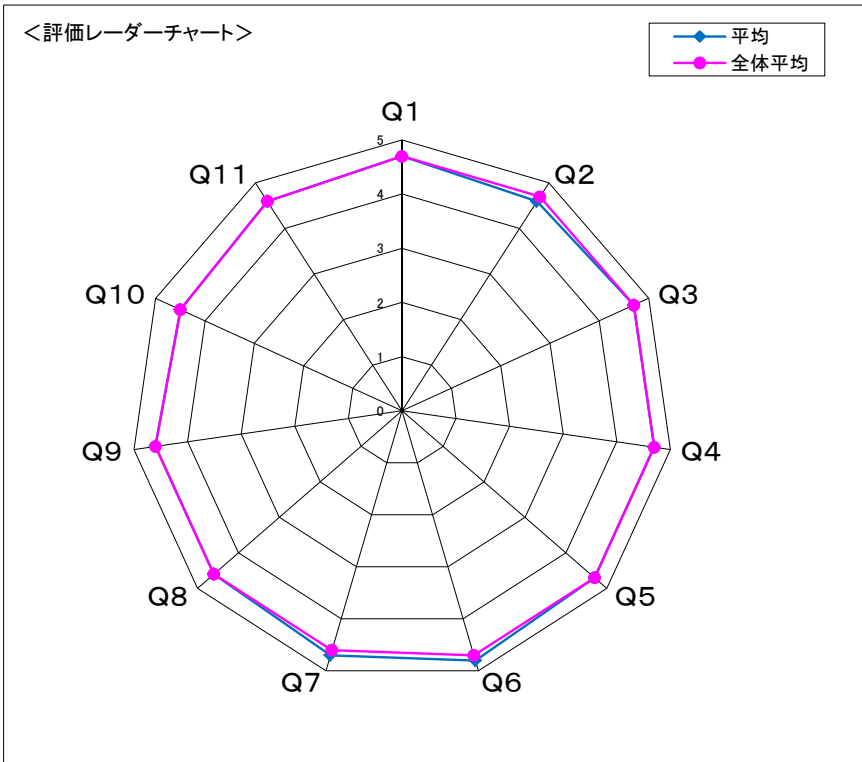
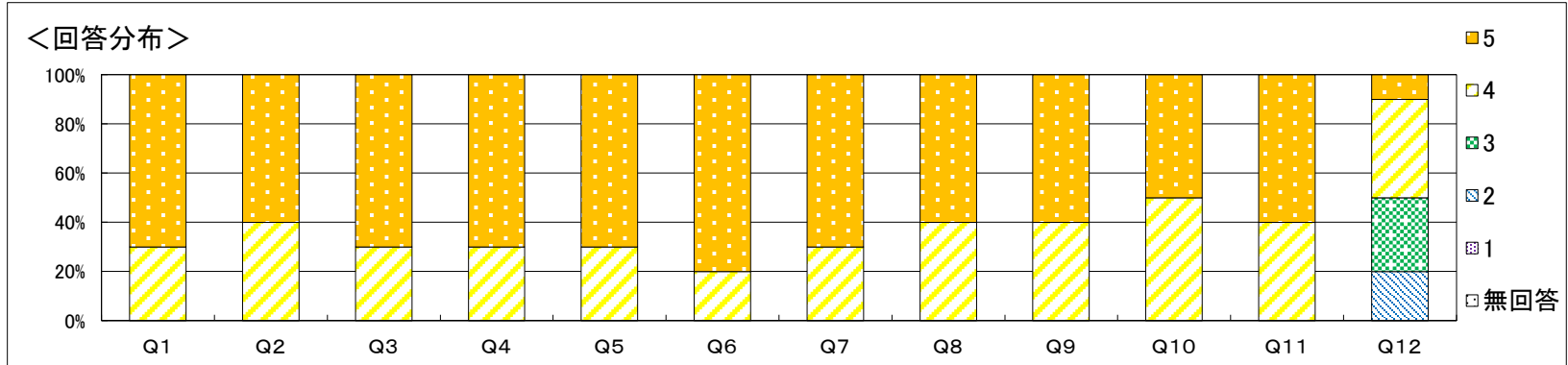
グループワークを通じて、看護・栄養、両学科の意見を聞きながら発表内容をまとめていく作業は大変だったのではないかと思います。授業後のミニレポートには「互いに交流ができ視野が広がった」という意見や、最終レポートでは「国際保健について深く考えるようになった」という記載がありました。評価結果は概ね4.7以上と高く、専門職の観点から学びが深まったのではないかと感じます。次年度に向けてもより良い演習に向けて、担当教員で話し合いをしながら、実施していきたいと思ひます。

科目名	(100164) 100032A09910_看護英文講読		
学科	看護学科	履修者数	16人
学年	3	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	62.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	3	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	4	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	3	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	3	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	3	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	2	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	3	0	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	6	4	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	4	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	5	0	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	4	0	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	3	2	－	0	3.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

多民族化が急速に進むカナダの中でも、その影響を大きく受ける地方都市にある看護大学のテキストを題材に、民族の多様化への考え方について学んでいただきました。将来の日本を先取りする国の状況を通して、皆さんが将来経験する可能性の高い、外国人就労者と一緒に働くという環境について、今の日本の現状も踏まえて、深く学んでいただけたように思います。最後に私の経験も含めて話をしましたが、外国から日本に働きに来た方々は、それを受け入れる私たちの態度に極めて敏感です。相手の文化的背景を意識して接することはもちろん、頭ではなく心で語りかけることを、何よりも大事にしてください。

結果全体に対するコメント

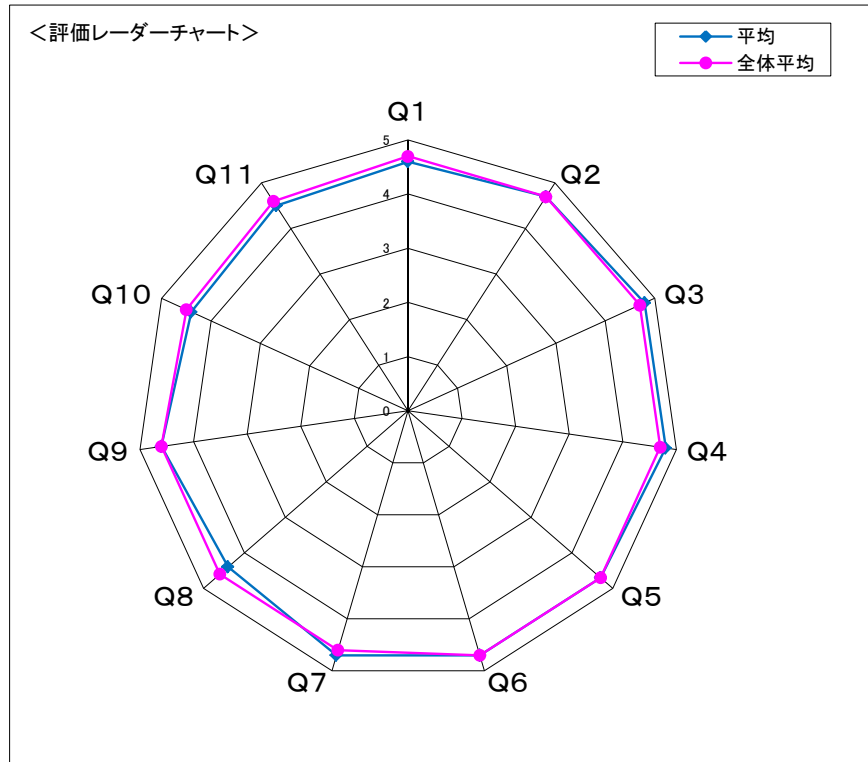
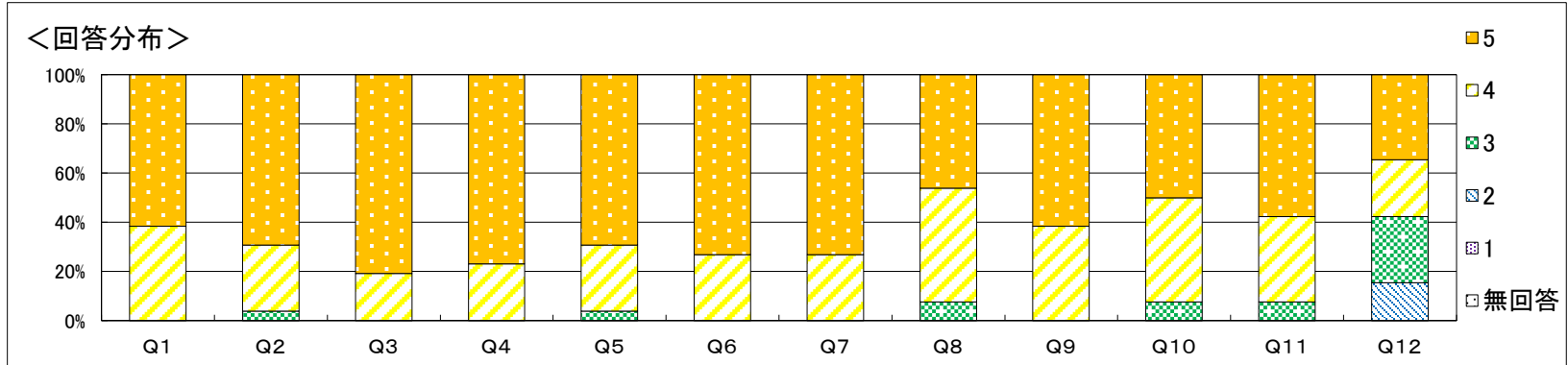
学習時間が平均を大きく上回りました。「想像していたより楽しかった！」というコメントが見られたことから、頑張って取り組んで頂けたものと思います。今回の学びは、今すぐというよりは、将来現場で働くようになってから生きてくるものです。そのときに改めて、思い起こしていただけたらうれしいと思います。

科目名	(100165) A10010看護研究の基礎		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	26.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	10	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	7	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	5	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	6	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	7	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	7	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	7	0	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	12	12	2	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	10	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	11	2	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	9	2	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	9	6	7	4	－	0	3.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

コメント記載いただきありがとうございました。演習グループワークでの個々人の貢献については、今年度ループリック評価表で工夫をしましたが、今後も検討していきたいと考えます。

また、連絡内容の訂正が続き大変申し訳ありませんでした。これからは気を付けてまいります。

結果全体に対するコメント

アンケート回答いただきありがとうございました。

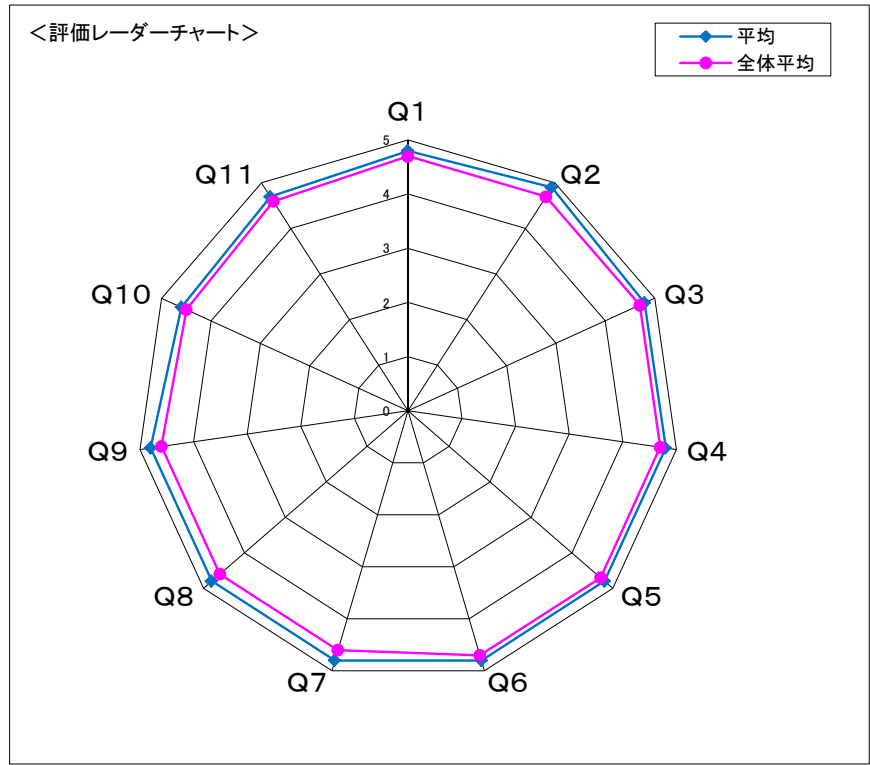
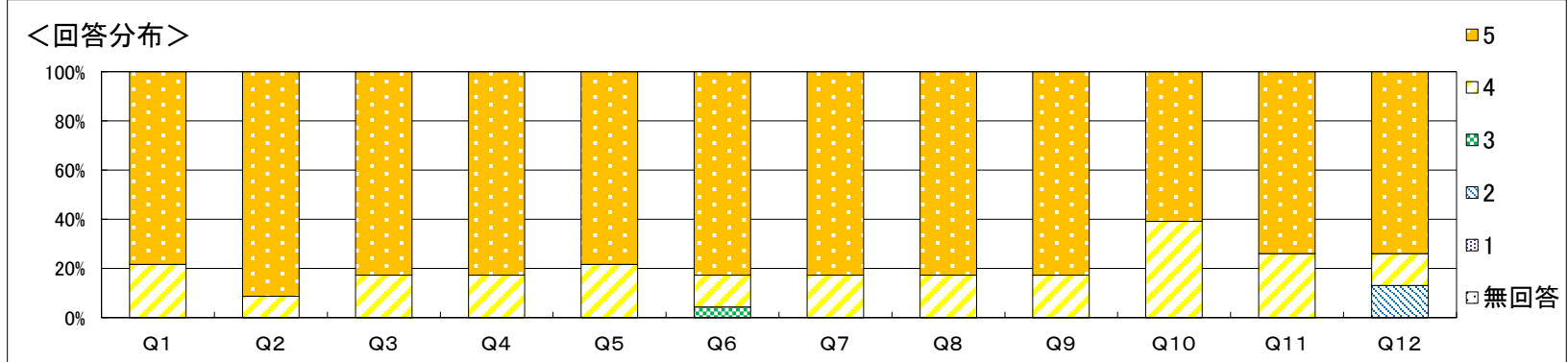
Q8,10が比較的低い平均点であり、研究を学ぶ難しさが学びを広げたいと思う関心の低さにつながっているように捉えました。より分かりやすく興味をもっていたできるように、授業の工夫をしていきたいと思います。

科目名	(100166) A10110看護研究		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	4	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	23.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	5	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	21	2	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	4	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	4	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	5	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	3	1	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	4	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	19	4	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	4	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	9	0	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	6	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	17	3	0	3	－	0	4.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・学生のやりたいテーマがあるのに教員の主観を押し付けテーマ変更せざるを得ない状況になった。
・教員が毎回面談に遅れてきた。

・学生の希望するテーマについて、研究方法上可能な範囲の限り希望テーマに合わせた指導を行う。
・タイムスケジュール管理を徹底する。

結果全体に対するコメント

評価レーダーチャートが全ての項目で全体平均より高かった。また、問12の予習復習時間についても全体平均3.0と比較して大幅に高い4.5であった。学生全体が本科目の目標を達成するために膨大な量の時間をかけて達成したことが伺える。次年度も学生の課題達成のためのサポートを各教員が行えるようにする。

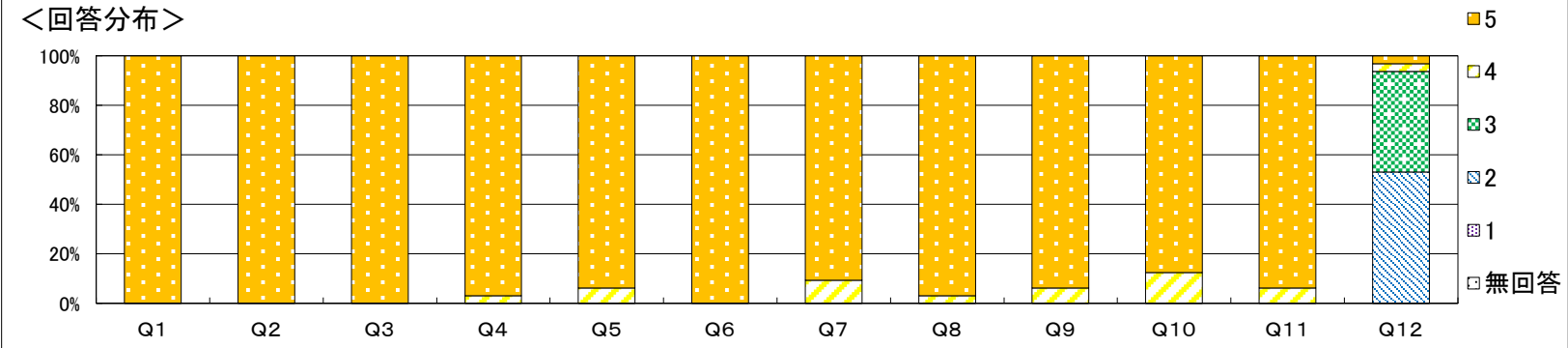
科目名	(100032) A10210看護管理		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	4	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	32.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

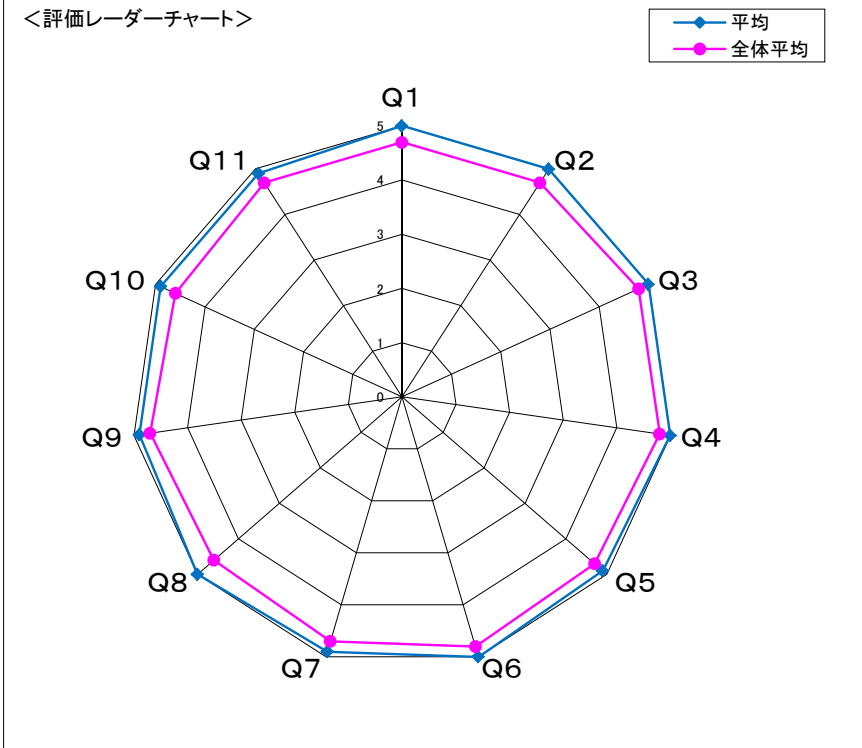
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	0	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	1	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	2	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	0	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	3	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	31	1	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	2	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	4	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	2	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	13	17	－	0	2.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

講師の実体験が興味深かったとの意見がありました。次年度もたくさん経験談を盛り込んで、興味を持っていただける授業にしたいと思います。毎回ミニレポートを課していますが、次の講義でミニレポートのフィードバックがあったのが嬉しかったとの意見がありました。次年度も必ずフィードバックを行います。要望、改善点はありませんでした。今年度を踏襲して講義を行いたいと思います。

結果全体に対するコメント

12番の予習復習以外、4.9又は5.0という高評価をいただき大変うれしく思います。国試に向けた知識の習得のみならず、就職後のリアリティショック緩和のために、組織について学び、組織の一員としてスタッフレベルでの看護管理が実践できることを目標に、授業を構成しております。高評価を糧に次年度もブラッシュアップして取り組んでまいります。

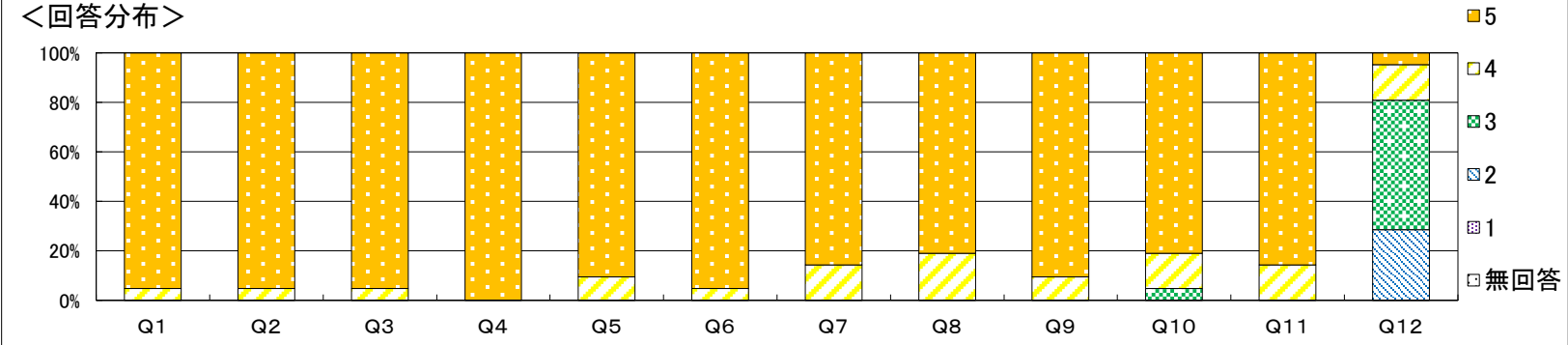
科目名	(100033) A10310災害看護学		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	21.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

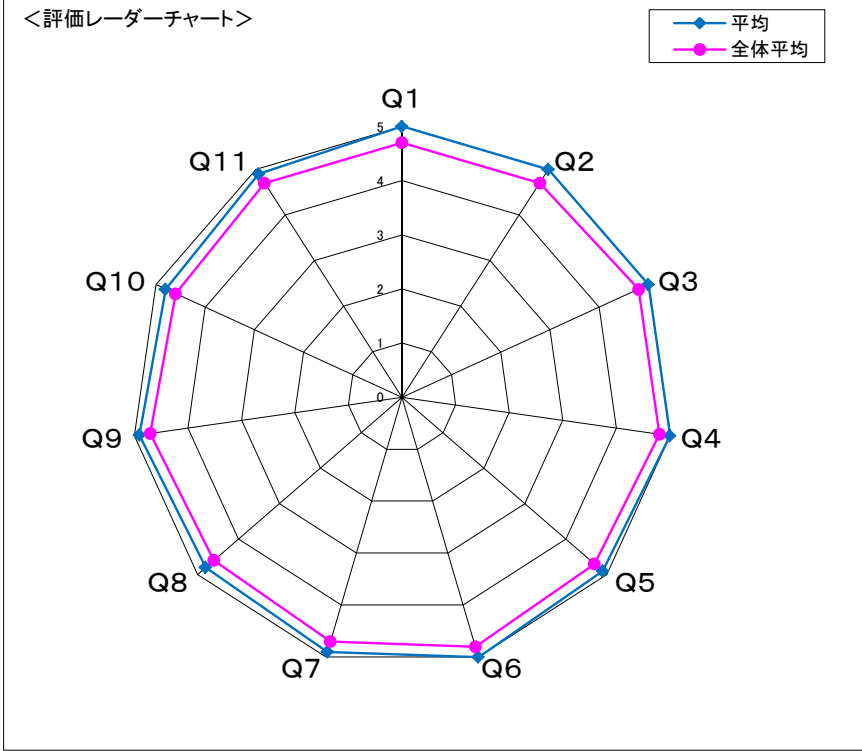
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	20	1	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	1	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	1	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	0	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	2	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	1	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	4	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	2	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	3	1	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	11	6	－	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

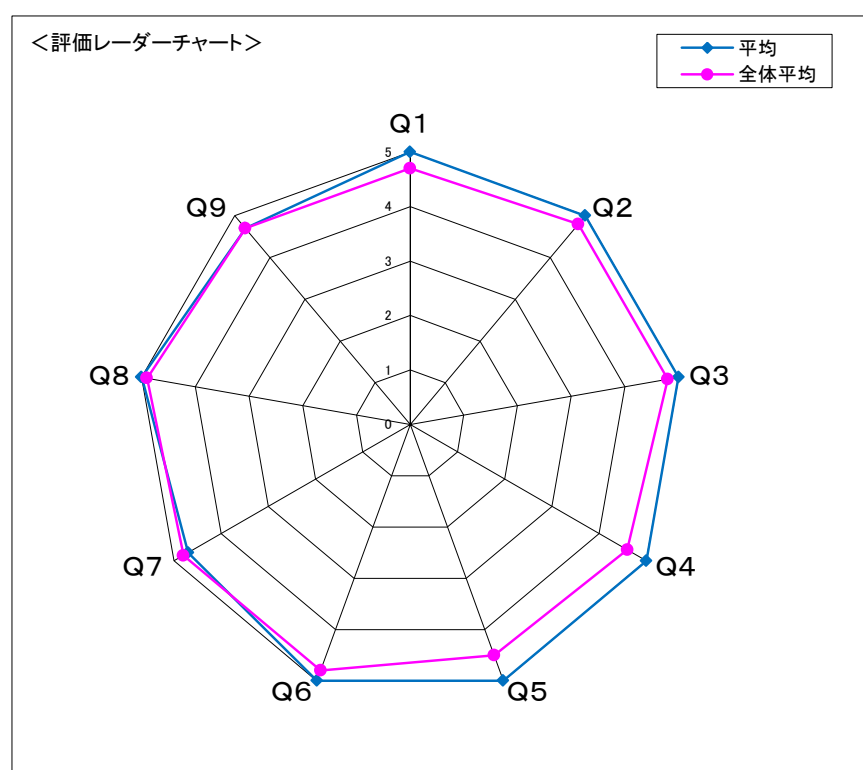
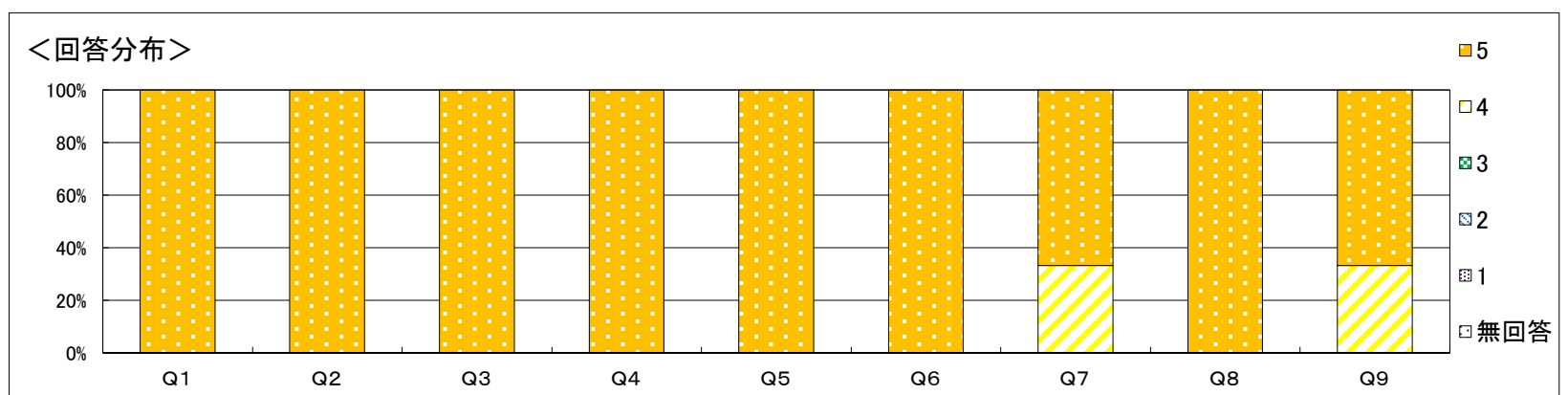
本年度から災害看護学は必須科目となりました。皆さんの自由記載を読み、災害看護の実際を教員の経験の他、被災時の動画から実感を持って理解し、基礎知識ともつなげて深めていたことがわかりました。また、事例による演習からも、災害を想定して多様な被災者をアセスメントし、必要な看護を学んでいたことがわかりました。今後も、災害を想定し看護を実践するための基礎的知識を備えて臨床で役割を発揮できるように講義を展開していきます。また、皆さんの記載から、グループワークでは効果的に学習できる教室の環境も大切と改めて考えました。よりよい学びのためにも学習環境も配慮していきます。

結果全体に対するコメント

回答に協力下さった方の結果からは。科目を通して災害看護の理解を深める機会となったことがわかりました。いつ身近に遭遇するか分からない災害に対して、看護職としても個人としても、日頃から意識を高め備えることができ料に、今後もアクティブラーニングを取り入れ、実践的な学びを得ることができるように、授業展開を検討していきます。

科目名	(300005) A10510統合看護臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	4	回収数	3人
必修・選択の別	必修	回収率	3.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

自由記載に関するコメント

特に皆さんから意見はありませんでした。

結果全体に対するコメント

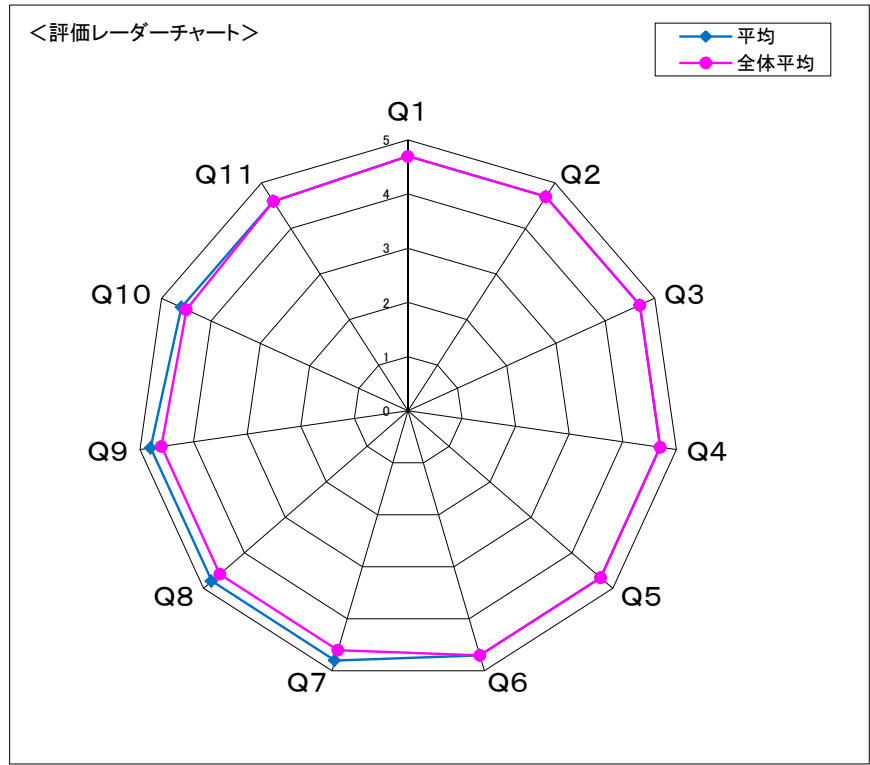
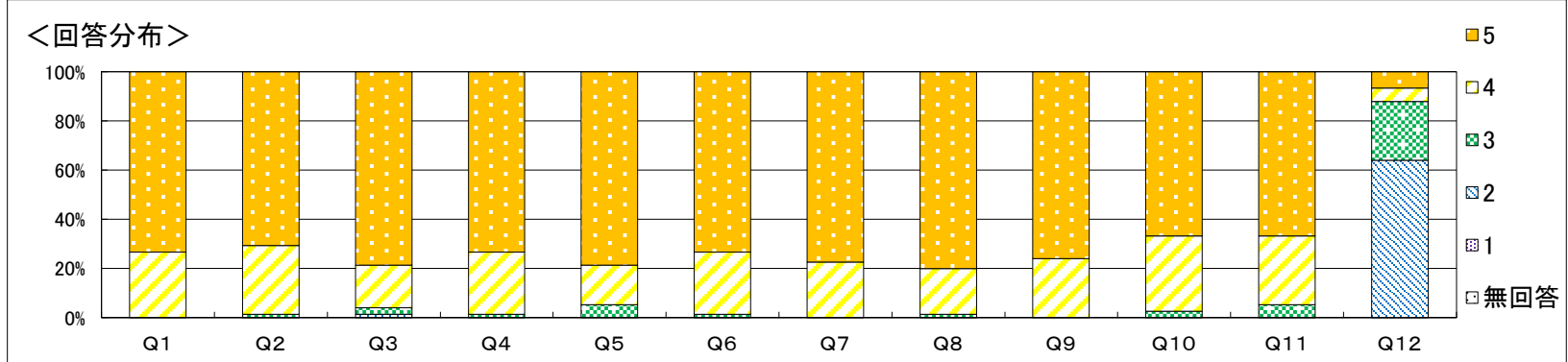
実習終了時にアンケートへの協力を呼びかけましたが、回収率が低い結果となりました。皆さんにアンケートにご協力いただけるように次年度は工夫したいと思います。

科目名	(100167) A10610統合看護技術演習		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	4	回収数	75人
必修・選択の別	必修	回収率	76.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	20	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	21	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	59	13	2	1	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	19	1	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	12	4	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	19	1	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	17	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	60	14	1	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	57	18	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	50	23	2	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	50	21	4	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	4	18	48	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

皆さんより看護観の深まりに役立った、気がかりを見つめなおす機会となったというコメントを頂きました。複数の実習を終えて、看護の経験が増えていく中で、自分自身の言動や実践がどうであったのか振り返る力はとても大切です。皆さんが、今回の授業を通してリフレクションを学び、気がかりに思っていたことを「問い」として抽出し、分析的に見直すことができたのは大変有益だったと思います。今回の取り組みを今後も活用して、看護観を深めたり自分の看護の在り方を検討する力を発揮してくださることを願っております。

結果全体に対するコメント

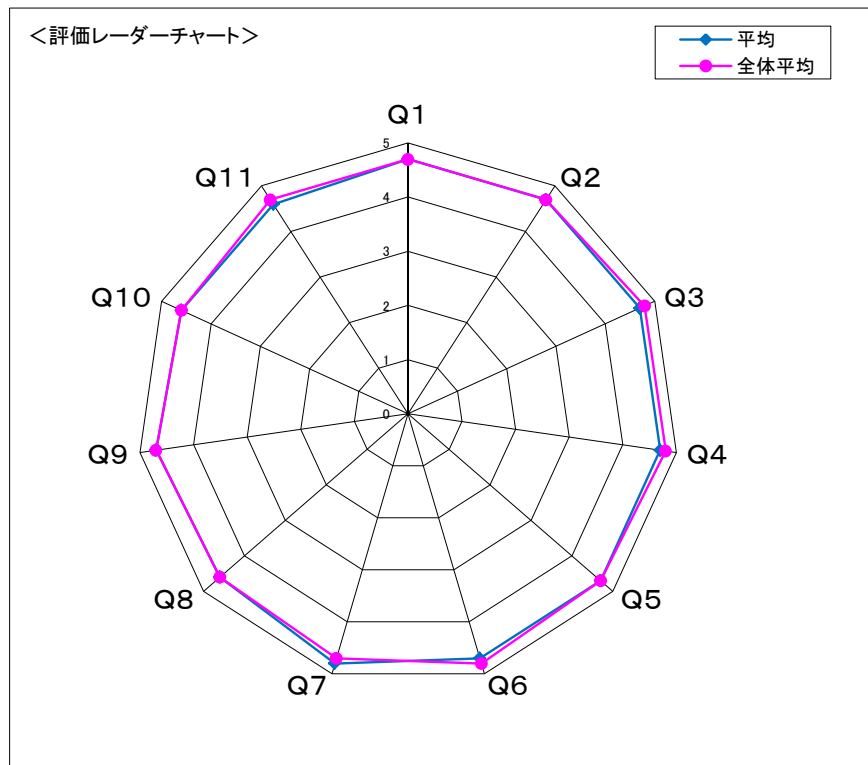
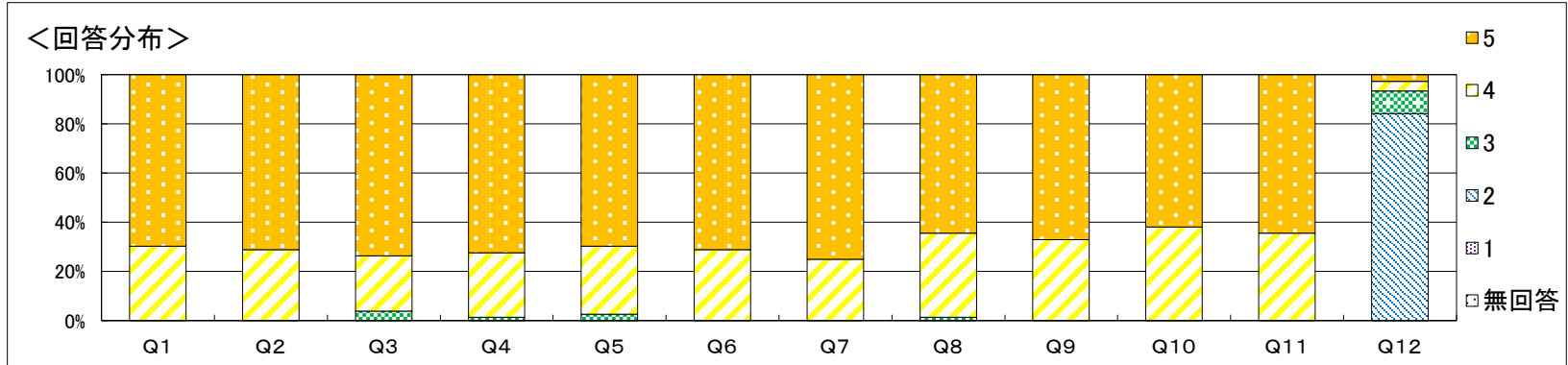
看護実践を振り返る力は、臨床に出て社会で活躍するときにとっても有益なものとなります。つまづいたり失敗してしまうなど、困難なことがあったときも自分の中にあるリフレクションという自分と向き合う力を思い出して活用し、より良い看護を探究していただきたいと思います。

科目名	(100035) B00510人間形成とキャリアデザイン I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	76人
必修・選択の別	必修	回収率	81.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	23	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	54	22	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	17	3	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	20	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	53	21	2	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	54	22	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	57	19	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	49	26	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	25	0	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	29	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	49	27	0	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	7	64	－	0	2.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業を通して、自分の将来についてじっくりと考えることができた、自分自身を見つめる良い機会になったなど、前向きなご意見を多数いただき、うれしく思います。授業時間内に完成させて提出するレポートが多いのですが、短時間に自分の意見をわかりやすくまとめる能力は重要ですので、今後も継続していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

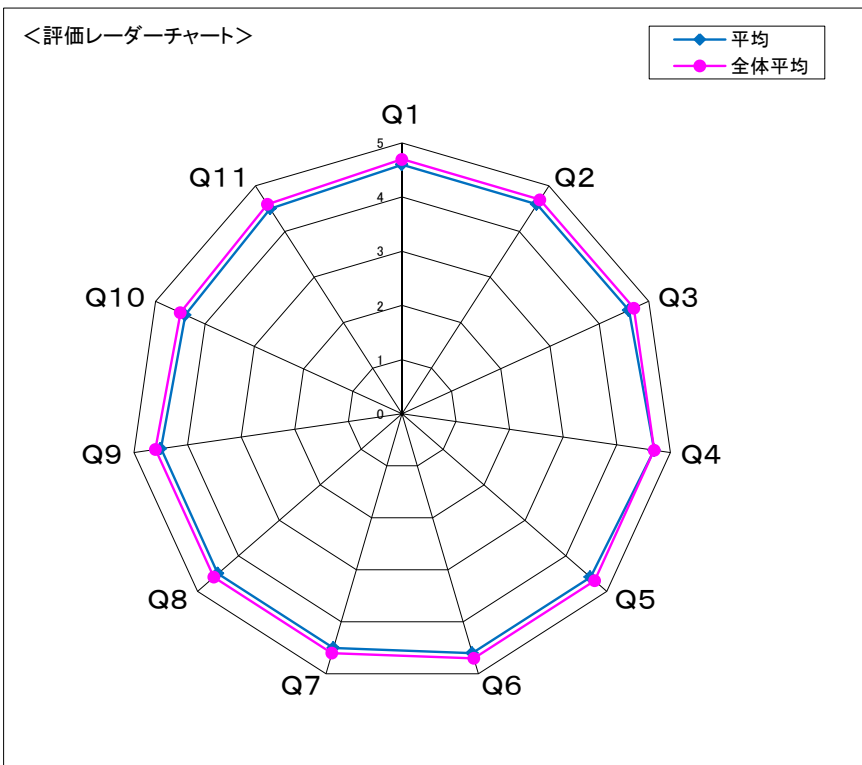
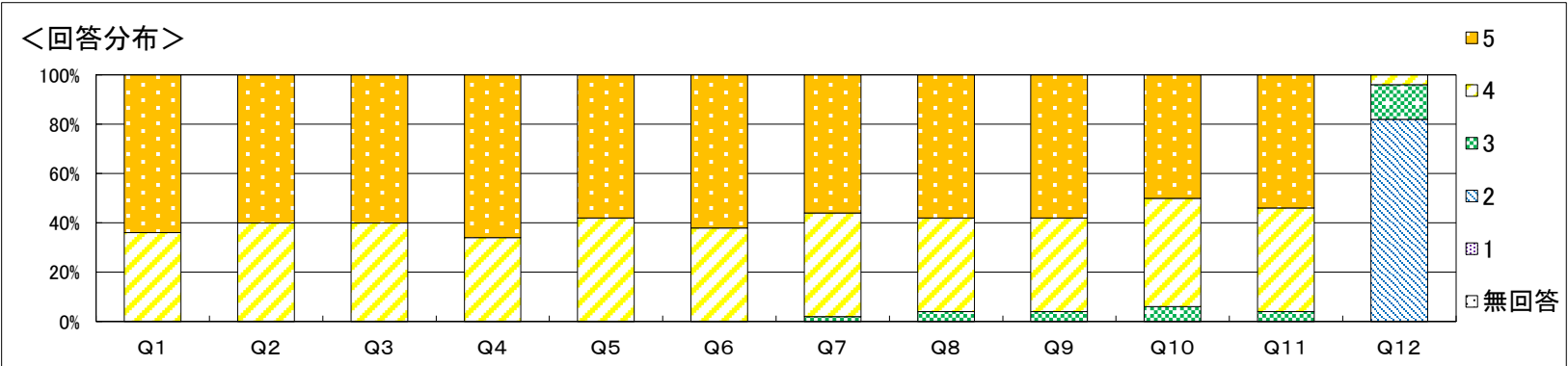
意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100168) B00610人間形成とキャリアデザインⅡ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	53.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	18	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	20	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	20	0	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	17	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	21	0	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	19	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	21	1	0	－	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	29	19	2	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	19	2	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	22	3	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	21	2	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	7	41	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「他のクラスの人とも話せるようになり交流がもてた。自己肯定感があがるきっかけになり自分を認められるようになった。グループワークで今まで関わっていなかった人と話せた。あまり話したことがない人ともグループ活動を通してコミュニケーションをとれてよかった。」などのコメントから、人とのつながりが持てる場の提供や、自分のことを考えるきっかけを提供できたのではないかと思います。

結果全体に対するコメント

グループワーク・ランタン作り等では人との交流の機会を提供することができ、社会で活躍する先輩の講話やセレモニー・ミサへの参加等では自身のキャリアについて考える機会を提供できたと考えます。今後も、皆さんのより良いキャリア作りに役立つよう、授業改善に努めます。

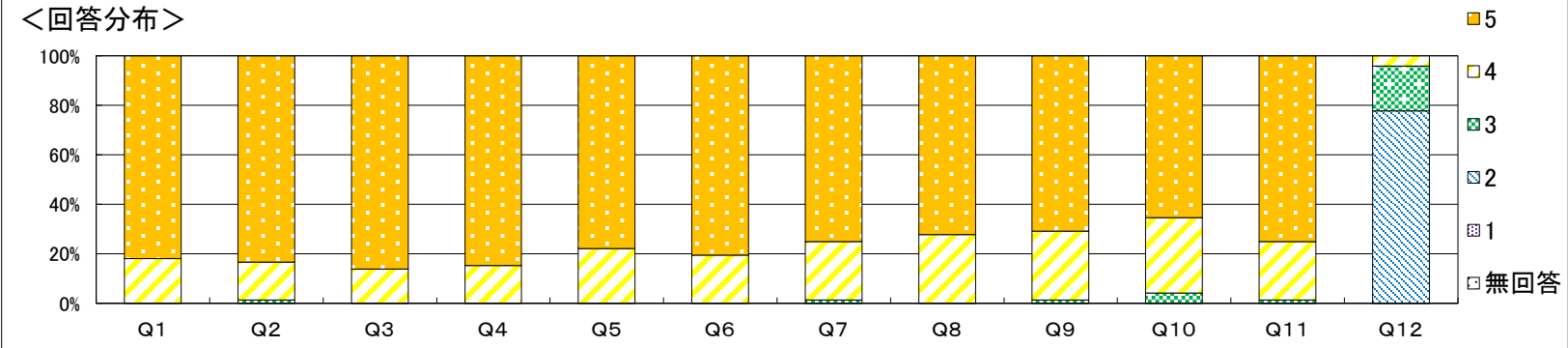
科目名	(100169) B00710人間形成とキャリアデザインⅢ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	3	回収数	72人
必修・選択の別	必修	回収率	79.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

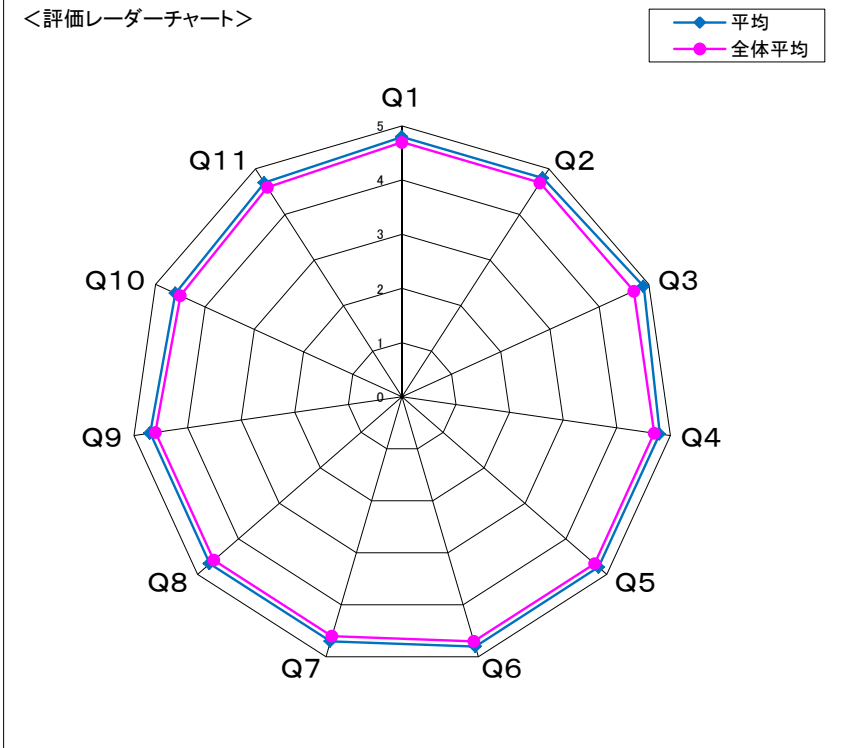
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	59	13	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	60	11	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	10	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	61	11	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	56	16	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	14	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	17	1	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	52	20	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	20	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	22	3	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	17	1	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	13	56	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

自分の将来についてより詳しく考えることができ、そのための具体的な目標も立てることができたという感想が複数ありました。グループワークを多く取り入れましたが、他者の考えを知ることは、自分自身をも知る機会になることから、今後も継続したい考えます。この授業は、自身の将来像やキャリアの積み重ねの大切さを考える機会にして欲しいと思います。

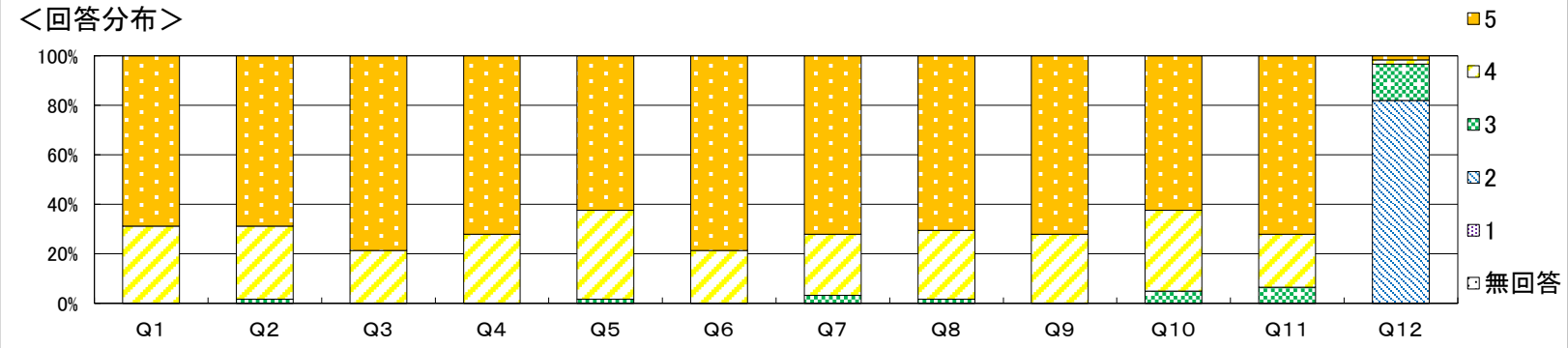
科目名	(100170) B00810人間形成とキャリアデザインⅣ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	89人
学年	4	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	68.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

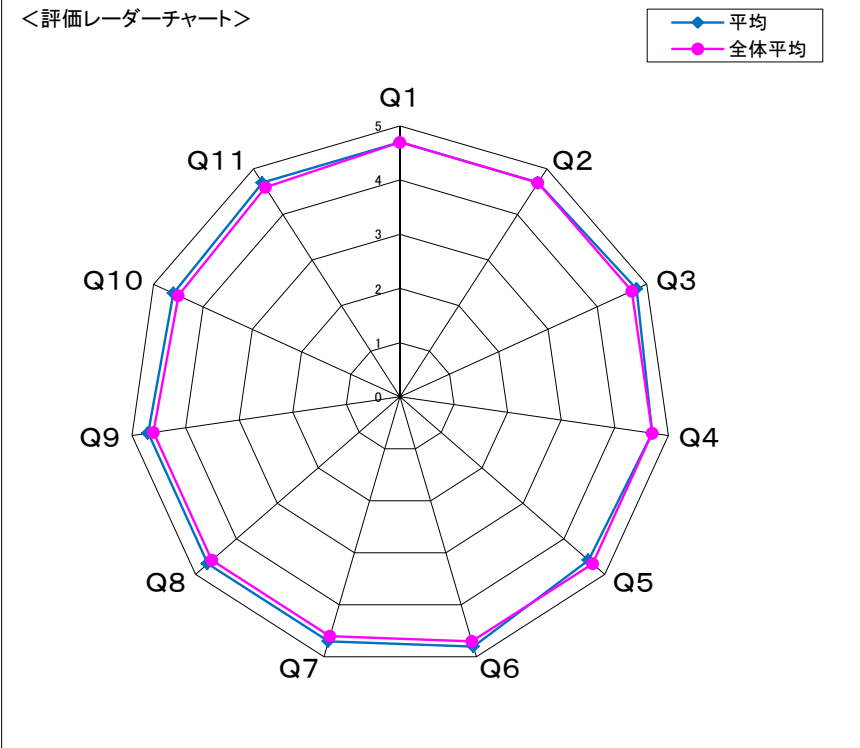
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	19	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	18	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	13	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	17	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	22	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	13	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	15	2	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	43	17	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	17	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	20	3	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	13	4	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	9	50	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

本科目の進め方・内容につきまして多くの肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。一方で、キャリアデザインに関する発表を行うにあたりプライバシーに配慮すべき、管理栄養士以外の職に就く学生にも役立つ内容としてほしい等のコメントも頂きました。これらに関しては、事前に教員間でも要配慮点として共有したつもりではありましたが、次年度はていねいな説明も含めてより一層の配慮を心がけていきたいと考えます。
Ⅳだけではなく、Ⅰ～Ⅳ通して記載してくださったコメントにつきましては、学科教員全体で共有させていただきます。

結果全体に対するコメント

Q12を除くすべての項目において、ある程度満足・理解・適切以上が9割を超えており、さらに全体平均と同程度の評価であったため、次年度も上記した点に配慮しつつ、今年度の内容をベースとした内容で展開していきたい。

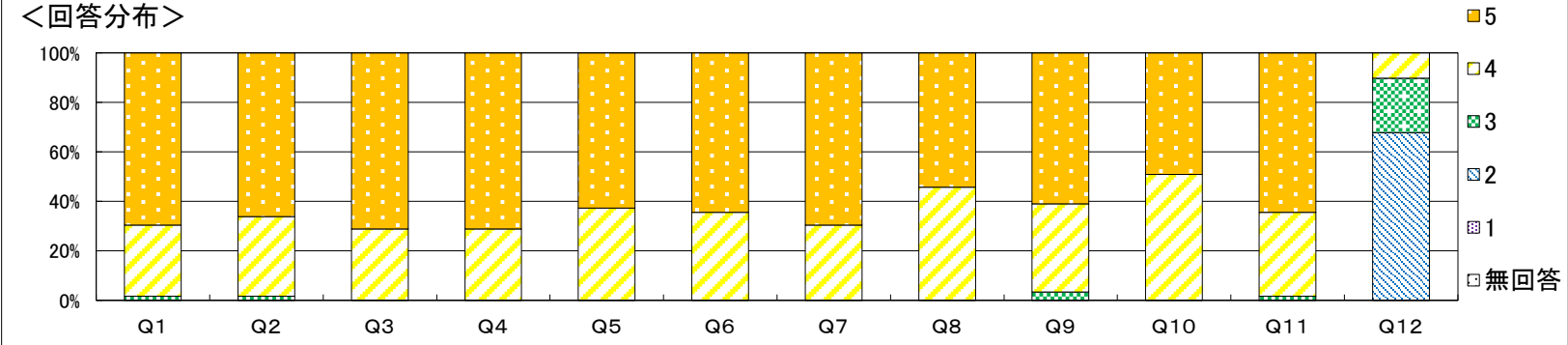
科目名	(100036) B04010人間関係論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	59人
必修・選択の別	必修	回収率	63.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

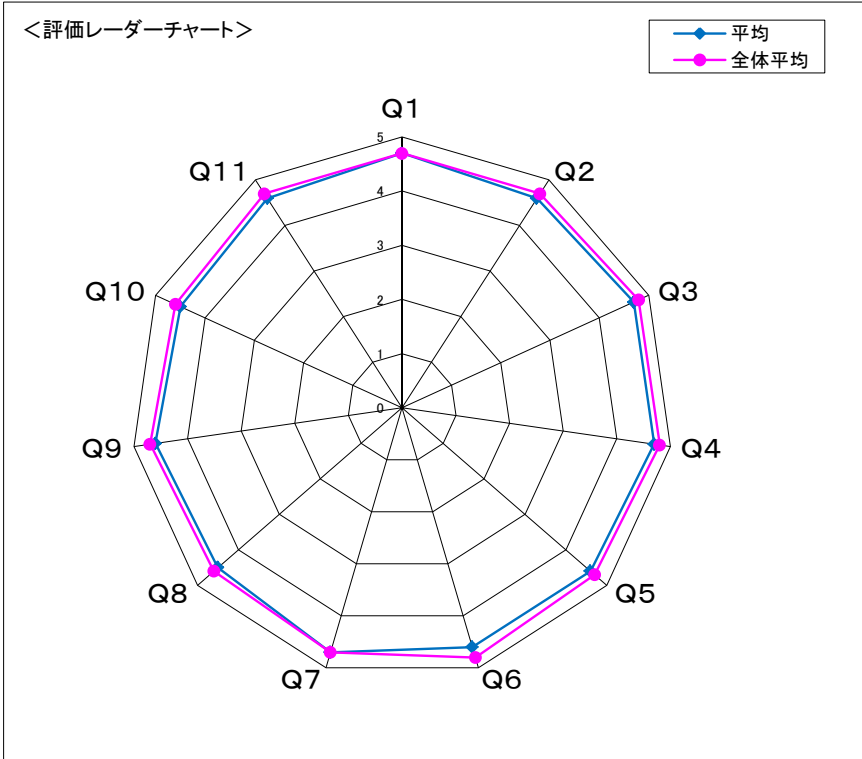
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	17	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	19	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	17	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	17	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	22	0	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	21	0	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	18	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	27	0	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	21	2	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	30	0	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	20	1	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	13	40	－	0	2.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

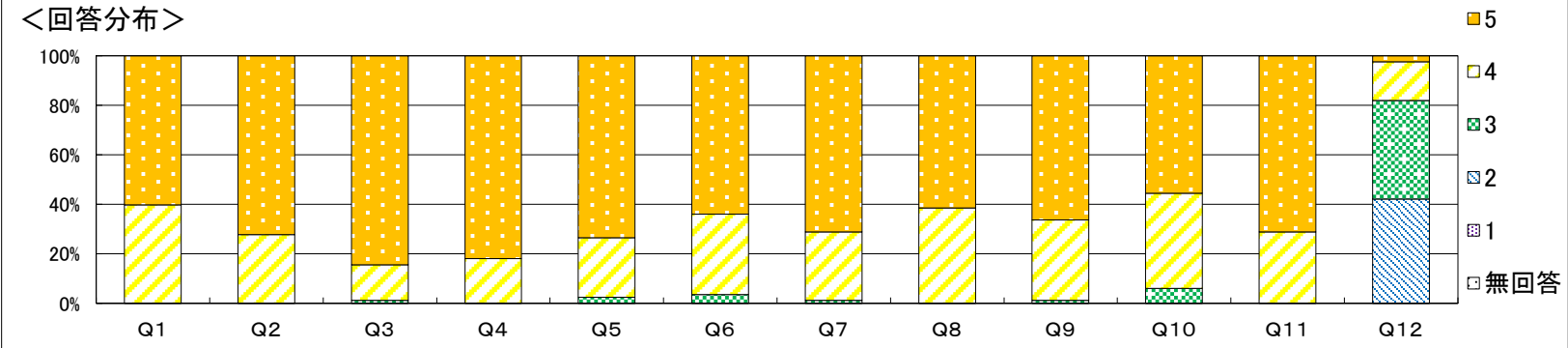
科目名	(100037) B04110生涯発達論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	89.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

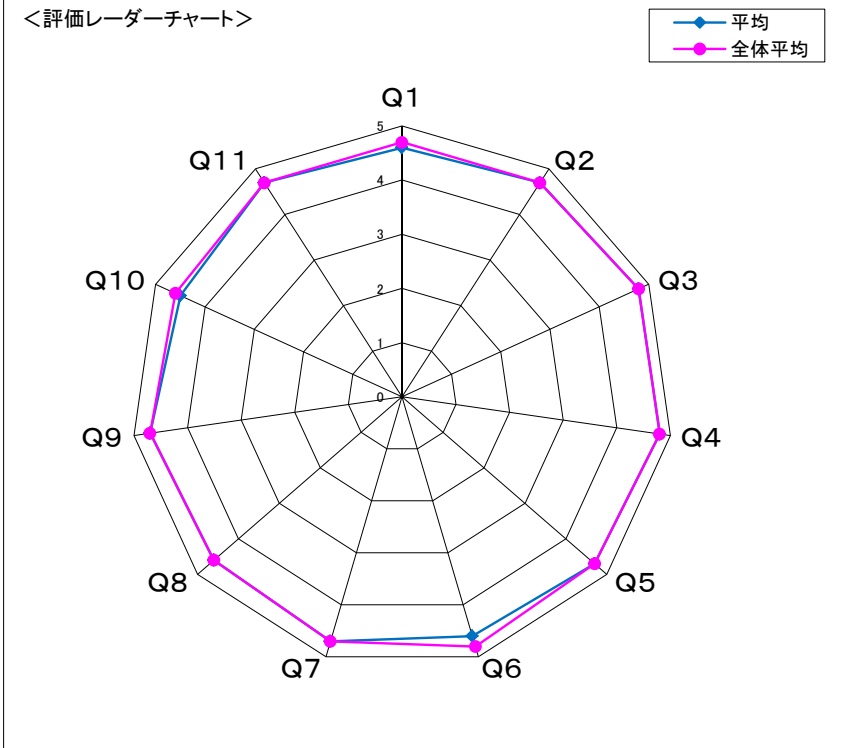
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	33	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	60	23	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	70	12	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	68	15	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	20	2	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	27	3	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	59	23	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	51	32	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	27	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	32	5	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	24	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	13	33	35	－	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

たくさんのコメントをいただきありがとうございました。①動画の説明音声を「解説文」として文字でも提供したことは、受講生の皆さんの学習に利するものだったようです。今後もオンデマンド形態においては引き継いでいこうと思います。②課題の提出締め切りについては、「もう少し延ばして欲しい」というご意見と、「先延ばしして忘れることなくその日に取り組みやすかった」というご意見がありました。人数としては前者の方が多かったです。再考したいと思います。③質問に対する回答が遅くなったことについてお詫びします。メールの転送設定をしたのですが、私のミスでうまく転送されておらず、閲覧が遅れました。申し訳ありません。

結果全体に対するコメント

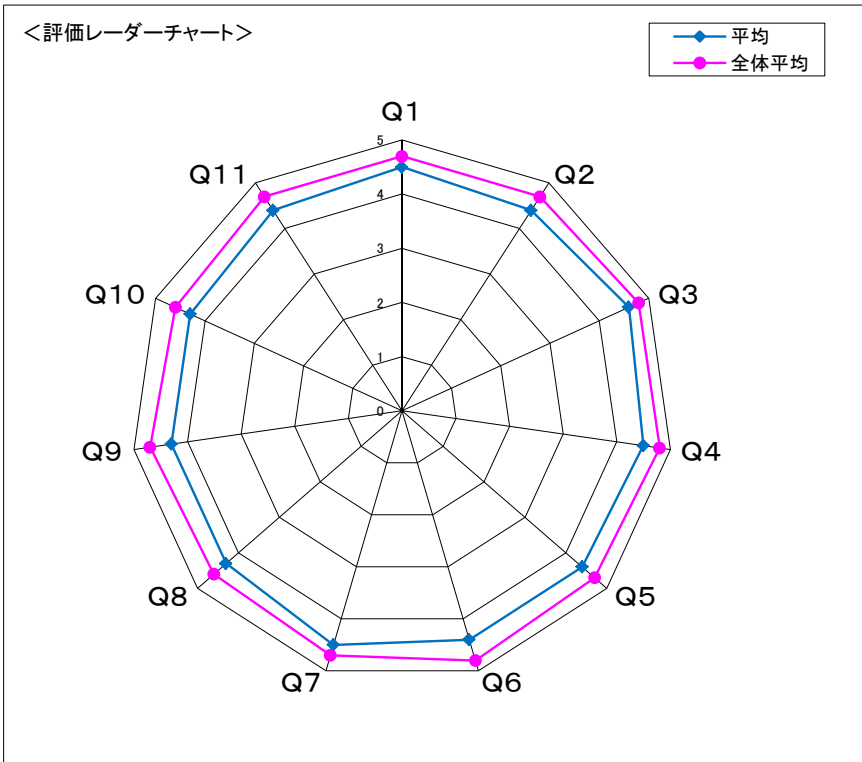
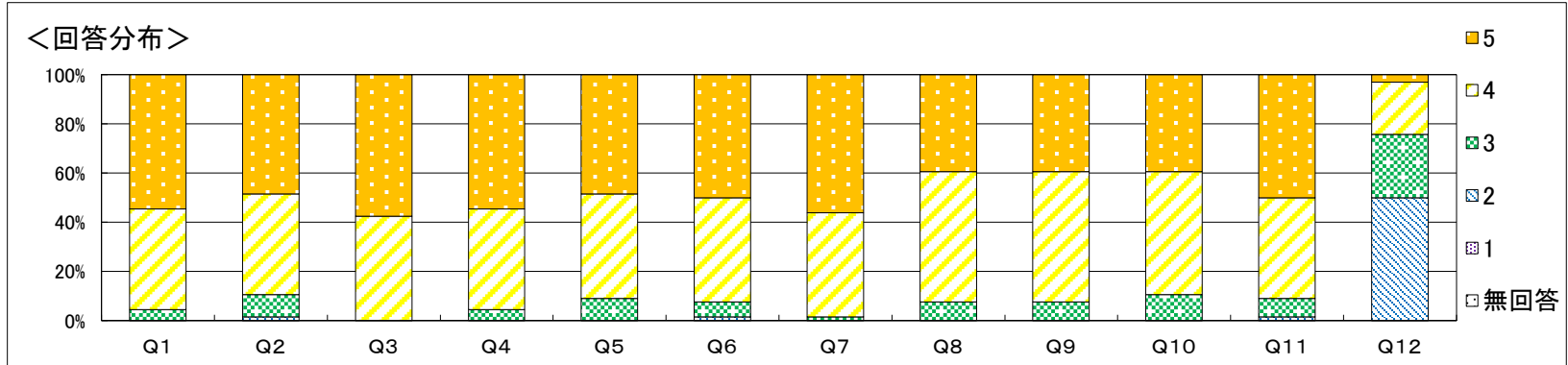
概ね平均的な評価をいただいて安堵しています。一度も受講生の皆さんとお会いすることなく授業が始まって終わるという環境ではありましたが、最終レポートで直接皆さんの声を(文字ですけど)聞いて(読んで)、学びを確認することができてよかったです。ただ、一人一人のレポートにコメントを返せず、すみませんでした。

科目名	(100038) B04210公衆衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	66人
必修・選択の別	必修	回収率	70.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	27	3	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	27	6	1	－	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	28	0	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	27	3	0	－	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	28	6	0	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	28	4	1	－	0	4.4	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	28	1	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	35	5	0	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	35	5	0	－	0	4.3	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	33	7	0	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	27	5	1	－	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	14	17	33	－	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・ただ話を聞いているだけで、しかも長いので(中略)オンデマンド型がいい。

・出席の紙だけ出して帰る人多かったの
で、授業の最後に配
る形式にした方が良
かったと思います。

・配布資料に無いス
ライドが複数あった

・学生さんたちの顔を見ながら講義をしたいので、できれば対面授業を続けたいです。

・出席票の配り方はそう変更します。

・紙の節約のため、既出のスライドや、あまり重要ではないものはプリントしていません。

結果全体に対するコメント

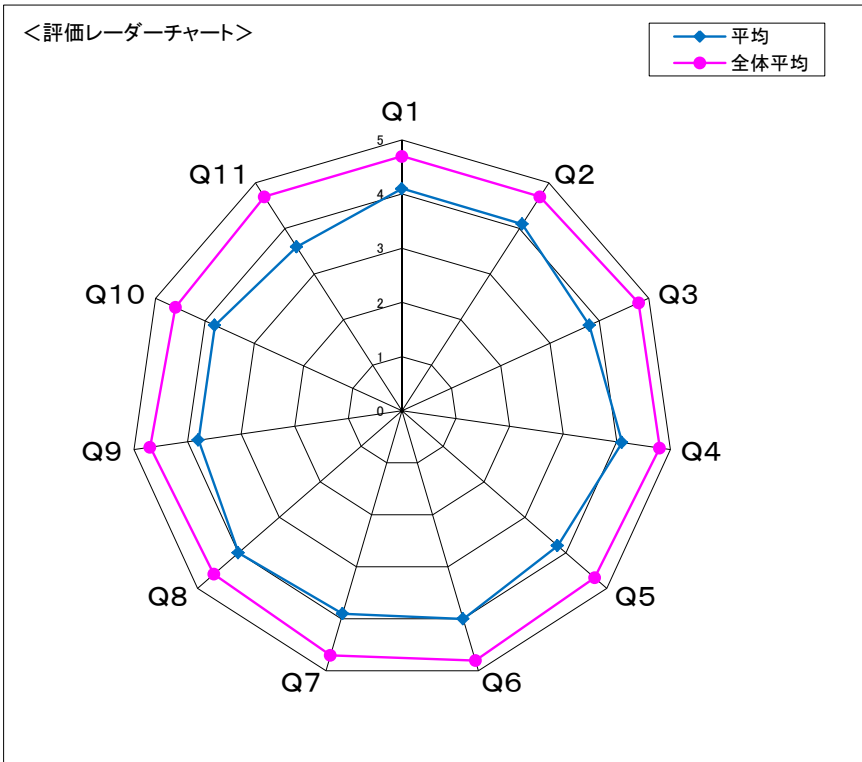
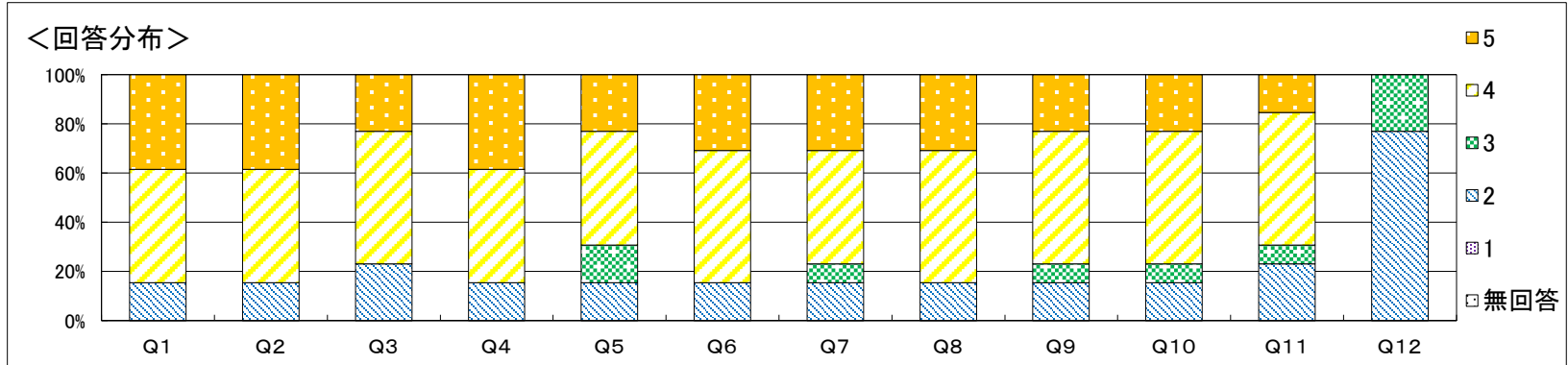
全部が平均以下なので、少し全体量を減らして、もっとわかりやすい講義にするように努めたいと思います。

科目名	(100039) B04310医療概論		
学科	栄養学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	13.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	6	0	2	－	0	4.1	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	6	0	2	－	0	4.1	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	3	7	0	3	－	0	3.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	6	0	2	－	0	4.1	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	6	2	2	－	0	3.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	4	7	0	2	－	0	4.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	6	1	2	－	0	3.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	7	0	2	－	0	4.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	7	1	2	－	0	3.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	7	1	2	－	0	3.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	7	1	3	－	0	3.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	3	10	－	0	2.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

グループワークを主体とする授業に対して、あまり有効性を感じていない自由記載がありました。本授業の医療概論では、チームによる共同作業、ディスカッションの機会を作り、それを毎回、まとめていくことで、最終的には大きな成果を挙げたと考えます。

7月31日の授業が休講になったのは、授業に向かう途中、事故で救急車で病院に搬送されたためです。そのため、当日の連絡ができませんでした。休講の理由については、8月7日の補講で説明しました。

結果全体に対するコメント

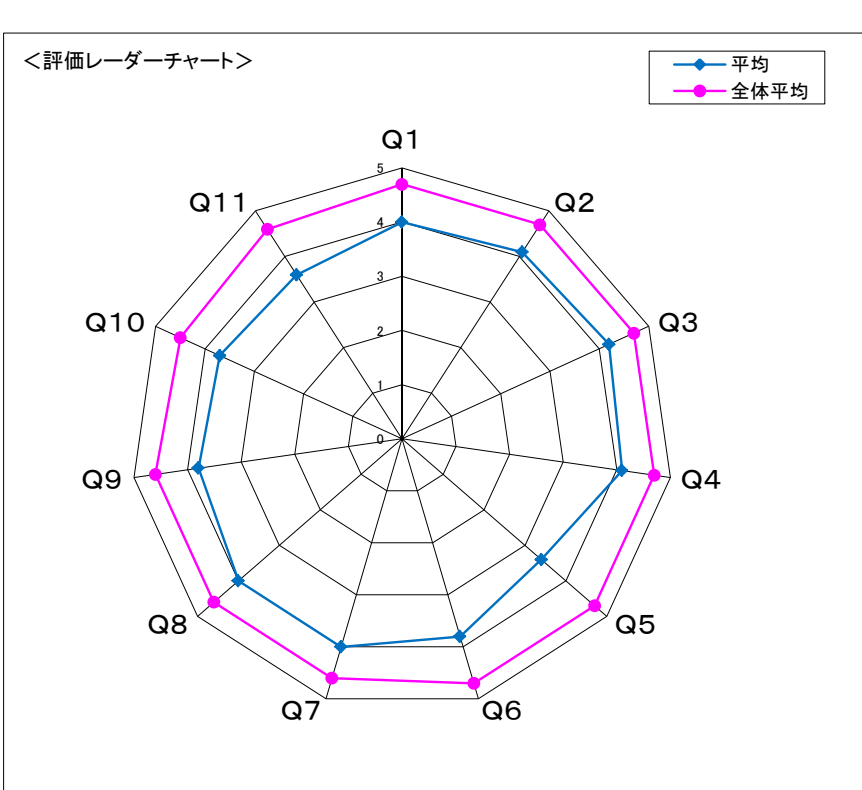
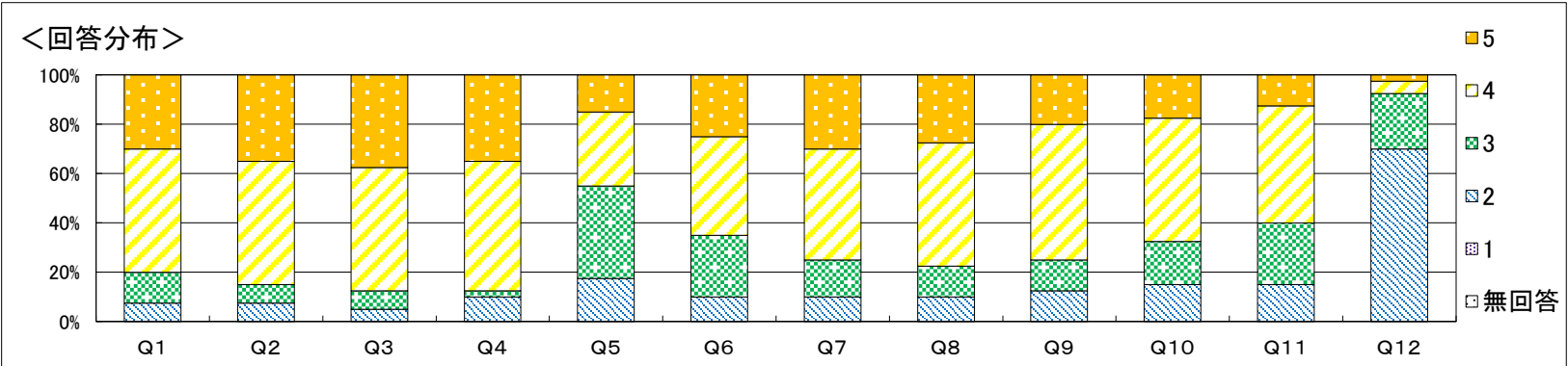
ミニ講義とグループワークによる、まとめを行い、その成果はpdfファイルとして保存されています。このような通常と異なった授業に対して、評価のほとんどの項目で、4及び5の評価が多くを占めていたことは、目的がほぼ到達されたのではないかと考えます。

科目名	(100171) B04410健康管理概論		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	42.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	20	5	3	－	0	4.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	20	3	3	－	0	4.1	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	20	3	2	－	0	4.2	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	21	1	4	－	0	4.1	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	12	15	7	－	0	3.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	16	10	4	－	0	3.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	18	6	4	－	0	4.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	11	20	5	4	－	0	4.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	22	5	5	－	0	3.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	20	7	6	－	0	3.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	19	10	6	－	0	3.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	9	28	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

グループワークでの座席を決めた方が良いとの意見が複数あったので、今後は座席をしてするようにしたいと思います。

試験での記述式問題の出題については、授業中に出題を予告しており、出題したキーワードは授業中に説明したものを含んで、複数の問題から選択して解答できるようにしました。今度は授業中に国家試験の小項目のなかの重要なキーワードを、学生さんが自分の文章で記載するための時間を設けたいと考えます。国家試験の問題を、自分で改変することで理解が深まったとの記載があり、今度もこれ続けていきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

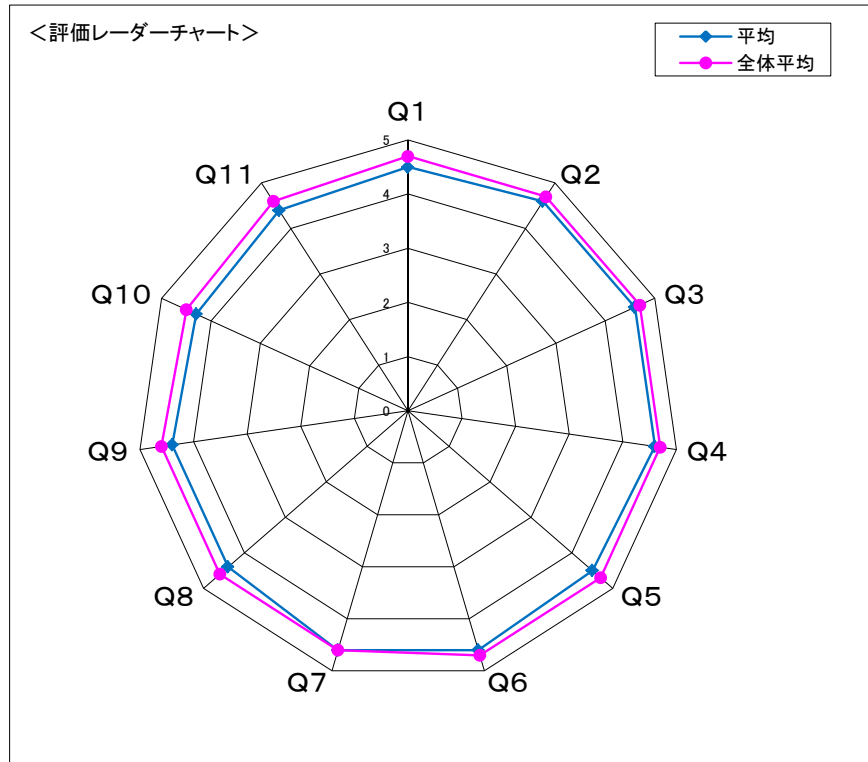
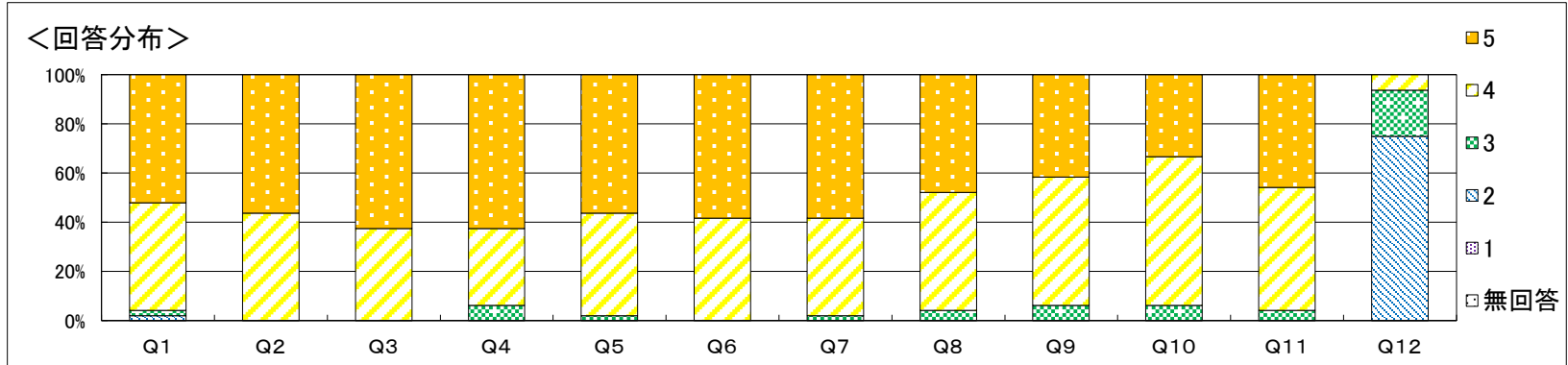
どの項目も全体平均に比べてやや近い評価でしたが、そのなかで、Q5の授業方法について、特に低くなっていました。これは、授業をグループワーク主体に行ったためと考えます。グループワークをより有効にする新たな方法を考えたいと思います。Q12の予習・復習の時間が30分未満が多かったことについては、今後課題について検討したいと思います。

科目名	(100194) 100033B04520 公衆衛生学実習		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	51.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	21	1	1	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	21	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	18	0	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	15	3	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	20	1	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	20	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	19	1	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	23	23	2	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	25	3	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	29	3	0	－	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	24	2	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	9	36	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
グループでスライド発表をする課題では、手馴れた感じが有り、多くの人が理解を深めてくれたかと思ひます。統計など計算問題を伴う課題では、グループ内の答えも分かれていることが有り、十分理解できなかった学生さんがいるのではと懸念が残りました。

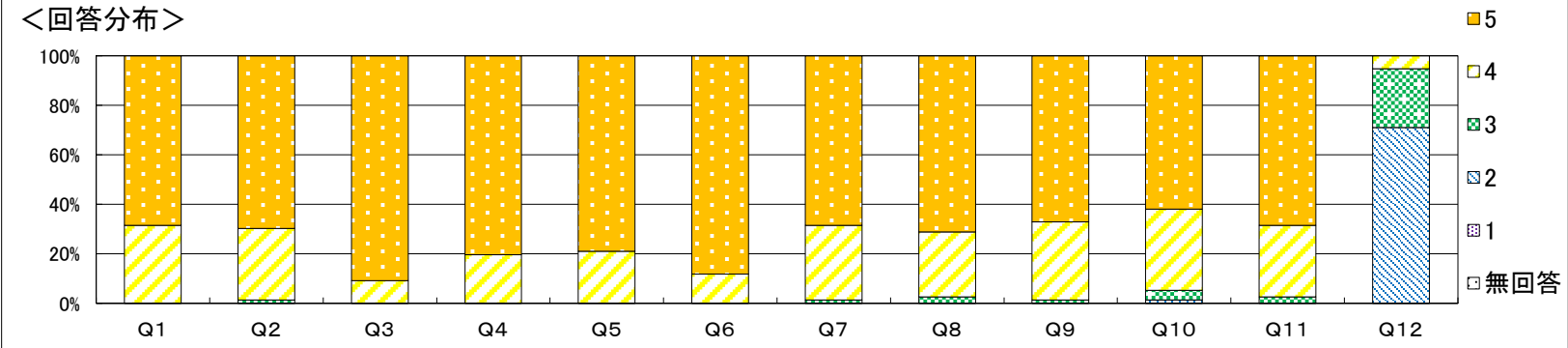
科目名	(100040) B04610保健医療福祉システム論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	89人
学年	4	回収数	76人
必修・選択の別	必修	回収率	85.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

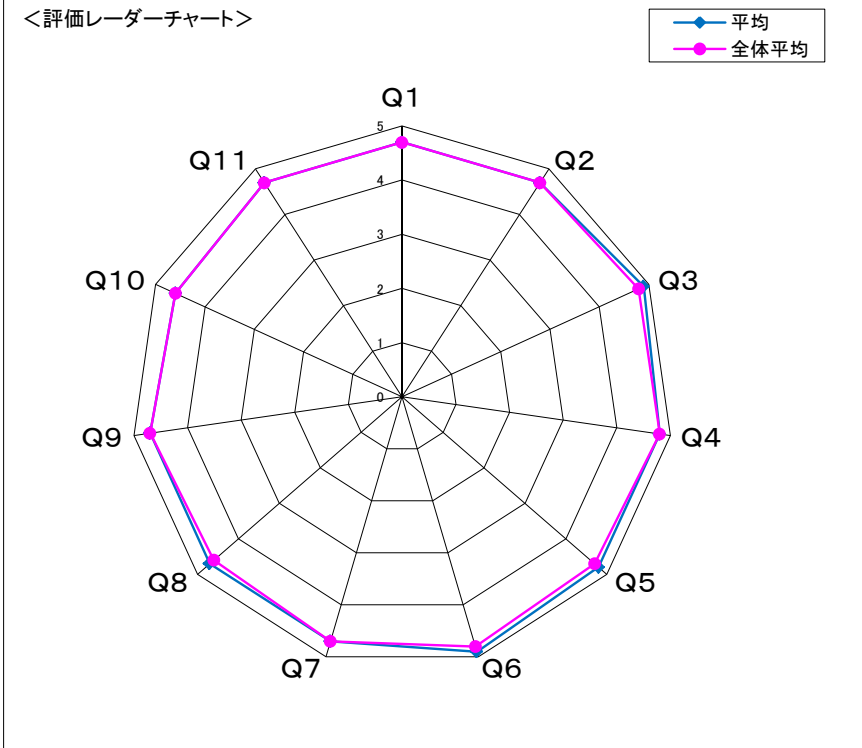
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	24	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	22	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	69	7	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	61	15	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	16	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	67	9	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	23	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	54	20	2	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	24	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	25	3	1	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	22	2	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	18	54	－	0	2.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

4年生の時期であると、進路を決定してしまっているため、もったいなく感じた。できれば、3年生でこの内容を勉強したかった。	ご意見ご要望ありがとうございます。この科目は3年間で学んだ知識や実習での経験を統合し、地域で生活する人々の姿をあらゆる角度から捉え住民の健康管理につなげることができるよう、保健・医療・福祉・介護についての社会システムを理解することを目的としています。そのため、基礎的な科目の履修後の4年生での授業としています。下位学年での開講は、次期のカリキュラムの改変時に検討が可能と思います。
---	--

結果全体に対するコメント

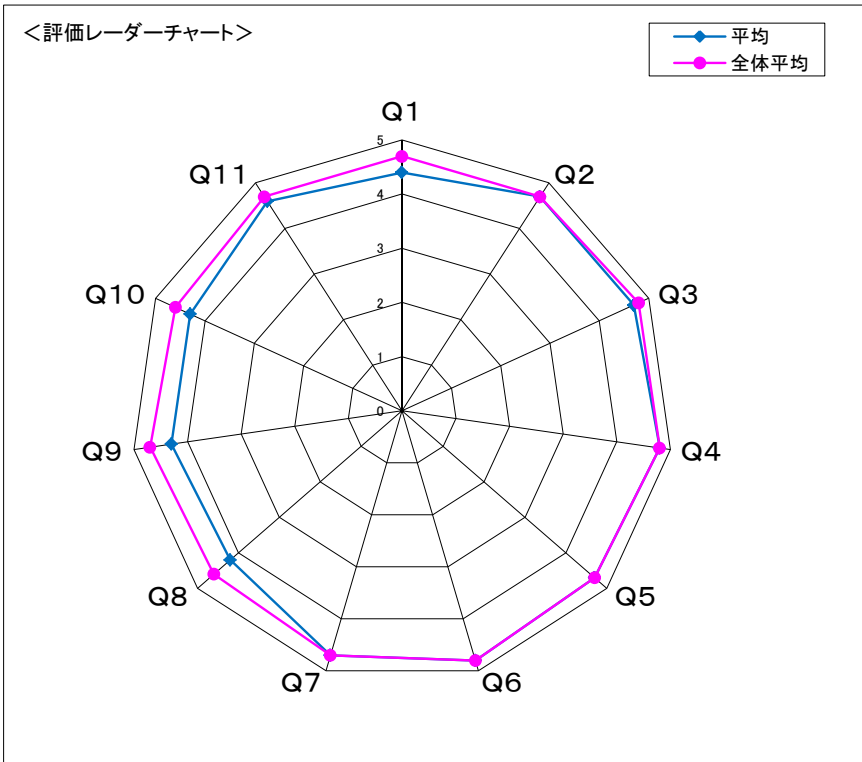
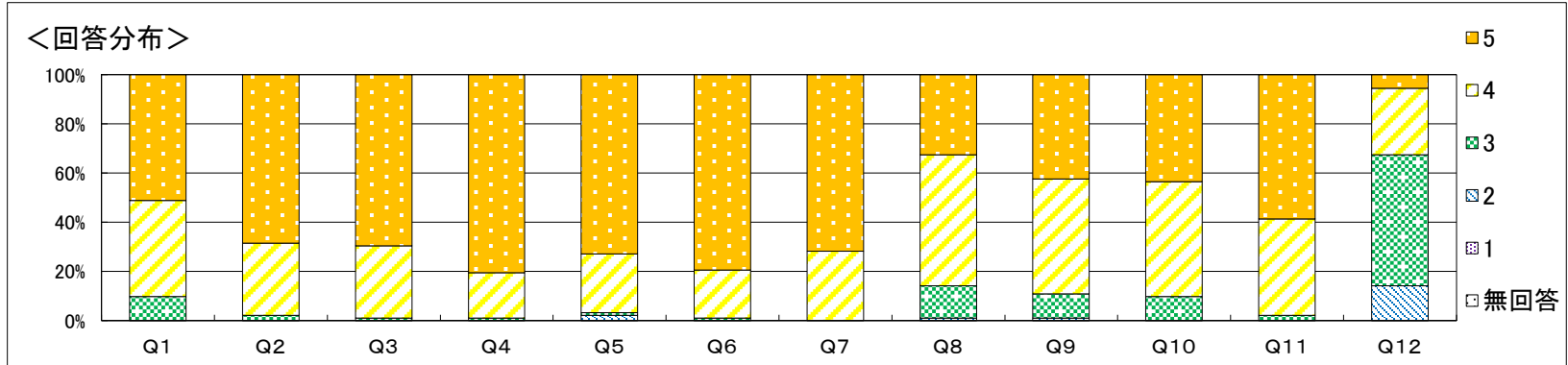
今後も各方面の専門職の先生と連携をとりながら、地域共生時代に対応し、各年代の方々、特に高齢社会の理解やその中での管理栄養士の役割を深く考えることのできる授業の実施を心がけます。

科目名	(100041) B04710生化学 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	92人
必修・選択の別	必修	回収率	98.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	36	9	0	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	63	27	2	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	64	27	1	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	74	17	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	67	22	1	2	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	73	18	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	26	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	49	12	1	－	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	43	9	1	－	0	4.3	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	43	9	0	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	36	2	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	25	49	13	－	0	3.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

たくさんの貴重なご意見ありがとうございます。次年度から対面授業に変更の予定ですが、Googleフォームによる課題提出や、GCの限定付きコメントを利用した質問の受け付けと回答など、今後も活用したいと考えています。

結果全体に対するコメント

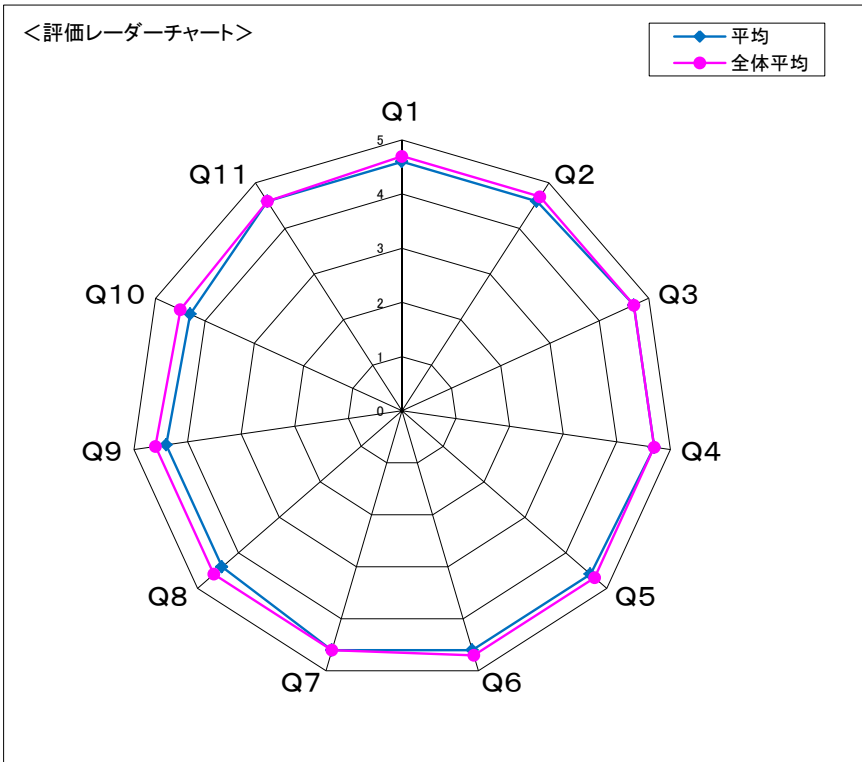
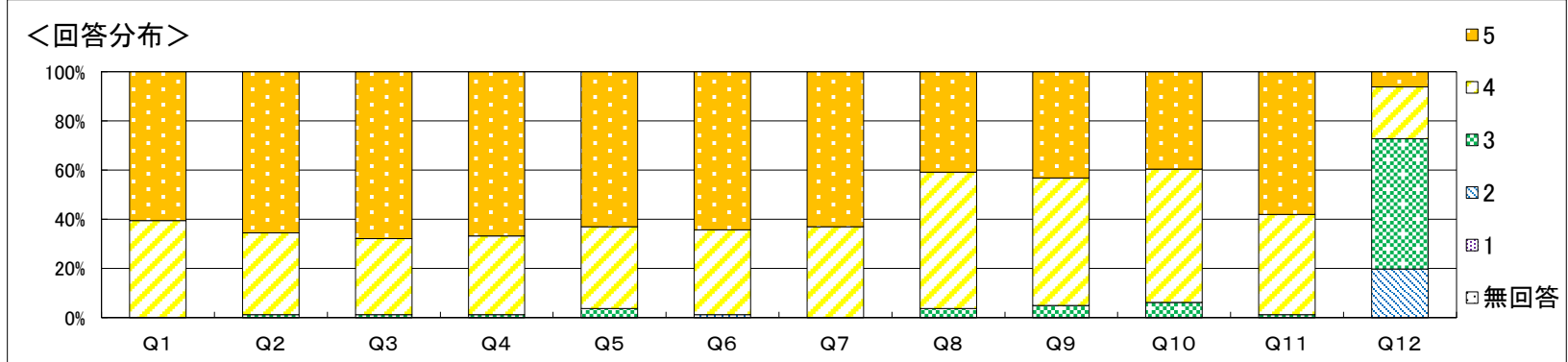
毎年の課題ですが、Q8～Q10が全体平均より0.4～0.3ポイント低くなりました。管理栄養士課程のカリキュラムにおいて生化学は、スポーツに例えれば筋トレやバタ足などの基礎練習のようなもので、致し方ない面もあると感じますが、Q8の「授業の内容を理解できた」は、授業のレベルを下げることなく、次年度はあと0.2ポイント上げることを目標にしたいです。

科目名	(100172) B04810生化学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	1	回収数	81人
必修・選択の別	必修	回収率	88.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	32	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	27	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	25	1	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	54	26	1	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	51	27	3	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	28	0	1	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	30	0	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	33	45	3	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	42	4	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	44	5	0	－	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	33	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	17	43	16	－	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

オンデマンドなので自分のペースで進められる、わからないところをいつでも復習できる等、オンデマンド授業の利点を評価していただきありがとうございます。次年度以降は対面授業に変更しますが、復習課題の提示と回答等、グーグルクラスルームを活用したいと考えています。

「教員は学生の質問・発言に適切に応答していたか」の質問に対し、「適切ではなかった」との回答がありました。状況が分からないのですが、クラスルームの限定付きコメントを見落としていたのかもしれません、申し訳ありませんでした。もしかすると、「課題が投稿されました」等の通知メールに対して返信したのかもしれません。実際そのようなケースがあり、学生の送信履歴には、受信者が教員と表示されますが、教員は受信することができません。この行き違いを予防するために、次年度は初回の授業時に注意喚起したいと思います。

結果全体に対するコメント

概ね全体平均と同程度の得点となり安堵しています。1回の授業に対する予習復習時間が、課題を含めて30分以上1時間未満が過半数を占めていますが、できればもう少し学習をしてほしいので、課題の出し方を工夫することで改善できるか今後の課題としたいと思います。

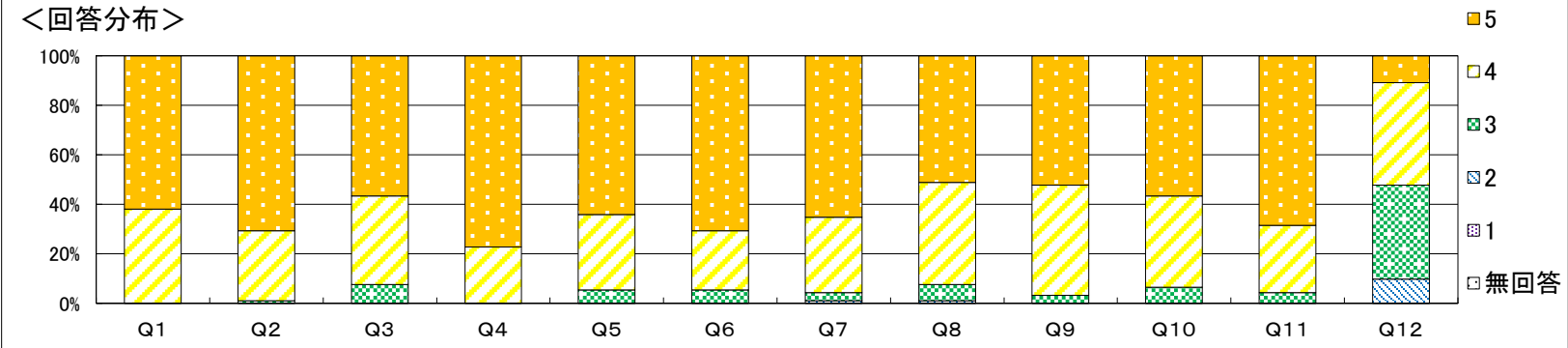
科目名	(100042) B04910形態機能学Ⅰ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	92人
必修・選択の別	必修	回収率	98.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

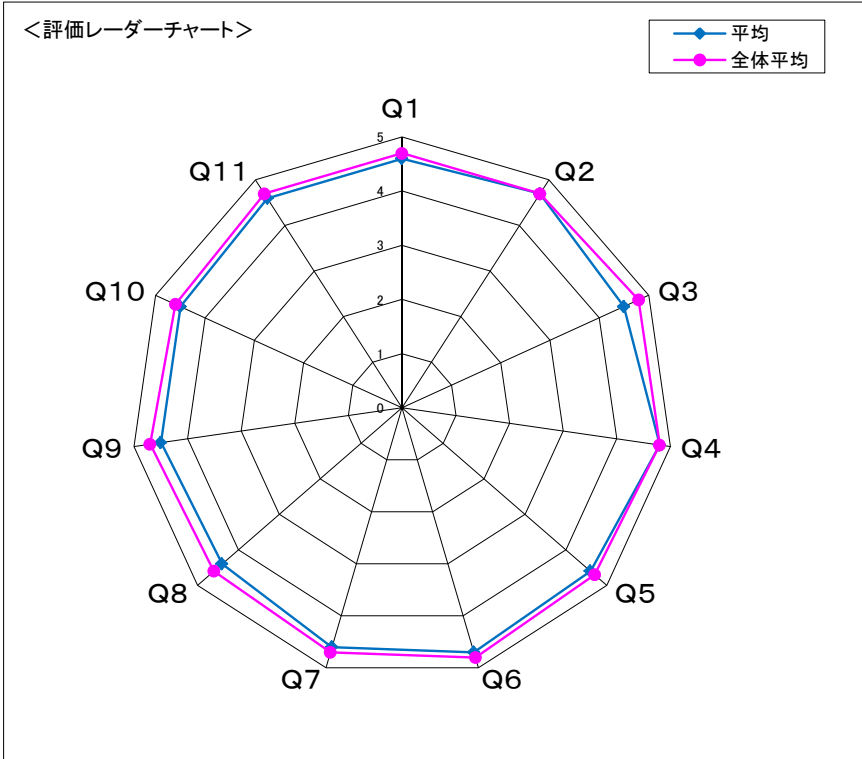
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	57	35	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	65	26	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	33	7	0	－	0	4.5	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	71	21	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	28	5	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	65	22	5	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	60	28	3	1	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	38	6	1	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	41	3	0	－	0	4.5	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	52	34	6	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	63	25	4	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	10	38	35	9	－	0	3.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

1. マイクの音量が小さくて声が聞き取りにくい。2. 授業のスピード配分を考えて最後まで余裕がほしい。3. レジメがわかりやすい。4. 小テストが良かった。5. 復習課題と予習課題があるのが良かった。

1. マイクの音量は標準だったので、声が小さかったのですね。少し声を大きくして、発音を明瞭にするように心がけます。2. 大事なところはゆっくりと説明するようにしています。最後まで余裕でやるためには、量を減らすしかありません。3～5. ありがとうございます。

結果全体に対するコメント

これまでどおりに、予習・復習すべき内容を明確にして、授業をしていこうと思う。

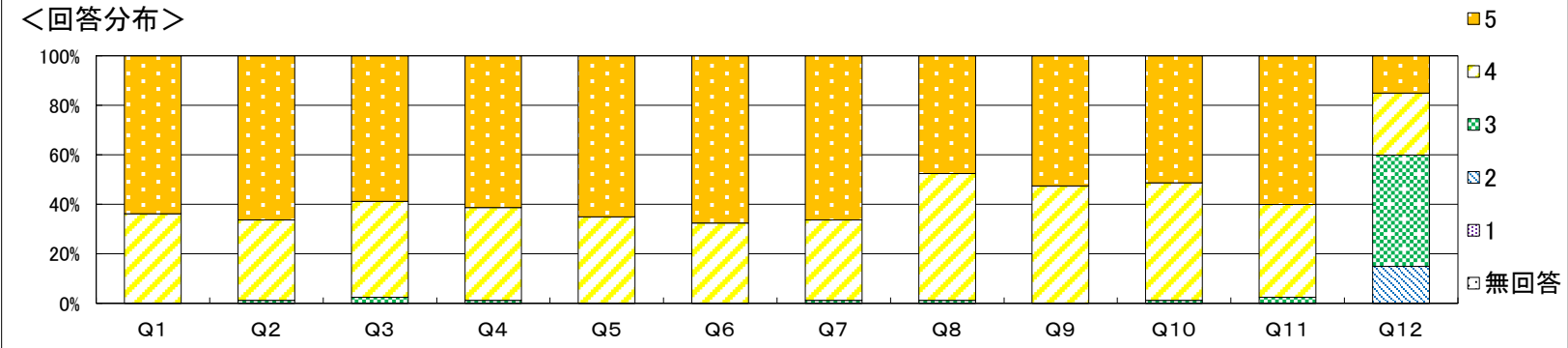
科目名	(100173) B05010形態機能学Ⅱ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	1	回収数	80人
必修・選択の別	必修	回収率	87.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

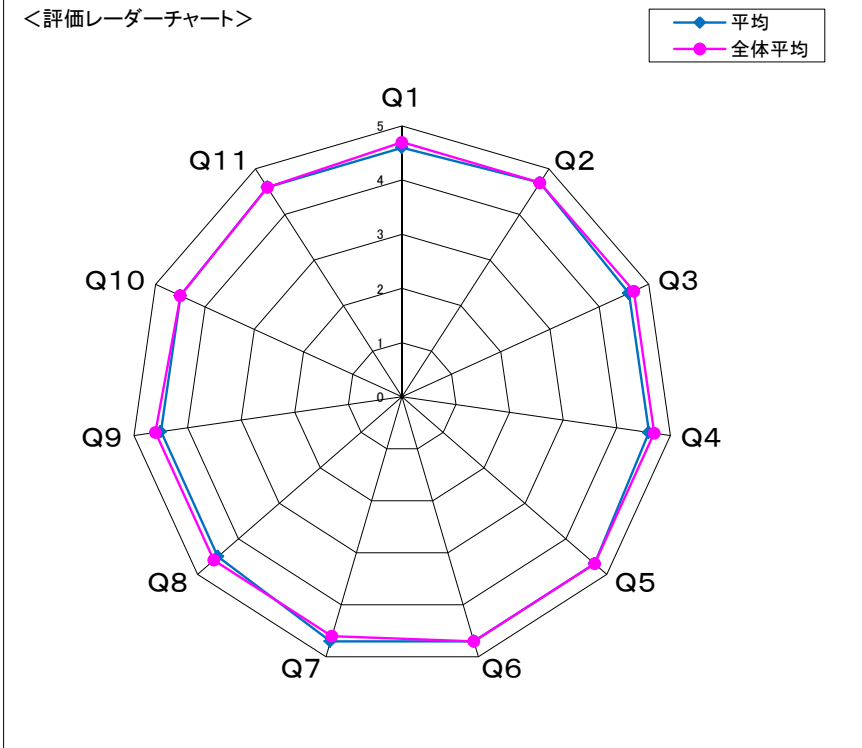
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	51	29	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	26	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	31	2	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	30	1	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	28	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	54	26	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	26	1	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	38	41	1	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	38	0	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	38	1	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	48	30	2	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	12	20	36	12	－	0	3.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

1. プリントの向きを揃えてほしい。2. 配布する国家試験の問題をレジメと切り離してホチキス止めしてほしい。3. 形態機能学実習Ⅰ(遠隔講義)と形態機能学Ⅱのレジメを綴じて配布しないほしい。4. 国試問題の解答を見直して改善してほしいというご意見。1～4に対しては上記のように改善する。備があった。

1. プリントの向きは揃える。2. 国試問題はレジメとは切り離してホチキスで止める。3. 形態機能学実習Ⅰのレジメを形態機能学Ⅱのレジメと一緒に綴じない。4. 国試問題の解答を見直して改善してほしいというご意見。1～4に対しては上記のように改善する。

結果全体に対するコメント

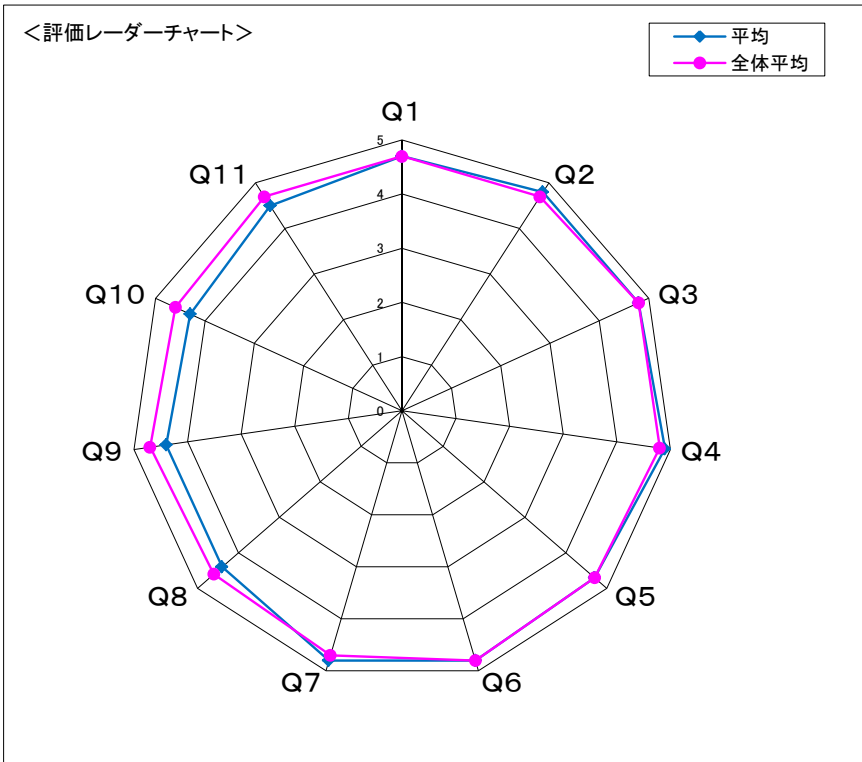
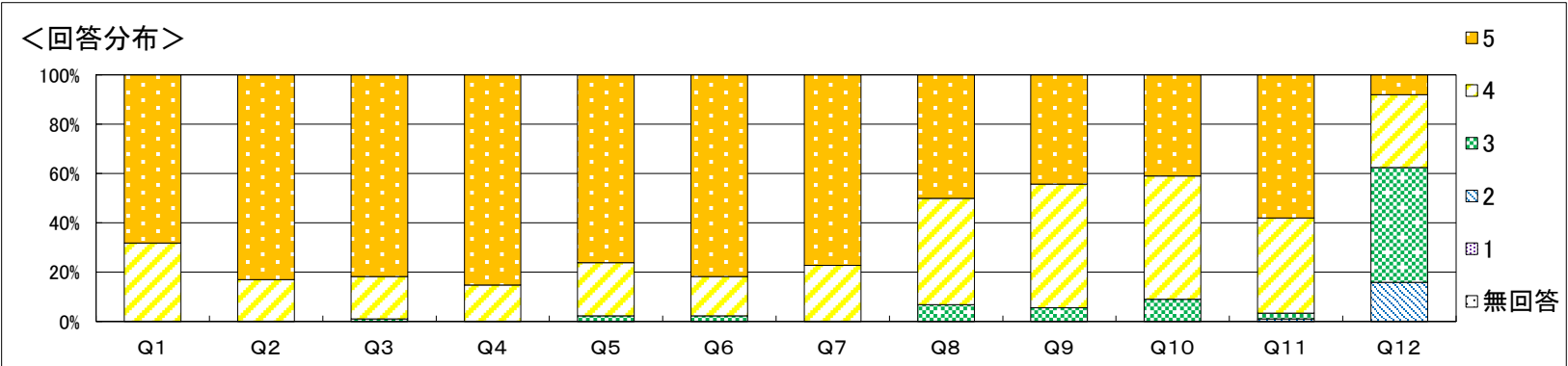
全体としては、平均に近かったので、大筋は現在のままで(学習課題と予習課題を示し、毎回小テストを行うなど)授業を行っていきたい。

科目名	(100043) B05110有機化学		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	88人
必修・選択の別	選択	回収率	96.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	60	28	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	73	15	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	72	15	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	13	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	67	19	2	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	72	14	2	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	68	20	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	44	38	6	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	44	5	0	－	0	4.4	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	44	8	0	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	34	2	1	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	26	41	14	－	0	3.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

オンデマンド授業に対し、たくさんの肯定的なご意見をありがとうございました。次年度から対面授業に変更する予定ですが、一人ひとりの学習をサポートできるように、今後もGoogleフォームを使った課題や、GCのコメント機能を活用したいと思います。

結果全体に対するコメント

昨年度に比べ多くの設問で0.2～0.8ポイント高値となり、一昨年と同程度の結果となりました。一昨年はオンデマンド授業、昨年は体育館での対面授業、今年度は再びオンデマンド授業であったことが、大きな原因と考えます。次年度は対面授業の予定ですが、学習効果を高めるために、オンデマンド授業の長所を取り入れて授業を工夫したいと考えます。

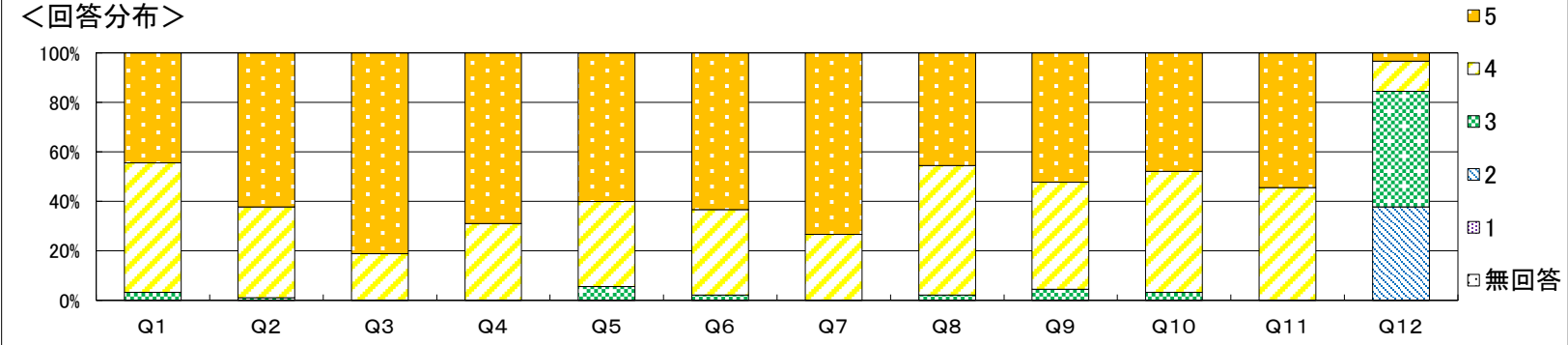
科目名	(100174) B05210微生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	1	回収数	90人
必修・選択の別	必修	回収率	97.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

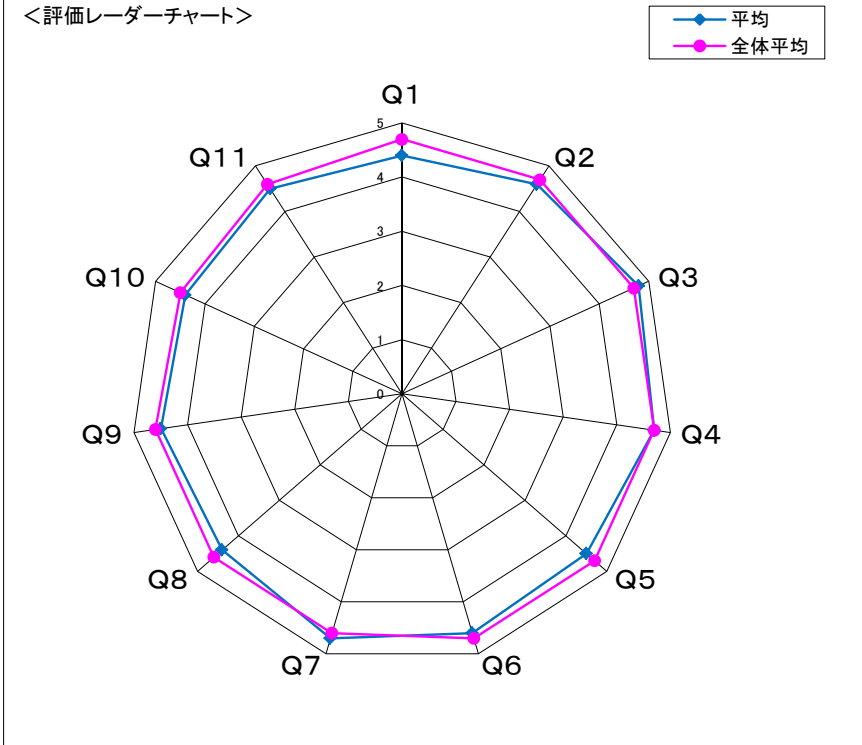
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	47	3	0	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	33	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	73	17	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	62	28	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	54	31	5	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	31	2	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	24	0	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	41	47	2	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	39	4	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	43	44	3	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	49	41	0	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	11	42	34	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・GoogleClassroomを併用したことで、動画を見返すことができ良かったとの記載がありました。今後も継続していきたいと思います。
・各章ごとの練習問題も好評のようでしたので、次年度も問題を精査しながらお渡ししたいと思います。
・講義動画の音声が小さいとの記載がありましたので、改善に努めます。
・配布資料に教科書の対応頁を全て入れると、資料がわかりづらくなることもありますので、各自確認して頂ければと思います。

結果全体に対するコメント

微生物学の目標を概ね達成できたと思われます。今後もオンデマンド型で実施していきます。また、予習・復習に取り組みやすい資料など工夫していきます。

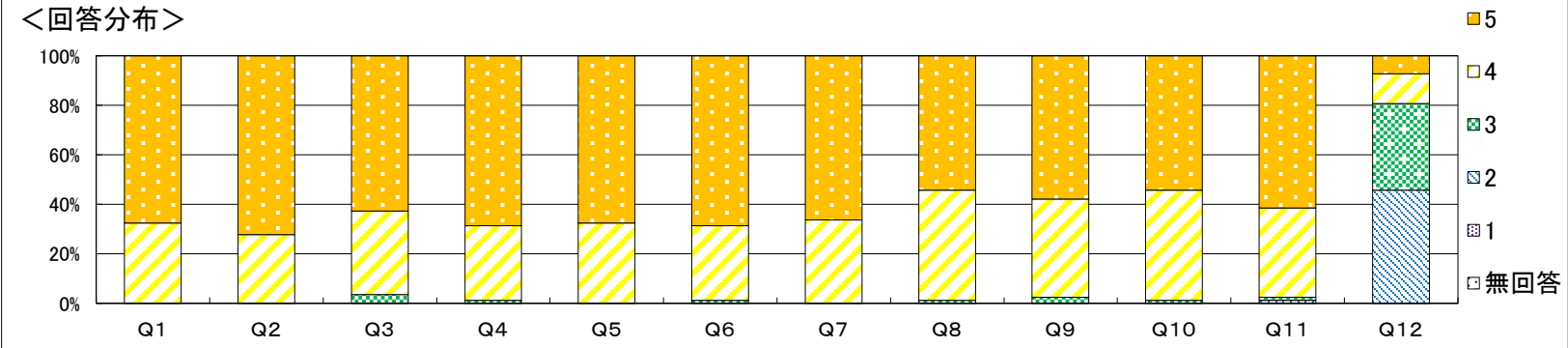
科目名	(100196) 100034B05320 形態機能学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	1	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	90.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

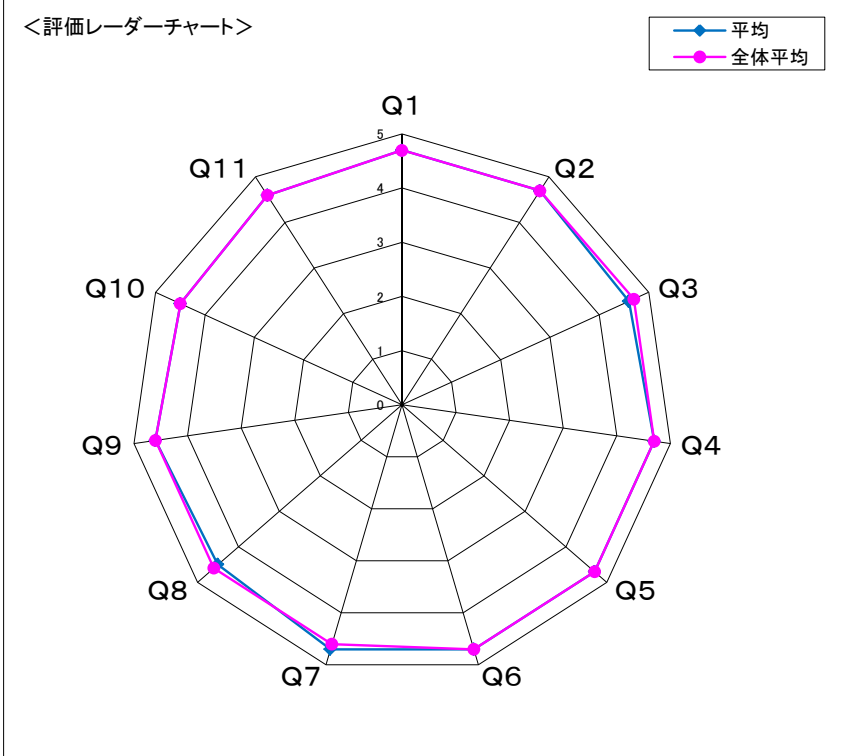
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	27	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	60	23	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	28	3	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	25	1	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	56	27	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	25	1	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	28	0	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	45	37	1	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	33	2	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	37	1	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	30	1	1	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	10	29	38	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

1. 遠隔授業の資料がみつけない。
2. 遠隔授業の動画配信が遅れてタイミングがずれてきていた。

1. 実習 I の遠隔授業の資料は、形態機能学Ⅱの資料とは切り離して配布する。
2. 遠隔授業は、形態機能学Ⅱと実習 I の対面実習の間に受けるのが望ましい。しかし、クラスによってはその間が短いので、順序は逆になるが、遠隔授業を形態機能学Ⅱの授業よりも先に配信して、対面実習に間に合わせたい。

結果全体に対するコメント

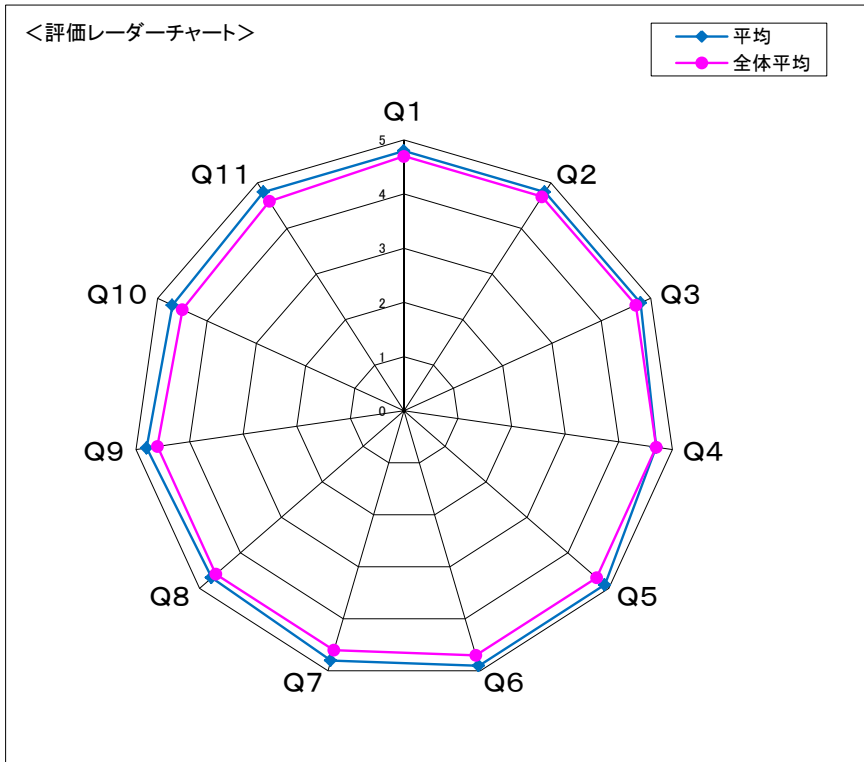
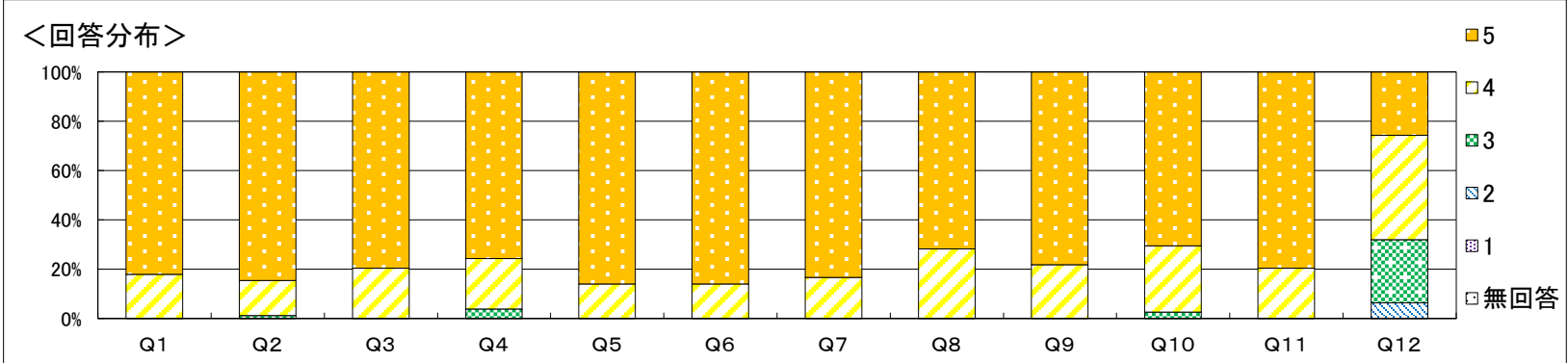
平均に極めて近い結果が出ているので、対面実習の方法は変えずに、遠隔授業に関しては、指摘された点を改善して、授業をやっていこうと思う。

科目名	(100198) 100035B05420 形態機能学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	78人
必修・選択の別	必修	回収率	84.8%

項目別回答分布（人数と平均値）

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	64	14	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	66	11	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	16	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	59	16	3	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法（グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用）は適切だった	67	11	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	67	11	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量（レポート、課題など）は適切であった	65	13	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	56	22	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	61	17	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	55	21	2	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	62	16	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習（課題を含む）を行いましたか	20	33	20	5	－	0	3.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

配布している国試問題に不備が多い。

国試問題の解答・解説に不備があるというご指摘が多かったので、今後時間の許す限り見直しを行って配布する。反省する一方で、解答として示されたものを盲目的に覚える態度には、危険が伴うことも認識してほしいと思う。解答が間違っていたにもかかわらず、正解する学生さんが少なからずいたことは喜ばしいことであった。

結果全体に対するコメント

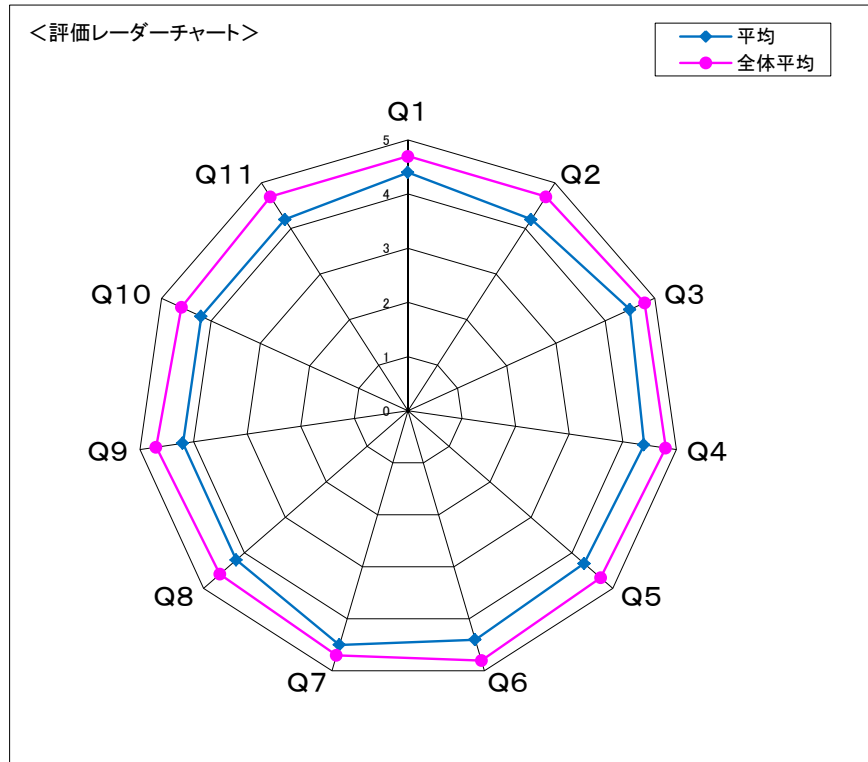
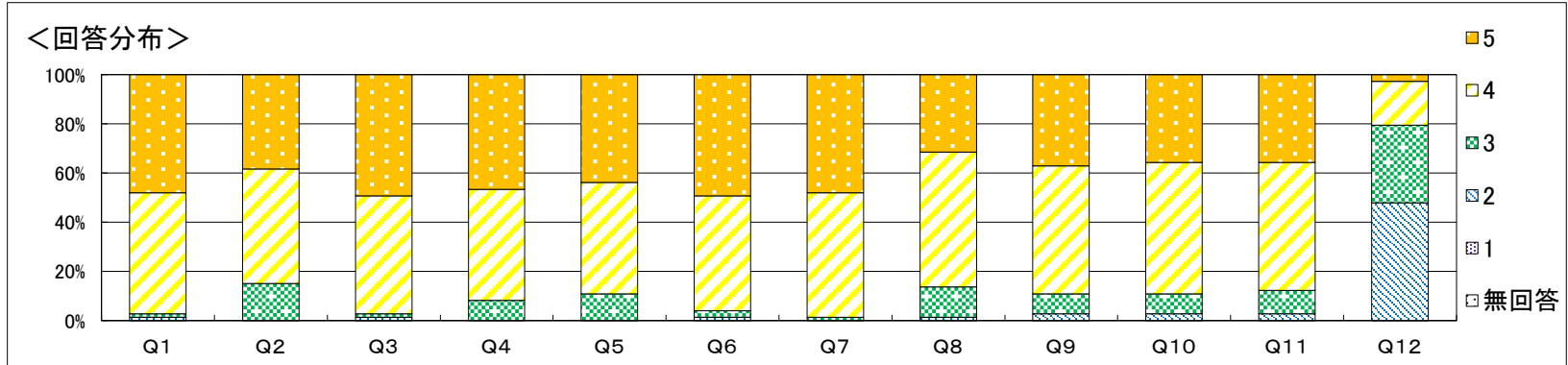
全体的にみて平均を超えていたので、多くの学生さんがこの科目の授業に満足してくれたのだと考える。したがって、大筋は変えずに、講義の内容を改善していきたい。

科目名	(100044) B05510病理学		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	73人
必修・選択の別	必修	回収率	77.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	36	1	1	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	34	11	0	－	0	4.2	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	35	1	1	－	0	4.5	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	33	6	0	－	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	33	8	0	－	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	34	2	1	－	0	4.4	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	37	1	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	40	9	1	－	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	38	6	2	－	0	4.2	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	39	6	2	－	0	4.2	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	38	7	2	－	0	4.2	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	13	23	35	－	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・病理学はオンデマ
ンドでいいとおもう。
・公衆衛生同様、配
布資料にないスライ
ドが複数あった

・学生さんたちの顔を見なが
ら講義をしたいので、できれ
ば対面授業を続けたいで
す。
・紙の節約のため、既出のス
ライドや、あまり重要ではな
いものはプリントしていませ
ん。

結果全体に対するコメント

全部が平均以下なので、授業内容を練り直してい
きます。

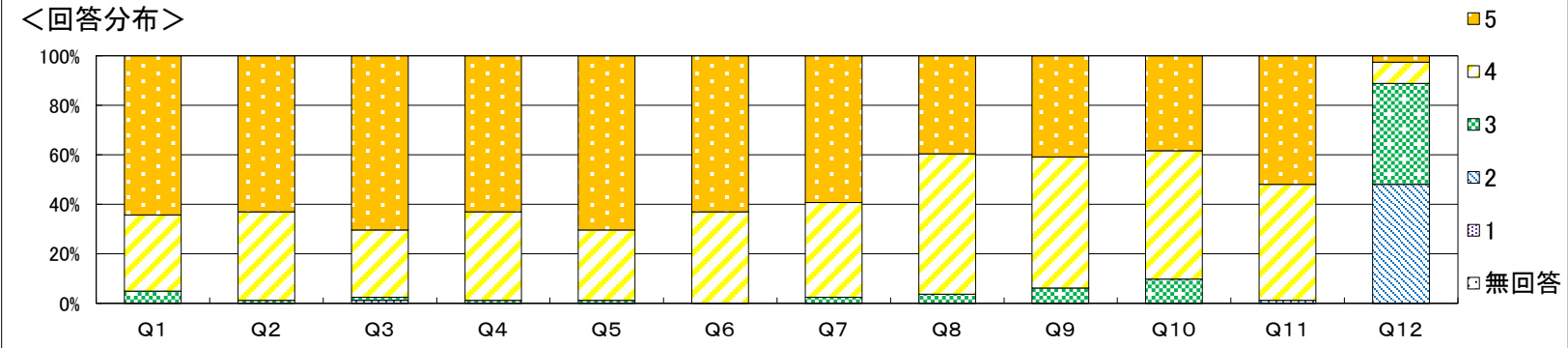
科目名	(100062) 100001B05620_生化学実験		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	2	回収数	81人
必修・選択の別	必修	回収率	87.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

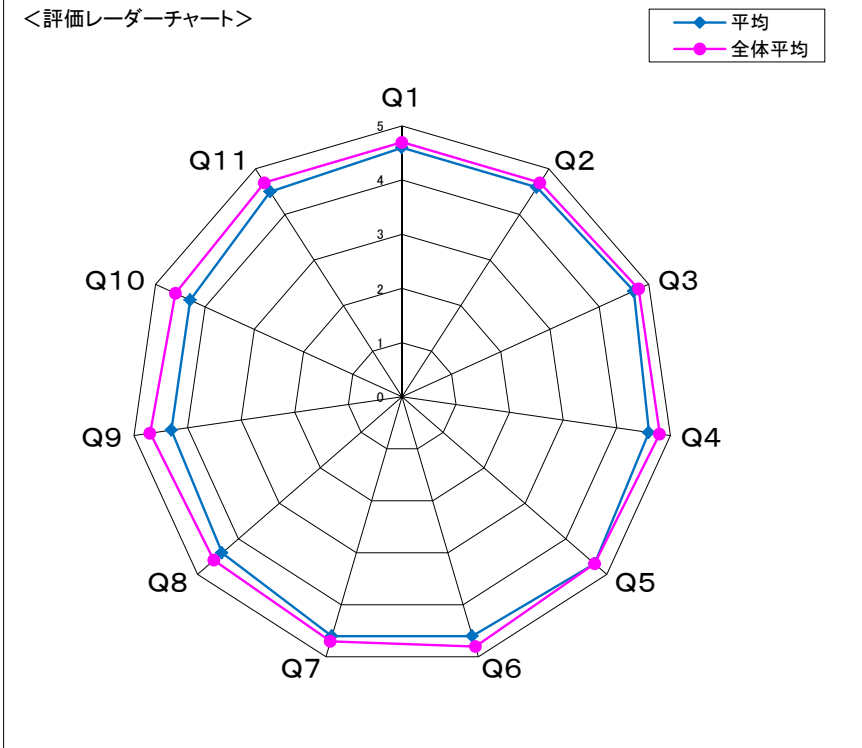
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	25	4	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	29	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	22	1	1	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	51	29	1	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	23	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	30	0	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	48	31	2	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	46	3	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	43	5	0	－	0	4.3	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	42	8	0	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	38	0	1	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	7	33	39	－	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

「今自分が何を実験しているのかと結果がどうしてこうなるのかを理解しながら学習できた」「講義だけでは分からなかったことを実験で理解が深められた」など、励みになるコメントをありがとうございました。また今年度から学期の始めにすべての資料を配付しましたが、「最初に資料を全て貰えたので、予習ができてよかった」と肯定的なコメントが得られて良かったです。資料の一括配付を次年度も継続するとともに、使いやすい資料作成を心がけます。

結果全体に対するコメント

Q8,9,10が全体平均より0.2～0.4ポイント低いほか、Q4教材・参考文献の提示、Q6学生の発言・質問に対する応答、が0.2ポイント低い結果となりました。次年度は、配付資料をブラッシュアップするとともに、学生が疑問点を質問しやすいように、机間巡視を丁寧に行います。

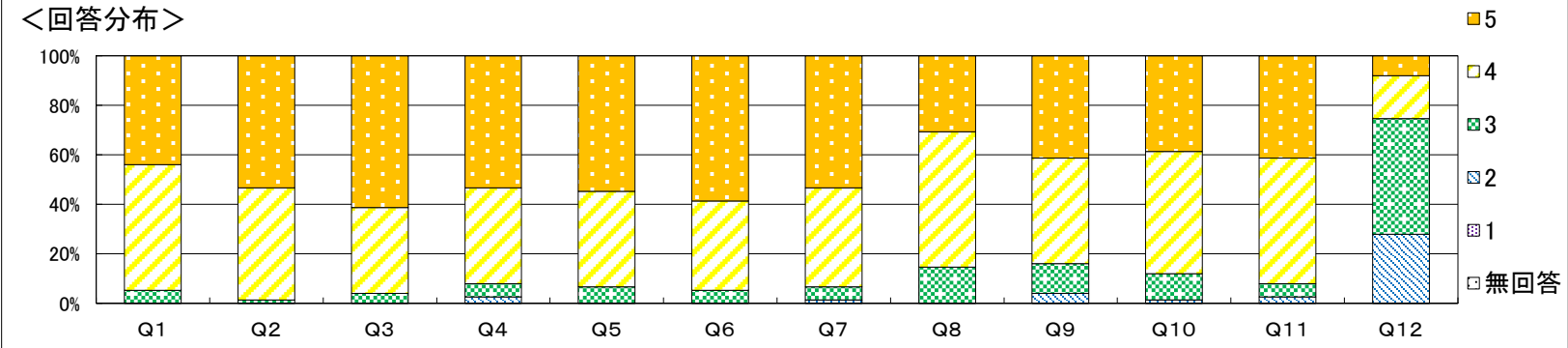
科目名	(100175) B05710病態診療学		
学科	栄養学科	履修者数	95人
学年	2	回収数	75人
必修・選択の別	必修	回収率	78.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

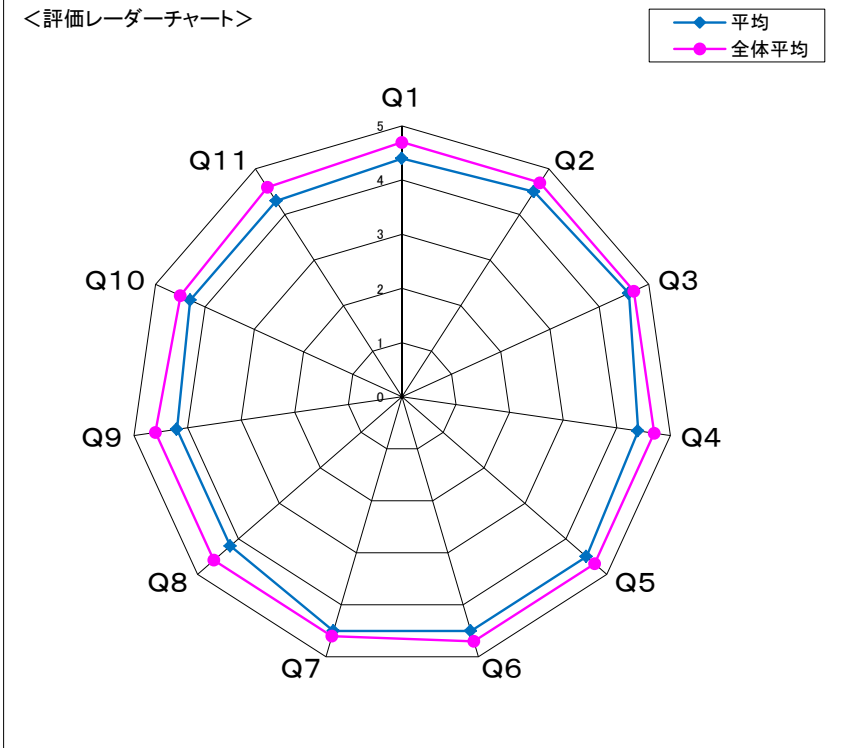
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	38	4	0	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	34	1	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	46	26	3	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	29	4	2	－	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	29	5	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	44	27	4	0	－	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	30	4	1	－	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	23	41	11	0	－	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	32	9	3	－	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	37	8	1	－	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	38	4	2	－	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	13	35	21	－	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

本科目は、将来管理栄養士として患者さんを対象に栄養サポートを行うにあたり、それぞれの疾患の病態・診療の基礎を修得する目的で配置されています。原則医師が担当し、初習の方にはやや難解な内容も含まれるため、一部の授業は繰り返し視聴できるよう収録形式で提供しています。上記の点、そして試験の方法等については、随時説明したつもりでしたが、次年度はさらにいいにみなさんに説明を心がけたいと思います。ブールスライドがメモを書き込みにくい点は、ご指摘のとおりですので、その点は改善したいと考えます。

一方で、高野先生の授業をはじめ、本科目の内容・進め方に肯定的なコメントも多く頂きましてありがとうございました。

結果全体に対するコメント

全体平均比では低値であるものの、Q12を除くすべての項目において、ある程度満足・理解・適切以上が8割を超えており、難解な内容を扱う本科目としてはまずまずと考えます。

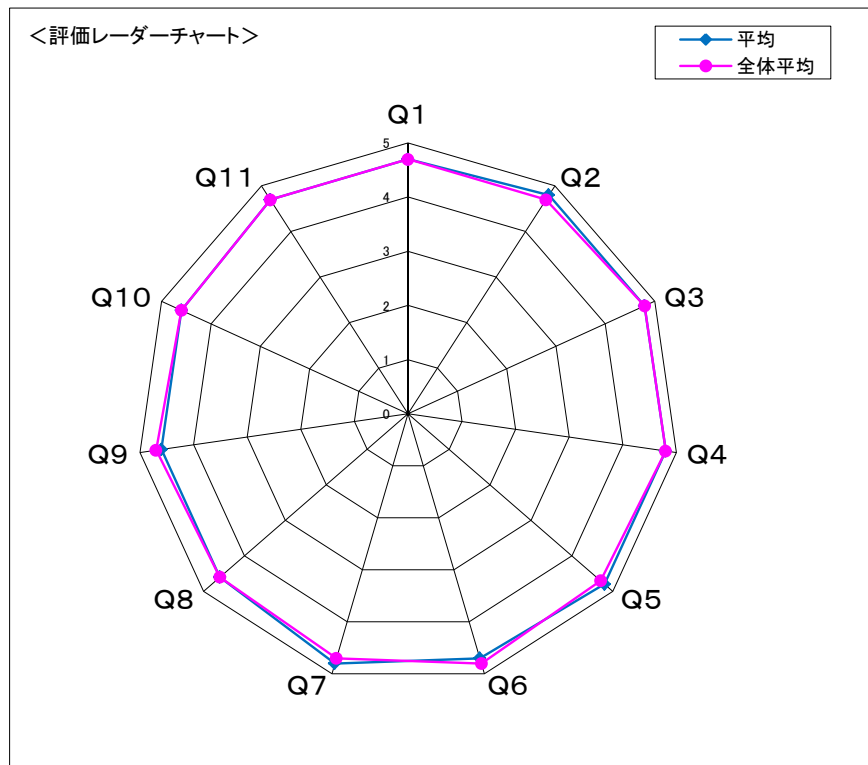
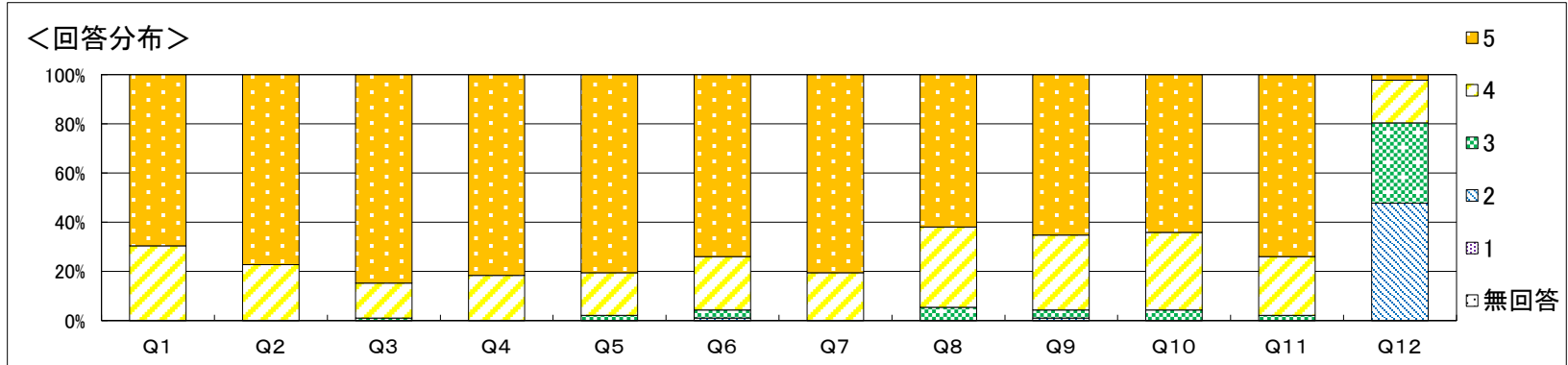
一方で、それ以下と回答された約2割の方にどのようなサポートができるかをそれぞれの医師の先生方と協議したいと考えます。

科目名	(100045) B05810食品科学 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	92人
必修・選択の別	必修	回収率	98.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	64	28	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	71	21	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	78	13	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	17	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	74	16	2	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	68	20	3	1	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	74	18	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	57	30	5	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	60	28	3	1	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	59	29	4	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	68	22	2	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	16	30	44	－	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業で使うスライドをクラスルームに投稿してほしいという意見があったが、それをするとう授業中にスライドを見ない学生が出てくるので、この要望には応えにくい。あと、毎回の復習をテストに利用することは1回目のガイダンスで伝えているが、覚えていなかった学生がいた様に思われる。

結果全体に対するコメント

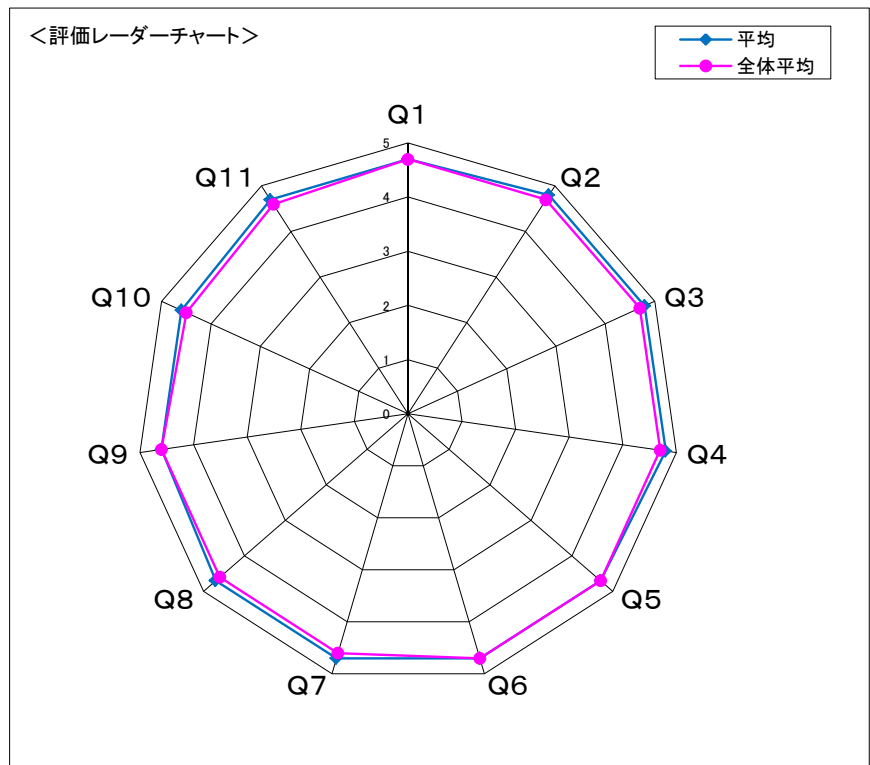
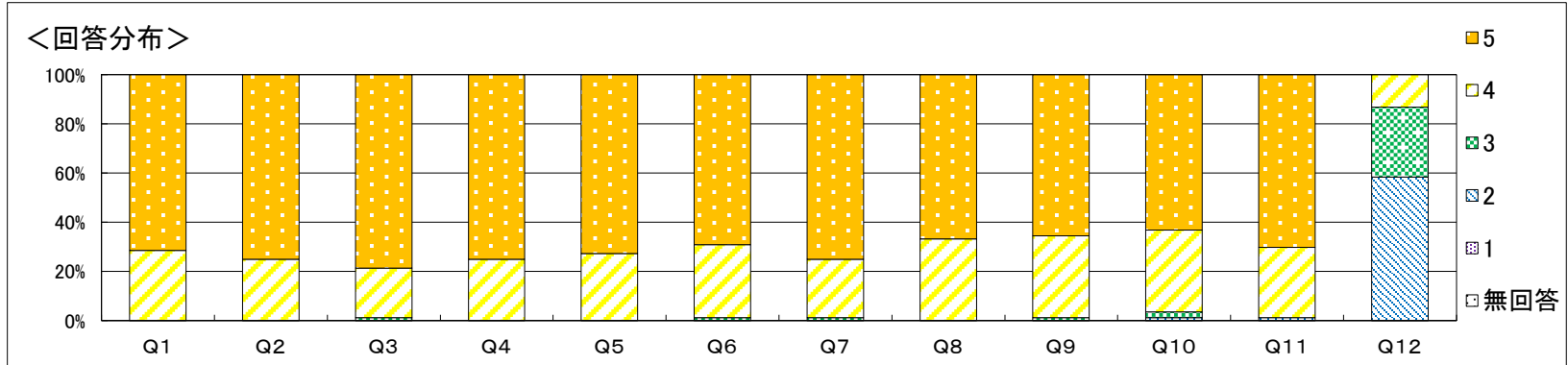
今年度も全体的な評価点はほぼ平均を維持しており、適切な授業ができていたと考える。

科目名	(100176) B05910食品科学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	1	回収数	84人
必修・選択の別	必修	回収率	91.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	60	24	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	63	21	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	66	17	1	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	63	21	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	23	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	25	1	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	20	1	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	56	28	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	28	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	53	28	2	1	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	24	0	1	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	11	24	49	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業評価は概ね好評で、特に気になるコメントはなかった。マイクの音が大きいとの意見があったので、マイクの音量を意識してこまめに調節する様に心がけていきたい。

結果全体に対するコメント

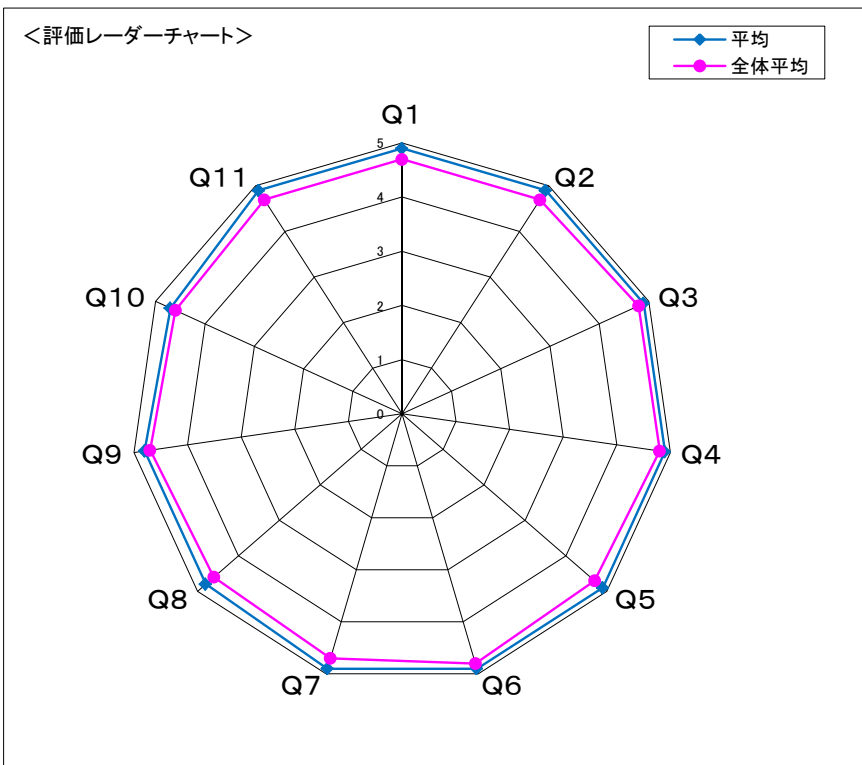
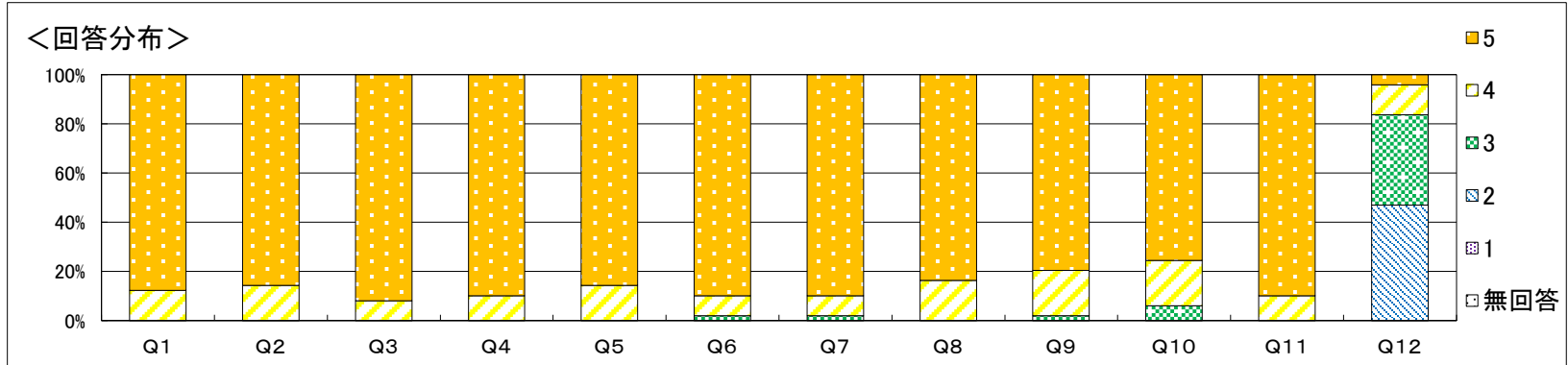
ほぼ例年通りの結果に落ち着いており、全体平均と変わらない点数は取れている。現状で行っている授業方法を大きく変える必要はないと思う。

科目名	(100046) B06010食品科学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	51人
学年	4	回収数	49人
必修・選択の別	選択	回収率	96.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	6	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	7	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	4	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	5	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	7	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	44	4	1	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	4	1	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	41	8	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	9	1	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	9	3	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	5	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	6	18	23	－	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

良かったと評価するコメントをいくつかいただくと共に、悪い点に関するコメントがなかった。

結果全体に対するコメント

4年生の選択授業となって初めての年ということもあり国家試験を意識した授業を展開してみたが、学生には好評だったようで安心した。次年度も今年度のやり方を踏襲した授業を行いたい。

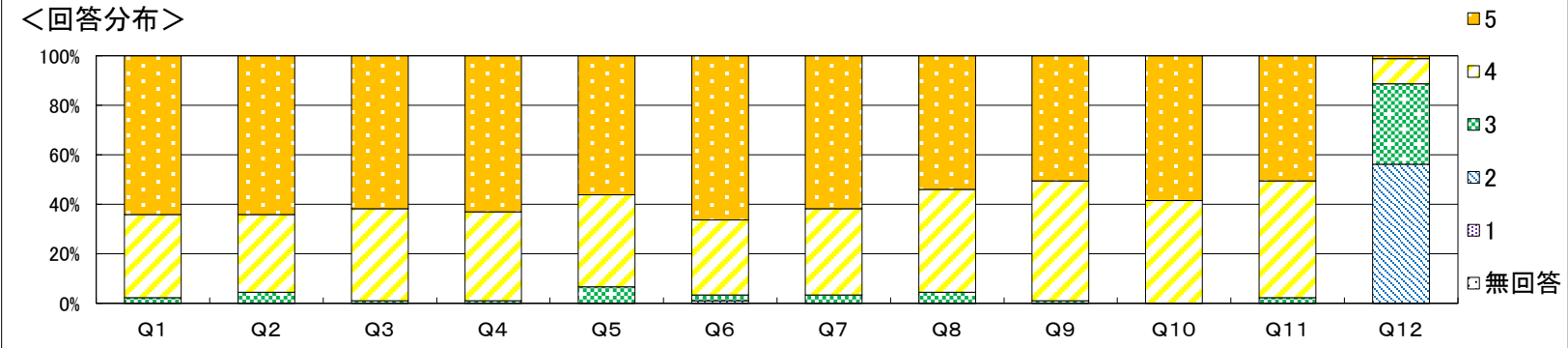
科目名	(100047) B06110調理学		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	89人
必修・選択の別	必修	回収率	95.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

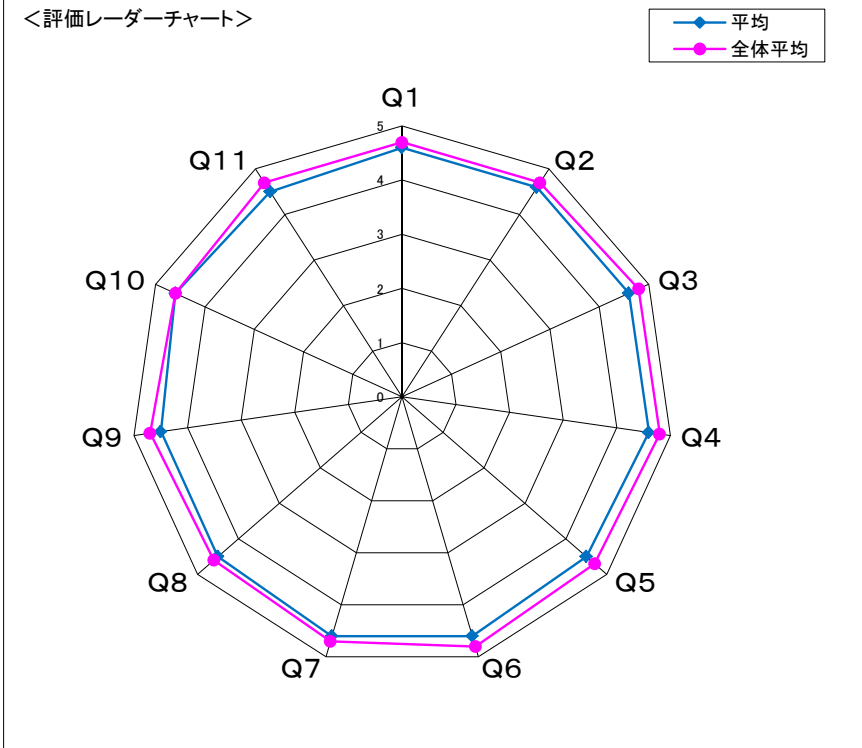
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	57	30	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	57	28	4	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	33	1	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	32	1	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	33	6	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	59	27	2	1	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	31	3	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	48	37	4	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	43	1	0	－	0	4.5	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	52	37	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	42	2	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	9	29	50	－	0	2.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

講義内容のよい点もコメントありがとうございました。小テストについて、実施のタイミングや評価についていろいろなご意見いただいたので、来年度の内容になりますが見直したいと思います。講義時の声が小さいことについてはすぐに気をつけていきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

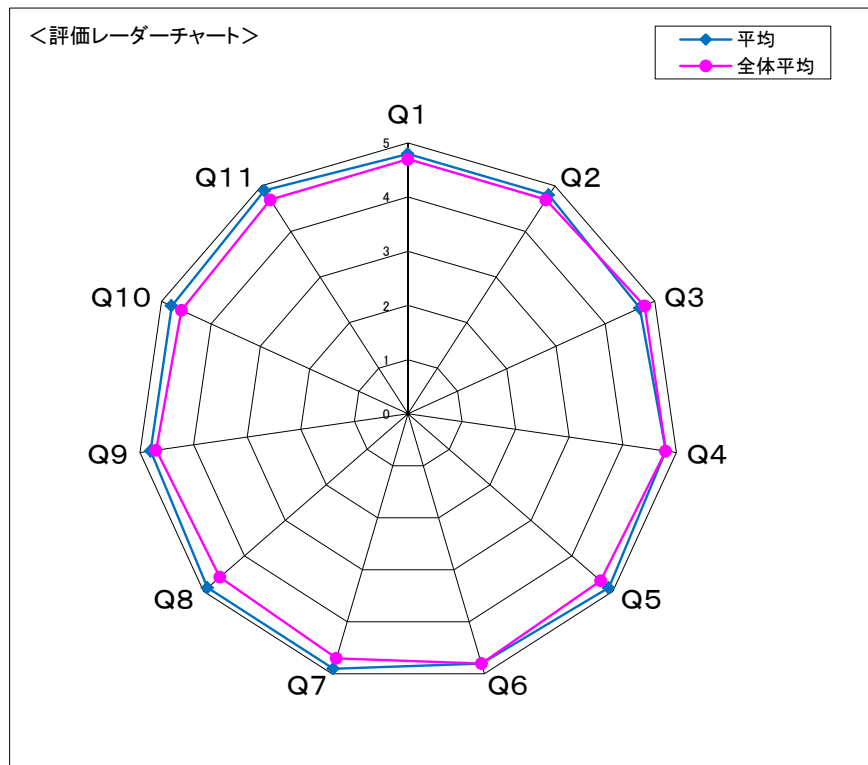
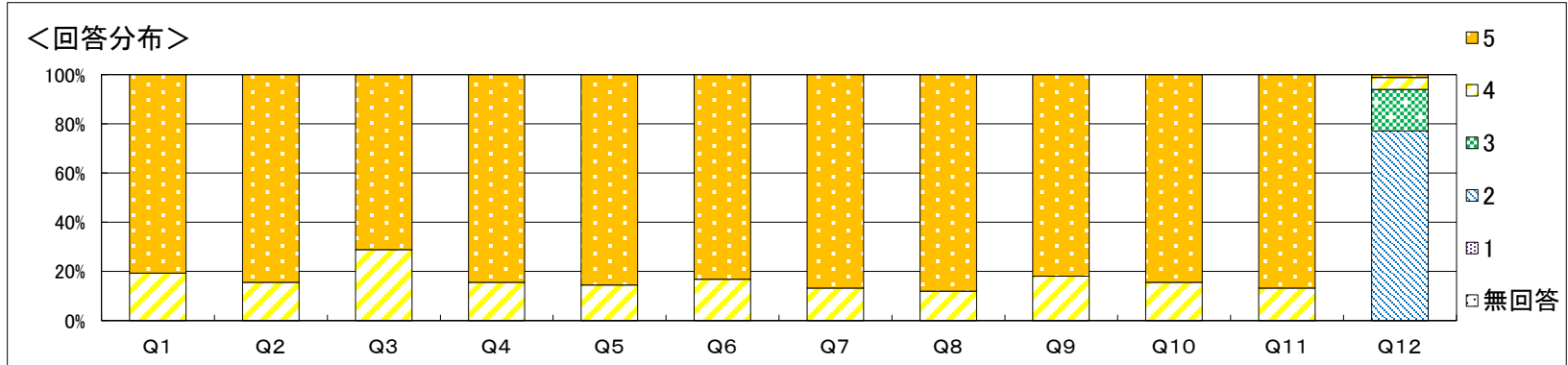
全体的に平均値より低く、評価が3の項目も複数あるため、理解が深まる授業を行えるよう資料作りや進め方を見直し修正します。

科目名	(100064) 100002B06220_調理学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	89.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	67	16	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	70	13	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	59	24	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	70	13	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	71	12	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	69	14	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	72	11	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	73	10	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	68	15	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	70	13	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	72	11	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	14	64	－	0	2.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

実習を通して調理に興味を持ち、家でも食事をするようになったというコメントが多く、うれしく思います。班で実習を行うことでクラスの人と交流する機会となり、初めは慣れない様子でしたが、徐々にコミュニケーションをとり、効率的に実習を行えるようになったと思います。後期もよい部分を継続しながら、管理栄養士として献立作成等に生かせる知識や技術を身につける実習にしたいと思います。

結果全体に対するコメント

調理操作や食材について理解を深めるとともに、各班のメンバーと協力して実習を安全に行うことができ、授業評価としても同様の結果になったと思います。後期も積極的に実習に取り組んでもらえる内容に努め、安全に実習が進むようサポートしていきます。

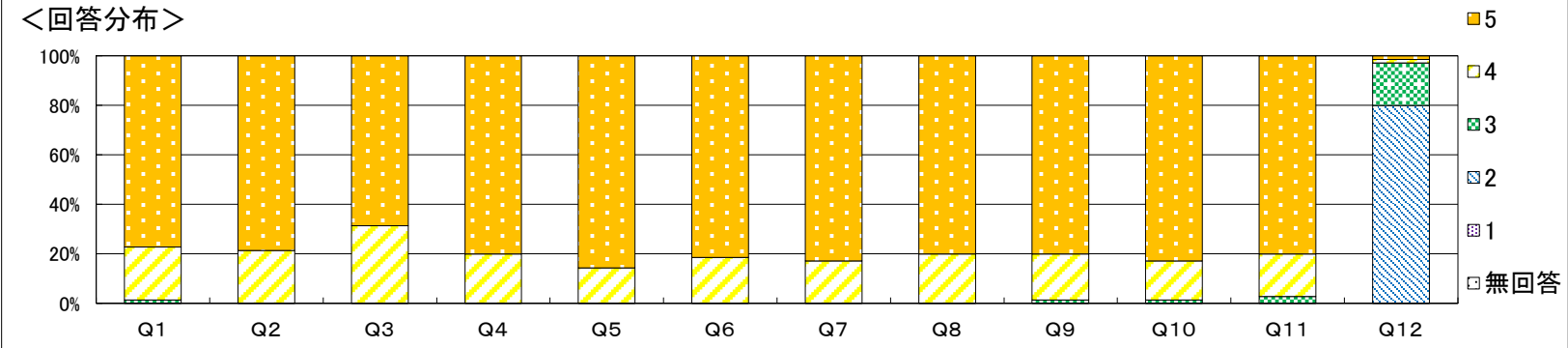
科目名	(100200) 100036B06320 調理学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	1	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	76.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

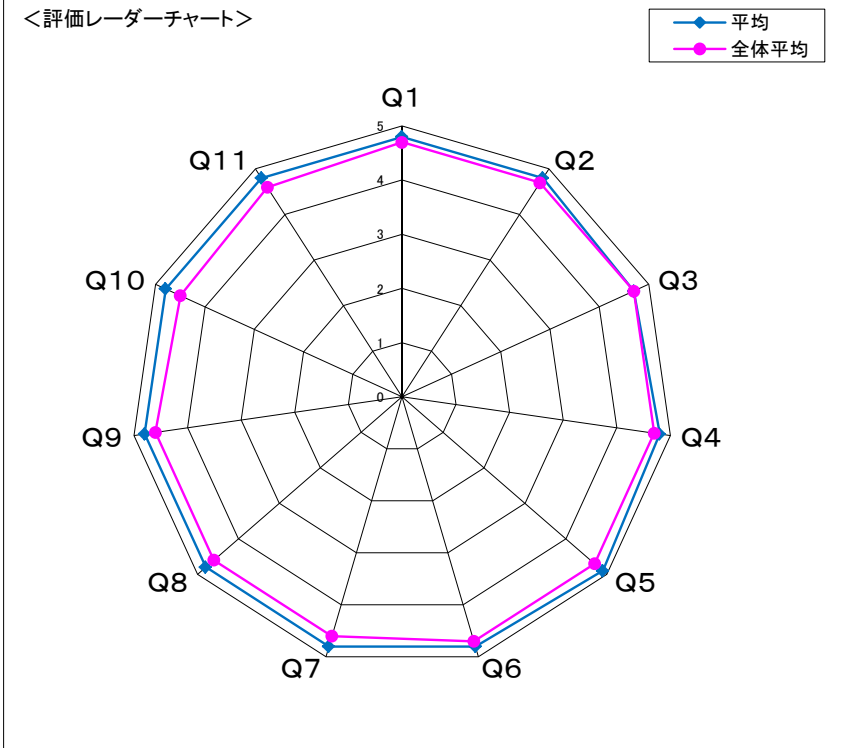
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	15	1	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	55	15	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	22	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	14	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	10	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	13	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	12	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	56	14	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	56	13	1	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	58	11	1	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	56	12	2	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	12	56	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

いろいろな食材を使い調理できたというコメントが多く、今後の献立作成に生かしていただきたいと思います。また、時々班を変えたことはクラスの人を知る機会となり、コミュニケーションや協力体制も回る重ねるごとにしっかりとできるようになったと感じました。

結果全体に対するコメント

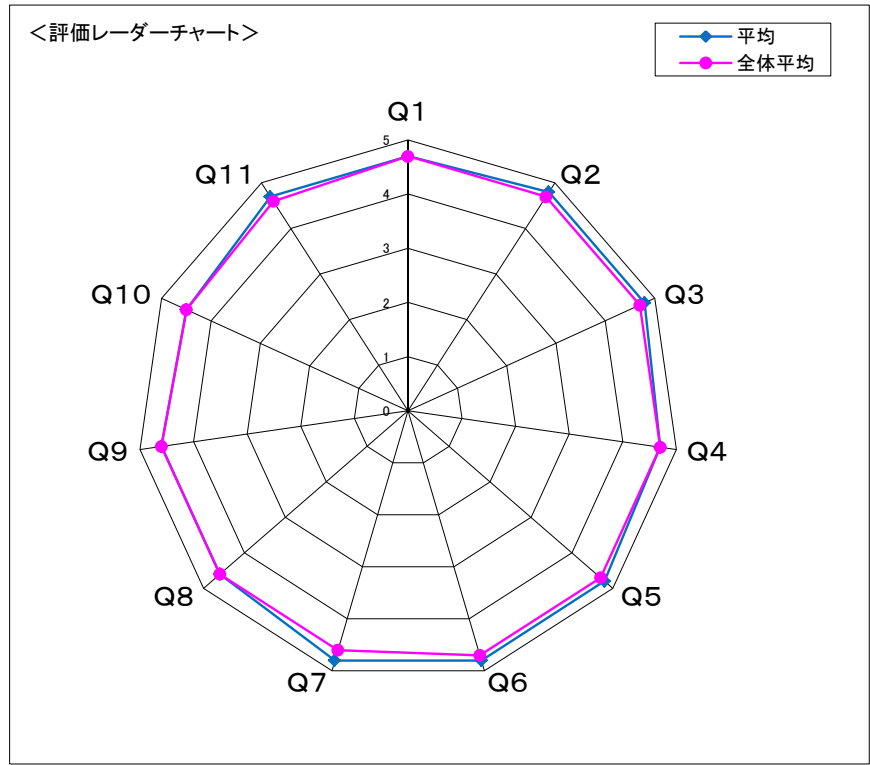
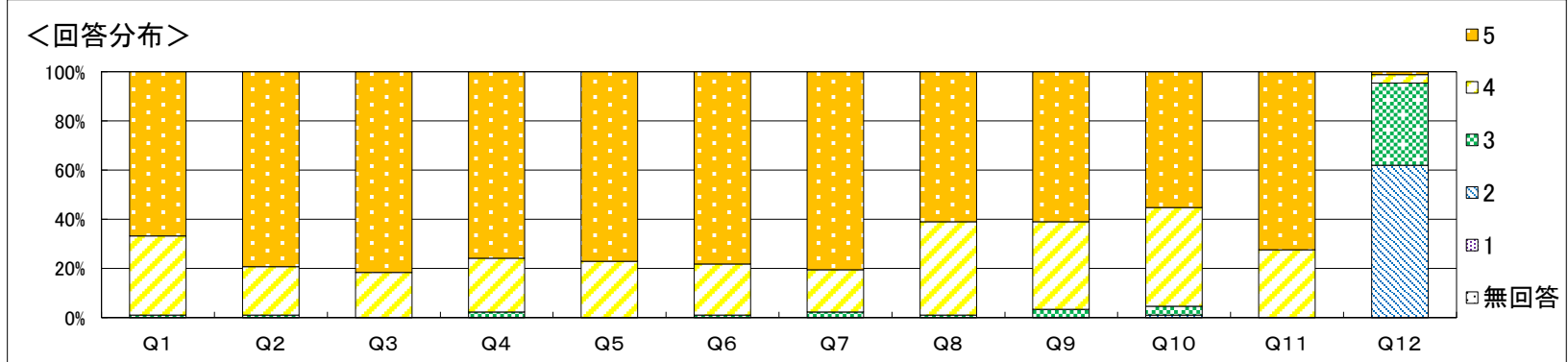
積極的に実習に取り組み、楽しく、おいしく実習ができ、調理技術の向上はもちろん、食文化、行事食への理解も深まりよかったです。次年度もより安全に、理解が深まる実習となるよう内容を検討していきます。

科目名	(100202) 100037B06420 食品科学実験 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	1	回収数	87人
必修・選択の別	必修	回収率	94.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	28	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	69	17	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	71	16	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	66	19	2	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	67	20	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	68	18	1	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	70	15	2	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	53	33	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	53	31	3	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	48	35	3	1	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	63	24	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	29	54	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

特に改善を要する様な重大な問題点の指摘などは無かった。待ち時間が長いという意見があったが、実験授業という性質上反応時間や機器の使用順などで待ち時間が発生するのはやむを得ない。

結果全体に対するコメント

ほぼ全体平均と差がない点数が取れており、例年と比べて特に大きく点数が変動した項目も無かった。授業の進め方として問題となる点はないと考えられ、次年度以降も同様の形式で授業を行う様にしたいと考えている。

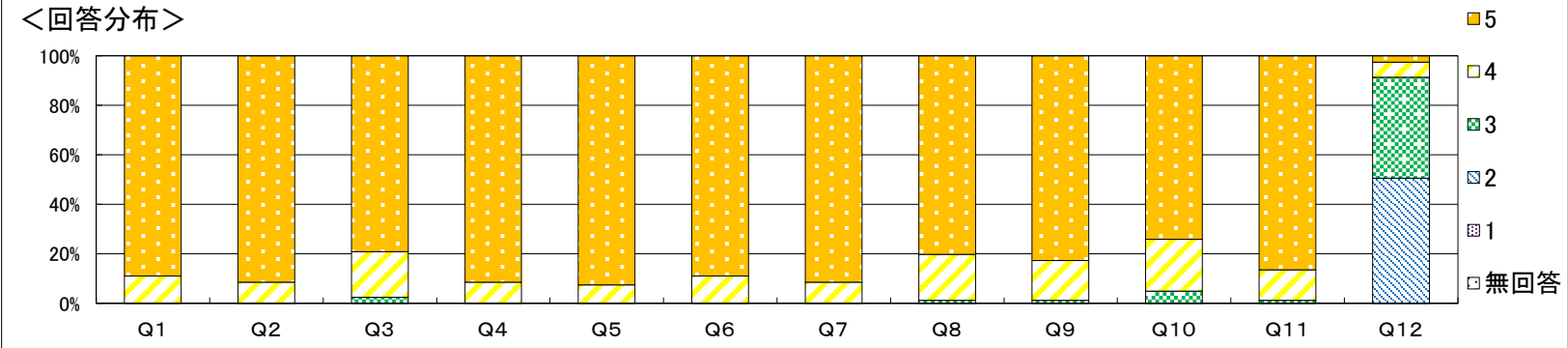
科目名	(100066) 100003B06520_食品科学実験Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	81人
必修・選択の別	必修	回収率	88.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

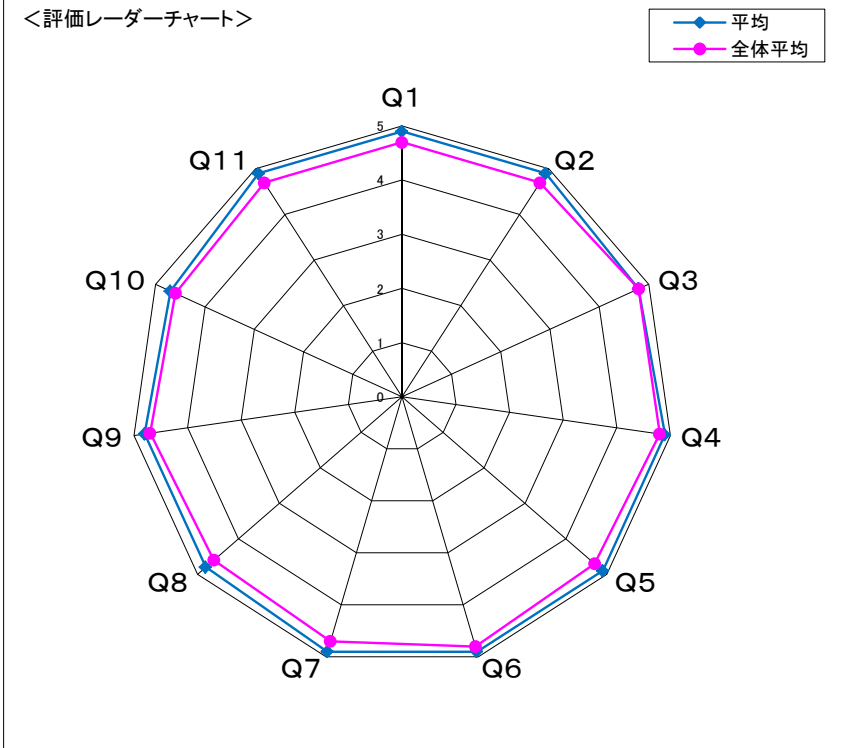
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	72	9	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	74	7	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	64	15	2	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	74	7	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	75	6	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	72	9	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	74	7	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	65	15	1	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	67	13	1	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	60	17	4	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	70	10	1	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	5	33	41	－	0	2.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

特に問題となる様な意見は無かった。授業で使っているスライドをクラスルームに投稿してほしいという意見があったので、その点は次年度に向けて検討してみたい。

結果全体に対するコメント

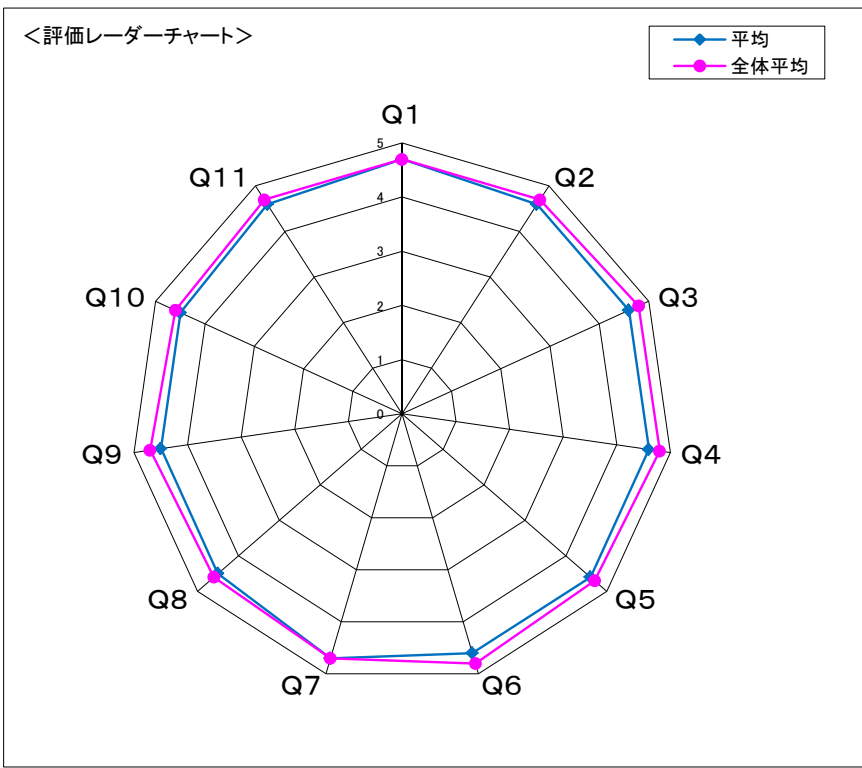
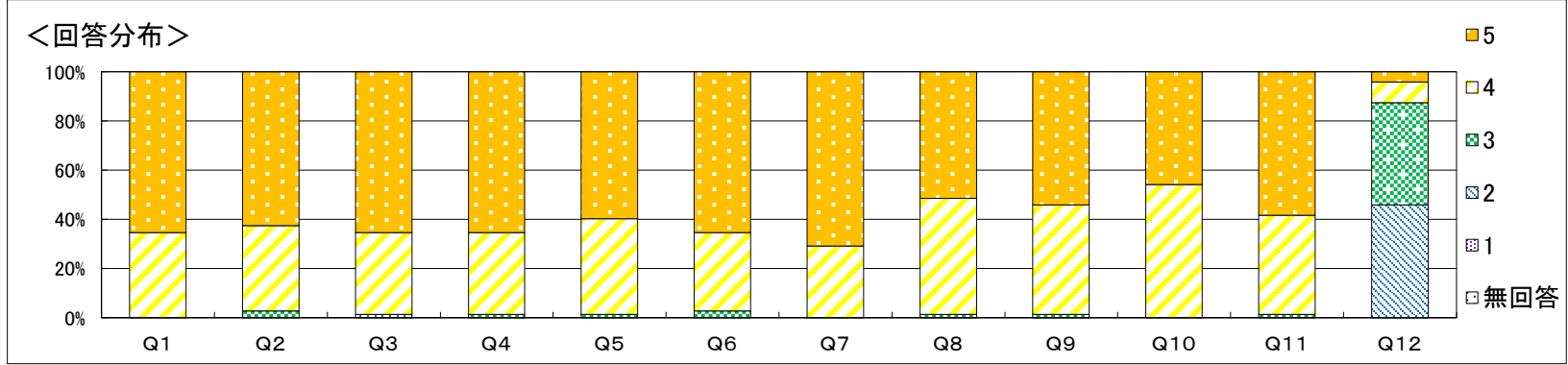
全体的に平均点以上の評価が得られており、悪い点への指摘もなかったことから、授業に対して一定の評価は得られたと考える。

科目名	(100048) B06610食品衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	72人
必修・選択の別	必修	回収率	76.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	25	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	25	2	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	24	0	1	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	24	1	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	28	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	23	2	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	21	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	34	1	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	32	1	0	－	0	4.5	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	39	0	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	29	1	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	6	30	33	－	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・GoogleClassroomも使用したことで、動画を見返すことができ良かったとの記載がありました。今後も継続していきたいと思います。

・各章ごとの練習問題も好評のようでしたので、次年度も問題を精査しながらお渡ししたいと思います。

・PDFの資料が欲しいとの記載がありましたが、著作権の関係でお渡しできないものもありますので、ご理解頂ければと思います。

結果全体に対するコメント

食品衛生学での目標を概ね達成できたと思われます。今後も視聴覚教材を活用しながら実施していきます。また、予習・復習に取り組みやすい資料など工夫していきます。

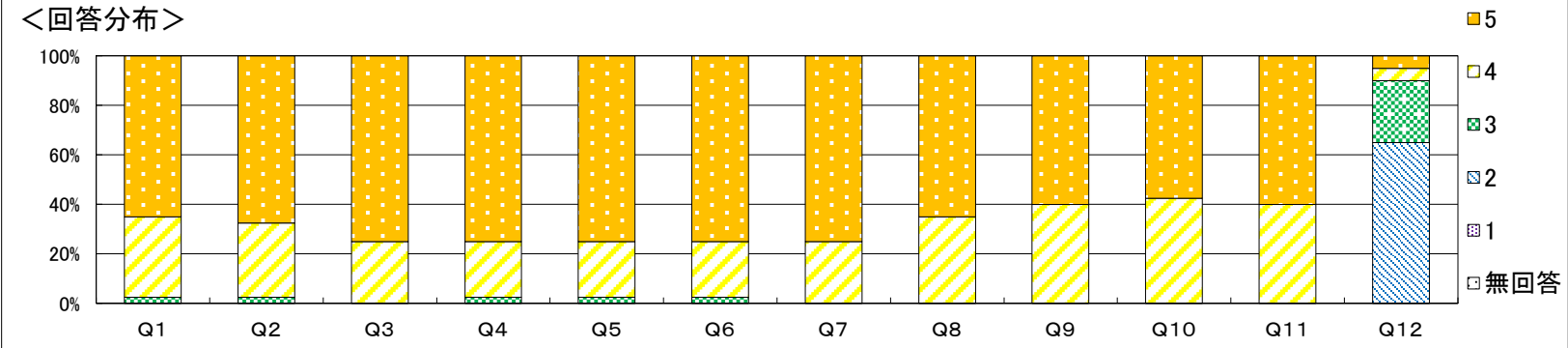
科目名	(100068) 100004B06720_食品衛生学実験		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	42.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

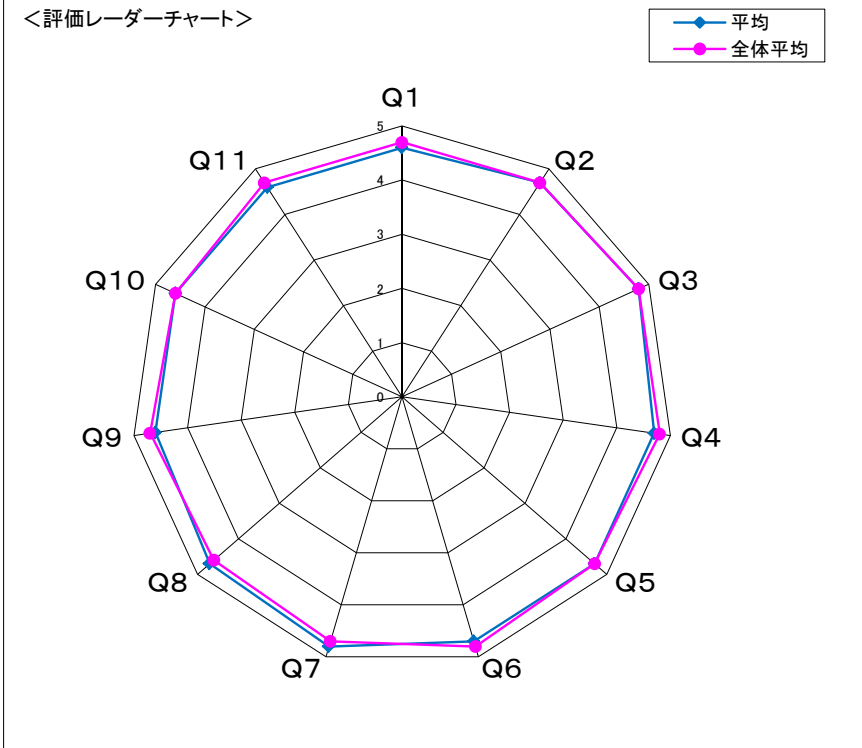
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	13	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	12	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	10	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	9	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	9	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	30	9	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	10	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	14	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	16	0	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	17	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	16	0	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	10	26	－	0	2.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・実験の説明については、安全に実験を実施するためのものです。実験が苦手な方もいますので、ゆっくり説明することもあります。聞いて頂ければと思います。

・白衣、スリッパについては定期的に交換していますが、汚れているものがあれば遠慮なく言って頂ければと思います。また、気持ちよく作業できるよう靴下等の着用もお願いしていましたが、引き続き理解して頂けるよう説明していきたいです。

・出欠確認については、安心して頂けるよう改善していきます。

結果全体に対するコメント

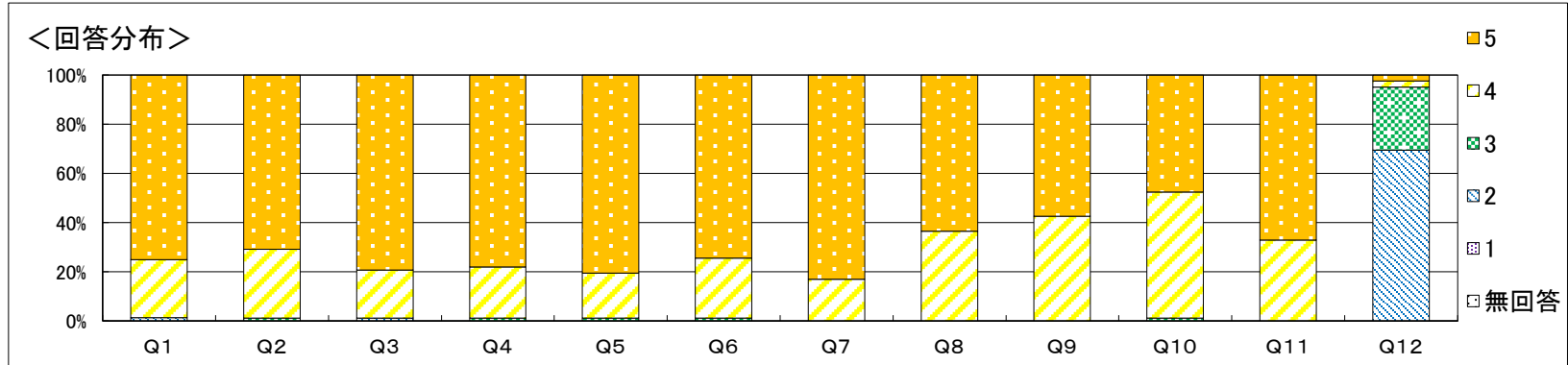
食品衛生学実験での目標を概ね達成できたと思われます。今後も視聴覚教材を活用しながら、理解しやすいように工夫していきます。また、動画を用いた実験操作の予習は、安全に実験を行うことに繋がると感じています。

科目名	(100070) 100005B06820_食品微生物学実験		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	2	回収数	82人
必修・選択の別	必修	回収率	88.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	17	0	1	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	58	23	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	65	16	0	1	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	64	17	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	66	15	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	61	20	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	68	14	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	52	30	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	35	0	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	42	1	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	27	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	21	57	－	0	2.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



<評価レーダーチャート>

質問	平均	全体平均
Q1	4.7	4.7
Q2	4.7	4.7
Q3	4.8	4.8
Q4	4.8	4.8
Q5	4.8	4.7
Q6	4.8	4.8
Q7	4.8	4.7
Q8	4.6	4.6
Q9	4.6	4.7
Q10	4.5	4.6
Q11	4.7	4.7
Q12	2.4	3.1

自由記載に関するコメント

・動画で予習後、実際に実験をすることで実験操作がやりやすかったとの記載が複数ありましたので、今後も視聴覚教材を活用しながら進めていきます。

・1班の人数は、実験台の数が限られていますので、交代・協力しながら作業して頂くようお願いします。

・安全に実験するための説明ですので、動画と重複することもあるかと思いますが、気を抜かず聞いて頂きたいと思います。

・実験の終了時間は、実験内容等で異なりますので、余裕を持ってアルバイト等の予定を入れて頂くようお願いします。

・実験室の冷房は使用できる期間が決められていますので、温度調整できるよう服装の工夫をお願いします。

・顕微鏡の数は1人1台を目指して整備していきたいと思っています。

・食品微生物学実験は、細菌を培養する時間が必要ですので、まとめて週1回で実施することは難しい科目です。生き物を扱うことが多い実験ですので、週2回の実施をご理解頂ければと思います。

結果全体に対するコメント

細菌検査を行ううえで習得しなければならない基本操作を概ね習得できたと思われます。

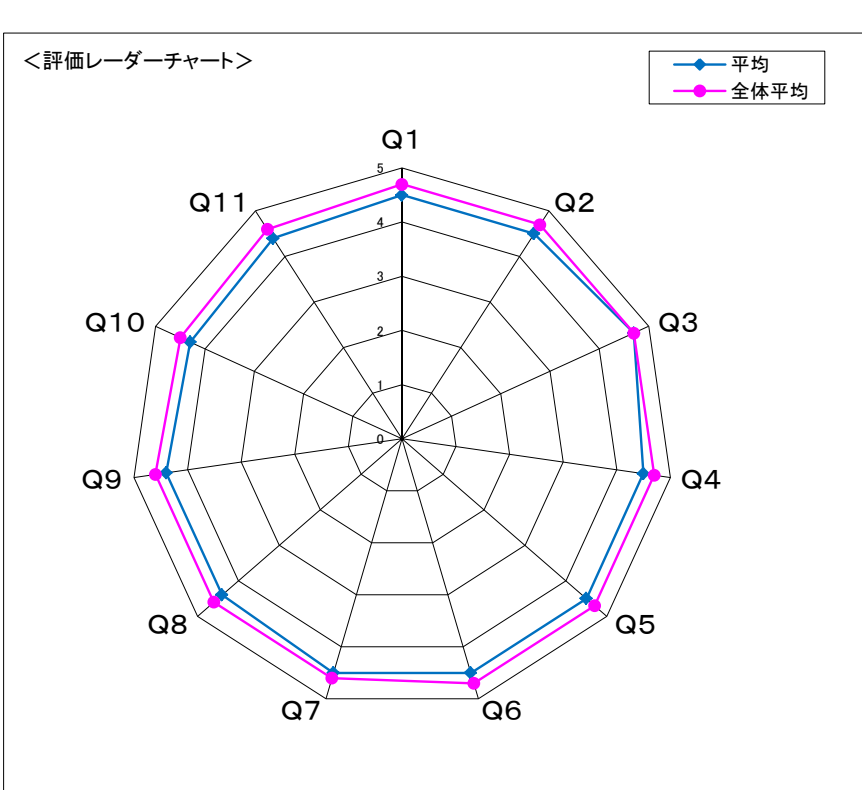
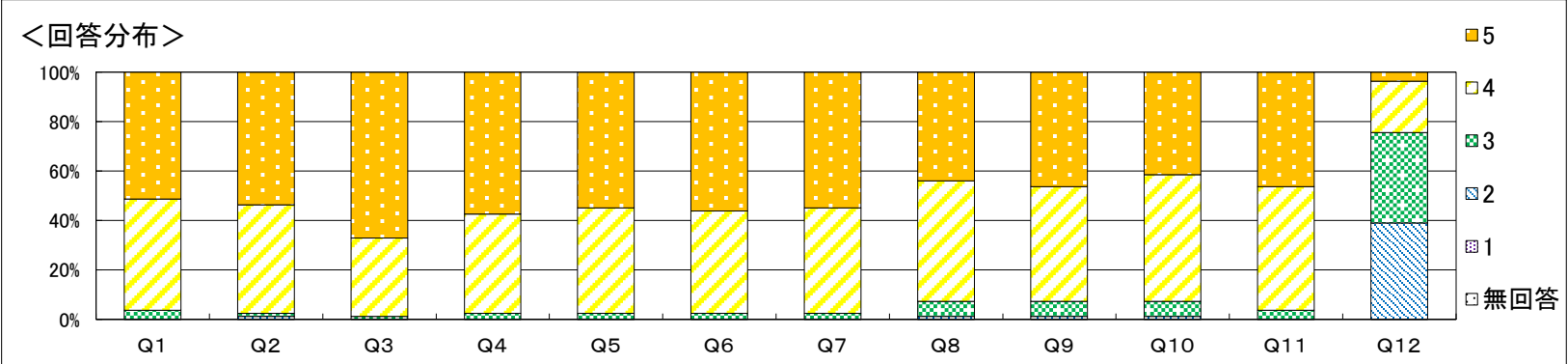
今後も視聴覚教材を活用しながら、環境を整備しながら安全に理解しやすいよう工夫していきます。

科目名	(100177) B07010基礎栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	1	回収数	82人
必修・選択の別	必修	回収率	89.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	37	3	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	44	36	1	1	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	26	1	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	33	2	0	－	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	35	2	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	34	2	0	－	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	45	35	2	0	－	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	36	40	5	1	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	38	5	1	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	42	5	1	－	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	41	3	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	17	30	32	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・授業内容や資料の見やすさについて肯定的なコメントをいただいたことをうれしく思います。これからも精進して参ります。

・マイクの音量および教室でのざわつきへの注意について、授業開始時に確認をしていますが、途中も配慮するようにします。聞こえないことを伝えていただけるとすぐに対応できるので言っていただけるとありがたいです。

・練習問題フォームについて、授業後にプリントの復習問題で復習を行い、知識が定着したかを確認することを目的としたものでした。講義毎に課題を出していたので、すべての講義が終わった試験前ではなく、初めの時点で何回も解けるようにしてほしいと要望をいただけたら良かったなと思いました。内容や解答・解説については善処いたします。

結果全体に対するコメント

学内平均を下回っていることや最も低い評価をつけている方がいるため、皆様に満足していただけるような授業が行えるよう精進いたします。

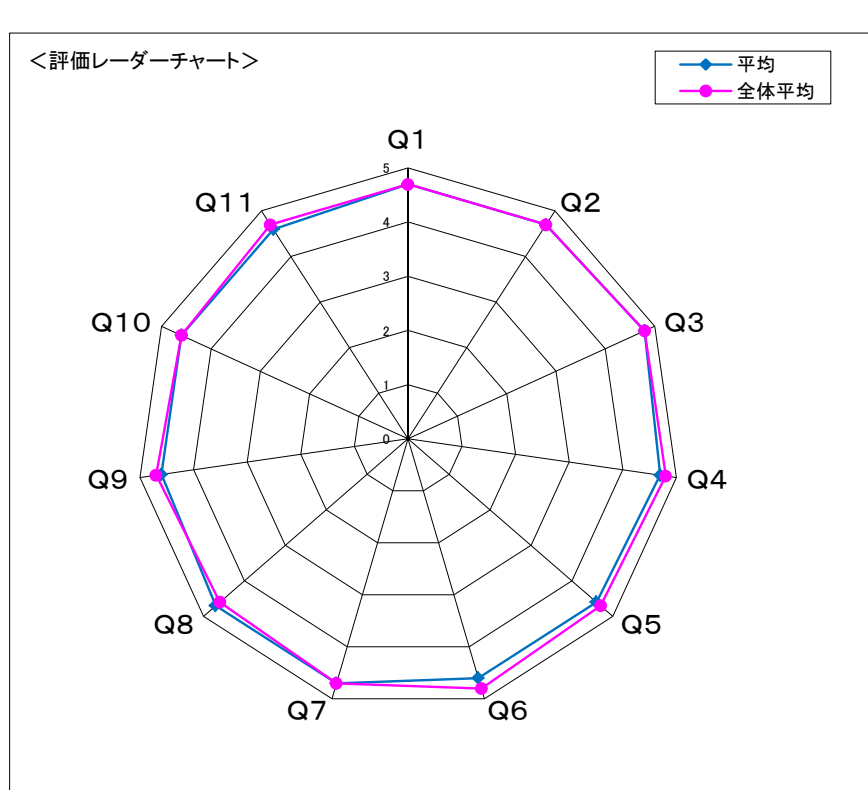
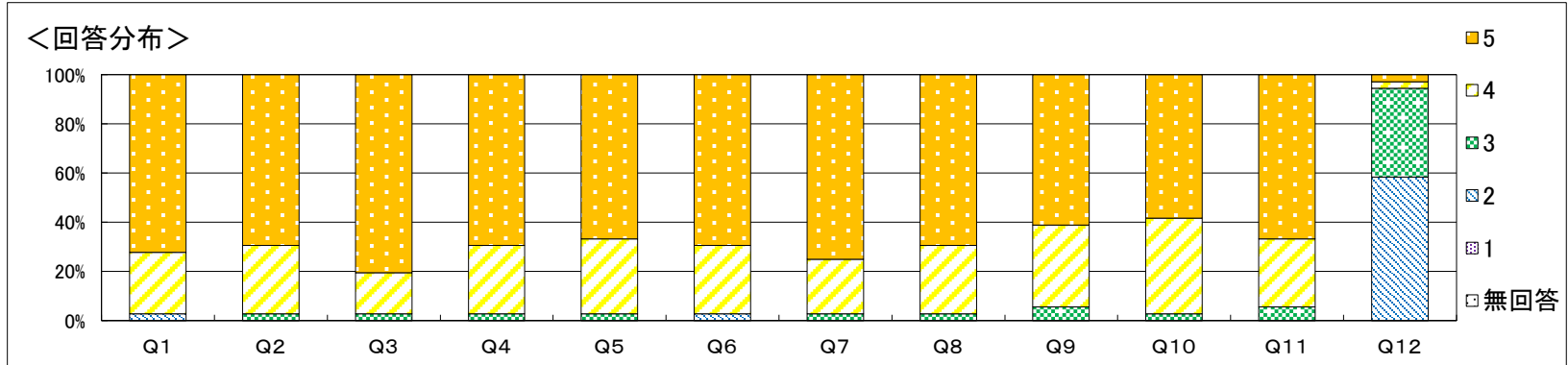
1点だけ、知識の定着にはその場限りの試験勉強ではなく、自分で調べたり、まとめたりすることも大切であることをご理解いただければと思います。

科目名	(100049) B07110応用栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	2	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	38.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	9	0	1	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	25	10	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	6	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	10	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	11	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	10	0	1	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	8	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	10	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	12	2	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	14	1	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	10	2	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	13	21	－	0	2.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

全ての授業を遠隔で行いましたが、毎回ミニテストを行うことにより、少しずつ復習の習慣が身についたと思います。食事摂取基準は、覚えることが多いため、今までのように最後に定期試験を行うより、ミニテストの実施によりポイントを理解して記憶にとどめることができたと思います。今後も国家試験合格につながるような資料(後から見てもわかるような内容)を心がけます。

結果全体に対するコメント

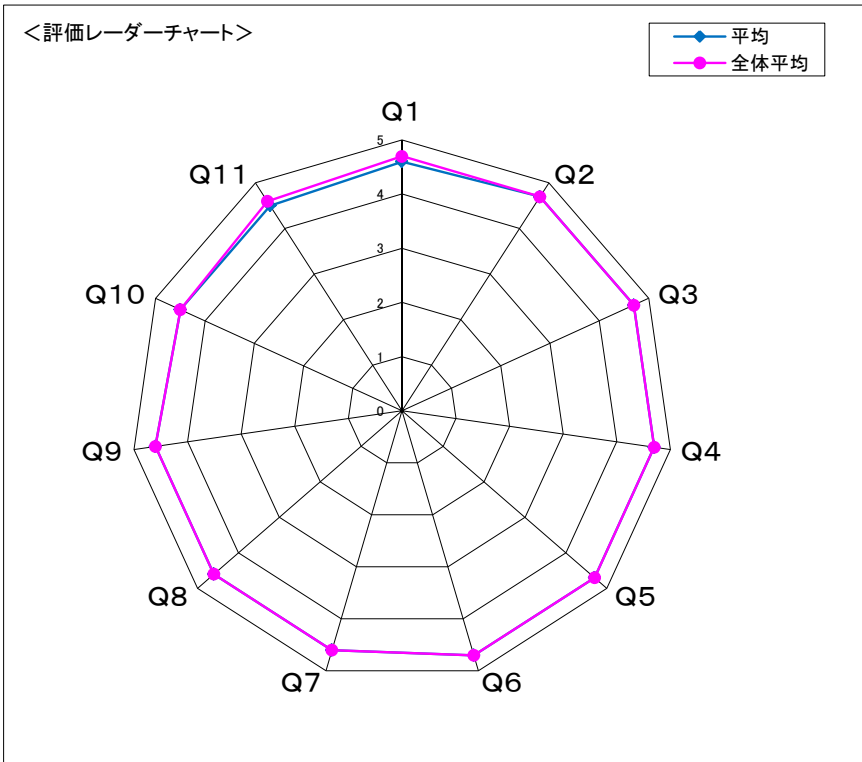
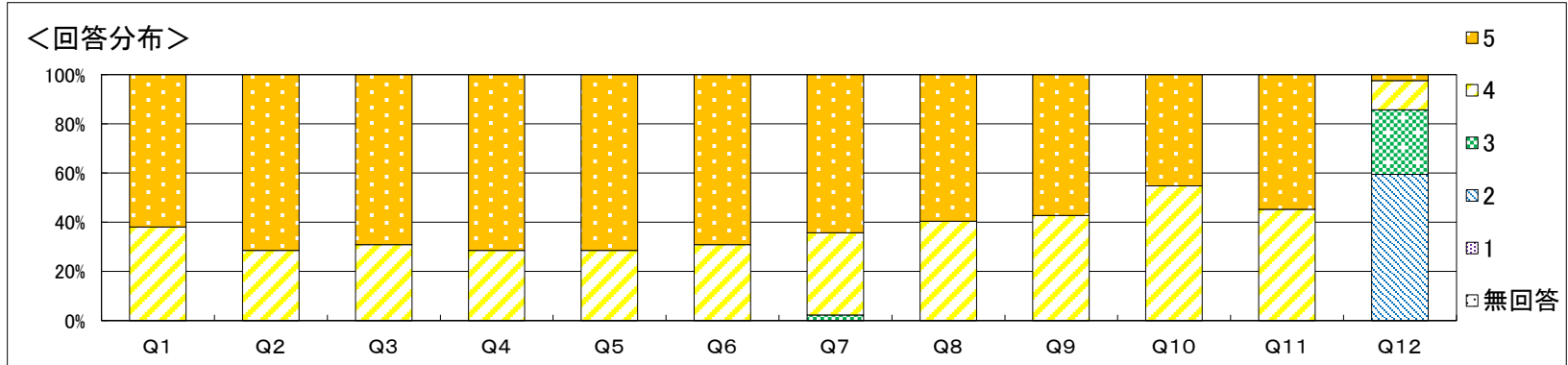
皆さんが遠隔授業に慣れてきて、スムーズに課題提出ができており意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100178) B07210応用栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	42人
必修・選択の別	必修	回収率	44.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	16	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	12	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	13	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	12	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	12	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	13	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	14	1	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	25	17	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	18	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	23	0	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	19	0	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	11	25	－	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

皆さんに好評なご意見をいただき、安心しました。毎回のミニテストは大変なことと思いますが、復習を重ねることで理解を深め、国試対策へと繋がります。今後も国試対策をに役に立つ資料を作成し、皆さんの勉強のツールの1つになるよう頑張ります。

結果全体に対するコメント

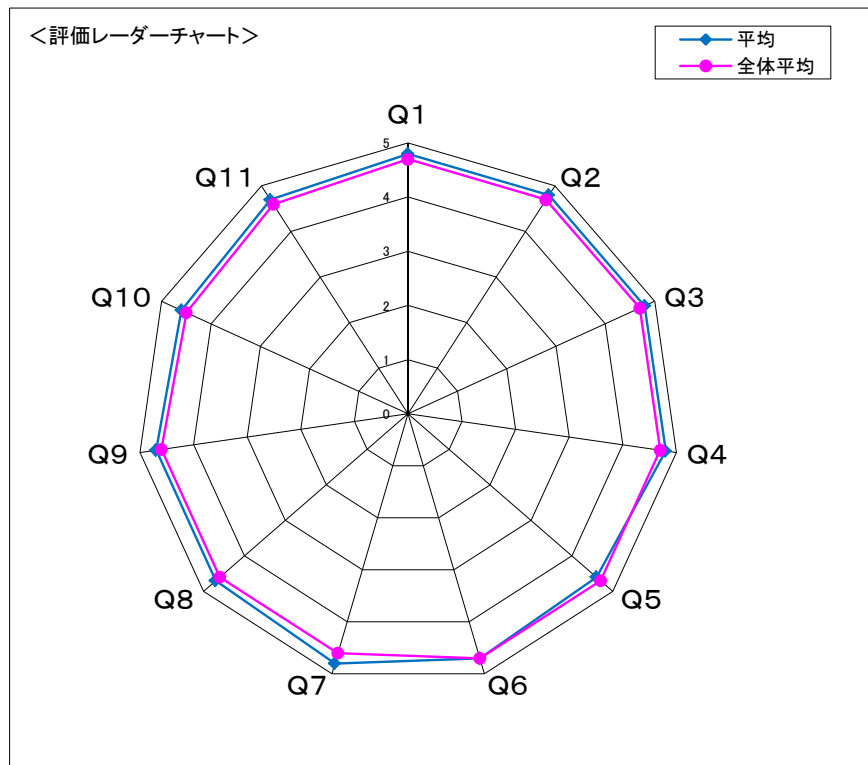
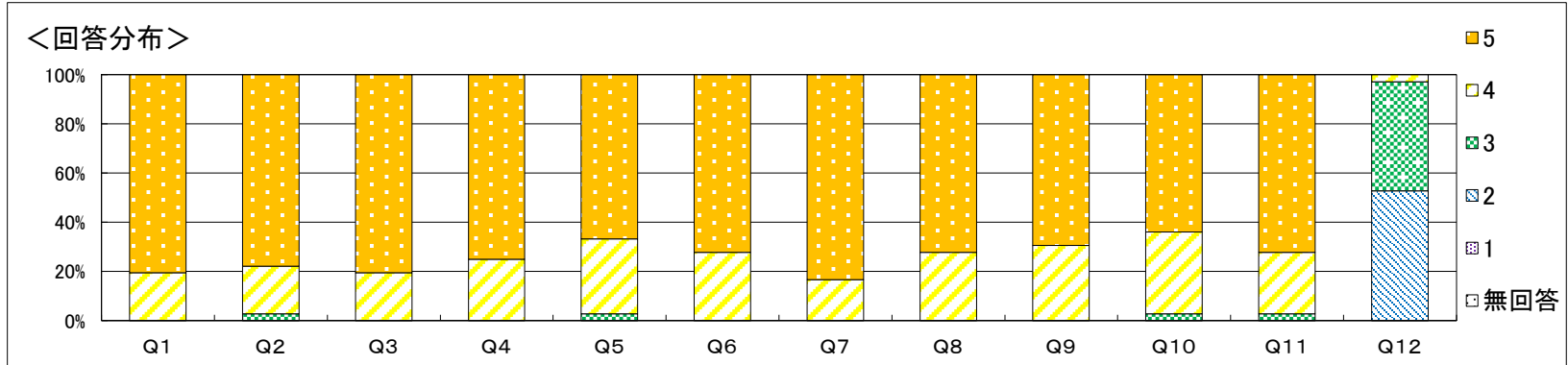
意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100179) B07310応用栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	39.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	7	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	7	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	7	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	9	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	11	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	10	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	6	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	26	10	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	11	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	12	1	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	9	1	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	16	19	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

皆さんの国試対策の勉強に役立つような資料の作成を心がけ、今後もさらに充実させるよう努力します。限られた授業時間を有効に活用できるように配慮いたします。

結果全体に対するコメント

意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

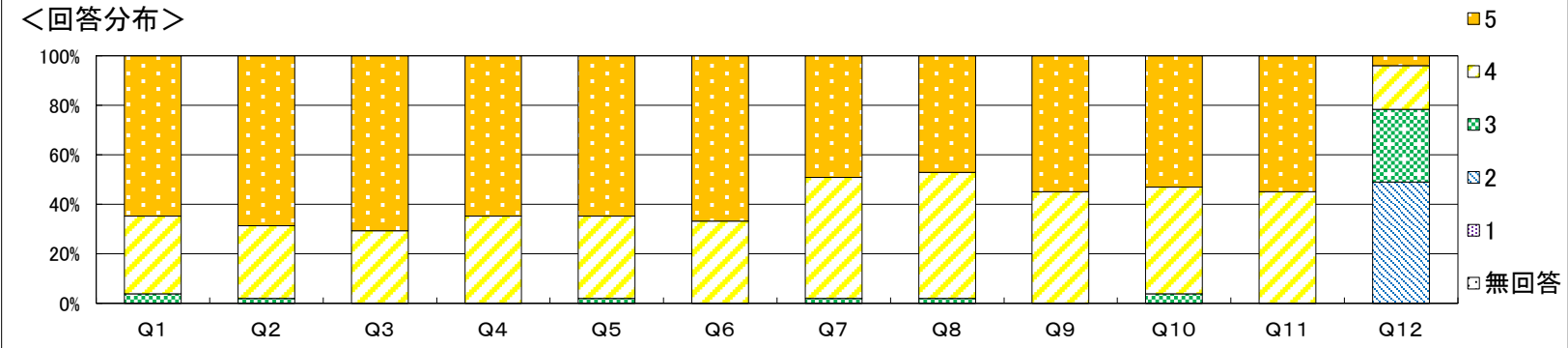
科目名	(100204) 100038B07420 基礎栄養学実験・実習		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	54.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

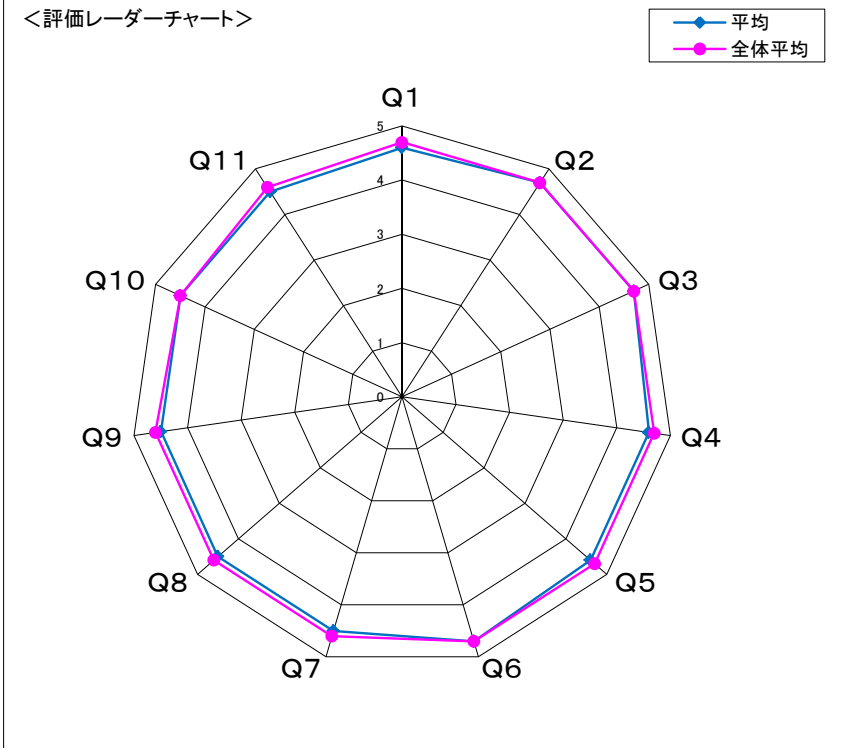
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	16	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	15	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	15	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	18	0	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	17	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	17	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	25	1	0	－	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	24	26	1	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	23	0	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	22	2	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	23	0	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	9	15	25	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

・実験を行う事で、教科書の内容の理解に役立ったなど肯定的なコメントをいただき嬉しく思います。これからも精進いたします。
・腹囲の測定に関して知られたくない部分であるため配慮してほしいとのコメントについて、測定する側とされる側を体験することによって、手技や気持ちなどの理解につながると思い、無理のない範囲で実施してもらいましたが、もう少し実施方法について考えたいと思います。
・実習でのグラフ作成や課題の実施について、情報処理室のパソコンがよく固まってしまうため、各自自宅のパソコンで取り組みたいとのコメントについて、検討したいと考えております。

結果全体に対するコメント

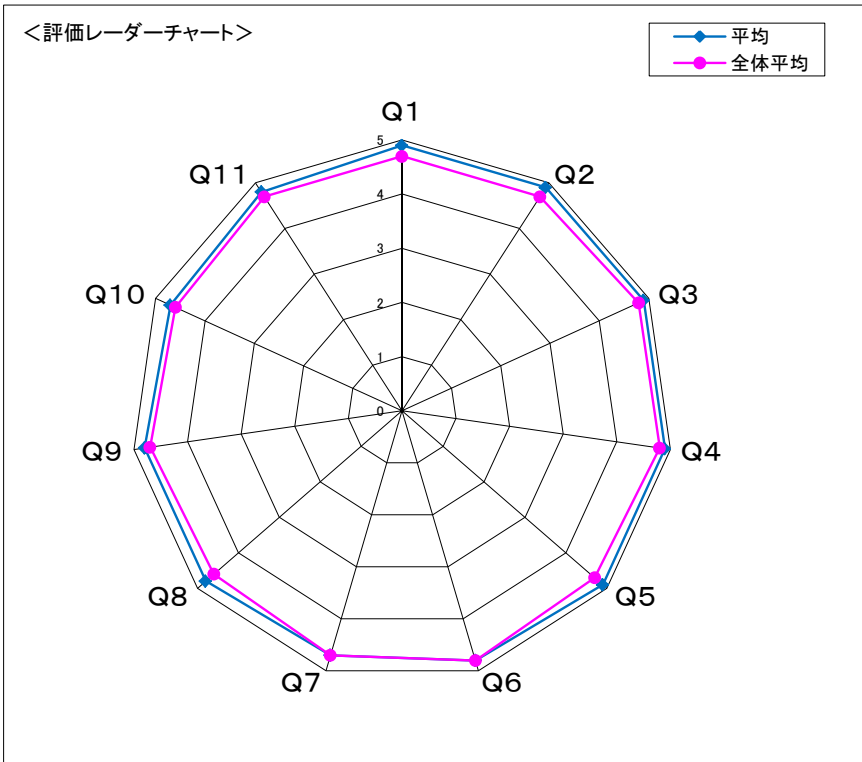
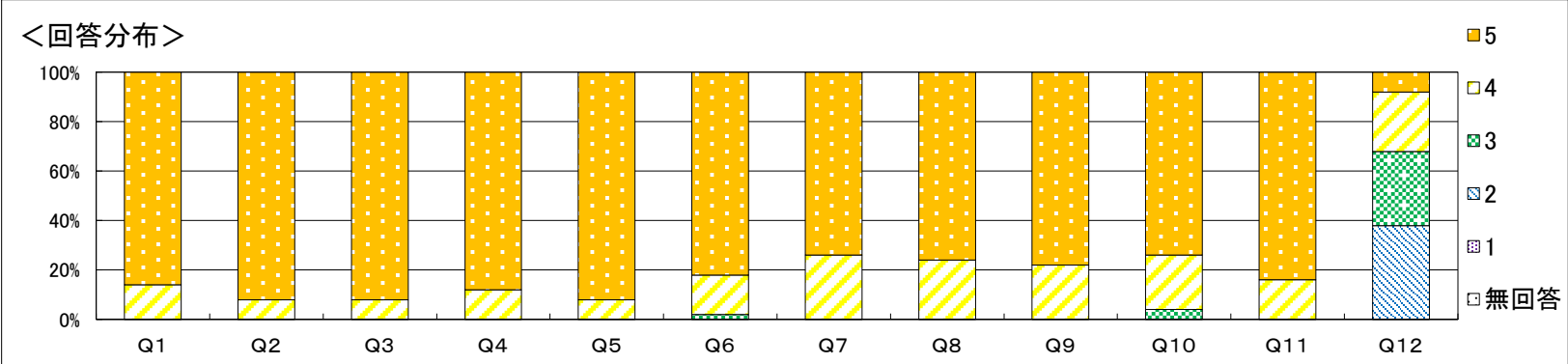
全体平均を若干下回っているため、皆様の理解が深まるような実験・実習が行えるように内容を精査したいと思います。

科目名	(100072) 100006B07520_応用栄養学実習		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	54.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	7	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	46	4	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	46	4	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	6	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	4	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	8	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	13	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	12	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	11	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	11	2	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	8	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	12	15	19	－	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

献立作成と調理実習を並行して実施することで、それぞれのライフステージ毎の特徴を理解することができたと思います。今後も感染予防に気を付けながら、充実した実習を実施できるように検討していきます。

結果全体に対するコメント

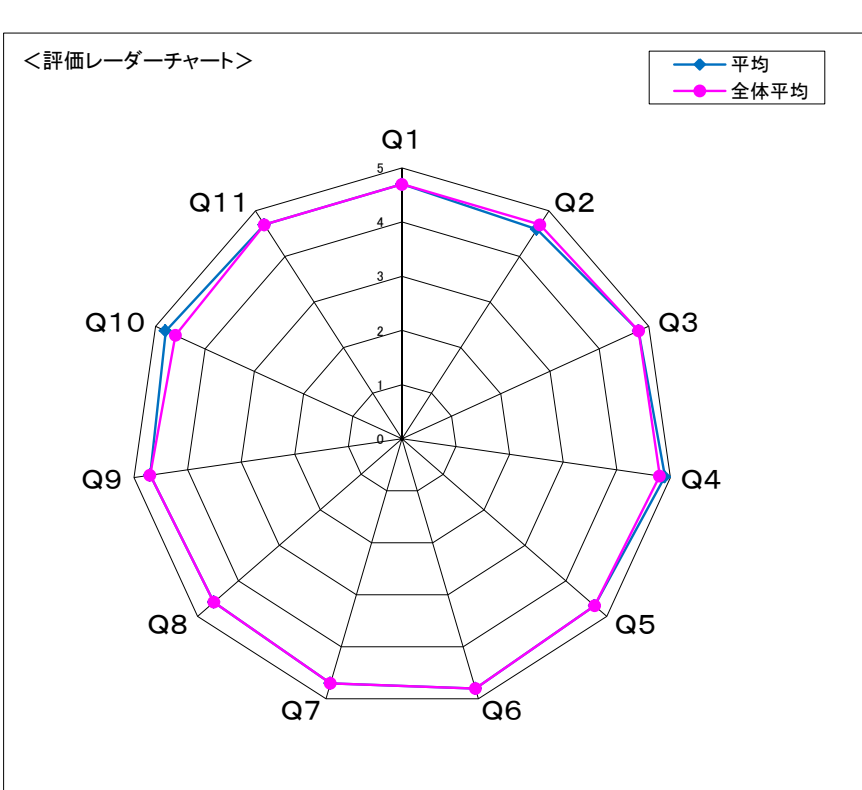
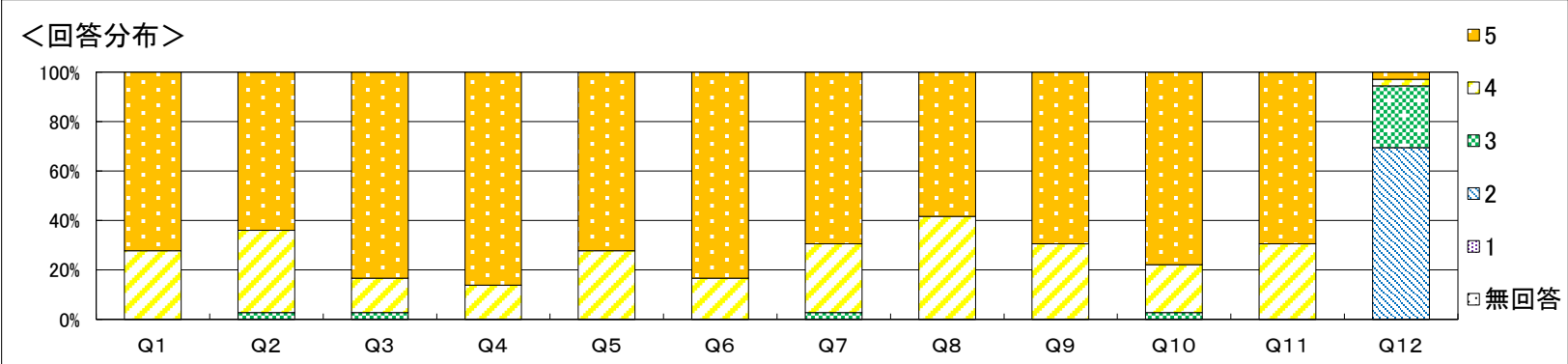
感染予防に配慮した対面実習のため、限られた時間を有効活用して、事前に予習できるように実習内容をお知らせすることで、無事に時間内に終了できました。皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

科目名	(100050) B07610スポーツ栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	51人
学年	4	回収数	36人
必修・選択の別	選択	回収率	70.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	10	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	12	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	5	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	5	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	10	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	30	6	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	10	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	15	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	11	0	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	7	1	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	11	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	9	25	－	0	2.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

栄養マネジメントについて、外部講師それぞれの職域・専門域から学びを得たというコメントが多くありました。スポーツに携わる仕事では様々な職種の方との連携が必要になるので、その重要性を理解できていることは嬉しく思います。

課題回答時間を長くしてほしいというコメントがありました。実施時にさらに時間が必要かを聞いていますので、挙手するなどして教員にわかるようにしてもらえれば対応します。

授業回によって、理解の難易度が高いと感じたというコメントがありました。新しく接する分野に対して難しさを感じることはあると思いますが、難易度がどの態度なのかを確認しながら進めていくように検討していきます。

結果全体に対するコメント

概ね授業目的、授業計画に沿った内容を実施できたと考えます。受講前よりスポーツ栄養学に興味を持った学生が多いようです。スポーツ栄養学を活かせる対象は、運動選手だけでなく、こども、高齢者など幅広いので、将来の職域で栄養教育を行う際のヒントの一つになることを願います。

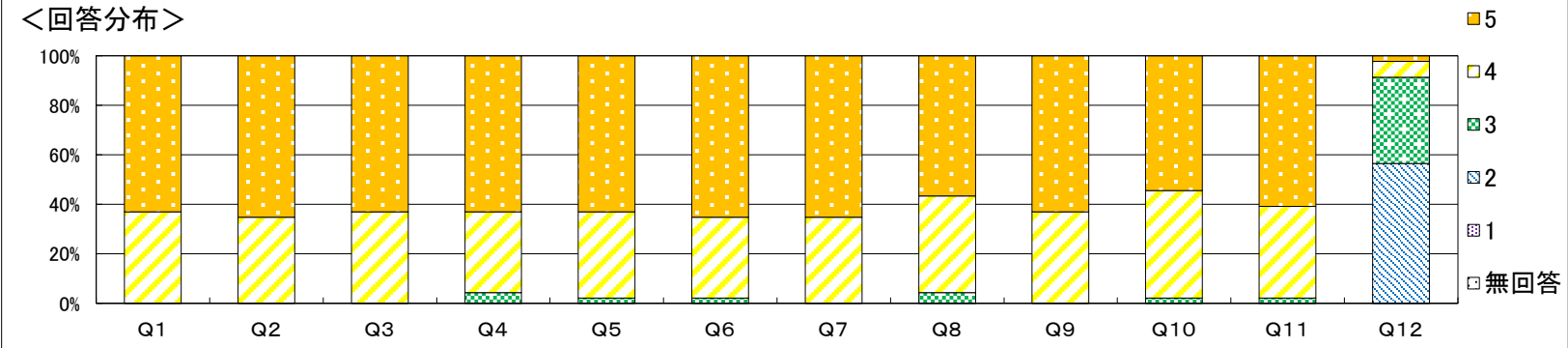
科目名	(100051) B07810栄養教育論 I		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	46人
必修・選択の別	必修	回収率	48.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

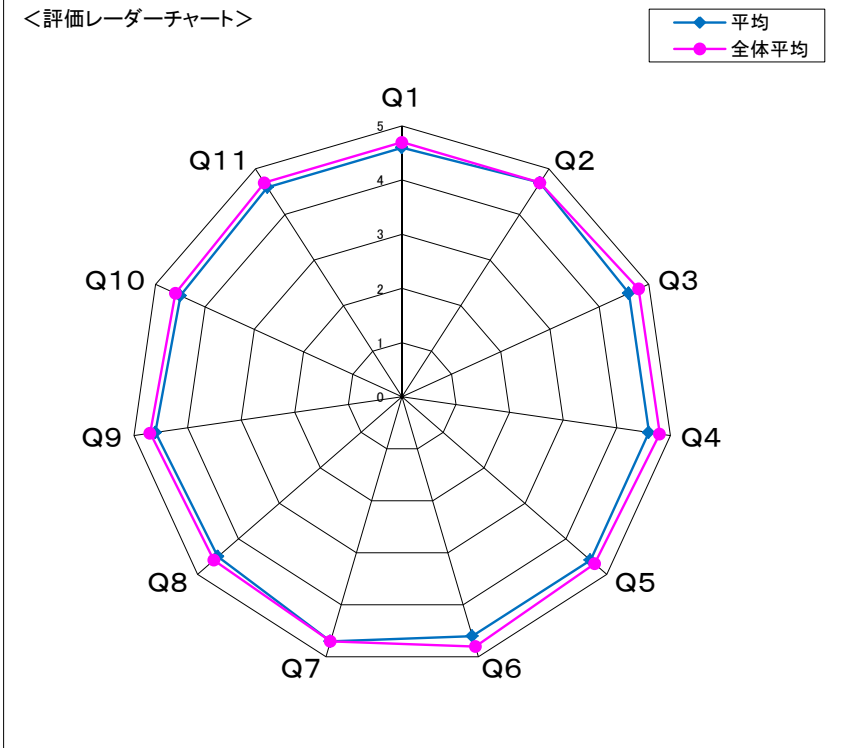
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	17	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	16	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	17	0	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	15	2	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	16	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	30	15	1	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	16	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	18	2	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	17	0	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	20	1	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	17	1	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	16	26	－	0	2.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業内での課題の取り組みについて、取り組む時間や説明の仕方に希望コメントが1件ずつありました。
取り組み時間については授業時間外に必要なかどうか希望を取っていますので、挙手で希望を示したり申し出てもらえれば調整します。
課題の途中の説明については、課題に取り組む様子を見て追加で行っていました。取り組む際の妨げにならないように最小限になるようにします。

結果全体に対するコメント

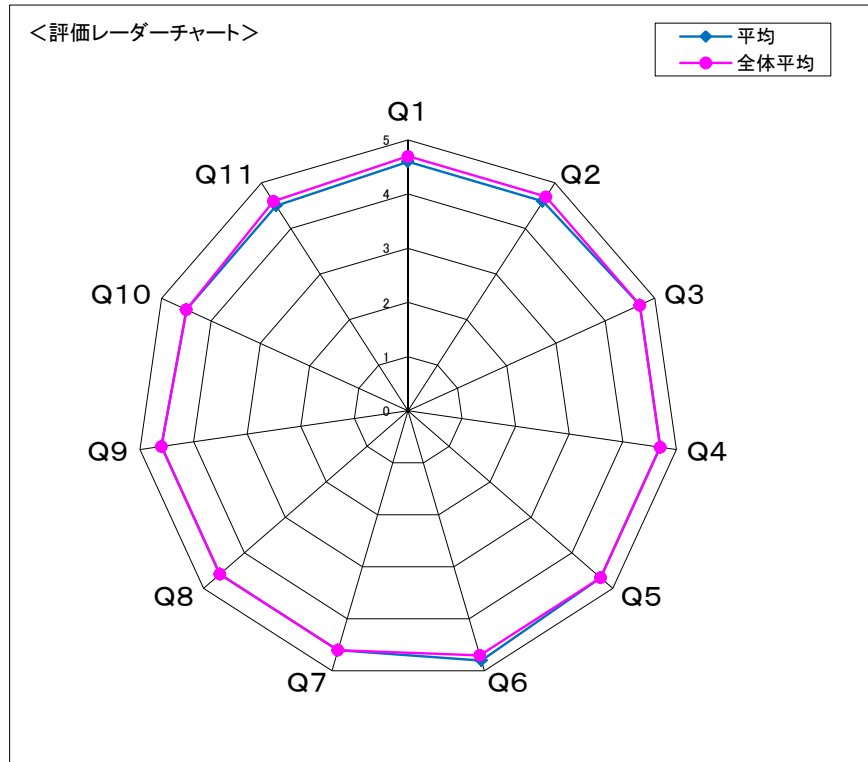
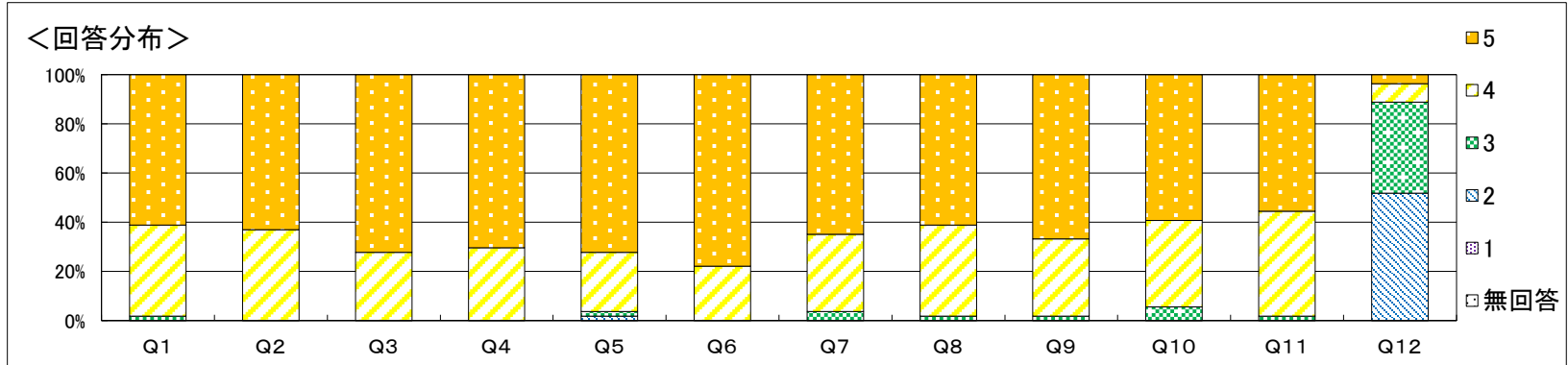
「授業が分かりやすかった」とのコメントがあった一方で、「授業内容をあまり理解できなかった」「授業内容によってさらに学びを広げたいと感じなかった」学生もいたため、さらに授業内容を改善していきます。

科目名	(100180) B07910栄養教育論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	57.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	20	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	20	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	15	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	16	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	13	1	1	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	12	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	17	2	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	33	20	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	17	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	19	3	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	23	1	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	20	28	－	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「教員が学生を静かにさせる為に机を叩いた」との指摘がありました。これは学生が大きな音をたてたものです。私語について教員が口頭で何度も注意しても静かにならない状況に、聴講に支障をきたしたり、我慢の限界を超えてしまった学生がいたと推察されます。また、特定の学生のために教員が何度も教室を離れたという意見がありましたが、緊急時(体調不良者のための対応)以外で教室を離れた事実はありません。ただし、授業中に学生の離席はあり、そのことが気になったということかもしれません。円滑な授業づくりを学生の皆さん・教員の互いの協力と思いやり、ルールを守ることによって進めていきたいと思ひます。

結果全体に対するコメント

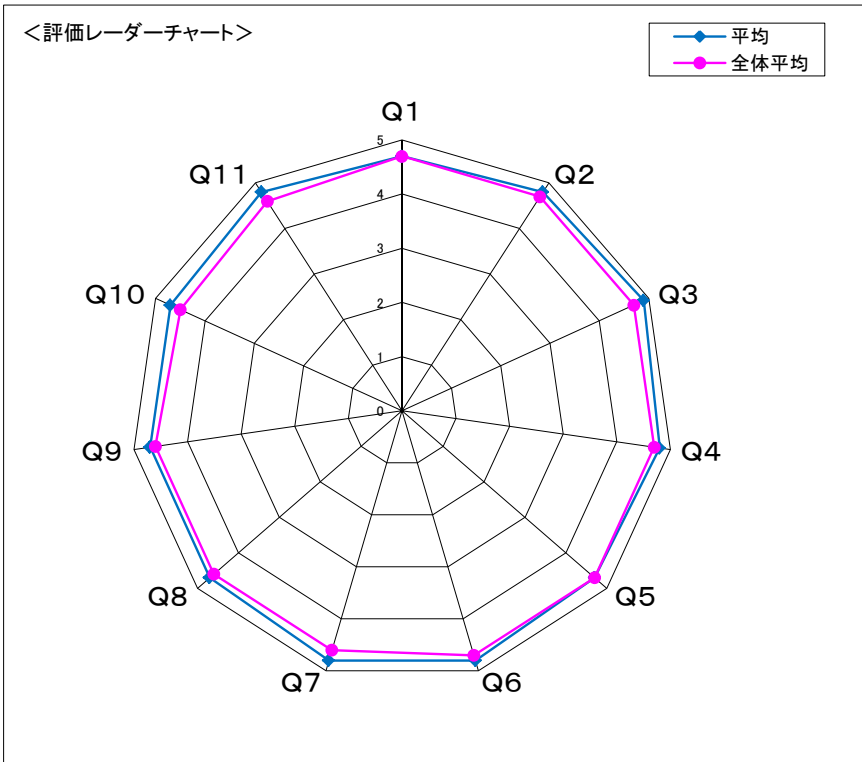
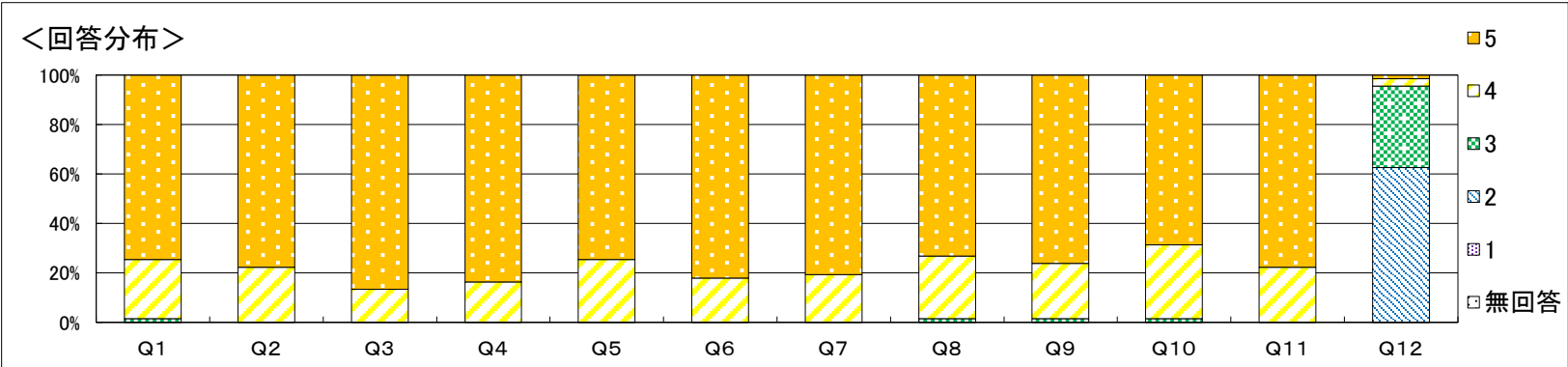
課題の解説は学生からの評価が高いので、継続します。アンケートの回収率が例年に比べ、低い状況でした(授業終了時の呼びかけ、クラスルームでの通知を行いました)。学生の評価を反映した結果にするためにも次年度は回答率が上がるように呼びかけ方法を検討します。

科目名	(100181) B08010栄養教育論Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	72.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	16	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	52	15	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	58	9	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	11	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	17	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	12	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	13	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	49	17	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	15	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	20	1	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	15	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	22	42	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「解答解説の時間が少し早かったので解答が写しきれない場面がありました。」との意見を頂きましたので、進捗状況を確認しながら授業を進めるよう留意します。ご意見くださって、ありがとうございます。

結果全体に対するコメント

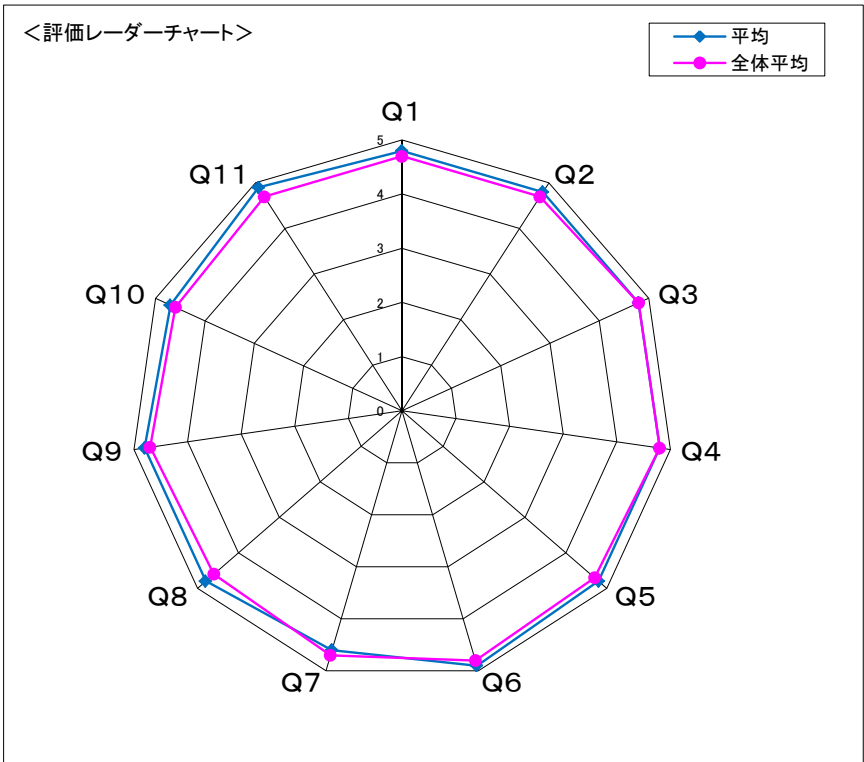
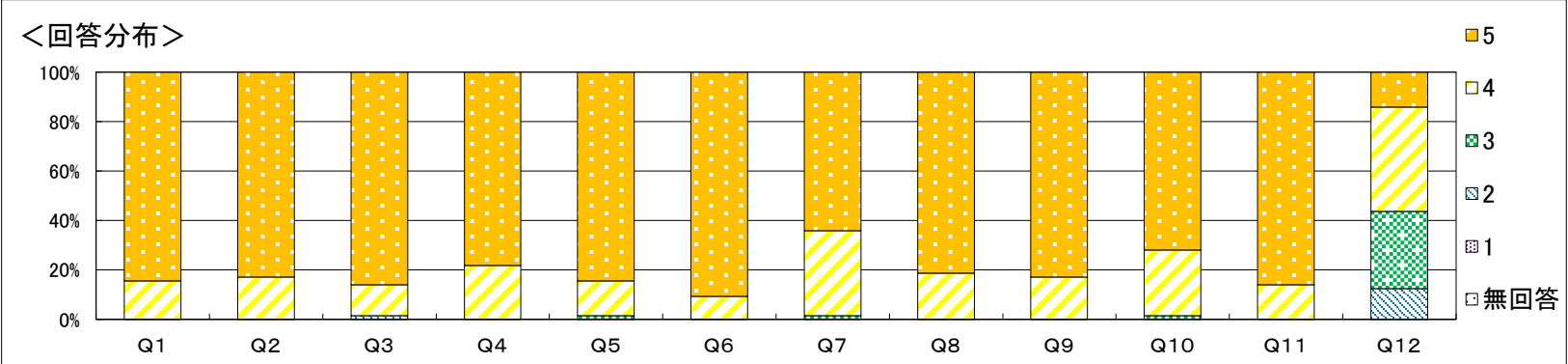
「資料が分かりやすかった。zoomでのグループワークもたのしく、学びを深めて実践したいと感じた。」などの良い評価もいただきましたので、今後も授業改善に努め、さらに学びを広げたいと思えるような授業にしたいと思います。

科目名	(100074) 100007B08120_栄養教育論実習		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	69.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	10	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	11	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	8	0	1	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	50	14	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	54	9	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	6	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	22	1	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	52	12	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	53	11	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	17	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	9	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	9	27	20	8	－	0	3.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

これまで学習してきたことをもとに、実践的に栄養教育を考え、行うことで新たな気づきや学びを得たことが伝わります。苦手と感じていたことを克服できた方もいたようです。

課題の回答時間をもう少し欲しいという声がありました。実施時にさらに時間が必要かを聞いていますので、挙手するなどして教員に伝えてください。対応します。

課題の締め切りについて意見をもらいました。個々へのフィードバックを行うための時間が必要なため、課題についての説明・指示をより分かりやすくするようにするなど工夫していきます。

結果全体に対するコメント

概ね、授業目的、授業計画に沿った内容を実施できたと考えます。皆さんのわからない点を積極的に教師に聞く姿勢が個別のフィードバックを充実させることにつながり、栄養教育の理解を深めることにつながったと考えます。引き続き、実践的な学びを多く得られるよりよい授業を目指します。

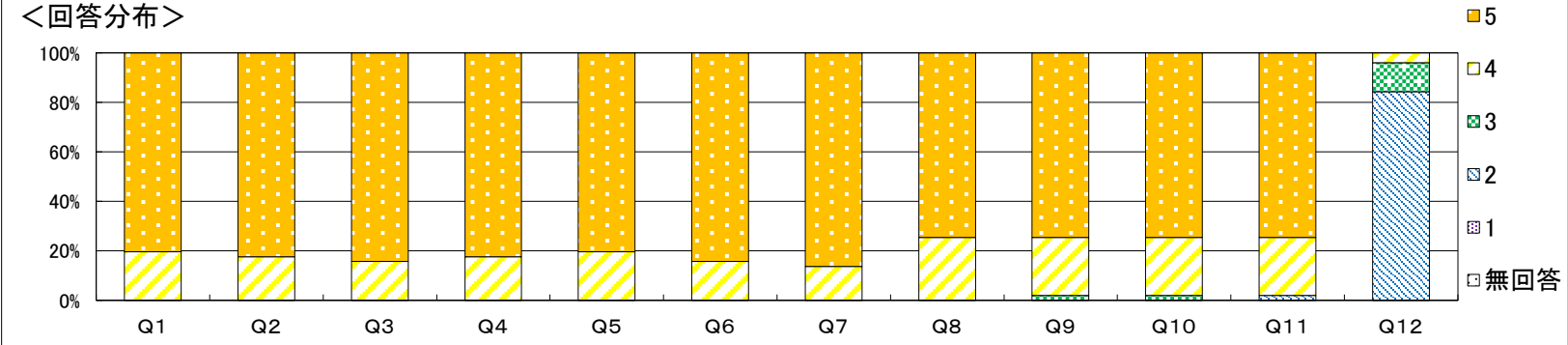
科目名	(100052) B08210カウンセリング演習		
学科	栄養学科	履修者数	62人
学年	3	回収数	51人
必修・選択の別	選択	回収率	82.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

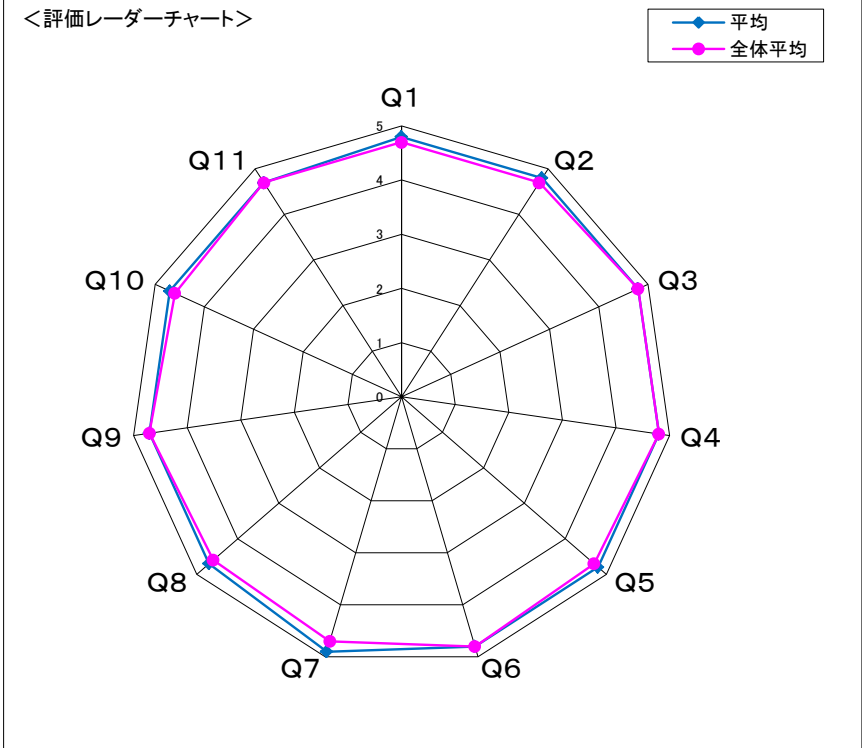
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	10	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	9	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	8	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	9	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	10	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	8	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	7	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	13	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	12	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	12	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	12	0	1	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	6	43	－	0	2.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

自由記載に対して多くの方からコメントを頂戴いたしまして、誠にありがとうございました。

皆様から「授業冒頭にて前回授業で出された質問への回答がなされていたこと」について、高く評価を頂きましたことに、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

必ずしも全員の方に対して回答することができなかったことについては来年度の課題とさせて頂きたいと思います。私からの回答について一定の満足感を得られていた方がいらっしゃったことについて感謝を申し上げます。

結果全体に対するコメント

皆様、アンケート調査へのご協力を頂きまして、ありがとうございました。全般的に全体平均を上回る良好な結果となったことを有難く思っております。

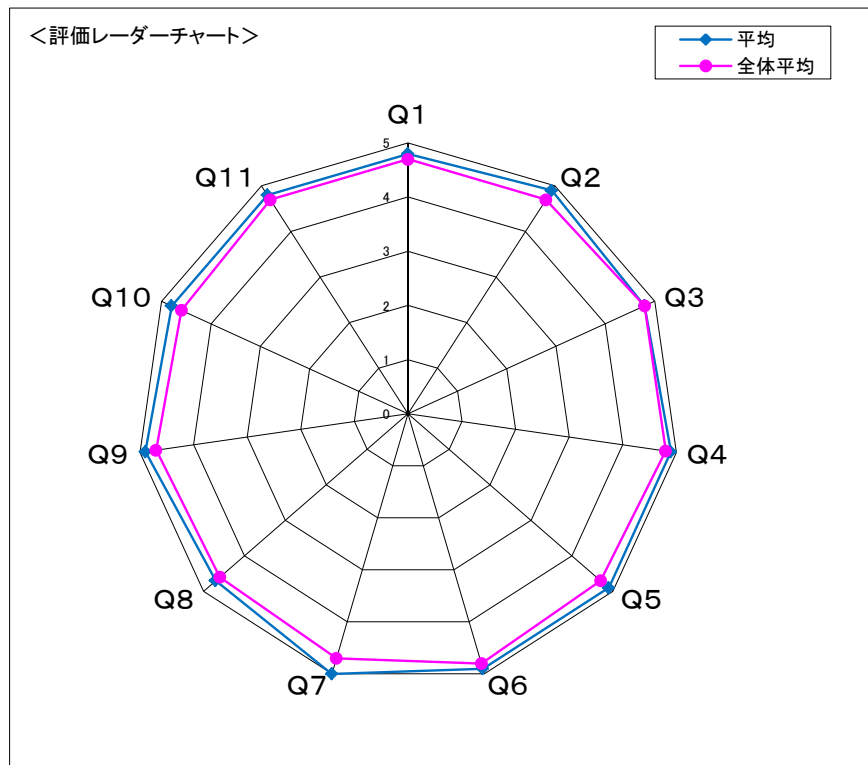
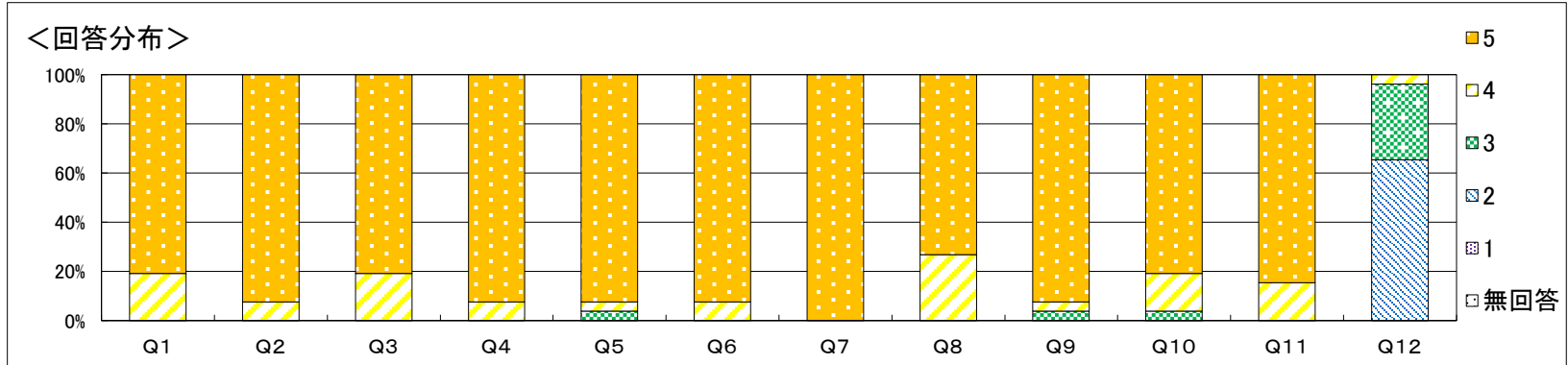
一方、予習・復習に関しては、全体平均を下回る結果となりました。次年度以降、授業中に予習・復習課題を明示するなど、改善を図っていきたいと思います。ご指摘ありがとうございました。

科目名	(100053) B08310学校栄養指導論 I		
学科	栄養学科	履修者数	33人
学年	3	回収数	26人
必修・選択の別	選択	回収率	78.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	5	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	24	2	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	5	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	24	2	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	1	1	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	2	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	7	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	1	1	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	4	1	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	4	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	8	17	－	0	2.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

■コメントをありがとうございます。教職課程を履修されている方々のみではないため、できる限り分かりやすい資料作成を心がけているつもりです。授業後の「ふりかえり」を提出していただき、コメントを次週に返すことにより双方向のやりとりができるようにと考えております。授業実施日ですが、現在の状況では土曜日でしか実施できないため、大変申し訳ないと思っております。

結果全体に対するコメント

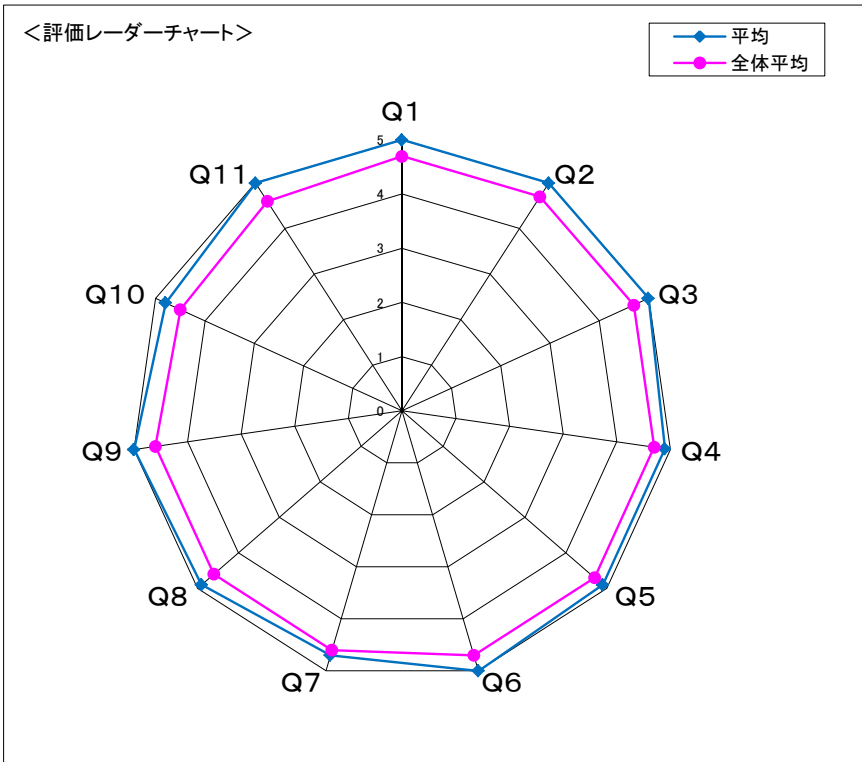
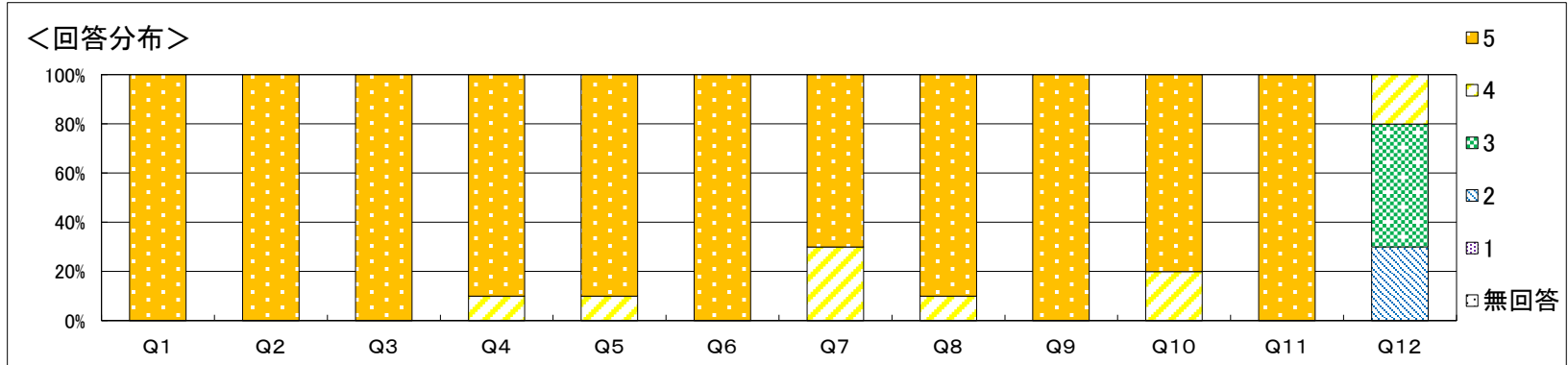
■高い評価をいただき、ありがとうございます。今後も学生の方々にとって考えを深めたり、学びを広げられる授業になるように研鑽してまいります。また、予習・復習に関しまして資料に記載はしておりますが、さらに詳しく方法なども周知していきたいと思っております。

科目名	(100182) B08410学校栄養指導論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	23人
学年	3	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	43.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	0	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	0	0	0	－	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	1	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	1	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	0	0	0	－	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	3	0	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	9	1	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	0	0	0	－	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	2	0	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	0	0	0	－	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	5	3	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

あたたかいコメントをありがとうございました。これを励みに今後も頑張りたいと思います。

結果全体に対するコメント

予習復習の必要性をさらにわかりやすく説明してまいると思います。

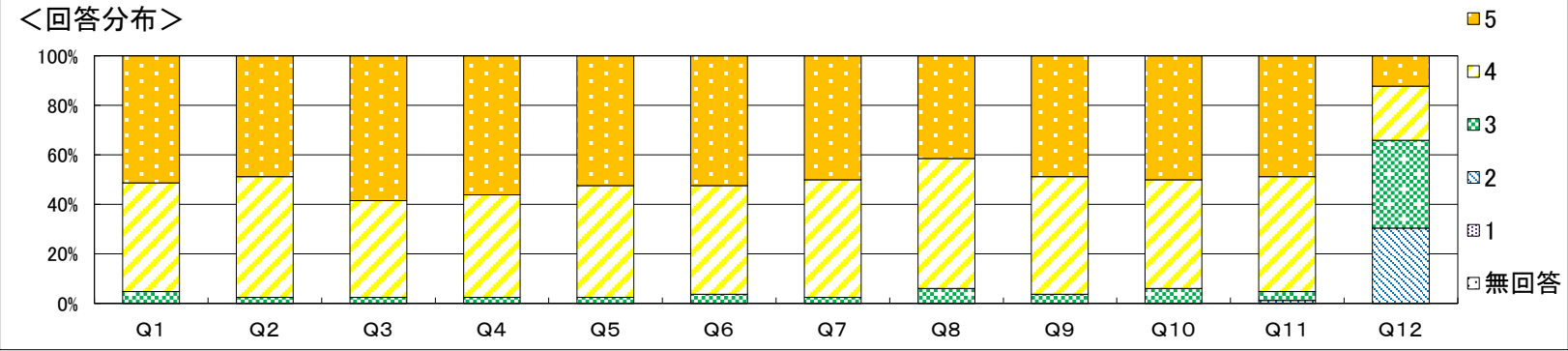
科目名	(100054) B08510臨床栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	2	回収数	82人
必修・選択の別	必修	回収率	88.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

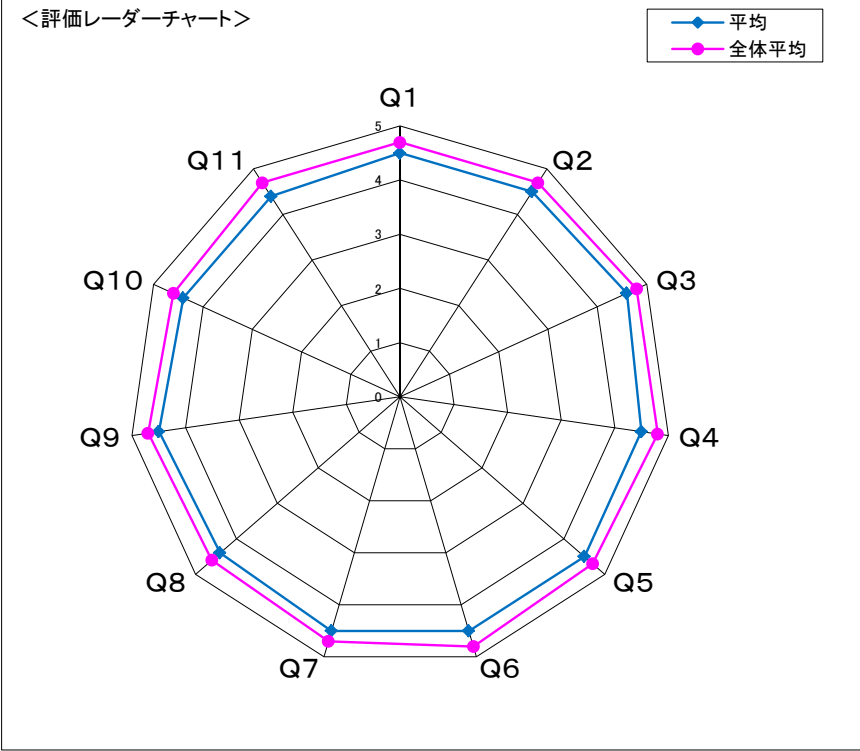
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	36	4	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	40	2	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	32	2	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	34	2	0	－	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	37	2	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	36	3	0	－	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	39	2	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	43	5	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	39	3	0	－	0	4.5	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	36	5	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	38	3	1	－	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	10	18	29	25	－	0	3.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「栄養ケアプロセスについて理解できた」とのコメントをいただきましたが、「授業の内容を理解できた」が全体平均よりも低い結果でした。解らないときは是非、質問をしてください。それが解りやすい授業を作る事につながります。「ミニテストの答えが見えなかった」とのこと、申し訳ありません。改善します。「授業中の水分補給は自由であるべき」とのコメントをいただきました。授業時間中は全てが個人の自由になる時間ではないという事をご理解いただきたいと思います。また、水分補給は自由ですが、ペットボトル等を机上に置かないようにお願いしています。

結果全体に対するコメント

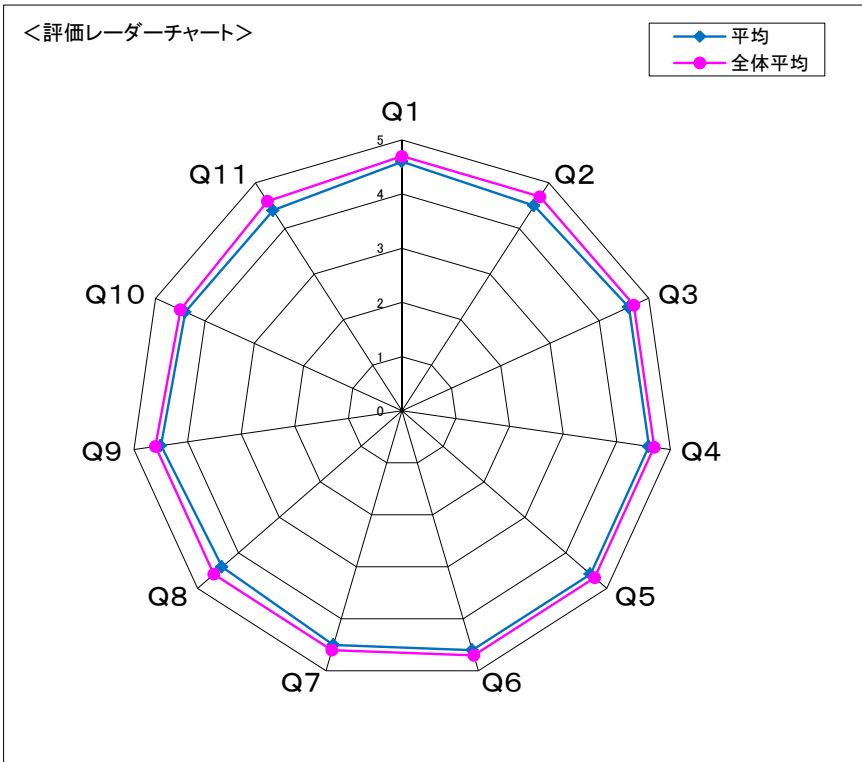
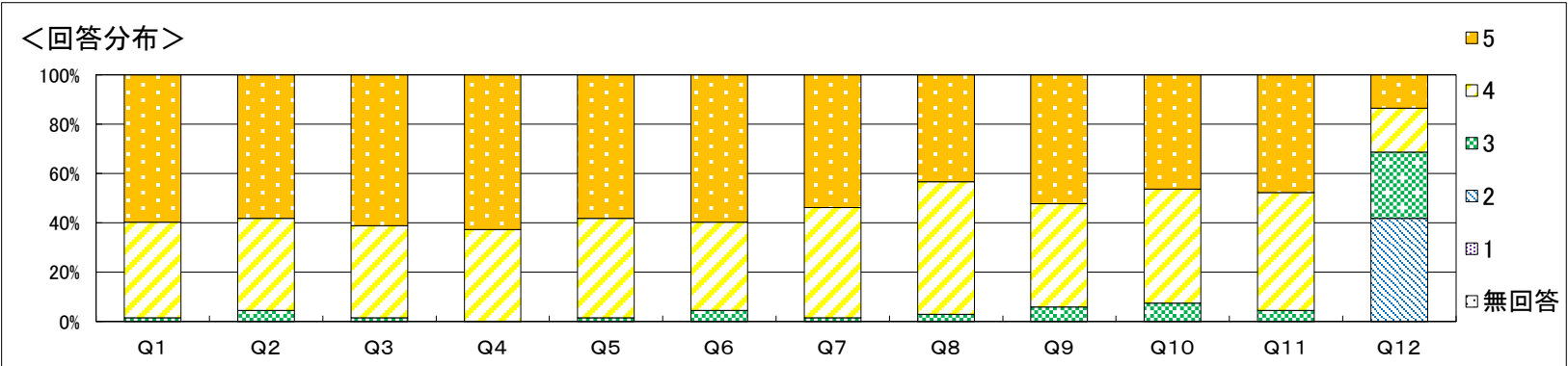
予習復習にかかる時間が全体平均よりも多い結果でした。今後も自分自身で考え、理解する学びを深めることが出来るように工夫していきたいと考えています。その他の設問については全体平均よりも低い結果でした。今後もよりわかりやすい授業となるように工夫していきたいと考えています。

科目名	(100183) B08610臨床栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	71.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	26	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	25	3	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	25	1	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	25	0	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	27	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	24	3	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	30	1	0	－	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	29	36	2	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	28	4	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	31	5	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	32	3	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	9	12	18	28	－	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・授業内容や配布資料に関する肯定的なコメントをいただきました。
・「担当教員が多い」とのコメントをいただきましたが、授業内容をよりよくするために、臨床担当の教員でそれぞれ専門としている分野を担当しております。
・「試験だけではなく出席の評価割合を増やしてほしい」とのコメントをいただきました。授業は出席していればよいのではなく、内容を理解し、知識として臨床実習や国家試験、卒業後に活かしていかなければなりません。知識がどのくらい定着できたかを試験によって自身で確認していただきたいため、試験の割合を現在のように設定しています。

結果全体に対するコメント

全体的に平均より少し低い評価でした。「内容が難しい」とのコメントもありましたので、わからないところは担当教員に質問していただければと思います。が、直接質問に来る方は少ないため、Googleフォーム等、質問がしやすい方法を検討したいと思います。

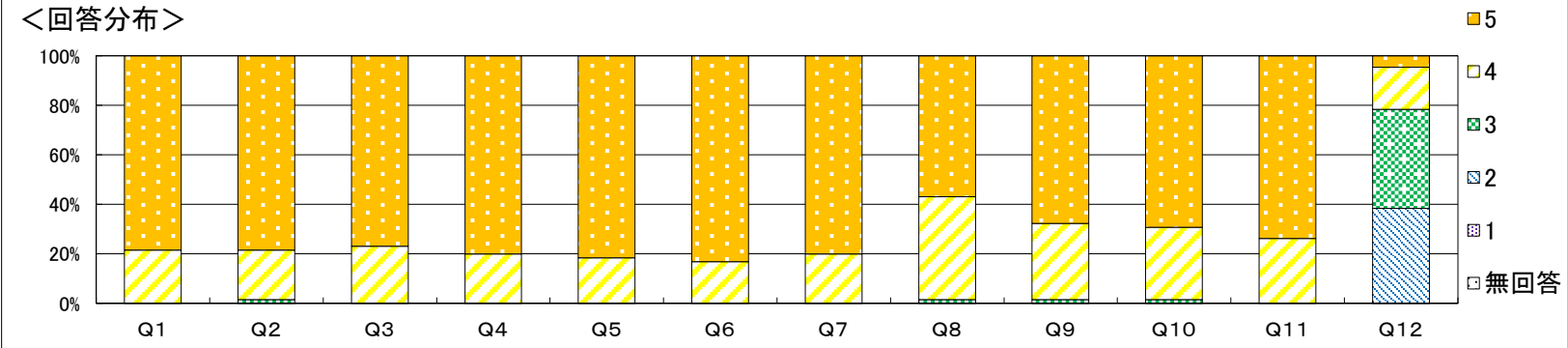
科目名	(100055) B08710臨床栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	70.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

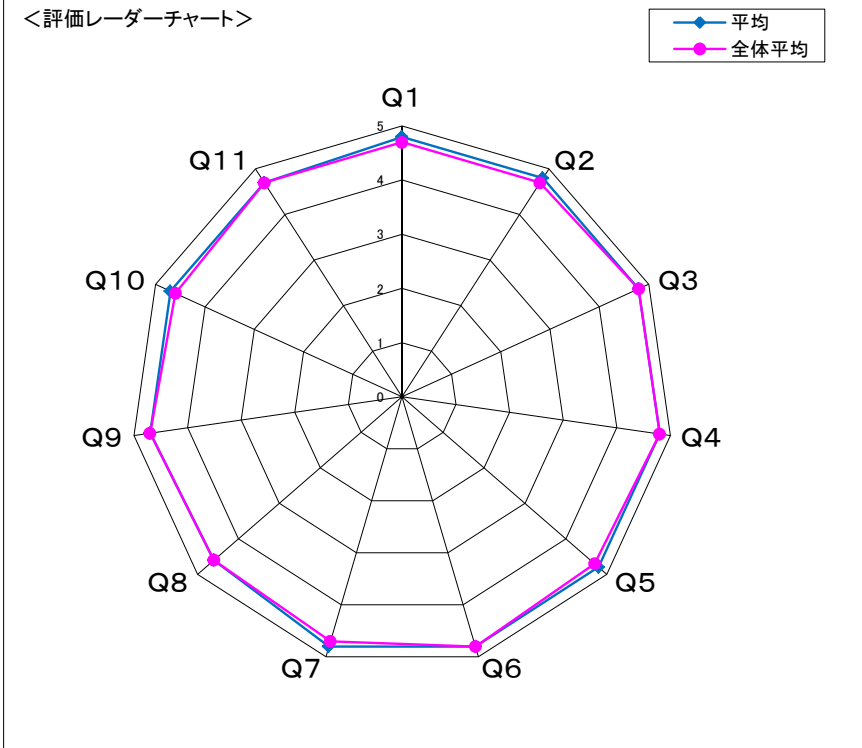
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	51	14	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	13	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	50	15	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	13	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	53	12	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	54	11	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	13	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	27	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	20	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	19	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	48	17	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	11	26	25	－	0	2.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

それぞれの疾患について詳しく知ることができた点、外部からの講師の方の授業で実際に行われている臨床栄養について学び、臨床栄養学実習で学んでいる内容とリンクして学べた点、授業内容・資料についての説明がひとつひとつ丁寧であった点等の好評価に対し、資料で使用するパワーポイントの改善点についても述べられていました。今後も努力を重ね工夫しながら授業を展開したいと思います。

結果全体に対するコメント

12.「1回の授業に対してどの程度予習復習を行いましたか」が、全体平均を0.2下回っていました。毎回講義内容のテーマが異なり、教科書だけでは把握できない箇所が多数あるかもしれないと感じています。管理栄養士国家試験対策も含め、改善していきたいと思っています。

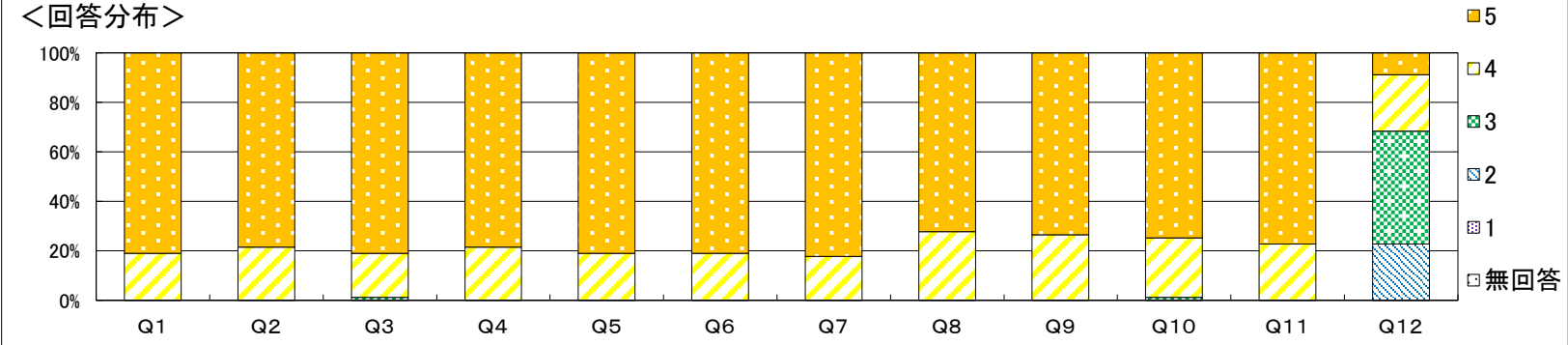
科目名	(100184) B08810臨床栄養学Ⅳ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	79人
必修・選択の別	必修	回収率	85.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

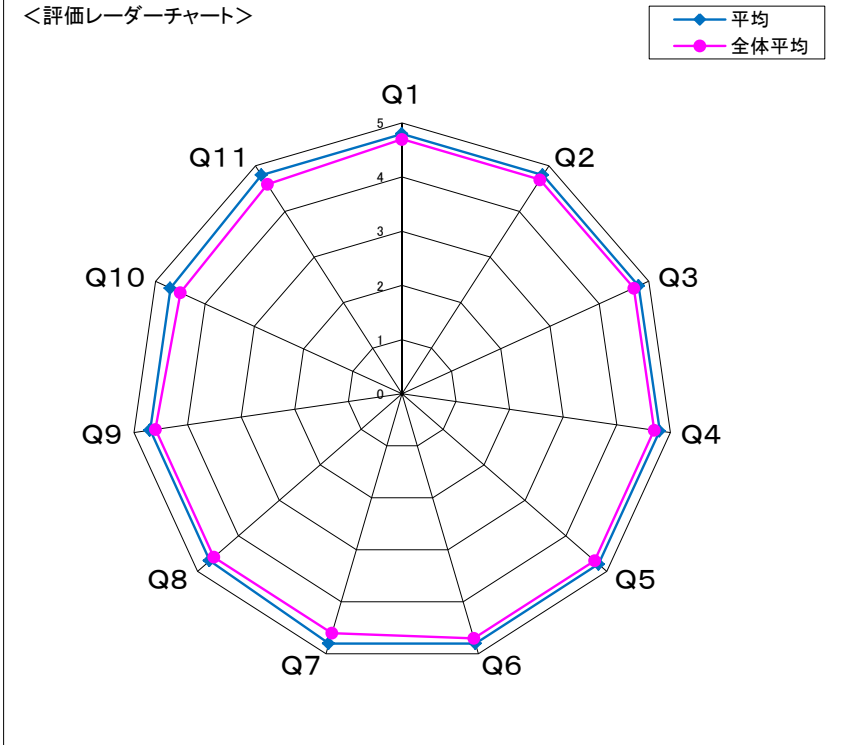
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	64	15	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	62	17	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	64	14	1	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	62	17	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	64	15	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	64	15	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	65	14	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	57	22	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	21	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	59	19	1	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	61	18	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	18	36	18	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

・「紛らわしい説明を少なくしてほしい」とのコメントを頂きました。どの教員のどの内容に対してであるかは不明ですが、担当教員間で共有させて頂きます。なお、各疾患の栄養管理においては、科学的根拠が不足してまだまだ明確になっていない内容も多々あります。そのような内容については、不明瞭な点について(あいまいさを)説明せざるを得ないことがあることは、ご容赦頂ければと思います。

・試験に関しては、原則非開示としていますのでご了承ください。

・授業の取り組みに対しまして、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。今後も各教員が臨床の現場で経験した内容も交えながら授業を展開していきたいと考えます。

結果全体に対するコメント

ほぼすべての項目で全体平均より高い、あるいは同等の評価を頂きましたので、ブラッシュアップしつつも、今年度の内容をベースに引き続き展開していきたい。

また、学生が授業によって刺激を受け、さらに学びを広げたいと感じてもらえるよう、今後も授業の工夫を行っていきたいと考えます。

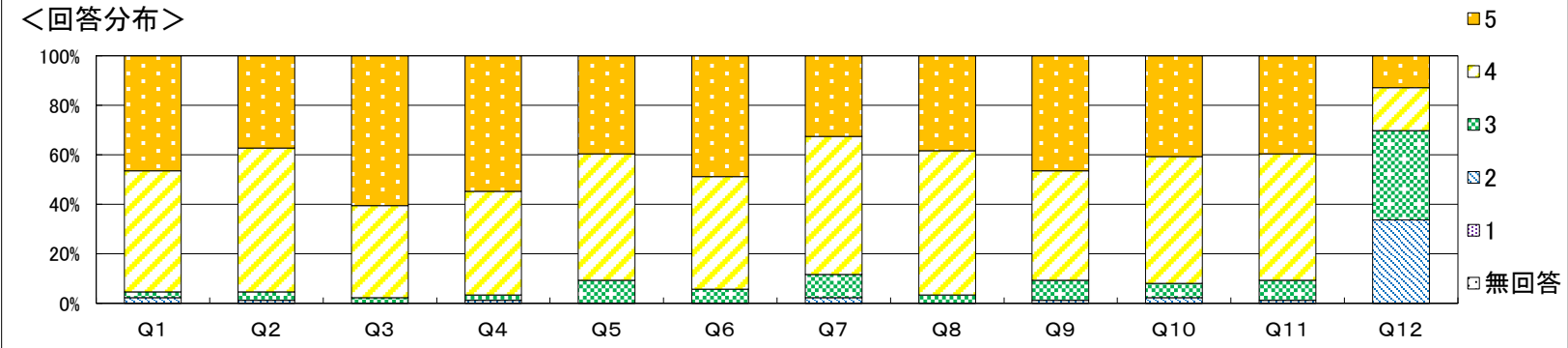
科目名	(100056) B08910給食経営管理論 I		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	86人
必修・選択の別	必修	回収率	91.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

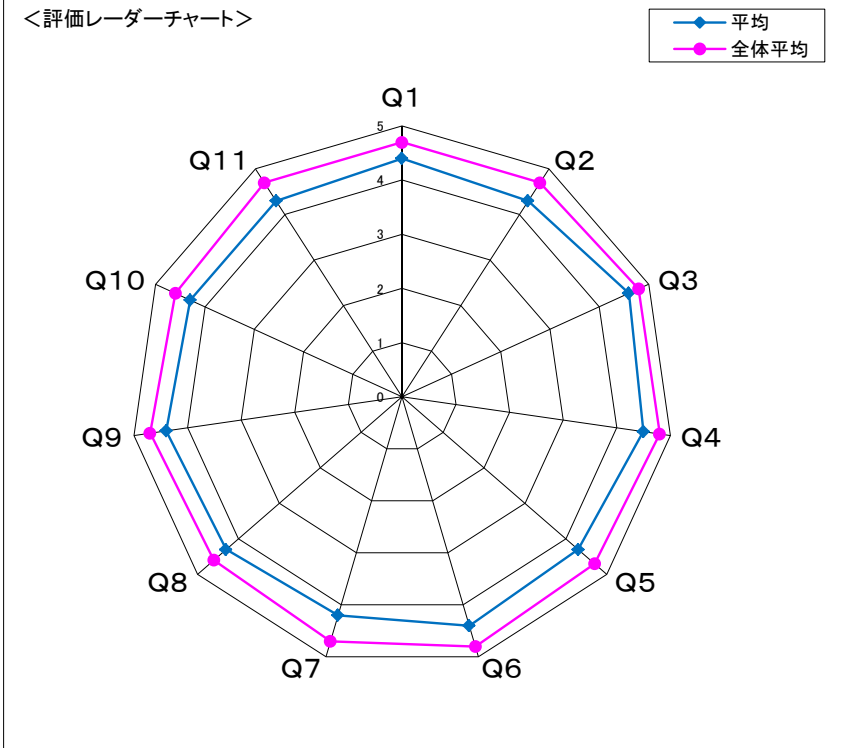
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	42	2	2	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	50	3	1	－	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	32	2	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	36	2	1	－	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	44	8	0	－	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	39	5	0	－	0	4.4	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	48	8	2	－	0	4.2	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	50	3	0	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	38	7	1	－	0	4.4	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	44	5	2	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	44	7	1	－	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	11	15	31	29	－	0	3.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

給食に関する法律や衛生、提供までの流れを理解できた、給食の献立の立て方を知ることができた、など、授業を受けて知識が深まったようです。課題や献立作成の内容および提出方法については、授業の目的や総合的な効果を踏まえて、担当教員で検討していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

全体の平均値と同等の評価であり、授業目標は概ね達成されていると思われます。授業参加や課題の取り組みも積極的でした。前期の内容を基礎とし、後期の関連授業で学びを深めてほしいと思います。

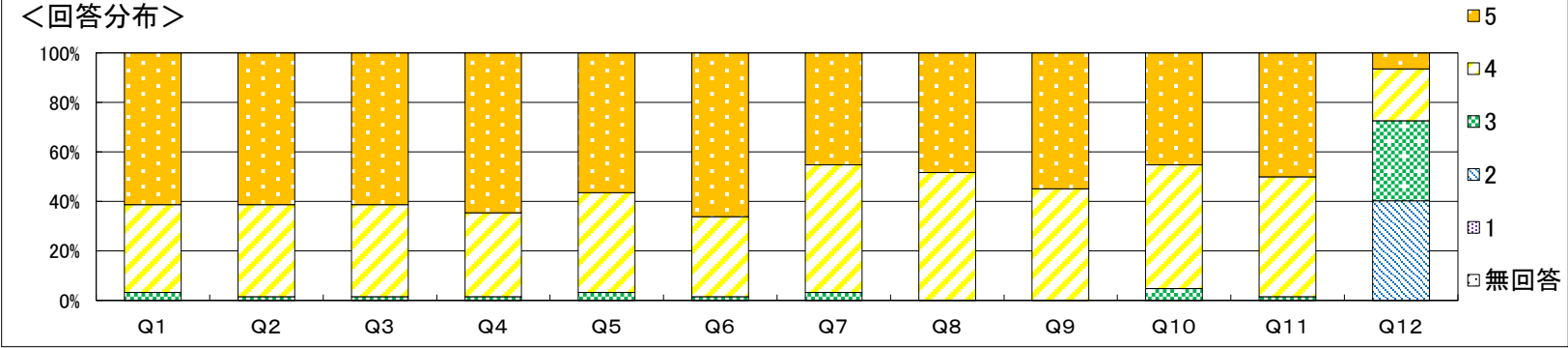
科目名	(100206) 100039B09020 給食経営管理論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	66.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

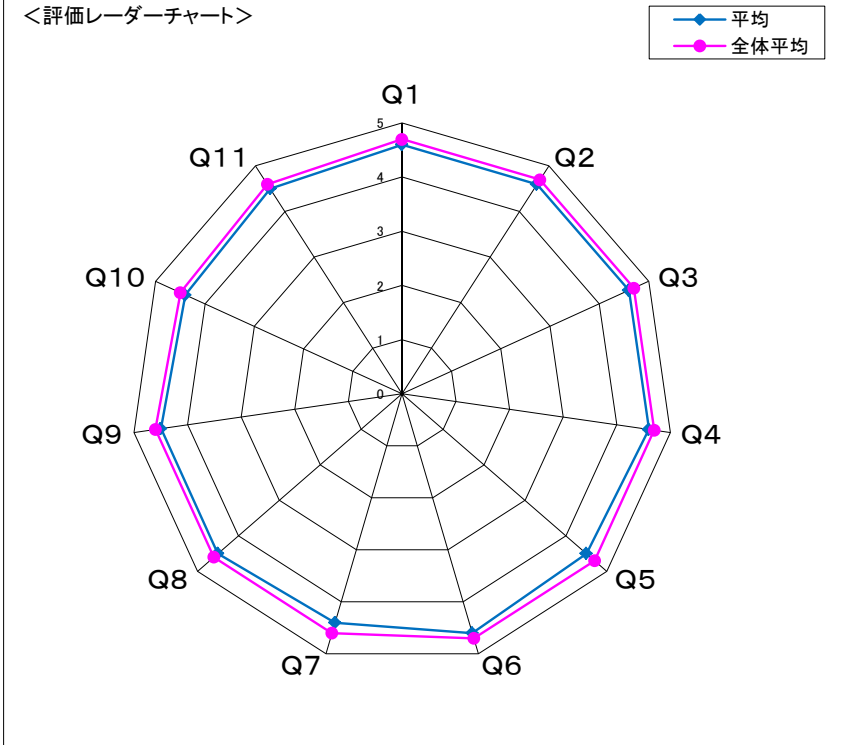
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	22	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	23	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	23	1	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	21	1	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	25	2	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	20	1	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	32	2	0	－	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	30	32	0	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	28	0	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	31	3	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	30	1	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	13	20	25	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

授業で良かった点は、献立作成に関して学べたこと、実体験を交えた授業内容にしたことが学生にとってより学びにつながったようです。改善してほしい点では、寝ている学生が多く、クラスルーム配信でもよかったという意見については、今後は対面中心なので、さらに動きのある演習にします。授業中の説明がマイナスととれる発言をしていたことについてご意見がありましたので注意していきます。

結果全体に対するコメント

わかりやすく実践につながるようより具体的に教授した結果、学生に評価されたと思います。給食経営管理論Ⅱは実習後の授業なので、より理解が深まるという意見もあり魅力ある授業にしていきます。

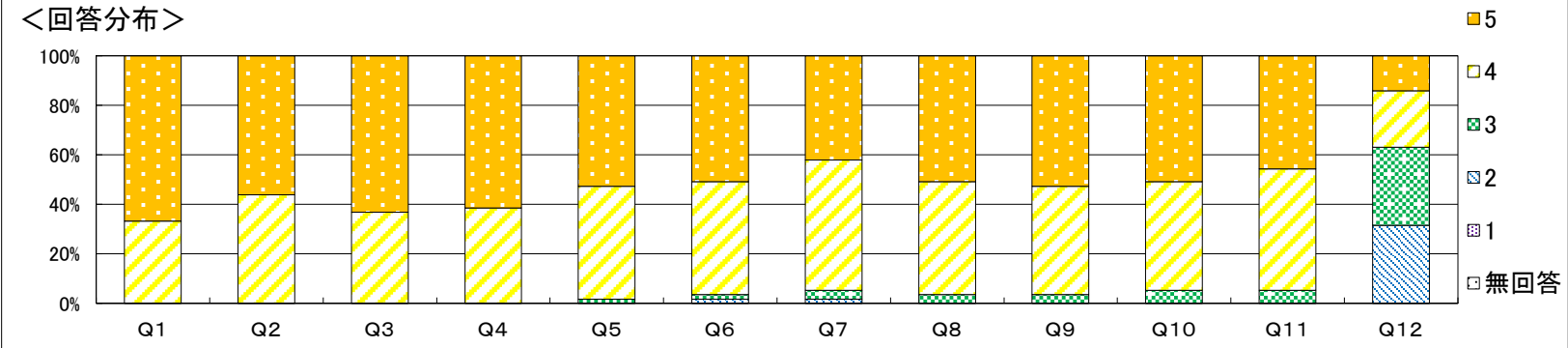
科目名	(100208) 100040B09120 給食経営管理論実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	57人
必修・選択の別	必修	回収率	60.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

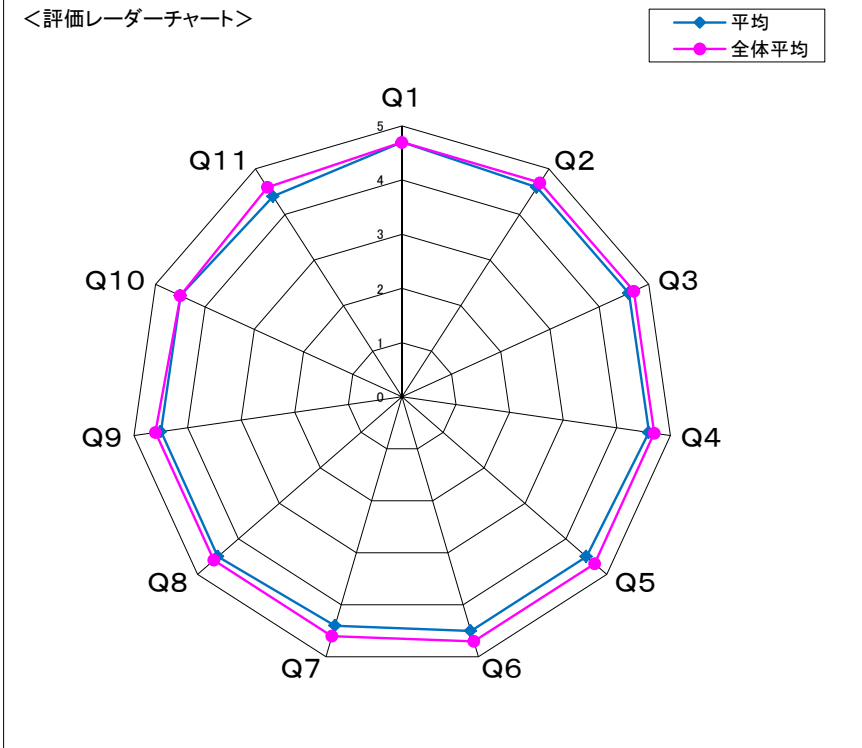
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	19	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	25	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	21	0	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	22	0	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	26	1	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	26	1	1	－	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	30	2	1	－	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	29	26	2	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	25	2	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	25	3	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	28	3	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	8	13	18	18	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・最初の説明では実習のビジョンが見えず、計画を立てる段階でかなり苦戦した。

・日程的に仕方が無かったとはいえ、祝日に授業があったのは少し受け入れ難かった。

・実習では課題や作業内容が多岐にわたるので、わかりにくいことがあったかもしれません。グループで協力しながら計画するものと、個人の課題があるため、順序立て、説明できるように工夫したいと考えております。

・祝日実施の授業日程については、行事、祝日、天候を考慮したため止むを得ず設定しましたが、今後はできるだけ配慮したいと考えます。

結果全体に対するコメント

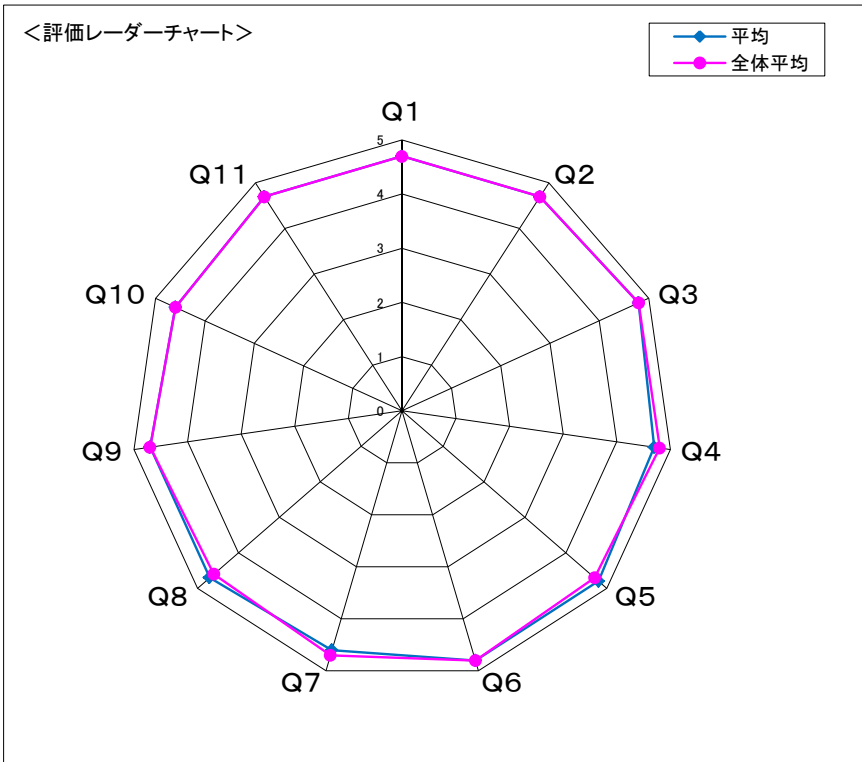
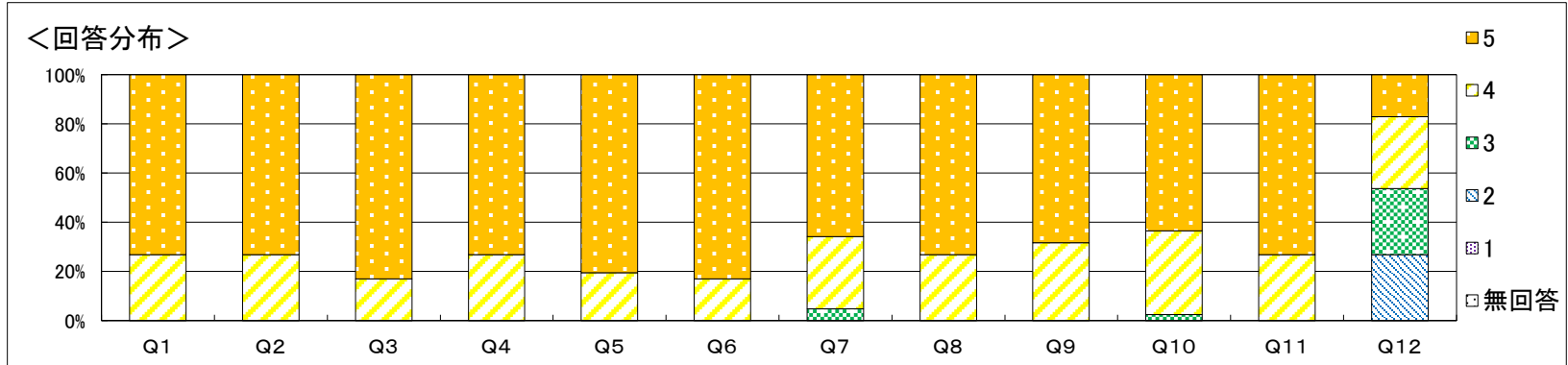
グループのメンバーと話し合いをしながら栄養士業務を体得していく作業は大変だったのではないかと思います。3年次からはさらに専門性が高まり、コミュニケーションがより一層、重要になってくるので、給食経営管理論実習でその準備ができたのではないかと思います。次年度に向けてもより良い実習に向けて、担当教員で話し合いをしながら、実施していきたいと思ひます。

科目名	(100076) 100008B09220_臨床栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	41人
必修・選択の別	必修	回収率	44.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	11	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	11	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	7	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	11	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	8	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	7	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	12	2	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	11	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	13	0	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	14	1	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	11	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	12	11	11	－	0	3.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「疾患別の食事をイメージすることができた」とのコメントをいただきました。限られた時間の中で必須の知識・技術を学んでいただこうと考えて組み立てている授業です。皆さんが出来るだけ取り組みやすいように、今後も内容を検討していきたいと思ます。

「最低限の決まりがあるのなら、教えてもらってから課題をやりたい」とのコメントをいただきました。かなり細かく説明を行ったつもりでした。解り難い点があった場合は、是非、質問をしてください。それが、教員の気づきになり、解りやすい授業につながります。

結果全体に対するコメント

課題が負担である等、あったと思いますが、「授業の内容を理解出来た」との回答が、全体の平均値よりも高く、皆さんが授業に積極的に参加してくださったことが分かりました。今後も皆さんの学びを深める授業展開を工夫したいと思います。

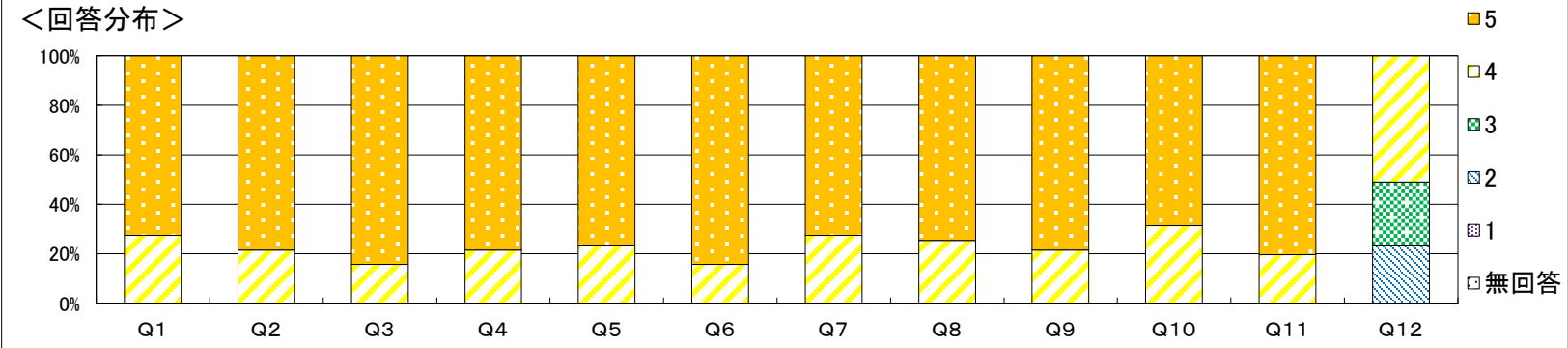
科目名	(100210) 100041B09320 臨床栄養学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	55.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

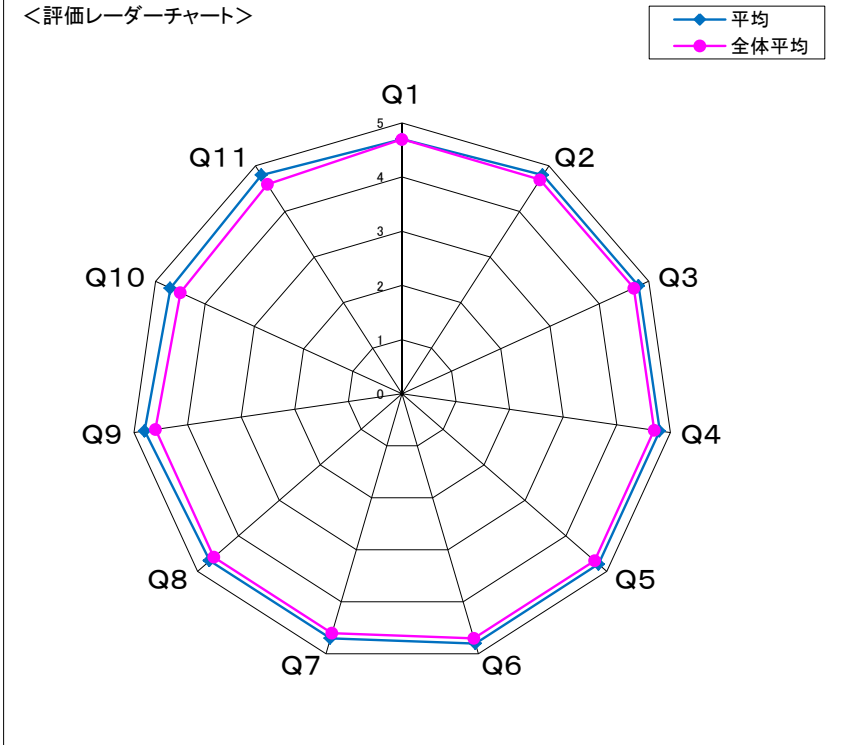
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	14	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	11	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	8	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	11	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	12	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	8	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	14	0	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	38	13	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	11	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	16	0	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	10	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	26	13	12	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

[献立作成から症例検討、調理まで一連の流れを経て考えることができる点が良かった。「課題などに対して丁寧にフィードバックをしてくださっていた点が良かった」等、内容に関して複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。改善点として「調理実習の掃除について。ゴミ捨て担当は1番遅いグループで良いと思う」というご意見がありました。順番に全員に行っていただきたく、次年度も同様に実施します。

結果全体に対するコメント

すべての項目で全体平均より高い評価、あるいは同等の評価を頂きましたので、次年度も今年度の内容をベースに引き続き展開していきたい。

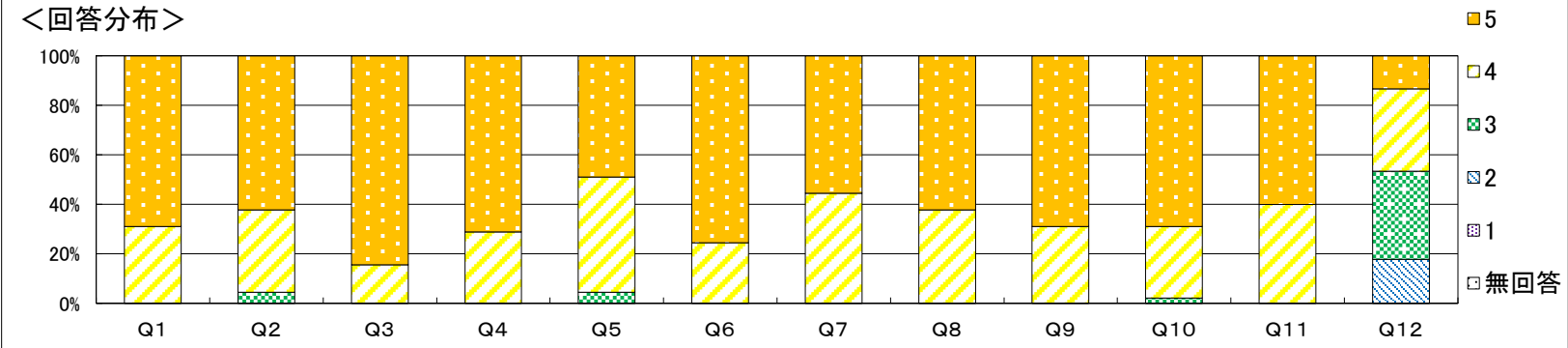
科目名	(100078) 100009B09420_臨床栄養学実習Ⅳ		
学科	栄養学科	履修者数	89人
学年	4	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	50.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

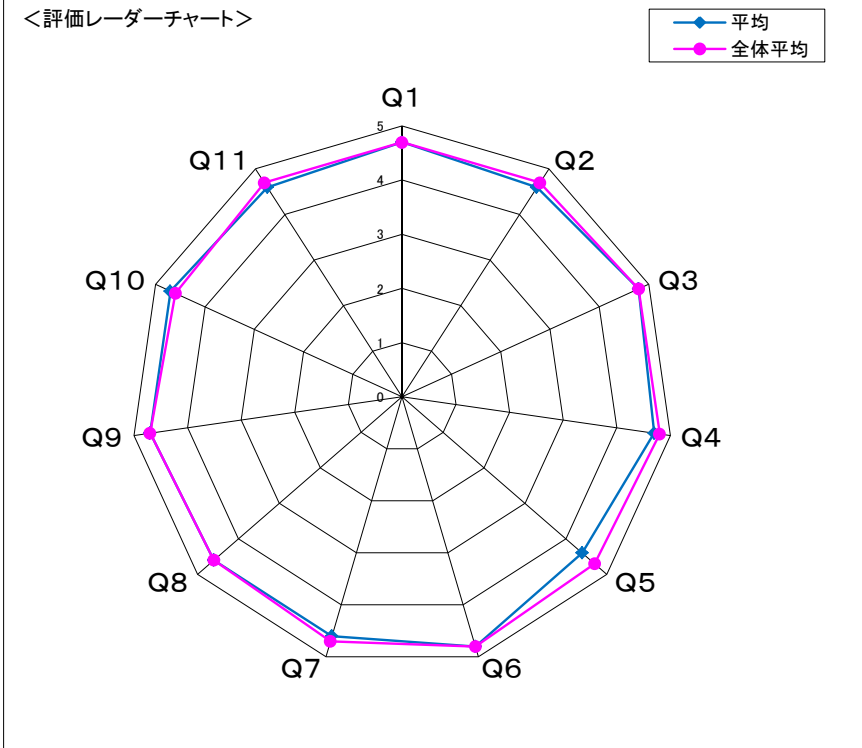
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	14	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	15	2	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	7	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	13	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	21	2	0	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	11	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	20	0	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	28	17	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	14	0	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	13	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	18	0	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	15	16	8	－	0	3.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・ロールプレイの割り当て等、不公平感に関するコメントを複数頂きました。具体的には、「一度も管理栄養士役を担当していない学生がいた」「医療者側の担当が多い学生と患者側の担当が多い学生の評価が同じになるのは、不公平」「事前に割り当てを知ることができた場合、その割り当て(おそらく医療者側)を担当したくないために、欠席する学生がいた」等です。計5回ロールプレイを実施しますので、そのなかで偏りが生じないようにくじ引きの方法等を工夫したつもりでした。ただ、次年度以降はさらに不公平感が出ないよう考慮したいと存じます。なお、ロールプレイでは医療者側だけでなく、患者側も周到な準備を要することを次年度はしっかりと説明したいと思います。

・ロールプレイの実践に対しまして、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

結果全体に対するコメント

・「5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった」が、全体平均比-0.3と低値でした。ロールプレイの割り当てに不公平を感じていた学生が自由記載でコメントした学生以外にも複数いたことが推定されますので、上記のとおり改善に努めたいと思います。

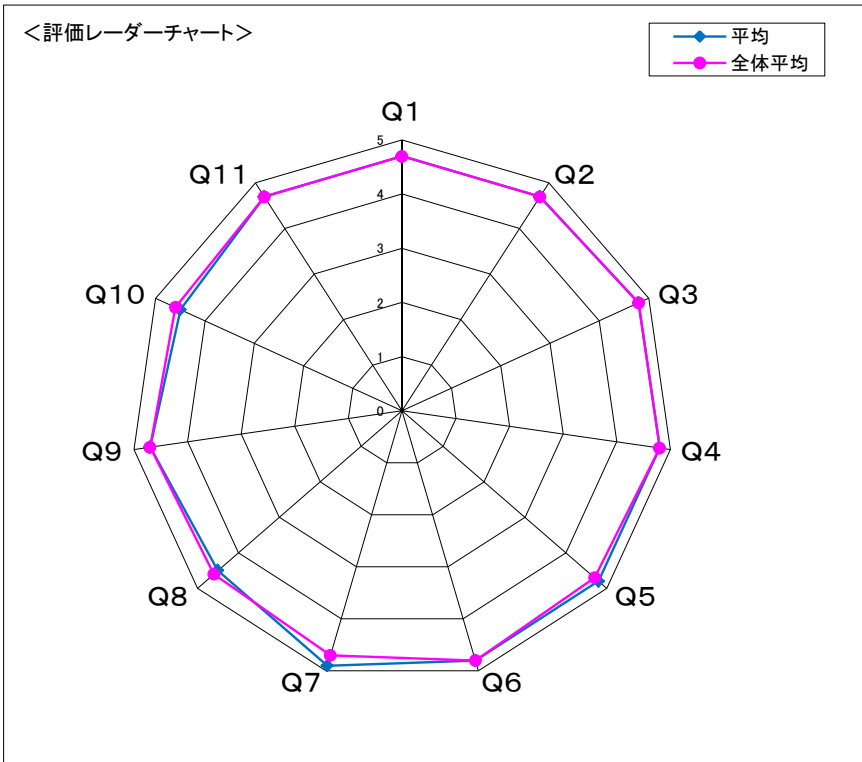
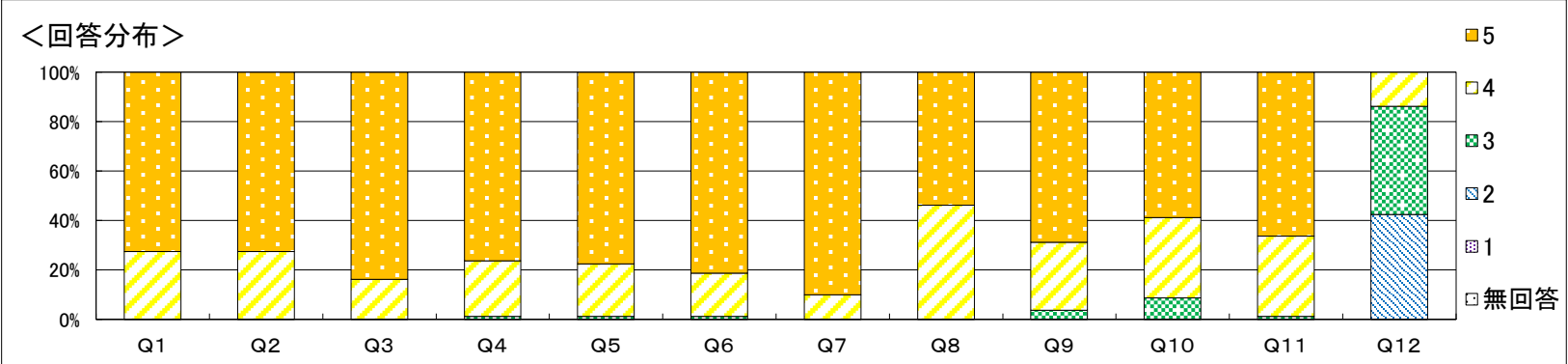
・学生が授業によって刺激を受け、さらに学びを広げたいと感じてもらえるよう、今後も授業の工夫を行っていきたいと考えます。

科目名	(100057) B09510公衆栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	80人
必修・選択の別	必修	回収率	87.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	22	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	58	22	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	67	13	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	61	18	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	62	17	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	65	14	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	72	8	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	37	0	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	22	3	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	26	7	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	53	26	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	11	35	34	－	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業資料について、**グラフなど見づらい**場合があった。

国の統計資料など細かな数値が入った図表を引用した場合、紙媒体だどうしても印字の鮮明度に限界が生じます。スクリーンに大きくスライドで示しますが、この他に、この授業ではGoogleclassroom内に授業資料のフォルダーを用意し、毎回の授業資料を掲載しています。そちらをダウンロードして拡大して見ていただき補完していただければと思います。分かりやすい資料の作成を心がけたいと思います。

結果全体に対するコメント

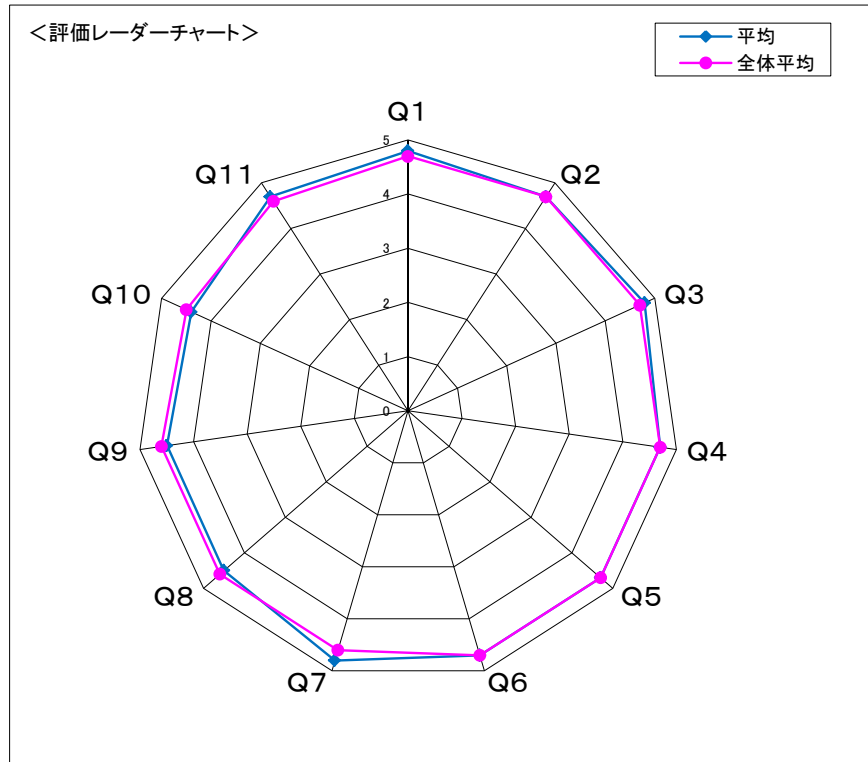
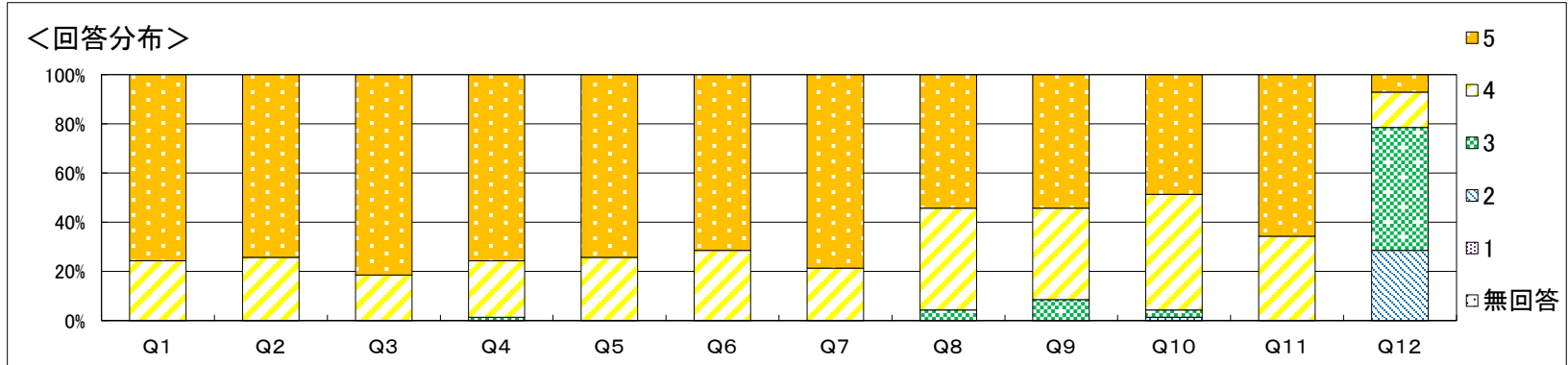
貴重なご意見、ご指摘をありがとうございました。この授業を通して、管理栄養士が疾病を抱えた一部の方々だけでなく、地域で暮らすあらゆる人々の健康管理において重要な職業であることが理解できるよう、今後も専門職としての意識の向上と知識の定着が図られるよう努力いたします。

科目名	(100185) B09610公衆栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	76.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	17	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	52	18	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	13	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	53	16	1	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	18	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	20	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	15	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	38	29	3	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	26	6	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	33	2	1	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	46	24	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	10	35	20	－	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

教科書には載っていない図や表などの文字が小さくて見づかった。

最新のデータをお知らせするために教科書には掲載されていない図表を提示することがありますが、鮮明に印字できない場合もあります。対応として、授業資料とは別に用意するなどの工夫をしたいと思います。

結果全体に対するコメント

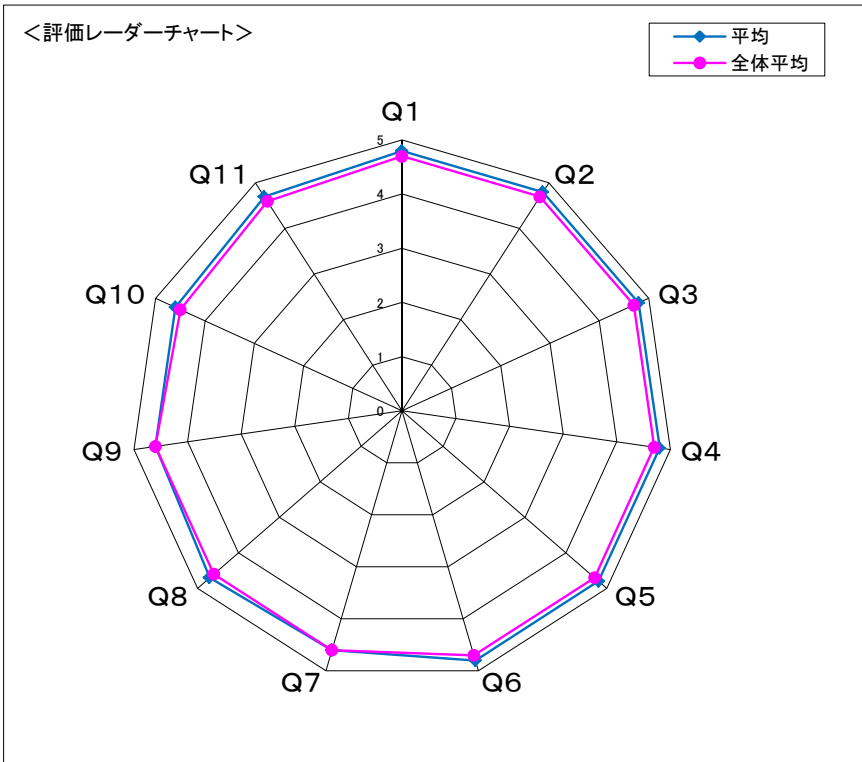
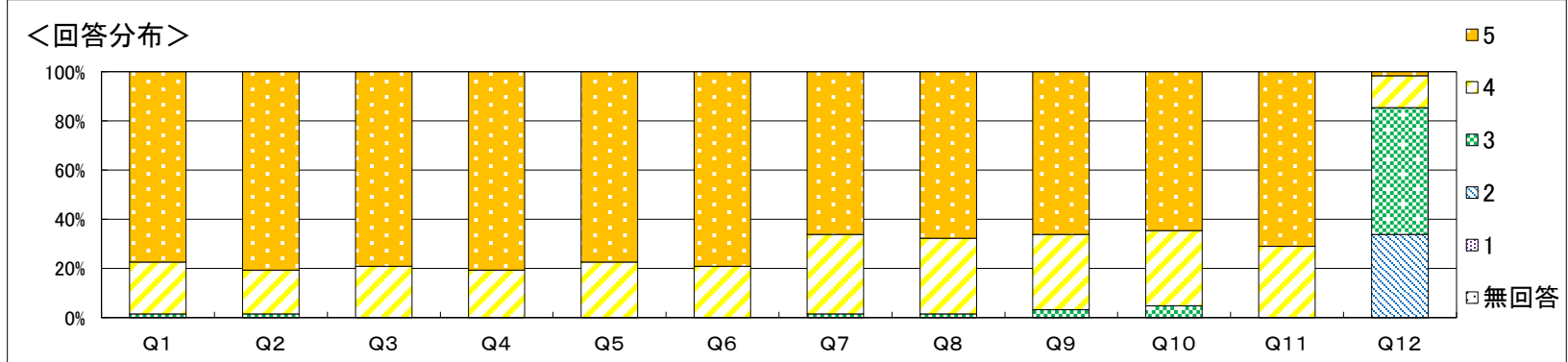
公衆栄養学実習Ⅰと併せて授業を進め、根拠に基づく食育や健康づくり、疾病の重症化予防の推進の重要性を理解できるようにしたいと思います。また、学生が国家試験に向けて実力がつけられるよう、課題の出題も工夫したいと思います。

科目名	(100212) 100042B09720 公衆栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	67.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	13	1	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	11	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	13	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	50	12	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	14	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	13	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	20	1	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	42	19	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	19	2	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	19	3	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	18	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	8	32	21	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

保健所や保健センターの管理栄養士の役割を自覚しながら、実際のデータを基に優先課題を見つけ、アプローチ法を考えることができた点良かった。課題のフィードバック、解説が詳しく丁寧だった。資料がわかりにくく、なにをどう書けばいいのかわからなかった。例を一つつけるなどしてできるだけ詳しくおしえてほしかった。

公衆栄養マネジメントをデータ収集、アセスメント、企画立案。プレゼンテーションまで実際に経験することで、より理解や興味が深まったとの感想が複数あります。一方でシートに何を書けば良いのか分からなかったとの指摘もありましたので、分かりやすい資料の提供できるように工夫したいと思います。

結果全体に対するコメント

この科目は、同時期に履修する公衆栄養学Ⅱの内容を実際に体験できるように実習を構成し、理論と実際の統合を目指しています。今後も地域における栄養改善活動の理解が深まり、興味が持てる内容を展開し、保健所等での臨地実習の際に応用できるようにプログラムします。

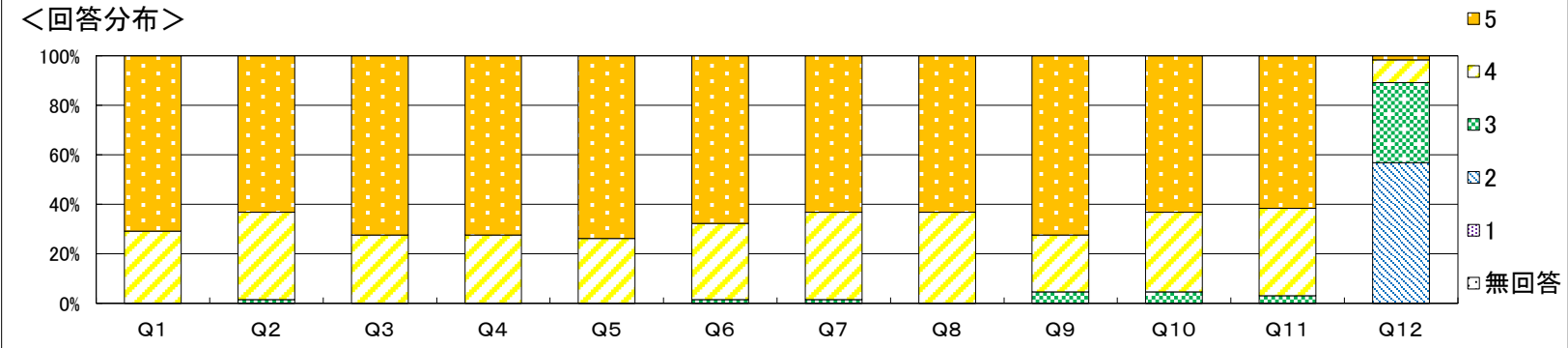
科目名	(100186) B09810多職種連携(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	69.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

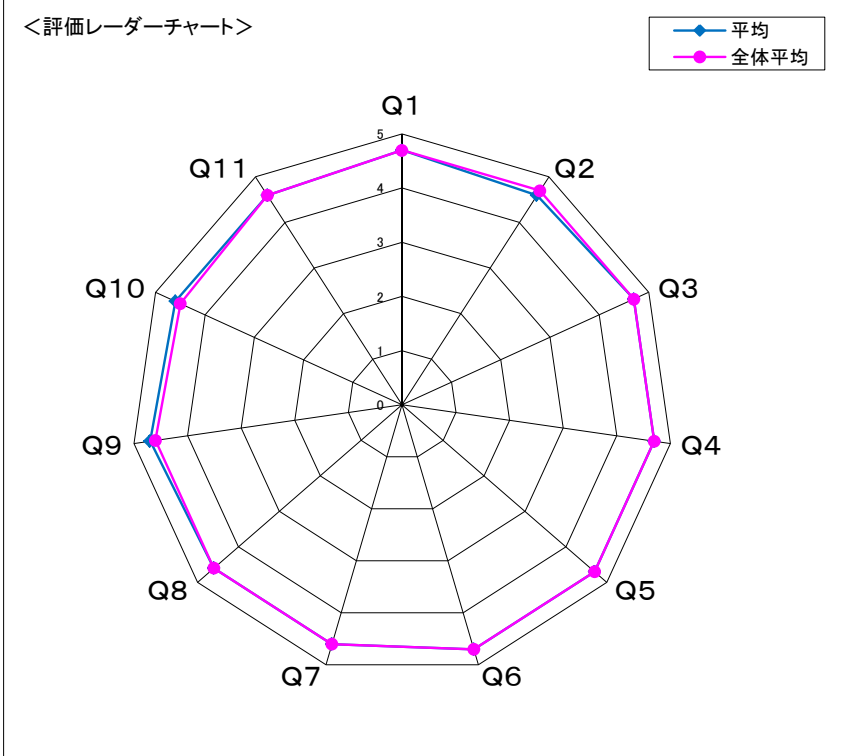
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	19	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	41	23	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	18	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	18	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	17	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	44	20	1	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	23	1	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	41	24	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	15	3	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	21	3	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	23	2	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	6	21	37	－	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

講義を通して、多職種連携の必要性やその実際などについて具体的に理解し、イメージすることができたとの記載がありました。また、グループワークを通して管理栄養士・看護師の役割の深まり、新たな視点での気づき、メンバー間の交流が図れたとの声が多く聞かれました。今回学んだ少子高齢社会における医療と福祉の知識をもとに、実践へと発展的につなげていけるように学び深めていってください。

結果全体に対するコメント

・グループワーク成果発表会では、どのグループも良くまとめられており、素晴らしかったです。
・定期試験は資料持ち込み可としてほしいとの意見がありました。この授業の到達目標として、多職種連携・協働の必要性、多職種の役割・機能について説明できることですので、形式として資料の持ち込み不可としています。

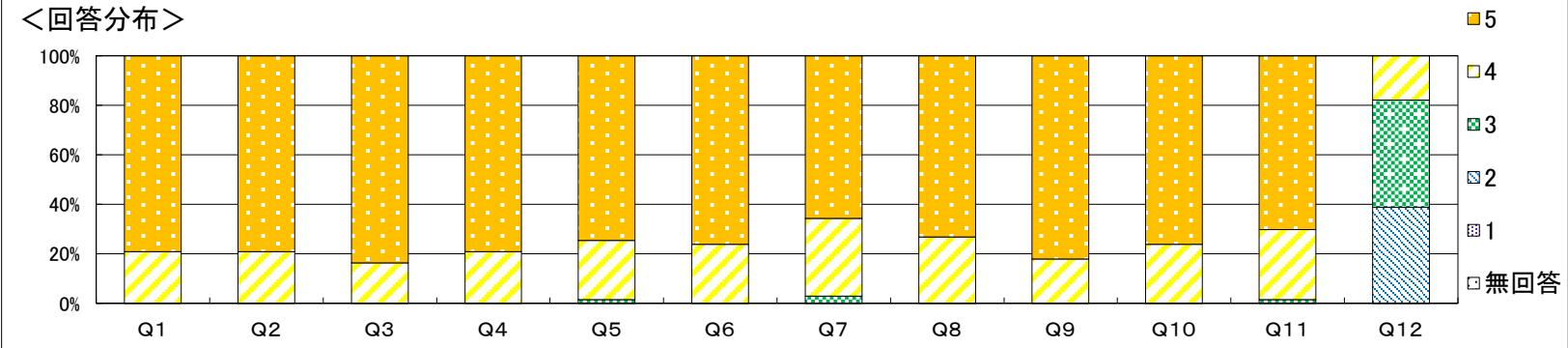
科目名	(100187) B09910多職種連携演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	72.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

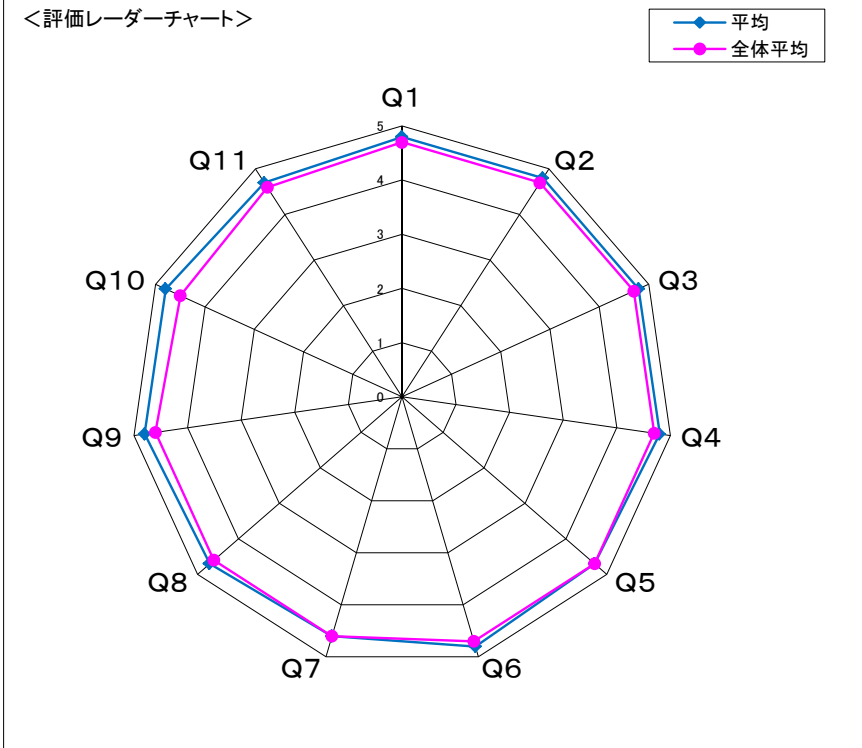
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	14	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	14	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	11	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	53	14	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	16	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	16	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	21	2	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	49	18	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	12	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	51	16	0	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	19	1	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	12	29	26	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

2学科の合同授業・演習であり、教育課程がことなり、視点の相違があつたりで戸惑うことも生じたと思います。合同学科ということで日程の調整も難しく、ベストなスケジュールを学務課と選んでいます。テスト勉強が…という意見がありますが、これ以上の配慮は難しいと考えます。テスト勉強は授業時にしっかり学ぶ(予習・復習)をすることで慌てることはないのではと考えます。話し合いの時間は多職種連携がメインですので、お互いの視点を入れたディスカッションでは、長すぎるということはありません。多職種(多学科)と関わろうとする姿勢が大切だと思います。クラスルームの通知が何度もうるさいという意見がありました。が、びっくりしました。これだけ連絡しても通じない学生がいる中では仕方のないことです。1回で皆さんが確認して忘れなければ良いですが、そのような学生は残念ながら少数です…

結果全体に対するコメント

Q1かあQ11まで4または5の評価で占め、授業・演習を展開できたと考えます。複数の教員で栄養学科と看護学科の座学だけではなく、演習・グループワークを担当しなければならないという状況で、指導内容が若干異なるということが発生していたこともあったかと思いますが、全体的に大きな支障はなかったと思います。通年を通しての授業展開であり、前期の講義内容を忘れてしまっていた学生もい多様でした。

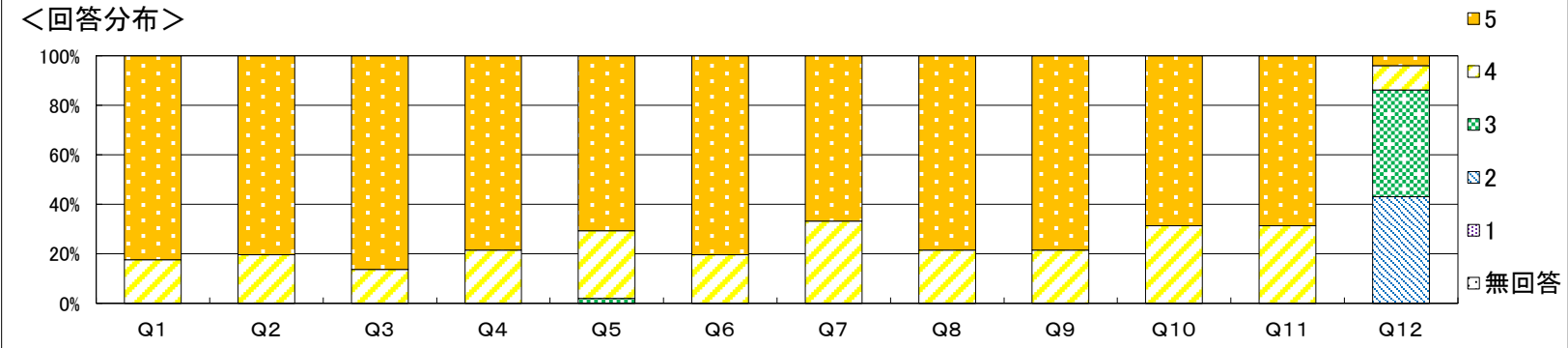
科目名	(100188) B10010総合演習 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	55.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

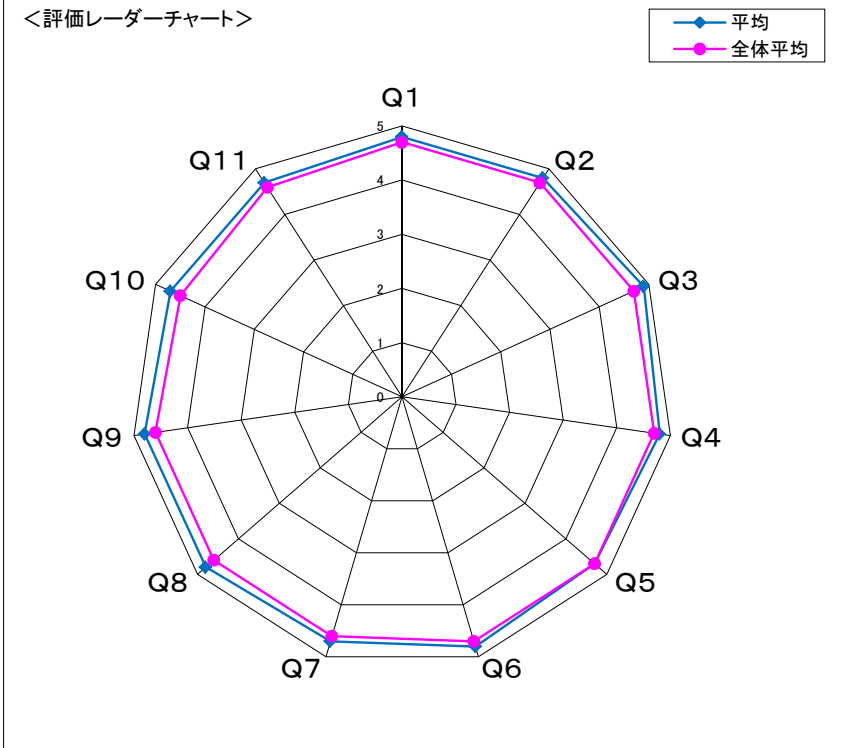
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	9	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	41	10	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	44	7	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	11	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	14	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	10	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	17	0	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	40	11	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	11	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	16	0	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	16	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	5	22	22	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

実習終了後の学内でのグループワーク発表に関しまして、あるいは臨地実習を体験したことに対して、肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

それぞれの臨地実習科目において、シラバス記載の到達目標を達成できるよう、学生のみなさんからのコメントも参考にさせて頂きながら、本科目の内容をさらにブラッシュアップしていきたいと考えます。

結果全体に対するコメント

ほぼすべての項目で全体平均より高い、あるいは同等の評価を頂きましたので、ブラッシュアップしつつも、今年度の内容をベースに引き続き展開していきたい。
一方、本アンケートの回答率が前年度比ではアップしたものの(3割程度→5割超え)、まだまだ低値のため、次年度はさらなる回答率アップを目指し、アンケート回答のタイミングを検討する等、多くの履修者の声を聴けるように努めたいと考えます。

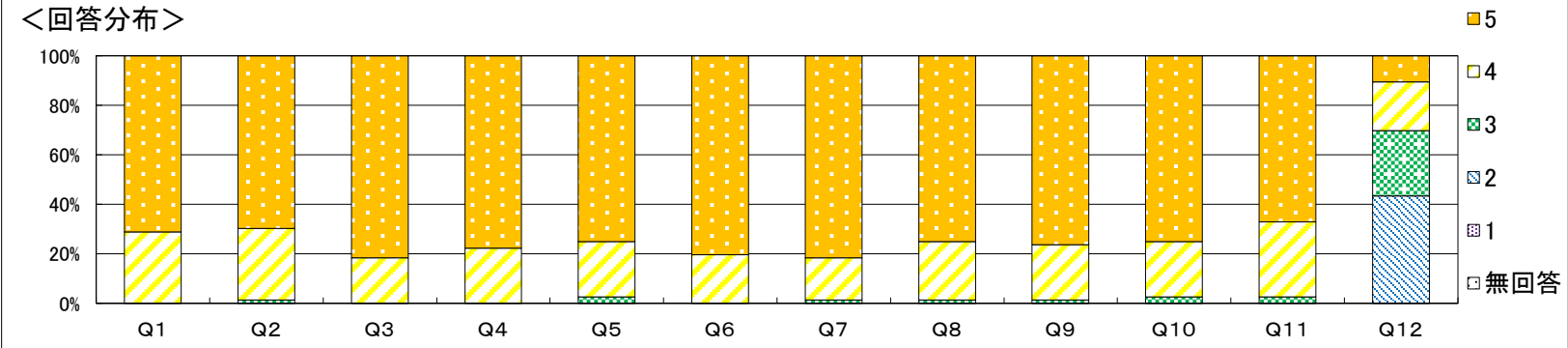
科目名	(100189) B10110総合演習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	89人
学年	4	回収数	76人
必修・選択の別	必修	回収率	85.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

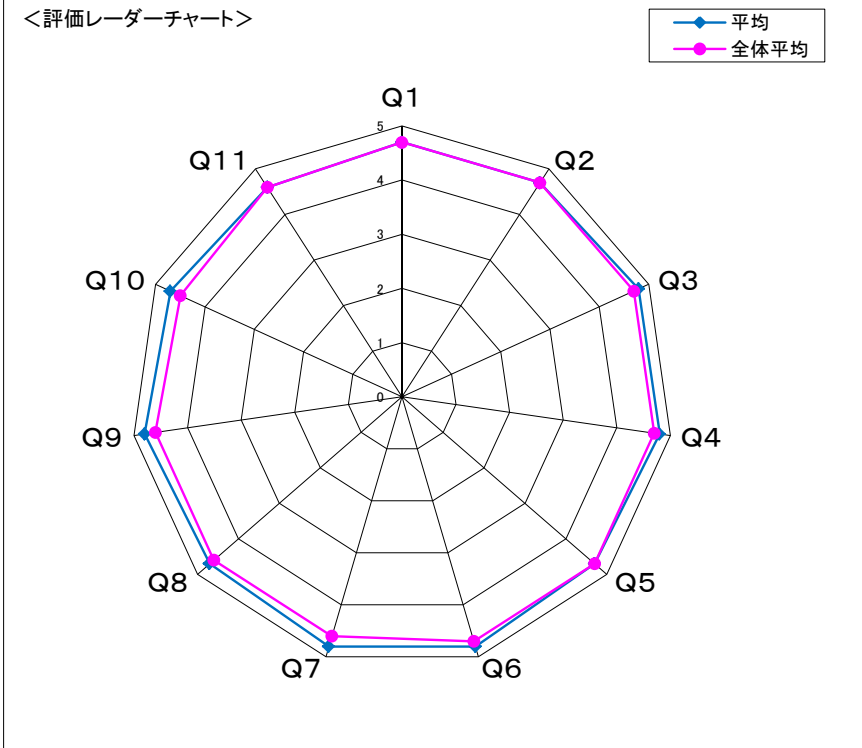
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	22	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	22	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	14	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	59	17	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	17	2	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	61	15	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	62	13	1	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	57	18	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	17	1	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	17	2	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	23	2	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	8	15	20	33	－	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
「授業を通して国試対策をすることができ、良い時間となりました」「国試対策や実習での知見の共有など、今後の学びに生かせる内容が多かった」「自分が行った実習以外の内容についても発表を通して知ることができた点が良かった」等、内容に関して複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。改善点として「試験は1月明けの方がいいんじゃないかと思った。」とのご意見もありましたが、追再試験実施の関係上、12月に本試験を実施しています。

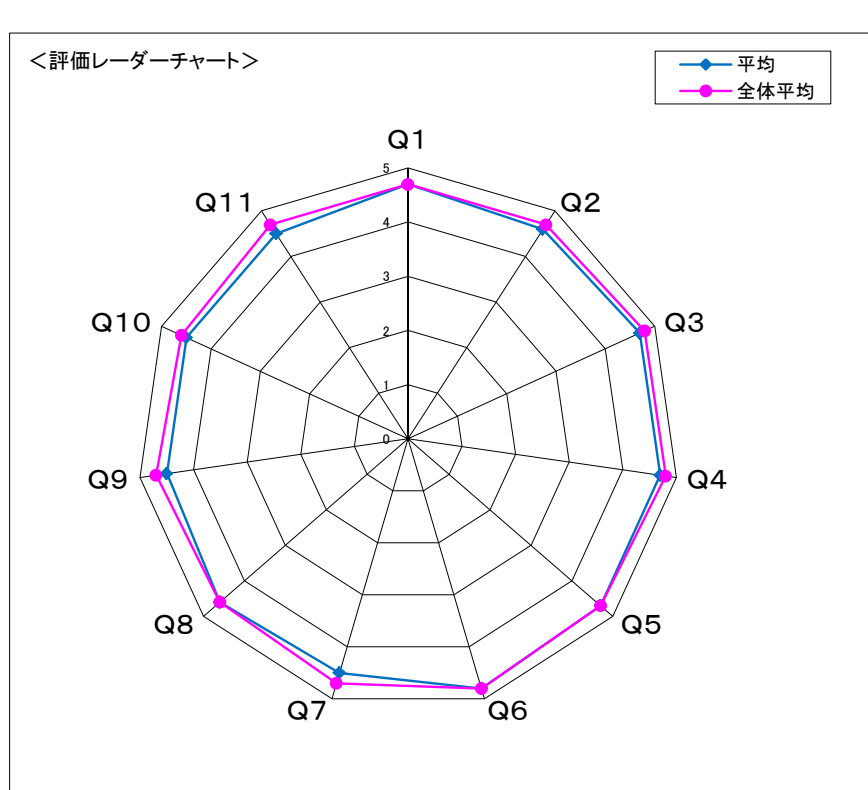
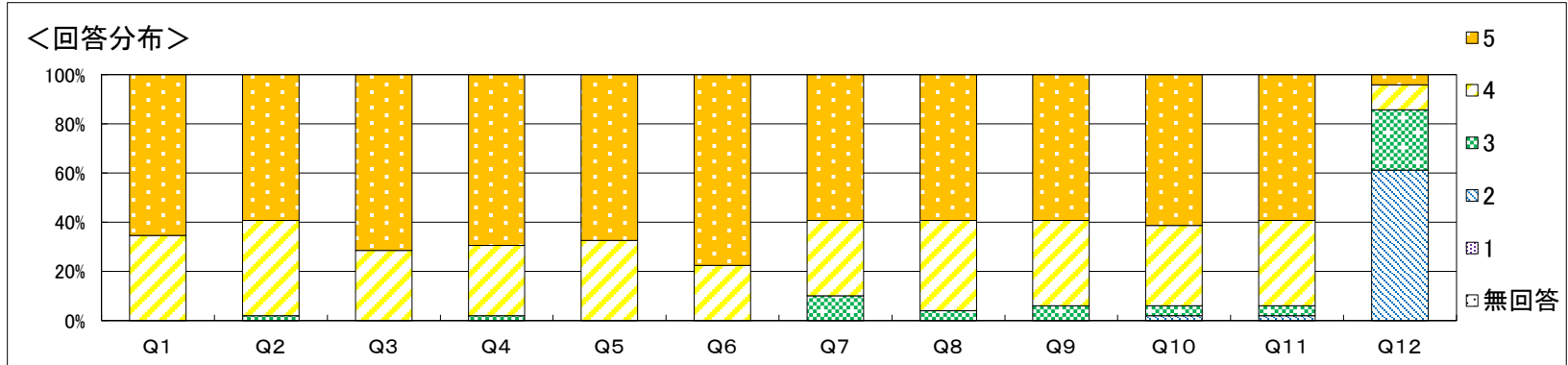
結果全体に対するコメント
すべての項目で全体平均より高い評価、あるいは同等の評価を頂きましたので、次年度も今年度の内容をベースに引き続き展開していきたい。

科目名	(100058) B10210在宅栄養管理論		
学科	栄養学科	履修者数	89人
学年	4	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	55.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	17	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	19	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	14	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	14	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	16	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	11	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	15	5	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	18	2	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	17	3	0	－	0	4.5	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	16	2	1	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	17	2	1	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	5	12	30	－	0	2.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「多職種の方の在宅医療に関する考えをお聴きすることができたので、今後、在宅医療が普及していく中で、管理栄養士としてどのような役割を果たすべきか、理解を深めることができた」等の高評価に対し、レポート課題や時間割についての改善点についても述べられていました。新カリキュラムとなり初めての講義でもあり、試行錯誤で進めてきました。今回の意見を参考に次年度の授業を組み立てていきたいと思います。

結果全体に対するコメント

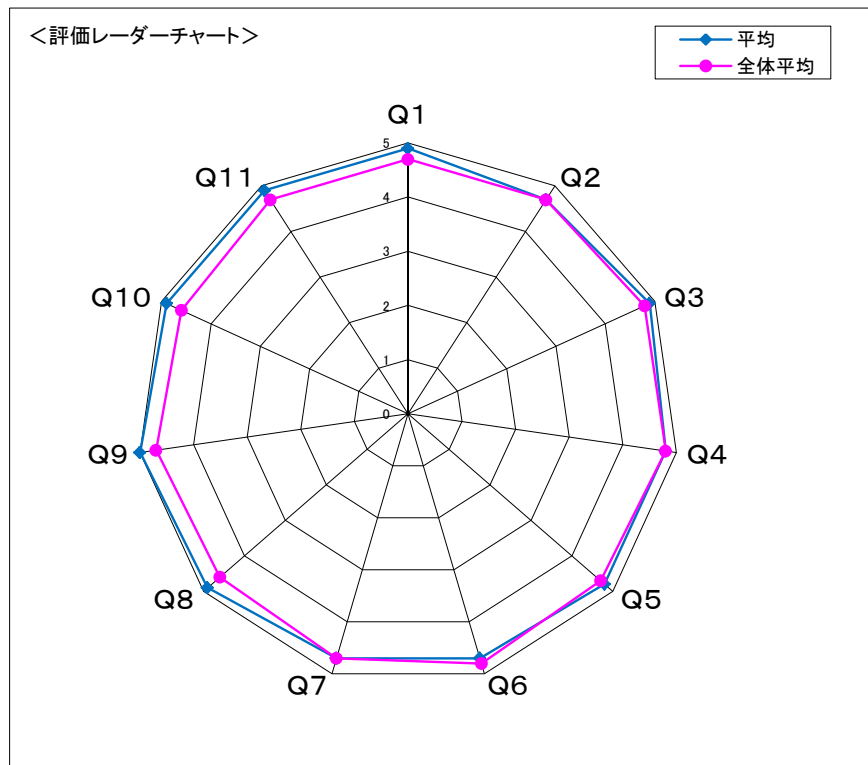
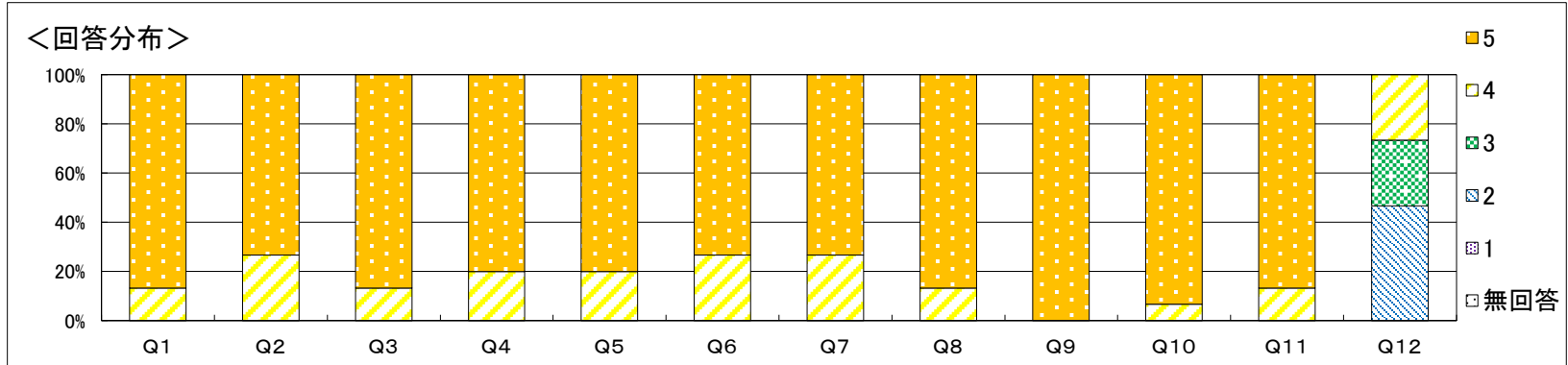
内容や満足度に関して全体平均を下回っていました。先にも述べたよう、次年度に向け内容の検討を行い充実を図っていききたいと思います。

科目名	(100060) B10410フードサービス演習		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	4	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	93.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	2	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	4	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	2	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	3	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	3	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	4	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	4	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	2	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	0	0	0	－	0	5.0	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	1	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	2	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	4	7	－	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・大量調理器具に触れることや、新しい調理方法を使用し、実践できた。メニュー考案・実践して、改善点を実感できた。

・今までの調理実習のまとめができたてよかった。

今までの学びが活かされ、実習内容をしっかりと吸収しているように感じます。

結果全体に対するコメント

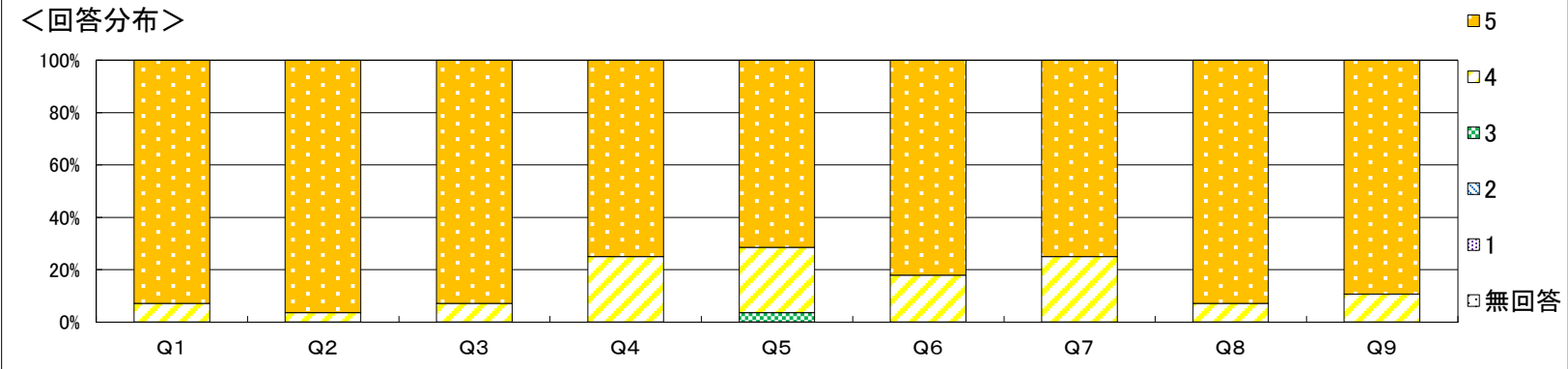
全般的に評価が高く、授業全般を通して学びを深めたように思います。実習内容を基礎としながら、実践の場で生かしてほしいと思います。

科目名	(300014) B10510給食経営管理論実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	30.4%

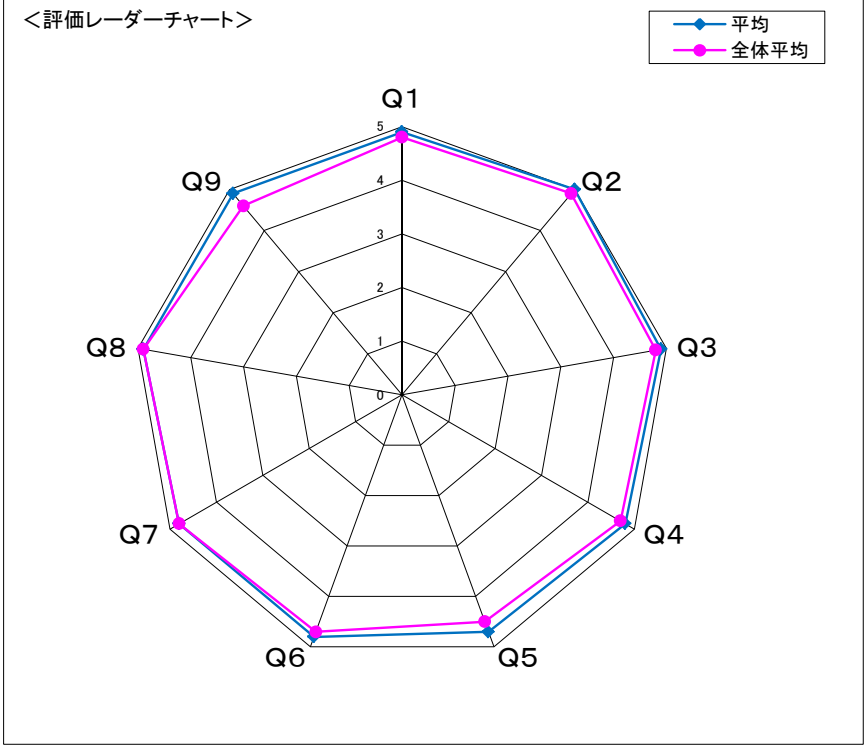
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	26	2	0	0	－	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	27	1	0	0	－	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	26	2	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	21	7	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	20	7	1	0	－	0	4.7	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	23	5	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	21	7	0	0	－	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	26	2	0	0	－	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	25	3	0	0	－	0	4.9	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

はじめての実習で緊張感があったようですが、座学では学ぶことができない給食経営の実際を見て体験することでより深い学びにつながったようです。記録をパソコン入力できるようにしてほしいという要望については今後検討してきます。臨地実習の交通費については、みな同額ということにはならないため、オリエンテーション(総合演習Ⅰ)の時にていねいな説明をしていきます。

結果全体に対するコメント

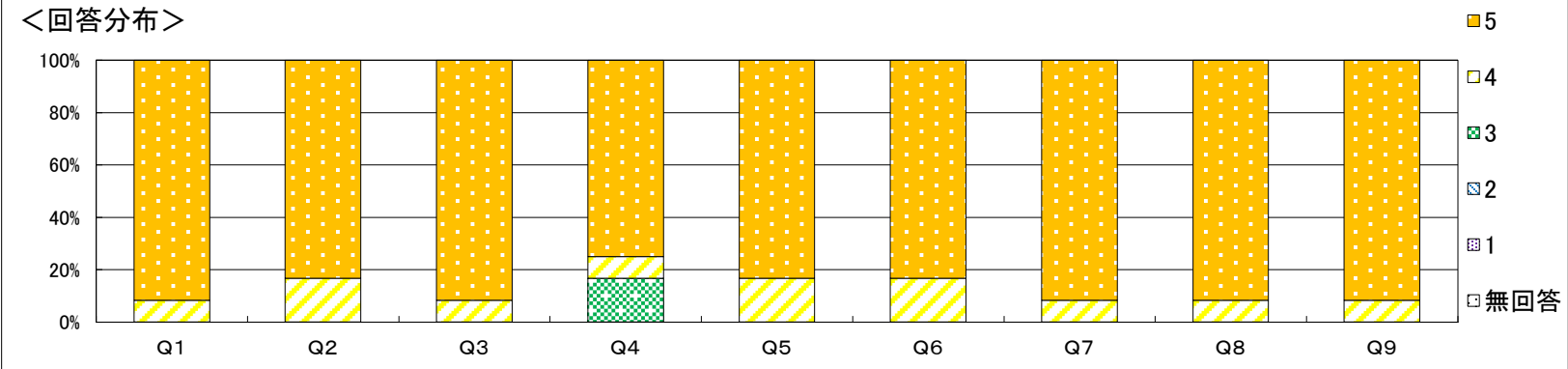
初めての臨地実習として、学生は真摯に実習に取り組んでいると思います。今後続く他の臨地実習も初心を忘れず取り組んでほしいと思います。

科目名	(300006) B10610給食経営管理論実習Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	17人
学年	4	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	70.6%

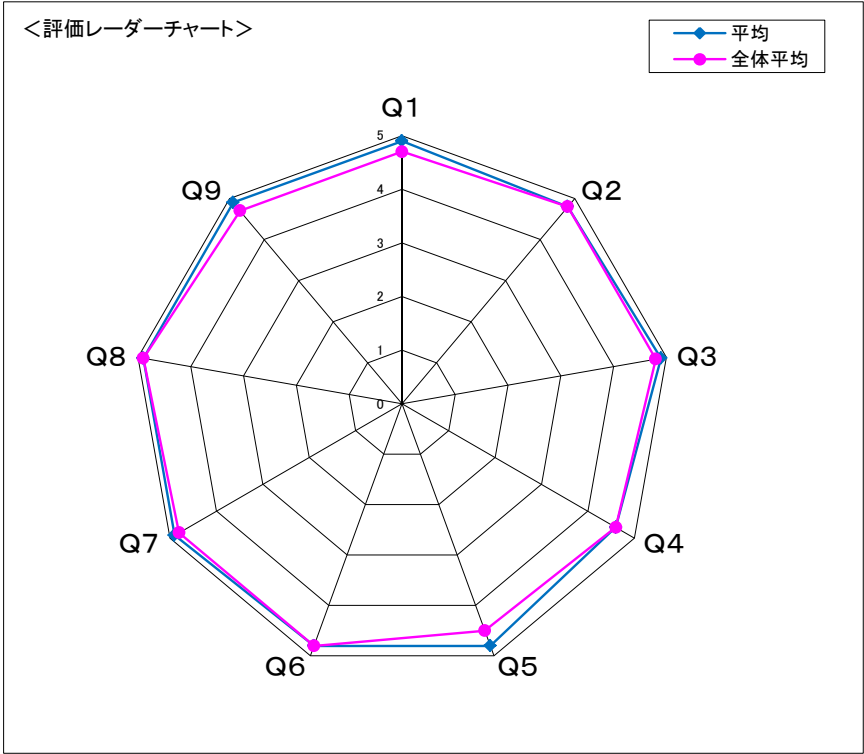
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	10	2	0	0	－	0	4.8	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	9	1	2	0	－	0	4.6	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	10	2	0	0	－	0	4.8	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	10	2	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.7

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「大学の先生内で添削内容が統一されていないように感じました」
→教員間での意思統一を図っていきます。

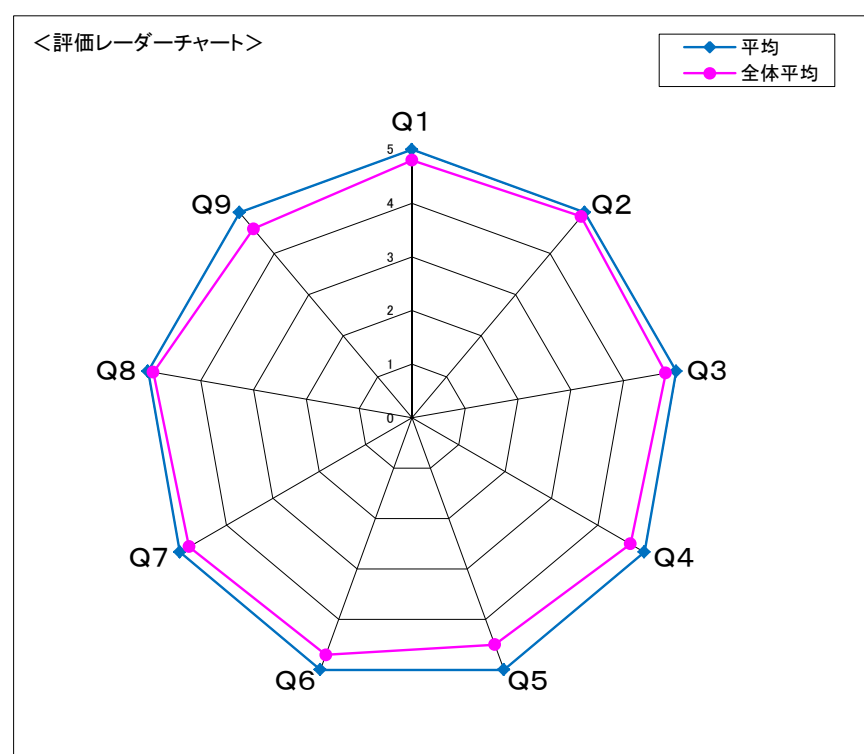
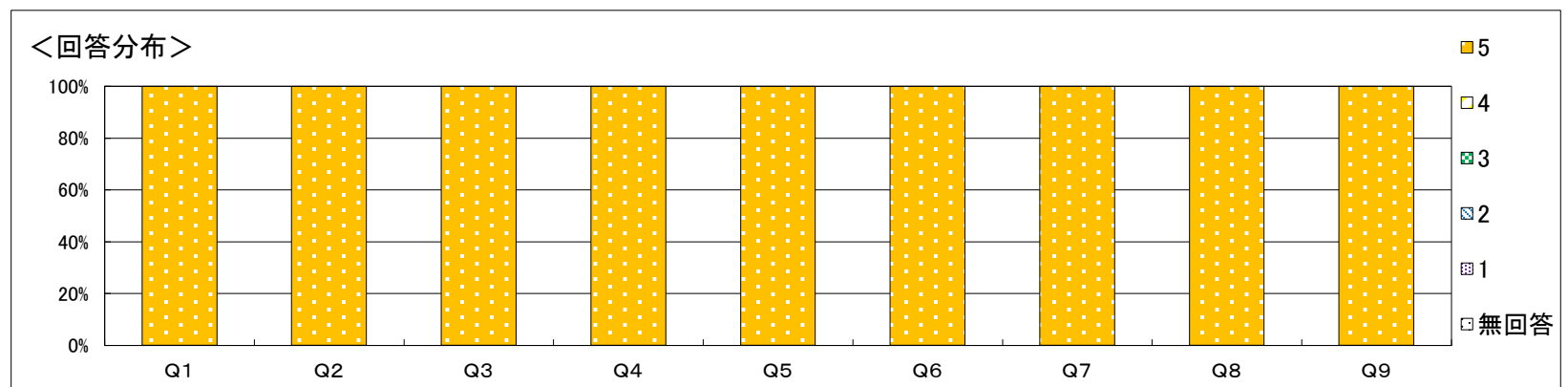
「札幌市の給食を食べて育っているかどうかによっても、配膳の様子などがイメージできず、給食の献立を作成するうえで難しい」
→具体的にイメージできるよう、工夫したいと思います。

結果全体に対するコメント

評価アンケートの結果から、充実した実習を行うことができたと思われます。引き続き、良い実習ができるよう、支援していきます。

科目名	(300015) B10710給食経営管理論実習Ⅳ		
学科	栄養学科	履修者数	25人
学年	4	回収数	1人
必修・選択の別	選択	回収率	4.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

自由記載に関するコメント

子どもの発達段階を復習して、食教育や献立作成に活かすことができるように、余裕をもって事前指導をしっかりと行いたいと思います。

結果全体に対するコメント

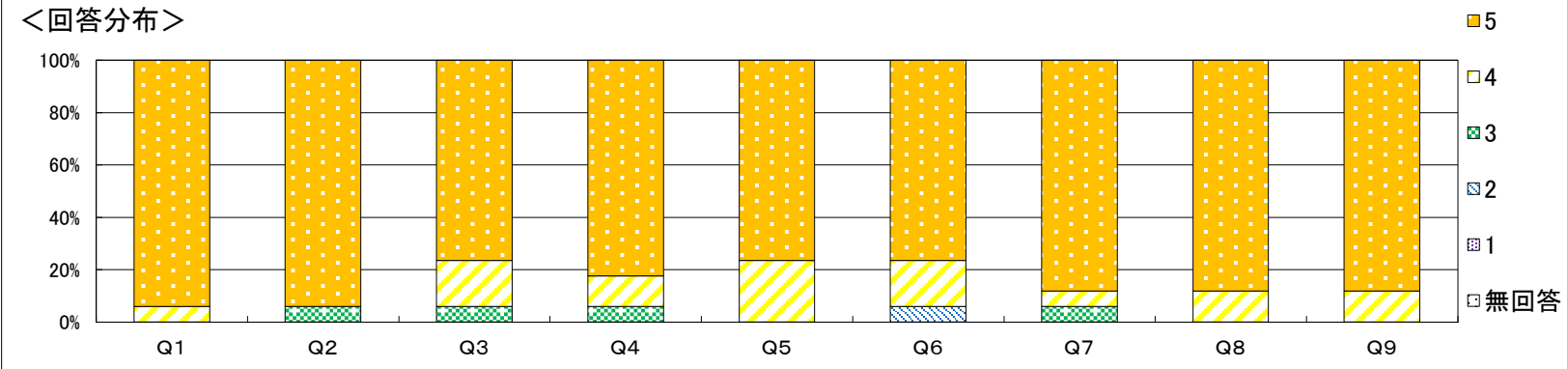
13施設で25名全員が対面での実習をさせていただきました。8～9月の実習は例年より暑く体調不良を心配しましたが、事前準備をしっかりと行って全員が無事に実習を終えることができたことは評価できると思います。遠隔での実習しか経験のない学生もあり、初めての対面での実習は貴重な経験ができたと思います。

科目名	(300016) B10810公衆栄養学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	40人
学年	4	回収数	17人
必修・選択の別	選択	回収率	42.5%

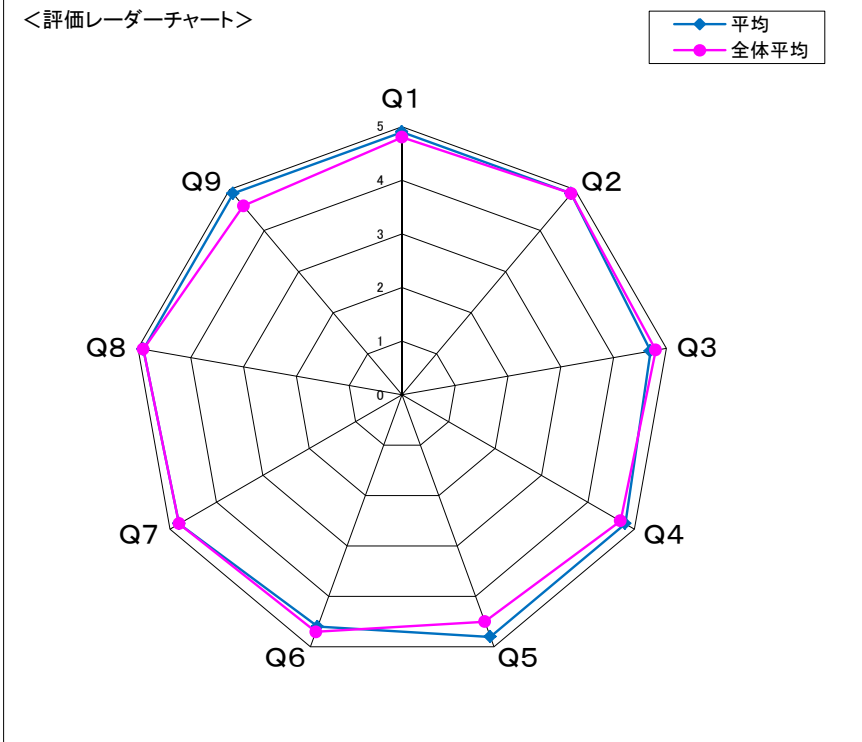
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	16	1	0	0	－	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	16	0	1	0	－	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	13	3	1	0	－	0	4.7	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	14	2	1	0	－	0	4.8	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	13	4	0	0	－	0	4.8	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	13	3	0	1	－	0	4.6	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	15	1	1	0	－	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	15	2	0	0	－	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	15	2	0	0	－	0	4.9	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

<改善してほしい点>
事前訪問終了後の課題の作成期間が短い点

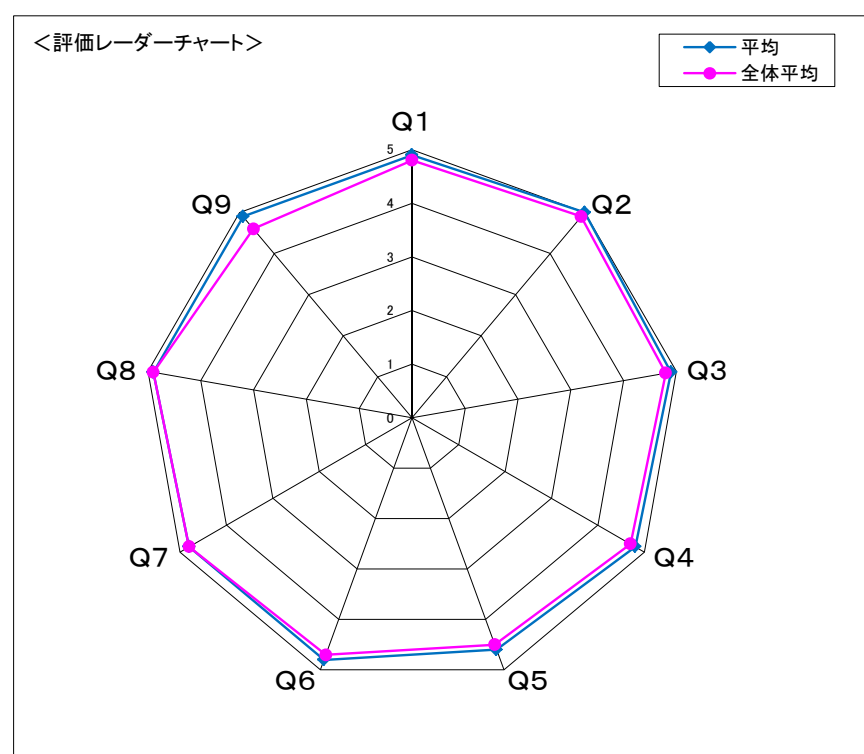
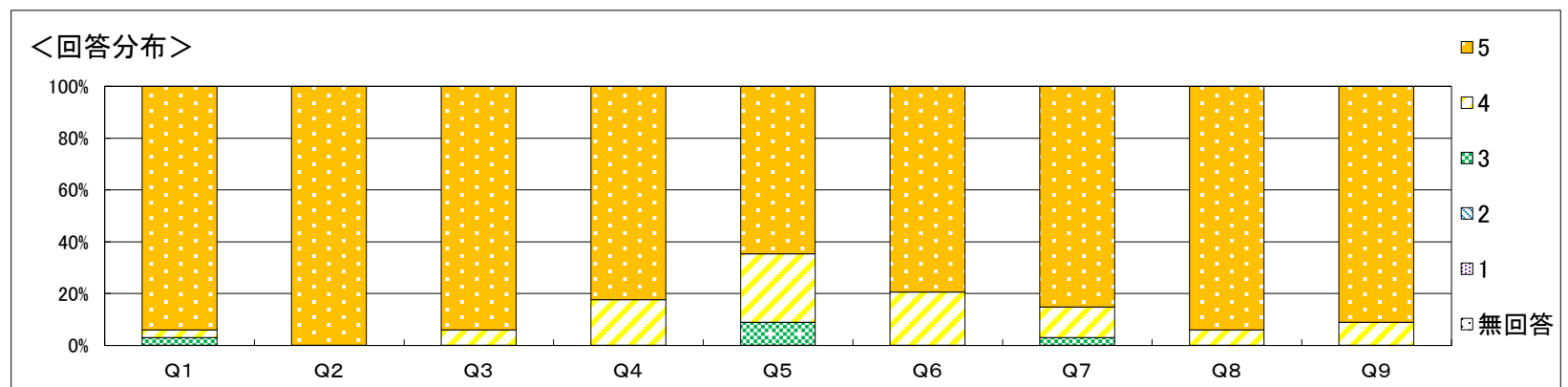
札幌市保健所での実習受け入れは、5月下旬から6月中旬までです。新年度が始まってから実習開始までは、ゴールデンウィークを挟むので、実質1か月程度しか期間が無く、準備が大変であることは理解できます。しかし、受け入れ先の都合により実習時期の変更は困難なのが実情ですのでご理解ください。9月実施の道立保健所等の選択もご検討ください。

結果全体に対するコメント

ほぼ例年通りの実習体制に戻り、実習先からは、提示課題だけでなく自主課題も指示されました。短時間で準備を要求される中、実習学生は真摯に取り組んだと思います。実習での体験が将来に向けてのキャリア形成に役立つよう、今後も丁寧な指導を心がけます。

科目名	(300017) B10910臨床栄養学実習Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	34人
必修・選択の別	必修	回収率	37.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

自由記載に関するコメント

・現場での実習で、栄養指導やミールラウンドを経験することができた、視野を広げることができたとのコメントをいただきました。実習先での経験を、今後の勉強や実践へとつなげていけるように学びを深めていただければと思います。

・「教員同士の連絡を円滑にして欲しい」とのコメントをいただきました。臨床実習時の体調不良による欠席や追加課題等に関してはすみやかに情報共有するにしておりますが、科目責任者、学内担当教員、実習先と3者間での連絡となりますので、いずれかが不在等で情報共有が遅れる場合もあります。実習担当教員間で共有方法について再度検討したいと思えます。

結果全体に対するコメント

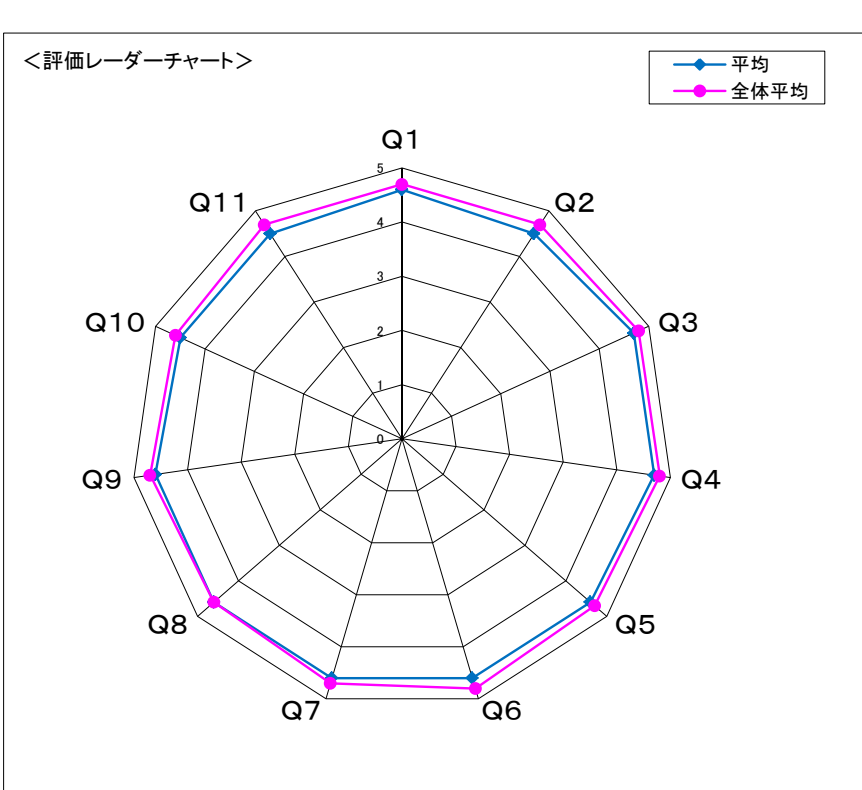
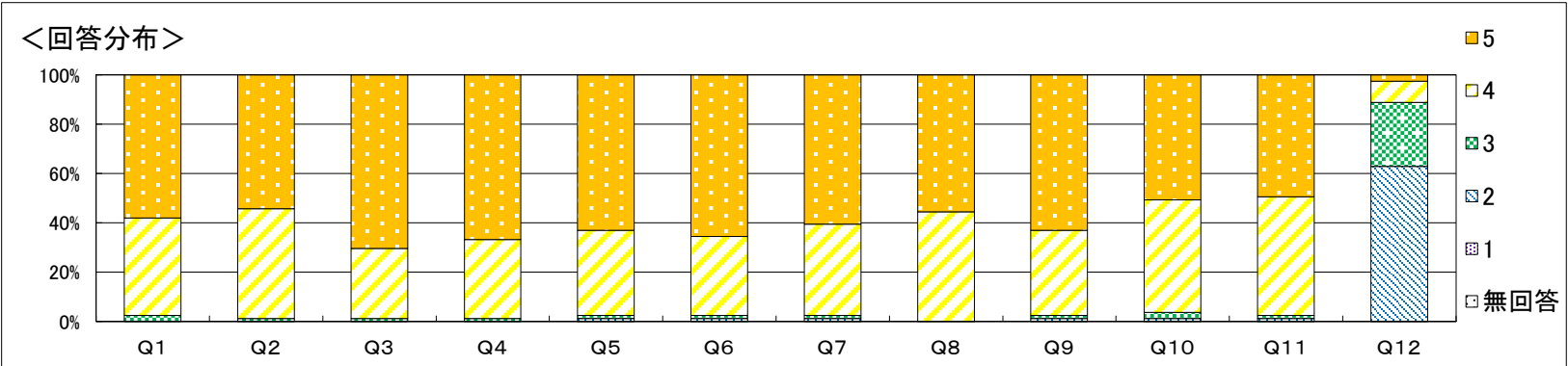
コロナ以降、初めて全員が学外で実習することができたためか、全体的に評価が高くなった点がよかったと思います。次年度も引き続き実習施設と連携を取りながら、実習先の確保に努めます。

科目名	(100061) B11210国際保健学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	2	回収数	81人
必修・選択の別	選択	回収率	86.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	32	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	44	36	1	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	23	1	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	54	26	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	51	28	1	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	26	1	1	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	30	1	1	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	36	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	28	1	1	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	37	2	1	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	39	1	1	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	7	21	51	－	0	2.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

1.2分遅れの入室で
欠席扱いにするのは
おかしいと思う。

・出欠管理に関して、異議が
ある場合は、その時にお申し
出ください。
・ご意見、ありがとうございます。

結果全体に対するコメント

受講された皆様がグループワークを通じて、それぞ
れの学科の学生との交流もできたことで学びを深
められとのコメントがあり、加えて概ね4.6以上の評
価をいただきましたので、次年度に向けてもより良
い講義に向けて、担当教員で話し合いをしながら、
実施していきたいと思います。

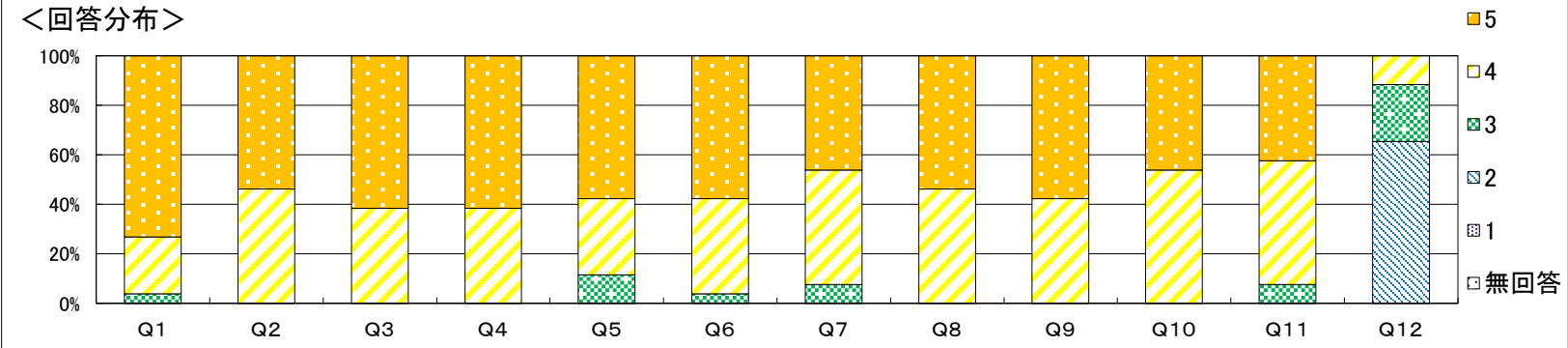
科目名	(100190) B11310国際保健学演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	63人
学年	2	回収数	26人
必修・選択の別	選択	回収率	41.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

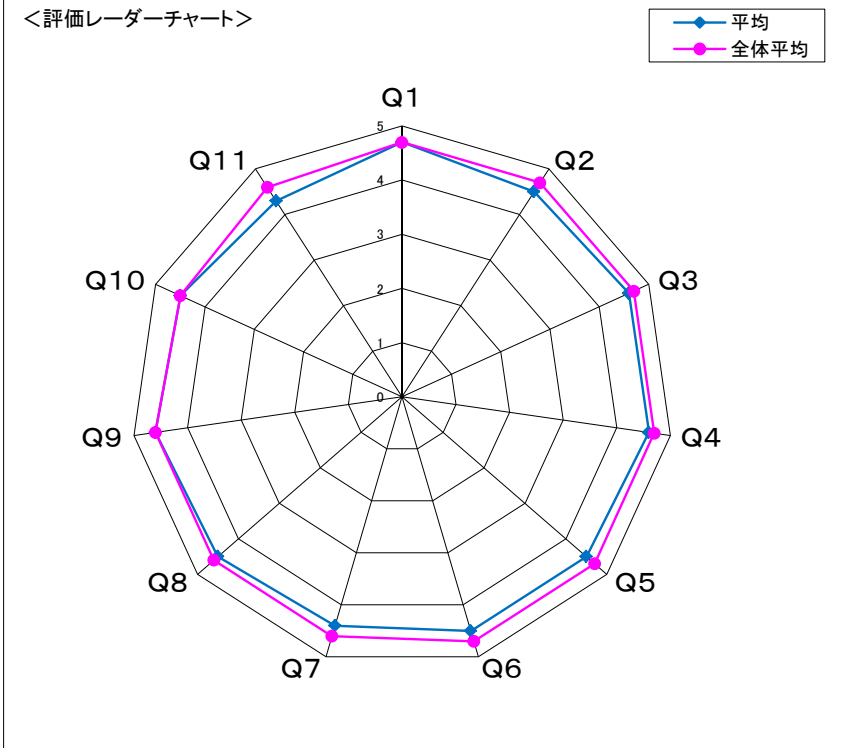
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	6	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	12	0	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	10	0	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	10	0	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	8	3	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	10	1	0	－	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	12	2	0	－	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	12	0	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	11	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	14	0	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	13	2	0	－	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	6	17	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・グループワークの際の教室移動、グループワークの前後の各グループの進捗報告の必要がなかったため、その時間もグループワークに当てほしいと感じた。先生が各グループの進捗が知りたければ、各グループごとにGoogleフォームなどで進捗報告をすればいいと思う

・グループワークの際の教室移動については、グループ間の不公平感に気遣い、調整したいと考えています。

・グループワークの進捗状況の報告は、全員に情報共有してほしいで行っています。Googleフォームの記入をみると「参考になった」という意見も多くありました。グループワークの時間が不足しないように、次年度にはできる部分から取り組んでいきたいと考えています。

結果全体に対するコメント

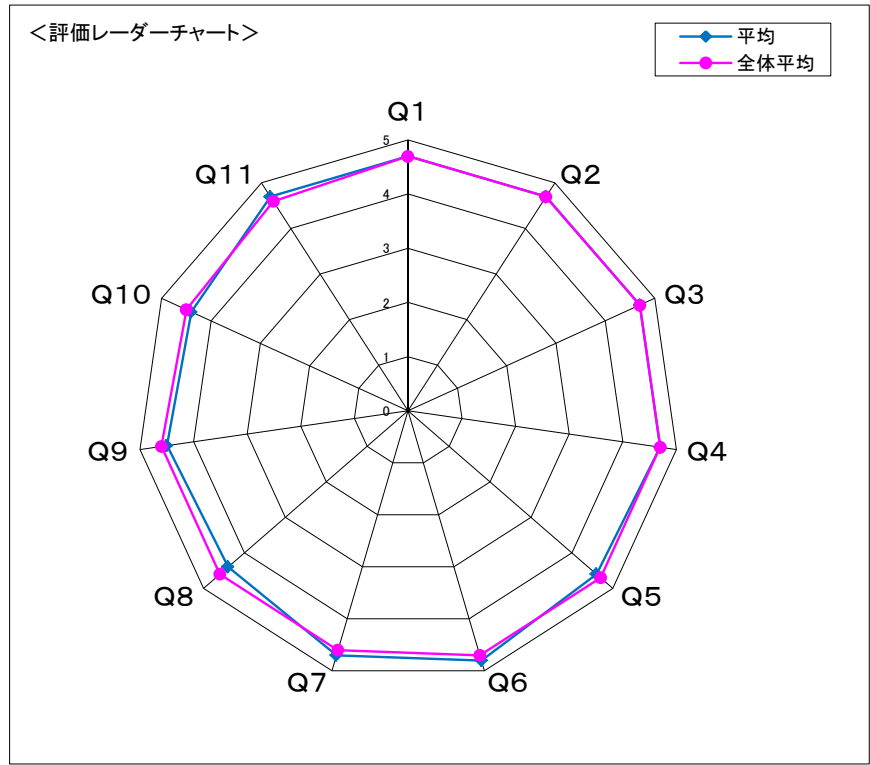
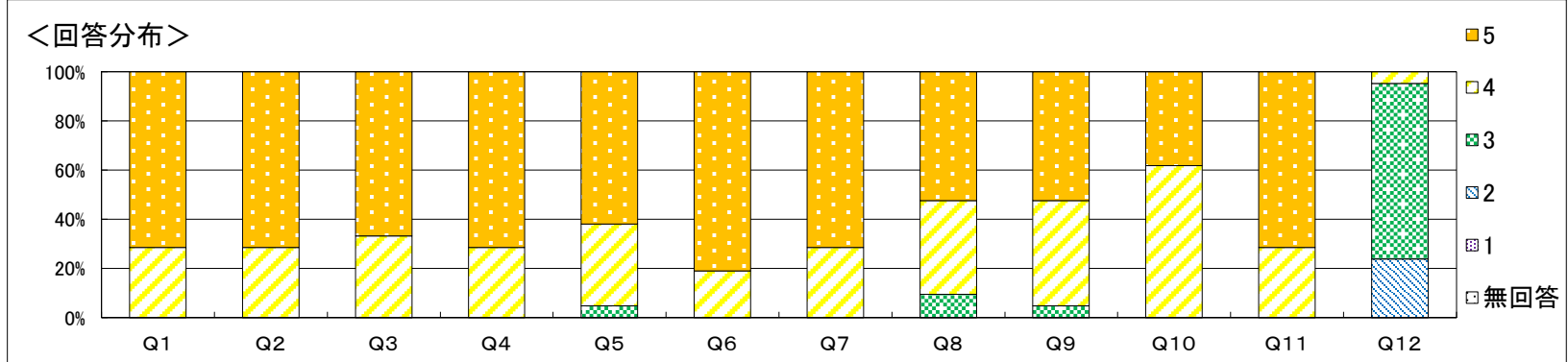
グループワークを通じて、看護・栄養、両学科の意見を聞きながら発表内容をまとめていく作業は大変だったのではないかと思います。授業後のミニレポートには「互いに交流ができ視野が広がった」という意見や、最終レポートでは「国際保健について深く考えるようになった」という記載があり、専門職の観点から学びが深まったのではないかと感じます。次年度に向けてもより良い演習に向けて、担当教員で話し合いをしながら、実施していきたいと思っています。

科目名	(100191) B11410英文文献講読		
学科	栄養学科	履修者数	35人
学年	3	回収数	21人
必修・選択の別	選択	回収率	60.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	6	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	6	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	14	7	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	6	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	7	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	6	0	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	11	8	2	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	9	1	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	13	0	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	6	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	15	5	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

英語論文は英語、内容共に難しい部分もありましたが、グループワークや補足で理解を深め、「栄養学の研究」自体にも興味を持って論文を読んでいただけて良かったです。

授業日が不規則なことは、事前の翻訳や予習復習時間の確保が難しいと思いますので、改善を図れるよう努めます。

結果全体に対するコメント

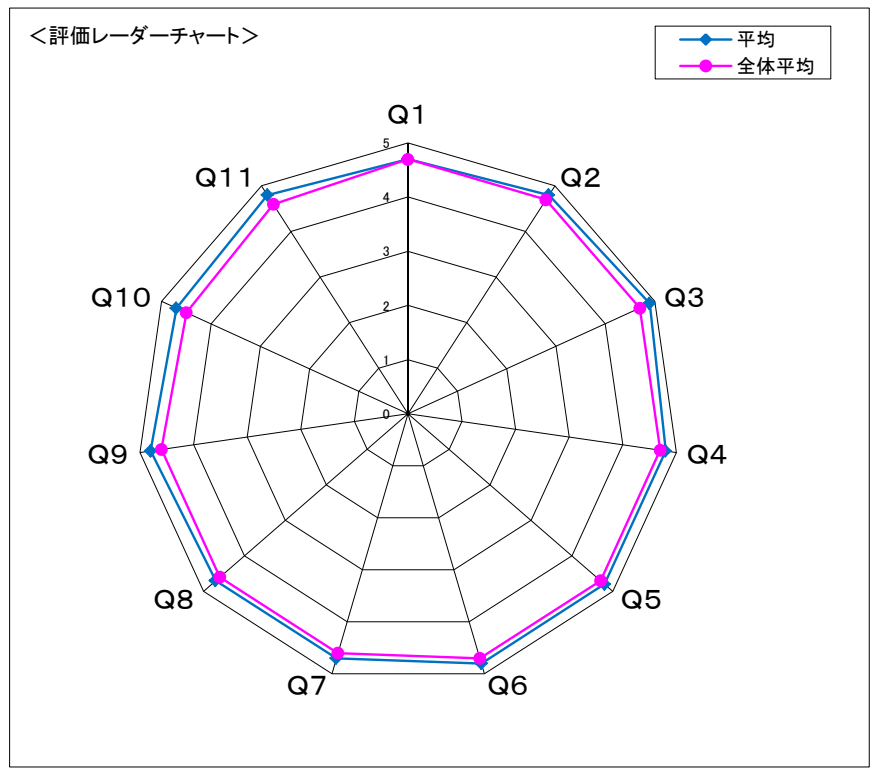
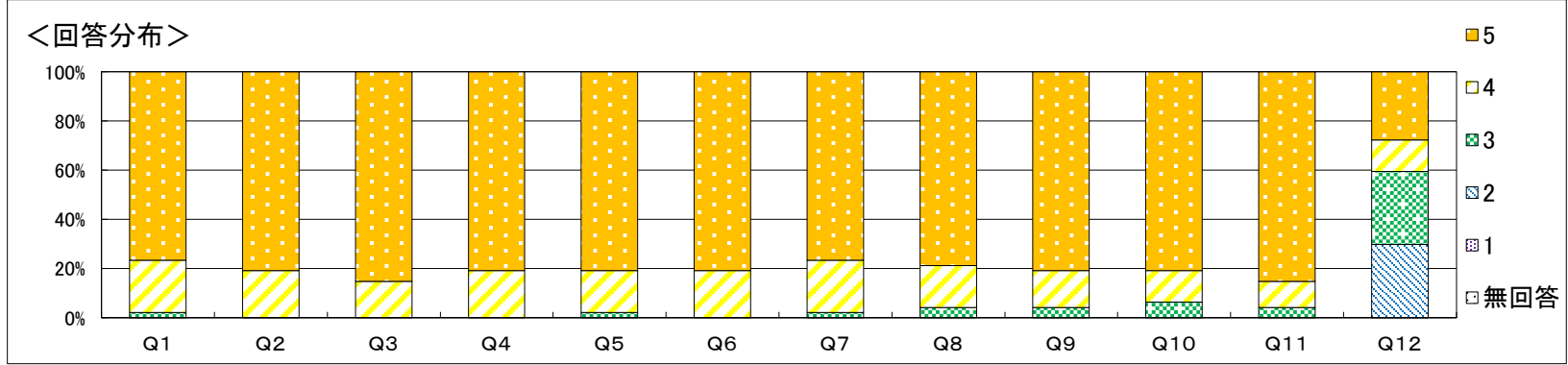
論文、研究に興味を持って取り組んでいただけて良かったです。次年度に向けて、より興味をもってもらえる分野や論文の検討も行います。

科目名	(100192) B11510食といのちのゼミ		
学科	栄養学科	履修者数	89人
学年	4	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	52.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	10	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	9	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	7	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	9	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	8	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	9	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	10	1	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	37	8	2	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	7	2	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	6	3	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	5	2	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	13	6	14	14	－	0	3.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「ゼミを通して、同じグループの人の考えを聞き、自分の考えも深めることができて良かった」等、内容に関して複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

結果全体に対するコメント

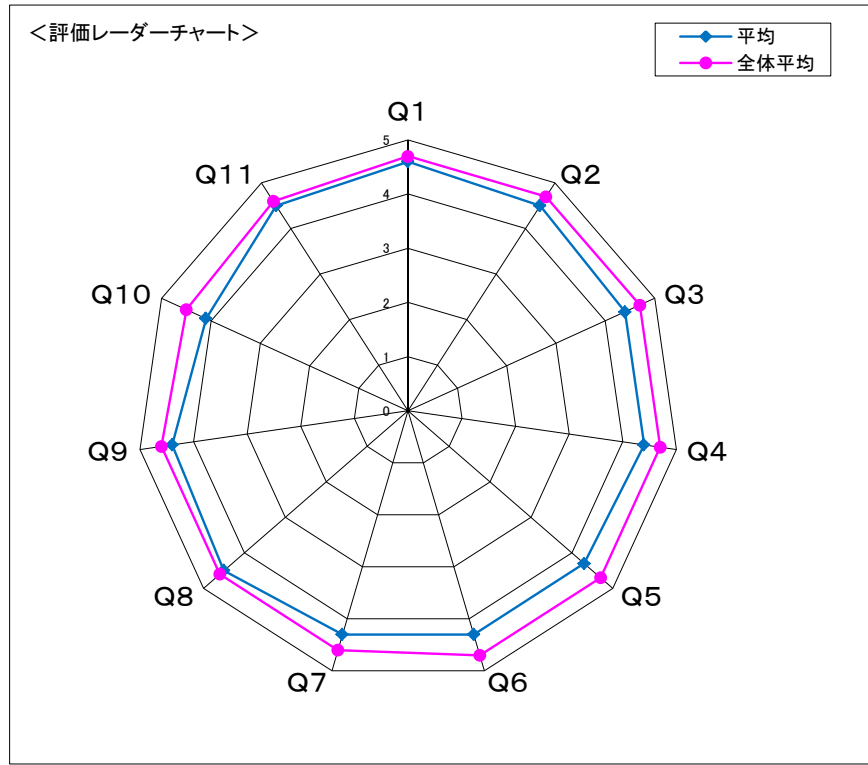
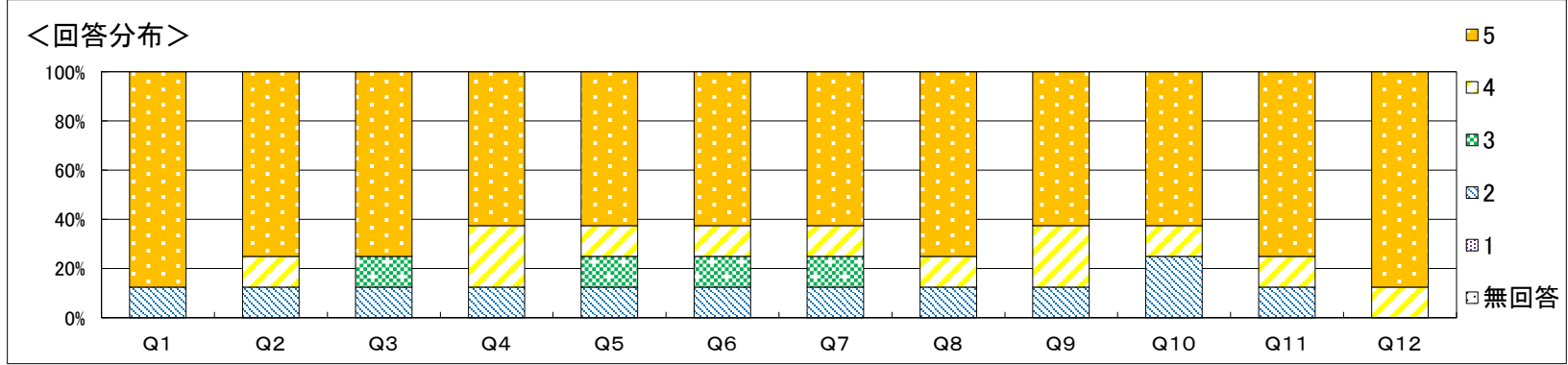
すべての項目で全体平均より高い評価、あるいは同等の評価を頂きましたので、次年度も今年度の内容をベースに引き続き展開していきたい。

科目名	(100193) B11610卒業研究		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	4	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	50.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	0	0	1	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	1	0	1	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	0	1	1	－	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	2	0	1	－	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	1	1	1	－	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	1	1	1	－	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	1	1	1	－	0	4.3	4.6
8. 授業の内容を理解できた	6	1	0	1	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	2	0	1	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	1	0	2	－	0	4.1	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	1	0	1	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	1	0	0	－	0	4.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

自由記載はなし

結果全体に対するコメント

回収率が50%(8名)と低く、また、全項目について2または3と評価する回答者が2名いたことから、全体平均点を下回った。特にQ5～7については、特定の教員と考えられるため、進捗状況を確認すべく研究計画発表会を次年度は実施する予定である。

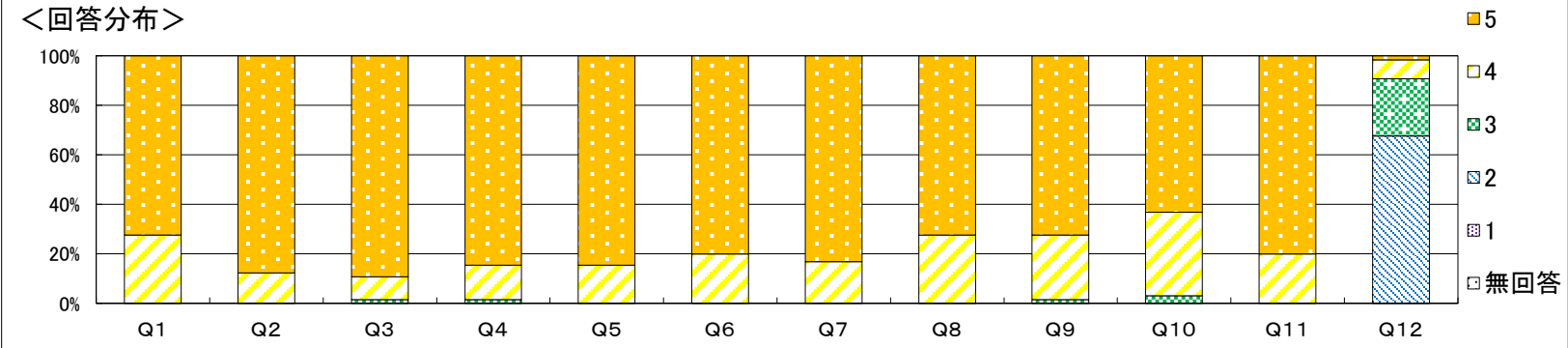
科目名	(100080) A00110キリスト教学概論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	63.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

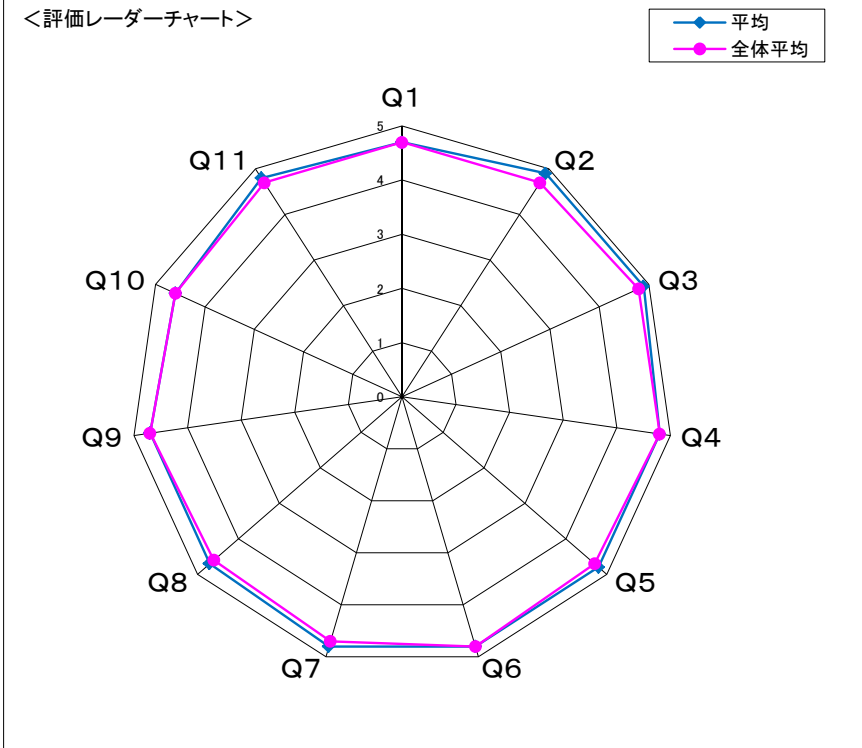
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	18	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	57	8	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	58	6	1	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	9	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	10	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	13	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	11	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	18	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	17	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	22	2	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	13	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	15	44	－	0	2.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

コロナの影響か、チームワーク、グループワークが最初心配でしたが、授業回数を重ねるごとに恐怖心が薄れ良い関係で授業に参加することができていた。出席カードの中で「キリスト教理解します！」というポジティブなコメントが多く見られていました。ウィークポイントはレポートの書き方が学生によって様々でした。この学生の評価と出席カードからのコメントから(もっとGWLしたい、ポジティブな映画の選択など)、来年も良い授業を作っていきたい。

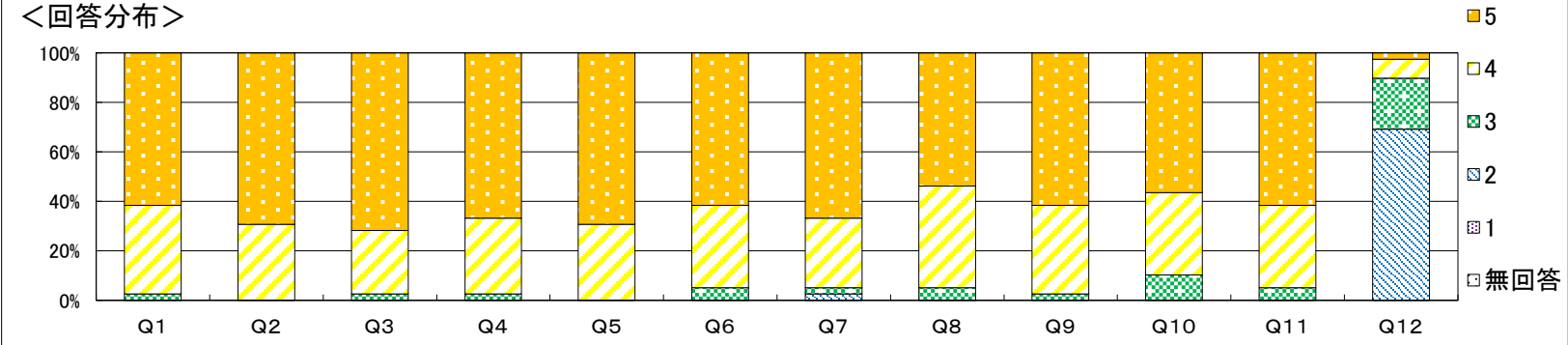
科目名	(100081) B00110キリスト教学概論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	41.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

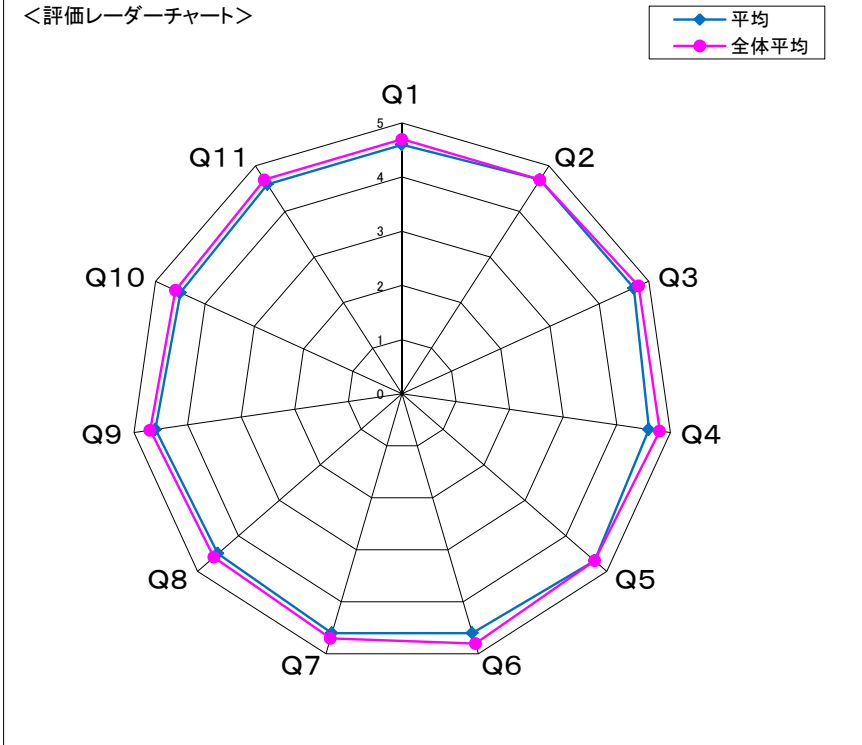
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	14	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	12	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	10	1	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	12	1	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	12	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	13	2	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	11	1	1	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	16	2	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	14	1	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	13	4	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	13	2	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	8	27	－	0	2.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

コロナの影響か、チームワーク、グループワークが最初心配でしたが、授業回数を重ねるごとに恐怖心が薄れ良い関係で授業に参加することができていた。出席カードの中で「キリスト教理解します！」というポジティブなコメントが多く見られていました。ウィークポイントはレポートの書き方が学生によって様々でした。この学生の評価と出席カードからのコメントから(もっとGWLしたい、ポジティブな映画の選択など)、来年も良い授業を作っていきたい。

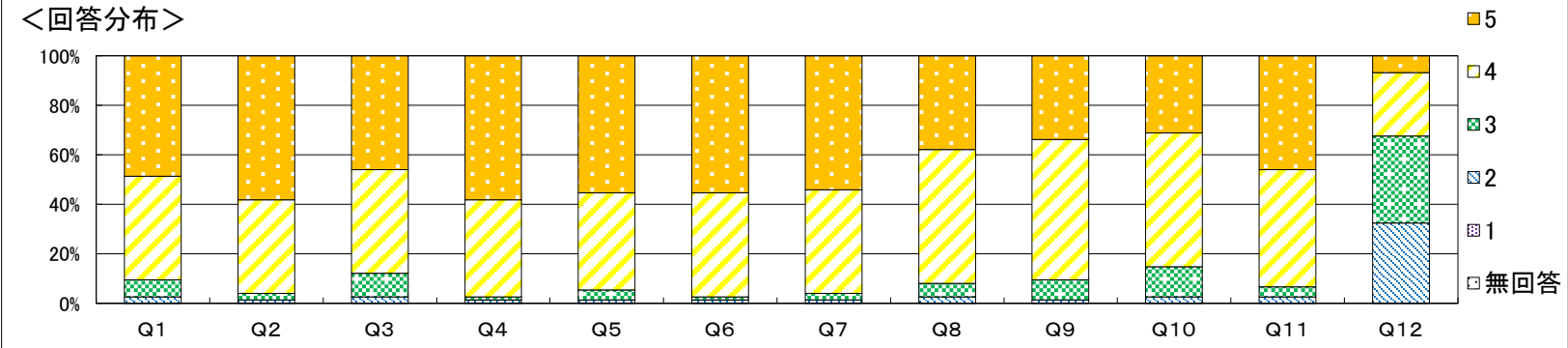
科目名	(100214) 100043A00210 聖書の講読(看護)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	194人
学年	1	回収数	74人
必修・選択の別	選択	回収率	38.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

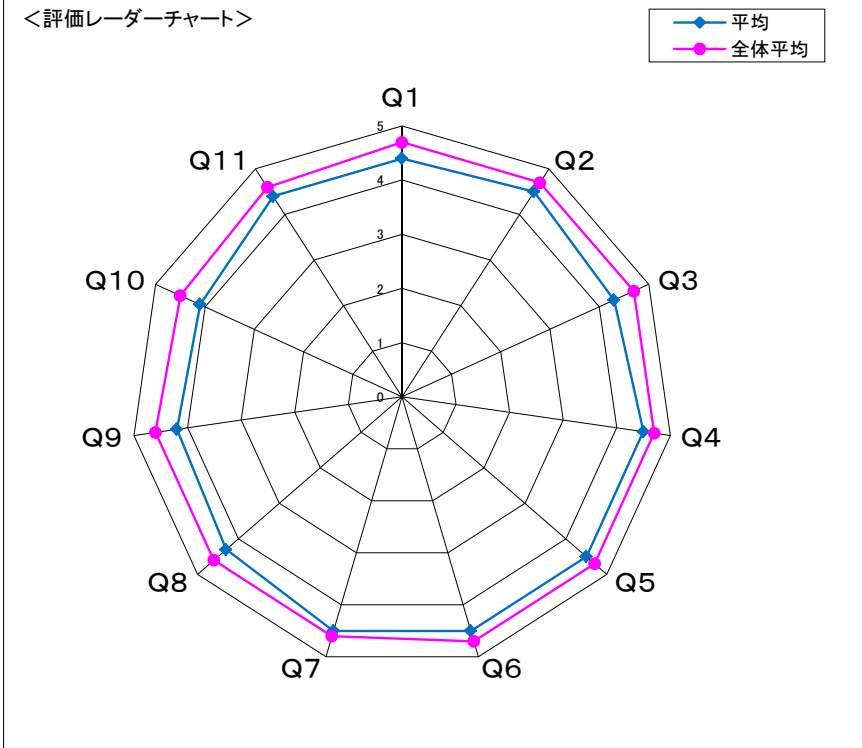
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	31	5	2	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	43	28	2	1	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	31	7	2	－	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	29	1	1	－	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	29	3	1	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	31	1	1	－	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	31	2	1	－	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	28	40	4	2	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	42	6	1	－	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	40	9	2	－	0	4.1	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	35	3	2	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	19	26	24	－	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

①「レジュメも先生の手書きの説明も分かりやすく、授業を楽しめることができました」「資料集を基に説明して頂いたので資料に書き込みながら授業を受け、理解することができたと思う」とのご意見を賜りました。ありがとうございます。②「授業資料が分かりにくい」「全体的何をしたいのか分からない授業でした」とのご意見を賜りました。受講するだけでも大変でしたね。でも教養を深めるために頑張らしましょう。③「毎回授業が90分以内に終わらず超過していました」とのご意見を賜りました。超過する場合は《倍速》で視聴することを予め助言していたのですが、申し訳ございませんでした。

結果全体に対するコメント

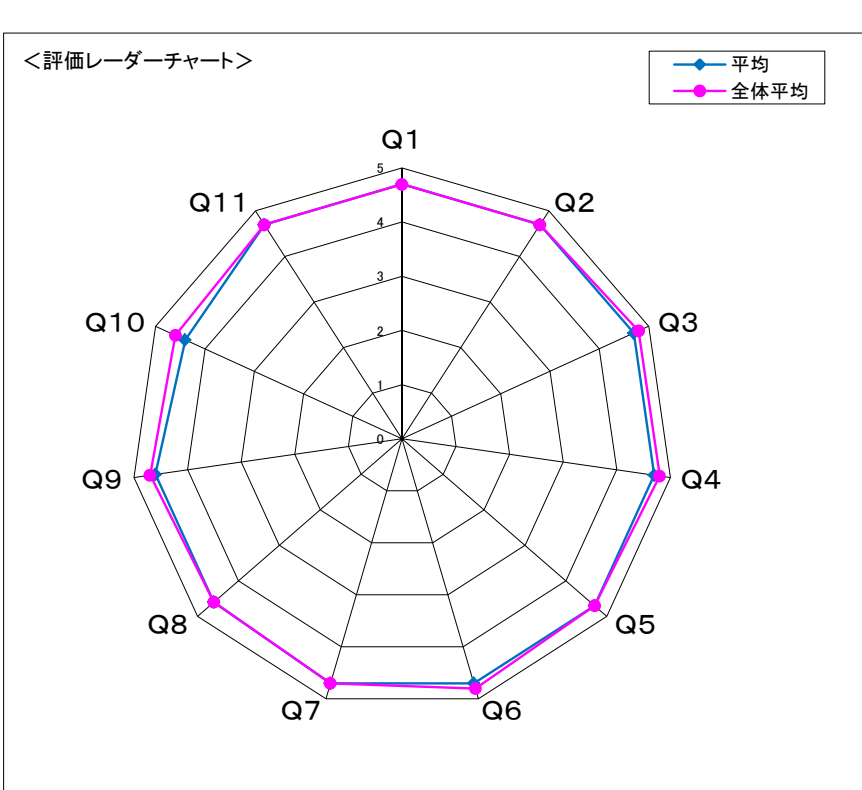
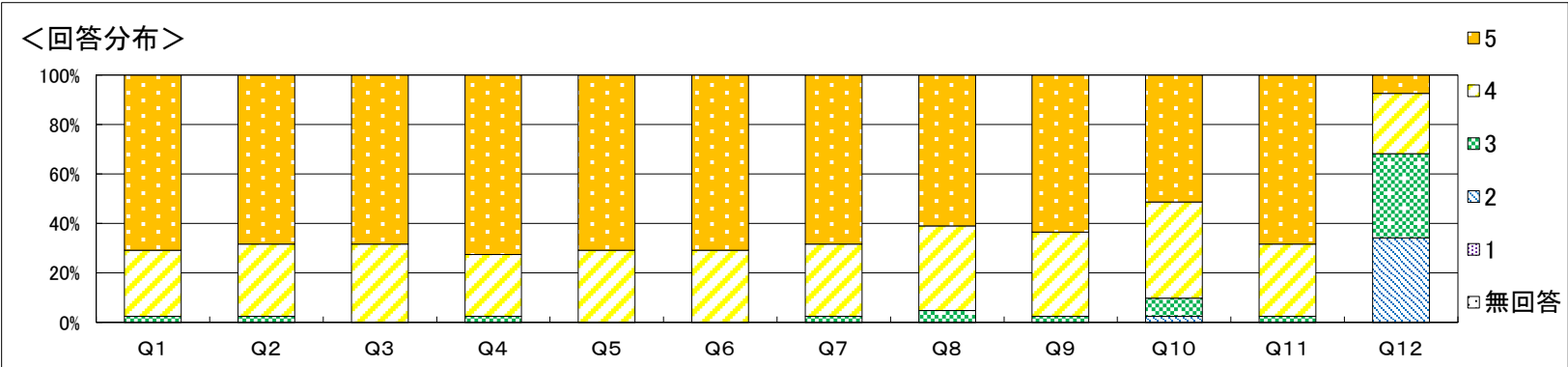
今年度の平均は今年度の全体平均と比べると、0.3～0.5ほど低かった。この結果を謙虚に受け止め、授業内容の向上に努めます。――授業ではイエス誕生の記事を解釈し、処女懐胎の謎に迫りました。理解困難な主題であるにもかかわらず、真剣に授業に取り組んでくださったことに感謝します。ありがとうございました。

科目名	(100082) 100010A00310_キリスト教人間学		
学科	看護学科	履修者数	192人
学年	2	回収数	41人
必修・選択の別	選択	回収率	21.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	11	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	12	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	13	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	10	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	12	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	12	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	12	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	14	2	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	14	1	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	16	3	1	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	12	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	10	14	14	－	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「授業資料にメモを取るスペースがあって、授業を受けやすかった」とのご意見を賜りました。ありがとうございます。この場を借りてキリスト教関連の問題を出しますので、暇な時に考えてみてください。

――問1：世界を創造する神は世界を超越する。しかし聖書は「神は私の心の奥に住む」とも語る。世界を超越する神は、どのような仕方で世界に内在するか？ 問2：現世の人間は身体を通して事物の知識を得る。ところでキリスト教によれば、死ぬと人間は身体を失った魂だけの状態になってしまう。では身体を失った死後の魂は、どのような方法で事物の知識を得るか？

結果全体に対するコメント

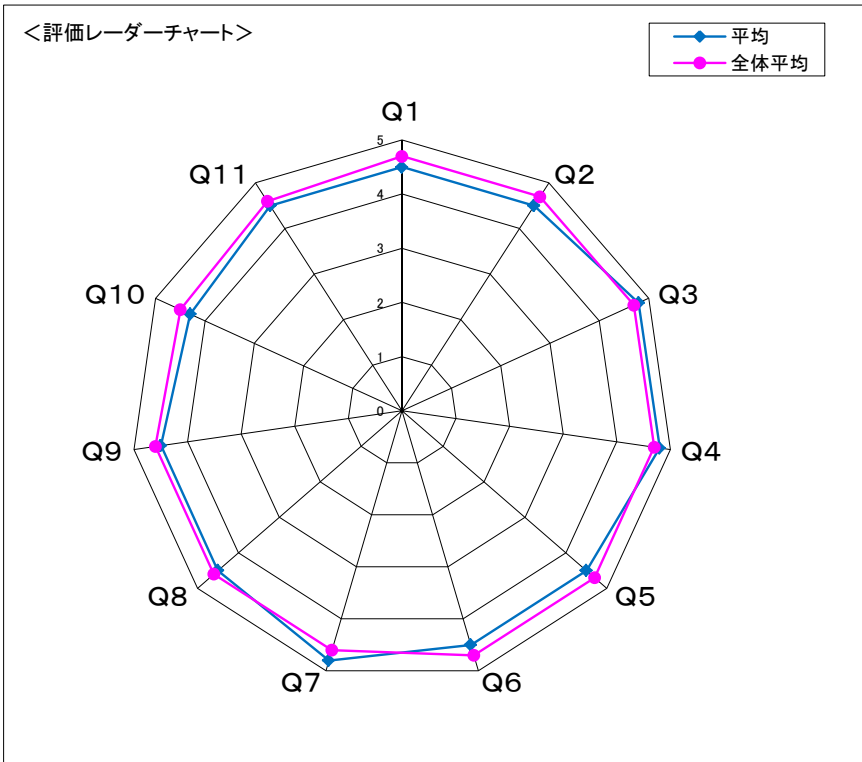
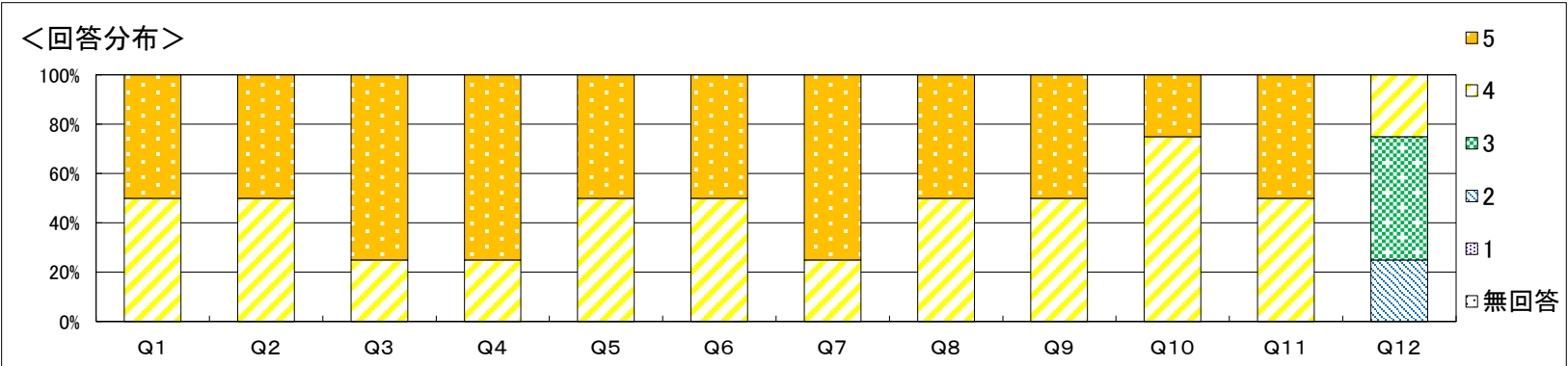
全項目で全体の平均値と概ね同じであった。この結果を受け止め、授業内容の向上に努めます。死後の問題は科学的な証明が不可能な難問です。この難問に真摯な態度で取り組んだ学生諸君に感謝します。

科目名	(100216) 100044A00410 キリスト教思想論		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	23人
学年	2	回収数	4人
必修・選択の別	選択	回収率	17.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	2	0	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	2	2	0	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	3	1	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	1	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	2	0	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	2	0	0	－	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	1	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	2	2	0	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	2	0	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	1	3	0	0	－	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	2	0	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	2	1	－	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

自由記載がなかったので、この場を借りてキリスト教倫理学に関する問題を出します。暇なときに考えてみてください。――問1: アダムの子孫に及ぶのか？ 問2: キリスト教の神は天地を創造する前から、誰が天国に行き、誰が地獄に行くかを知っている。とすれば、各々の人間が天国に行くために善い人間になろうと努力することは無駄ではないのか？ 神の予定と人間の自由はどのように関係するのか？

結果全体に対するコメント

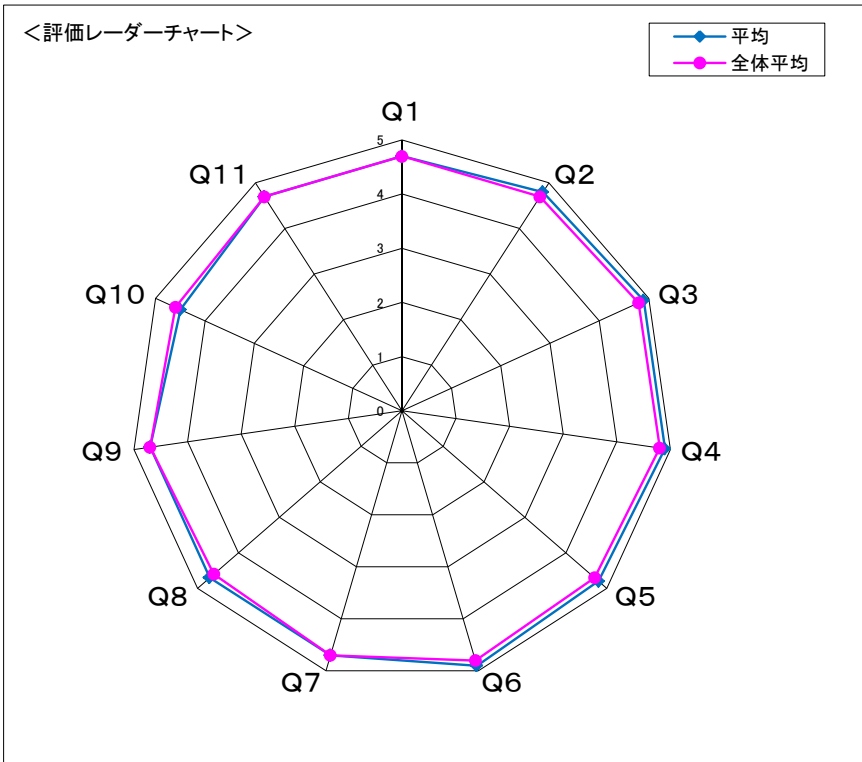
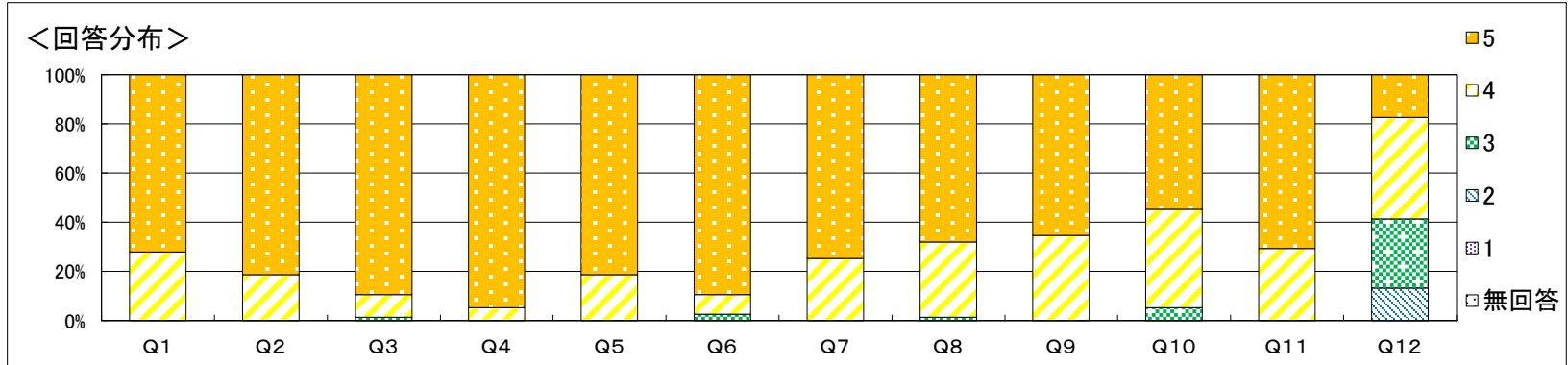
今年度の平均は今年度の全体平均と比べると高い項目もあったが、0.3～0.5ほど低かった。この結果を謙虚に受け止め、授業内容の向上に努めます。善悪の定義と善悪の原因に関する問題は倫理学の根本問題です。この難問に真摯な態度で取り組んだ学生諸君に感謝しています。

科目名	(100084) A00910基礎学修演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	75人
必修・選択の別	必修	回収率	72.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	21	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	14	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	67	7	1	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	71	4	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	14	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	67	6	2	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	56	19	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	51	23	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	26	0	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	30	4	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	53	22	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	13	31	21	10	－	0	3.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

例年通り、次の3つを指摘する記載が目についた。
(1) 少人数グループに分かれて演習に取り組むので、教員との遣り取りがし易かった。
(2) 教員によって言うことが異なっており不安を感じた。
(3) 遠隔で配信する部分は対面にせず、オンデマンドにするといい。

回答：(2) 教員によって言葉の表現は異なることはあります。しかし本質は同じです。(3) 最初の全体授業を受けた上で後半の演習に進みます。オンデマンドにはできません。

結果全体に対するコメント

この授業に対する予習・復習の量を問うQ12以外は全て満点に近い。学生はこの授業に対して或る程度満足していると思われる。

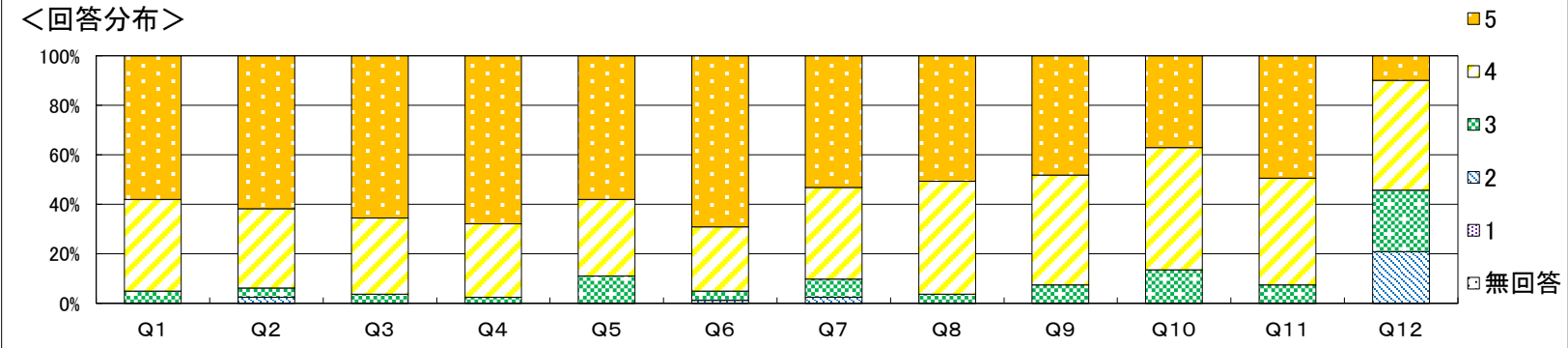
科目名	(100085) B00910基礎学修演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	81人
必修・選択の別	必修	回収率	87.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

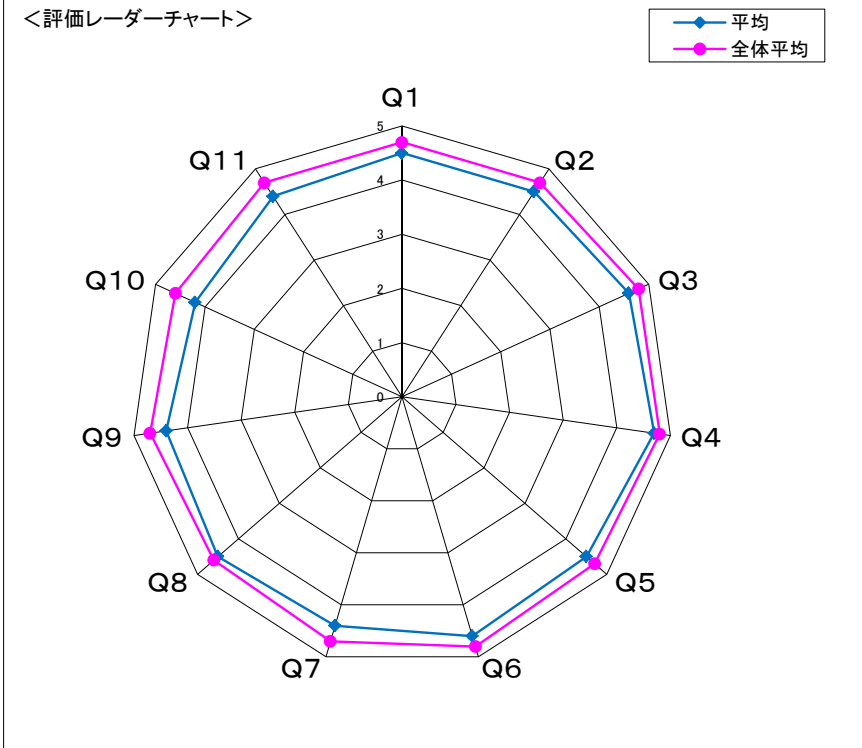
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	30	4	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	26	3	2	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	25	3	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	24	2	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	25	9	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	56	21	3	1	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	30	6	2	－	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	41	37	3	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	36	6	0	－	0	4.4	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	40	11	0	－	0	4.2	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	35	6	0	－	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	8	36	20	17	－	0	3.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
例年通り、次の3つを指摘する記載が目についた。
(1) 少人数グループに分かれて演習に取り組むので、教員との遣り取りがし易かった。
(2) 教員によって言うことが異なっており不安を感じた。
(3) 遠隔で配信する部分は対面にせず、オンデマンドにするといい。

回答：(2) 教員によって言葉の表現は異なることはあります。しかし本質は同じです。(3) 最初の全体授業を受けた上で後半の演習に進みます。オンデマンドにはできません。

結果全体に対するコメント
この授業に対する予習・復習の量を問うQ12以外は全て満点に近い。学生はこの授業に対して或る程度満足していると思われる。

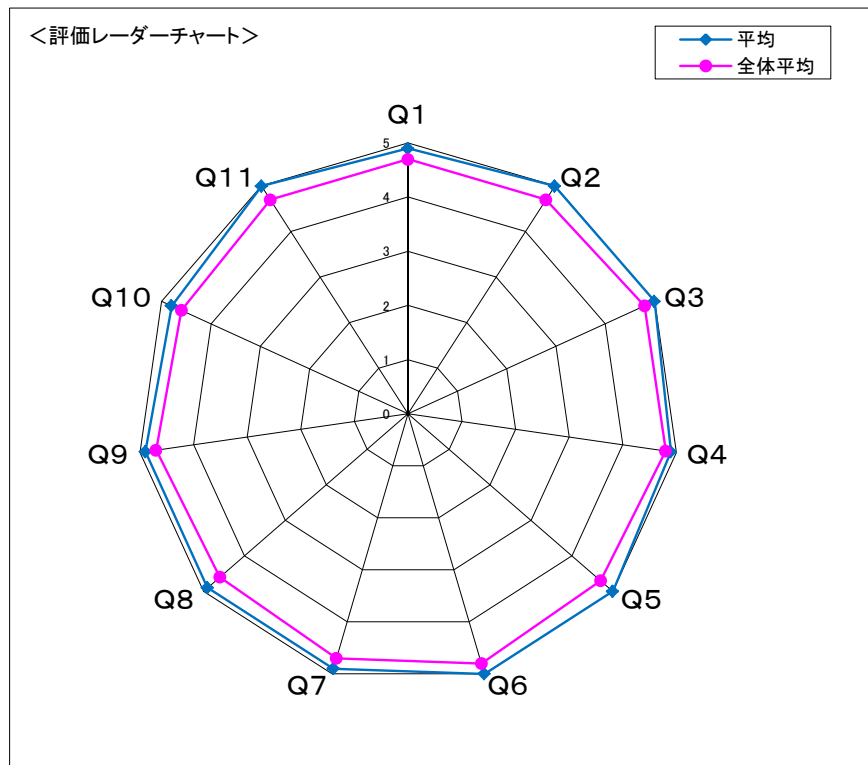
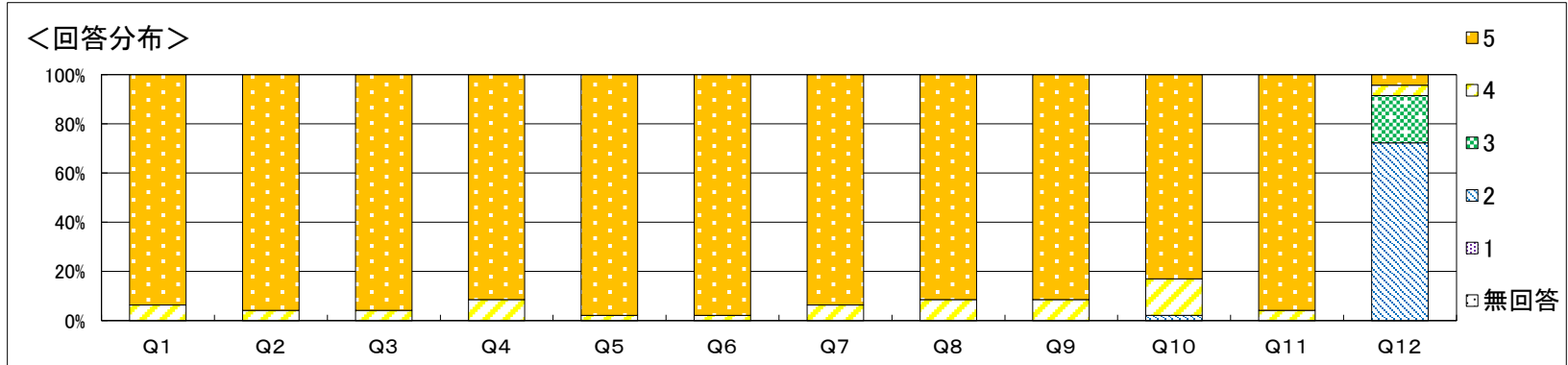
なお、「レポートの書方の正解を教えて欲しい」「授業の内容を最終レポートで使うと思わなかった」という意見があった。初回ガイダンスの参考になる。

科目名	(100086) 100011A01020_情報処理演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	80人
学年	1	回収数	47人
必修・選択の別	選択	回収率	58.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	3	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	2	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	2	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	4	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	1	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	1	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	3	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	4	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	4	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	7	0	1	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	2	0	0	－	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	9	34	－	0	2.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業で学習した内容を、他の科目のレポート作成の際等に役立てていただけると嬉しいです。

結果全体に対するコメント

12の回答が平均値よりも低い傾向があります。PCを使いこなせるようになるためには復習が必要不可欠ですので、時間を見つけて授業で使用したファイルに付いている復習に取り組むことをお勧めします。

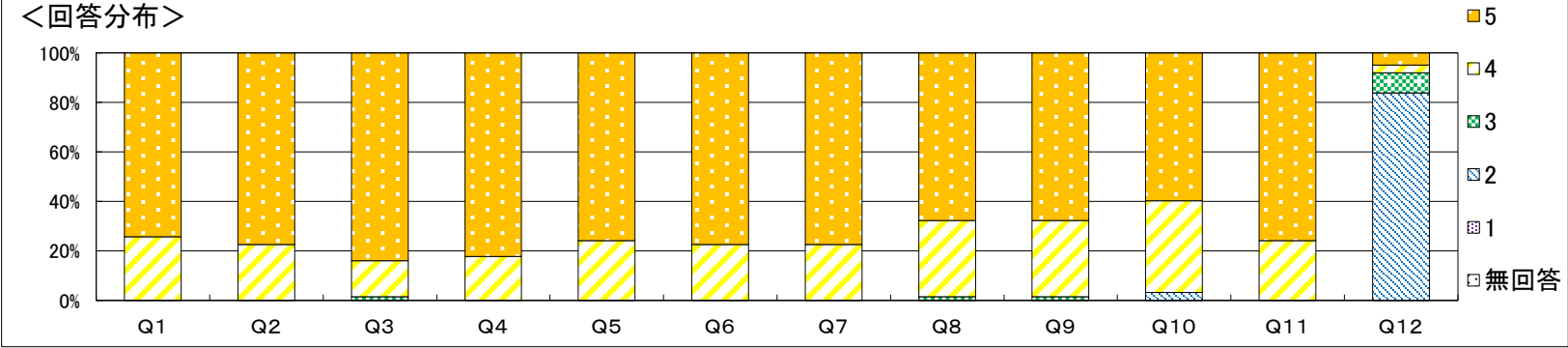
科目名	(100088) 100012B01020_情報処理演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	79人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	選択	回収率	78.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

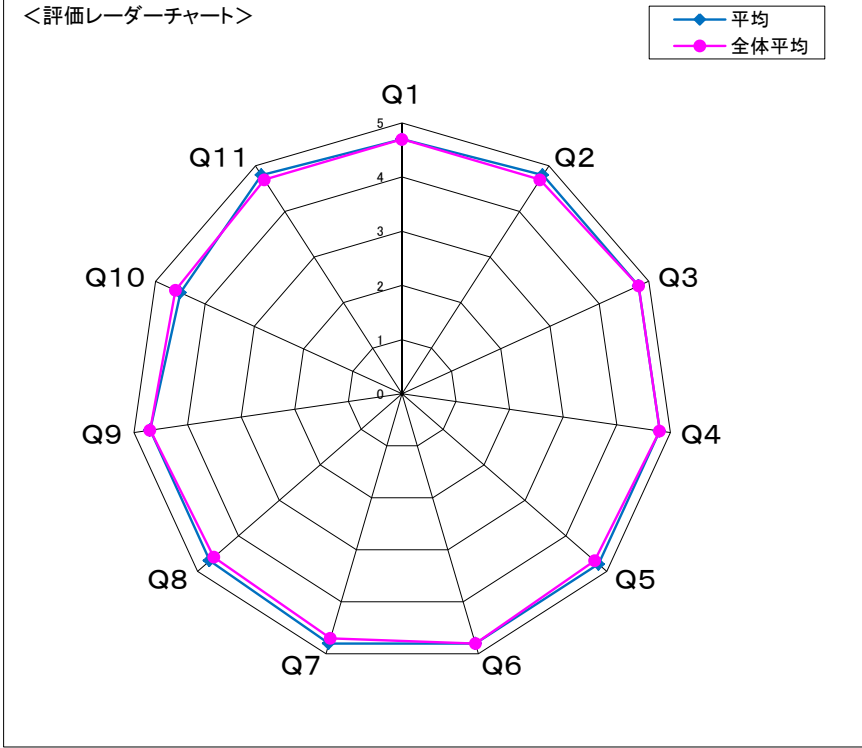
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	16	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	14	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	9	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	51	11	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	15	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	14	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	48	14	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	19	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	19	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	23	0	2	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	15	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	2	5	52	－	0	2.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業で学習した内容を、他の科目のレポート作成の際等に役立てていただけると嬉しいです。

結果全体に対するコメント

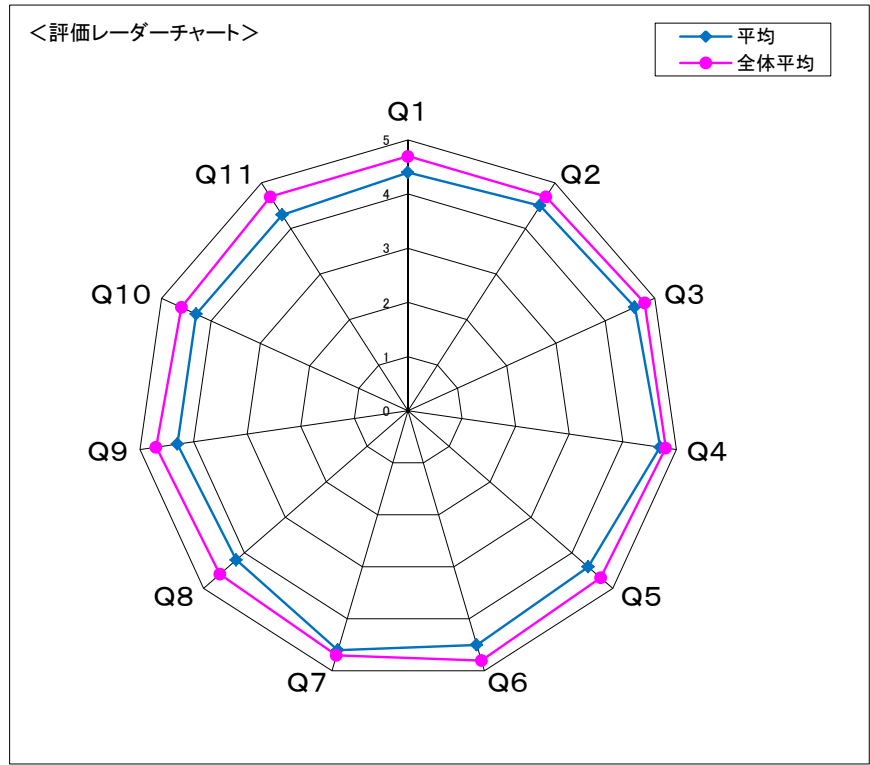
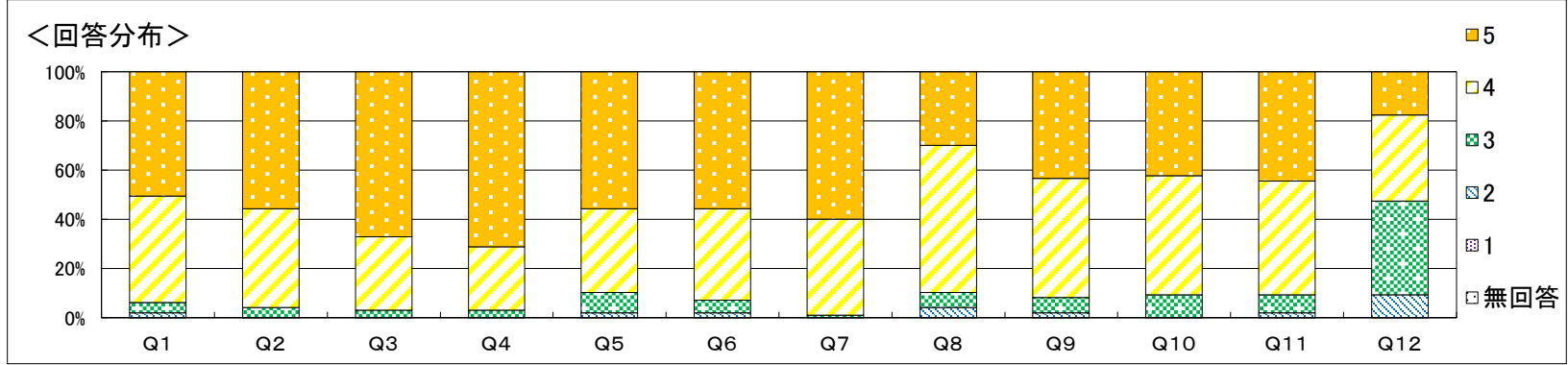
12の回答が平均値よりも低い傾向があります。PCを使いこなせるようになるためには復習が必要不可欠ですので、時間を見つけて授業で使用したファイルに付いている復習に取り組むことをお勧めします。

科目名	(100090) 100013A01240_化学(基礎)		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	1	回収数	97人
必修・選択の別	必修	回収率	99.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	42	4	2	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	54	39	4	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	65	29	3	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	69	25	3	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	54	33	8	2	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	54	36	5	2	－	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	38	1	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	58	6	4	－	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	47	6	2	－	0	4.3	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	47	9	0	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	45	7	2	－	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	17	34	37	9	－	0	3.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

1)小テストで採点をすることで学びが深まった。一方、小テストで不正の採点をする人がいた。

2)演習や小テストがあって良い学びとなった。スライドも分かりやすかった。

3)スライドが見にくかった。

1)小テストでは、不正採点する人がいないよう監督を強化します。

2)演習で、学生同士が互いに教え合ったり、小テストが定着の確認にもなり、良かったと考えます。

3)スライドが見にくい方は、後ろに座っていた学生さんではないでしょうか。積極的に前に座りましょう。

結果全体に対するコメント

◎化学(基礎)は、高校の「化学」未履修者が8割を超え、苦手とする学生さんが多い科目です。今年の授業では、頑張った学生さんも多かったと認識しています。今後とも、専門科目の土台となる、化学(基礎)の学力向上が図られるよう指導してまいります。

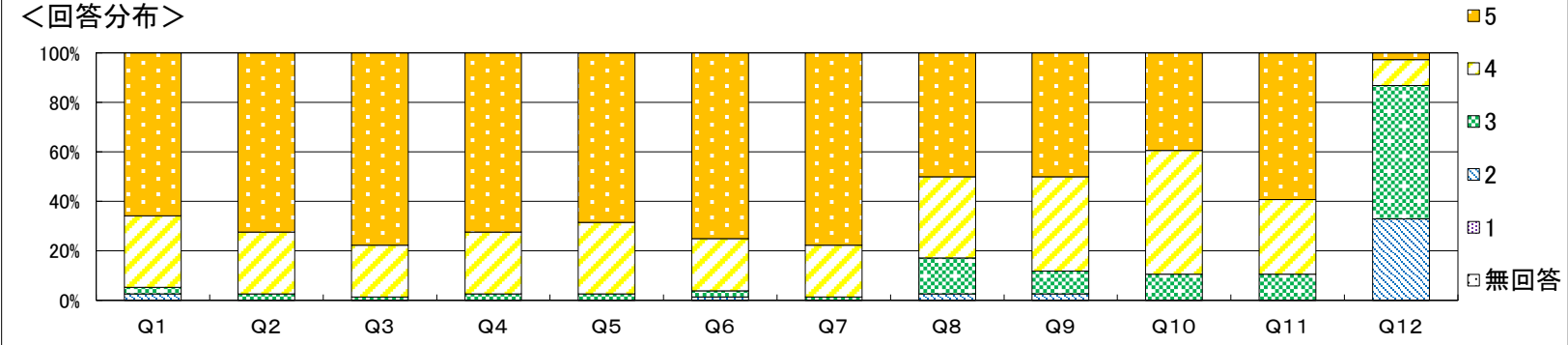
科目名	(100092) 100014A01270_化学(発展)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	98人
学年	1	回収数	76人
必修・選択の別	必修	回収率	77.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

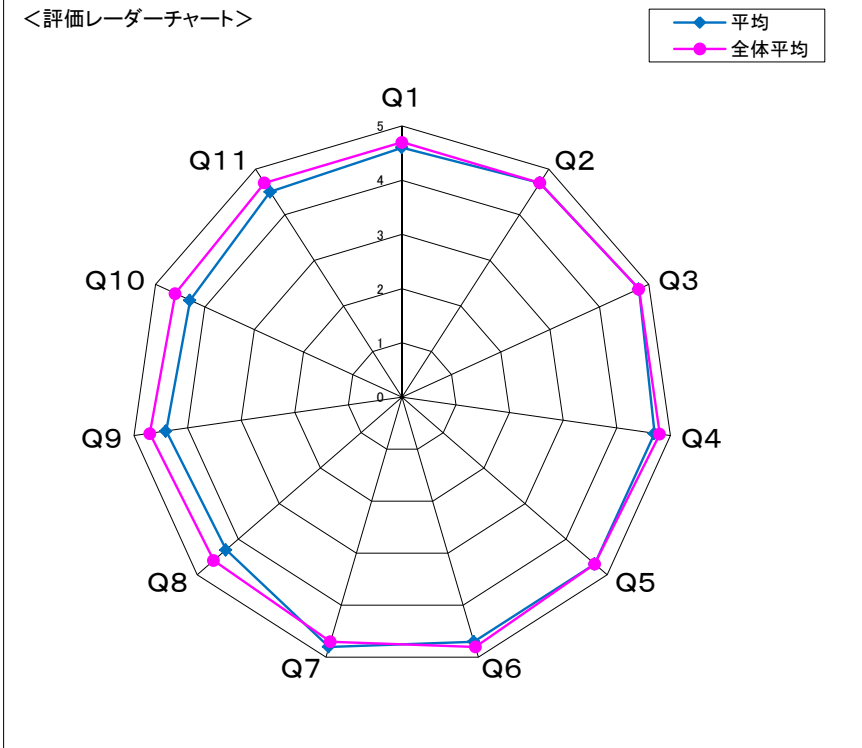
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	22	2	2	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	55	19	2	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	59	16	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	19	2	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	22	2	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	16	2	1	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	59	16	1	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	25	11	2	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	29	7	2	－	0	4.4	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	38	8	0	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	23	8	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	8	41	25	－	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「高校で化学を履修してなかったの、内容が難しかった」との意見がいくつかありました。この「化学(発展)」は、高校で化学基礎のみの履修学生と「化学」をフルに履修した学生が混在していて、難易度の設定が難しかったところです。しかし、「大学の教養科目としての化学」としては、妥当なところにレベル設定したつもりです。大学では授業をただ受けるのではなく、理解できない部分を自分で調べたりして補足することも必要だと思います。そのための資料等は十分提供したつもりですが、今後も一層工夫して提供したいと思います。また、「授業に出席せずに確認テストだけを受けていた人がいた」との意見もありましたが、今後は「出席の取り方」と「確認テストの提出方法」を改善しようと思っています。

結果全体に対するコメント

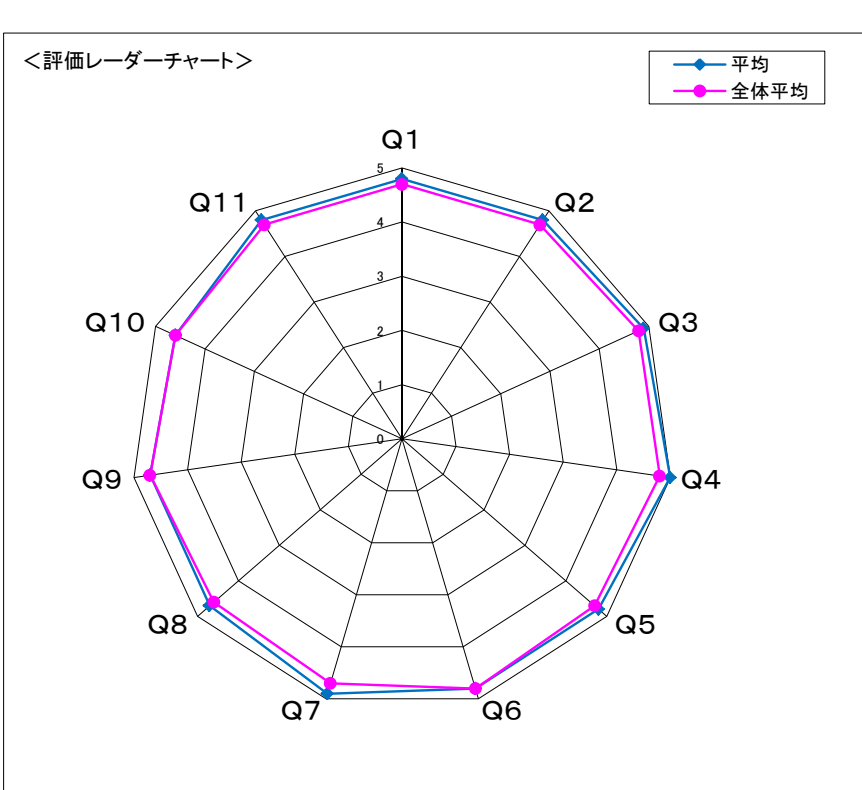
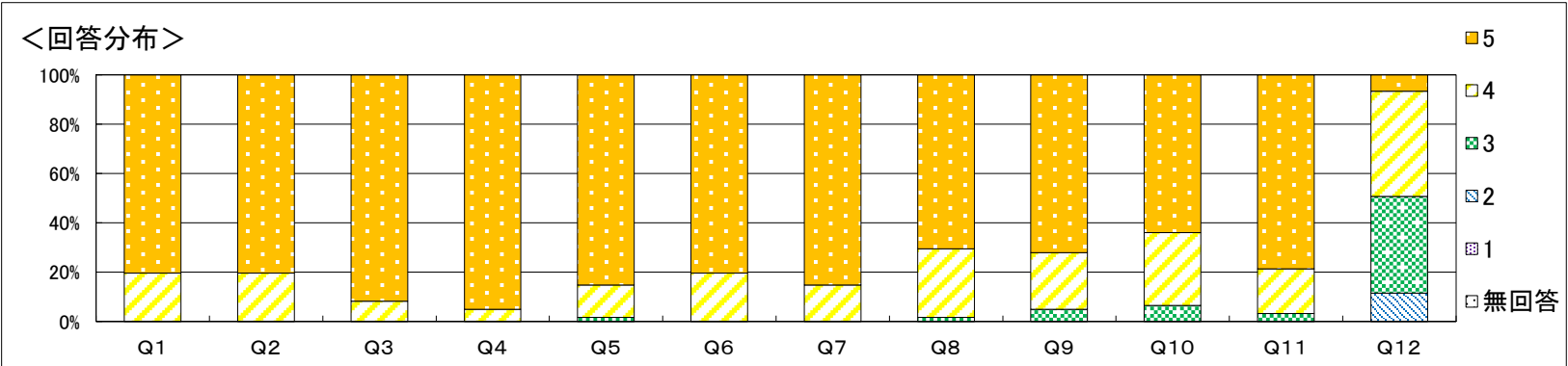
概ね良い評価を得ていると考えています。自由記載欄にも「内容が難しかった」との意見があり、その影響でQ8-Q11が全体平均よりもやや低くなっています。しかし、スライド資料や各回の授業動画をGoogle Classroomで提供していますので、もう少し予習・復習をすれば、より理解が深まったのではないかと思います(学生諸君の予習・復習の不足は、Q12の数字からも明らかです)。

科目名	(100094) A01310生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	1	回収数	61人
必修・選択の別	選択	回収率	61.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	12	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	49	12	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	5	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	58	3	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	8	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	12	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	9	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	17	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	14	3	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	18	4	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	48	11	2	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	26	24	7	－	0	3.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・高校生物の応用・発展授業で病気との関連を知ることができた。

・オンデマンドで繰り返し動画を見ることができた。動画があり、イメージしやすかった。授業資料があり、メモがとりやすい。予習課題で講義の内容が理解しやすい。復習課題で自分の理解度をはかることができた。

・本授業科目の目的に合致した意見であり、授業目的は概ね達成していると判断する。

・授業方法(オンデマンド方式、動画の使用、授業資料の配付、予習・復習課題)について好意的な意見が多い。今後もこれまでの授業方法を継続しつつ、学生の理解をより助けるための工夫(講義コンテンツのさらなる充実や予習・復習課題の内容の改訂)に務めたい。

結果全体に対するコメント

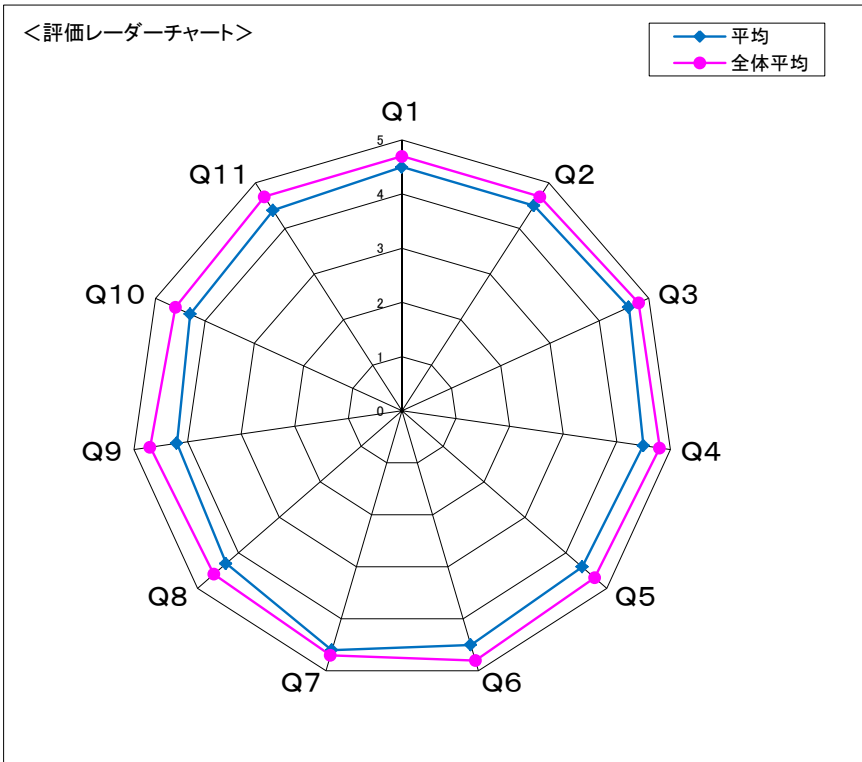
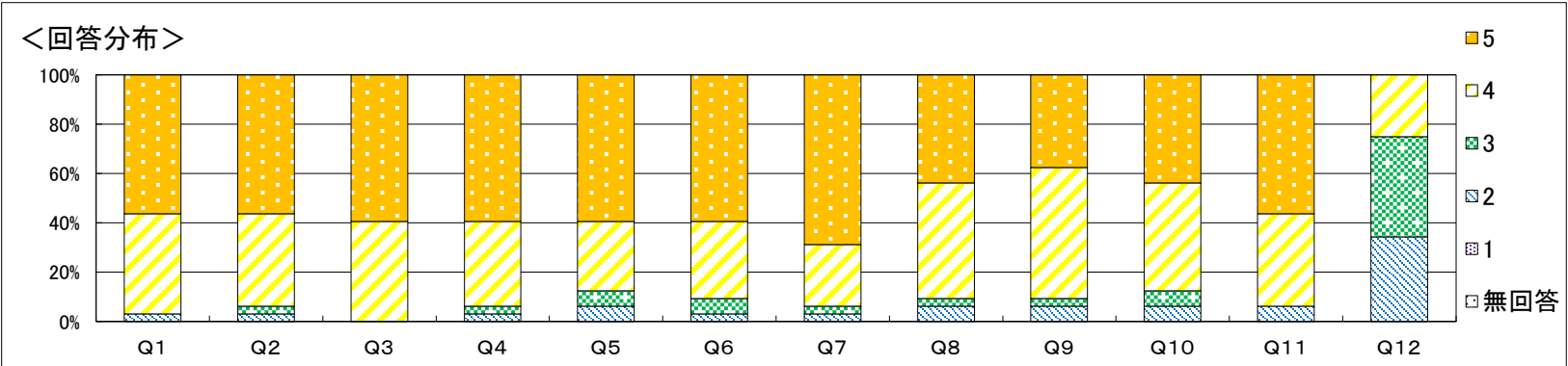
全ての質問項目で全体平均以上の評価を得た。昨年はオンデマンド形式の土曜開講で欠席者が多く、H評価の学生が4名いたが、今年は木曜開講でH評価は1名であったことから、オンデマンド講義は平日の実施が適切と思われる。学生からはオンデマンド講義のメリットを指摘するコメントが多く、対面授業の強い要望がない限り、今後も本授業はオンデマンド方式で実施する予定である。

科目名	(100095) B01310生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	1	回収数	32人
必修・選択の別	選択	回収率	35.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	13	0	1	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	12	1	1	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	13	0	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	11	1	1	－	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	9	2	2	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	10	2	1	－	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	8	1	1	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	15	1	2	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	17	1	2	－	0	4.2	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	14	2	2	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	12	0	2	－	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	8	13	11	－	0	2.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

テストの出題意図や、講義の目的に関して誤解があったように思う。
目標が明確に分かるような講義を心掛けたい。

結果全体に対するコメント

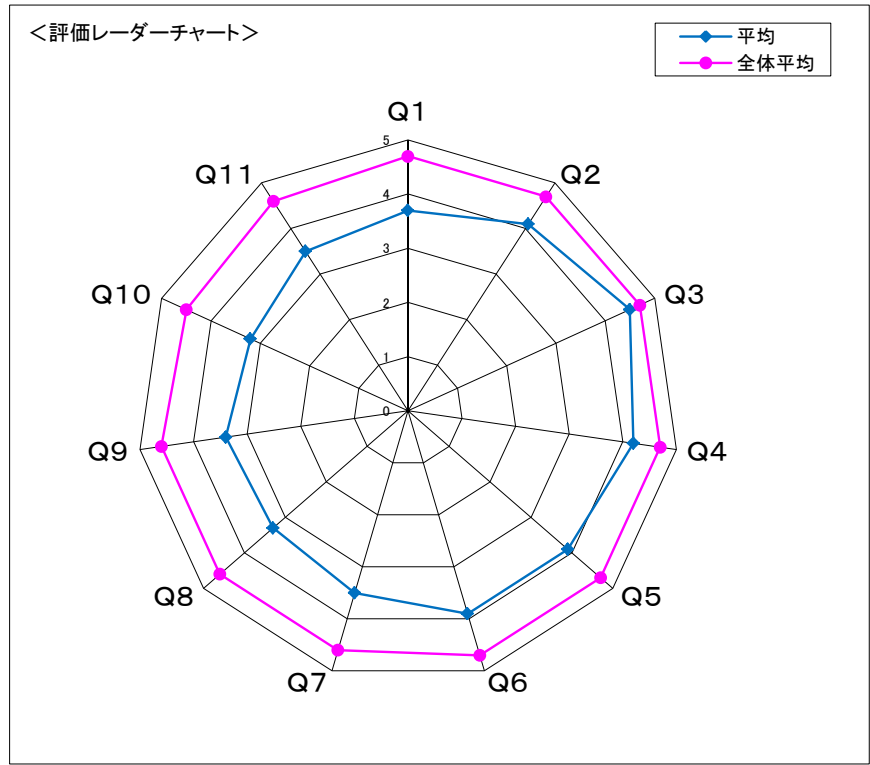
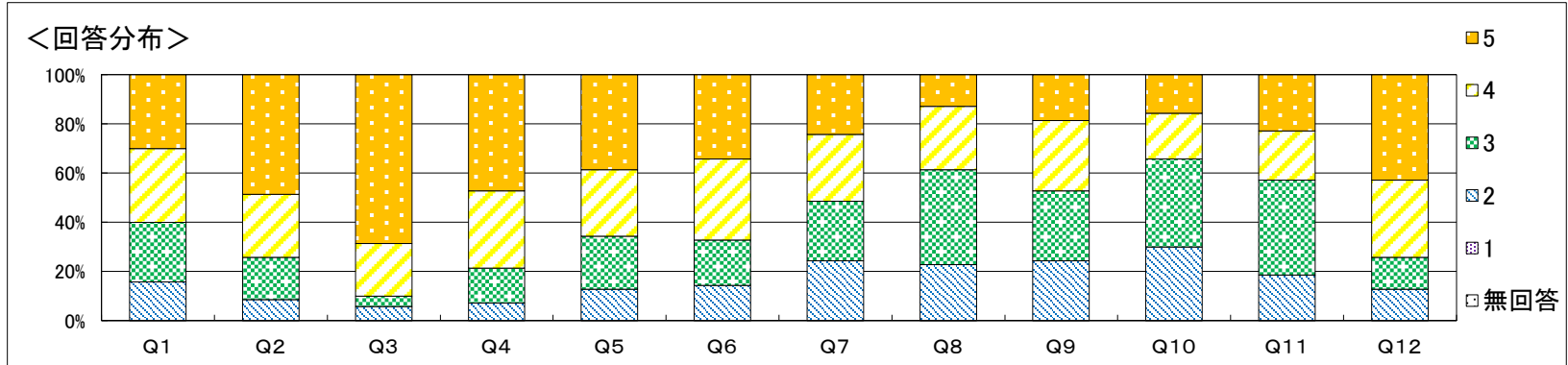
オンデマンド授業のため、学生に対するフォローが足りない部分があったかもしれない。
質問などに対し、もっと細やかにフォローできるようにしたい。

科目名	(100218) 100046A01420 データの科学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	68.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	21	17	11	－	0	3.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	18	12	6	－	0	4.1	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	15	3	4	－	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	22	10	5	－	0	4.2	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	19	15	9	－	0	3.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	23	13	10	－	0	3.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	19	17	17	－	0	3.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	9	18	27	16	－	0	3.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	20	20	17	－	0	3.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	13	25	21	－	0	3.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	14	27	13	－	0	3.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	30	22	9	9	－	0	4.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

否定的な内容としては、演習の量が多い、難しい、もっと説明して欲しい、が多かった。可能な限り対応できる部分は改善しようと思う。

肯定的な意見としては、授業アシスタントに助けられた、授業時間外に質問すると丁寧に話を聞けた、達成感があった、などがあった。

結果全体に対するコメント

Q3の評価が高い。認定教育プログラムを着実に実施していると学生は感じているようだ。

Q7の評価が低い。この授業は講義科目であり、授業内と授業外の手組みを合わせて単位をえることができる。この点を丁寧に説明しようと思う。

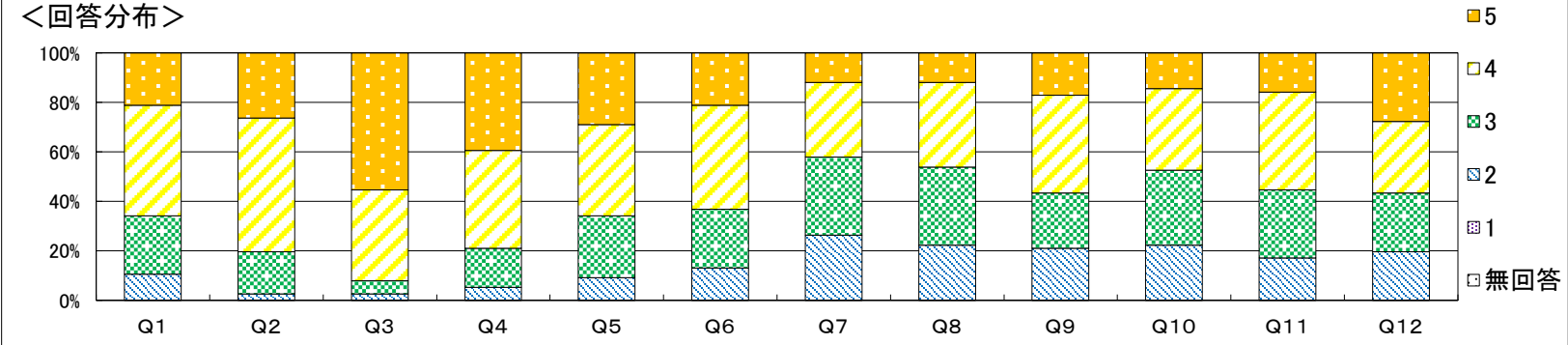
科目名	(100220) 100047B01420 データの科学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	1	回収数	76人
必修・選択の別	必修	回収率	82.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

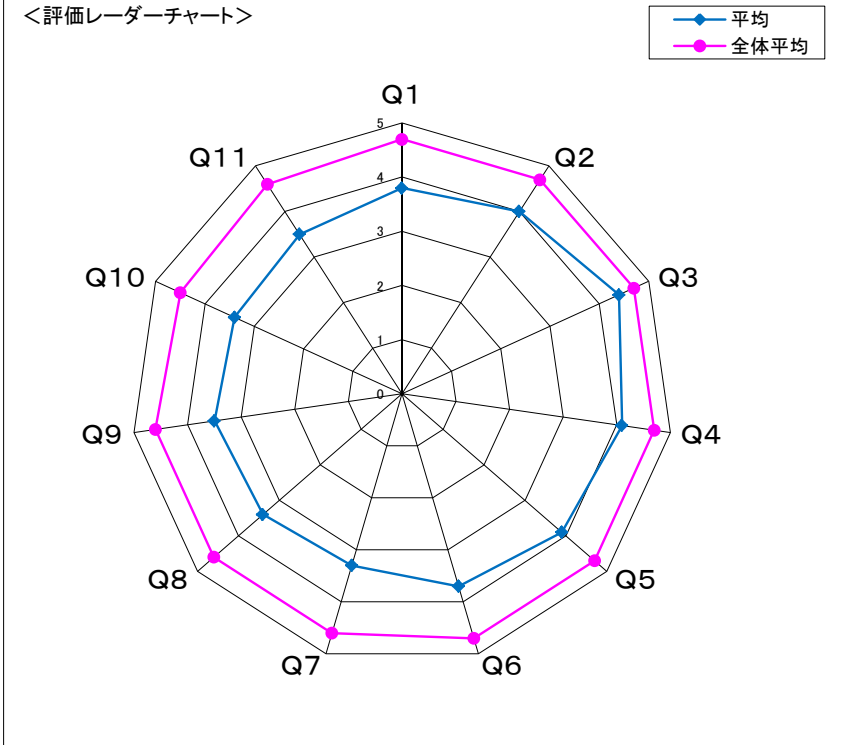
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	34	18	8	－	0	3.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	41	13	2	－	0	4.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	28	4	2	－	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	30	12	4	－	0	4.1	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	28	19	7	－	0	3.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	32	18	10	－	0	3.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	23	24	20	－	0	3.3	4.6
8. 授業の内容を理解できた	9	26	24	17	－	0	3.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	30	17	16	－	0	3.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	25	23	17	－	0	3.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	30	21	13	－	0	3.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	21	22	18	15	－	0	3.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

否定的な内容としては、演習の量が多い、難しい、もっと説明して欲しい、が多かった。可能な限り対応できる部分は改善しようと思う。

肯定的な意見としては、授業アシスタントに助けられた、授業時間外に質問すると丁寧に話を聞けた、達成感があった、などがあった。

結果全体に対するコメント

Q3の評価が高い。認定教育プログラムを着実に実施していると学生は感じているようだ。

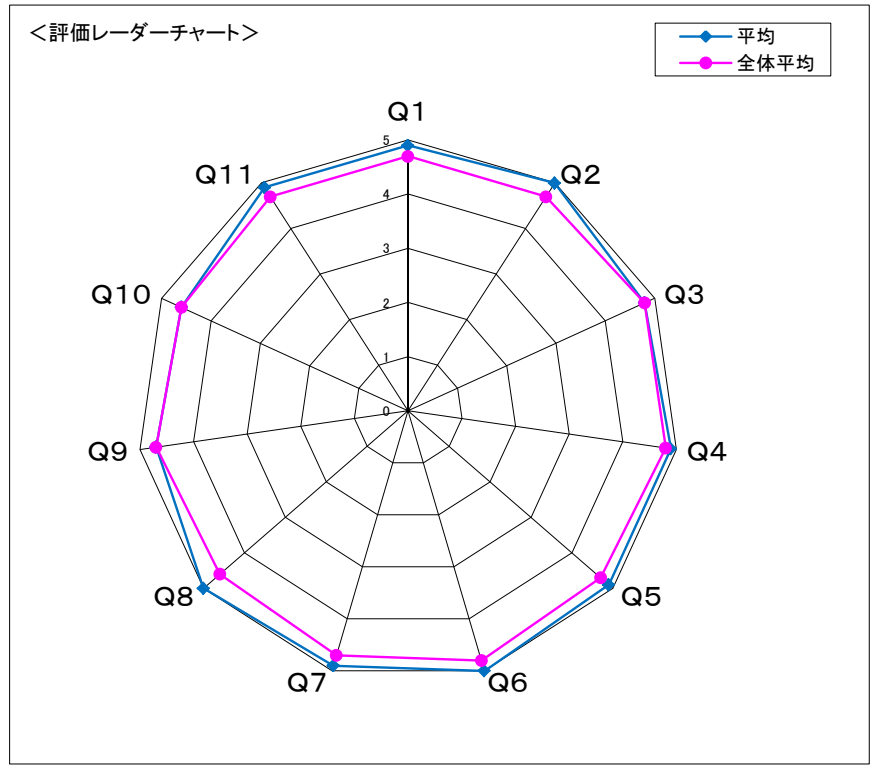
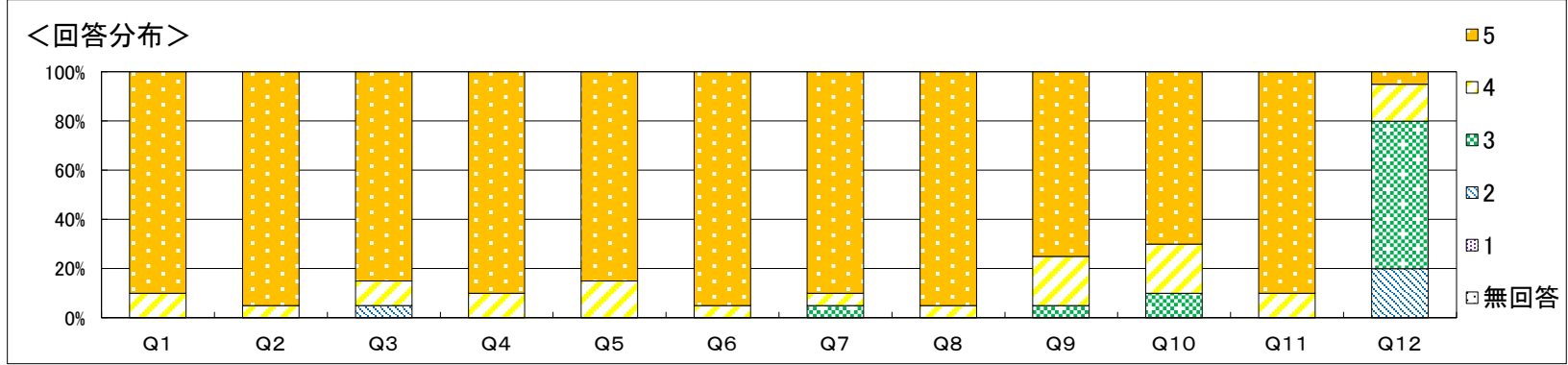
Q7の評価が低い。この授業は講義科目であり、授業内と授業外の取組みを合わせて単位をえることができる。この点を丁寧に説明しようと思う。

科目名	(100098) A01640英語 I A(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	26人
学年	1	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	76.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	2	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	19	1	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	2	0	1	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	2	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	3	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	1	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	1	1	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	1	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	4	1	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	4	2	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	2	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	12	4	－	0	3.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・後期もニュースを使って、最新の英語に触れ、さらに看護に関する単語、表現の修得を目指しましょう。

結果全体に対するコメント

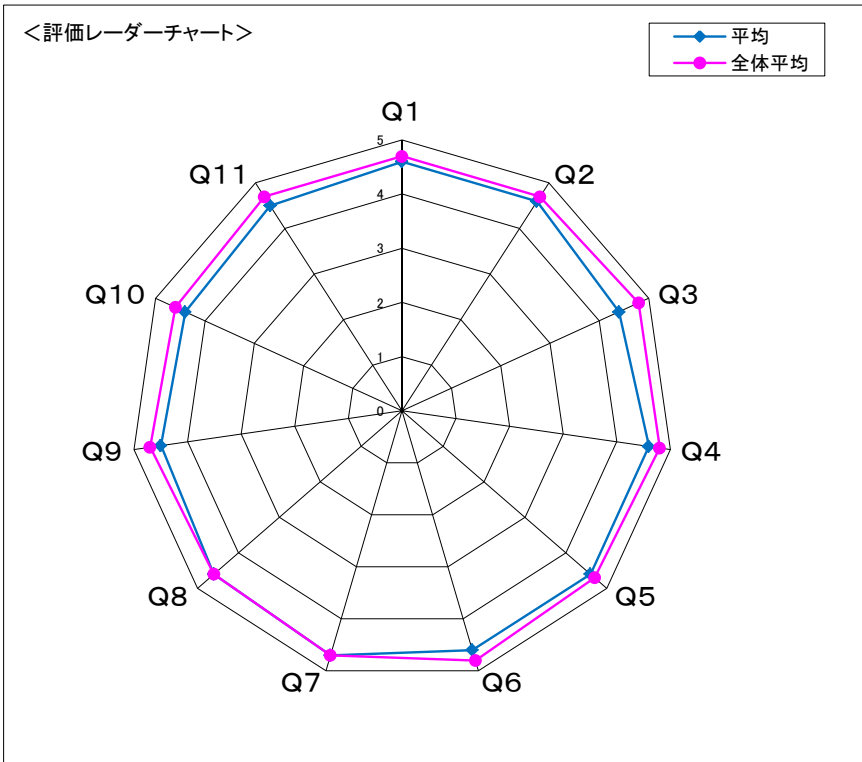
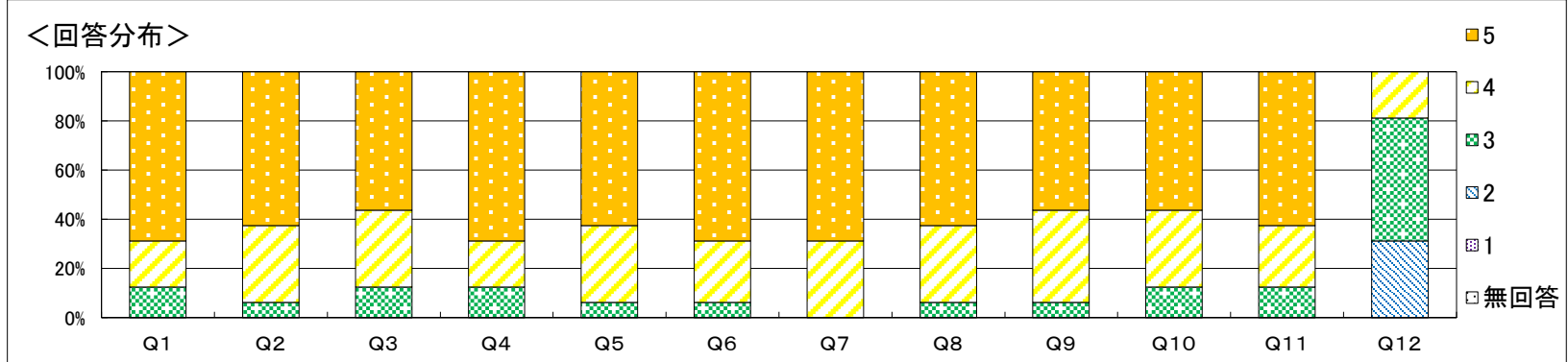
・後期もニュース英語、専門英語を中心に学び、実力アップを目指しましょう。楽しく有意義な授業をみんなで一緒に作っていきましょう。

科目名	(100099) A01650英語 I A(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	30人
学年	1	回収数	16人
必修・選択の別	必修	回収率	53.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	3	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	5	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	5	2	0	－	0	4.4	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	3	2	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	5	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	4	1	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	5	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	5	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	6	1	0	－	0	4.5	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	5	2	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	4	2	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	8	5	－	0	2.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
今回はアンケートとテスト直前にやけどした人が居たという特殊な理由があったためか、このクラスでのみ半数しかアンケート回答がなかったのですが、その中では前向きなコメントばかりで有り難い限りでした。皆さん頑張ったお陰で到達度テストの平均も15.0点もあがりました。後期も頑張ろう

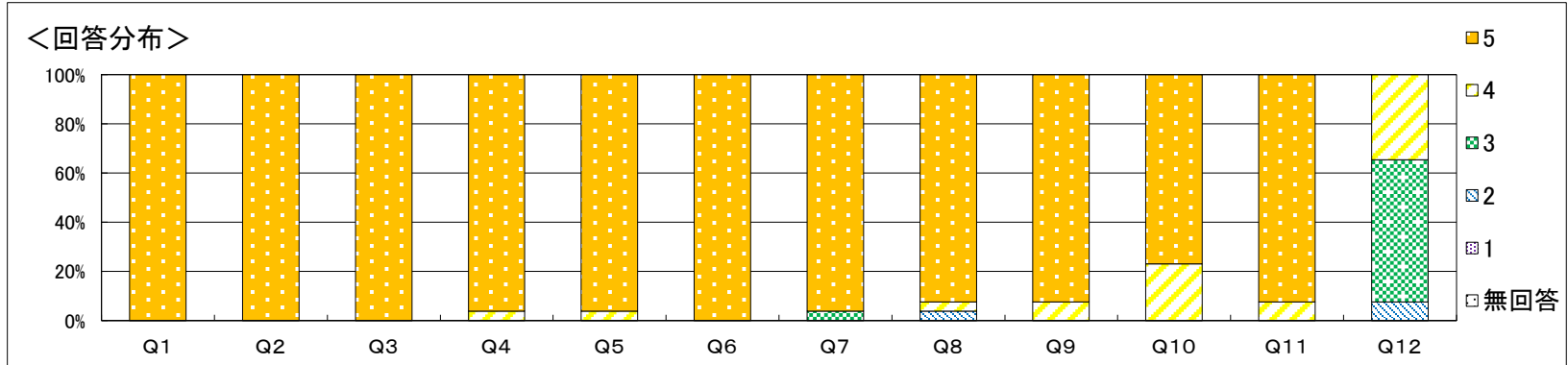
結果全体に対するコメント
前向きなコメントばかり(一つだけ要望として宿題の減少を願うコメントがありました)だったのですが、平均よりアンケートの点数はわずかに低いのは？宿題は、今までで一番工夫して少なくしましたが、確かに1～2度、多いときがあったかも知れませんね。ただ皆さん頑張ったお陰で15.0点も平均点アップしたので、後期もがんばろう♡

科目名	(100100) A01660英語 I A(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	96.3%

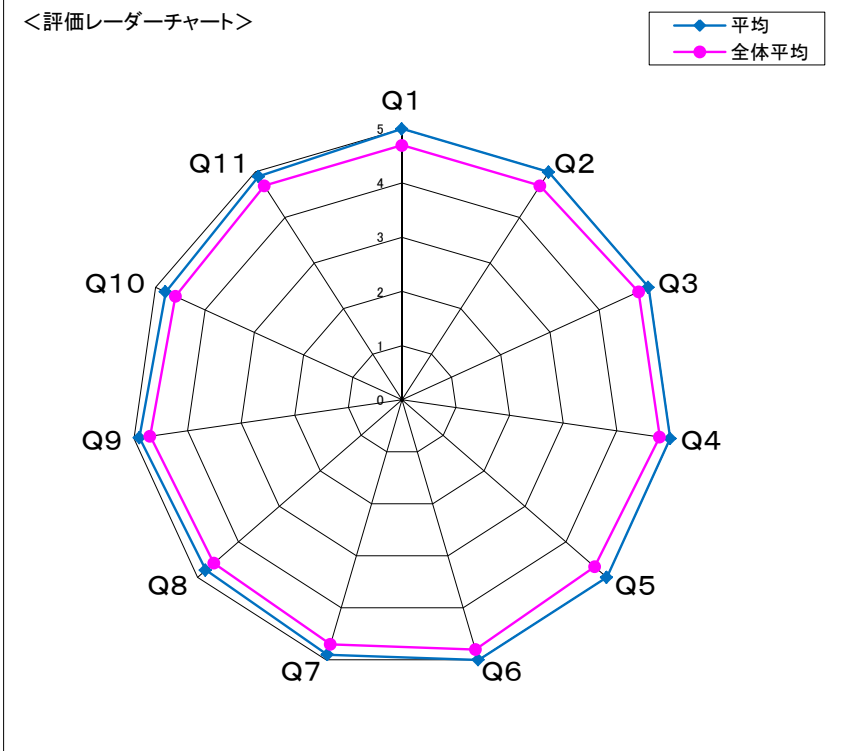
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	0	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	26	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	1	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	25	1	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	0	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	0	1	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	1	0	1	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	2	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	6	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	2	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	9	15	2	－	0	3.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

音読をもっと取り入れて欲しいという意見をもらいました。他にもしなければならぬ活動が多々あり、音読をしないときもありますが、時間に余裕があるときは必ず入れたいと思います。

課題の返却方法についてはちょっと検討したいと考えています。もう少し効率よくできるはずですので。

結果全体に対するコメント

前期、お疲れ様でした。ある程度、授業に満足してもらったようで安心しています。

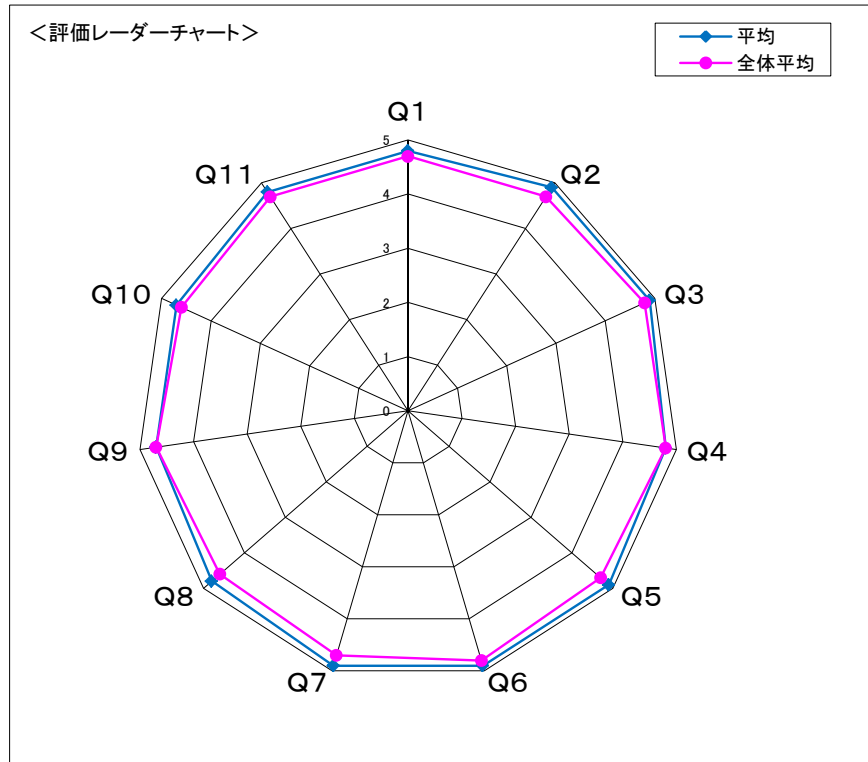
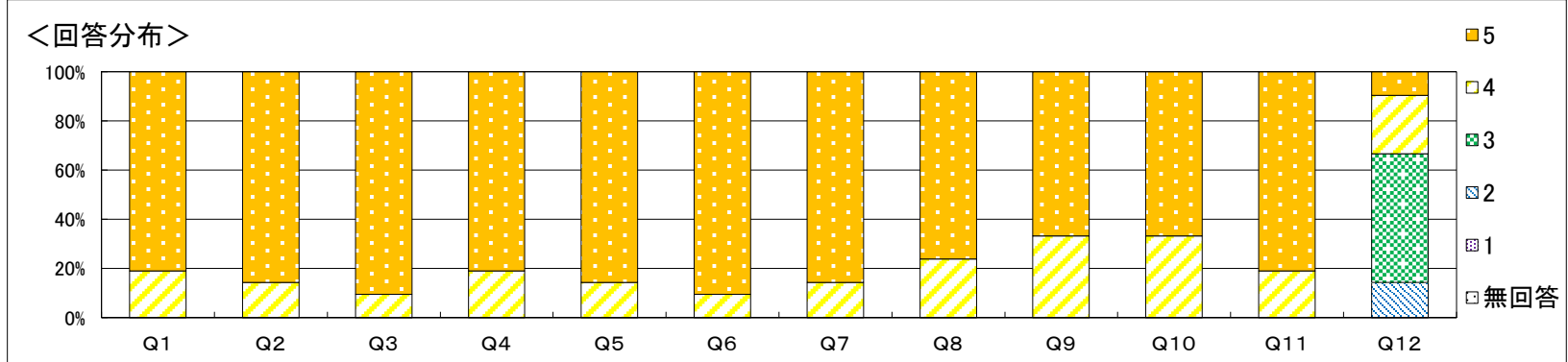
後期も頑張っていきましょう。

科目名	(100101) B01640英語 I A(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	24人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	87.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	2	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	2	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	5	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	7	0	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	7	0	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	5	11	3	－	0	3.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・後期もニュースを使って、最新の英語に触れ、さらに栄養に関する単語、表現の修得を目指しましょう

結果全体に対するコメント

・後期もニュース英語、専門英語を中心に学び、実力アップを目指しましょう。楽しく有意義な授業をみんなで一緒に作っていきましょう。

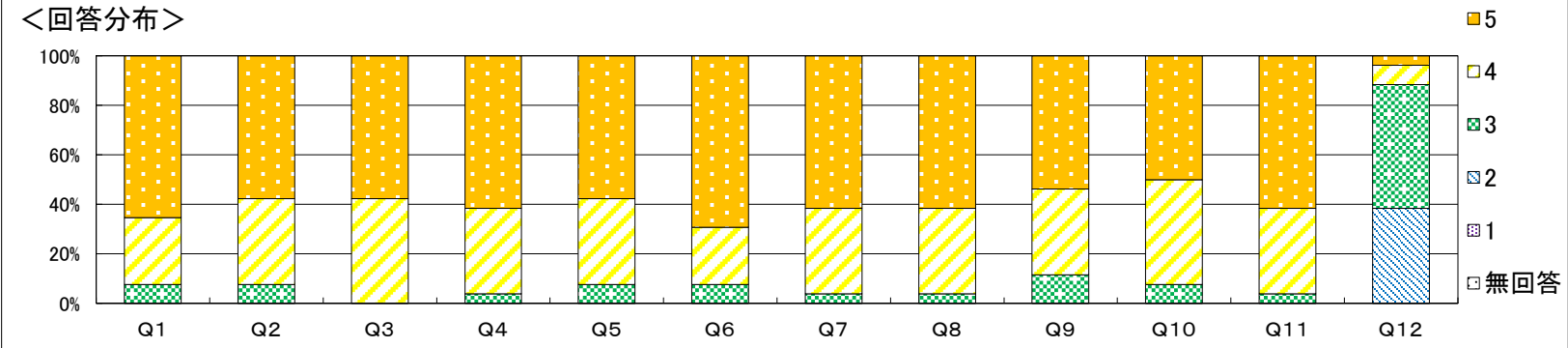
科目名	(100102) B01650英語 I A(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	96.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

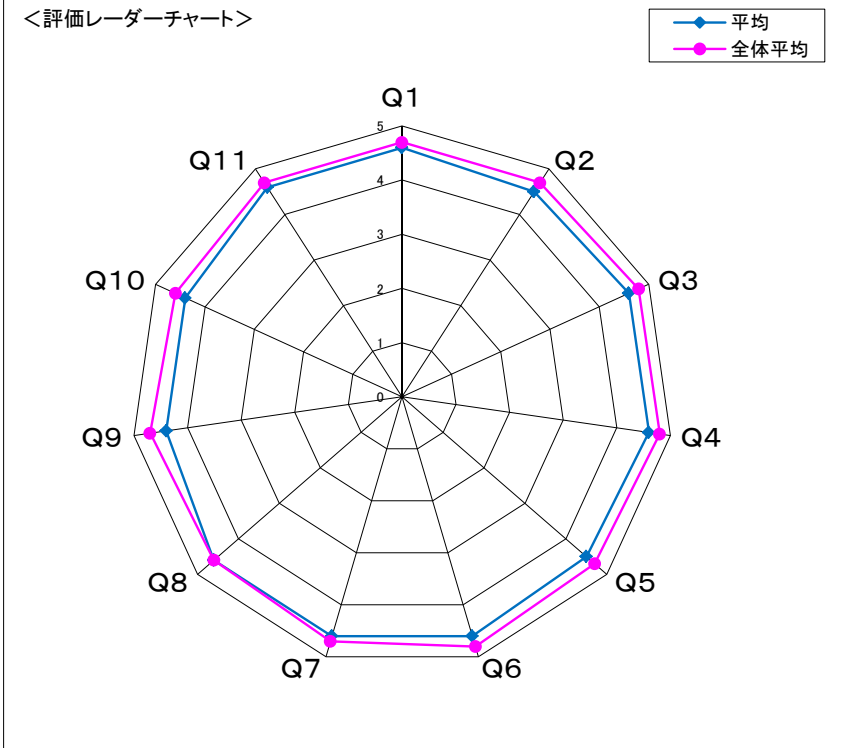
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	7	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	9	2	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	11	0	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	9	1	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	9	2	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	6	2	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	9	1	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	9	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	9	3	0	－	0	4.4	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	11	2	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	9	1	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	13	10	－	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

このクラスでは最後の日のテスト直前に教室でアンケート記入してもらえたので、多くの方が書いてくれましたね。それも、私の工夫を沢山喜んでくれて、ありがとうございます。到達度テスト、15.4点も上がりました。後期も頑張りましょう。

結果全体に対するコメント

結果全体が、それなのにわずかですが低いのは、私の授業だけ宿題もあってテストもあったからかな。いずれにしても、皆さんの実力は平均で非常に上がったしこれからも楽しい授業を心がけるので、大学時代最後かも知れない英語の授業、あと数ヶ月！一緒に頑張りましょう！

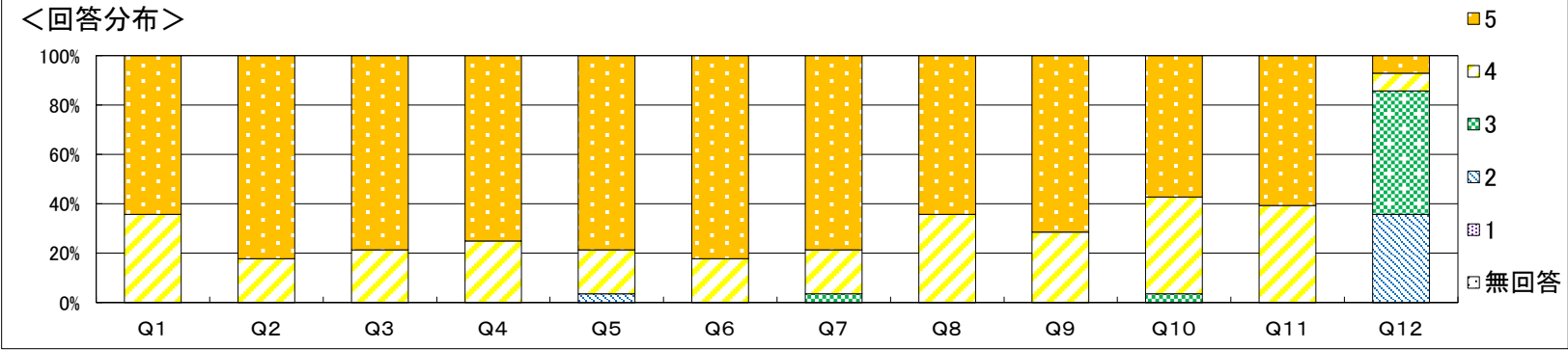
科目名	(100103) B01660英語 I A(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	28人
学年	1	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

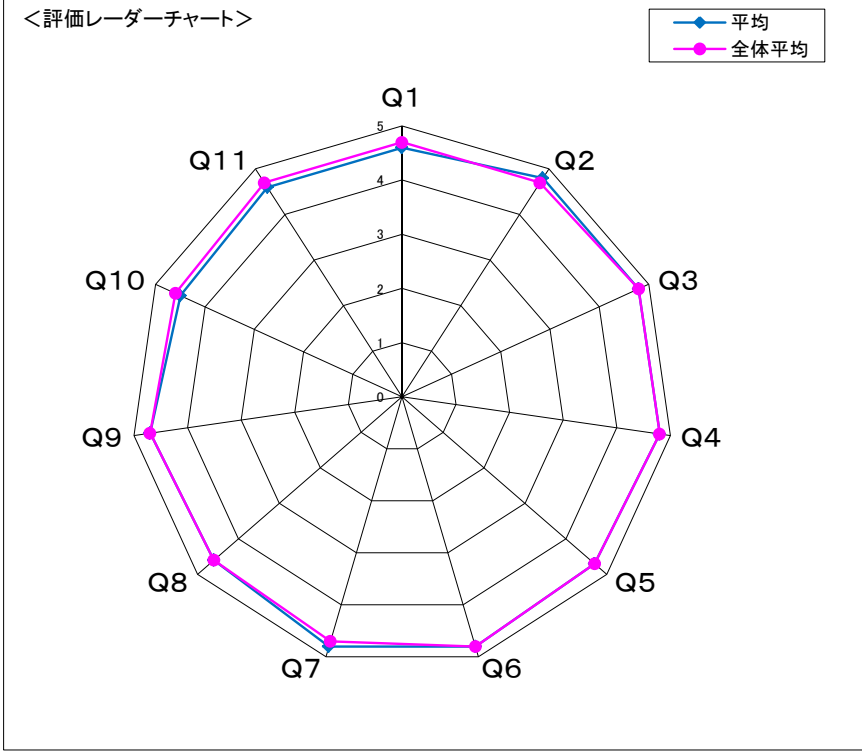
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	10	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	5	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	6	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	7	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	5	0	1	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	5	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	5	1	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	10	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	8	0	0	－	0	4.7	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	11	1	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	11	0	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	14	10	－	0	2.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

小テストをしてほしいという意見をもらいました。
まだコロナが終息しておらず、テストはしていませんが、来年度から復活させたいと考えています。
課題が多いという意見ももらいました。学力を伸ばすためにはある程度の量をこなす必要がありますし、個人的には適量と考えています。
GWの時間を延ばしてほしいという意見ですがいくつかのグループが終了したらダレるのを防ぐため、終えるようにしています。ご理解ください。

結果全体に対するコメント

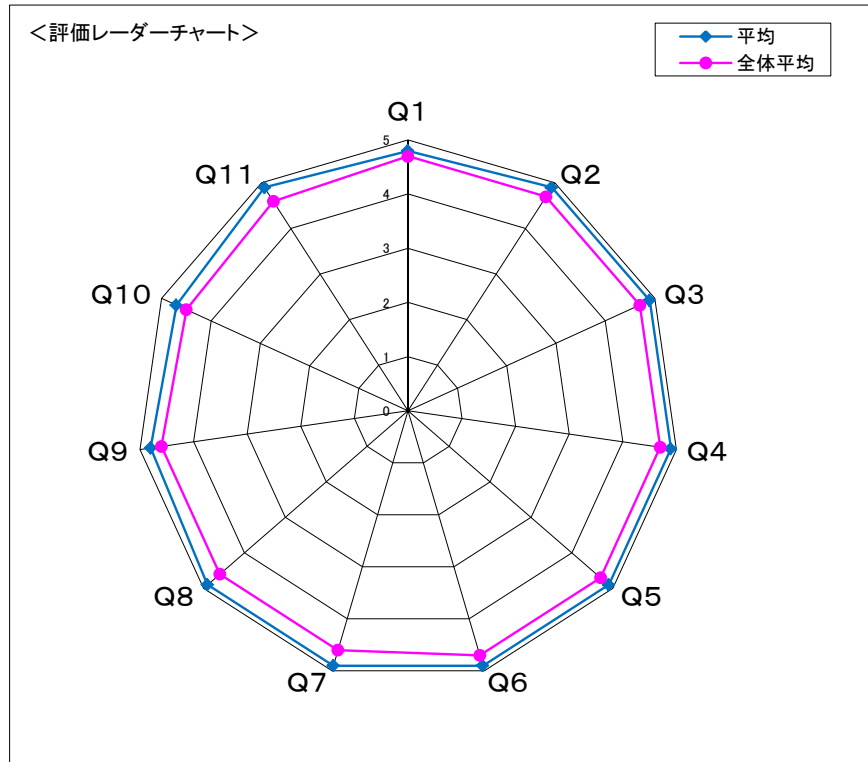
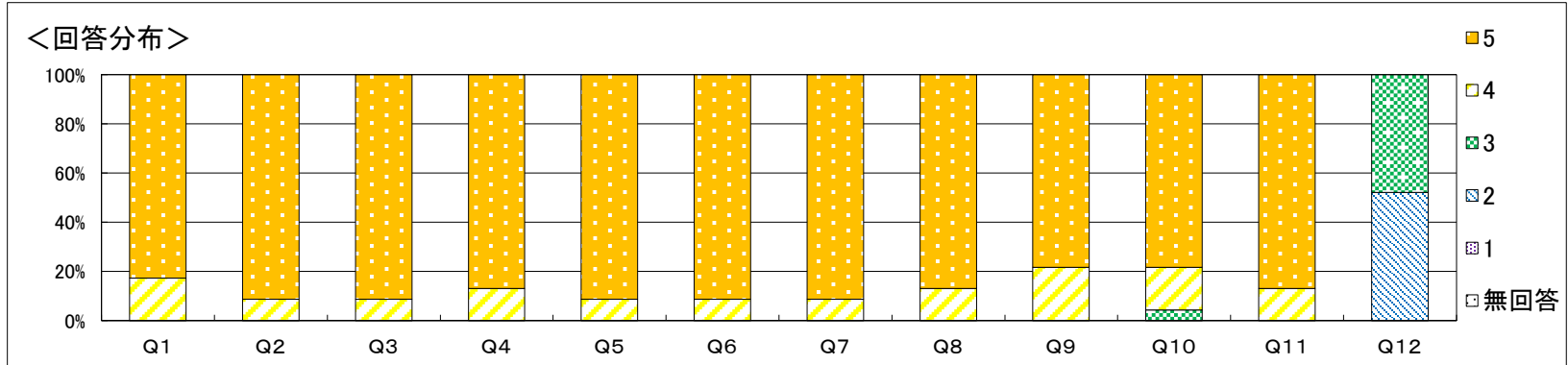
前期、お疲れ様でした。ある程度、授業に満足してもらったようで安心しました。
後期も頑張っていきましょう。

科目名	(100222) A01740英語 I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	85.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	4	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	21	2	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	2	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	3	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	2	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	2	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	2	0	0	－	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	20	3	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	5	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	4	1	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	3	0	0	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	11	12	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

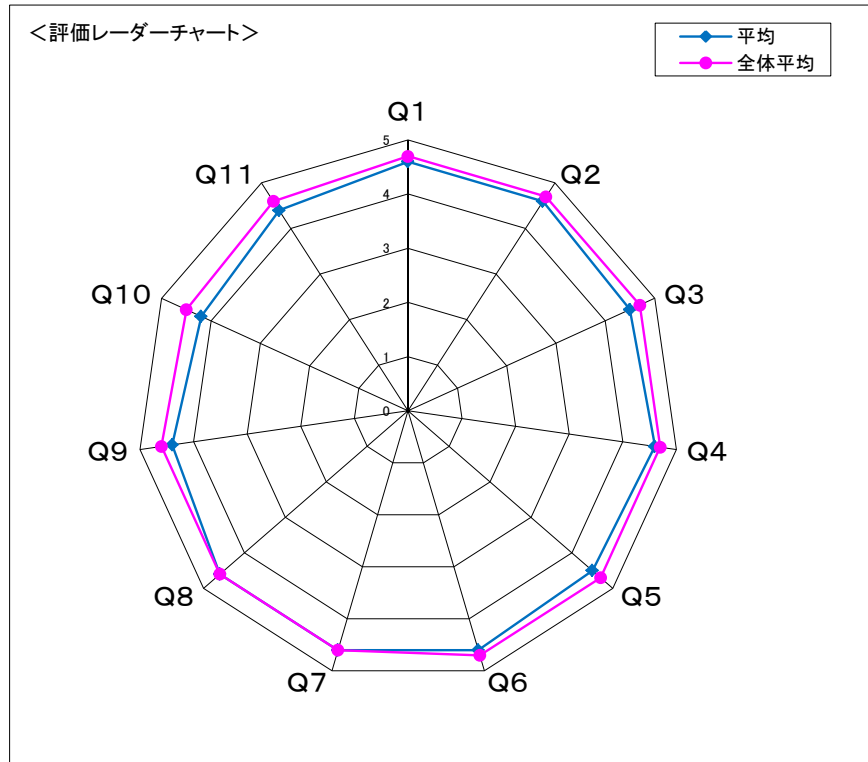
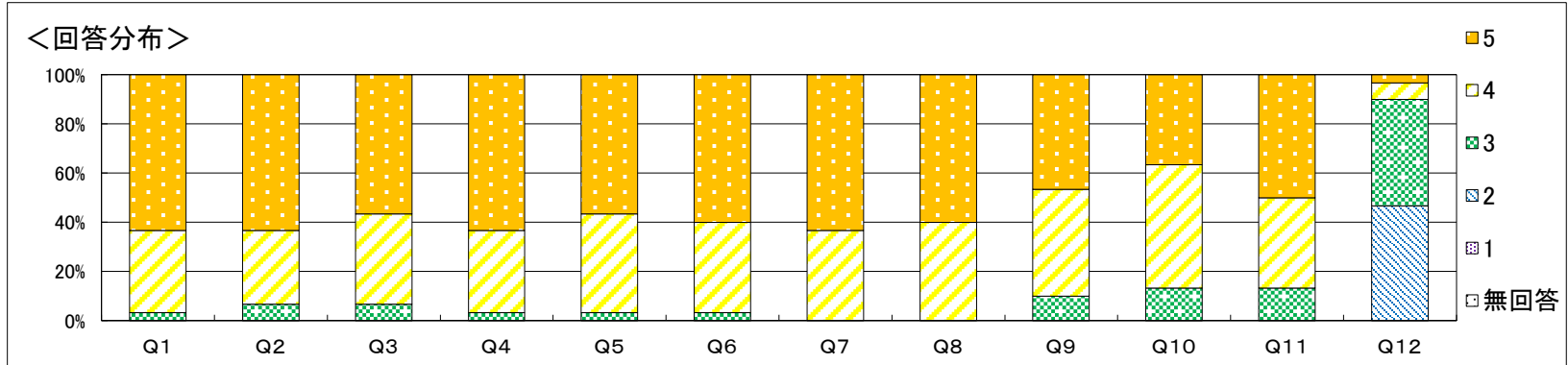
結果全体に対するコメント
今後も、英語を忘れてしまわないように、自分なりの方法を見つけてください。時には英語でニュースを読んだり、聞いたりしてみましょう。もちろん、専門分野の英語も勉強を続けてくださいね。

科目名	(100223) A01750英語 I B(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	30人
学年	1	回収数	30人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	10	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	19	9	2	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	11	2	0	－	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	10	1	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	12	1	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	11	1	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	11	0	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	18	12	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	13	3	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	15	4	0	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	11	4	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	13	14	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

映画を用いての授業が好評だったこと、毎回の授業前に出席カード内の記述欄へのフィードバックを行なったこと、授業の仕方を少しずつ変えていたことも良かったとのことでした。映画に限らず映像などさらに工夫を重ねていきたいです。

結果全体に対するコメント

たくさんいろいろ書いてくれて有り難いです。このクラスも到達度テストの結果が最初から見て1.5割くらいも上がっているのです、ぜひ、英検2級をうけておいて欲しいです。

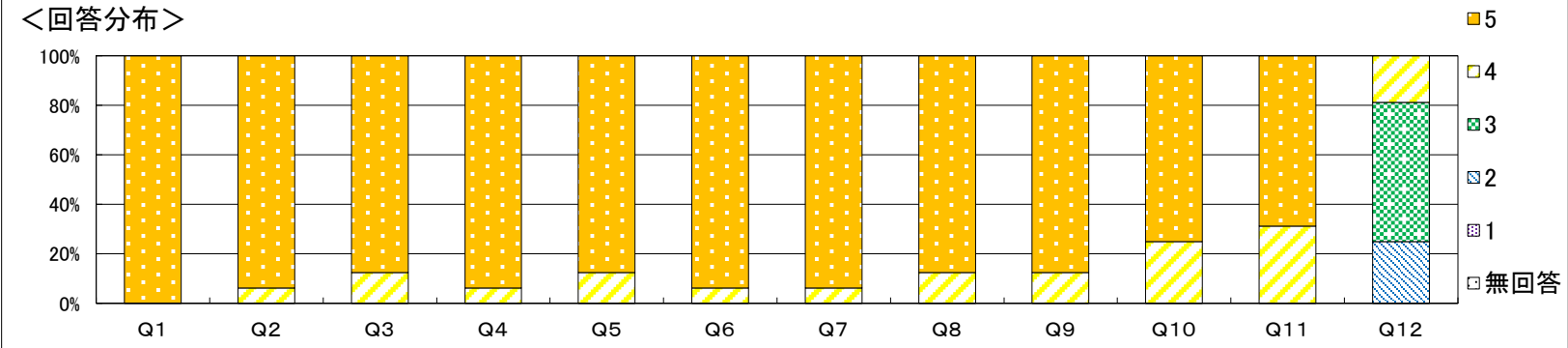
科目名	(100224) A01760英語 I B(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	23人
学年	1	回収数	16人
必修・選択の別	必修	回収率	69.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

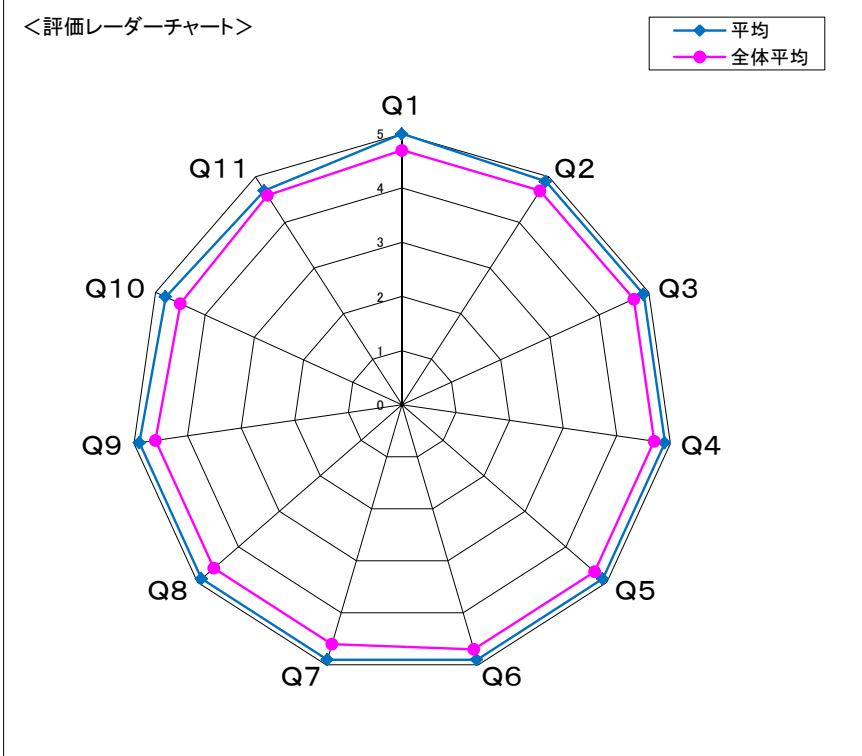
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	0	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	1	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	14	2	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	1	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	2	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	1	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	1	0	0	－	0	4.9	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	2	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	2	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	4	0	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	5	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	9	4	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

英語を話すグループワークがあれば良いなと思いました。

ご意見を有難うございました。少々チャレンジになるかもしれませんが、今後機会を設けたいと思います。

結果全体に対するコメント

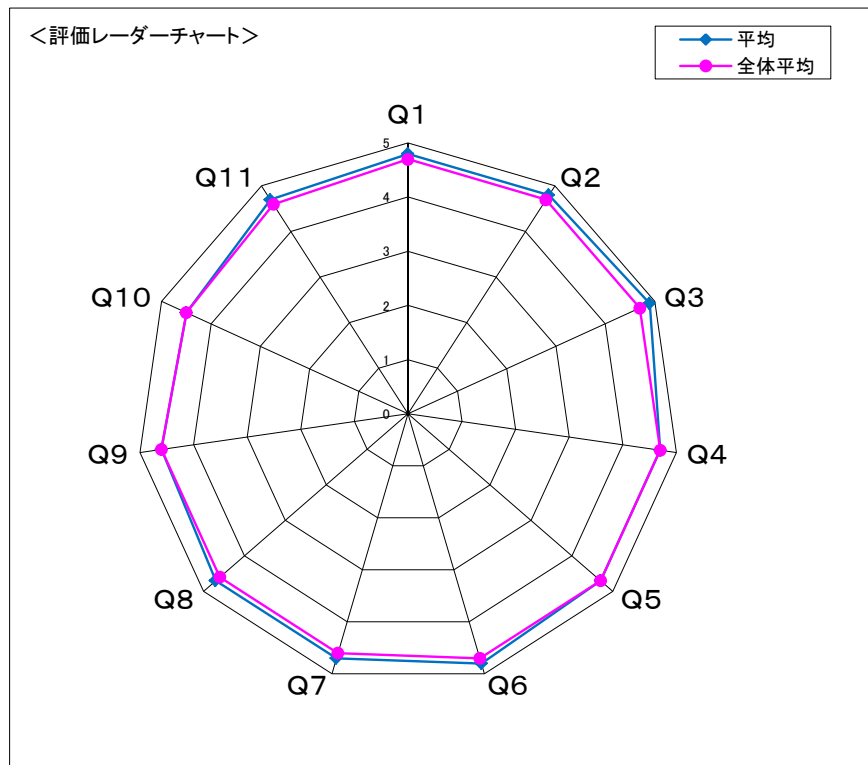
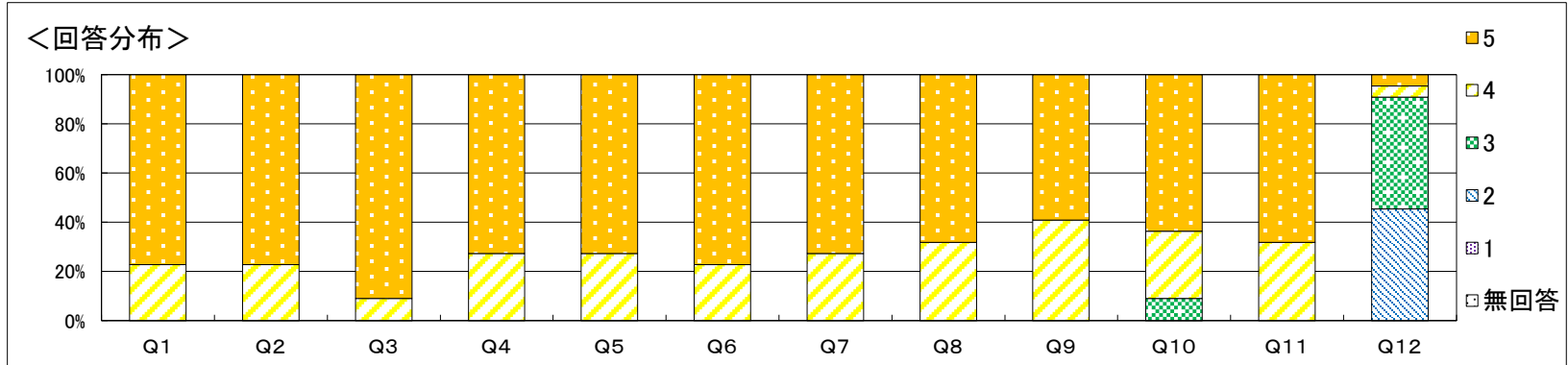
皆さん、4ヵ月間、お疲れ様でした。ある程度評価してもらったようで安心しました。今後も良い授業を目指して頑張りたいと思います。

科目名	(100225) B01740英語 I B(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	23人
学年	1	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	95.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	5	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	5	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	2	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	6	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	6	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	5	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	6	0	0	－	0	4.7	4.6
8. 授業の内容を理解できた	15	7	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	9	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	6	2	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	7	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	10	10	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

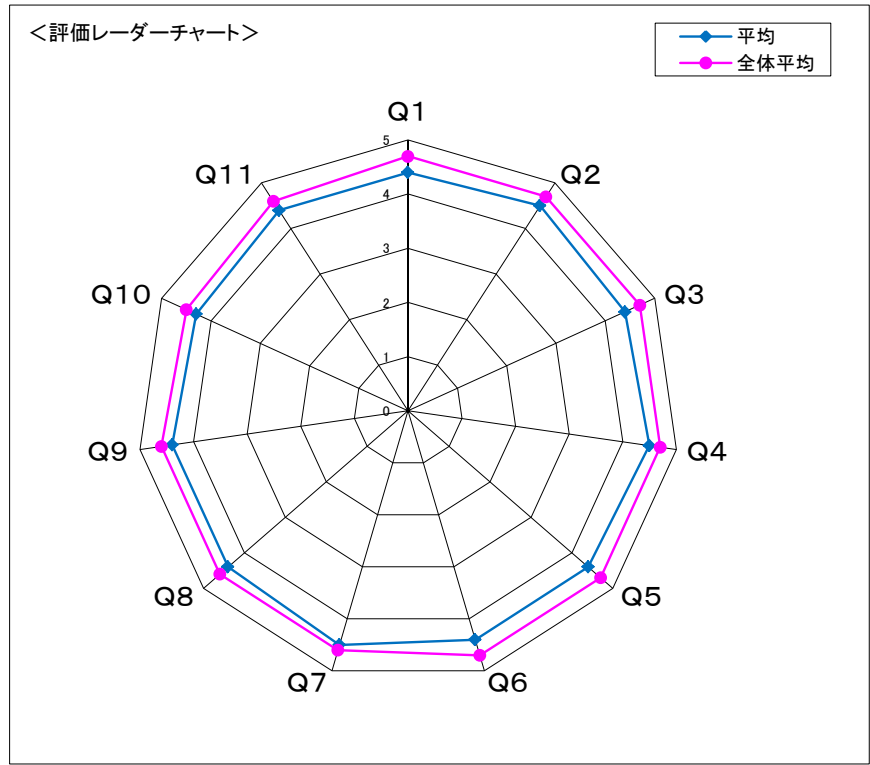
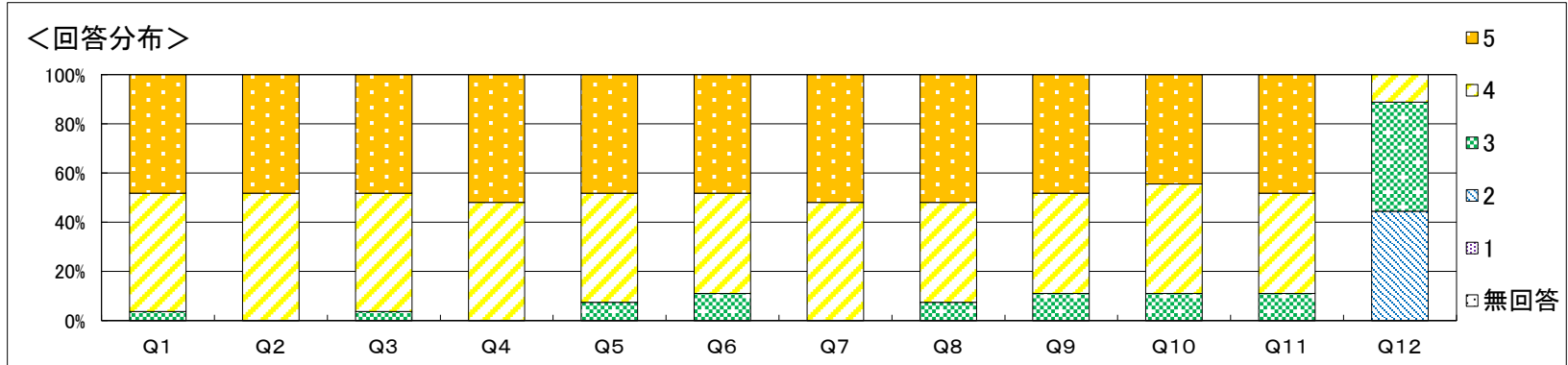
結果全体に対するコメント
今後も、英語を忘れてしまわないように、自分なりの方法を見つけてください。時には英語でニュースを読んだり、聞いたりしてみましょう。もちろん、専門分野の英語も勉強を続けてくださいね。

科目名	(100226) B01750英語 I B(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	27人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	13	1	0	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	14	0	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	13	1	0	－	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	13	0	0	－	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	12	2	0	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	11	3	0	－	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	13	0	0	－	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	11	2	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	11	3	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	12	3	0	－	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	11	3	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	12	12	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

毎回、授業前に前回への感想や意見、質問に対してのフィードバックをしていたことに対して助かったとの声、それからこの授業でやっていたFun Timeがあったから英語に楽しく向き合えたとの感想、うれしく思いました。また、毎回一人一人当てられることが時につらかったとの感想も有り、正直で、今後の参考になります。

結果全体に対するコメント

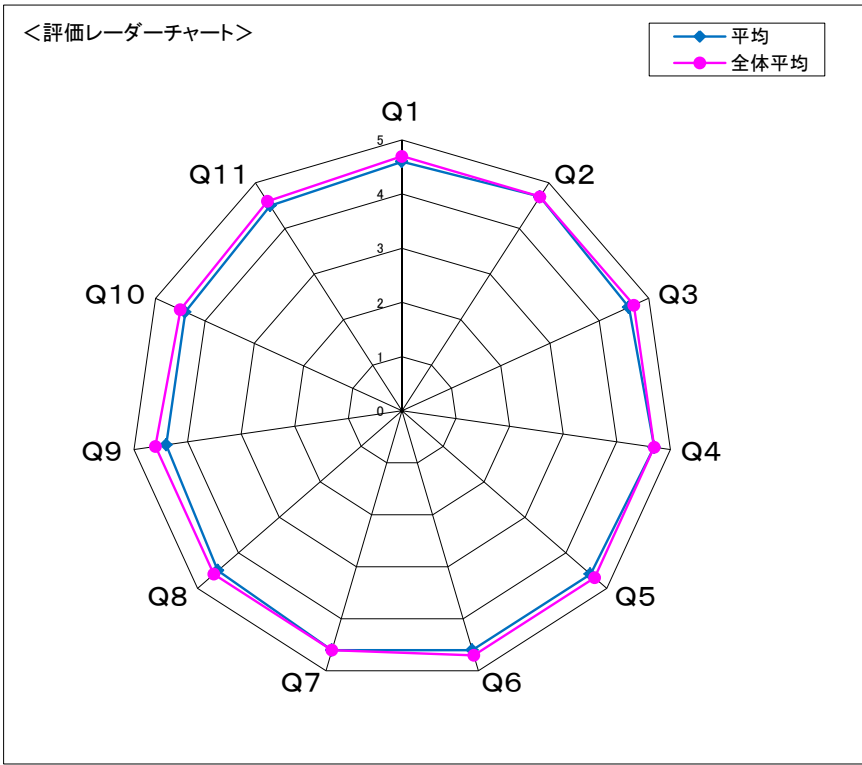
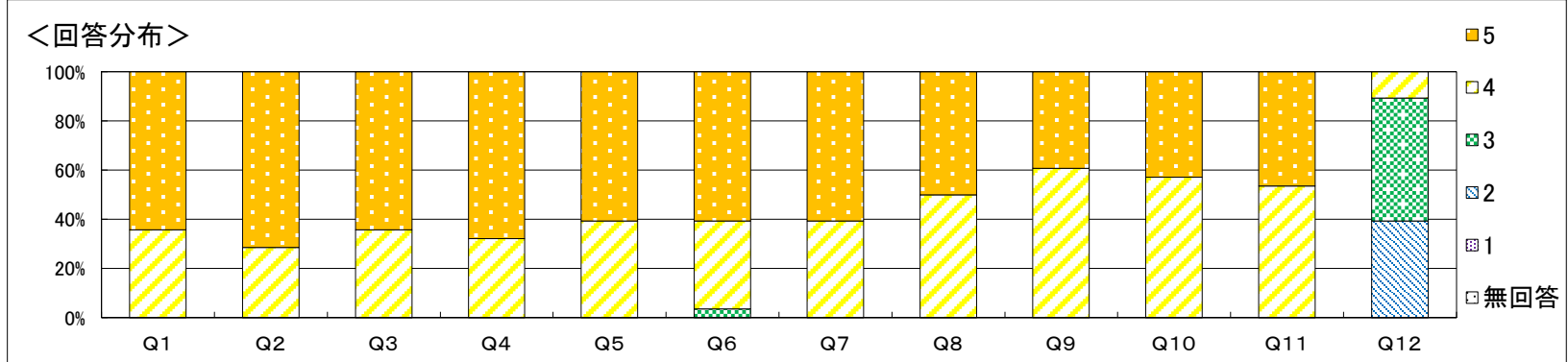
みんなに頑張ってもらったので(授業はいつも、一杯一杯使いましたし、課題もそれなりにありました)、その結果、このクラスも1.5割も実力テストの結果が上がりました。満足していない人も居たけれど、その人も含め、実力テストの結果は上がっているので、良かったなと思います。

科目名	(100227) B01760英語 I B(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	28人
学年	1	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	10	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	8	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	10	0	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	9	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	11	0	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	10	1	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	11	0	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	14	0	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	17	0	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	16	0	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	15	0	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	14	11	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

スペシャルセッションの曲が失恋曲への偏りが多いのは少し残念だった。全然違った感じの曲を聞きたかった。

ご意見を有難うございます。確かに少々偏っていましたが。頂いたご意見を参考に今後も良い曲を題材にして授業を進めていきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

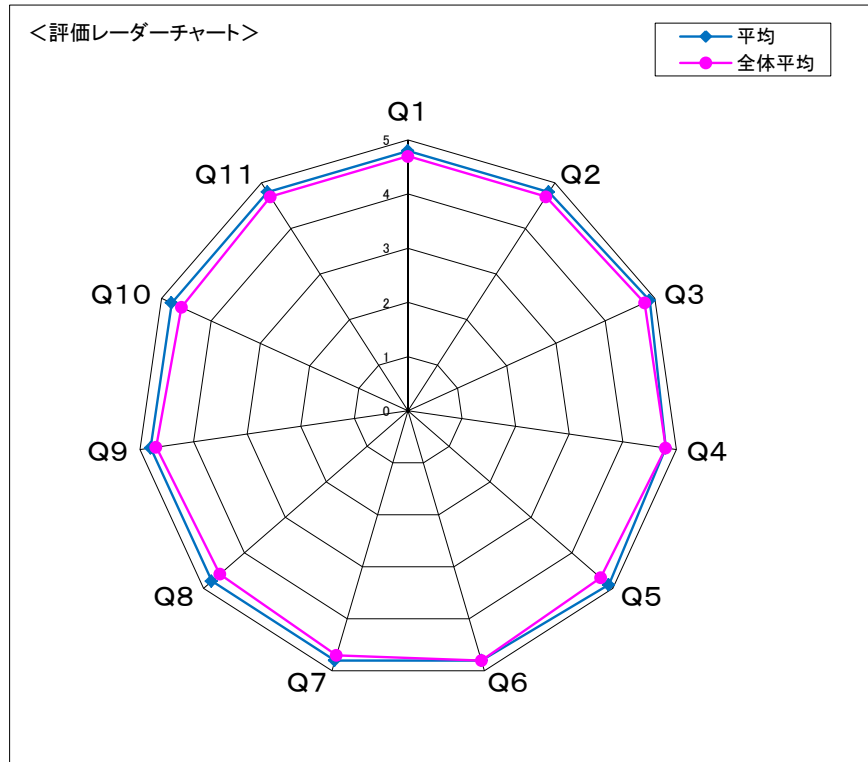
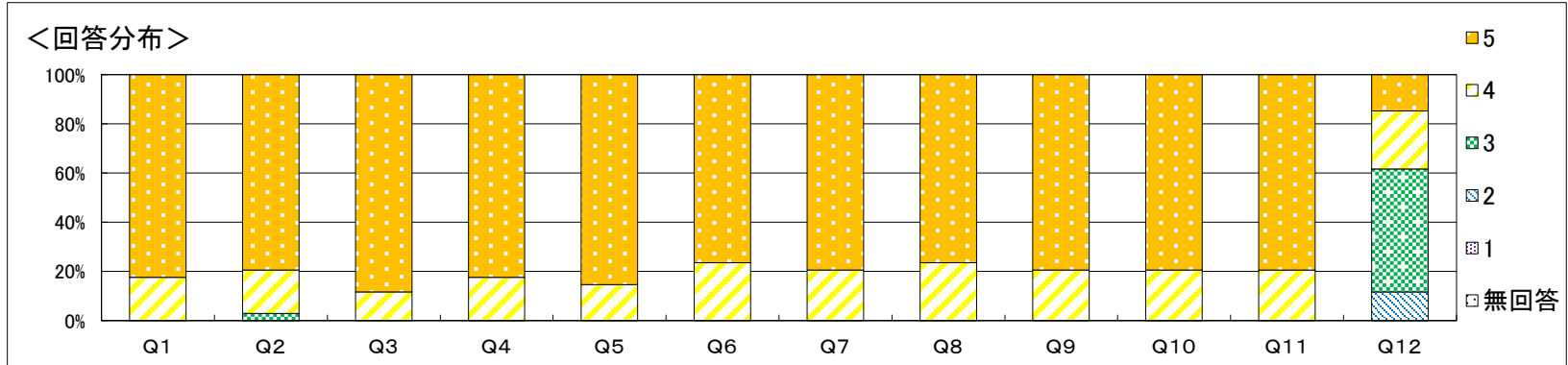
皆さん、4ヵ月間、お疲れ様でした。ある程度評価してもらった一方、前期に比べると評価が下がったような気がしています。原因を精査し、引き続き良い授業を目指して頑張っていきたいと思っています。

科目名	(100104) 100015A01810_英語ⅡA		
学科	看護学科	履修者数	48人
学年	2	回収数	34人
必修・選択の別	選択	回収率	70.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	6	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	6	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	4	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	28	6	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	5	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	8	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	7	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	8	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	7	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	7	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	7	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	8	17	4	－	0	3.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

特に改善して欲しい点に関する意見はありませんでした。皆さんのペースで授業を受けられることが好評を得ていたようです。今後も授業資料を改善しながらより良い遠隔授業を目指してきたいと思います。

結果全体に対するコメント

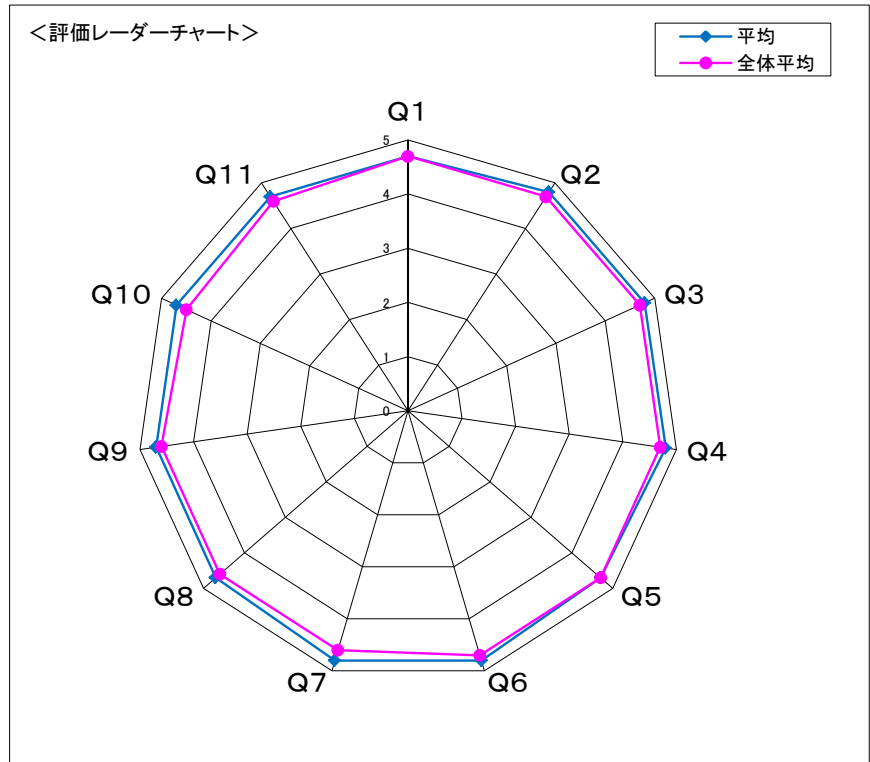
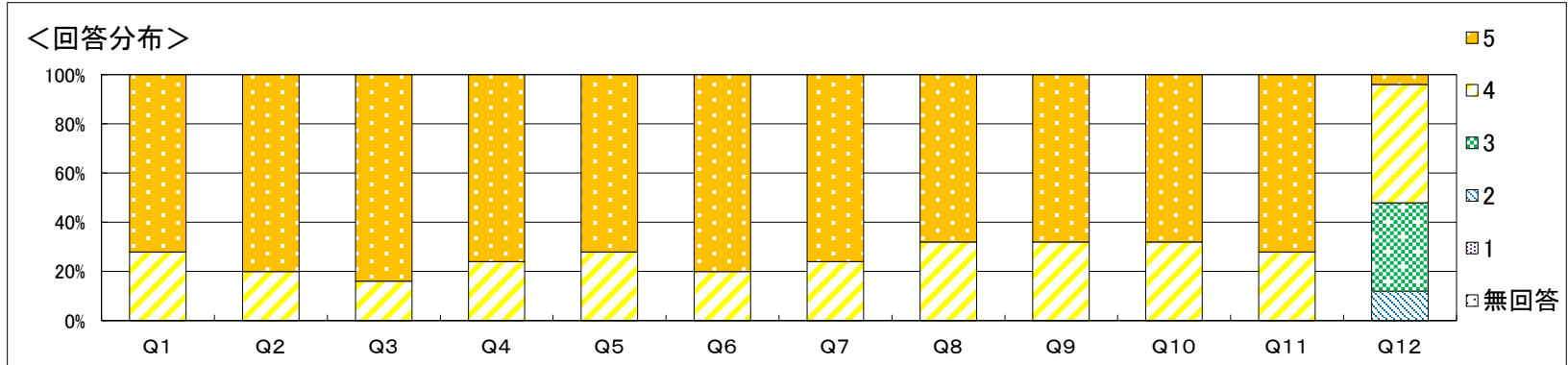
ある程度授業に満足してくれたようで安心しています。
後期はTOEICベースの授業になります。
引き続き頑張っていきましょう。

科目名	(100228) 100048A01910 英語ⅡB		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	40人
学年	2	回収数	25人
必修・選択の別	選択	回収率	62.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	7	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	5	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	4	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	6	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	7	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	5	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	6	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	17	8	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	8	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	8	0	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	7	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	12	9	3	－	0	3.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

改善して欲しい点は特に頂きませんでしたが、引き続き授業資料を改善しながら頑張りたいと思います。

結果全体に対するコメント

皆さん、4ヵ月間、お疲れ様でした。ある程度評価してもらったようで安心しました。来年度より、本科目は対面授業になります。良かった点を引き継ぎながらも引き続き良い授業を目指して頑張りたいと思います。

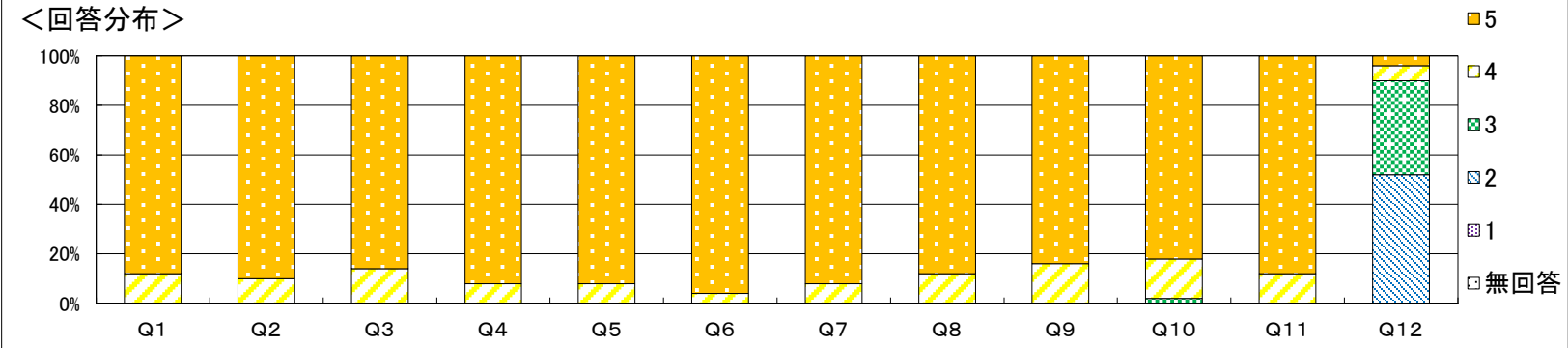
科目名	(100106) 100016A02040_オーラルイングリッシュIA(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	55人
学年	1	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	90.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

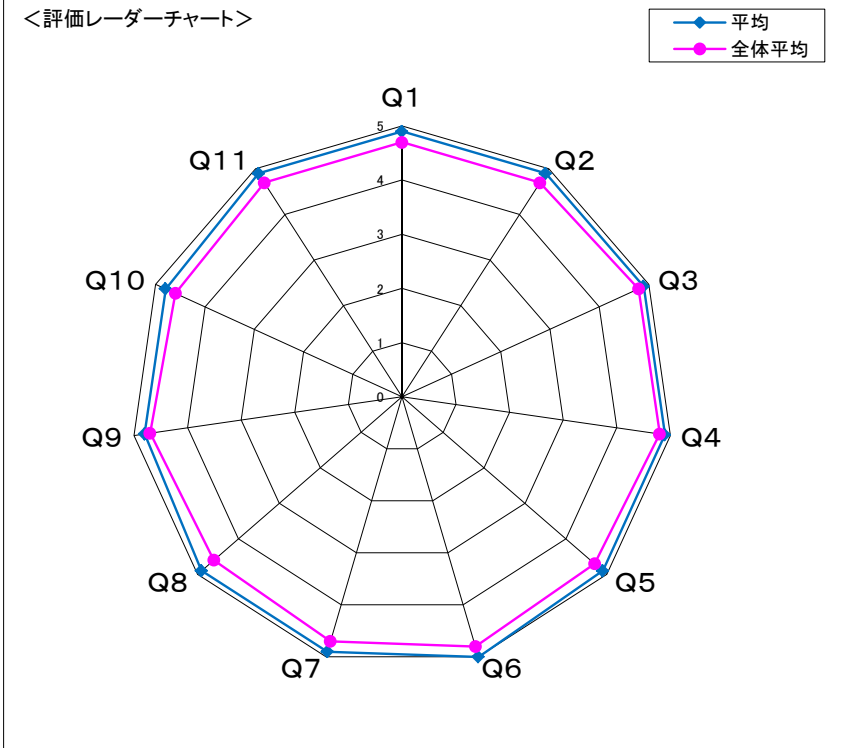
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	6	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	5	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	7	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	4	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	4	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	2	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	4	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	44	6	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	8	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	8	1	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	6	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	19	26	－	0	2.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

ペアーの組み合わせについて意見をもらいました。
後期は横列も試してみたいと思います。
配付資料が多すぎる点は、自分も気になっていますが、日英のスクリプトを配付する関係で多くなっています。ご理解ください。
プライバシーに関する内容が多かった点は考慮しているつもりですが、もう少し検討したいと思います。
できるだけ多彩な授業になるよう頑張りますね。

結果全体に対するコメント

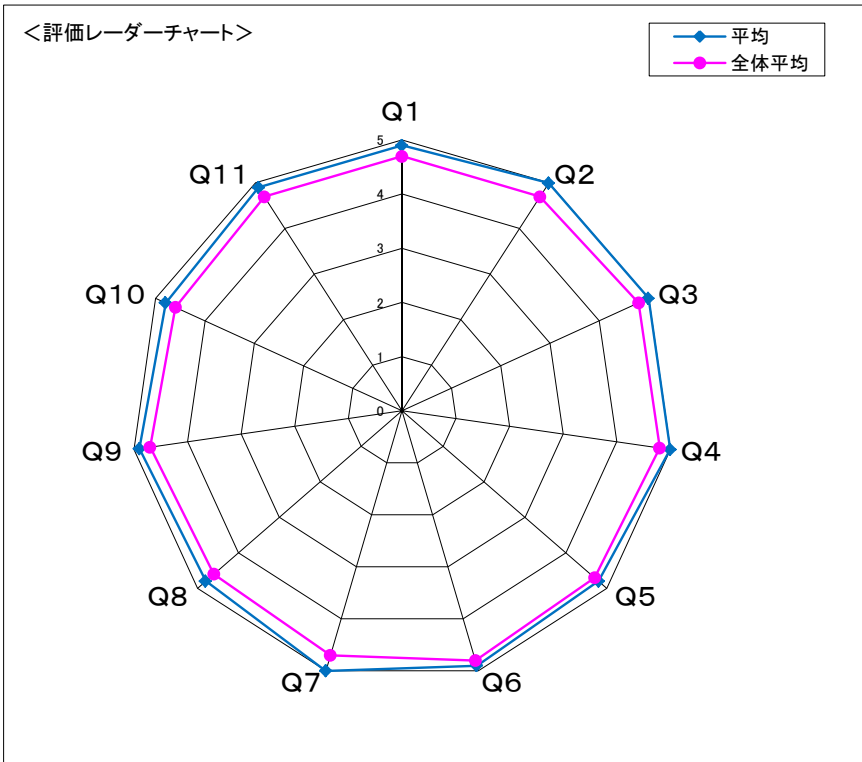
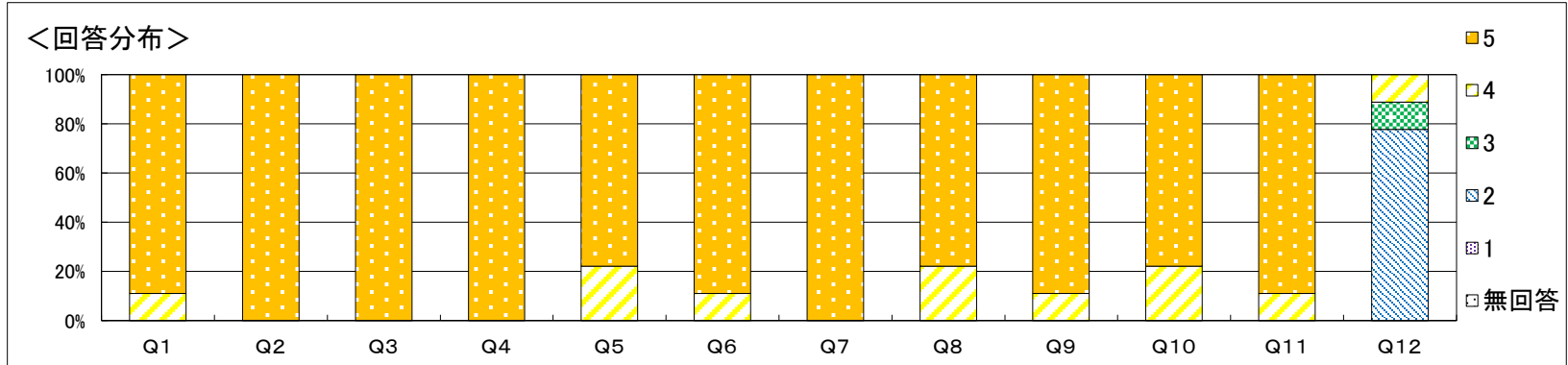
前期、お疲れ様でした。ある程度、授業に満足してもらったようで安心しています。
後期も頑張っていきましょう。

科目名	(100108) 100017A02050_オーラルイングリッシュIA(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	48人
学年	1	回収数	9人
必修・選択の別	必修	回収率	18.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	1	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	0	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	2	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	1	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	2	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	1	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	2	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	1	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	1	7	－	0	2.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

この授業では多種多様なペアワークを通して、英語によるコミュニケーション力を身につけることをねらいとしています。そうした中、「一人で勉強するよりも、隣の席のクラスメートと作業することで楽しむことが出来た」という声があったことは大変喜ばしいことです。また、教科書に沿って授業が行われていることが良かったという声もありました。今後も教科書に沿って進めながら、より理解が深まるよう、プラスアルファの事項の解説も行っていきます。改善点として、発音の学習を取り入れてほしいとの声が聞かれましたが、こちらについては、リスニングストラテジーの紹介とともに今後扱っていく予定です。

結果全体に対するコメント

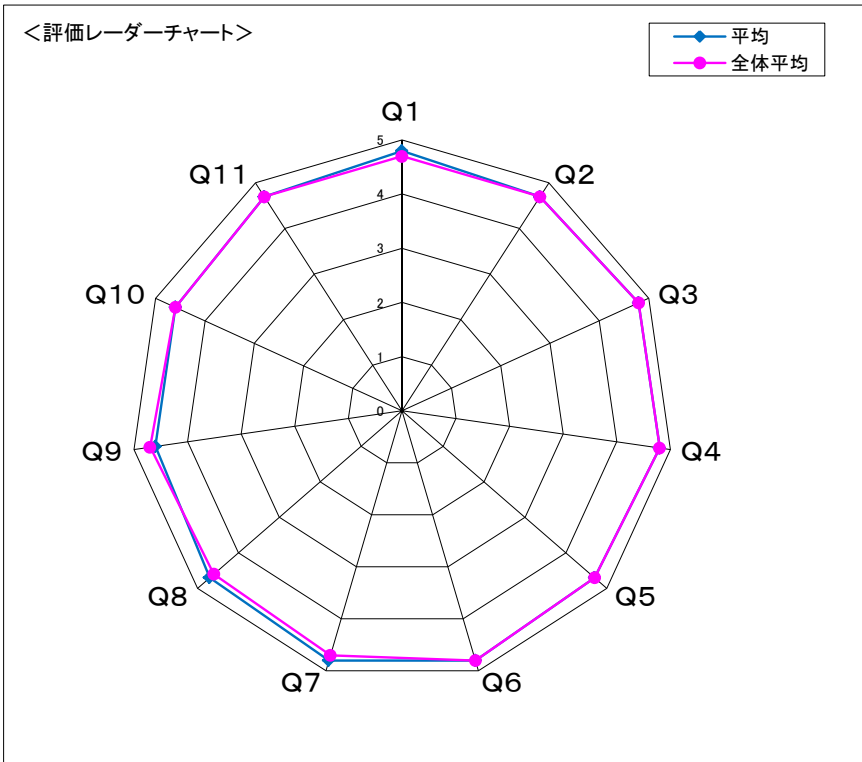
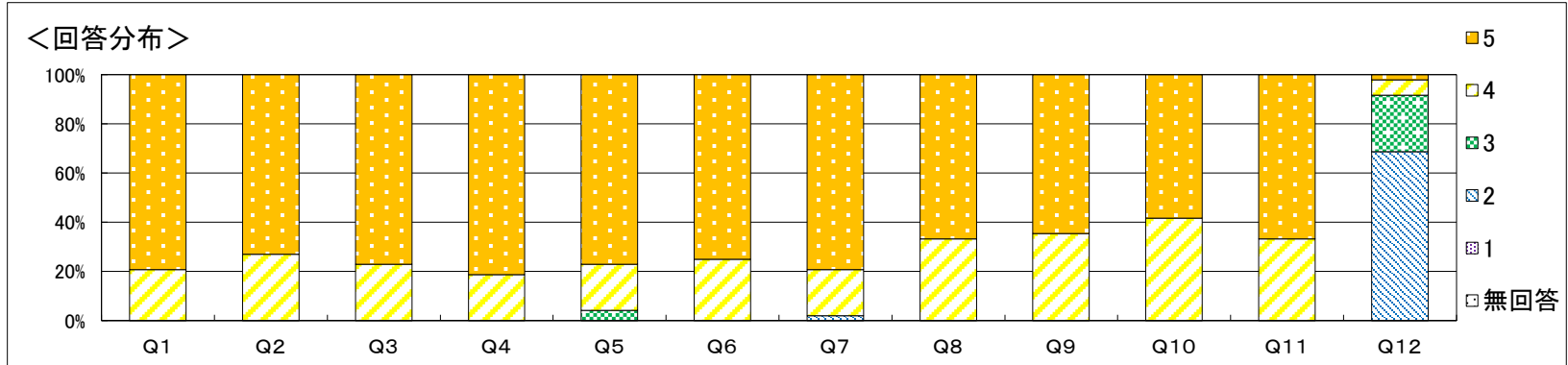
最終授業の際に行う予定であったこちらのアンケートですが、補講があった関係でクラス全体で実施が出来ず、大変申し訳なく思っています。事前に回答してくれた人々にはとても感謝しています。今回の結果からは比較的授業の満足度が高い結果となっており、後期も引き続き皆さんが満足できる授業運営を行っていきたいと考えています。

科目名	(100110) 100018B02040_オーラルイングリッシュIA(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	52人
学年	1	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	92.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	10	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	13	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	11	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	9	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	9	2	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	12	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	9	0	1	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	16	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	17	0	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	20	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	16	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	11	33	－	0	2.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業の流れが同じで後半あきてしまったという意見をもらいました。できるだけあきないように工夫をしているつもりですが、もっと多彩な授業ができるよう引き続き頑張っていきたいと思います。

課題が多かったとの意見ももらいました。この授業では、期末レポート以外は授業内で課題を完結させているので問題ないのではと感じていますがいかがでしょうか？

結果全体に対するコメント

前期、お疲れ様でした。ある程度、授業に満足してもらったようで安心しています。

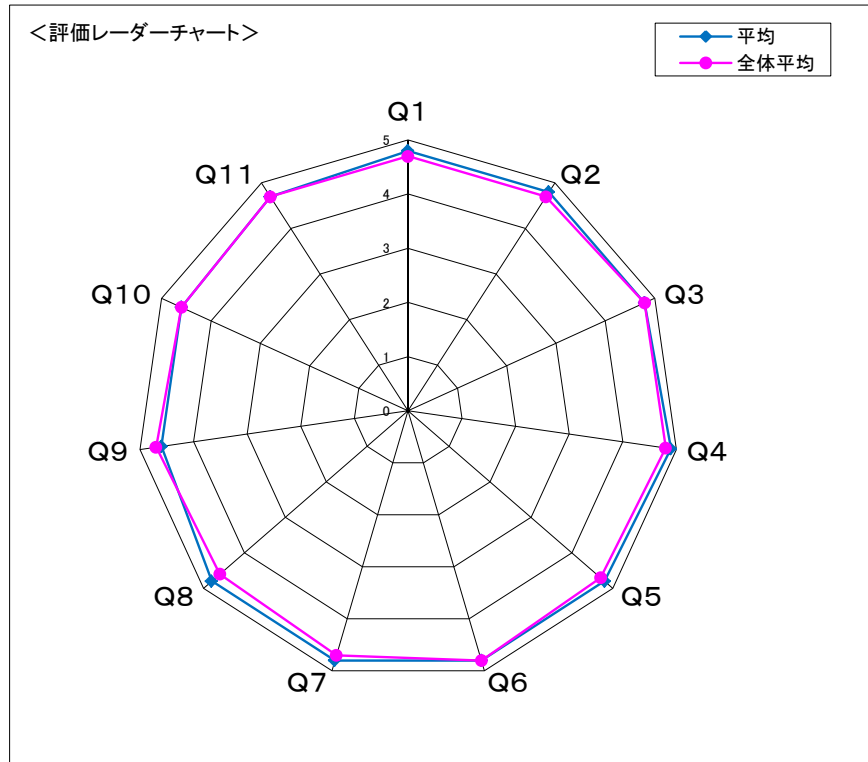
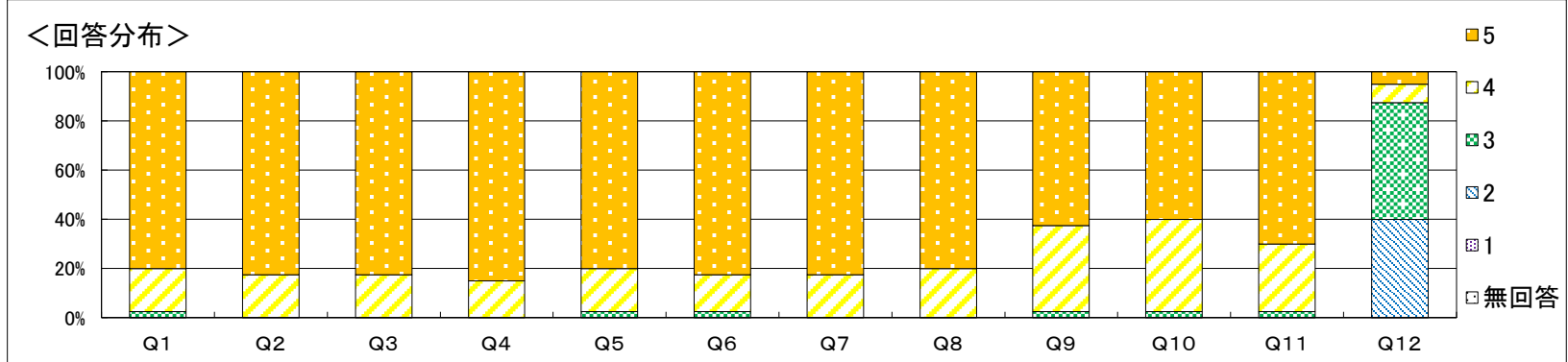
後期も頑張っていきましょう。

科目名	(100112) 100019B02050_オーラルイングリッシュIA(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	41人
学年	1	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	97.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	7	1	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	33	7	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	33	7	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	6	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	7	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	6	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	7	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	8	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	14	1	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	15	1	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	11	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	19	16	－	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

ペアワーク、クラスのアクティビティ、またTOEICの演習などを評価いただき、うれしく思います。後期もTOEIC演習を続けていく予定です。また、ペアワークやアクティビティを通して、クラスメートと英語でのコミュニケーションを図れるようにしていきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

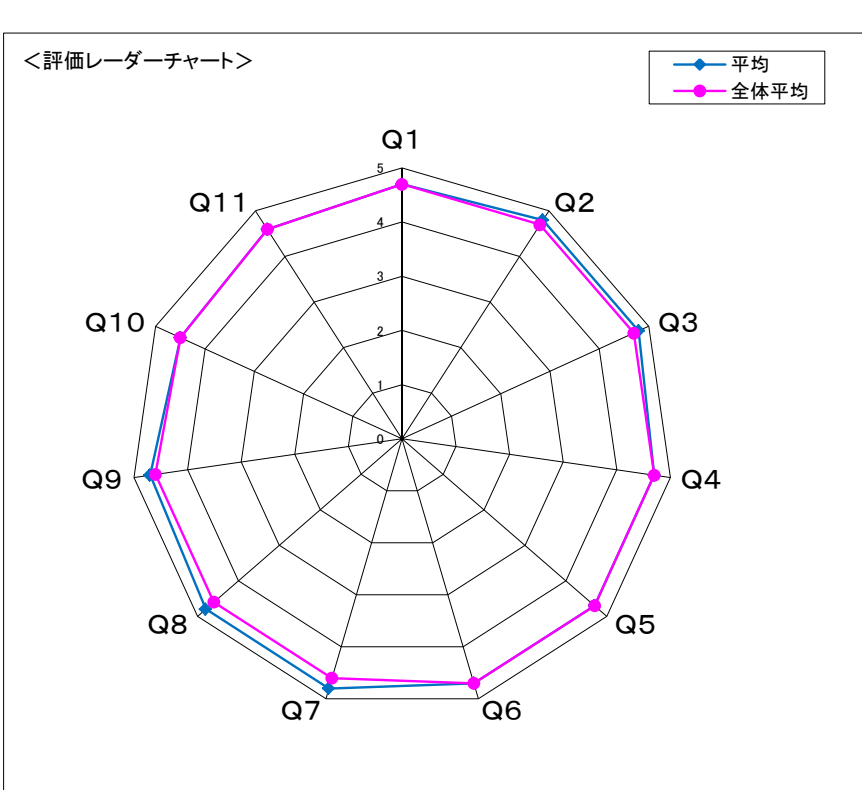
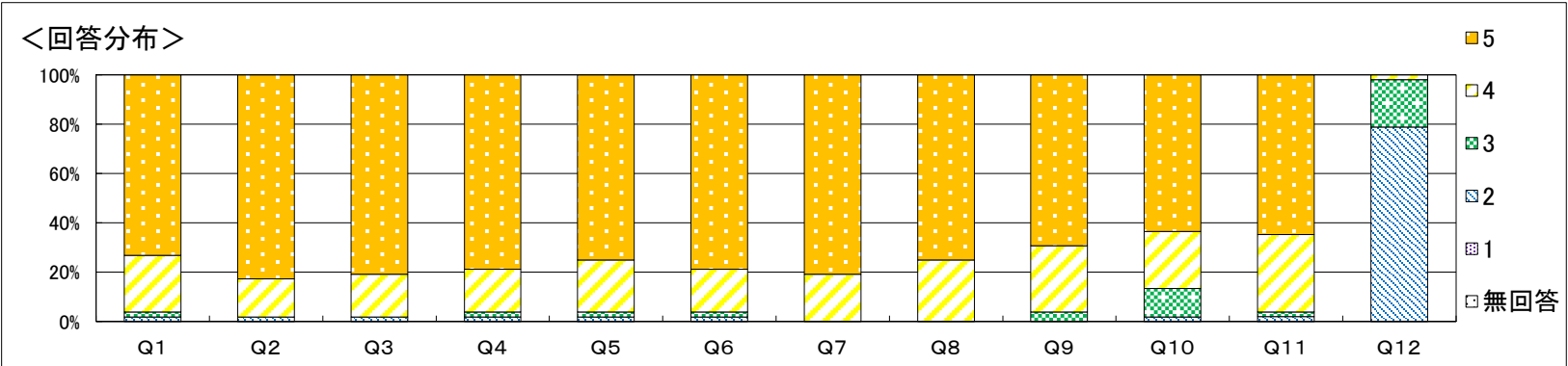
ある程度いい評価をいただき、安堵しています。予習や復習にもっと励んでもらい、もっと意欲的に授業に参加してもらえるような工夫が必要かなと感じました。みなさんにできるだけ満足してもらえる授業を提供できるように、私も努力いたします。

科目名	(100230) 100049A02140 オーラルイングリッシュ I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	55人
学年	1	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	94.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	12	1	1	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	43	8	0	1	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	9	0	1	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	9	1	1	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	11	1	1	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	9	1	1	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	42	10	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	39	13	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	14	2	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	12	6	1	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	16	1	1	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	10	41	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

席の間隔が狭く、机に足が当たって痛かった。不適切な発言、学生を見下すような発言が何度かあった。遠回しに暴言を吐いていたこともあった。前期授業アンケートに対する回答も言い訳に思えた。

ペアの入れ替え方法を再度検討したいと思います。不快な思いをさせて申し訳ありませんでした。私の中では皆さんを見下している気持ちはありませんが、感情的になり、言葉に配慮がなかったこともあったかもしれません。今後は気を付けたいと思います。尚、アンケートへの回答ですが、私の考えを正直に述べました。

結果全体に対するコメント

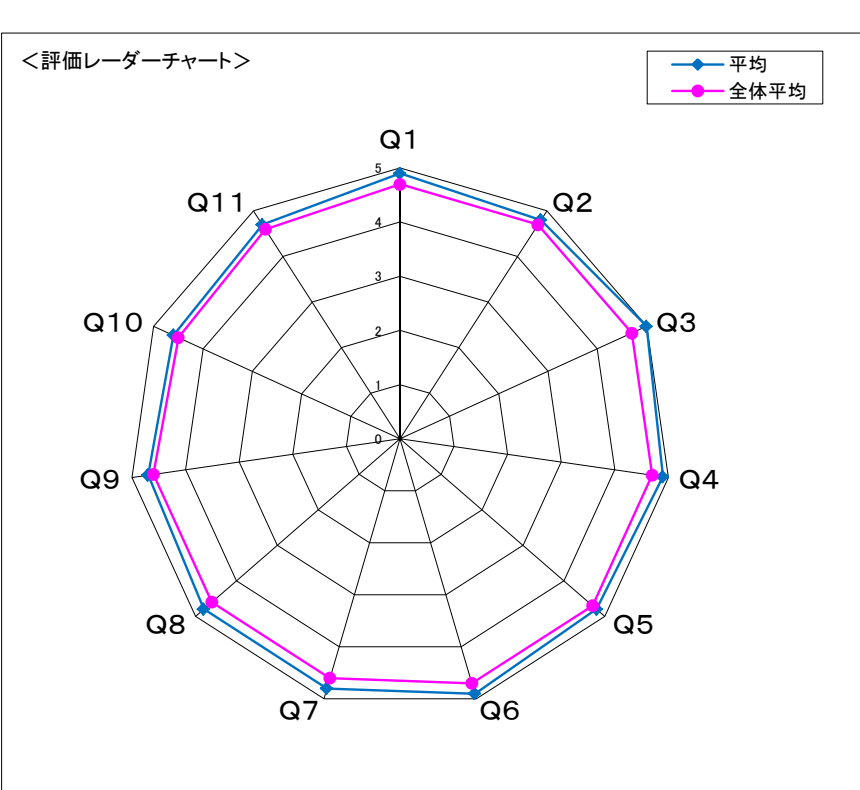
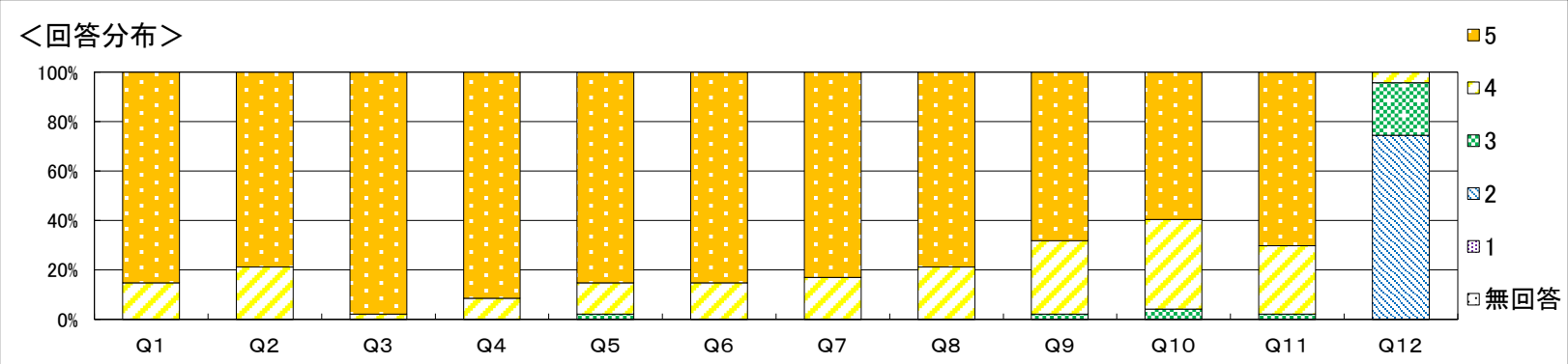
「自由記載に関するコメント」を引き続き述べます。「学習内容を少し増やして欲しい」→今後の参考にしますね。「リスニング問題のすぐに英訳するのではなく、、、(省略)」→来年度試してみますね。

科目名	(100232) 100050A01250 オーラルイングリッシュ I B(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	48人
学年	1	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	97.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	7	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	10	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	46	1	0	0	－	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	4	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	6	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	7	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	39	8	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	37	10	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	14	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	17	2	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	13	1	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	10	35	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

この授業では、ペアワークを多く取り入れましたが、それによって「理解が深まった」、「分かりやすかった」、「友人との仲を深めながら学習が出来た」といった声が聞かれたことは嬉しく思います。その一方で、「実力テストで要求される英語力と授業の英文のレベルに乖離があった」「教科書通りの内容であったためもう少し独自性を出してほしい」といった指摘もありました。今後は、教科書内容をベースにしながらも、より応用力が鍛えられるような内容を盛り込むことも考えていきたいと思います。また、リスニングの機会をもっと増やしてほしいとの声もありましたが、リスニング・スピーキング活動双方のバランスの取れた授業を今後も目指していきます。

結果全体に対するコメント

全体の結果としましては、比較的高い数値を得ることができ、少し安堵しております。授業内容の理解度の項目においても平均すると高めの数値でしたが、皆さんが授業に対して真面目にしっかりと取り組んで下さっていたので、その成果なのではと感じております。この授業をきっかけに、またさらに英語に親しんでもらえたらとても嬉しいです。

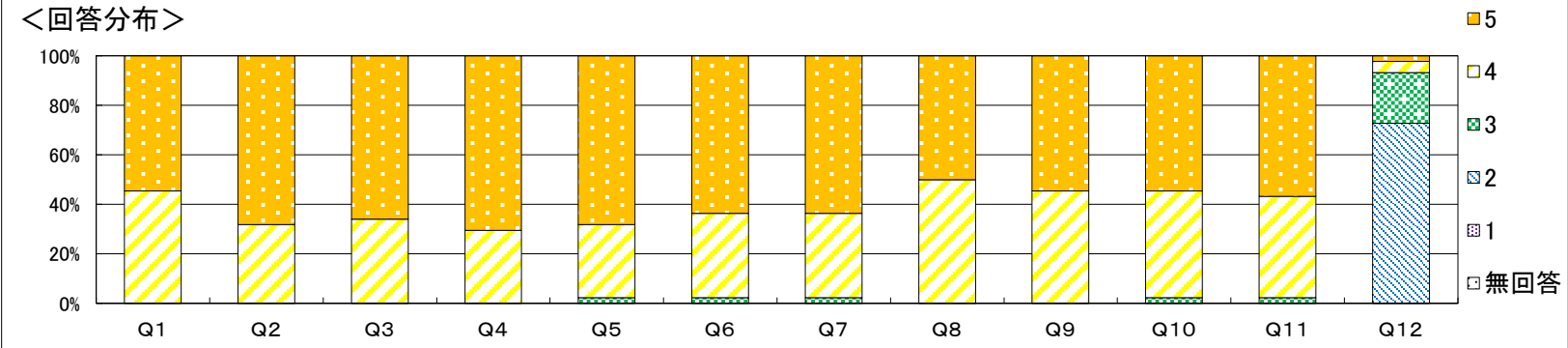
科目名	(100234) 100051B01240 オーラルイングリッシュ I B(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	51人
学年	1	回収数	44人
必修・選択の別	必修	回収率	86.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

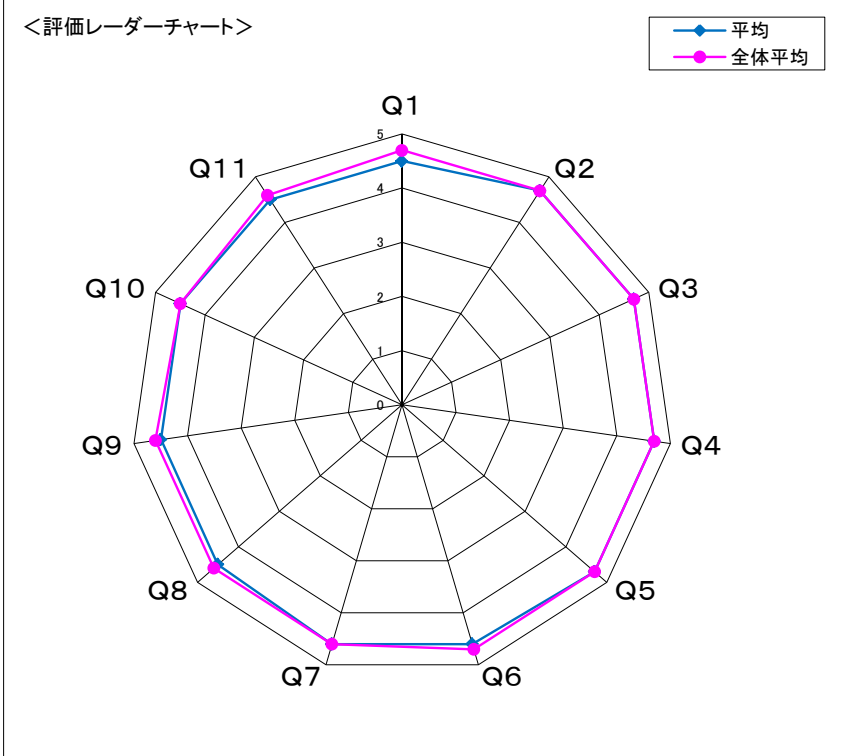
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	20	0	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	14	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	15	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	13	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	13	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	15	1	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	15	1	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	22	22	0	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	20	0	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	19	1	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	18	1	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	9	32	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業の内容がもう少し 今後の参考にしますね。有難
難しくても良いのでは うございます。
ないかなと感じまし
た。
教室が狭い時は、大 ペアの入替え方法を再度検
移動がないようにして 討しますね。ご意見を有難うご
欲しい。 ざいました。
不快を感じる例文が 不快な思いをさせて申し訳あ
多く、やりにくいことが りませんでした。授業資料を
あった。(同様の意見 再度見直し修正しますね。
他1件あり) ペアの入替えで良い案があ
スピーキングのペアが りましたらお知らせください。
毎回同じ人だった。

結果全体に対するコメント

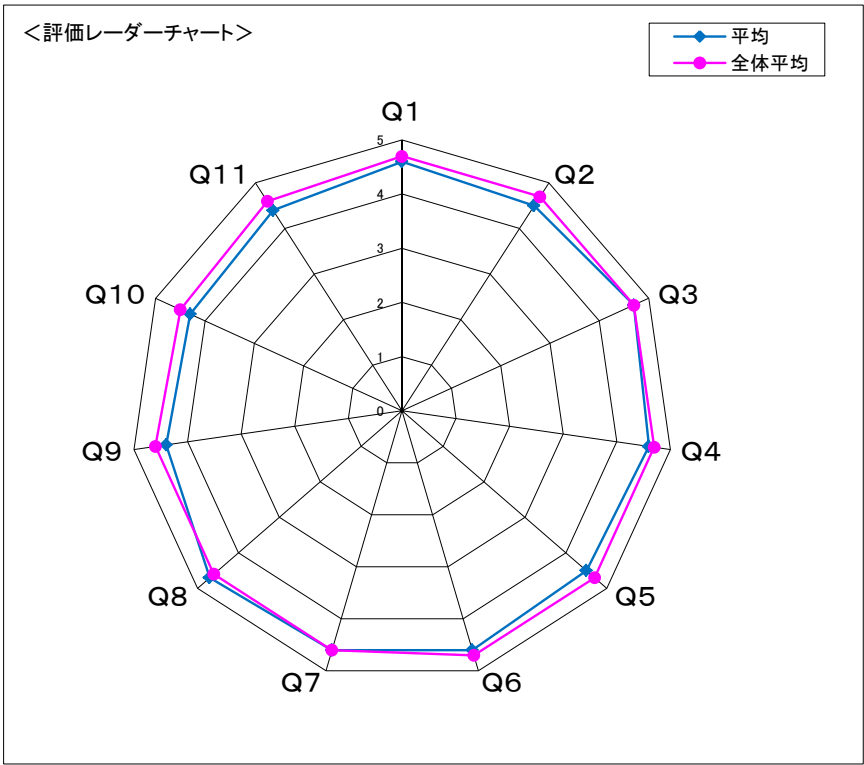
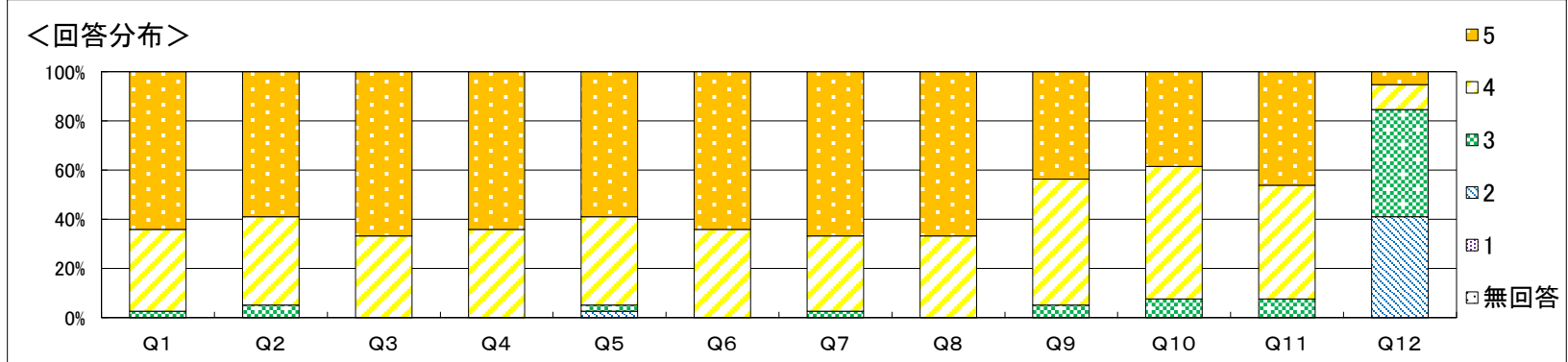
皆さん、4ヵ月間、お疲れ様でした。ある程度評価してもらった一方、前期に比べると評価が下がったような気がしています。原因を精査し、引き続き良い授業を目指して頑張っていきたいと思います。

科目名	(100236) 100052B02150 オーラルイングリッシュ I B(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	41人
学年	1	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	95.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	13	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	14	2	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	13	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	14	0	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	14	1	1	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	14	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	12	1	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	26	13	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	20	2	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	21	3	0	－	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	18	3	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	17	16	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

ペアワークに対しての高評価をありがとうございます。毎回ペアになる人や座席が変わるので、少々ストレスとなるのでは、と心配している反面、そのことで新鮮さや新しい友人関係が生まれたりしたことの記述がいくつもあり、で安堵しました。TOEICの問題についても評価いただき、実施してよかったと思います。

結果全体に対するコメント

英語に興味を持ってもらうことができるよう、満足度の高い授業を今後も模索していきたいと思っています。

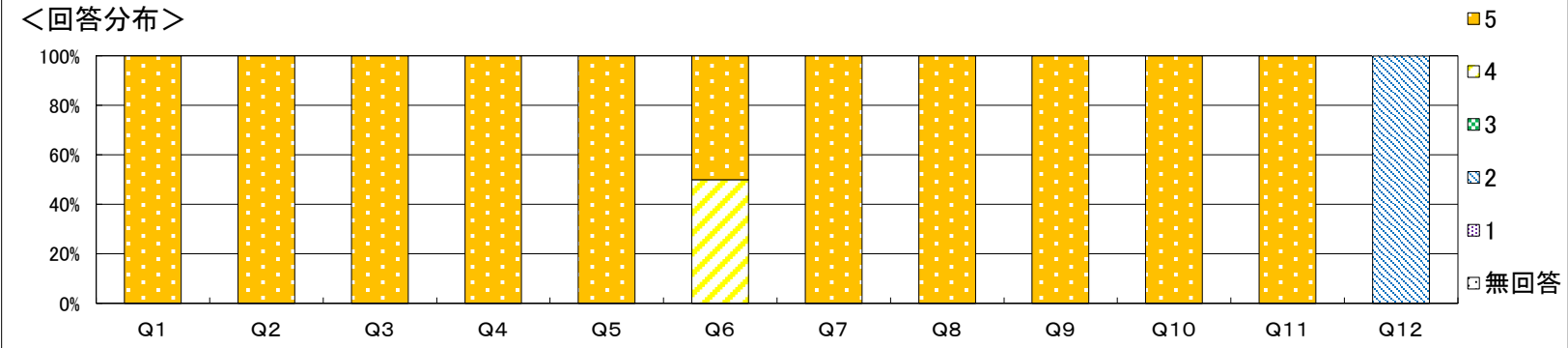
科目名	(100114) 100020A02210_オーラルイングリッシュⅡA		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	12人
学年	2	回収数	2人
必修・選択の別	選択	回収率	16.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

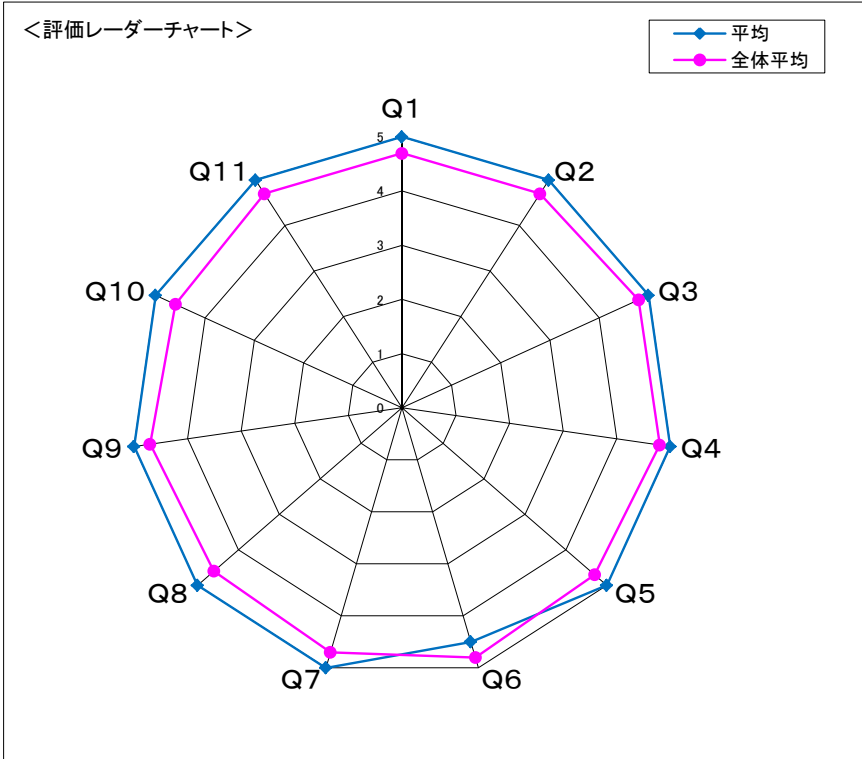
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	0	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	2	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	2	0	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	0	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	1	1	0	0	－	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	2	0	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	0	0	0	－	0	5.0	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	0	0	0	－	0	5.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	0	0	0	－	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	2	－	0	2.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

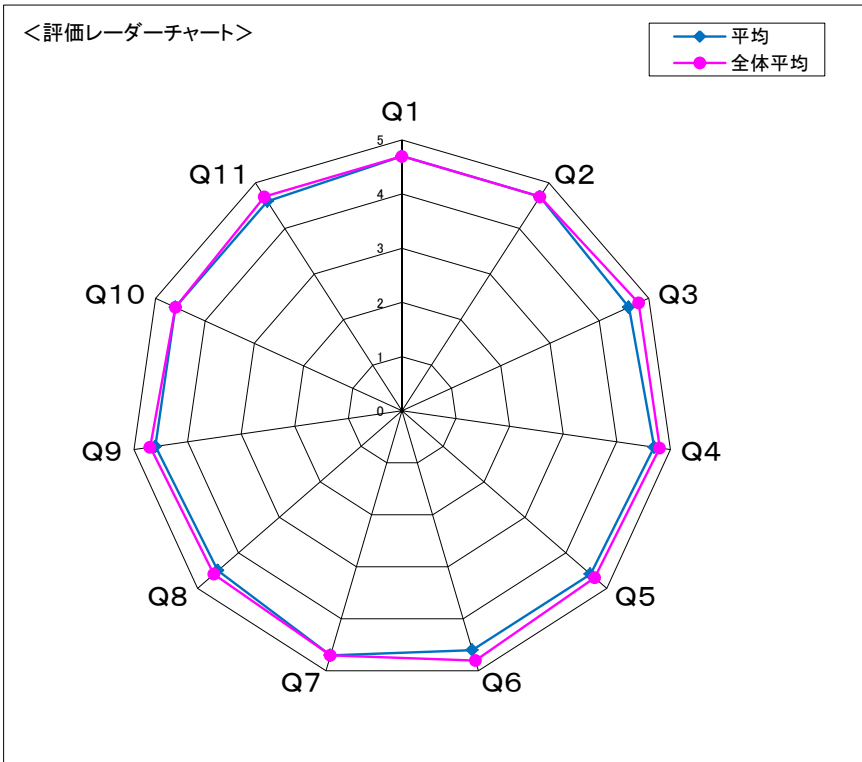
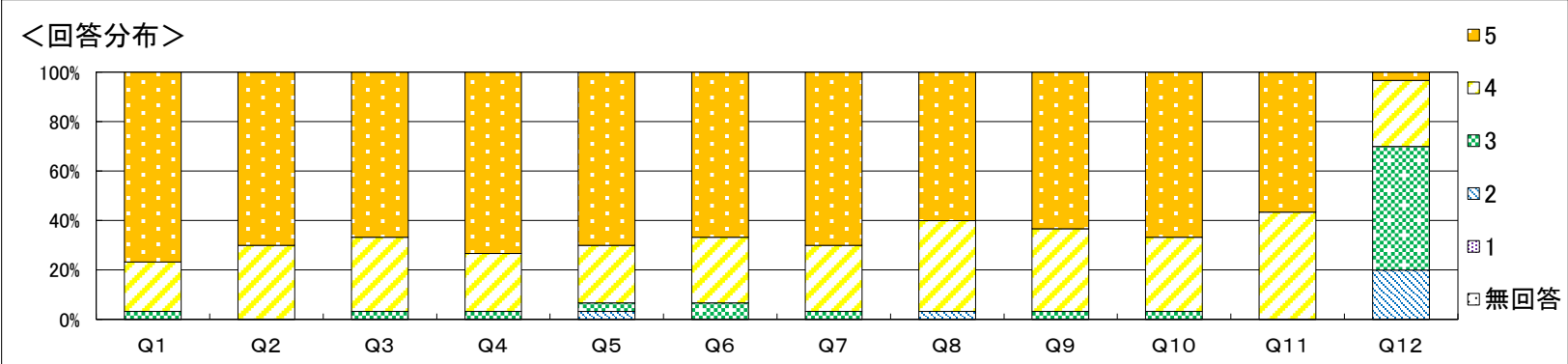
授業を通して英語のリーディング、選択問題、文法は上手だが全体的にスピーキングが弱かった。自分のアイデアを言うのが苦手なのか。そこを引き出す授業を心掛けた。アンケートの12番はスピーキング授業の重視の講義なのでこの結果を妥当と判断する。授業の中で様々な映画を見せてディスカッションした際に良い感情を発表出来ていたのでこの媒体を使って言葉や文化を交えて今後も授業を考えていきたい。教室の雰囲気はとても楽しく学生皆が協力的だった。

科目名	(100118) 100021A02510_中国語		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	127人
学年	2	回収数	30人
必修・選択の別	選択	回収率	23.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	6	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	21	9	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	9	1	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	7	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	7	1	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	8	2	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	8	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	11	0	1	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	10	1	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	9	1	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	13	0	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	8	15	6	－	0	3.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

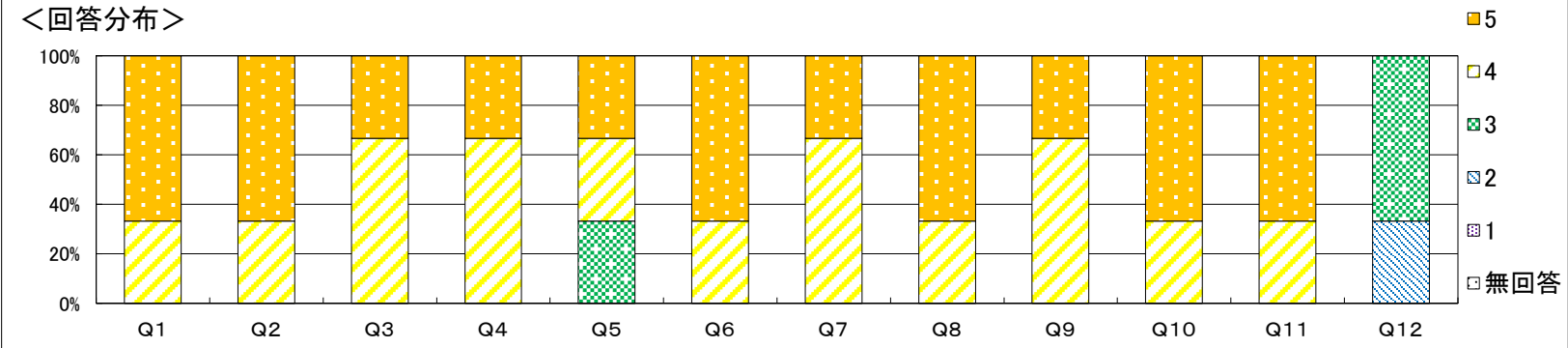
科目名	(100120) 100022A02610 韓国語		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	19人
学年	2	回収数	3人
必修・選択の別	選択	回収率	15.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

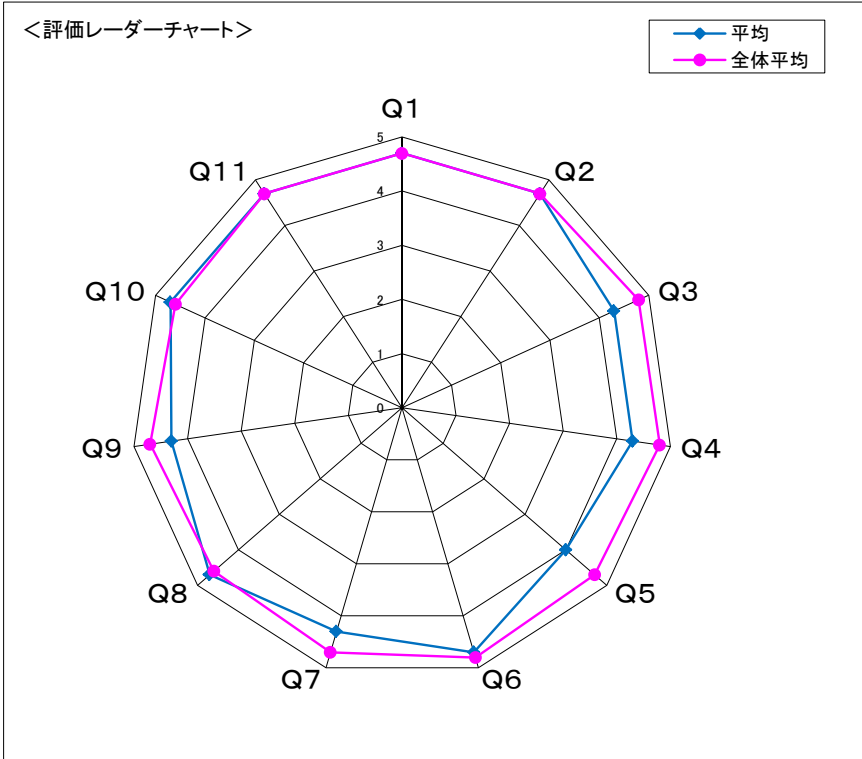
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	1	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	2	1	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	1	2	0	0	－	0	4.3	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	1	2	0	0	－	0	4.3	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	1	1	1	0	－	0	4.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	1	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	2	0	0	－	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	2	1	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	1	2	0	0	－	0	4.3	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	1	0	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	1	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	2	1	－	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

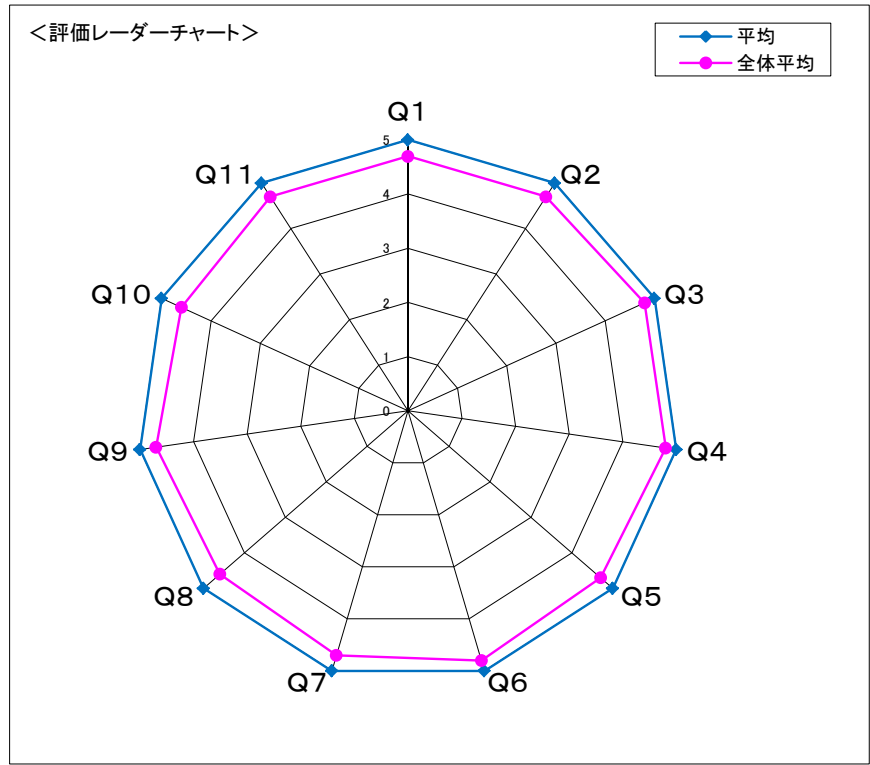
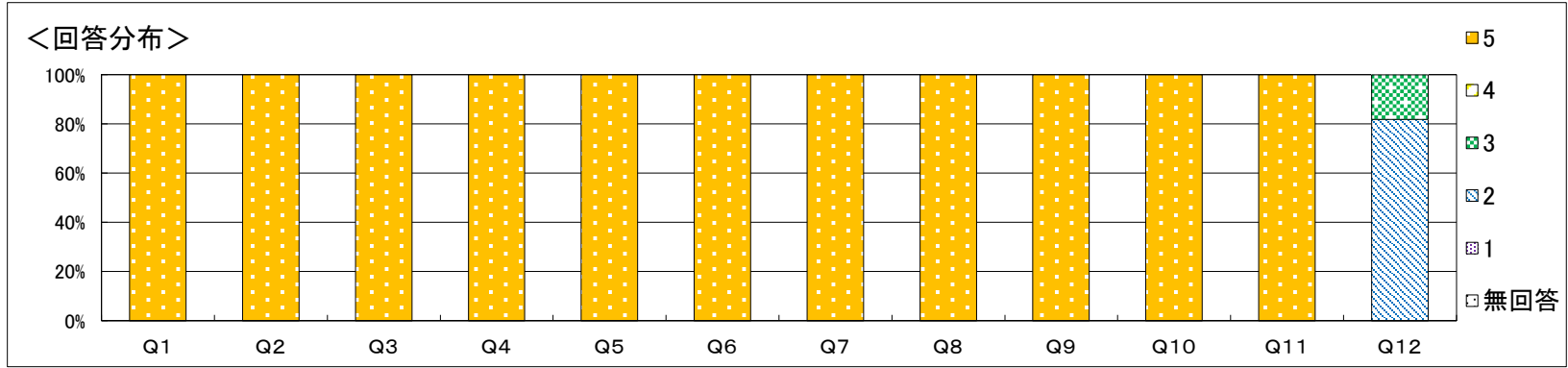
韓国語を始めてからハングルの読み書きができるようになり、皆さんの積極的な授業参加のお陰で簡単な自己紹介の文章を書いたり音読したりと授業目標を達成することができました。韓国語を「しゃべってほしい」という気持ちで会話の習得に焦点をあてて作成したテキストを使っているので、韓国旅行やK-POPや韓流ドラマなどなど興味を持っていることに役に立つでしょう。短い文章を丸暗記して声を出して使ってみるといいです。今後も質問があれば遠慮なくいつでもメールください。

科目名	(100124) A02810健康とスポーツ I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	11人
学年	1	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	0	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	0	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	0	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	0	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	0	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	0	0	0	－	0	5.0	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	0	0	0	－	0	5.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	0	0	0	－	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	2	9	－	0	2.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

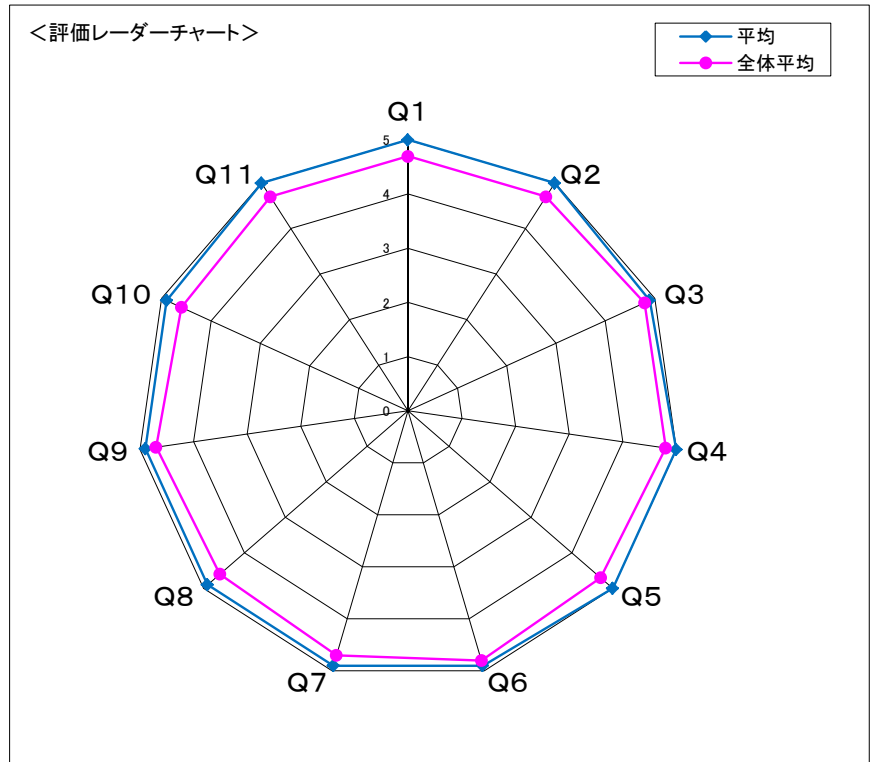
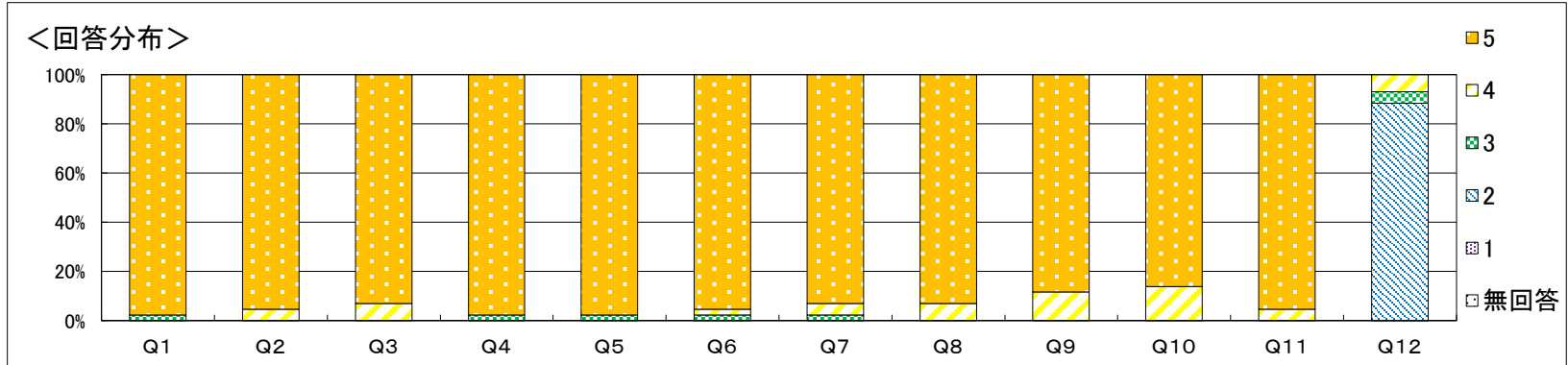
結果全体に対するコメント

科目名	(100125) B02810健康とスポーツ I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	49人
学年	1	回収数	43人
必修・選択の別	選択	回収率	87.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	0	1	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	41	2	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	3	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	0	1	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	0	1	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	1	1	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	2	1	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	3	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	5	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	6	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	2	0	0	－	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	2	38	－	0	2.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

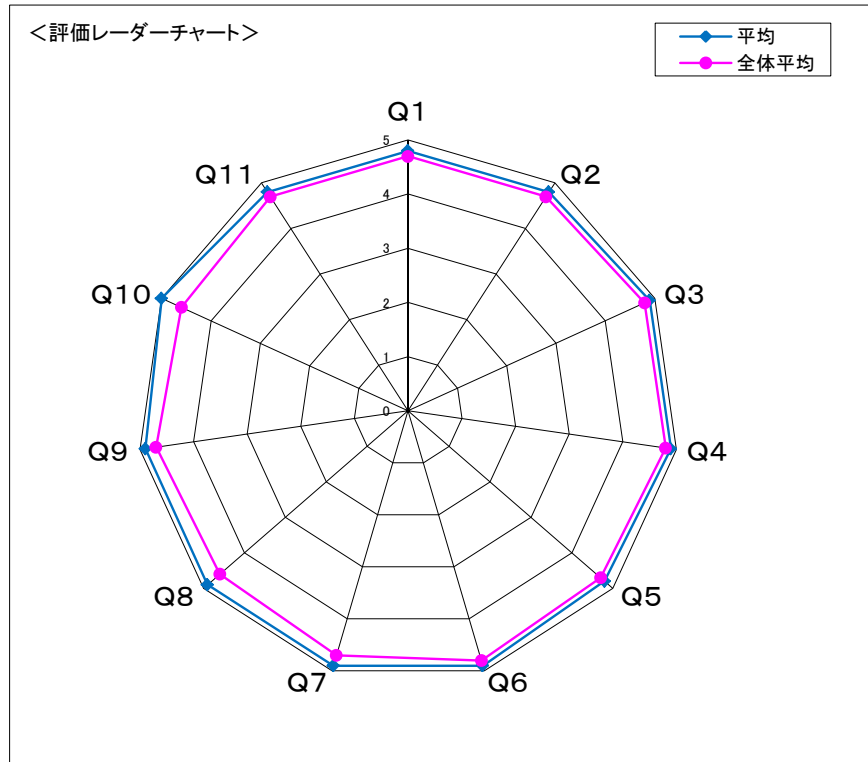
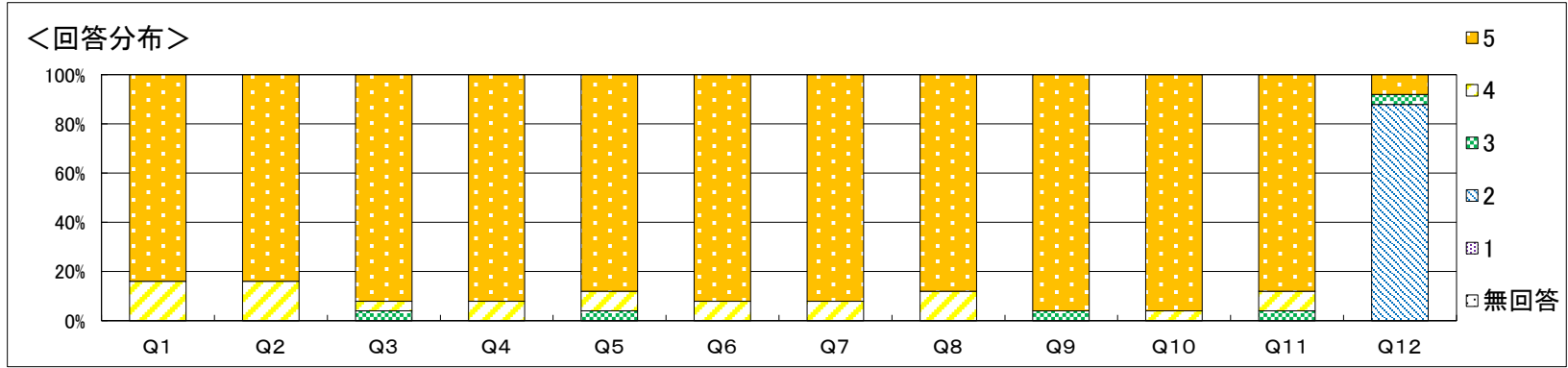
結果全体に対するコメント

科目名	(100126) 100023A02910 健康とスポーツⅡ(看護)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	28人
学年	2	回収数	25人
必修・選択の別	選択	回収率	89.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	4	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	21	4	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	1	1	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	2	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	2	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	2	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	2	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	3	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	0	1	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	1	0	0	－	0	5.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	2	1	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	0	1	22	－	0	2.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

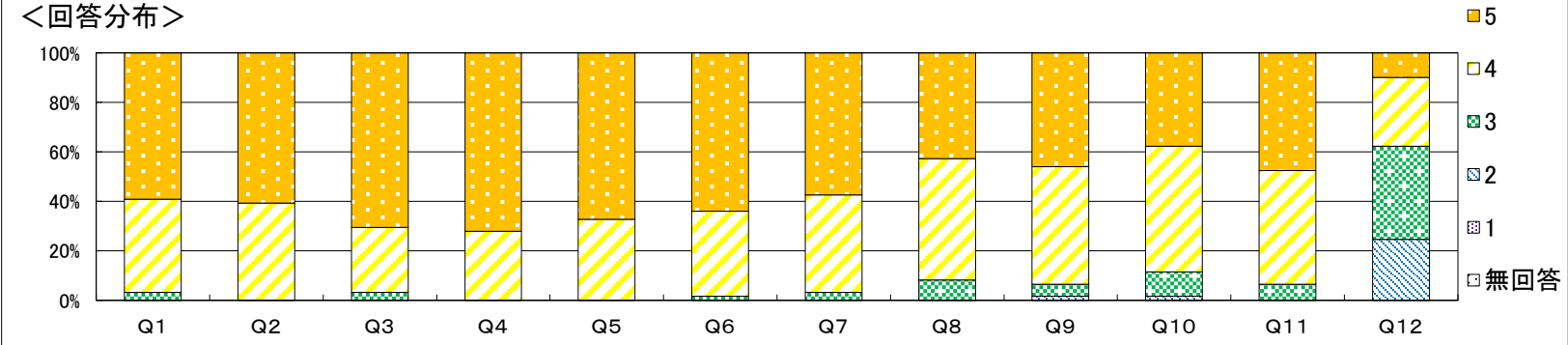
科目名	(100238) 100053A03010 倫理学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	198人
学年	1	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	30.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

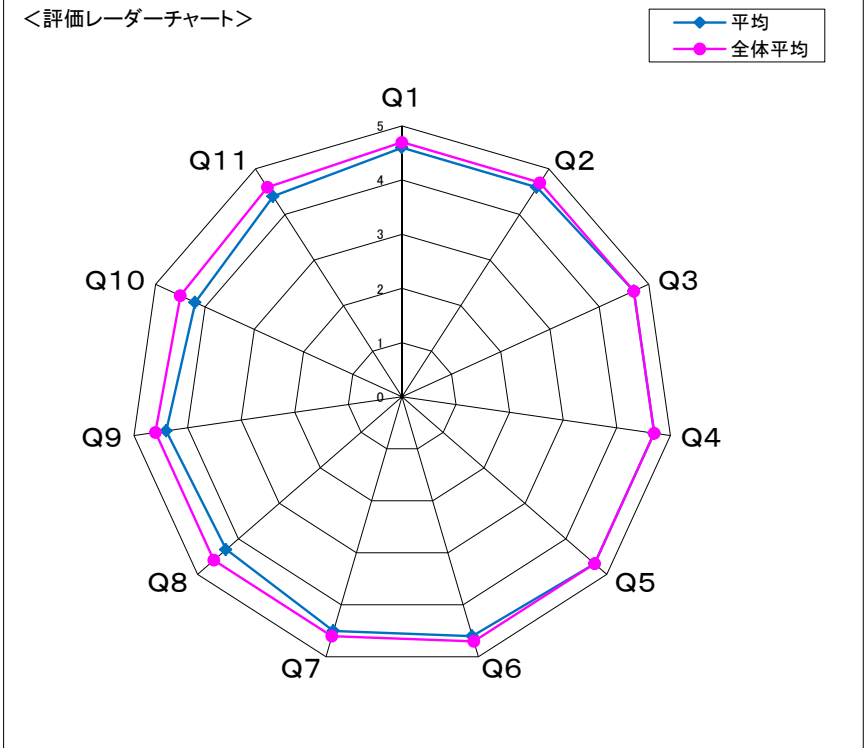
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	23	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	24	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	16	2	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	17	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	20	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	21	1	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	24	2	0	－	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	26	30	5	0	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	29	3	1	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	31	6	1	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	28	4	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	17	23	15	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業では昔の思想も含めて様々な考え方をご紹介しましたので、理解しづらい内容もあったと思います。それをできるだけわかりやすくしようと努力しているわけですが、例えなどを含めたこちらの説明がわかりやすくしてスッと入って来たと仰る方がいらっしやって、励みになりました。ありがとうございます。また、レジュメだけでもとてもわかりやすかった、と仰る方もいらっしやり、もっとがんばらねばと気が引き締まる思いです。

もちろん反省すべき点もございます。それは、レポートの詳細をお伝えするのが遅れたことです。ご指摘ありがとうございます。みなさんの予定もあることですので、もっと早くお知らせするようにします。

結果全体に対するコメント

授業で扱う思想自体が難しいこともあり、内容を理解するのに苦労された方が散見されるようです。私の理解不足もありますが、もっとわかりやすく説明するよう努力します。みなさんの方でも、動画をきちんと見てほしかったです。動画を見てもらえると理解が進んだものと推察します。よりよい授業になるようお互いに協力しましょう。

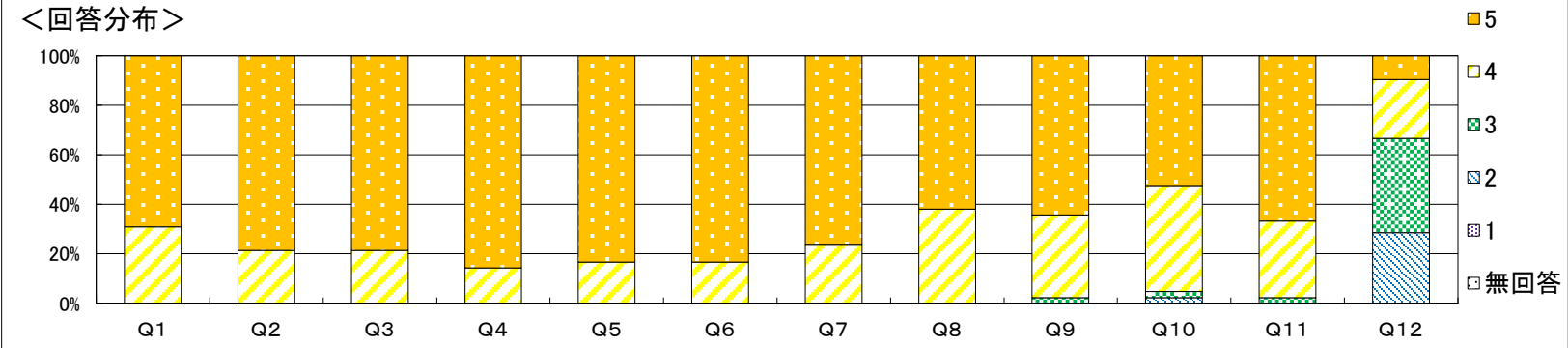
科目名	(100240) 100054A03110 宗教学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	118人
学年	1	回収数	42人
必修・選択の別	選択	回収率	35.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

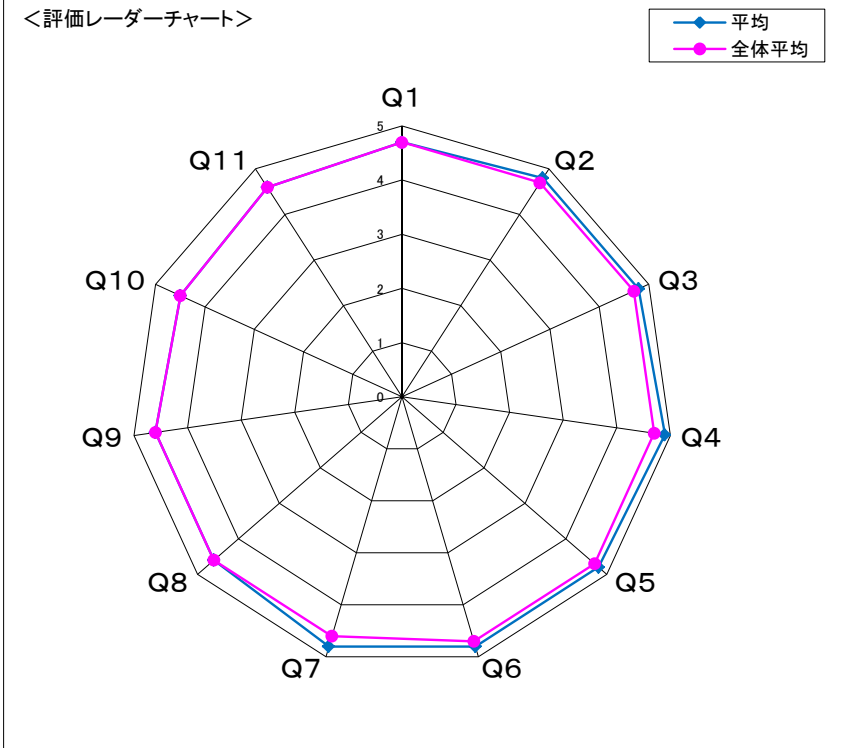
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	13	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	33	9	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	33	9	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	6	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	7	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	35	7	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	32	10	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	26	16	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	14	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	18	1	1	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	13	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	10	16	12	－	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

改善すべき点、および要望のいずれも、オンラインでの教材の配信、提供の方法に関わるものでした。今後は対面授業が基本となるため、これらの問題がある程度抑えられるとは思いますが、しかしながら、ペーパーレスでの資料配布にあたっては、引き続き履修者の側のネット環境、印刷機材などの事情を考慮するようにします。

結果全体に対するコメント

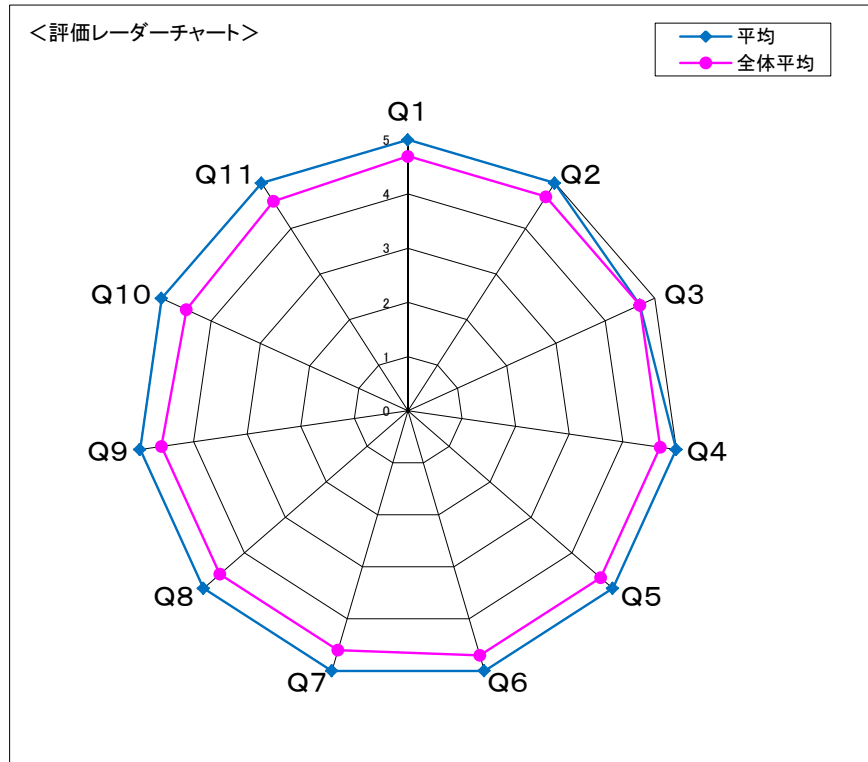
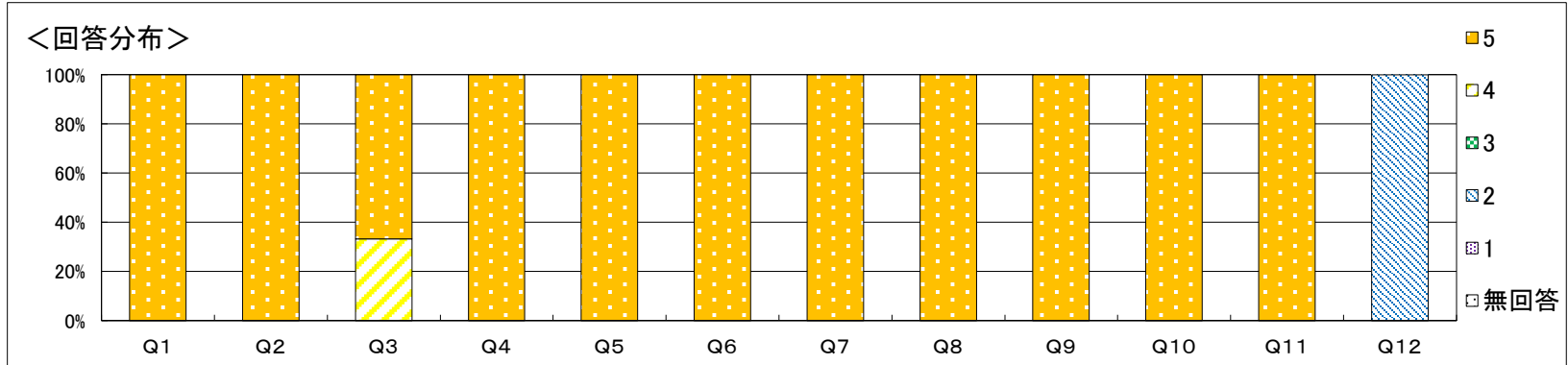
概ね良好な回答が得られたかと思いますが、さらに履修者の満足度が高められるよう努めます。特に、さらなる学習の動機付けや、自己学習の面での指導、サポートについては改善すべき点が多いようです。授業の中でそうした面での具体的な方向付けの提案ができないか、考えてみます。

科目名	(100242) 100055A03210 音楽概論		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	14人
学年	1	回収数	3人
必修・選択の別	選択	回収率	21.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	0	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	3	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	1	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	0	0	0	－	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	0	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	3	0	0	0	－	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	0	0	0	－	0	5.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	3	0	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	0	0	0	－	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	0	0	0	－	0	5.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	0	0	0	－	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	3	－	0	2.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
項目12以外は問題がなかったようです。12は予習復習についての設問ですが、授業の性質上、必要性を感じておりませんので致し方ないかと思えます。しかし今回は私がアンケートにについて学生に伝えていなかった為、少数の意見しか反映されていなく大変反省しております。

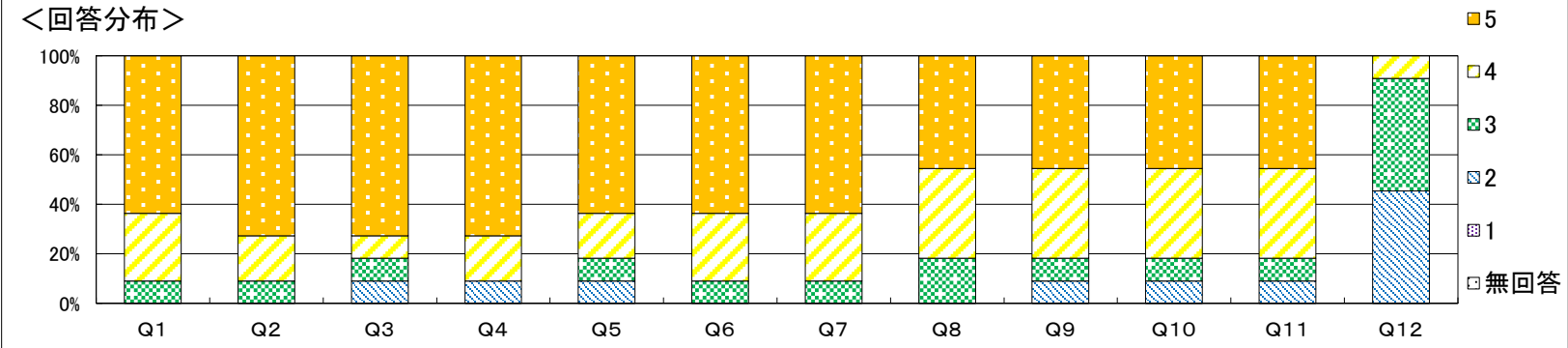
科目名	(100244) 100056A03310 美術概論		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	28人
学年	1	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	39.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

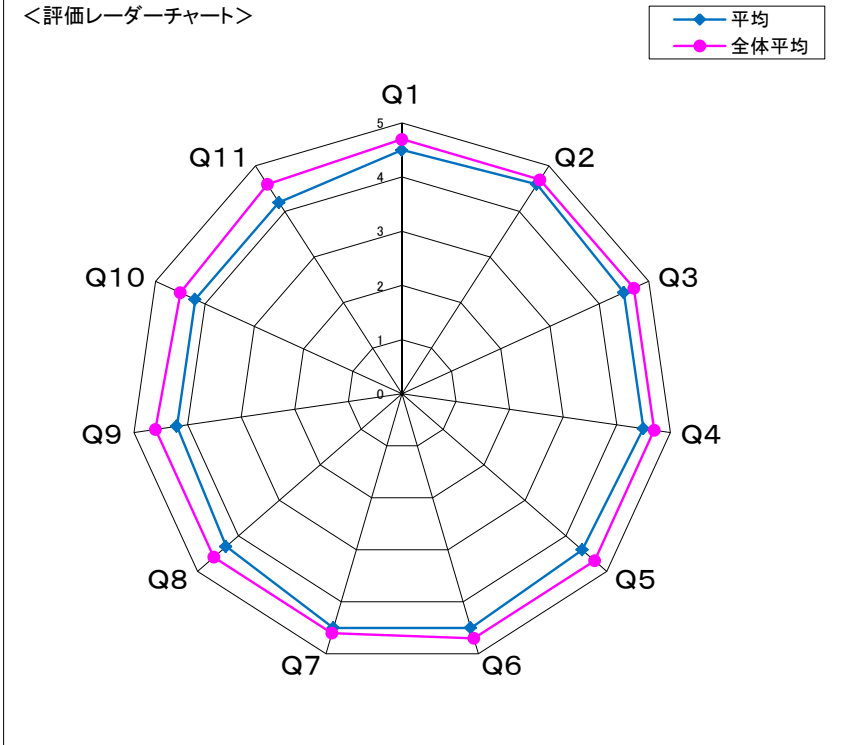
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	3	1	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	8	2	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	1	1	1	－	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	2	0	1	－	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	2	1	1	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	3	1	0	－	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	3	1	0	－	0	4.5	4.6
8. 授業の内容を理解できた	5	4	2	0	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	4	1	1	－	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	4	1	1	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	4	1	1	－	0	4.2	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	5	5	－	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業動画のアップロードがスケジュールどおりに行えないことがあったので、時間割上の日時に配信するよう改善したい。

結果全体に対するコメント

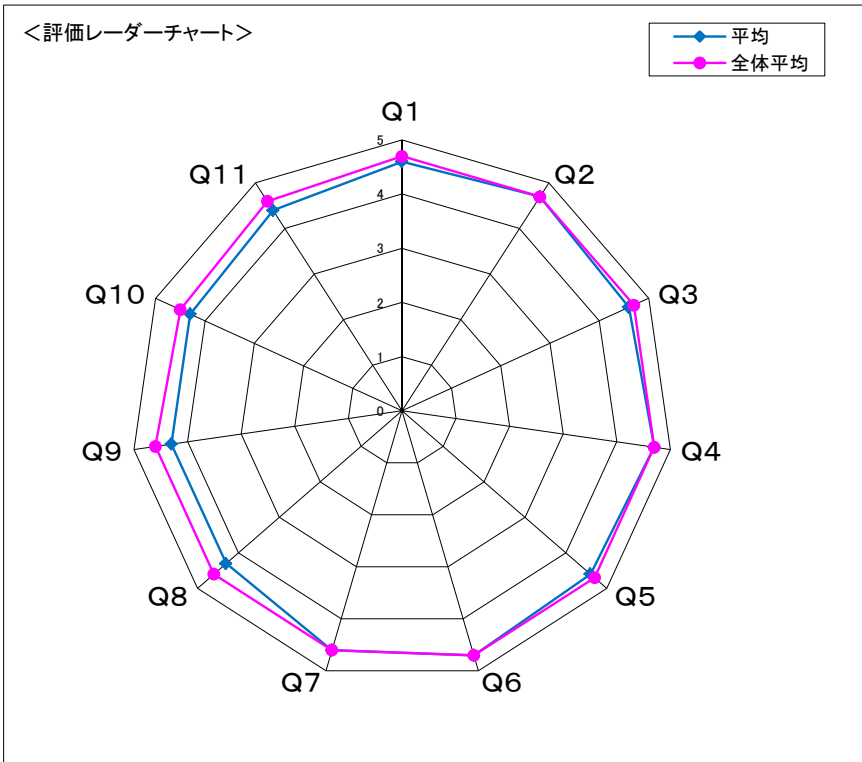
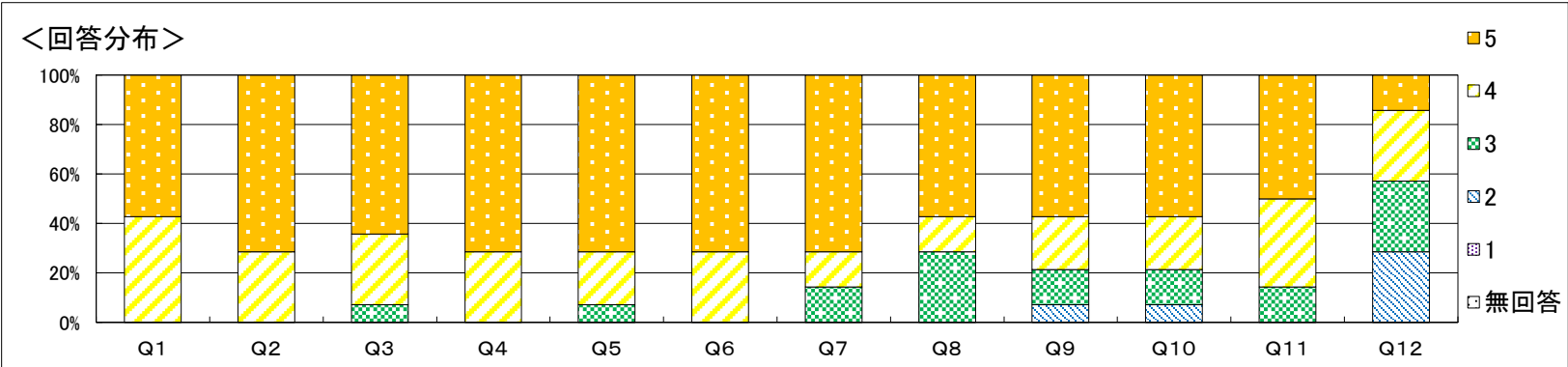
オンデマンド形式ではあるが、双方向のコミュニケーションや学生の理解度の把握についてより工夫して、学習の効果が高められるようにしたい。

科目名	(100246) 100057A03410 民族と異文化理解		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	56人
学年	2	回収数	14人
必修・選択の別	選択	回収率	25.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	6	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	4	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	4	1	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	4	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	3	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	4	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	2	2	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	8	2	4	0	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	3	2	1	－	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	3	2	1	－	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	5	2	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	4	4	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

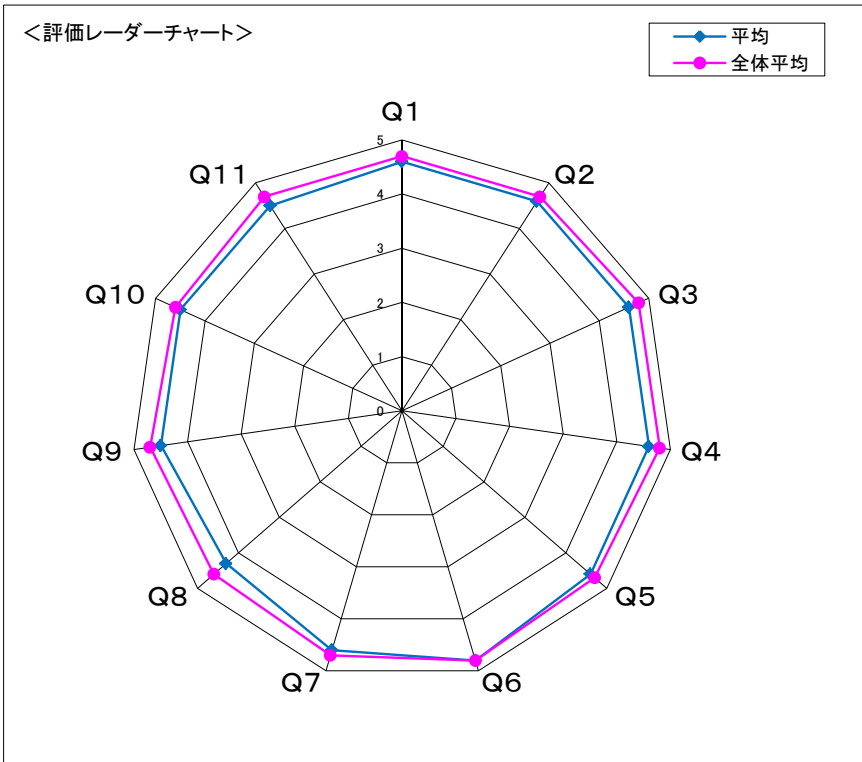
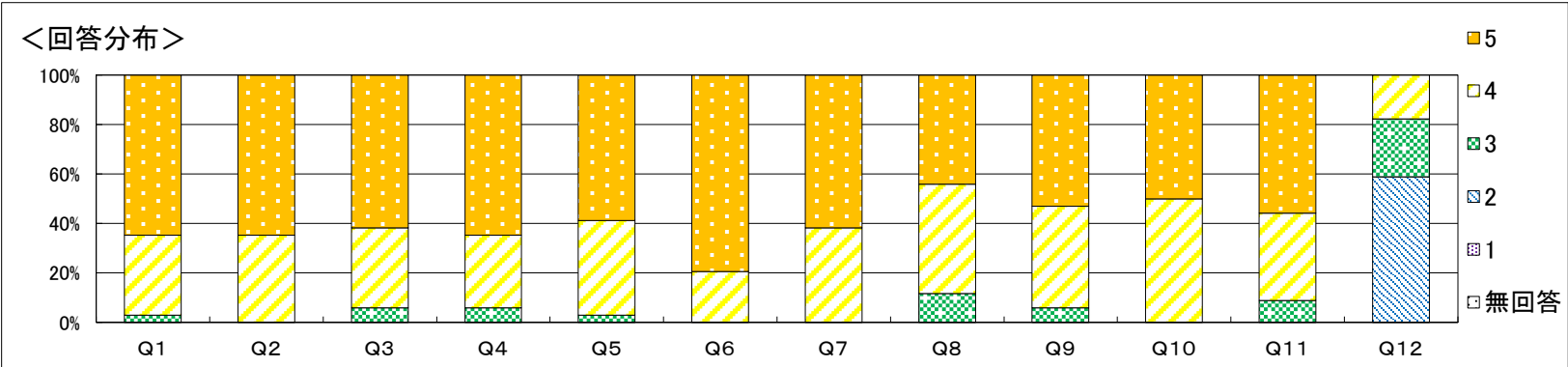
結果全体に対するコメント

科目名	(100128) 100024A03510_法学(日本国憲法)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	47人
学年	1	回収数	34人
必修・選択の別	選択	回収率	72.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	11	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	12	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	11	2	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	10	2	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	13	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	7	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	13	0	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	15	4	0	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	14	2	0	－	0	4.5	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	17	0	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	12	3	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	8	20	－	0	2.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

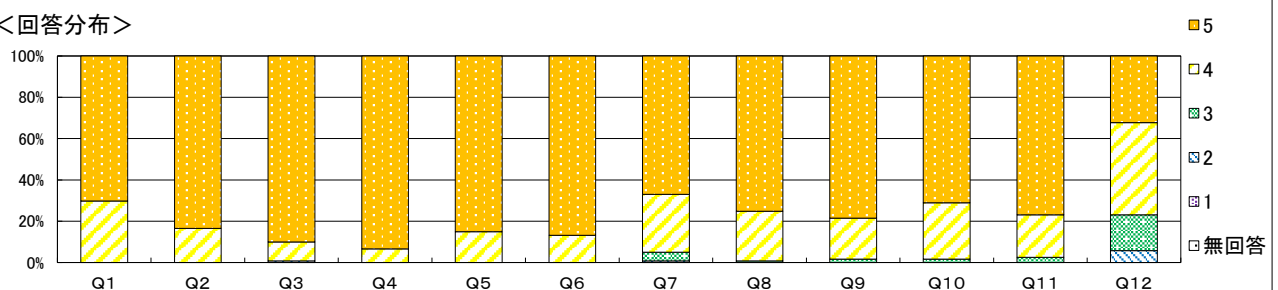
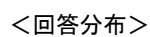
結果全体に対するコメント

科目名	(100130) 100025A03610_対人関係の心理学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	126人
学年	1	回収数	121人
必修・選択の別	選択	回収率	96.0%

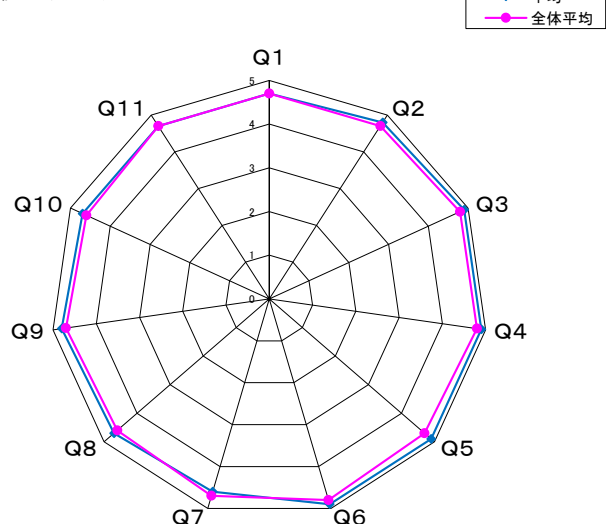
項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

入学後すぐの授業で、それもオンデマンドであったことも踏まえて、まだ「書く」ということに慣れていない段階での「予習課題」及び授業終了後の「学びのレポート」の量が多いと感じられた方が多かったようです。受講前の自分の考えと受講後の「学びのレポート」のコントラストによって成長が実感できるものと考えていました。将来の自分の仕事と関連付けて受講されていたことがわかります。

結果全体に対するコメント

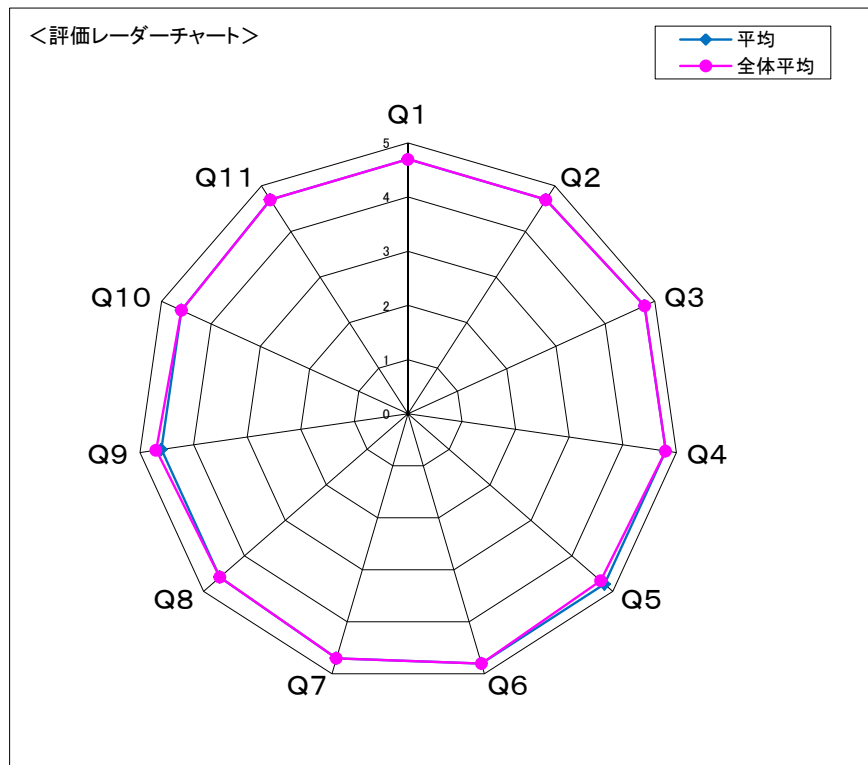
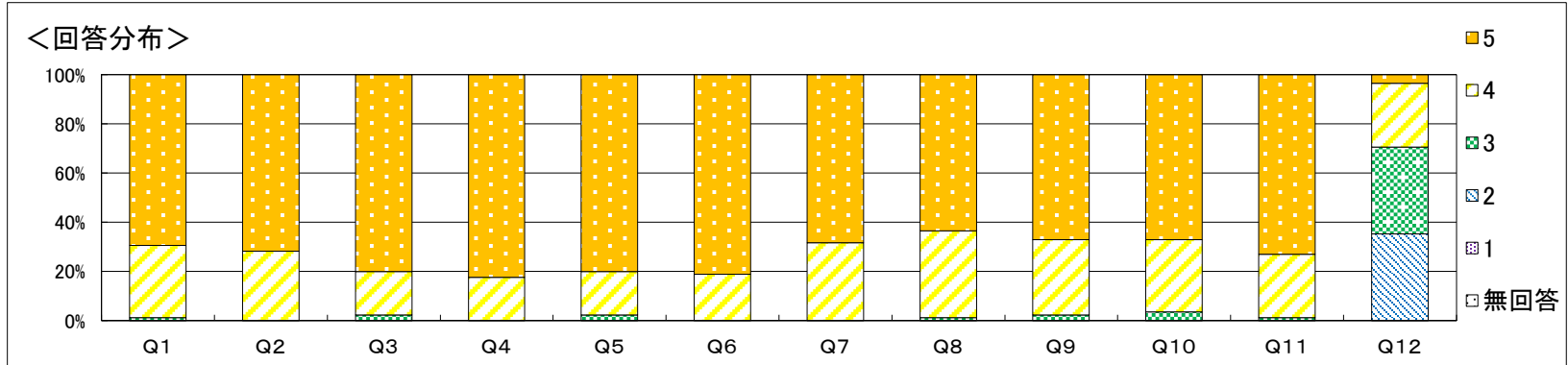
オンライン授業であったのにも関わらず、大変熱心に受講されていたことがわかります。今後は、対面授業への変更やそれに伴うアクティブラーニングの導入などの工夫、レポートの量の調節など改善の余地がありますので検討いたします。

科目名	(100132) 100026A03710_社会学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	85人
必修・選択の別	選択	回収率	91.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	59	25	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	24	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	68	15	2	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	70	15	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	68	15	2	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	69	16	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	27	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	54	30	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	57	26	2	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	25	3	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	62	22	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	22	30	30	－	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

概ね、肯定的な感想が多く、その点では安心しましたが、より多くの履修者の満足が得られるよう、授業内容の改善とアップデートに努めます。

結果全体に対するコメント

こちらも概ね、肯定的な数値となっておりますが、予習、復習の時間の少なさに顕著なように、自主的な学習への意欲を十分に促せていないように思いますので、今後、改善に努めます。

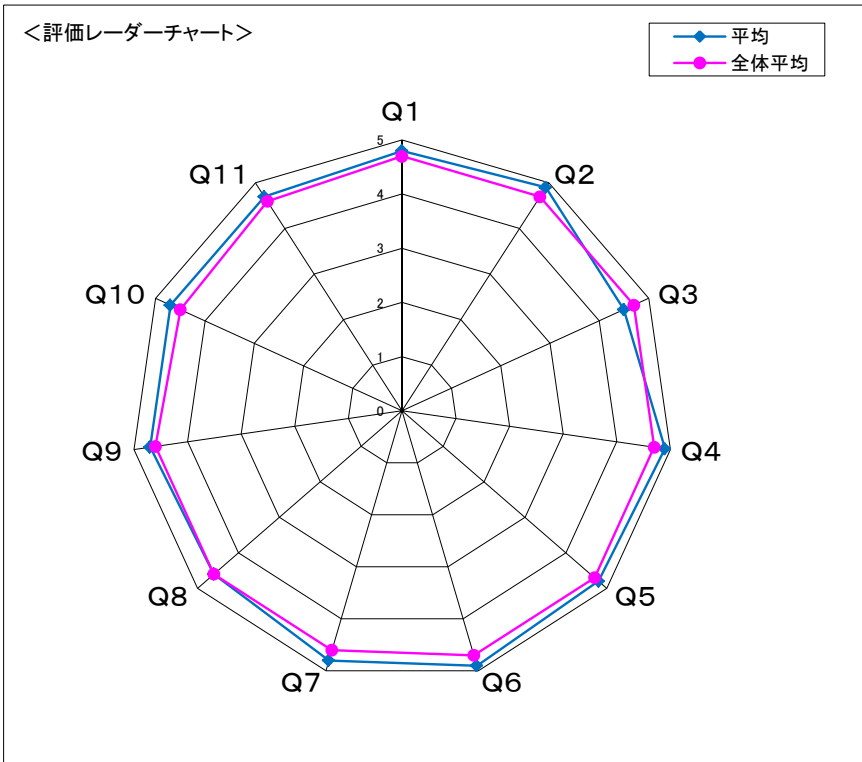
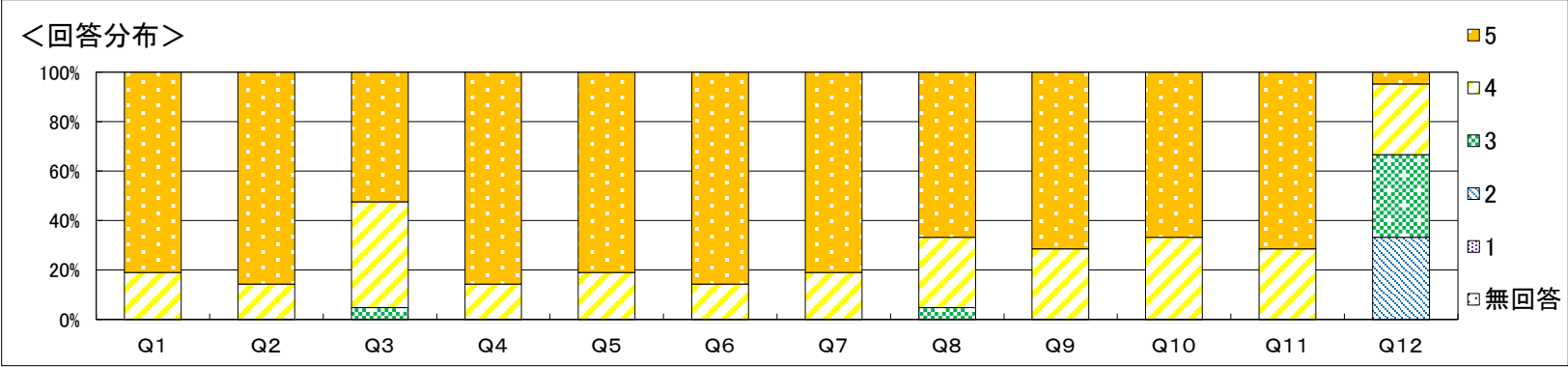
また、T-Navi への出席登録については、次年度以降、大きな遅延のないよう気を付けます。

科目名	(100248) C00110教育原論		
学科	栄養学科	履修者数	22人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	選択	回収率	95.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	9	1	0	－	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	6	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	6	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	7	0	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	6	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	6	7	7	－	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

●良かった点として、多くの意見を頂いたのは、グループワークなどの活動的な授業の部分でした。

●授業内容についても、好評をいただき、うれしい限りです。

◆このことは、講師だけではなく、授業を受けた学生さんとの意思の疎通、また、互いの理解が良い具合に相乗効果を発揮したからこそその結果だと考えています。学生さん一人一人の向上心が、グループワークと結びついて、よい結果をもたらしたと思っています。さらに頑張っていきましょう。

結果全体に対するコメント

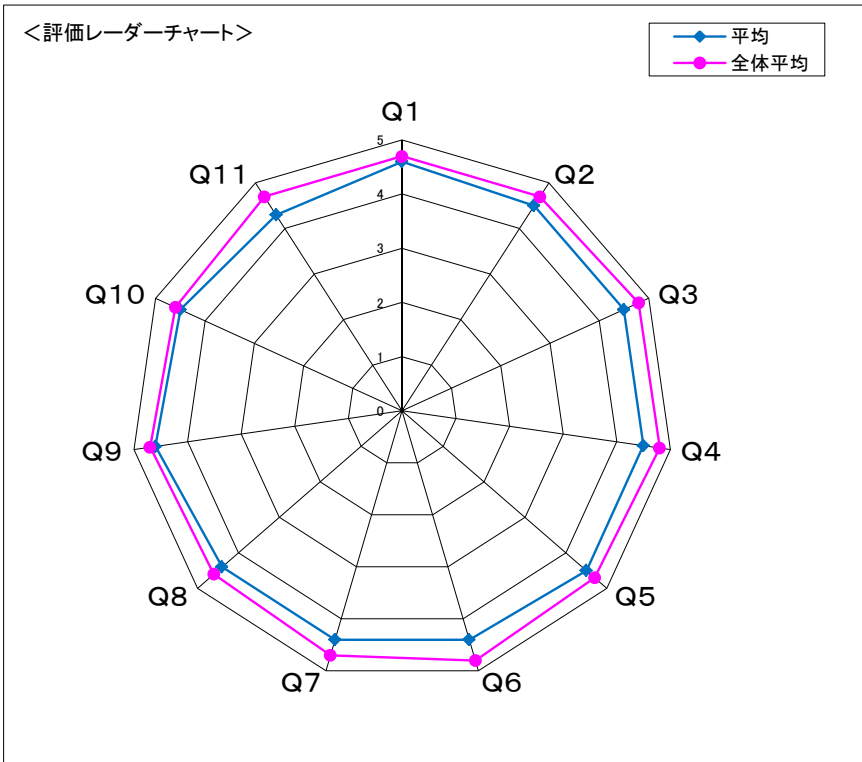
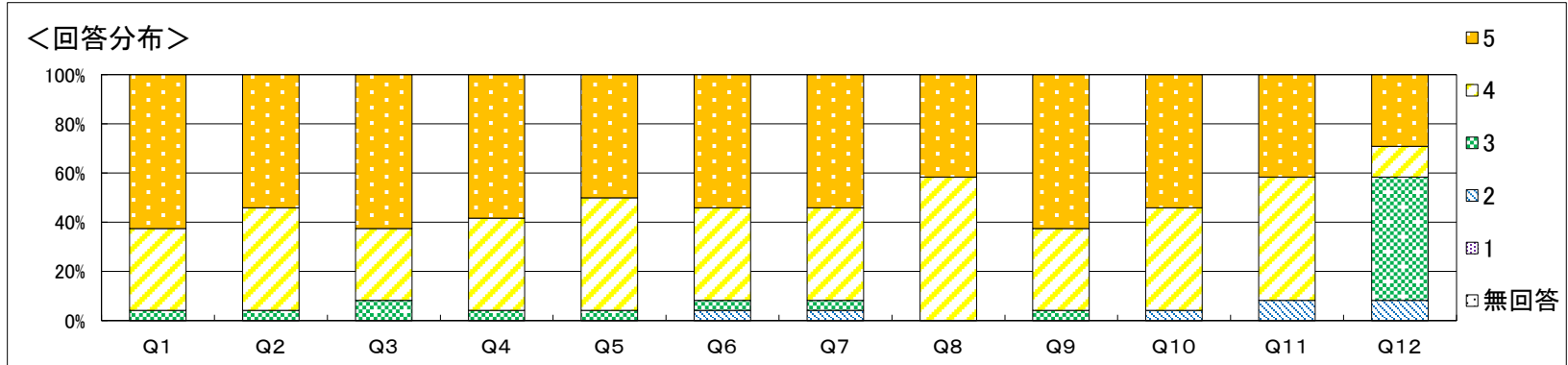
◆評価ポイントが、全体平均よりおおむね上回っているのは、うれしいことですが、授業計画通りではないことや授業の満足度にやや課題があるととらえています。4.8以上の項目が6項目あることをこれからの支えにして、精進していきます。学生の皆さんもどんどん頑張っていってください。応援しています。

科目名	(100134) C00210教職概論		
学科	栄養学科	履修者数	24人
学年	1	回収数	24人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	8	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	10	1	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	7	2	0	－	0	4.5	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	9	1	0	－	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	11	1	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	9	1	1	－	0	4.4	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	9	1	1	－	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	14	0	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	8	1	0	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	10	0	1	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	12	0	2	－	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	3	12	2	－	0	3.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

1)課題の量が多く、提出期限も短かった。

2)教員の態度が高圧的で怖かった。

3)討議の司会の仕方がよく分からなかった。

4)履修カルテは前期の最終日に渡すのではなく、もう少し早めに渡してほしい。

1)課題の量は、教員になることを想定して決めています。少ないと良い教員は育ちません。提出期限は月曜の朝までOKとし、3日間はありました。迅速に処理することが教員には必要です。

2)10年間で初のコメントに驚いています。なお、教員になる人は大声で話せることが必須条件です。

3)分からないときは、必ず質問してください。

4)履修カルテは授業の最後を書くのが適切であり、説明も重要なことから、私の授業で対応しています。

結果全体に対するコメント

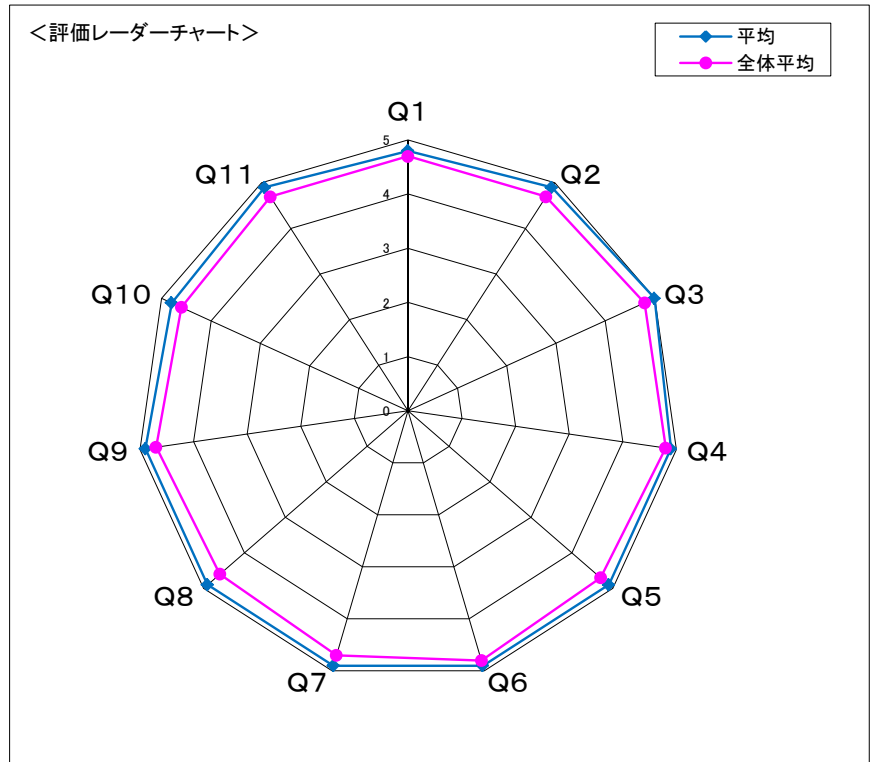
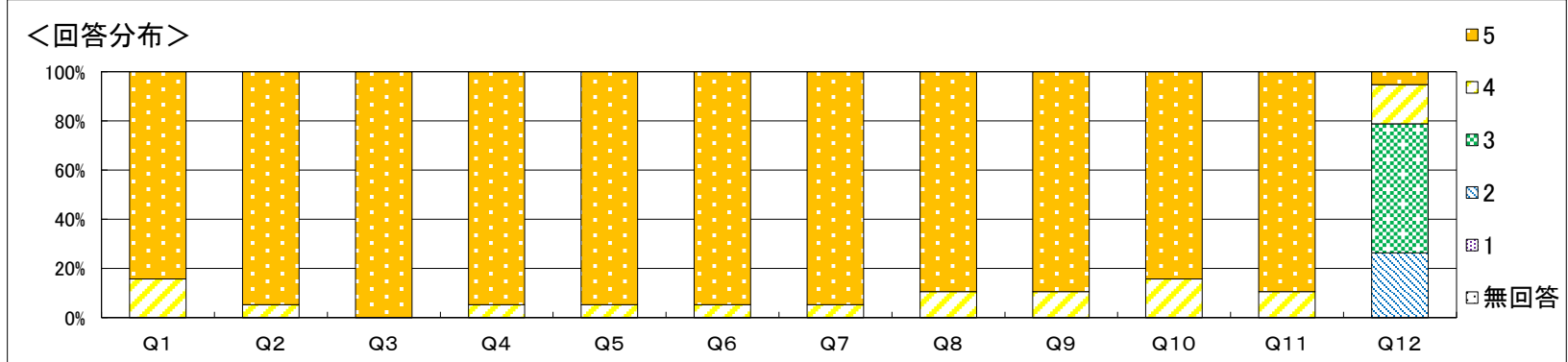
◎今後とも、学校現場で先生方や児童生徒としっかりコミュニケーションが取れ、食の指導が適切にできる栄養教諭を育成できるよう、指導に努めてまいります。

科目名	(100135) C00310教育制度論		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	2	回収数	19人
必修・選択の別	選択	回収率	90.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	3	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	1	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	1	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	1	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	1	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	1	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	2	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	2	0	0	－	0	4.9	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	3	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	2	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	10	5	－	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「グループワークが多くてよかった」、「そのやり方によって、討議や発表の力量が上がった」、「パワーポイントを実践で使えてよかった」など、前向きな記述が多く、うれしいです。なにより、それは、学生さんが主体的に努力した結果が結実したものだと思います。教員の授業計画に全力で応えてくれた学生さんの努力が良い結果をもたらした、と私は信じています。また、「グループワークの時間が短い」というご指摘もあり、クラスの人数や進め方等を勘案して、さらに工夫していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

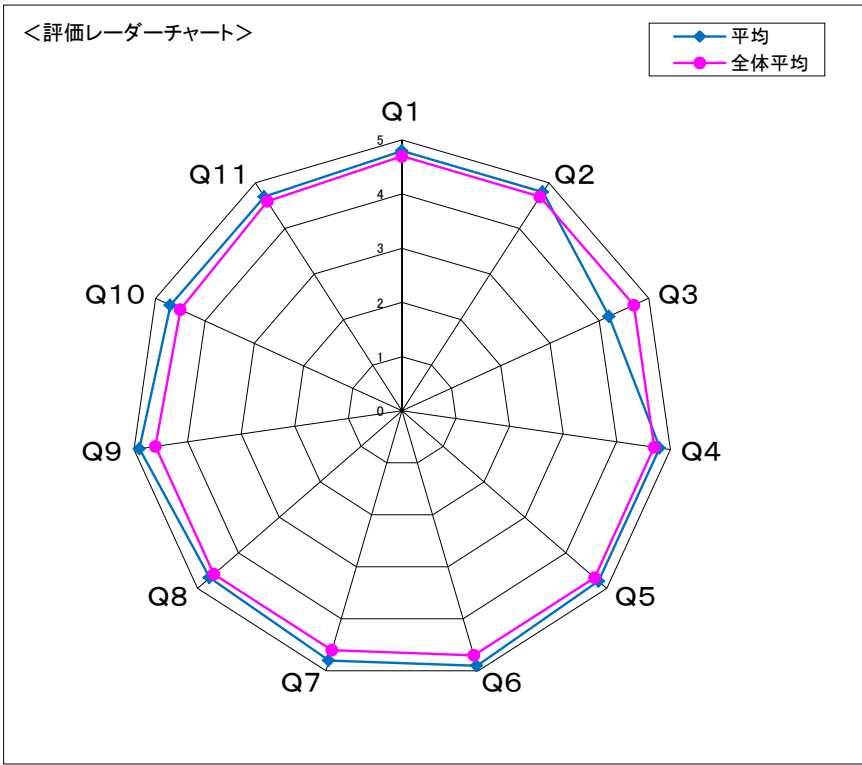
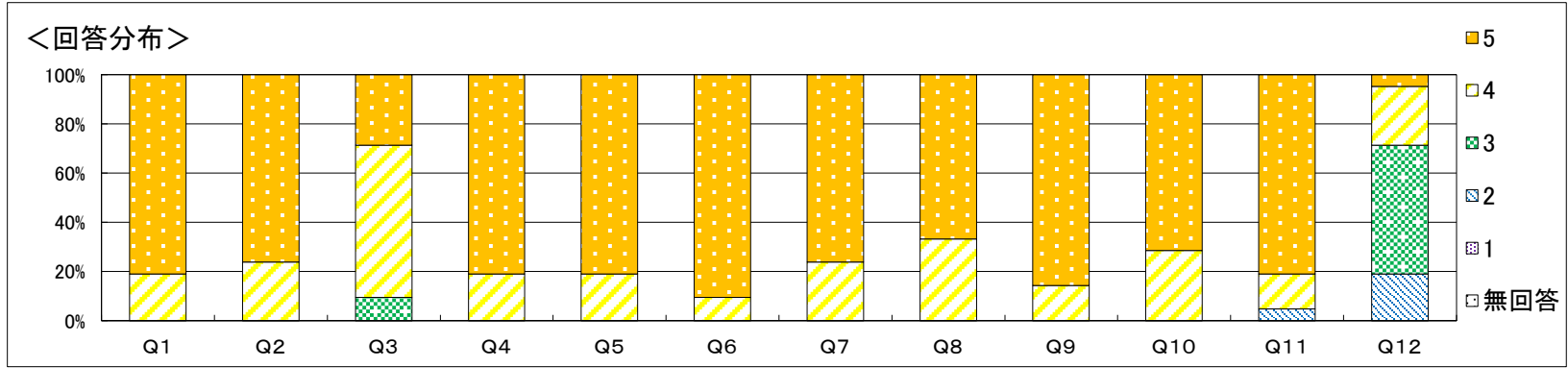
11問の回答の平均値が4.9と高い評価をいただき、うれしい限りです。そして、なにより、11問の中で、否定的回答が0であったこと、11項目全部が各質問の平均を上回ったことがうれしいです。学生さんが、授業の趣旨をよく理解して、授業目標の達成に向けて最善の努力をした結果だと思っています。素晴らしい成長を遂げたと思います。

科目名	(100249) C00410発達と学習の心理学		
学科	栄養学科	履修者数	22人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	選択	回収率	95.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	5	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	13	2	0	－	0	4.2	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	2	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	5	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	14	7	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	3	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	6	0	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	3	0	1	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	11	4	－	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業毎に学びのレポートのフィードバックを行い、学生の疑問や質問に対してコメント述べていたので、その振り返りの学びについては、高評価を得ている。
初めて担当した授業であったので、シラバス通りの授業の進行にならなかったもので、次年度は調整していきたい。

結果全体に対するコメント

予習に関わる時間が全体的に少ないので、予習の意味の確認と予習課題とともに配布資料を事前に配布して予習に向き合う学び形にしていきたい。

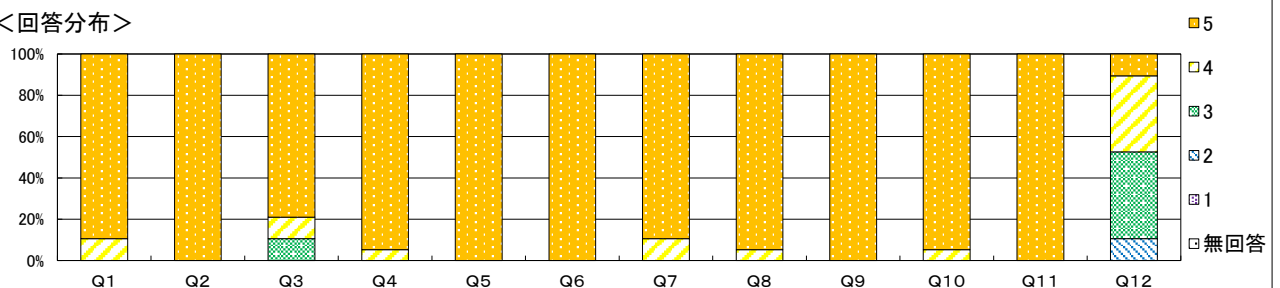
科目名	(100136) C00510特別支援教育論		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	2	回収数	19人
必修・選択の別	選択	回収率	90.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

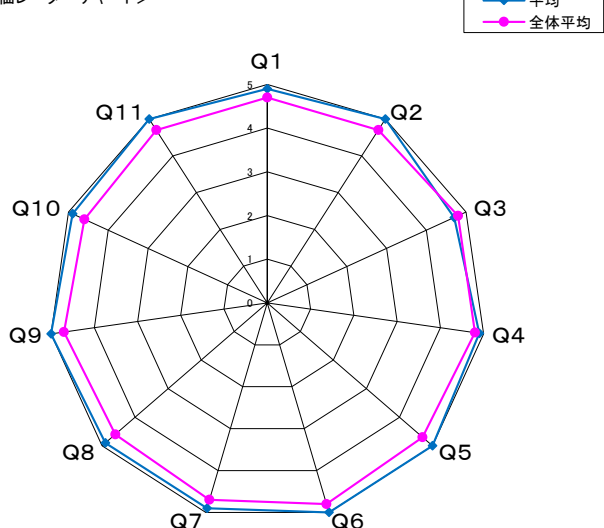
[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価リーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

特別支援教育に関して、関心を持って頂けて良かったと思います。
事例を基に話をしたので、具体的にイメージしやすく、障害のある子どもの抱えている課題について理解していただけた理由かなと思います。

結果全体に対するコメント

授業がシラバスの計画より遅れてしまったので、濃淡をつけて講義をしました。特別支援教育は教職課程の中で必修ですので、押さえるべきところを精選し改善していきたいと思います。

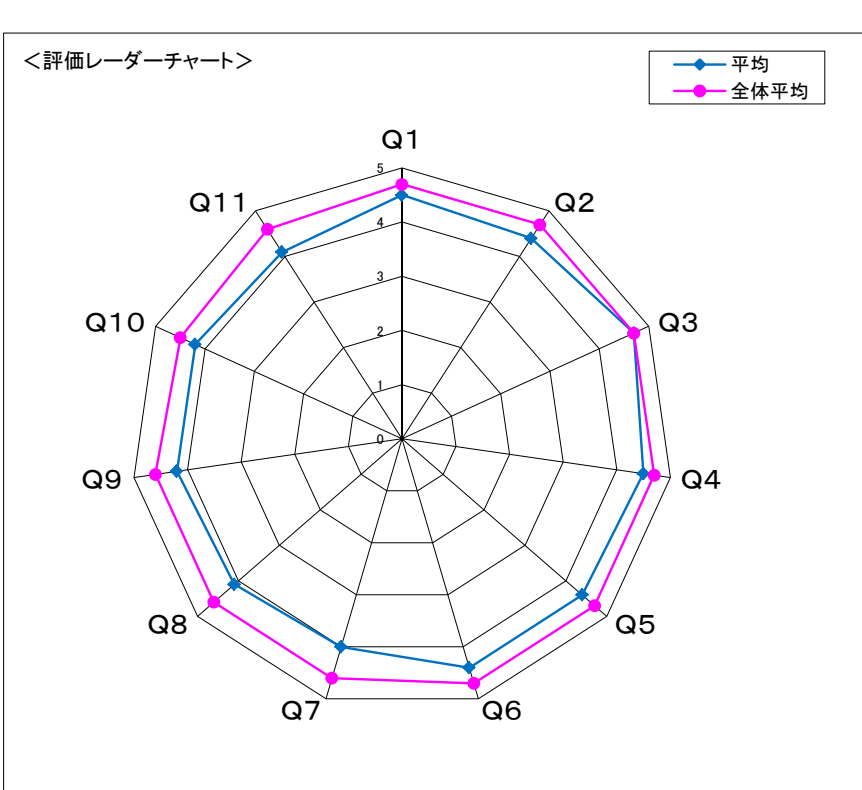
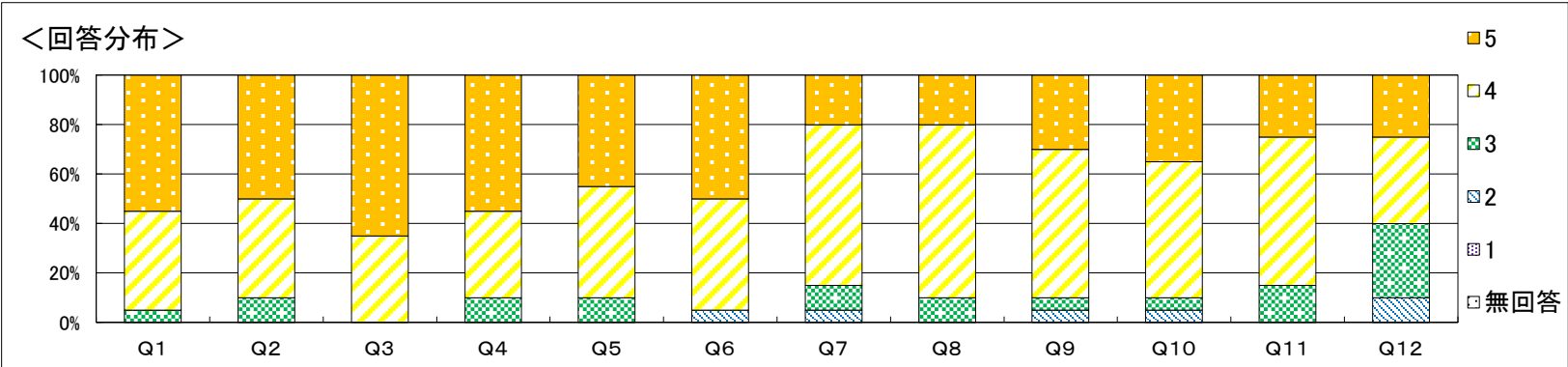
また、学生の自己学習のための課題を工夫し、授業とのリンクを一層深めていきたいと思います。

科目名	(100250) C00610教育課程論		
学科	栄養学科	履修者数	22人
学年	1	回収数	20人
必修・選択の別	選択	回収率	90.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	8	1	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	8	2	0	－	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	7	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	7	2	0	－	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	9	2	0	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	9	0	1	－	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	13	2	1	－	0	4.0	4.6
8. 授業の内容を理解できた	4	14	2	0	－	0	4.1	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	12	1	1	－	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	11	1	1	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	12	3	0	－	0	4.1	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	7	6	2	－	0	3.8	3.0
							4.3	4.5

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・課題が多く、提出期限が短かった。
- ・模擬授業の準備と試験期間が重複して大変だった。
- ・先生の態度と発言が威圧的で怖かった。
- ・途中でいうことを変えないで欲しい。スライドの文字が多すぎて見づらい(どこが大切なかわからない)。

- ・課題が多いのは思考力の高い良質な教員育成のためですが、提出期限は4年次生より数日長くしています。
- ・模擬授業と試験期間が重複したのは難しい問題ですが、どちらもシラバス通りの内容のはずです。
- ・態度が威圧的と思われたのは残念ですが、教師は声の大きさが命です。
- ・途中の指示が変わったのは理由があり、今後しっかり説明します。
- ・スライドの見やすさは次年度に向けて改善します。

結果全体に対するコメント

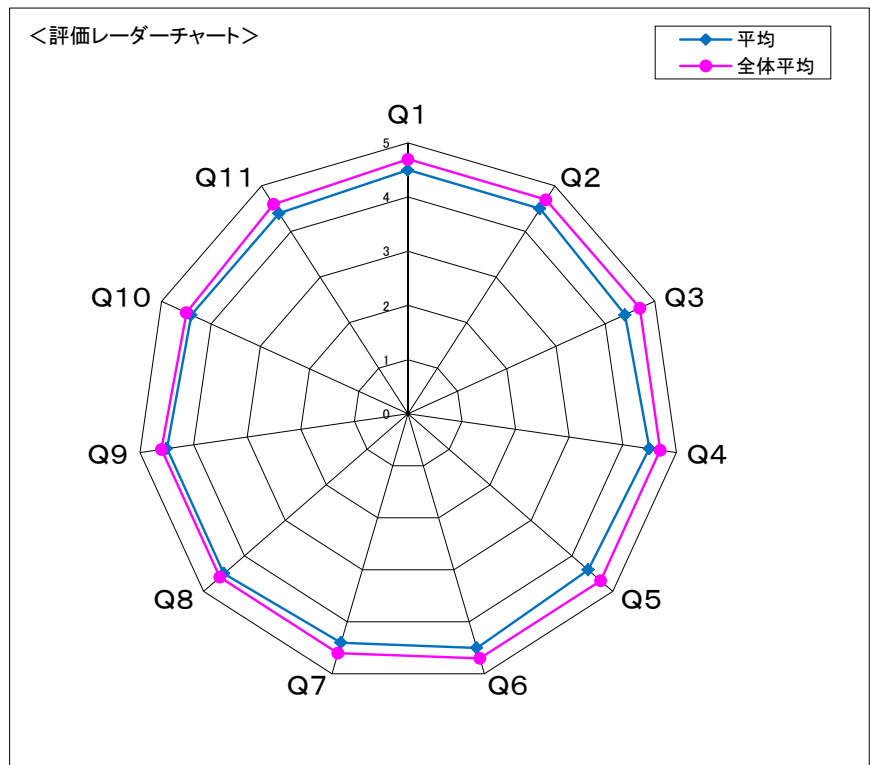
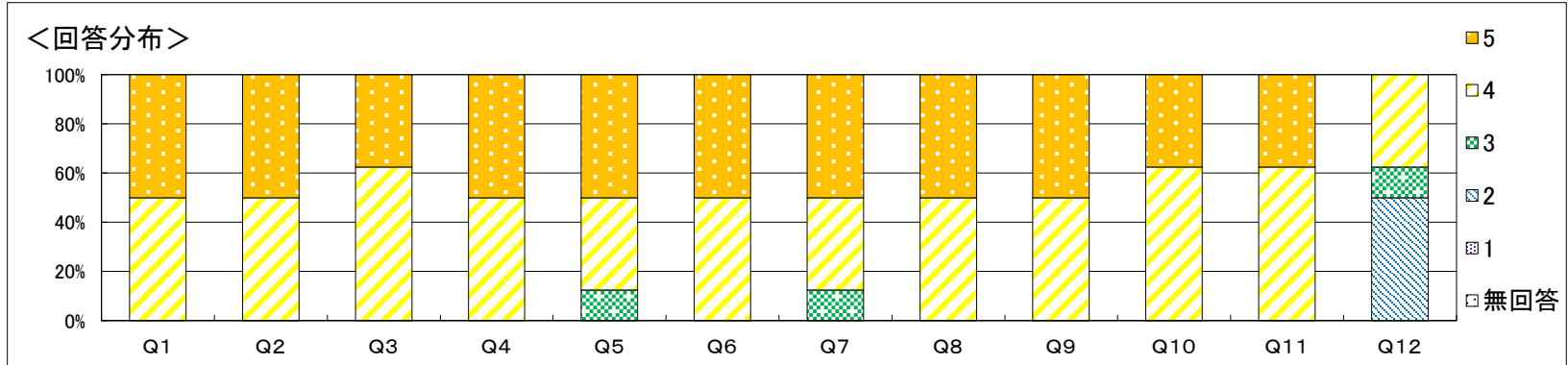
- ・しっかりと授業に取り組んでいた点は大変良かったと思います。
- ・教職課程コアカリキュラムに準じた授業は国のルールであり、学生の皆さんの努力が求められます。
- ・今後とも質の高い栄養教諭を育成するために授業改善に努めます。

科目名	(100251) C00710道德教育論		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	38.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	4	0	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	4	0	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	3	5	0	0	－	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	4	0	0	－	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	3	1	0	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	4	4	0	0	－	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	3	1	0	－	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	4	4	0	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	4	0	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	5	0	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	5	0	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	1	4	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

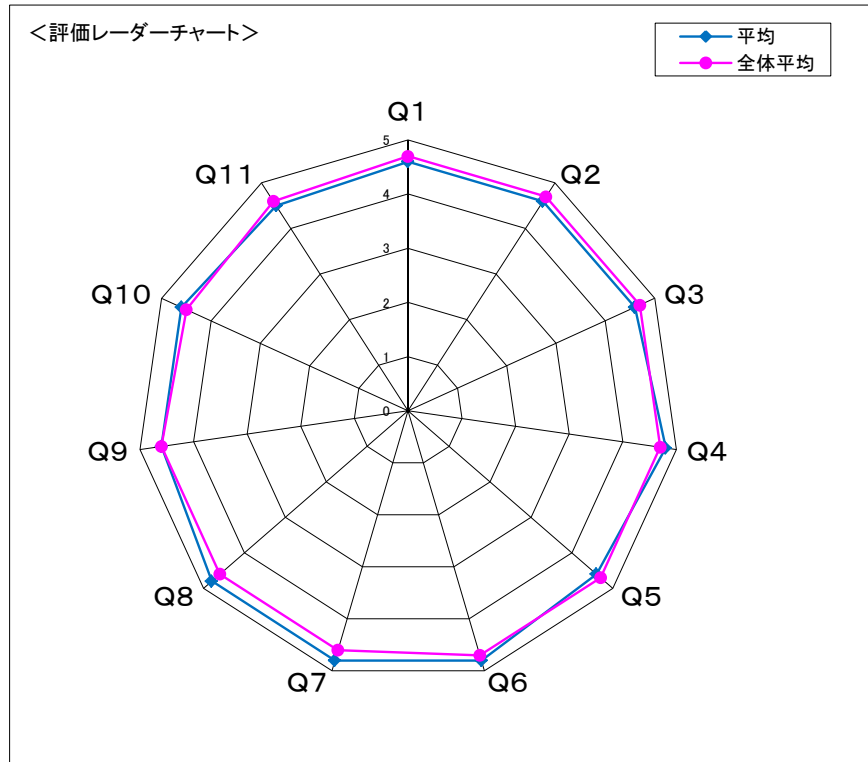
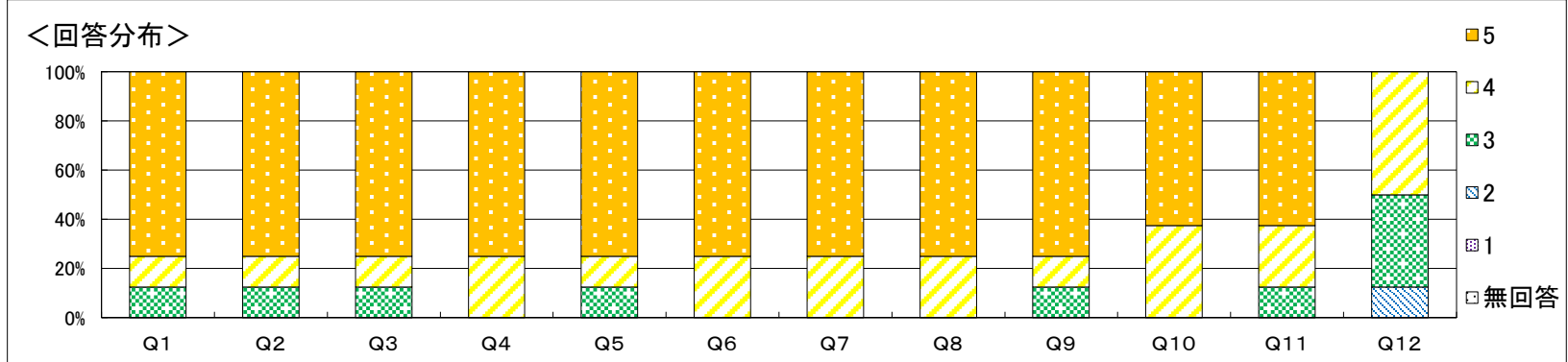
・まずは、授業評価のアンケート回収率を上げるような講義を実践していかなばならないと考える。
回収率30%台のアンケート結果から分析したものでは甚だ有意性すら伺えない。

科目名	(100252) C00910特別活動論		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	38.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	1	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	1	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	1	1	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	2	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	1	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	2	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	2	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	6	2	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	1	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	3	0	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	2	1	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	3	1	－	0	3.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

●模擬授業ができてよかったとのコメントがあり、喜んでいきます。体験型の授業を組んで、大学の学務課の応援を受けて準備した甲斐がありましたし、大きな成果を上げたと思います。今後、さらに、授業力を磨いてください。

結果全体に対するコメント

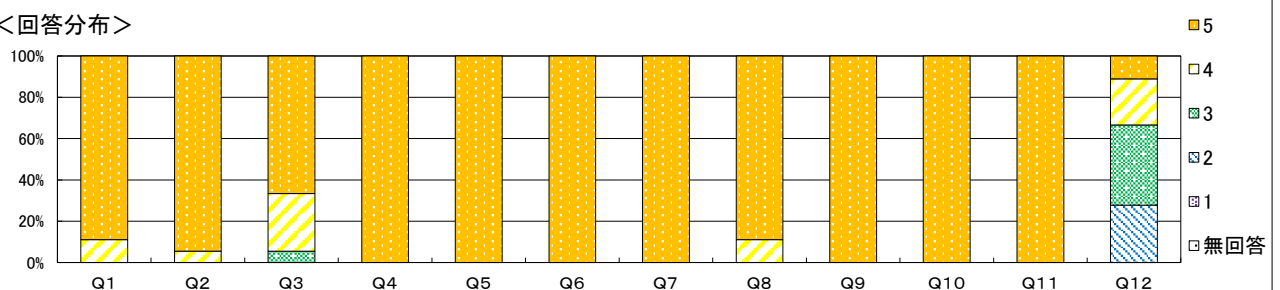
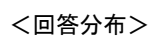
今回は、最後の授業で授業評価入力の時間がほとんどとれなかったことで、8人の回答にとどまったことから、正確な授業評価にならないと思われますが、そうした中においても、全体としては、おおむね評価平均を超えられたと考えています。特に4.8以上の評価項目が4項目あったのはありがたいと思います。さらに精進していきます。

科目名	(100137) C01010教育方法論		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	2	回収数	18人
必修・選択の別	選択	回収率	85.7%

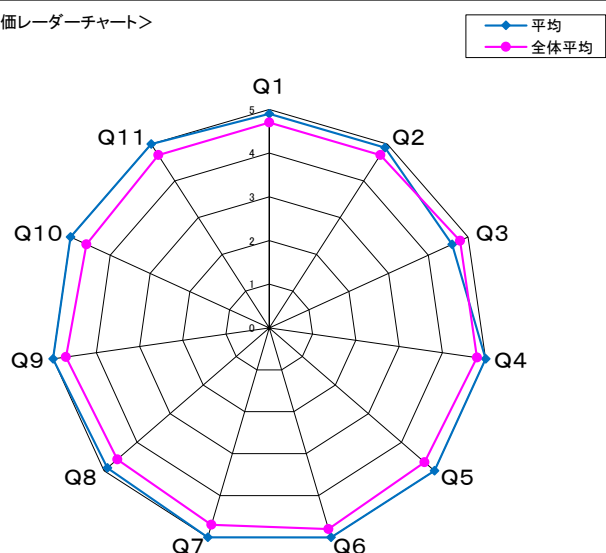
項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

グループディスカッションや課題をグループで探求するなどアクティブラーニングを取り入れた授業を今後も展開していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

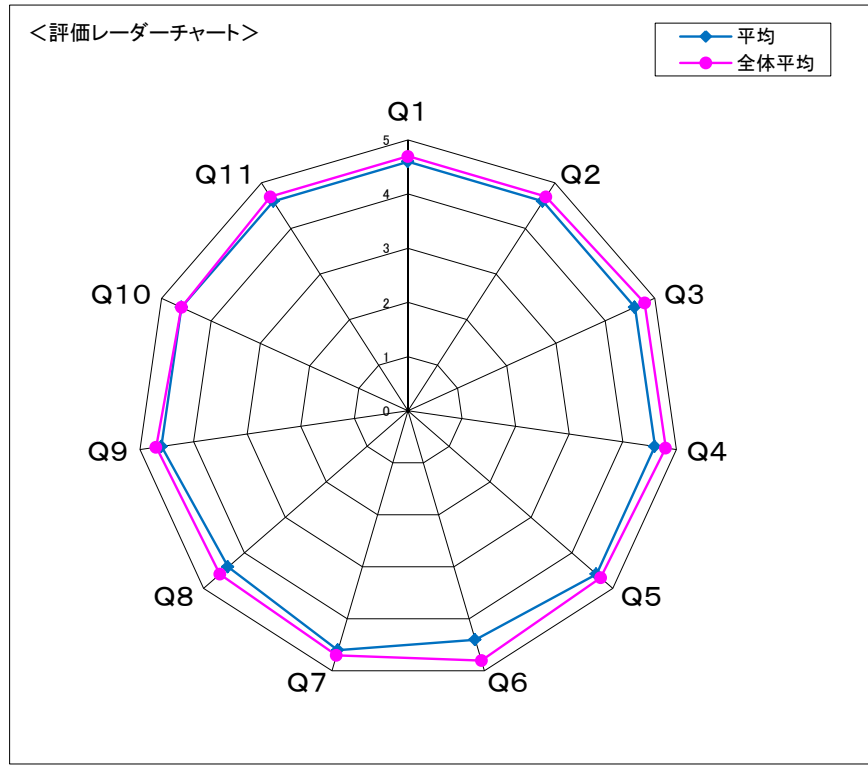
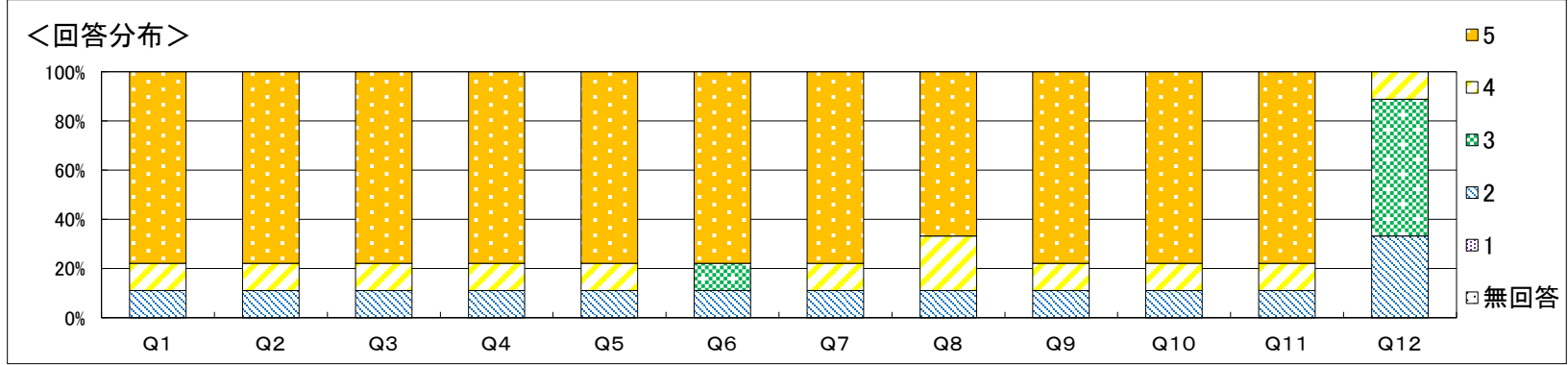
触れるべき学習内容が多く、加えて、アクティブラーニングを積極的に取り入れたため、シラバス通りに授業が進みませんでした。限られた授業回数(8回)を踏まえて、シラバスの検討、アクティブラーニングの活用を図っていきたくと思います。予習課題の見直しも必要と思われる。

科目名	(100138) C01110教育におけるICT活用論		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	2	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	42.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	1	0	1	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	1	0	1	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	1	0	1	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	1	0	1	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	1	0	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	0	1	1	－	0	4.4	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	1	0	1	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	2	0	1	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	1	0	1	－	0	4.6	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	1	0	1	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	1	0	1	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	5	3	－	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

(特にありません)

結果全体に対するコメント

準備学修や、授業後の課題など、シラバス通り指示した。しかし、Q12に対する結果は非常に低い。次年度に向けて改善を検討しなくてはならない。

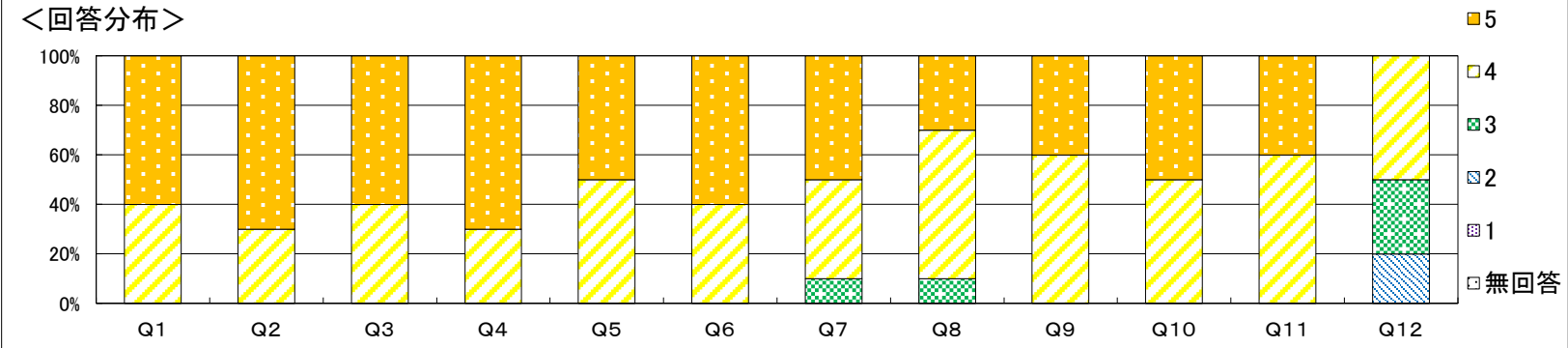
科目名	(100253) C01210生徒指導論		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	2	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	47.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

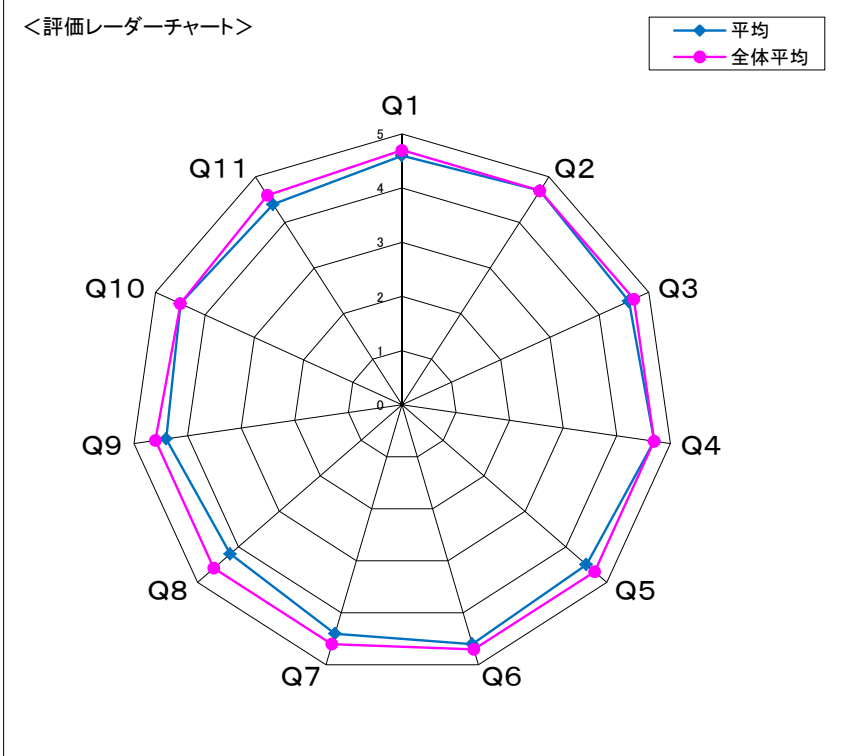
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	4	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	3	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	4	0	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	3	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	5	0	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	4	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	4	1	0	－	0	4.4	4.6
8. 授業の内容を理解できた	3	6	1	0	－	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	6	0	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	5	0	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	6	0	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	5	3	2	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

紙のレジメ(資料)配布や紙でのレポート提出が嫌でした。資料はPDFでも配布してほしい。

紙の配布を希望する人も多いと思いますし、印刷物を授業中にしっかり見れる長所もあります。ご意見は今後の授業改善のヒントとさせていただきます。

結果全体に対するコメント

・授業中に、授業評価アンケートをT-NAVI提出するように指示したにもかかわらず、提出率が低いのは残念でした。

・しっかりと思考して生徒指導のできる栄養教諭を養成するために、今後とも授業改善に努めたい。

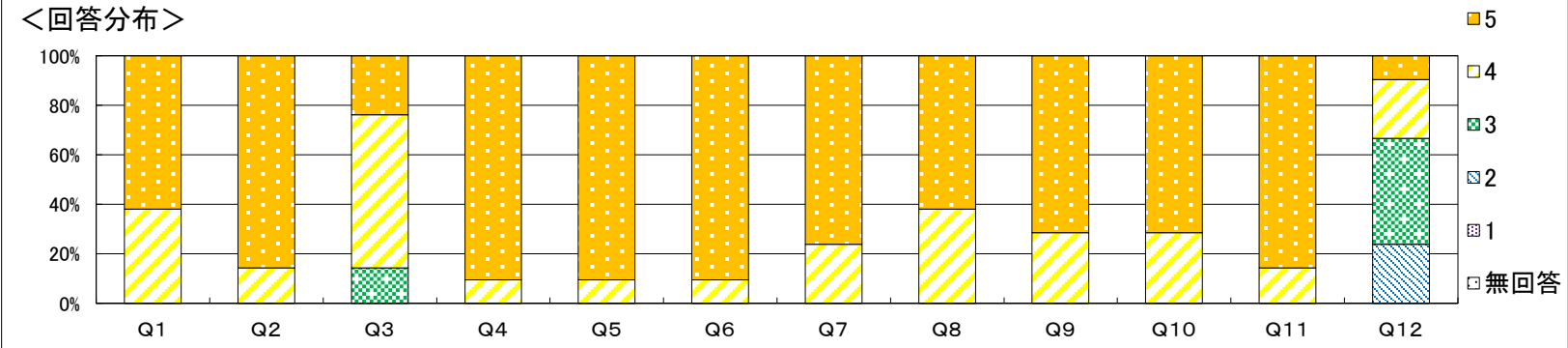
科目名	(100254) C01310カウンセリング概論		
学科	栄養学科	履修者数	22人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	選択	回収率	95.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

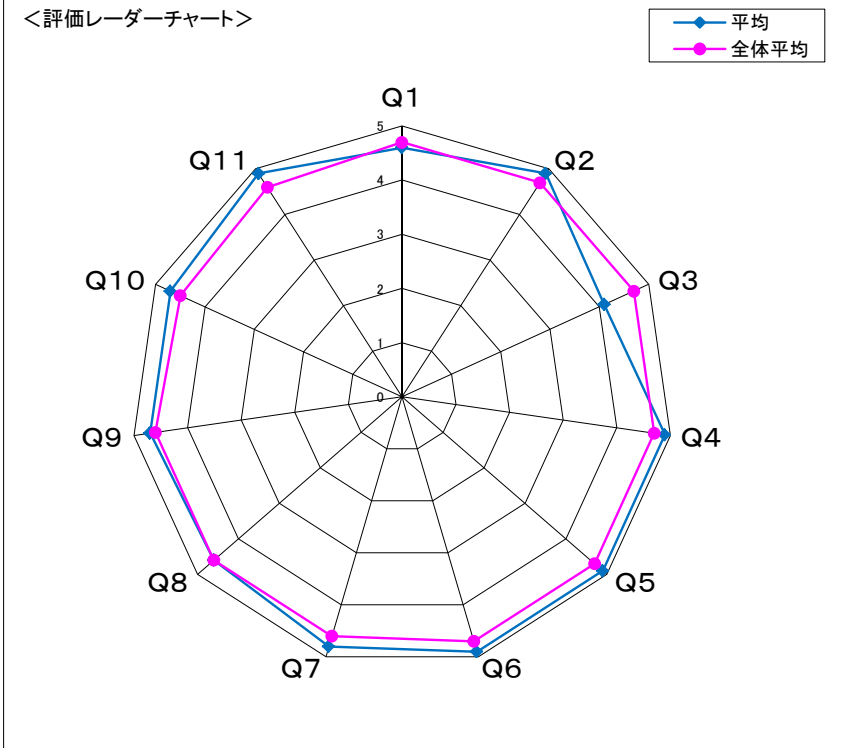
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	8	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	13	3	0	－	0	4.1	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	2	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	2	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	2	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	5	0	0	－	0	4.8	4.6
8. 授業の内容を理解できた	13	8	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	6	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	6	0	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	3	0	0	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	5	9	5	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業内容が、学校における生徒指導上の課題(不登校、いじめ等)であり、当事者を理解すること、関わり方についての講義であったので、学生にとって大変身近で、経験してきた課題でもあり、関心が高かったことが窺われる。
初めて講義をする科目であったため、シラバス通りに進行せず、次年度の課題としたい。

結果全体に対するコメント

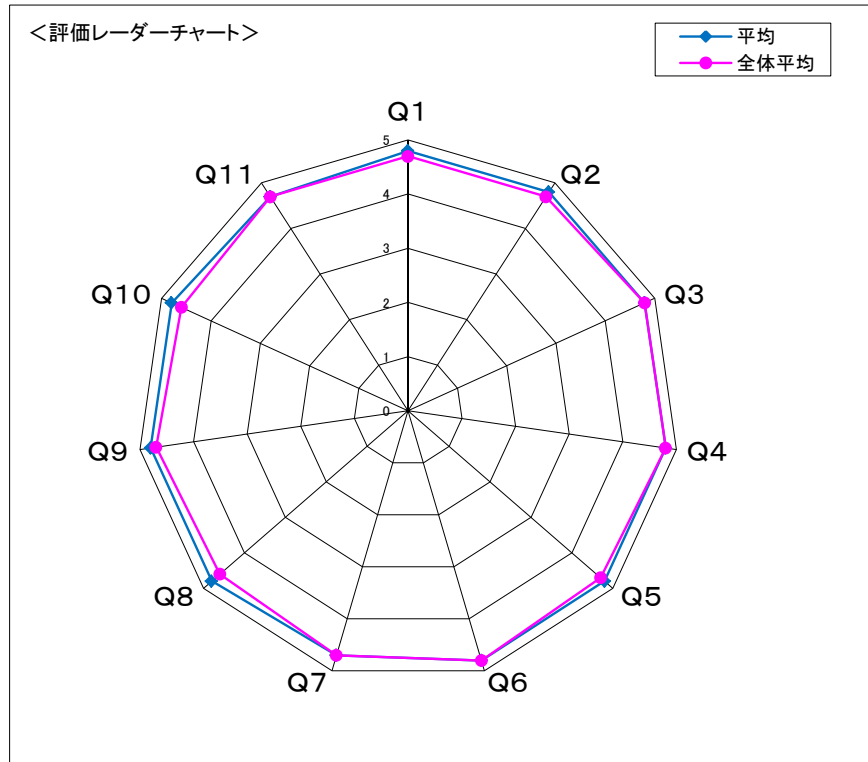
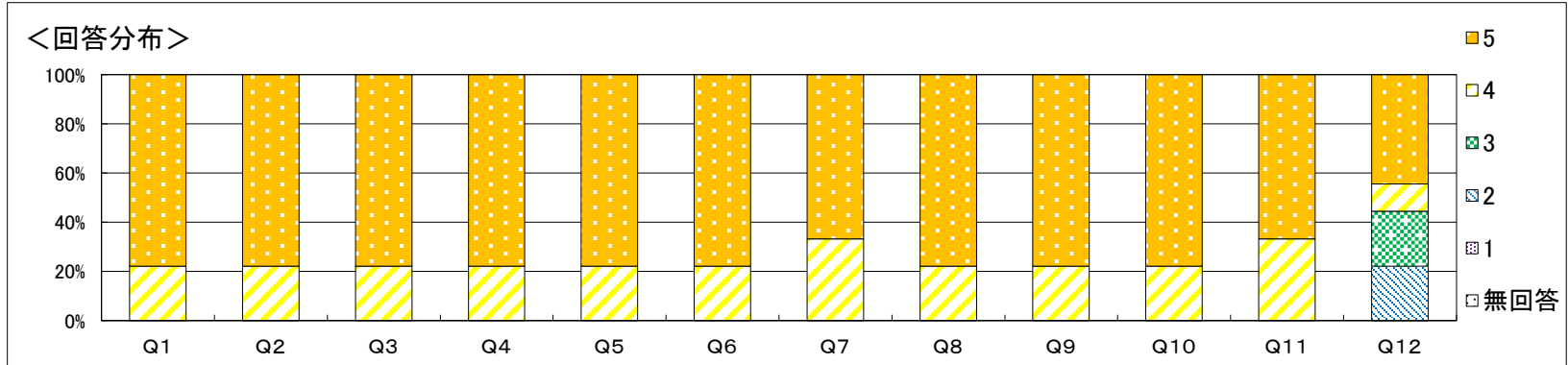
予習時間が短い状況であったので、予習についての説明と予習課題と授業との関係を示し、学生が取り組めるようにしていきたい。

科目名	(100140) C01310栄養教育実習事前事後指導		
学科	栄養学科	履修者数	12人
学年	4	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	75.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	2	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	2	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	2	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	2	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	2	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	2	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	3	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	2	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	2	0	0	－	0	4.8	4.7
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	2	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	3	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	1	2	2	－	0	3.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

1)改善点や適切でなかった点、意見・要望はなく、良かった点が2件ありました。

結果全体に対するコメント

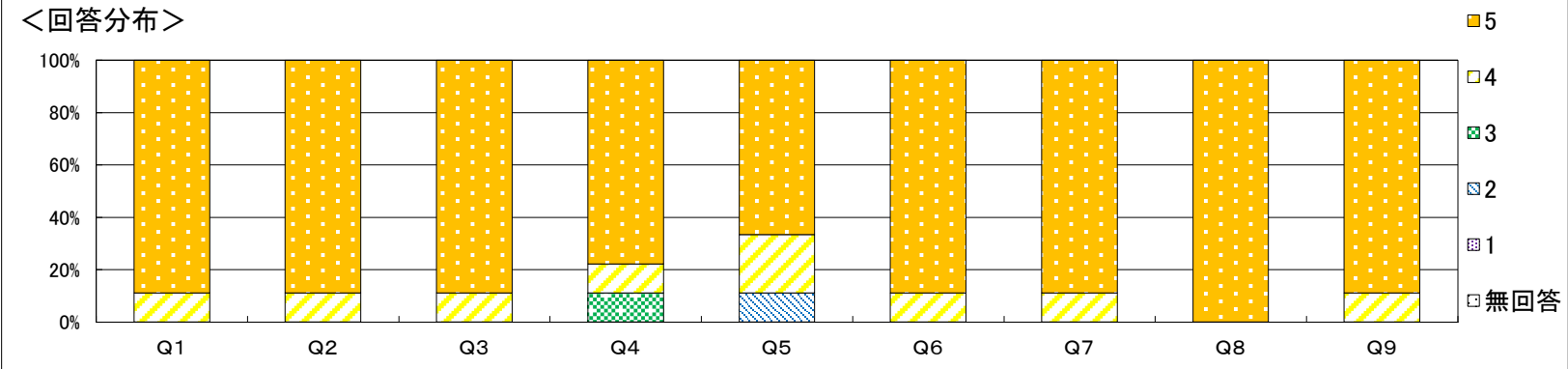
◎本授業においては、教育実習に行く前の指導案作りや、模擬授業の実施が良い効果を上げていることが分かりました。今後とも、質の高い栄養教諭を育成できるよう、充実した指導に努めてまいります。

科目名	(300007) C01410栄養教育実習		
学科	栄養学科	履修者数	13人
学年	4	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	69.2%

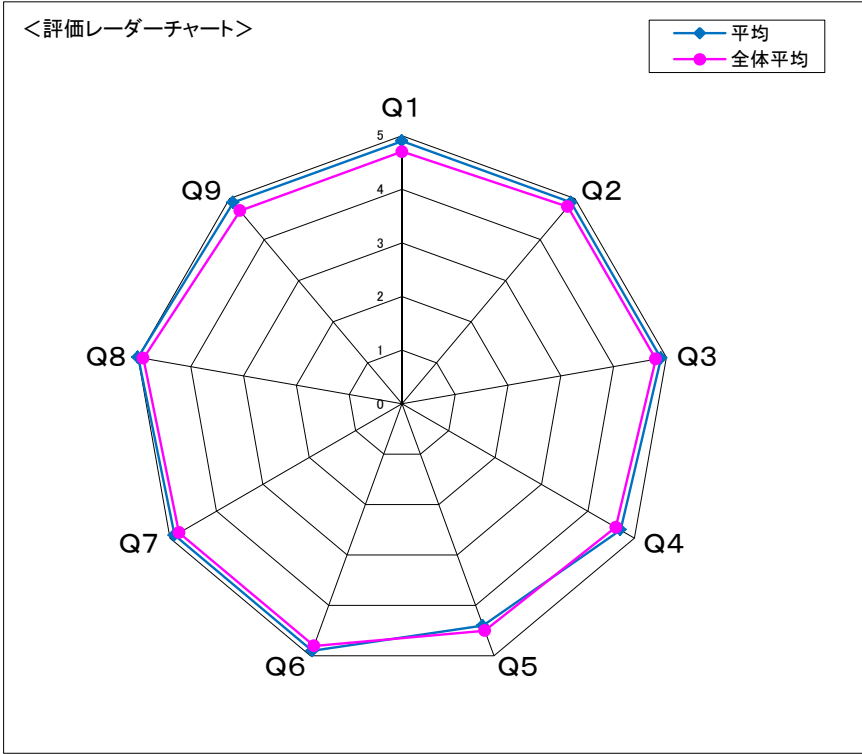
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	8	1	0	0	－	0	4.9	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	8	1	0	0	－	0	4.9	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	8	1	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	7	1	1	0	－	0	4.7	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	6	2	0	1	－	0	4.4	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	8	1	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	8	1	0	0	－	0	4.9	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	9	0	0	0	－	0	5.0	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	8	1	0	0	－	0	4.9	4.7

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
積極的に学びに望み、それぞれに得たものがある
ことがコメントからわかり、嬉しく思います。

実習記録の書き方について意見をもらいました。1
校用ではなく、実習先全体に対応したものにする必
要はありますが、柔軟性をもてるように検討します。

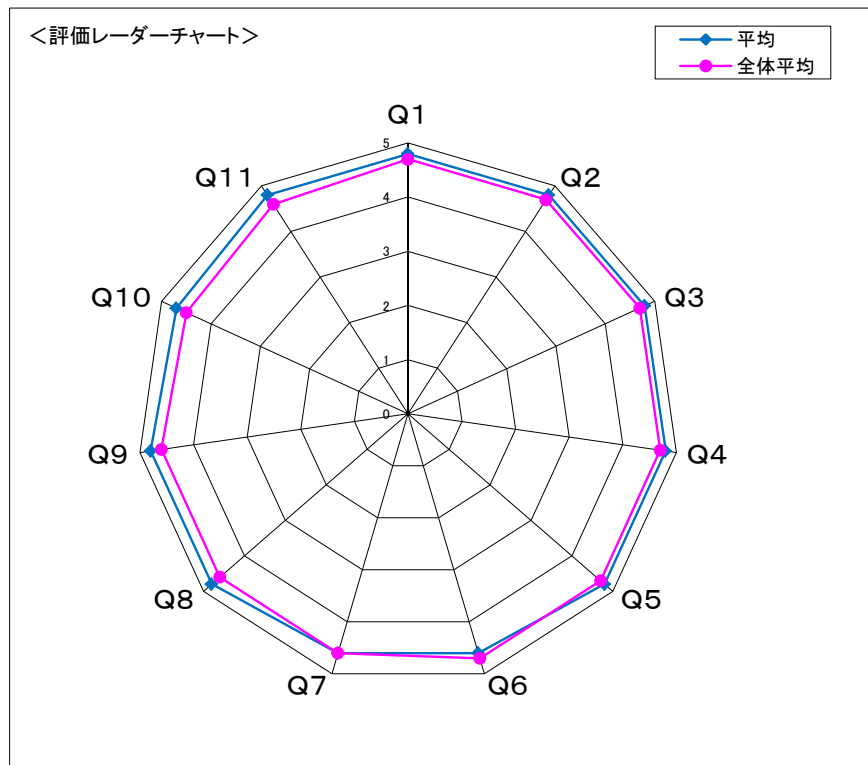
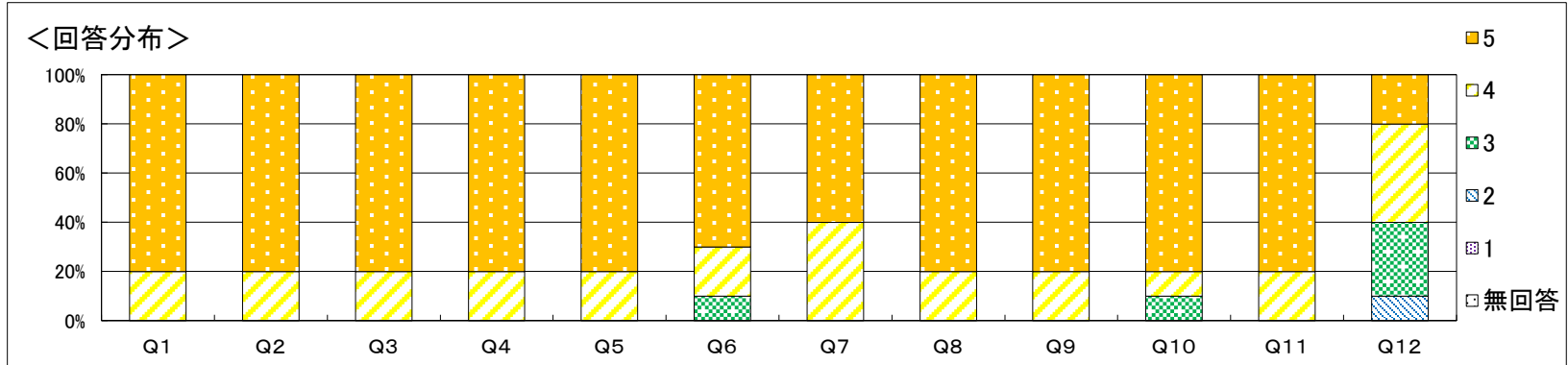
結果全体に対するコメント
皆さん、授業を通して、自身と向き合い、他者と協
力・刺激しあい、準備・実習、それぞれから得られる
学びを得ていたと思います。思いやりと積極的な姿
勢はこれからの大学生活での学びにも活かしてくだ
さい。

科目名	(100255) C01510教職実践演習(栄養教諭)		
学科	栄養学科	履修者数	12人
学年	4	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	83.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	2	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	8	2	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	2	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	2	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	2	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	2	1	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	4	0	0	－	0	4.6	4.6
8. 授業の内容を理解できた	8	2	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	2	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	1	1	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	2	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	3	1	－	0	3.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「他の学生とたくさん意見交換できて良かったです。」
「模擬授業や動画作成などを通して教員としての技術を身につけることが出来た。」との意見をいただきました。実践力を身につけられるよう、今後も授業改善していきます。

結果全体に対するコメント

今後も、「さらに学びを広げたいと感じる」授業になるよう、工夫していきます。